

平成26年度

主要施策の成果及び予算執行の実績報告書

つくば市

## 目 次

一般会計	1
歳入予算執行状況	9
事業の目的，概要，成果及び効果	
1 議会費	21
2 総務費	22
3 民生費	101
4 衛生費	179
5 労働費	222
6 農林水産業費	226
7 商工費	249
8 土木費	268
9 消防費	299
10 教育費	314
11 災害復旧費	383
12 公債費	383
13 諸支出金	384
14 予備費	392
国民健康保険特別会計	393
下水道事業特別会計	416
後期高齢者医療特別会計	429
作岡財産区特別会計	435
つくば市等公平委員会特別会計	439
介護保険事業特別会計	442
附 表	
基金の状況について	473
職員給与関係経費明細	474

# 一 般 会 計

## 主要な施策の成果及び予算執行の実績について

地方自治法第233条第5項の規定に基づき、平成26年度つくば市一般会計における主要な施策の成果及び予算執行の実績について報告いたします。

平成27年9月2日

つくば市長 市 原 健 一

## 平成26年度つくば市一般会計予算執行の概要について

平成26年度は、筑波山に代表される自然や歴史、文化、そして研究学園都市がもたらした科学技術等の知財、これら資源を紡いで、未来の発展へとつなぐまちづくりを「オールつくば」で進め、「住んでみたいまち、快適で住みやすいまちをつくる」「活力ある自立都市をつくる」「スポーツのまちをつくる」の3つの視点をもって取り組み、市民生活の質を高めてまいりました。

予算については、歳入面では、大企業を中心に企業収益の改善等を背景に増収の期待感はあるものの、先行き不透明な要因もあり、今後の見通しについては予断を許さない状況でした。一方、歳出面では、社会保障関係経費や経常的な経費の増加など、厳しい状況が続くことが予想されました。

そのような状況を踏まえ、「行政改革の推進」、「選択と集中」の観点に立ち、事業の必要性や費用対効果について精査し、限られた財源の重点的かつ効果的な予算配分に努めました。

決算については、歳入が78,660,042千円（前年比5,927,727千円、8.2%増）、歳出が74,969,854千円（前年比6,444,558千円、9.4%増）となり、歳入は、繰越金や繰入金などが減少しましたが、地方税、国県支出金や地方債などの増加により前年度を上回り、歳出においては、積立金などが減少しましたが、学校用地取得費、児童福祉費などの増加により、前年度を上回る決算規模となりました。

歳入面は、市税では個人・法人市民税や固定資産税の増加により、前年比1,805,749千円の増、総額では41,507,814千円となりました。また、地方交付税は普通交付税の減少により、前年比109,603千円減の1,931,826千円となりました。市債は、学校用地取得事業債や新消防庁舎建設事業債などの増加により、前年度比3,032,277千円増の7,166,602千円の発行となりました。

歳出面では、民生費と教育費が増加しました。民生費は、子育て支援や福祉サービスなどにより、前年度比10.5%、2,571,318千円増の27,043,006千円、教育費は、（仮称）葛城北部学園学校用地取得・（仮称）みどりの学園学校用地取得事業などにより、前年度比38.4%、3,655,457千円増の13,169,081千円となりました。

この結果、収支状況は、実質収支が減少し、単年度収支及び実質単年度収支は、ともに赤字となりました。また、経常収支比率は91.1%、公債費負担比率は11.6%となっています。

以上、平成26年度つくば市一般会計決算の概要であります。主要な施策の成果及び予算執行の実績の主なものは、次のとおりです。

平成26年度 一般会計決算収支の状況

(単位:千円)

区 分	平成26年度 A	平成25年度 B	差引増減額 A - B	増 減 率
歳 入 総 額 C	78,660,042	72,732,315	5,927,727	8.2
歳 出 総 額 D	74,969,854	68,525,296	6,444,558	9.4
歳入歳出差引額 (C - D) E	3,690,188	4,207,019	516,831	12.3
翌年度に繰り越すべき財源 F	1,718,741	1,870,016	151,275	8.1
実 質 収 支 (E - F) G	1,971,447	2,337,003	365,556	15.6
単 年 度 収 支 H	365,556	985,987	620,431	—
積 立 金 I	3,274	330,171	326,897	99.0
繰 上 償 還 額 J	0	179,701	179,701	100.0
積立金取崩し額 K	411,677	363,017	48,660	13.4
実質単年度収支 (H+I+J-K) L	773,959	839,132	65,173	—

款 別 歳 入 決 算 額 比 較 表

(単位:千円)

科 目	年度	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 に 対 する 増 減 額	収 入 割 合		
						予 算 対	調 定 対	歳 入 計
市 税	26	41,083,374	44,514,366	41,507,814	424,440	101.0%	93.2%	52.7%
	25	39,183,643	43,072,059	39,702,065	518,422	101.3%	92.2%	54.6%
地 方 譲 与 税	26	901,100	873,972	873,972	27,128	97.0%	100.0%	1.1%
	25	940,500	907,978	907,978	32,522	96.5%	100.0%	1.2%
利 子 割 交 付 金	26	73,700	61,970	61,970	11,730	84.1%	100.0%	0.1%
	25	89,300	74,374	74,374	14,926	83.3%	100.0%	0.1%
配 当 割 交 付 金	26	142,600	248,452	248,452	105,852	174.2%	100.0%	0.3%
	25	51,900	123,658	123,658	71,758	238.3%	100.0%	0.2%
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	26	9,900	147,634	147,634	137,734	1491.3%	100.0%	0.2%
	25	24,800	206,794	206,794	181,994	833.8%	100.0%	0.3%
地 方 消 費 税 交 付 金	26	2,780,600	2,621,389	2,621,389	159,211	94.3%	100.0%	3.3%
	25	2,229,000	2,202,581	2,202,581	26,419	98.8%	100.0%	3.0%
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	26	81,197	85,810	85,810	4,613	105.7%	100.0%	0.1%
	25	65,726	90,436	90,436	24,710	137.6%	100.0%	0.1%
自 動 車 取 得 税 交 付 金	26	106,400	99,162	99,162	7,238	93.2%	100.0%	0.1%
	25	212,900	216,444	216,444	3,544	101.7%	100.0%	0.3%
地 方 特 例 交 付 金	26	130,264	130,264	130,264	0	100.0%	100.0%	0.2%
	25	122,804	122,804	122,804	0	100.0%	100.0%	0.2%
地 方 交 付 税	26	1,694,151	1,931,826	1,931,826	237,675	114.0%	100.0%	2.5%
	25	2,064,311	2,041,429	2,041,429	22,882	98.9%	100.0%	2.8%
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	26	39,312	32,866	32,866	6,446	83.6%	100.0%	0.0%
	25	40,376	36,445	36,445	3,931	90.3%	100.0%	0.1%
分 担 金 及 び 負 担 金	26	1,422,903	1,545,682	1,413,370	9,533	99.3%	91.4%	1.8%
	25	1,360,407	1,479,058	1,340,057	20,350	98.5%	90.6%	1.8%
使 用 料 及 び 手 数 料	26	1,351,507	1,612,589	1,361,844	10,337	100.8%	84.5%	1.7%
	25	1,338,387	1,620,494	1,362,148	23,761	101.8%	84.1%	1.9%
国 庫 支 出 金	26	9,467,629	9,452,012	9,244,635	222,994	97.6%	97.8%	11.8%
	25	9,440,598	8,835,295	8,505,132	935,466	90.1%	96.3%	11.7%
県 支 出 金	26	4,910,614	4,593,146	4,429,925	480,689	90.2%	96.4%	5.6%
	25	3,999,584	3,953,097	3,825,631	173,953	95.7%	96.8%	5.3%
財 産 収 入	26	103,245	122,704	122,702	19,457	118.8%	100.0%	0.2%
	25	105,353	117,279	117,279	11,926	111.3%	100.0%	0.3%
寄 附 金	26	12,442	15,093	15,093	2,651	121.3%	100.0%	0.0%
	25	33,238	36,784	36,784	3,546	110.7%	100.0%	0.1%
繰 入 金	26	1,004,126	937,467	937,467	66,659	93.4%	100.0%	1.2%
	25	1,180,195	1,172,671	1,172,671	7,524	99.4%	100.0%	1.6%
繰 越 金	26	4,207,018	4,207,019	4,207,019	1	100.0%	100.0%	5.3%
	25	4,623,618	4,623,618	4,623,618	0	100.0%	100.0%	6.4%
諸 収 入	26	1,904,670	2,115,313	2,020,226	115,556	106.1%	95.5%	2.5%
	25	1,828,774	1,993,774	1,889,662	60,888	103.3%	94.8%	2.6%
市 債	26	7,842,204	7,189,102	7,166,602	675,602	91.4%	99.7%	9.1%
	25	5,962,960	4,134,325	4,134,325	1,828,635	69.3%	100.0%	5.7%
歳 入 合 計	26	79,268,956	82,537,838	78,660,042	608,914	99.2%	95.3%	100.0%
	25	74,898,374	77,061,397	72,732,315	2,166,059	97.1%	94.4%	100.0%

## 市 税 収 入 実 績 比 較 表

(単位:千円)

科 目	年度	区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	徴 収 率
市 民 税	26	現年課税分	19,151,882	19,344,762	19,078,279	958	266,408	98.6%
		滞納繰越分	226,409	1,330,739	294,118	139,587	897,281	22.1%
		計	19,378,291	20,675,501	19,372,397	140,545	1,163,689	93.7%
	25	現年課税分	18,377,889	18,549,389	18,278,469	1,084	270,630	98.5%
		滞納繰越分	240,435	1,460,881	264,600	133,321	1,063,060	18.1%
		計	18,618,324	20,010,270	18,543,069	134,405	1,333,690	92.7%
固 定 資 産 税	26	現年課税分	18,006,395	18,572,153	18,247,022	2,505	324,765	98.2%
		滞納繰越分	268,184	1,610,165	396,583	222,701	990,946	24.6%
		計	18,274,579	20,182,318	18,643,605	225,206	1,315,711	92.4%
	25	現年課税分	17,024,165	17,764,447	17,383,436	1,795	380,113	97.9%
		滞納繰越分	322,546	1,684,492	342,233	111,790	1,230,529	20.3%
		計	17,346,711	19,448,939	17,725,669	113,585	1,610,642	91.1%
軽自動車税	26	現年課税分	301,168	324,507	312,317	104	12,150	96.2%
		滞納繰越分	8,826	49,687	8,817	7,191	33,698	17.7%
		計	309,994	374,194	321,134	7,295	45,848	85.8%
	25	現年課税分	282,404	310,777	298,414	77	12,299	96.0%
		滞納繰越分	8,734	54,390	8,872	8,078	37,447	16.3%
		計	291,138	365,167	307,286	8,155	49,746	84.1%
市 た ば こ 税	26	現年課税分	1,543,961	1,560,879	1,560,879	0	0	100.0%
		滞納繰越分	0	0	0	0	0	-
		計	1,543,961	1,560,879	1,560,879	0	0	100.0%
	25	現年課税分	1,444,530	1,610,438	1,610,438	0	0	100.0%
		滞納繰越分	0	0	0	0	0	-
		計	1,444,530	1,610,438	1,610,438	0	0	100.0%
特 別 土 地 保 有 税	26	現年課税分	0	0	0	0	0	-
		滞納繰越分	0	0	0	0	0	0.0%
		計	0	0	0	0	0	0.0%
	25	現年課税分	0	0	0	0	0	-
		滞納繰越分	1	0	0	0	0	0.0%
		計	1	0	0	0	0	0.0%
入 湯 税	26	現年課税分	10,860	10,795	10,526	0	269	97.5%
		滞納繰越分	1	1,173	29	0	1,144	2.5%
		計	10,861	11,968	10,555	0	1,413	88.2%
	25	現年課税分	11,220	10,553	10,229	0	324	96.9%
		滞納繰越分	1	956	107	0	849	11.2%
		計	11,221	11,509	10,336	0	1,173	89.8%
都 市 計 画 税	26	現年課税分	1,546,157	1,595,015	1,566,816	217	28,167	98.2%
		滞納繰越分	19,531	114,491	32,428	10,178	71,889	28.3%
		計	1,565,688	1,709,506	1,599,244	10,395	100,056	93.6%
	25	現年課税分	1,451,120	1,511,127	1,478,282	155	32,767	97.8%
		滞納繰越分	20,598	114,609	26,985	5,874	81,756	23.5%
		計	1,471,718	1,625,736	1,505,267	6,029	114,523	92.6%
合 計	26	現年課税分	40,560,423	41,408,111	40,775,839	3,784	631,759	98.5%
		滞納繰越分	522,951	3,106,255	731,975	379,657	1,994,958	23.6%
		計	41,083,374	44,514,366	41,507,814	383,441	2,626,717	93.2%
	25	現年課税分	38,591,328	39,756,731	39,059,268	3,111	696,133	98.2%
		滞納繰越分	592,315	3,315,328	642,797	259,063	2,413,641	19.4%
		計	39,183,643	43,072,059	39,702,065	262,174	3,109,774	92.2%

収入済額には、還付未済額 3,606,133円を含む。

内訳 現年課税分：市民税 882,651円、固定資産税 2,138,710円、軽自動車税 63,400円、都市計画税 185,490円  
滞納繰越分：市民税 246,582円、固定資産税 65,365円、軽自動車税 19,727円、都市計画税 4,208円

都市計画税の充当可能事業の実施状況

(単位:千円)

区 分	平成 26 年度 決 算 額	財 源 内 訳				充 当 額	
		特 定 財 源			一 般 財 源		
		国庫・県支出金	地 方 債	そ の 他			
下水道	建設事業費	2,298,811	415,000	474,800	388,891	1,020,120	1,020,120
	地方債償還金	3,631,442	0	0	2,407,467	1,223,975	579,124
	計	5,930,253	415,000	474,800	2,796,358	2,244,095	1,599,244
公園	建設事業費	0	0	0	0	0	0
	地方債償還金	122,363	0	0	0	122,363	0
	計	122,363	0	0	0	122,363	0
市街地 開発	建設事業費	75,771	0	73,259	0	2,512	0
	地方債償還金	407,687	0	0	0	407,687	0
	計	483,458	0	73,259	0	410,199	0
その他	建設事業費	0	0	0	0	0	0
	地方債償還金	29,389	0	0	0	29,389	0
	計	29,389	0	0	0	29,389	0
合 計	建設事業費	2,374,582	415,000	548,059	388,891	1,022,632	1,020,120
	地方債償還金	4,190,881	0	0	2,407,467	1,783,414	579,124
	計	6,565,463	415,000	548,059	2,796,358	2,806,046	1,599,244

都市計画税の充当可能事業

都市計画法に基づいて行う都市計画事業(例:下水道,公園など)  
土地区画整理法に基づいて行う土地区画整理事業

款 別 歳 出 内 訳

(単位:千円)

区 分	平成 26 年度 決 算 額	構 成 比 (%)	平成 25 年度 決 算 額	構 成 比 (%)	平成 26 年度と 平成 25 年度の 増 減 額	増 減 比 (%)
議 会 費	401,434	0.6	398,354	0.6	3,080	0.8
総 務 費	6,717,830	10.0	6,765,515	9.9	47,685	0.7
民 生 費	27,043,006	37.7	24,471,688	35.7	2,571,318	10.5
衛 生 費	4,797,680	7.2	4,703,996	6.9	93,684	2.0
労 働 費	55,060	0.1	69,570	0.1	14,510	20.9
農林水産業費	1,674,172	2.3	1,791,371	2.6	117,199	6.5
商 工 費	841,584	1.4	819,286	1.2	22,298	2.7
土 木 費	8,245,791	12.2	7,807,596	11.4	438,195	5.6
消 防 費	5,038,864	6.9	4,134,478	6.0	904,386	21.9
教 育 費	13,169,081	12.2	9,513,624	13.9	3,655,457	38.4
災 害 復 旧 費	890	0.1	148,732	0.2	147,842	99.4
公 債 費	6,086,463	9.0	6,319,424	9.2	232,961	3.7
諸 支 出 金	897,999	0.1	1,581,662	2.3	683,663	43.2
予 備 費	0	0.2	0	0.0	0	0.0
合 計	74,969,854	100.0	68,525,296	100.0	6,444,558	9.4

平成26年度 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(歳入) 市町村交付金(社会保障財源化分) 399,581千円  
 (歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 25,322,034千円

単位:千円

	事業名	事業費	特定財源			一般財源	引上げ分の地方消費税充当額
			国県支出金	市債	その他		
社会福祉	障害者福祉事業	2,699,113	1,639,224	0	34,384	1,025,505	31,477
	高齢者福祉事業	597,983	284,752	0	7,291	305,940	9,391
	児童福祉事業	12,121,569	5,851,093	0	1,392,340	4,878,136	149,728
	生活保護扶助事業	1,990,874	1,492,632	0	9,033	489,209	15,016
	小計	17,409,539	9,267,701	0	1,443,048	6,698,790	205,612
社会保険	介護保険事業	1,623,585	2,660	0	0	1,620,925	49,752
	国民健康保健事業	1,629,221	627,219	0	0	1,002,002	30,755
	小計	3,252,806	629,879	0	0	2,622,927	80,507
保健衛生	高齢者医療事業	1,697,560	190,689	0	92,385	1,414,486	43,416
	医療福祉事業	1,486,256	477,588	0	142,014	866,654	26,601
	予防接種事業	761,415	4,639	0	354	756,422	23,217
	成人健診事業	435,952	26,565	0	18,971	390,416	11,983
	母子健診事業	278,506	7,246	0	2,646	268,614	8,245
	小計	4,659,689	706,727	0	256,370	3,696,592	113,462
合計	25,322,034	10,604,307	0	1,699,418	13,018,309	399,581	

平成26年4月1日からの消費税率引上げに伴い、引上げ分の地方消費税収(市町村交付金含む)については、消費税法第1条第2項に規定する経費その他社会保障施策に要する経費に充てるものとする。(地方税法第72条の116第2項)

職 員 数 及 び 人 件 費 の 調

区 分	職 員 数 (人)					職員に要した 人件費(千円)
	一 般 職	単 労 職	教 育 職	医 療 職	計	
議 会 関 係	10				10	89,622
総 務 関 係	260 (4)	6			266 (4)	3,526,816
税 務 関 係	74				74	542,796
民 生 関 係	440 (18)	16		39	495 (18)	3,663,594
衛 生 関 係	69 (4)	8		35	112 (4)	857,233
労 働 関 係	1 (1)				1	11,891
農 林 関 係	42 (3)				42 (3)	336,803
商 工 関 係	25				25 0	205,715
土 木 関 係	104	1			105	858,392
消 防 関 係	314				314	2,753,239
教 育 関 係	71 (3)	37	82	2	192 (3)	1,792,372
合 計	1,410 (33)	68	82	76	1,636 (33)	14,638,473

職員数は、平成26年4月1日現在

職員数欄の( )内は、再任用短時間勤務職員数を外書き

地 方 債 借 入 先 別 現 在 高 と 償 還 状 況

(単位:千円)

借 入 先	25年度末現在高	26年度発行額	26年度償還額		26年度末現在高
			元 金	利 子	
財 政 融 資 資 金	28,448,502	1,714,141	2,816,887	327,547	27,345,756
旧 郵 政 公 社 資 金	5,689,625	0	606,829	88,366	5,082,796
地方公共団体金融機構	7,330,517	1,558,800	721,024	98,015	8,168,293
ゆうちょ銀行・かんぽ生命保険	1,604,150	0	103,460	32,587	1,500,690
市 中 銀 行	2,202,409	0	359,360	23,751	1,843,049
そ の 他 の 金 融 機 関	3,092,494	0	610,706	45,419	2,481,788
共 済 等	568,078	114,000	80,373	3,707	601,705
そ の 他	3,787,646	3,779,661	167,280	1,152	7,400,027
合 計	52,723,421	7,166,602	5,465,919	620,544	54,424,104

財政融資資金には、旧資金運用部資金を含む。  
26年度発行額には、財政融資資金起債前貸等借入金を含む。

## 平成 26 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
				一般	68,270,000	4,230,130	6,768,826	79,268,956	82,537,838	78,660,042	99.2
01				市税	40,366,205		717,169	41,083,374	44,514,366	41,507,814	101.0
	01			市民税	19,378,291			19,378,291	20,675,501	19,372,397	100.0
		01		個人	14,986,132			14,986,132	16,455,226	15,220,950	101.6
			01	現年課税分	本年度			14,769,350	15,191,317	14,944,914	101.2
				前年度	14,021,530			14,021,530	14,797,266	14,539,365	103.7
				比較	747,820			747,820	394,051	405,549	
			02	滞納繰越分	本年度	216,782		216,782	1,263,909	276,036	127.3
				前年度	229,632			229,632	1,380,463	249,448	108.6
				比較	12,850			12,850	116,554	26,588	
			02	法人	4,392,159			4,392,159	4,220,275	4,151,446	94.5
			01	現年課税分	本年度	4,382,532		4,382,532	4,153,445	4,133,365	94.3
				前年度	4,356,359			4,356,359	3,752,123	3,739,104	85.8
				比較	26,173			26,173	401,322	394,261	
			02	滞納繰越分	本年度	9,627		9,627	66,830	18,082	187.8
				前年度	10,803			10,803	80,418	15,152	140.3
				比較	1,176			1,176	13,588	2,930	
02				固定資産税	17,631,865		642,714	18,274,579	20,182,319	18,643,606	102.0
	01			固定資産税	17,450,219		642,714	18,092,933	20,000,669	18,461,956	102.0
		01		現年課税分	本年度	17,182,035	642,714	17,824,749	18,390,504	18,065,373	101.3
				前年度	16,627,493	190,530	16,818,023	17,558,303	17,177,291	102.1	
				比較	554,542	452,184	1,006,726	832,201	888,082		
			02	滞納繰越分	本年度	268,184		268,184	1,610,165	396,583	147.9
				前年度	322,546			322,546	1,684,492	342,234	106.1
				比較	54,362			54,362	74,327	54,349	
			02	国有資産等所在市町村交付金	181,646			181,646	181,649	181,649	100.0
			01	現年課税分	本年度	181,646		181,646	181,649	181,649	100.0
				前年度	206,142			206,142	206,145	206,145	100.0
				比較	24,496			24,496	24,496	24,496	
03				軽自動車税	309,994			309,994	374,194	321,134	103.6
	01			軽自動車税	309,994			309,994	374,194	321,134	103.6
		01		現年課税分	本年度	301,168		301,168	324,507	312,317	103.7
				前年度	282,404			282,404	310,777	298,414	105.7
				比較	18,764			18,764	13,730	13,903	
			02	滞納繰越分	本年度	8,826		8,826	49,687	8,817	99.9
				前年度	8,734			8,734	54,390	8,872	101.6
				比較	92			92	4,703	55	
04				市たばこ税	1,543,961			1,543,961	1,560,879	1,560,879	101.1
	01			市たばこ税	1,543,961			1,543,961	1,560,879	1,560,879	101.1
		01		現年課税分	本年度	1,543,961		1,543,961	1,560,879	1,560,879	101.1
				前年度	1,444,530			1,444,530	1,610,438	1,610,438	111.5
				比較	99,431			99,431	49,559	49,559	
05				入湯税	10,861			10,861	11,968	10,555	97.2
	01			入湯税	10,861			10,861	11,968	10,555	97.2
		01		現年課税分	本年度	10,860		10,860	10,795	10,526	96.9
				前年度	11,220			11,220	10,553	10,229	91.2
				比較	360			360	242	297	
			02	滞納繰越分	本年度	1		1	1,173	29	2900.0
				前年度	1			1	956	107	10700.0
				比較					217	78	
06				都市計画税	1,491,233		74,455	1,565,688	1,709,506	1,599,244	102.1
	01			都市計画税	1,491,233		74,455	1,565,688	1,709,506	1,599,244	102.1
		01		現年課税分	本年度	1,471,702	74,455	1,546,157	1,595,015	1,566,816	101.3
				前年度	1,451,120			1,451,120	1,511,127	1,478,282	101.9
				比較	20,582	74,455	95,037	83,888	88,534		
			02	滞納繰越分	本年度	19,531		19,531	114,491	32,428	166.0
				前年度	20,598			20,598	114,609	26,985	131.0
				比較	1,067			1,067	118	5,443	
x				特別土地保有税							
	x			特別土地保有税							
		x		滞納繰越分	本年度						
				前年度	1			1			
				比較	1			1			

## 平成 26 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款 項 目 節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
02	地方譲与税	901,100			901,100	873,972	873,972	97.0
01	地方揮発油譲与税	270,700			270,700	261,698	261,698	96.7
01	地方揮発油譲与税	270,700			270,700	261,698	261,698	96.7
01	地方揮発油譲与税	270,700			270,700	261,698	261,698	96.7
	本年度	270,700			270,700	261,698	261,698	96.7
	前年度	272,000			272,000	277,407	277,407	102.0
	比較	1,300			1,300	15,709	15,709	
02	自動車重量譲与税	630,400			630,400	612,274	612,274	97.1
01	自動車重量譲与税	630,400			630,400	612,274	612,274	97.1
01	自動車重量譲与税	630,400			630,400	612,274	612,274	97.1
	本年度	630,400			630,400	612,274	612,274	97.1
	前年度	668,500			668,500	630,571	630,571	94.3
	比較	38,100			38,100	18,297	18,297	
03	利子割交付金	73,700			73,700	61,970	61,970	84.1
01	利子割交付金	73,700			73,700	61,970	61,970	84.1
01	利子割交付金	73,700			73,700	61,970	61,970	84.1
01	利子割交付金	73,700			73,700	61,970	61,970	84.1
	本年度	73,700			73,700	61,970	61,970	84.1
	前年度	89,300			89,300	74,374	74,374	83.3
	比較	15,600			15,600	12,404	12,404	
04	配当割交付金	142,600			142,600	248,452	248,452	174.2
01	配当割交付金	142,600			142,600	248,452	248,452	174.2
01	配当割交付金	142,600			142,600	248,452	248,452	174.2
01	配当割交付金	142,600			142,600	248,452	248,452	174.2
	本年度	142,600			142,600	248,452	248,452	174.2
	前年度	51,900			51,900	123,658	123,658	238.3
	比較	90,700			90,700	124,794	124,794	
05	株式等譲渡所得割	9,900			9,900	147,634	147,634	1491.3
01	株式等譲渡所得割	9,900			9,900	147,634	147,634	1491.3
01	株式等譲渡所得割	9,900			9,900	147,634	147,634	1491.3
01	株式等譲渡所得割	9,900			9,900	147,634	147,634	1491.3
	本年度	9,900			9,900	147,634	147,634	1491.3
	前年度	24,800			24,800	206,794	206,794	833.8
	比較	14,900			14,900	59,160	59,160	
06	地方消費税交付金	2,780,600			2,780,600	2,621,389	2,621,389	94.3
01	地方消費税交付金	2,780,600			2,780,600	2,621,389	2,621,389	94.3
01	地方消費税交付金	2,780,600			2,780,600	2,621,389	2,621,389	94.3
01	地方消費税交付金	2,780,600			2,780,600	2,621,389	2,621,389	94.3
	本年度	2,780,600			2,780,600	2,621,389	2,621,389	94.3
	前年度	2,229,000			2,229,000	2,202,581	2,202,581	98.8
	比較	551,600			551,600	418,808	418,808	
07	ゴルフ場利用税交付金	81,197			81,197	85,810	85,810	105.7
01	ゴルフ場利用税交付金	81,197			81,197	85,810	85,810	105.7
01	ゴルフ場利用税交付金	81,197			81,197	85,810	85,810	105.7
01	ゴルフ場利用税交付金	81,197			81,197	85,810	85,810	105.7
	本年度	81,197			81,197	85,810	85,810	105.7
	前年度	65,726			65,726	90,436	90,436	137.6
	比較	15,471			15,471	4,626	4,626	
08	自動車取得税交付金	106,400			106,400	99,162	99,162	93.2
01	自動車取得税交付金	106,400			106,400	99,162	99,162	93.2
01	自動車取得税交付金	106,400			106,400	99,162	99,162	93.2
01	自動車取得税交付金	106,400			106,400	99,162	99,162	93.2
	本年度	106,400			106,400	99,162	99,162	93.2
	前年度	212,900			212,900	216,444	216,444	101.7
	比較	106,500			106,500	117,282	117,282	
09	地方特例交付金	122,800		7,464	130,264	130,264	130,264	100.0
01	地方特例交付金	122,800		7,464	130,264	130,264	130,264	100.0
01	地方特例交付金	122,800		7,464	130,264	130,264	130,264	100.0
01	地方特例交付金	122,800		7,464	130,264	130,264	130,264	100.0
	本年度	122,800		7,464	130,264	130,264	130,264	100.0
	前年度	117,100		5,704	122,804	122,804	122,804	100.0
	比較	5,700		1,760	7,460	7,460	7,460	
10	地方交付税	1,550,000		144,151	1,694,151	1,931,826	1,931,826	114.0
01	地方交付税	1,550,000		144,151	1,694,151	1,931,826	1,931,826	114.0
01	地方交付税	1,550,000		144,151	1,694,151	1,931,826	1,931,826	114.0
01	地方交付税	1,550,000		144,151	1,694,151	1,931,826	1,931,826	114.0
	本年度	1,550,000		144,151	1,694,151	1,931,826	1,931,826	114.0
	前年度	1,834,000		230,311	2,064,311	2,041,429	2,041,429	98.9
	比較	284,000		86,160	370,160	109,603	109,603	
11	交通安全対策特別交付金	39,312			39,312	32,866	32,866	83.6
01	交通安全対策特別交付金	39,312			39,312	32,866	32,866	83.6
01	交通安全対策特別交付金	39,312			39,312	32,866	32,866	83.6
01	交通安全対策特別交付金	39,312			39,312	32,866	32,866	83.6
	本年度	39,312			39,312	32,866	32,866	83.6
	前年度	40,376			40,376	36,445	36,445	90.3
	比較	1,064			1,064	3,579	3,579	

## 平成26年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
12			分担金及び負担金	1,399,263		23,640	1,422,903	1,545,682	1,413,370	99.3
	01		分担金	1			1			
		01	農林水産業費分担金	1			1			
			01 農業費分担金	本年度 前年度 比較	1 1		1 1			
	02		負担金	1,399,262		23,640	1,422,902	1,545,682	1,413,370	99.3
		01	総務費負担金	231			231	201	201	87.0
			01 選挙費負担金	本年度 前年度 比較	231 428 197		231 428 197	201 406 205	201 406 205	87.0 94.9
		02	民生費負担金	1,378,776		23,640	1,402,416	1,526,592	1,394,287	99.4
			01 社会福祉費負担金	本年度 前年度 比較	30,937 32,575 1,638		30,937 32,575 1,638	31,678 30,834 844	31,678 30,811 867	102.4 94.6
			02 児童福祉費負担金	本年度 前年度 比較	1,347,839 1,295,391 52,448	23,640 14,402 9,238	1,371,479 1,309,793 61,686	1,494,914 1,431,783 63,131	1,362,609 1,292,805 69,804	99.4 98.7
		03	衛生費負担金	3,730			3,730	2,358	2,352	63.1
			01 衛生費負担金	本年度 前年度 比較	3,730 2,647 1,083		3,730 2,647 1,083	2,358 1,117 1,241	2,352 1,117 1,235	63.1 42.2
		04	土木費負担金	16,525			16,525	16,531	16,531	100.0
			01 共同溝維持管理費負担金	本年度 前年度 比較	16,525 14,963 1,562		16,525 14,963 1,562	16,531 14,918 1,613	16,531 14,918 1,613	100.0 99.7
13			使用料及び手数料	1,349,707		1,800	1,351,507	1,612,589	1,361,844	100.8
	01		使用料	772,066		18,200	753,866	993,125	746,368	99.0
		01	総務使用料	42,508			42,508	45,420	45,420	106.9
			01 公舎使用料	本年度 前年度 比較	370 185 185		370 185 185	185 185	185 185	50.0 100.0
			02 サイエンス・イン ォメーションセン ター使用料	本年度 前年度 比較	3,500 2,000 1,500		3,500 2,000 1,500	4,381 3,744 637	4,381 3,744 637	125.2 187.2
			03 行政財産使用料	本年度 前年度 比較	38,638 37,163 1,475		38,638 37,163 1,475	40,854 39,400 1,454	40,854 39,400 1,454	105.7 106.0
		02	民生使用料	40,688			40,688	41,737	41,665	102.4
			01 福祉センター使用 料	本年度 前年度 比較	1,032 1,308 276		1,032 1,308 276	1,303 1,244 59	1,303 1,244 59	126.3 95.1
			02 障害者センター使 用料	本年度 前年度 比較	3,463 3,651 188		3,463 3,651 188	3,015 3,137 122	3,015 3,137 122	87.1 85.9
			03 地域交流センター 使用料	本年度 前年度 比較	25,885 30,403 4,518		25,885 30,403 4,518	25,586 26,384 798	25,586 26,384 798	98.8 86.8
			04 市民ホール使用料	本年度 前年度 比較	9,855 7,900 1,955		9,855 7,900 1,955	11,375 8,321 3,054	11,375 8,321 3,054	115.4 105.3
			05 行政財産使用料	本年度 前年度 比較	453 940 487		453 940 487	459 743 284	386 688 302	85.2 73.2
		03	衛生使用料	74,576			74,576	69,011	69,011	92.5
			01 保健衛生使用料	本年度 前年度 比較	720 720		720 720	631 746 115	631 746 115	87.6 103.6
			02 メモリアルホール 使用料	本年度 前年度 比較	71,000 69,847 1,153		71,000 69,847 1,153	65,495 66,131 636	65,495 66,131 636	92.2 94.7
			03 行政財産使用料	本年度 前年度 比較	2,856 2,854 2		2,856 2,854 2	2,885 2,860 25	2,885 2,860 25	101.0 100.2

## 平成 26 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率											
13	01	04	01	労働使用料	10			10	10	10	100.0											
				働く婦人の家使用料	本年度	10			10	10	10	100.0										
					前年度	10			10	10	10	100.0										
					比較																	
				05	01	01	農林水産業使用料	50,188			50,188	51,737	51,737	103.1								
							ゆかりの森施設使用料	本年度	19,907			19,907	19,771	19,771	99.3							
								前年度	19,166			19,166	20,854	20,854	108.8							
								比較	741			741	1,083	1,083								
							ふれあいの里施設使用料	本年度	30,239			30,239	31,886	31,886	105.4							
								前年度	29,427			29,427	27,764	27,764	94.3							
								比較	812			812	4,122	4,122								
							行政財産使用料	本年度	42			42	79	79	188.1							
								前年度	42			42	52	52	123.8							
								比較					27	27								
							06	01	01	商工使用料	73,552		18,200	55,352	49,783	49,783	89.9					
										筑波山駐車場使用料	本年度	37,000			37,000	39,976	39,976	108.0				
											前年度	35,000			35,000	37,567	37,567	107.3				
											比較	2,000			2,000	2,409	2,409					
										産業振興センター使用料	本年度	18,270			18,270	9,650	9,650	52.8				
											前年度	18,270			18,270	12,150	12,150	66.5				
											比較					2,500	2,500					
										行政財産使用料	本年度	82			82	157	157	191.5				
											前年度	63			63	167	167	265.1				
											比較	19			19	10	10					
										04	森林体験パーク使用料	本年度	18,200		18,200							
												前年度										
												比較	18,200		18,200							
										07	01	01	土木使用料	416,463			416,463	656,142	409,457	98.3		
													公園使用料	本年度	1,329			1,329	1,594	1,594	119.9	
														前年度	1,335			1,335	1,435	1,435	107.5	
														比較	6			6	159	159		
													02	広場使用料	本年度	15,587			15,587	16,160	16,160	103.7
															前年度	15,700			15,700	15,495	15,495	98.7
															比較	113			113	665	665	
													03	駐車場使用料	本年度	87,049			87,049	75,604	75,604	86.9
															前年度	68,615			68,615	70,777	70,777	103.2
															比較	18,434			18,434	4,827	4,827	
													04	駅前広場使用料	本年度	13,524			13,524	12,869	12,869	95.2
															前年度	10,680			10,680	14,221	14,221	133.2
															比較	2,844			2,844	1,352	1,352	
													05	市営住宅使用料	本年度	199,374			199,374	444,353	197,668	99.1
															前年度	200,228			200,228	453,380	199,069	99.4
															比較	854			854	9,027	1,401	
													06	道路占用使用料	本年度	99,600			99,600	105,493	105,493	105.9
															前年度	98,000			98,000	99,714	99,714	101.7
															比較	1,600			1,600	5,779	5,779	
													07	行政財産使用料	本年度					69	69	
前年度																58	58					
比較																11	11					
08	01	01	消防使用料										144			144	139	139	96.5			
			行政財産使用料										本年度	144			144	139	139	96.5		
				前年度	144									144	145	145	100.7					
				比較											6	6						
			09	01	01	教育使用料							73,937			73,937	79,146	79,146	107.0			
						幼稚園使用料							本年度	53,746			53,746	57,074	57,074	106.2		
													前年度	76,700			76,700	75,560	75,560	98.5		
													比較	22,954			22,954	18,486	18,486			
						02							視聴覚使用料	本年度	2,399			2,399	2,674	2,674	111.5	
														前年度	2,572			2,572	2,417	2,417	94.0	
														比較	173			173	257	257		
						03							体育館使用料	本年度	12,334			12,334	12,875	12,875	104.4	
							前年度	12,120							12,120	12,452	12,452	102.7				
							比較	214							214	423	423					
						04	テニスコート使用料	本年度	2,851						2,851	3,134	3,134	109.9				
								前年度	2,820						2,820	2,894	2,894	102.6				
								比較	31						31	240	240					

## 平成 26 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称		当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率			
13	01	09	05 野球場使用料	本年度	1,626			1,626	1,716	1,716	105.5			
				前年度	2,100			2,100	1,592	1,592	75.8			
				比較	474			474	124	124				
			06 ソフトボール場使用料	本年度	147			147	137	137	93.2			
				前年度	144			144	135	135	93.8			
				比較	3			3	2	2				
			07 サッカー場使用料	本年度	307			307	331	331	107.8			
				前年度	300			300	348	348	116.0			
				比較	7			7	17	17				
			08 行政財産使用料	本年度	527			527	1,205	1,205	228.7			
				前年度	490			490	1,253	1,253	255.7			
				比較	37			37	48	48				
			02		手数料		577,641		20,000	597,641	619,464	615,475	103.0	
			01	01	01	総務手数料	本年度	82,685			82,685	89,478	89,478	108.2
							前年度	43,805			43,805	46,120	46,120	105.3
							比較	42,150			42,150	46,242	46,242	109.7
						02 事務手数料	本年度	20,200			20,200	19,031	19,031	94.2
							前年度	19,630			19,630	19,941	19,941	101.6
							比較	570			570	910	910	
						03 徴税手数料	本年度	17,330			17,330	23,046	23,046	133.0
前年度	17,000							17,000	20,824	20,824	122.5			
比較	330							330	2,222	2,222				
04 自動車臨時運行許可手数料	本年度	1,350						1,350	1,282	1,282	95.0			
	前年度	1,125						1,125	1,278	1,278	113.6			
	比較	225						225	4	4				
02	01	民生手数料				本年度	640			640	518	518	80.9	
						前年度	640			640	830	830	129.7	
比較								312	312					
03	01	01				衛生手数料	本年度	467,242		20,000	487,242	497,860	493,880	101.4
							前年度	461,314		20,000	481,314	491,746	487,767	101.3
							比較	455,040		21,000	476,040	489,175	485,195	101.9
						02 畜犬登録等事務手数料	本年度	5,798			5,798	6,113	6,113	105.4
							前年度	5,160			5,160	6,311	6,311	122.3
			比較	638				638	198	198				
			03 塵芥処理手数料	本年度	130			130						
				前年度	130			130						
				比較										
			× 公害対策事務手数料	本年度										
				前年度	240			240						
				比較	240			240						
			04	01	農林水産業手数料	本年度	2			2	1	1	50.0	
						前年度	2			2	1	1	50.0	
						比較	1			1	2	2	200.0	
			05	01	商工手数料	本年度	240			240	272	263	109.6	
						前年度	240			240	288	288	120.0	
						比較					16	25		
			06	01	01	土木手数料	本年度	25,152			25,152	29,396	29,396	116.9
							前年度	24,732			24,732	28,890	28,890	116.8
比較	22,914							22,914	28,963	28,963	126.4			
02 駐車場手数料	本年度	420						420	506	506	120.5			
	前年度	540						540	296	296	54.8			
	比較	120						120	210	210				
07	01	消防手数料				本年度	1,680			1,680	1,939	1,939	115.4	
						前年度	1,680			1,680	3,011	3,011	179.2	
						比較					1,072	1,072		

## 平成 26 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款 項 目 節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
14	国庫支出金	7,603,960	811,373	1,052,296	9,467,629	9,452,012	9,244,635	97.6
01	国庫負担金	6,096,153		341,059	6,437,212	6,420,274	6,420,274	99.7
01	民生費国庫負担金	6,096,153		341,059	6,437,212	6,417,715	6,417,715	99.7
01	心身障害者福祉費負担金	本年度 前年度 比較	937,777 848,873 88,904	101,727 85,740 15,987	1,039,504 934,613 104,891	1,036,281 931,678 104,603	1,036,281 931,678 104,603	99.7 99.7
02	児童福祉費負担金	本年度 前年度 比較	786,920 745,867 41,053	6,503 1,578 4,925	793,423 747,445 45,978	818,136 735,789 82,347	818,136 735,789 82,347	103.1 98.4
03	生活保護費負担金	本年度 前年度 比較	1,298,604 1,304,309 5,705	145,620 145,620 145,620	1,444,224 1,304,309 139,915	1,440,371 1,286,525 153,846	1,440,371 1,286,525 153,846	99.7 98.6
04	国民健康保険事業負担金	本年度 前年度 比較	64,450 51,500 12,950	10,196 12,913 2,717	74,646 64,413 10,233	74,647 64,461 10,186	74,647 64,461 10,186	100.0 100.1
05	児童扶養手当負担金	本年度 前年度 比較	227,022 221,881 5,141	604 6,670 6,066	227,626 228,551 925	219,775 224,465 4,690	219,775 224,465 4,690	96.6 98.2
06	社会福祉費負担金	本年度 前年度 比較	3,794 4,915 1,121	3,090 3,090 3,090	6,884 4,915 1,969	3,793 4,766 973	3,793 4,766 973	55.1 97.0
07	児童手当・子ども手当負担金	本年度 前年度 比較	2,777,586 2,809,575 31,989	73,319 62,260 11,059	2,850,905 2,871,835 20,930	2,824,712 2,855,377 30,665	2,824,712 2,855,377 30,665	99.1 99.4
03	衛生費国庫負担金					2,559	2,559	
01	衛生費負担金	本年度 前年度 比較				2,559 2,024 535	2,559 2,024 535	
02	国庫補助金	1,452,557	811,373	709,353	2,973,283	2,964,659	2,757,283	92.7
01	総務費国庫補助金	4,420		222,357	226,777	226,609	226,609	99.9
01	総務管理費補助金	本年度 前年度 比較	4,420 439,348 434,928	9,670 91,182 81,512	14,090 530,530 516,440	13,922 530,053 516,131	13,922 530,053 516,131	98.8 99.9
02	地域活性化交付金	本年度 前年度 比較		212,687 2,981 209,706	212,687 2,981 209,706	212,687 2,622 210,065	212,687 2,622 210,065	100.0 88.0
02	民生費国庫補助金	75,519		894,365	969,884	990,770	990,770	102.2
01	社会福祉費補助金	本年度 前年度 比較	62,700 70,635 7,935	524,542 1,582 526,124	587,242 69,053 518,189	431,896 66,650 365,246	431,896 66,650 365,246	73.5 96.5
02	児童福祉費補助金	本年度 前年度 比較	5,456 59,120 53,664	377,186 56,218 433,404	382,642 2,902 379,740	421,994 5,806 416,188	421,994 5,806 416,188	110.3 200.1
03	老人福祉費補助金	本年度 前年度 比較	2,344 2,123 221	2,344 2,123 2,344	2,123 2,123 2,123	136,880 2,121 134,759	136,880 2,121 134,759	99.9
04	文化芸術振興費補助金	本年度 前年度 比較	5,019 5,019 5,019	5,019 5,019 5,019				
03	衛生費国庫補助金	45,873		1,074	46,947	37,547	31,993	68.1
01	保健衛生費補助金	本年度 前年度 比較	45,873 103,676 57,803	1,074 64,097 65,171	46,947 39,579 7,368	37,547 26,487 11,060	31,993 26,487 5,506	68.1 66.9
04	農林水産業費国庫補助金	25,000			25,000	22,367	22,367	89.5
01	農業費補助金	本年度 前年度 比較	25,000 25,000 25,000	40,000 40,000 40,000	15,000 15,000 15,000	17,633 17,633 17,633	17,633 17,633 17,633	89.5 100.0
05	土木費国庫補助金	929,524	378,291	374,043	933,772	912,625	725,952	77.7
01	土木費補助金	本年度 前年度 比較	200,085 173,550 26,535	82,594 73,425 9,169	69,945 17,854 52,091	212,734 229,121 16,387	98,434 146,345 47,911	46.3 63.9
02	都市計画費補助金	本年度 前年度 比較	204,678 181,504 23,174	153,900 216,232 62,332	89,825 16,900 72,925	268,753 380,836 112,083	268,753 379,913 111,160	100.0 59.3
03	住宅費補助金	本年度 前年度 比較	524,761 583,033 58,272	141,797 55,475 86,322	214,273 131,398 82,875	452,285 507,110 54,825	358,765 364,578 66,560	79.3 71.9

## 平成 26 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
14	02	06		消防費国庫補助金	18,326	93,669	18,326	93,669	91,507	91,507	97.7
		01		消防費補助金	18,326	93,669	18,326	93,669	91,507	91,507	97.7
				前年度	39,270		96,169	135,439	135,439	41,770	30.8
				比較	20,944	93,669	114,495	41,770	43,932	49,737	
		07		教育費国庫補助金	353,895	339,413	16,074	677,234	683,234	668,084	98.6
		01		小学校費補助金	73,318	244,618	13,305	331,241	304,199	304,199	91.8
				前年度	1,117	523,603	244,938	769,658	469,714	469,714	61.0
				比較	72,201	278,985	231,633	438,417	165,515	165,515	
		02		中学校費補助金	15,863	71,756	68	87,687	96,659	81,509	93.0
				前年度	776	107,986	71,834	180,596	104,438	104,438	57.8
				比較	15,087	36,230	71,766	92,909	7,779	22,929	
		03		幼稚園費補助金	48,867	22,057		70,924	95,393	95,393	134.5
				前年度	26,345	3,027	24,175	53,547	32,496	32,496	60.7
				比較	22,522	19,030	24,175	17,377	62,897	62,897	
		04		社会教育費補助金	215,847	982	29,447	187,382	186,983	186,983	99.8
				前年度	183,137	872	214	184,223	184,518	184,518	100.2
				比較	32,710	110	29,661	3,159	2,465	2,465	
		x		保健体育費補助金							
				前年度		71,858		71,858	71,858	71,858	100.0
				比較		71,858		71,858	71,858	71,858	
		x		災害復旧費国庫補助金							
		x		災害復旧費補助金							
				前年度		28,021		28,021	27,990	27,990	99.9
				比較		28,021		28,021	27,990	27,990	
	03			委託金	55,250		1,884	57,134	67,079	67,079	117.4
	01			総務費委託金	2,022			2,022	2,111	2,111	104.4
		01		総務管理費委託金	2,022			2,022	2,111	2,111	104.4
				前年度	2,091			2,091	2,022	2,022	96.7
				比較	69			69	89	89	
		02		民生費委託金	50,618		324	50,942	60,917	60,917	119.6
		01		国民年金事務委託金	50,378		324	50,702	60,677	60,677	119.7
				前年度	51,188			51,188	51,061	51,061	99.8
				比較	810		324	486	9,616	9,616	
		02		児童福祉費委託金	240			240	240	240	100.0
				前年度	250			250	238	238	95.2
				比較	10			10	2	2	
		03		土木費委託金	2,610		646	3,256	3,288	3,288	101.0
		01		河川費委託金	2,610		646	3,256	3,288	3,288	101.0
				前年度	2,406			2,406	2,550	2,550	106.0
				比較	204		646	850	738	738	
		04		教育費委託金			914	914	763	763	83.5
		02		学校運営体制構築事業委託金			914	914	763	763	83.5
				前年度							
				比較			914	914	763	763	
		x		スポーツ振興事業委託金							
				前年度			1,005	1,005	716	716	71.2
				比較			1,005	1,005	716	716	
15				県支出金	4,268,353	134,306	507,955	4,910,614	4,593,146	4,429,925	90.2
	01			県負担金	2,142,413		156,245	2,298,658	2,304,536	2,304,536	100.3
		01		民生費県負担金	2,136,981		156,245	2,293,226	2,302,702	2,302,702	100.4
				前年度	858			858	479	479	55.8
				比較	1,356			1,356	353	353	26.0
				比較	498			498	126	126	
		02		児童福祉費負担金	393,459		3,251	396,710	403,771	403,771	101.8
				前年度	372,933		789	373,722	370,172	370,172	99.1
				比較	20,526		2,462	22,988	33,599	33,599	
		03		生活保護費負担金	39,000			39,000	47,465	47,465	121.7
				前年度	39,000			39,000	49,796	49,796	127.7
				比較					2,331	2,331	
		04		国民健康保険事業負担金	477,200		75,372	552,572	552,572	552,572	100.0
				前年度	470,275		8,223	478,498	478,208	478,208	99.9
				比較	6,925		67,149	74,074	74,364	74,364	
		05		障害福祉費負担金	451,803		49,970	501,773	500,706	500,706	99.8
				前年度	407,908		42,870	450,778	446,530	446,530	99.1
				比較	43,895		7,100	50,995	54,176	54,176	

## 平成 26 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率		
15	01	01	06	後期高齢者医療事業負担金	本年度	179,109		11,579	190,688	190,689	190,689	100.0	
				前年度	175,873		3,235	179,108	179,109	179,109	100.0		
				比較	3,236		8,344	11,580	11,580	11,580			
			07	児童手当・子ども手当負担金	本年度	595,552		16,073	611,625	607,019	607,019	99.2	
				前年度	602,254			602,254	598,826	598,826	99.4		
				比較	6,702		16,073	9,371	8,193	8,193			
			02	01	衛生費県負担金		5,432			5,432	1,834	1,834	33.8
					衛生費負担金	本年度	5,432			5,432	1,834	1,834	33.8
						前年度	5,060			5,060	1,205	1,205	23.8
						比較	372			372	629	629	
02	01	01	県補助金		1,681,923	134,306	288,742	2,104,971	1,830,243	1,667,021	79.2		
			総務費県補助金		92		45,000	45,092	45,085	85	0.2		
			統計調査費補助金	本年度	49			49	48	48	98.0		
				前年度	48			48	49	49	102.1		
				比較	1			1	1	1			
			戸籍住民基本台帳補助金	本年度	43			43	37	37	86.0		
				前年度	43			43	44	44	102.3		
				比較					7	7			
			地域活性化補助金	本年度			45,000	45,000	45,000				
				前年度									
比較				45,000	45,000	45,000							
02	01	01	民生費県補助金		1,288,909	124,856	192,033	1,605,798	1,394,161	1,286,474	80.1		
			社会福祉費補助金	本年度	38,426		1,429	39,855	43,356	43,356	108.8		
				前年度	36,336		4,479	40,815	56,631	56,631	138.8		
				比較	2,090		3,050	960	13,275	13,275			
			老人福祉費補助金	本年度	93,228	116,000	106,438	315,666	178,461	147,561	46.7		
				前年度	3,253		118,438	121,691	121,396	5,396	4.4		
				比較	89,975	116,000	12,000	193,975	57,065	142,165			
			心身障害者福祉費補助金	本年度	1,854			1,854	1,958	1,958	105.6		
				前年度	1,890			1,890	1,920	1,920	101.6		
				比較	36			36	38	38			
医療福祉費補助金	本年度	452,909		24,678	477,587	477,588	477,588	100.0					
	前年度	477,282			477,282	454,194	454,194	95.2					
	比較	24,373		24,678	305	23,394	23,394						
児童福祉費補助金	本年度	701,631	8,856	59,488	769,975	691,997	615,210	79.9					
	前年度	271,143		85,113	356,256	319,599	310,527	87.2					
	比較	430,488	8,856	25,625	413,719	372,398	304,683						
災害救助費補助金	本年度	861			861	801	801	93.0					
	前年度	737		289	1,026	849	849	82.7					
	比較	124		289	165	48	48						
03	01	衛生費県補助金		119,444		12,669	132,113	125,803	125,803	95.2			
		保健衛生費補助金	本年度	119,444		12,669	132,113	125,803	125,803	95.2			
			前年度	93,395		4,900	88,495	89,149	89,149	100.7			
		比較	26,049		17,569	43,618	36,654	36,654					
04	01	労働費県補助金		39,036	9,450		48,486	39,062	29,612	61.1			
		労働諸費補助金	本年度	39,036	9,450		48,486	39,062	29,612	61.1			
			前年度	49,661	1,598	4,715	55,974	44,241	42,644	76.2			
		比較	10,625	7,852	4,715	7,488	5,179	13,032					
05	01	01	農林水産業費県補助金		195,967		35,068	231,035	189,704	188,620	81.6		
			農業費補助金	本年度	161,492		35,068	196,560	161,812	161,812	82.3		
				前年度	165,744		27,361	193,105	178,687	178,687	92.5		
				比較	4,252		7,707	3,455	16,875	16,875			
		畜産業費補助金	本年度	25			25	23	23	92.0			
			前年度	25			25	21	21	84.0			
			比較					2	2				
		林業費補助金	本年度	34,450			34,450	27,869	26,785	77.8			
			前年度	32,430	1,504	4,240	38,174	32,830	32,830	86.0			
			比較	2,020	1,504	4,240	3,724	4,961	6,045				
06	01	商工費県補助金		24,139			24,139	21,969	21,969	91.0			
		観光費補助金	本年度	24,139			24,139	21,969	21,969	91.0			
			前年度	32,380	29,417		61,797	52,097	52,097	84.3			
		比較	8,241	29,417		37,658	30,128	30,128					
07	01	土木費県補助金		7,303			7,303	5,776	5,776	79.1			
		都市計画費補助金	本年度	7,000			7,000	5,668	5,668	81.0			
			前年度	6,000			6,000	5,991	5,991	99.9			
		比較	1,000			1,000	323	323					

## 平成 26 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
15	02	07	02	住宅費補助金	本年度			303	108	108	35.6
				前年度	303			81	81		
				比較	303		303	27	27		
08	01	01	教育費県補助金	本年度	7,033		3,972	11,005	8,633	8,633	78.4
			小学校費補助金	本年度	2,065			2,065	2,045	2,045	99.0
			前年度	2,356			2,356	1,785	1,785	75.8	
02	02	02	中学校費補助金	本年度	1,035			1,035	717	717	69.3
			前年度	1,273			1,273	1,045	1,045	82.1	
			比較	291			291	260	260		
03	03	03	幼稚園費補助金	本年度	148			148	20	20	13.5
			前年度	111			111	86	86	77.5	
			比較	37			37	66	66		
04	04	04	社会教育費補助金	本年度	3,785			3,785	2,775	2,775	73.3
			前年度	2,450			2,450	2,862	2,862	116.8	
			比較	1,335			1,335	87	87		
06	06	06	保健体育費補助金	本年度			3,972	3,972	3,076	3,076	77.4
			前年度								
			比較			3,972	3,972	3,076	3,076		
09	01	01	消防費県補助金	本年度					50	50	
			消防費補助金	本年度					50	50	
			前年度					50	50		
03	01	01	委託金	本年度	444,017		62,968	506,985	458,368	458,368	90.4
			総務費委託金	本年度	423,995		62,968	486,963	439,122	439,122	90.2
			総務管理費委託金	本年度	16,838			16,838	17,563	17,563	104.3
02	02	02	徴税费委託金	本年度	320,985			320,985	330,508	330,508	103.0
			前年度	311,235			311,235	320,555	320,555	103.0	
			比較	9,750			9,750	9,953	9,953		
03	03	03	戸籍住民登録費委託金	本年度	179			179	186	186	103.9
			前年度	175			175	180	180	102.9	
			比較	4			4	6	6		
04	04	04	選挙費委託金	本年度	61,923		63,281	125,204	69,837	69,837	55.8
			前年度	61,693			61,693	97,546	97,546	158.1	
			比較	230		63,281	63,511	27,709	27,709		
05	05	05	統計調査費委託金	本年度	24,070		313	23,757	21,028	21,028	88.5
			前年度	9,235		804	8,431	8,339	7,543	89.5	
			比較	14,835		491	15,326	12,689	13,485		
02	01	01	民生費委託金	本年度	19,832			19,832	19,055	19,055	96.1
			社会福祉費委託金	本年度	4			4	22	22	550.0
			前年度	4			4	27	27	675.0	
02	02	02	心身障害者福祉費委託金	本年度	7,440			7,440	7,400	7,400	99.5
			前年度	7,440			7,440	7,200	7,200	96.8	
			比較					200	200		
03	03	03	災害救助費委託金	本年度	12,388			12,388	11,633	11,633	93.9
			前年度	15,528			15,528	13,838	13,838	89.1	
			比較	3,140			3,140	2,205	2,205		
03	01	01	商工費委託金	本年度	100			100	100	100	100.0
			商工費委託金	本年度	100			100	100	100	100.0
			前年度	97			97	97	97	100.0	
04	01	01	土木費委託金	本年度	60			60	60	60	100.0
			土木費委託金	本年度	60			60	60	60	100.0
			前年度	257			257	257	257	100.0	
05	01	01	教育費委託金	本年度	30			30	30	30	100.0
			教育費委託金	本年度	30			30	30	30	100.0
			前年度	30			30	30	30	100.0	
05	01	01	教育費委託金	本年度	30			30	30	30	100.0
			前年度	30			30	30	30	100.0	
			比較								

## 平成26年度歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款項目節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
16	財産収入	96,290		6,955	103,245	122,704	122,702	118.8
01	財産運用収入	29,259		6,955	36,214	35,248	35,248	97.3
01	財産貸付収入	26,348		2,500	28,848	27,815	27,815	96.4
01	土地建物貸付収入							
		本年度		2,500	28,848	27,815	27,815	96.4
		前年度			25,602	26,054	26,054	101.8
		比較		2,500	3,246	1,761	1,761	
02	利子及び配当金	2,911		4,455	7,366	7,433	7,433	100.9
01	利子及び配当金							
		本年度		4,455	7,366	7,433	7,433	100.9
		前年度		5,190	7,720	7,712	7,712	99.9
		比較		735	354	279	279	
02	財産売払収入	67,031			67,031	87,456	87,455	130.5
01	不動産売払収入	2,001			2,001	7,686	7,686	384.1
01	土地売払収入							
		本年度			2,001	7,686	7,686	384.1
		前年度			2,001	7,430	7,430	371.3
		比較				256	256	
02	物品売払収入	65,030			65,030	79,770	79,769	122.7
01	物品売払収入							
		本年度			65,030	79,770	79,769	122.7
		前年度		15,000	70,030	76,083	76,083	108.6
		比較		15,000	5,000	3,687	3,686	
17	寄附金	4,001		8,441	12,442	15,093	15,093	121.3
01	寄附金	4,001		8,441	12,442	15,093	15,093	121.3
01	一般寄附金	1			1			
01	一般寄附金							
		本年度			1			
		前年度			1			
		比較						
02	アイラブつくばまちづくり寄附金	4,000		8,441	12,441	15,093	15,093	121.3
01	アイラブつくばまちづくり寄附金							
		本年度		8,441	12,441	15,093	15,093	121.3
		前年度		29,237	33,237	36,784	36,784	110.7
		比較		20,796	20,796	21,691	21,691	
18	繰入金	551,380		452,746	1,004,126	937,467	937,467	93.4
01	基金繰入金	551,377		258,279	809,656	785,770	785,770	97.0
01	基金繰入金							
		本年度		258,279	809,656	785,770	785,770	97.0
		前年度		443,507	732,255	724,731	724,731	99.0
		比較		185,228	77,401	61,039	61,039	
02	特別会計繰入金	3		194,467	194,470	151,697	151,697	78.0
01	国民健康保険特別会計繰入金	1		168,871	168,872	126,099	126,099	74.7
01	国民健康保険特別会計繰入金							
		本年度		168,871	168,872	126,099	126,099	74.7
		前年度		400,658	400,659	400,659	400,659	100.0
		比較		231,787	231,787	274,560	274,560	
02	後期高齢者医療特別会計繰入金	1		9,649	9,650	9,650	9,650	100.0
01	後期高齢者医療特別会計繰入金							
		本年度		9,649	9,650	9,650	9,650	100.0
		前年度		10,104	10,105	10,105	10,105	100.0
		比較		455	455	455	455	
03	介護保険事業特別会計繰入金	1		15,947	15,948	15,948	15,948	100.0
01	介護保険事業特別会計繰入金							
		本年度		15,947	15,948	15,948	15,948	100.0
		前年度		32,811	32,812	32,812	32,812	100.0
		比較		16,864	16,864	16,864	16,864	
x	下水道事業特別会計繰入金							
x	下水道事業特別会計繰入金							
		本年度						
		前年度		4,364	4,364	4,364	4,364	100.0
		比較		4,364	4,364	4,364	4,364	
19	繰越金	1,500,000	1,870,016	837,002	4,207,018	4,207,019	4,207,019	100.0
01	繰越金	1,500,000	1,870,016	837,002	4,207,018	4,207,019	4,207,019	100.0
01	繰越金							
		本年度		837,002	4,207,018	4,207,019	4,207,019	100.0
		前年度		1,822,989	4,623,618	4,623,618	4,623,618	100.0
		比較		569,387	985,987	416,600	416,599	
20	諸収入	1,846,472		58,198	1,904,670	2,115,313	2,020,225	106.1
01	延滞金,加算金及び延滞金	35,842			35,842	115,895	114,741	320.1
01	延滞金							
		本年度			35,842	114,649	114,649	338.0
		前年度			53,001	124,197	124,197	234.3
		比較		19,080	19,080	9,548	9,548	

## 平成 26 年度 歳入 予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
20	01	02	加算金及び過料	1,921			1,921	1,246	92	4.8
		01	加算金及び過料	1,921			1,921	1,246	92	4.8
			本年度	1,921			1,921	3,112	1,882	98.0
			前年度					1,866	1,790	
			比較							
	02		市預金利子	2,150			2,150	1,845	1,845	85.8
	01		市預金利子	2,150			2,150	1,845	1,845	85.8
		01	市預金利子	2,150			2,150	1,845	1,845	85.8
			本年度	2,150			2,150	2,500	2,500	138.9
			前年度	1,800			1,800	655	655	
			比較	350			350			
	03		貸付金元利収入	61,975			61,975	87,613	61,712	99.6
	01		民生費貸付金元利収入	975			975	27,109	1,208	123.9
		01	住宅新築資金等貸付金元利収入	420			420	26,321	420	100.0
			本年度	420			420	26,217	450	125.0
			前年度	360			360	104	30	
			比較	60			60			
		02	災害援護資金貸付元利収入	555			555	788	788	142.0
			本年度	555			555	131	131	100.8
			前年度	130			130	657	657	
			比較	425			425			
	02		商工費貸付金元利	61,000			61,000	60,504	60,504	99.2
		01	自治金融預託金元利収入	58,000			58,000	58,004	58,004	100.0
			本年度	58,000			58,000	60,004	60,004	100.0
			前年度	60,000			60,000	2,000	2,000	
			比較	2,000			2,000			
		02	コンベンション開発資金貸付金元利収入	3,000			3,000	2,500	2,500	83.3
			本年度	3,000			3,000			
			前年度	3,000			3,000	2,500	2,500	
			比較							
	04		受託事業収入	50,537		286	50,823	50,945	50,945	100.2
	01		受託事業収入	50,537		286	50,823	50,945	50,945	100.2
		01	後期高齢者医療制健診実施受託事業収入	29,145			29,145	29,643	29,643	101.7
			本年度	29,145			29,145	27,940	27,940	102.2
			前年度	27,344			27,344	1,703	1,703	
			比較	1,801			1,801			
		02	県給食受託事業収入	18,316			18,316	18,184	18,184	99.3
			本年度	18,316			18,316	17,794	17,794	97.2
			前年度	18,309			18,309	390	390	
			比較	7			7			
		03	学びの広場サポートプラン事業受託事業収入	2,370			2,370	2,175	2,175	91.8
			本年度	2,370			2,370	2,201	2,201	92.9
			前年度	2,370			2,370	26	26	
			比較							
		04	不登校解消モデル事業受託事業収入	656			656	656	656	100.0
			本年度	656			656	656	656	100.0
			前年度	345		311	656			
			比較	311		311				
		05	茨城県学校体育研究推進校事業受託事業収入	50			50	43	43	86.0
			本年度	50		50	50	50	50	100.0
			前年度			50		7	7	
			比較	50		50				
		06	人権教育研究指定事業受託事業収入			286	286	244	244	85.3
			本年度			286	286	244	244	
			前年度							
			比較							
	05		雑入	1,695,968		57,912	1,753,880	1,859,015	1,790,982	102.1
	01		雑入	1,695,968		57,912	1,753,880	1,859,015	1,790,982	102.1
		01	総務費雑入	40,603		29,626	70,229	91,687	91,677	130.5
			本年度	40,603		96	47,981	67,819	67,819	141.3
			前年度	47,885		29,530	22,248	23,868	23,858	
			比較	7,282						
		02	民生費雑入	203,925		85,272	289,197	371,355	320,630	110.9
			本年度	203,925		40,315	264,114	308,717	259,594	98.3
			前年度	223,799		44,957	25,083	62,638	61,036	
			比較	19,874						
		03	衛生費雑入	225,022		34,996	190,026	201,692	201,226	105.9
			本年度	225,022		2,569	227,216	226,714	220,627	97.1
			前年度	229,785		32,427	37,190	25,022	19,401	
			比較	4,763						
		04	労働費雑入	231			231	160	160	69.3
			本年度	231			231	163	163	75.8
			前年度	215			215	3	3	
			比較	16						
		05	農林水産業費雑入	9,504		7,642	17,146	17,964	17,964	104.8
			本年度	9,504		1,154	12,223	12,742	12,368	101.2
			前年度	11,069		6,488	4,923	5,222	5,596	
			比較	1,565						
		06	商工費雑入	4,293			4,293	3,811	3,811	88.8
			本年度	4,293			4,293	7,700	7,700	178.4
			前年度	4,315			22	3,889	3,889	
			比較	22						
		07	土木費雑入	12,683			12,683	5,013	5,001	39.4
			本年度	12,683			6,260	5,791	5,790	92.5
			前年度	6,260			6,423	778	789	
			比較	6,423						

## 平成 26 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率				
20	05	01	08	消防費雑入	本年度	63,741		29,632	34,109	39,689	39,689	116.4			
				前年度	111,252		175	111,427	98,875	93,751	84.1				
				比較	47,511		29,807	77,318	59,186	54,062					
			09	教育費雑入	本年度	54,846			54,846	52,320	52,320	95.4			
				前年度	52,013		1,000	53,013	64,607	64,531	121.7				
				比較	2,833		1,000	1,833	12,287	12,211					
			10	学校給食費	本年度	1,081,120			1,081,120	1,075,323	1,058,504	97.9			
				前年度	933,069			933,069	935,844	919,513	98.5				
				比較	148,051			148,051	139,479	138,991					
21	01	01	市債		3,476,760	1,414,435	2,951,009	7,842,204	7,189,102	7,166,602	91.4				
			市債		3,476,760	1,414,435	2,951,009	7,842,204	7,189,102	7,166,602	91.4				
			民生債		110,500		50,500	161,000	153,200	153,200	95.2				
			01	01	災害救助事業債	本年度	1,700		1,700		2,500	2,500			
					前年度	1,700		2,500	4,200	4,200	4,200	100.0			
					比較			4,200	4,200	1,700	1,700				
			02	02	社会福祉事業債	本年度	108,800		52,200	161,000	150,700	150,700	93.6		
					前年度		89,200		89,200	58,600	58,600	65.7			
					比較	108,800	89,200	52,200	71,800	92,100	92,100				
			02	01	農林水産業債		49,000	2,100		51,100	43,300	43,300	84.7		
					農林水産業債	本年度	49,000	2,100		51,100	43,300	43,300	84.7		
					前年度	32,000	40,000	3,800	68,200	58,700	58,700	86.1			
			比較	17,000	37,900	3,800	17,100	15,400	15,400						
			×	×	商工債	観光債	本年度								
							前年度		10,900		10,900	10,900	10,900	100.0	
							比較		10,900		10,900	10,900	10,900		
			03	01	01	土木債		614,660	370,535	267,036	718,159	586,659	586,659	81.7	
						道路事業債	本年度	134,100	63,300	53,900	143,500	76,500	76,500	53.3	
						前年度	143,600		24,800	118,800	55,500	55,500	46.7		
					比較	9,500	63,300	29,100	24,700	21,000	21,000				
					02	都市計画事業債	本年度	421,660	307,235	209,336	519,559	455,059	455,059	87.6	
						前年度	403,129	481,091	26,476	857,744	469,809	469,809	54.8		
						比較	18,531	173,856	182,860	338,185	14,750	14,750			
					03	03	住宅事業債	本年度	58,900		3,800	55,100	55,100	55,100	100.0
							前年度								
							比較	58,900		3,800	55,100	55,100	55,100		
					×	×	河川事業債	本年度							
前年度		14,800							14,800	14,800	14,800	100.0			
比較		14,800		14,800				14,800	14,800						
04	01	消防債		1,255,900	193,400	71,200	1,378,100	1,302,800	1,302,800	94.5					
		消防債	本年度	1,255,900	193,400	71,200	1,378,100	1,302,800	1,302,800	94.5					
		前年度	1,042,800		124,300	918,500	644,800	644,800	70.2						
比較	213,100	193,400	53,100	459,600	658,000	658,000									
05	01	01	教育債		322,700	848,400	3,751,704	4,922,804	4,492,102	4,469,602	90.8				
			学校建設事業債	本年度	242,500	848,400	3,772,704	4,863,604	4,432,902	4,410,402	90.7				
			前年度		1,064,800	848,400	1,913,200	849,600	849,600	44.4					
		比較	242,500	216,400	2,924,304	2,950,404	3,583,302	3,560,802							
		02	社会教育事業債	本年度	80,200		21,000	59,200	59,200	59,200	100.0				
			前年度		668,600		668,600	668,600	668,600	100.0					
比較	80,200		668,600	21,000	609,400	609,400	609,400								
06	01	臨時財政対策債		1,124,000		512,959	611,041	611,041	611,041	100.0					
		臨時財政対策債	本年度	1,124,000		512,959	611,041	611,041	611,041	100.0					
		前年度	1,227,000		71,816	1,298,816	1,298,816	1,298,816	100.0						
比較	103,000		584,775	687,775	687,775	687,775									

事業名：議員報酬等に要する経費

議会事務局 議会総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
01	01	01	01	本年	278,152		1,298		276,854		276,573	99.9
				前年	285,470		10,548		274,922		274,734	99.9
				比較	7,318		9,250		1,932		1,839	-
【参考】前々年度					312,941		14,210		298,731		298,428	99.9

目的	議会運営を円滑に進めるため(議員報酬, 議会等への出席に対する経費)											
概要及び成果	1 定例会(6, 9, 12, 3月), 臨時会, 常任委員会, 議会運営委員会, 特別委員会等の開催。議員数28名。 【成果】 議会活動状況(平成26年4月~平成27年3月)											
								請願				
	区分		回数	会議実 日数	付議件数	左のうち			受付件数	14 件		
						可決	否決	継続	採択	5 件		
	定例会		4 回	21 日	154 件	151 件	3 件		一部採択			
	臨時会		0 回	0 日					趣旨採択	2 件		
	議運・常任委員会		44 回	52 日					不採択	6 件		
	特別委員会		30 回	36 日					継続審査	1 件		
	全員協議会		1 回	1 日					撤回			
	その他の会議		13 回	13 日					審議未了			
合計		92 回	123 日	154 件	151 件	3 件	0 件	陳情受付件数	5 件			

事業名：議会運営に要する経費

議会事務局 議会総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
01	01	01	11	本年	44,915		7,200		37,715		35,238	93.4
				前年	46,296		7,170		39,126		36,334	92.9
				比較	1,381		30		1,411		1,096	-
【参考】前々年度					50,741		13,265		37,476		34,019	90.8

目的	議会運営を円滑に進め, 議会活動の周知と議会に対する市民意識の向上を図るため											
概要及び成果	1 市民へ議会活動を周知するため, 「市議会だより」を定例会ごと及び正月号の年5回(5/15, 8/15, 11/15, 1/1, 2/15)発行して, 議案等の審議状況, 議決結果及び一般質問内容等を広報している。配布は, ポスティングによる各戸配布を行っている。  【成果】 ポスティングにより, ほぼ全世帯に「市議会だより」が配布されることで, より一層議会活動の周知が図れた。発行部数は, 各号とも94,000部(うち約92,000部をポスティング配布, その他公的施設等に配置)。											
	2 定例会, 臨時会及び各委員会の会議録を作成するとともに, 市ホームページ内の市議会に掲載し公開した。 【成果】 定例会・臨時会会議録 50部(うち3部中央図書館に設置公開) 各委員会 2部											
	3 開かれた議会を目指すため, 本会議の様態を生中継及び録画映像によるインターネット配信を行っている。 【成果】 映像で配信することにより, 傍聴に来られない方にも議会での審議内容が伝えられる。録画配信は, 生中継の翌日から起算して3日後(休日を除く。)に配信することで, 迅速な情報提供を心がけた。											
			平成26年度			平成25年度			平成24年度			
	生中継アクセス数		4,938 件			4,449 件			3,627 件			
録画配信アクセス数		4,428 件			4,263 件			5,329 件				

事業名：事務補助員に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
02	01	01	06	本年	1,347				1,347		1,289	95.7												
				前年																				
				比較	1,347				1,347		1,289	-												
【参考】前々年度																								
目的		迅速かつ的確な文書の取扱いを実施するため																						
概要及び成果		<p>1 文書の收受 【成果】 文書集配室で2名の事務補助員を雇用し、市に到着した郵便物等の文書(308,617通)の受領及び各部等メールボックスへの速やかな仕分けができた。また、その内書留(9,286件)や金券(460件)は、書留等收受簿に記載し、各部等の企画監へ配布した。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書留</td> <td>9,286 件</td> <td>13,694 件</td> <td>9,686 件</td> </tr> <tr> <td>金券</td> <td>460 件</td> <td>553 件</td> <td>387 件</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	書留	9,286 件	13,694 件	9,686 件	金券	460 件	553 件	387 件
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																					
書留	9,286 件	13,694 件	9,686 件																					
金券	460 件	553 件	387 件																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	11	本年	6,405				6,405		6,241	97.4
				前年	8,628				8,628		7,804	90.4
				比較	2,223				2,223		1,563	-
【参考】前々年度					10,719		1,927		8,792		8,241	93.7

概要及び成果	目的	文書事務を適切かつ正確に行うため										
	1	文書事務の指導及び改善 【成果】 新規採用職員研修(2回),文書管理主任研修(6回),文書ファイリングシステム研修(2回)及び日頃の文書事務の指導を通して,収受,起案,文書ファイリングなどの事務技術の維持向上を図った。										
	2	文書の整理,保管,保存,引継ぎ及び廃棄 【成果】 各課のファイリング文書及び豊里庁舎にある保存文書の保存年限の見直しを行い,文書保存年限の再確認及び不要文書の適正廃棄を実施した。										
	3	ファイリング維持管理実地指導の実施 【成果】 (1) ファイリング維持管理実地指導 平成27年2月4日から6日の3日間で,計8課の文書ファイリング実地指導を行い,十分な維持管理指導を行った。										
			午前		午後							
		2月4日	都市計画課,都市施設課,交通政策課			開発指導課,営繕・住宅課,地積調査課						
		2月5日	道路課									
		2月6日	建築指導課									
4	文書ファイリングシステムを維持管理するための用品の購入 【成果】 フォルダの再利用を徹底することで,経費削減に努めた。											
			平成26年度	平成25年度	平成24年度							
		ファイリング用品消耗品費	1,281 千円	1,362 千円	1,479 千円							
5	文書電子化の推進 【成果】 平成21年度から引き続き,2課で実施しており,専用のスキャナーを活用し申請書添付文書の電子化を図った。											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	12	本年	36,656		10,467		47,123		46,408	98.5
				前年	40,603				40,603		38,565	95.0
				比較	3,947		10,467		6,520		7,843	-
【参考】前々年度					35,190		2,667		37,857		37,084	98.0

概要及び成果	目的	迅速かつ的確な文書の取扱いを実施するため																																																							
	1 文書の收受 【成果】	市に到着した郵便物等の文書(308,617通)を、本庁舎文書集配室で受領し、速やかに各部等メールボックスへ仕分けできた。また、その内書留(9,286件)や金券(460件)は、書留等收受簿に記載し、各部等の企画監へ配布した。																																																							
	2 文書の発送 【成果】	平成22年7月から、郵便料金計器を導入し、文書郵送の迅速化を図った。																																																							
	3 文書の集配 【成果】	毎日、午後に各窓口センター及び消防本部を巡回し、迅速かつ的確に集配(送達)業務ができた。																																																							
	4 郵便料金(後納料金)の管理 【成果】	<p>(1) 郵便料金計器の導入及び総務課への一括予算計上を推進することにより、各課支出状況集計時間の短縮が図られた。</p> <p>郵便料金計器使用状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">一般会計</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総務課</td> <td>通数</td> <td>73,056 通</td> <td>70,118 通</td> <td>79,798 通</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>7,060,179 円</td> <td>6,720,070 円</td> <td>7,677,819 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(参考)全体</td> <td>通数</td> <td>95,505 通</td> <td>95,289 通</td> <td>100,222 通</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>9,102,860 円</td> <td>8,955,950 円</td> <td>9,453,779 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 区内特別の割引制度を利用し、経費削減に努めた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">一般会計</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総務課</td> <td>通数</td> <td>64,190 通</td> <td>53,117 通</td> <td>43,986 通</td> </tr> <tr> <td>割引額</td> <td>962,850 円</td> <td>796,755 円</td> <td>659,790 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(参考)全体</td> <td>通数</td> <td>108,985 通</td> <td>89,358 通</td> <td>63,468 通</td> </tr> <tr> <td>割引額</td> <td>1,634,775 円</td> <td>1,340,370 円</td> <td>952,020 円</td> </tr> </tbody> </table>											一般会計		平成26年度	平成25年度	平成24年度	総務課	通数	73,056 通	70,118 通	79,798 通	金額	7,060,179 円	6,720,070 円	7,677,819 円	(参考)全体	通数	95,505 通	95,289 通	100,222 通	金額	9,102,860 円	8,955,950 円	9,453,779 円	一般会計		平成26年度	平成25年度	平成24年度	総務課	通数	64,190 通	53,117 通	43,986 通	割引額	962,850 円	796,755 円	659,790 円	(参考)全体	通数	108,985 通	89,358 通	63,468 通	割引額	1,634,775 円	1,340,370 円
一般会計		平成26年度	平成25年度	平成24年度																																																					
総務課	通数	73,056 通	70,118 通	79,798 通																																																					
	金額	7,060,179 円	6,720,070 円	7,677,819 円																																																					
(参考)全体	通数	95,505 通	95,289 通	100,222 通																																																					
	金額	9,102,860 円	8,955,950 円	9,453,779 円																																																					
一般会計		平成26年度	平成25年度	平成24年度																																																					
総務課	通数	64,190 通	53,117 通	43,986 通																																																					
	割引額	962,850 円	796,755 円	659,790 円																																																					
(参考)全体	通数	108,985 通	89,358 通	63,468 通																																																					
	割引額	1,634,775 円	1,340,370 円	952,020 円																																																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	13	本年	11,327				11,327		9,289	82.0
				前年	11,200		800		10,400		9,560	91.9
				比較	127		800		927		271	-
【参考】前々年度					11,249				11,249		10,057	89.4

目的	法に基づく行政の執行に寄与するため																												
概要及び成果	<p>1 条例,規則その他法令の審査,指導及び助言 【成果】</p> <p>法令審査の件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>条例</th> <th>規則</th> <th>告示</th> <th>訓令</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>66件</td> <td>76件</td> <td>37件</td> <td>19件</td> <td>32件</td> <td>230件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>63件</td> <td>62件</td> <td>32件</td> <td>12件</td> <td>22件</td> <td>191件</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>42件</td> <td>88件</td> <td>51件</td> <td>14件</td> <td>20件</td> <td>215件</td> </tr> </tbody> </table>		条例	規則	告示	訓令	その他	合計	平成26年度	66件	76件	37件	19件	32件	230件	平成25年度	63件	62件	32件	12件	22件	191件	平成24年度	42件	88件	51件	14件	20件	215件
		条例	規則	告示	訓令	その他	合計																						
	平成26年度	66件	76件	37件	19件	32件	230件																						
	平成25年度	63件	62件	32件	12件	22件	191件																						
	平成24年度	42件	88件	51件	14件	20件	215件																						
<p>2 訴訟に係る事務処理 【成果】</p> <p>平成26年度における訴訟事案</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>民事訴訟</th> <th>行政訴訟</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>2件</td> <td>1件</td> </tr> </tbody> </table>		民事訴訟	行政訴訟	件数	2件	1件																							
	民事訴訟	行政訴訟																											
件数	2件	1件																											
<p>3 つくば市例規集の編集 【成果】</p> <p>つくば市例規集追録ページ数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,080 ページ</td> <td>2,266 ページ</td> <td>2,312 ページ</td> </tr> </tbody> </table>	平成26年度	平成25年度	平成24年度	2,080 ページ	2,266 ページ	2,312 ページ																							
平成26年度	平成25年度	平成24年度																											
2,080 ページ	2,266 ページ	2,312 ページ																											
<p>4 公告式の手続 【成果】</p> <p>つくば市公告式掲示場への掲示件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,535 件</td> <td>1,479 件</td> <td>1,054 件</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">                     条例 48件                      訓令 13件                      規則 66件                      外部からの掲示依頼 81件                      告示 1,535件                  公平委員会規則 1件                 </p>	平成26年度	平成25年度	平成24年度	1,535 件	1,479 件	1,054 件																							
平成26年度	平成25年度	平成24年度																											
1,535 件	1,479 件	1,054 件																											
<p>5 弁護士への法律相談 【成果】</p> <p>弁護士への法律相談件数 13件 意見書の件数 0件</p>																													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	14	本年	3,422				3,422		3,410	99.6
				前年	3,390				3,390		3,385	99.9
				比較	32				32		25	-
【参考】前々年度					3,368				3,368		3,360	99.8

目的	市が、利用者に対し施設の瑕疵や業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を保険金により補填し、市からの一時的及び多額な損害賠償金支払いを防ぎ、財政の安定性に寄与するため																																							
概要及び成果	<p>1 保険の内容</p> <p>(1) 保険の種類</p> <p>賠償責任保険 市が管理する施設の瑕疵や、市が行う業務上の過失に起因する事故について、市に法律上の賠償責任が生じることによって被る損害を補填する。</p> <p>補償保険 市が主催する行事又は市が把握する市民団体によるボランティア活動に参加している住民の偶発的な事故について、市の法律上の賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金を補填する。</p> <p>(2) 保険期間：平成26年4月1日から平成27年3月31日までの1年間</p> <p>(3) 市の業務：加入業務，事故発生時の保険会社への連絡，事故報告書等の必要書類作成，示談等の手続</p> <p>【成果】</p> <p>平成26年度保険金の支払実績</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>事故発生月</th> <th>担当課</th> <th>保険金支払月</th> <th>保険種目</th> <th>保険金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>平成26年1月</td> <td>健康増進課</td> <td>平成26年5月</td> <td>入院通院補償</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>平成26年10月</td> <td>産業振興課</td> <td>平成27年2月</td> <td>損害賠償補償</td> <td>162,371円</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>2件</td> <td>172,371円</td> </tr> </tbody> </table> <p>支払実績</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>2件</td> <td>3件</td> <td>5件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>172,371円</td> <td>820,000円</td> <td>237,383円</td> <td>224,366円</td> </tr> </tbody> </table>	No.	事故発生月	担当課	保険金支払月	保険種目	保険金額	1	平成26年1月	健康増進課	平成26年5月	入院通院補償	10,000円	2	平成26年10月	産業振興課	平成27年2月	損害賠償補償	162,371円					2件	172,371円	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	件数	2件	3件	5件	3件	金額	172,371円	820,000円	237,383円	224,366円
No.	事故発生月	担当課	保険金支払月	保険種目	保険金額																																			
1	平成26年1月	健康増進課	平成26年5月	入院通院補償	10,000円																																			
2	平成26年10月	産業振興課	平成27年2月	損害賠償補償	162,371円																																			
				2件	172,371円																																			
年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																				
件数	2件	3件	5件	3件																																				
金額	172,371円	820,000円	237,383円	224,366円																																				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	15	本年	159				159		128	80.5
				前年	129				129		113	87.6
				比較	30				30		15	-
【参考】前々年度					144				144		64	44.4

目的	行政相談, 行政手続条例に関する職員研修及び議会開催時における総合調整等の業務を行うため																					
概要及び成果	1 行政相談の開催 【成果】 国・県・市総合相談(年1回・6月), 定例相談(年3回)																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年6月30日(月)</td> <td>つくば市役所</td> </tr> <tr> <td>平成26年8月7日(木)</td> <td>豊里交流センター</td> </tr> <tr> <td>平成26年10月22日(水)</td> <td>荃崎交流センター</td> </tr> <tr> <td>平成27年1月21日(水)</td> <td>谷田部交流センター</td> </tr> </tbody> </table>												開催日	会場	平成26年6月30日(月)	つくば市役所	平成26年8月7日(木)	豊里交流センター	平成26年10月22日(水)	荃崎交流センター	平成27年1月21日(水)	谷田部交流センター
	開催日	会場																				
	平成26年6月30日(月)	つくば市役所																				
	平成26年8月7日(木)	豊里交流センター																				
平成26年10月22日(水)	荃崎交流センター																					
平成27年1月21日(水)	谷田部交流センター																					
2 専決処分の手続 【成果】 専決処分件数																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7 件</td> <td>9 件</td> <td>20 件</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	7 件	9 件	20 件					
平成26年度	平成25年度	平成24年度																				
7 件	9 件	20 件																				
3 議会定例会 【成果】 4回																						
4 不当要求防止責任者講習 【成果】 開催日:平成26年5月8日 対象者:暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第14条に規定する責任者 受講者:23名 内容:暴力団の現状と対策, 行政対象暴力対策, シミュレーションによる対応要領 成果:不当要求行為に関する知識及び意識が高まった。																						
5 行政手続条例職員研修 【成果】 開催日:平成26年11月10日 対象者:指定された職員28人及び希望者 講師:内部講師 内容:行政手続制度について 成果:法制執務研修の中で行政手続制度について研修を行い, 行政手続条例について, 理解が不十分だったところを再認識できた等の意見が寄せられ職員の意識が向上した。 【成果】 受講者数																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>28 名</td> <td>115 名</td> <td>142 名</td> <td>234 名</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	28 名	115 名	142 名	234 名			
平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																			
28 名	115 名	142 名	234 名																			

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	16	本年	281				281		153	54.4
				前年	276				276		219	79.3
				比較	5				5		66	-
【参考】前々年度					502				502		161	32.1

目的	情報公開条例・個人情報保護条例の施行による、情報の公開・個人情報の自己開示等の実施及び個人情報の保護を図るため。また、これにより、行政の説明責任の明確化、行政運営の透明性の向上など、地方自治の本旨に即した市政の実現に寄与するため 不服申立てが提起された場合、審査会の事務局業務を行うため													
概要及び成果	1 情報公開事務													
	(1) 情報公開請求に対する相談業務													
	(2) 公開・非公開決定の調整, 各課との連絡調整													
	(3) 不服申立書の受理													
	【成果】													
	(1) 情報公開請求書の受付件数													
			平成26年度			平成25年度			平成24年度					
	請求書受付件数		128件 (市内59件・市外69件)			84件 (市内24件・市外60件)			64件 (市内34件・市外30件)					
	請求者実人数		53人 (市内19人・市外34人)			36人 (市内18人・市外18人)			41人 (市内20人・市外21人)					
	(2) 情報公開請求に対する処理内容及び件数													
	処 理 内 容		平成26年度	平成25年度	平成24年度									
	公 開		92 件	78 件	51 件									
	一 部 公 開		61 件	37 件	51 件									
	非 公 開		32 件	25 件	9 件									
	請求却下		15 件	6 件	6 件									
合 計 (延べ)		200 件	146 件	117 件										
(3) 情報公開の実施状況														
公 開 の 方 法		平成26年度	平成25年度	平成24年度										
閲覧による公開		9 件	2 件	5 件										
写しの交付による公開		143 件	112 件	97 件										
請求取下げ		1 件	3 件	4 件										
未 来 庁		0 件	0 件	0 件										
2 個人情報保護事務														
(1) 自己開示等請求に対する相談業務														
(2) 個人情報の適正管理の届出及び指導業務														
(3) 開示・不開示等決定の調整, 各課との連絡調整														
【成果】														
(1) 個人情報開示請求書の受付件数														
		平成26年度			平成25年度			平成24年度						
請求書受付件数		24件 (市内21件・市外3件)			45件 (市内43件・市外2件)			44件 (市内32件・市外12件)						
請求者実人数		24人 (市内21人・市外3人)			42人 (市内40人・市外2人)			37人 (市内25人・市外12人)						

次項へ続く

概要及び成果	(2) 個人情報開示請求に対する処理内容及び件数			
	処 理 内 容	平成26年度	平成25年度	平成24年度
	開 示	8 件	14 件	20 件
	一 部 開 示	14 件	18 件	12 件
	不 開 示	0 件	2 件	0 件
	請求却下(対象文書不存在)	2 件	13 件	14 件
	合 計 (延べ)	24 件	47 件	46 件
	(3) 個人情報開示の実施状況			
	開 示 の 方 法	平成26年度	平成25年度	平成24年度
	閲覧による開示	5 件	6 件	2 件
写しの交付による開示	16 件	24 件	29 件	
未来庁	1 件	2 件	0 件	
3 情報公開等審査会に関する事務(不服申立てがあった場合)				
(1) 審査会への諮問書の受理				
(2) 審査会の調整,各課との連絡調整				
(3) 会議録の作成				
【成果】				
		平成26年度	平成25年度	平成24年度
	不服申立て	1 件	0 件	2 件
情報公開等 審査会	諮問案件	0 件	1 件	1 件
	会議の開催回数	0 回	1 回	1 回

事業名：公平委員会共同設置に要する経費

総務部 法務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	17	本年	499				499		499	100.0
				前年	499				499		498	99.8
				比較							1	-
【参考】前々年度					500				500		500	100.0

目的	地方公務員法第7条第4項の規定により共同設置したつくば市等公平委員会の経費を負担するため
概要及び成果	<p>1 つくば市,つくばみらい市,かすみがうら市及び新治地方広域事務組合の計4団体による共同設置 【成果】</p> <p>負担金:1,630人×300円(職員数割)+10,000円(均等割)=499,000円  均等割額 1団体:10,000円  職員数割額 各団体職員数×300円</p> <p>負担金を支出したことにより,つくば市等公平委員会を管理運営するための予算を確保し,公平委員会を共同運営することができた。</p>

事業名：すぐ対応室に要する経費

総務部 すぐ対応室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	18	本年	1,212				1,212		1,007	83.1
				前年	2,912				2,912		2,682	92.1
				比較	1,700				1,700		1,675	-
【参考】前々年度					5,433				5,433		4,961	91.3

目的	市民生活の安心と安全を確保し,市民満足度の向上を図るため												
概要及び成果	1 簡単な道路の穴埋め,倒木処理・スズメ蜂の駆除等市民の皆さんからの要望に迅速に対応する。												
	【成果】												
		受付件数			道路補修			蜂の処理					
	平成26年度	593件 (729件)			94件 (260件)			499件 (469件)					
平成25年度	1,219件 (1,225件)			105件 (276件)			1,114件 (949件)						
平成24年度	1,248件 (1,004件)			125件 (123件)			1,064件 (869件)						
( )内は,すぐ対応室の処理件数を示す													

事業名：政治倫理審査会に要する経費

総務部 法務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	19	本年	350				350		180	51.4
				前年	350				350		230	65.7
				比較							50	-
【参考】前々年度					350				350		210	60.0

目的	政治倫理の確立に寄与するため											
概要及び成果	1 会議の開催 【成果】 政治倫理審査会(委員6名)を年3回開催した。											
	2 資産等報告書の審査結果の報告 【成果】 (1) 資産等報告書の審査報告書を作成し,審査結果を市長及び議長に報告した。 (2) 市長等の資産等報告書については,その概要を広報紙に掲載し,広く市民に公表した。 (3) 厳正かつ正確な資産等報告書の審査を行うことで,行政運営の透明性を保ち,公正で開かれた市政の発展に寄与した。 資産等報告書の閲覧 1件											

事業名：私学振興に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	20	本年	228				228		95	41.7
				前年	228				228		98	43.0
				比較							3	-
【参考】前々年度					231				231		158	68.4

目的	構造改革特別区域法により認定を受けた「つくば市教育特区」における株式会社立の学校の認可等及び認可校の評価を行うため											
概要及び成果	<p>1 つくば市教育特区学校審議会の運営</p> <p>(1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第4条第1項の規定による認可に係る事項</p> <p>(2) 学校教育法第13条の規定による閉鎖命令に係る事項</p> <p>(3) 学校教育法第14条の規定による変更命令に係る事項</p> <p>(4) 構造改革特別区域法第12条第5項の規定による学校の評価に関する事項</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくば市教育特区学校審議会を開催し、「つくば市教育特区」における認可校の教育内容、管理状況、経営状況の把握及び指導を行った。</p> <p>(2) 平成24年10月5日付け内閣府通知により、面接指導等はつくば市教育特区区域内で行うこと及び過度な規制強化につながらないよう対応策を検討するため、昨年度に引き続き審議会を開催し、審議した。</p>											
					平成26年度	平成25年度	平成24年度					
	教育特区学 校審議会	諮問案件			1 件	1 件	2 件					
		会議の開催回数			2 回	2 回	3 回					
	平成24年度は、臨時的に第3回審議会開催											

事業名：（仮称）自治基本条例に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	21	本年	843				843		342	40.6
				前年	634				634		239	37.7
				比較	209				209		103	-
【参考】前々年度					1,524	1,767			3,291		2,789	84.7
目的				地方分権への対応・自律した自治体運営の確立のため 条例としての必要性、目的、効果、実効性などの観点から、条例の基本的なあり方を検討する委員会を設置し、まちづくりの基本理念・より処の策定に向けて方向性を導き出す。								
概要及び成果				【概要】 1 平成26年3月27日に、条例としての目的、効果、実効性などの観点から、条例の基本的なあり方を検討するため、法律の専門家や公募市民による「つくば市自治基本条例(仮称)のあり方検討委員会」を設置し、今年度は3回会議を開催した(開催日:第2回平成26年5月16日,第3回平成26年8月8日,第4回平成26年12月24日)。 【成果】 第2回の会議では、法の体系について(憲法と条例の関係)、他自治体での条例策定の効果などについて報告し、自治基本条例の主な論点について議論を行った。第3回の会議では、条例の必要性等について議論を行った。第4回の会議では、検討委員会からの報告について議論を行った。 2 平成27年2月2日に「つくば市自治基本条例(仮称)のあり方検討委員会からの報告」を市長に提出した。 【成果】 つくば市自治基本条例(仮称)のあり方検討委員会からは、「つくば市は、現状においても、情報共有・市民参加・市民協働について、しっかりと取り組んでいる」との意見や評価をいただいた。また、条例策定は、「時期尚早」であるとの結論に達した。理由としては、条例の法体系的な位置づけが明確とはいえない。条例策定への市民の周知度・関心度が必ずしも高いとはいえない。地方自治のあり方に係る法改正の動きが流動的であり、この状況を見極める必要がある。 今後は、「情報共有・市民参加・市民協働」の制度の意義を踏まえて、総合的に判断できる検証方法などを、研究していく。								

事業名：土地開発公社に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
02	01	01	22	本年	176				176									
				前年	176				176		126	71.6						
				比較							126	-						
【参考】前々年度					180				180		140	77.8						
目的				つくば市土地開発公社の健全な運営を確保するため														
概要及び成果				1 つくば市土地開発公社に対し、運営費補助金(事務従事者の労災保険料及び法人市・県民税分)の交付を実施したが、自己資金により運営可能になったため全額精算還付を受けた。 なお、事務従事者は、財政課及び総合運動公園整備推進課職員が兼任。 【成果】 つくば市土地開発公社補助金 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>平成26年度</td> <td>平成25年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>125,934円</td> <td>140,111円</td> </tr> </table>									平成26年度	平成25年度	平成24年度	-	125,934円	140,111円
平成26年度	平成25年度	平成24年度																
-	125,934円	140,111円																

事業名：事務補助員に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	02	06	本年	1,813				1,813		1,643	90.6	
				前年									
				比較	1,813				1,813		1,643	-	
【参考】前々年度													
目的		育児休業職員1名欠員分の一部を臨時職員で対応するとともに、事務分担の一部見直しにより、残る職員の事務負担を軽減し、及び事務の停滞を防ぐため											
概要及び成果		1 育児休業職員1名の欠員補充  平成26年4月1日から平成27年3月31日までの期間、臨時職員1名を雇用し、課内の補助的・定型的な業務に従事させた。 【成果】 目的を達成することができた。											

事業名：特別職報酬等審議会運営に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	11	本年	50				50			
				前年	50				50			
				比較								-
【参考】前々年度					100				100			
目的		議員報酬及び政務活動費の額並びに市長及び副市長の給料の額について審議し、適正な額を維持するため										
概要及び成果		1 特別職報酬等審議会の開催  【成果】 審議会を開催しなかった。										

事業名：給与事務に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	12	本年	177				177		166	93.8
				前年	179				179		171	95.5
				比較	2				2		5	-
【参考】前々年度					162				162		102	63.0

目的	職員の生活基盤を支える給与等の支給や各種保険等控除事務を円滑に進めることで、就労意欲の向上を図るため
概要及び成果	<p>1 例月給与、期末・勤勉手当及び児童手当の支給事務並びに社会保険料等各種控除事務</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 平成26年度支給対象職員数：1,790人</p> <p>(2) 児童手当支給職員数：435人</p> <p>(3) 平成25年人事院の給与勧告に伴う給与改定実施内容 * 若年層職員の号給の調整(平成19年度～22年度に行った昇給抑制に対する昇給回復措置)</p> <p>(4) 平成26年人事院の給与勧告に伴う給与改定実施内容(平成26年4月1日からの遡及適用分) * 給料表の改正(平均0.27%の引上げ) * 勤勉手当の支給率改正(0.15月分の引上げ) * 上記に伴う差額支給</p> <p>人事院勧告の内容調整や給与制度の理解増進を図ることで、例月給与、期末・勤勉手当及び児童手当の支給事務並びに社会保険料等各種控除事務を適正に処理した。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	13	本年	13,655		1,520		12,135		11,141	91.8
				前年	12,618		1,369		11,249		10,307	91.6
				比較	1,037		151		886		834	-
【参考】前々年度					12,141		1,052		11,089		10,410	93.9

目的	職員に対し、市民全体の奉仕者としてふさわしい人格、教養を培わせるとともに、市行政の担当者として業務の遂行上必要な知識及び技能を修得し、もって時代に即応する公務員たる資質を備えさせるため												
概要及び成果	<p>1 基本研修</p> <p>11課程 指定人数 398人 各職層ごとに共通した知識及び技能の習得</p> <p>【成果】</p> <p>修了人数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>366人</td> <td>320人</td> <td>310人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>92.0%</td> <td>91.7%</td> <td>92.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>各職層に応じた知識を習得させるとともに、政策形成能力の向上に努めた。また、管理職層における組織管理能力、指導職層における組織管理の補佐業務及び調整能力を養うことに効果があった。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	修了人数	366人	320人	310人	修了率	92.0%	91.7%	92.8%
		平成26年度	平成25年度	平成24年度									
	修了人数	366人	320人	310人									
修了率	92.0%	91.7%	92.8%										
<p>2 特別研修</p> <p>11課程 指定人数 808人 管理職特別(新任評価者)研修、管理職特別(人事評価者訓練)研修、行政課題先進事例研究研修、行政対象暴力等対応研修、待遇リーダー養成研修、待遇・クレーム対応研修、文書実務研修、法務研修、ユニバーサルデザイン研修、新任職員特別研修、臨時職員基本研修</p> <p>【成果】</p> <p>修了人数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>770人</td> <td>539人</td> <td>719人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>95.3%</td> <td>95.6%</td> <td>94.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>業務遂行に必要な実務能力(法務・文書)の向上や、高度な政策形成能力の養成につながった。「待遇・クレーム対応研修」、「新任職員特別研修」、「臨時職員基本研修」を新規に実施した。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	修了人数	770人	539人	719人	修了率	95.3%	95.6%	94.4%	
	平成26年度	平成25年度	平成24年度										
修了人数	770人	539人	719人										
修了率	95.3%	95.6%	94.4%										
<p>3 専門研修</p> <p>5課程 指定人数 371人 文書管理主任研修、情報主管・情報調整主管研修、情報責任者研修、市民協働まちづくり研修、女性職員研修</p> <p>【成果】</p> <p>修了人数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>339人</td> <td>381人</td> <td>575人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>91.4%</td> <td>85.8%</td> <td>93.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>スペシャリストの養成、管理監督者の資質の向上につながった。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	修了人数	339人	381人	575人	修了率	91.4%	85.8%	93.0%	
	平成26年度	平成25年度	平成24年度										
修了人数	339人	381人	575人										
修了率	91.4%	85.8%	93.0%										

次項へ続く

概要及び成果	<p>4 派遣研修</p> <p>(1) 国等への派遣(長期)研修 6課程 指定人数 8人</p> <p>内閣府, 経済産業省, 国土交通省, 政策研究大学院大学, 荒川区職員ビジネスカレッジ, 自治大</p> <p>(2) 外部セミナー等派遣(短期)研修 55課程 指定人数 77人</p> <p>茨城県自治研修所ほか22研修機関</p> <p>【成果】 修了人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>85人</td> <td>78人</td> <td>80人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>高度な専門知識の習得に効果があり, また, 他自治体・関係機関との情報交換ができた。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	修了人数	85人	78人	80人	修了率	100%	100%	100%
		平成26年度	平成25年度	平成24年度									
修了人数	85人	78人	80人										
修了率	100%	100%	100%										
<p>5 通信教育研修</p> <p>7課程 指定人数 9人</p> <p>メンタルヘルスマネジメント検定 種対策講座ほか6課程</p> <p>【成果】 修了人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>9人</td> <td>13人</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>自己啓発の促進・支援により, 職員の意識高揚が図られた。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	修了人数	9人	13人	22人	修了率	100%	100%	100%	
	平成26年度	平成25年度	平成24年度										
修了人数	9人	13人	22人										
修了率	100%	100%	100%										

事業名： 職員福利厚生に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	14	本年	18,766				18,766		17,273	92.0
				前年	18,482				18,482		17,298	93.6
				比較	284				284		25	-
【参考】前々年度					19,094				19,094		17,913	93.8

目的	<p>職員が安心して公務に専念できるよう, 地方公務員法第42条に定められた職員の保健, 元気回復その他厚生事業に関する事業等を計画し, 実施するため</p>
概要及び成果	<p>1 茨城県市町村職員共済組合, 茨城県市町村総合事務組合に関する事務及び職員健康診断等の各種事業を実施, 職員を側面からバックアップし, 公務の効率化を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 共済組合に関する事業: 年金の請求・保険給付・組合員証の更新等の事務を実施した。</p> <p>(2) 総合事務組合に関する事業: 職員の届出・退職手当金請求事務を75名分実施した。</p> <p>(3) 公務災害: 公務遂行中に発生した災害11件の補償請求事務を行った。</p> <p>(4) 作業服支給: 夏服51着, 冬服64着, 防寒服40着を支給した。</p> <p>(5) 健康診断等: 健康診断639人, 人間ドック受診1,011人, 健康教室123名参加した。</p> <p>・職員及び家族の生活の安定と福祉の向上, 体育事業, 健康診断等により健康の保持増進を図り, 職務の効率的運営を図った。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	15	本年	6,549				6,549		4,666	71.2
				前年	5,913		691		6,604		5,611	85.0
				比較	636		691		55		945	-
【参考】前々年度					5,103				5,103		4,285	84.0

概要及び成果	目的	職員の任用, 分限及び懲戒, 人事評価その他公務能率の向上のための施策を実施し, 適切な人事管理を行うため																																					
	1 職員の採用試験の実施 【成果】	<p>一次試験 平成26年9月21日(日) 場所:筑波学院大学</p> <p>二次試験 平成26年10月24日(金), 27日(月), 28日(火), 29日(水), 30日(木) 場所:本庁舎</p> <p>最終試験 平成26年12月5日(金), 8日(月), 9日(火), 10日(水), 11日(木), 12日(金) 場所:本庁舎</p>																																					
	受験者数	事務職 (身障含)	建築職	土木職	電気職	社会福 祉士	保育士	保健師	管理 栄養士	幼稚園 教諭	消防士																												
	一次試験	358人	6人	7人	1人	22人	43人	8人	19人	16人	41人																												
	二次試験	138人	5人	6人	1人	13人	19人	6人	6人	7人	21人																												
最終試験	57人	3人	4人	1人	8人	13人	4人	3人	5人	11人																													
<p>退職者補充及び専門職の確保のため, 前年度より13人多い165人を募集したところ, 一次試験受験者は521人で, 前年度より21人減少した。平成27年4月1日採用職員数は60名となった。</p> <p>平成26年度においては, 社会人等経験者及び身体障害者を対象とした中途採用試験を本庁にて実施した。</p> <p>6月30日に一次試験を実施し, 211人が受験, 7月15日から18日に二次試験を実施し56人が受験, 8月19日及び20日に最終試験を実施し, 23人が受験した。平成26年10月1日採用職員は11人となった。</p>																																							
2 人事異動の実施 【成果】	人事異動については, 前年度より37人少ない1352人の異動(消防本部及び再任用職員を除く。)を行い, 市民サービスの向上を目指した適材適所の人事配置に努めた。																																						
3 職員の分限処分及び懲戒処分 【成果】	<p>(1) 分限処分を受けた職員数</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>処分の種類</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>休職</td> <td>19人</td> <td>12人</td> <td>12人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 懲戒処分を受けた職員数</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>処分の種類</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>免職</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>停職</td> <td></td> <td></td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>減給</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>戒告</td> <td></td> <td>1人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											処分の種類	平成26年度	平成25年度	平成24年度	休職	19人	12人	12人	処分の種類	平成26年度	平成25年度	平成24年度	免職				停職			1人	減給	1人			戒告		1人	
処分の種類	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																				
休職	19人	12人	12人																																				
処分の種類	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																				
免職																																							
停職			1人																																				
減給	1人																																						
戒告		1人																																					
次項へ続く																																							

概要及び成果	4 人事評価の実施 【成果】 平成26年度人事評価の結果は次のとおり。この結果に基づき、平成27年4月1日の昇給に反映させた。今後、6月及び12月の勤勉手当成績率に反映させる。							
	成績区分	特に優秀	優秀	やや優秀	普通	やや劣る	劣る	特に劣る
	課長級以上の職員			31人(22.3%)	108人(77.7%)			
	課長補佐以下の職員		1人(0.1%)	266人(16.9%)	1,281人(81.5%)	20人(1.3%)	2人(0.1%)	2人(0.1%)
	再任用職員			4人(11.8%)	30人(88.2%)			
	5 人事交流の実施 【成果】 職員の資質向上及び意識改革並びに組織の活性化を図るため、国や県等との人事交流を実施した。							
					派遣職員数	受入職員数		
	内閣府，経済産業省，国土交通省等(割愛職員含)				8人	2人		
	茨城租税債権管理機構，茨城県				1人	3人		
	つくば文化振興財団その他の公益的法人等				5人	2人		
インテル，つくば研究支援センター等				2人	1人			

事業名：臨時職員に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	16	本年	217,452				217,452		210,984	97.0
				前年	204,211		12,454		216,665		213,565	98.6
				比較	13,241		12,454		787		2,581	-
				【参考】前々年度	203,588		7,326		210,914		204,745	97.1
目的	職員の補助・補充として雇用している臨時職員等の適切な管理を図るため											
概要及び成果	1 臨時職員等が安心して公務に専念し、公務能率の向上が図れるよう各種保険の加入や健康診断等を実施した。 【成果】 (1) 社会保険資格取得・喪失届出340件，雇用保険資格取得・喪失届出620件を行った。 (2) 労災保険・非常勤公務災害補償制度に加入し、公務中に発生した災害16件の補償手続き事務を行った。 (3) 健康診断410人，生活習慣病予防健診99人を行った。											
	2 年度中途に長期療養及び育児休業に入った職員の欠員補充に対処 【成果】 21部署29人分の令達を行い，事務の効率化を図った。											

事業名：秘書業務に要する経費

市長公室 秘書課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	03	11	本年	12,414				12,414		8,866	71.4
				前年	12,582				12,582		9,032	71.8
				比較	168				168		166	-
【参考】前々年度					13,458				13,458		8,871	65.9

目的	市長統括のもと、関係各部局課相互の連携を図り、一体的に行政機能を発揮するため。また、市民生活と文化の向上等に特に功績のあった方を讃え、市民の福祉の増進と市政の発展に資するため											
概要及び成果	1 市長・副市長の秘書業務 【成果】 関係各部局課との円滑な調整に基づく市政運営を行った。											
	2 交際に関すること 【成果】 市長等が、市政の円滑な運営を図るために行う、関係する個人又は団体との交際に係る支出を行った。 平成26年度実績 43件 502,500円 平成25年度実績 46件 504,900円											
	3 市長会に関すること 【成果】 茨城県市長会 会議出席 2日 全国市長会 会議出席 7日 役職:理事											
	4 叙勲・一般表彰等に関すること 【成果】											
					平成26年度	平成25年度	平成24年度					
				死亡叙勲	0 件	2 件	1 件					
				高齢者叙勲	0 件	1 件	1 件					
				春の叙勲	1 件	0 件	1 件					
				秋の叙勲	1 件	1 件	0 件					
				叙位叙勲	0 件	0 件	0 件					
				叙位	1 件	1 件	0 件					
				つくば市長賞	12 件	14 件	12 件					

(市長公室 広報課)

事業名：事務補助員に要する経費

市長公室 シティプロモーション室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	04	06	本年	1,813				1,813		1,544	85.2	
				前年									
				比較	1,813				1,813		1,544	-	
【参考】前々年度					85				85		25	29.4	
目的		デザインの知識や技能を有する者を雇用して、市の統一イメージを作り、分かりやすく伝わりやすいものを作成するため											
概要及び成果		<p>1 シティプロモーション推進事業</p> <p>従来、市役所内でのポスター、チラシ、冊子などのデザインやレイアウトは統一性がなく分かりにくく伝わりにくいものであったが、市の統一イメージを作り、ブランド化し、分かりやすく伝わりやすいものを作成することができた。</p> <p>臨時職員 1名（雇用期間 平成26年5月～平成27年3月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つくばファンクラブ事業補助</li> <li>・SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）による情報発信・運用補助</li> <li>・新聞に掲載されたつくば市に関する記事等調査作業</li> <li>・シティプロモーション事務補助</li> </ul>											

(市長公室 広報課)

事業名：広報活動に要する経費

市長公室 広報広聴課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)															
02	01	04	11	本年	49,424			1,164	48,260		41,169	85.3															
				前年	47,678		1,400	1,700	44,578	40,800	91.5																
				比較	1,746		1,400	536	3,682	369	-																
【参考】前々年度					49,833		1,640		51,473		46,407	90.2															
目的		各種広報媒体を活用した広報活動を通じ、行政情報を迅速かつ正確に提供するため																									
概要及び成果		<p>1 広報事業 【成果】</p> <p>印刷物や放送メディアを活用し、市政情報を的確に提供した。</p> <p>(1) 「広報つくば」の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月1回発行</li> <li>・ポスティングによる一般家庭や事業所への配布及び公的施設等への設置</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月毎発行部数</td> <td>100,200部</td> <td>100,000部</td> </tr> <tr> <td>月毎配布部数</td> <td>95,690～96,344部</td> <td>95,063～95,724部</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・点訳及び録音版を作成し、視覚障害者へ配付</li> </ul> <p>(2) 「つくば市民べんり帳」の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A4判。行政情報のほか、市民生活に密着した生活情報や地域情報を掲載し、利便性の高い情報誌を作成(民間事業者と協働で事業実施)</li> <li>・ポスティングによる一般家庭への配布及び公的施設等への設置</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発行部数</td> <td>113,000部</td> <td>110,000部</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子書籍化しパソコン等で閲覧可能</li> </ul> <p style="text-align: right;">次項へ続く</p>												平成26年度	平成25年度	月毎発行部数	100,200部	100,000部	月毎配布部数	95,690～96,344部	95,063～95,724部		平成26年度	平成25年度	発行部数	113,000部	110,000部
	平成26年度	平成25年度																									
月毎発行部数	100,200部	100,000部																									
月毎配布部数	95,690～96,344部	95,063～95,724部																									
	平成26年度	平成25年度																									
発行部数	113,000部	110,000部																									

## (3) 「マイシティつくば」の発行

- ・ A4判(A1八つ折り)で、表面に行政情報、裏面に市の地図に合わせて施設案内を掲載し、つくば市を分かりやすく紹介するガイドとして作成
- ・ 市内への転入者や訪問者などに配布

	平成26年度	平成25年度
発行部数	30,000部(改訂)	20,000部(増刷)

## (4) ケーブルテレビ広報番組「つくば市広報タイム」放送

- ・ 放送回数:1回15分で、1日5回放送(毎日)

## (5) FMラジオ広報番組「つくば市広報ステーション」放送

- ・ 放送回数:1回15分で、1日1回放送(月～金)。番組収録は週1回で、内容により職員や観光大使、筑波大学生などの参加により制作

## (6) 情報提供スペース(庁舎1階、イーアスつくば)への刊行物設置の管理運営

- ・ 行政各課のチラシやポスターの設置・管理
- ・ 市内研究機関のチラシなども設置し、いつでも市内の情報が入手できるよう関係各機関へ依頼

## (7) 記者会との連絡調整

- ・ 定例記者会見、臨時記者会見、記者発表の実施、庁内各部署から市政情報のプレスリリース、記者会などマスコミへの情報提供

	平成26年度	平成25年度
プレスリリース回数	283回	283回

- ・ 円滑な情報提供を行うため、マスコミと市幹部との意見交換会を1回実施(平成25年度:2回)

## (8) ホームページ管理運営業務

- ・ ホームページの作成・承認の手順や留意点に関する説明会の開催【作成者向け:5/26・29の2日間、延べ3回、93人(平成25年度:116人)】、【承認者向け:7/4・7の2回、63人(平成25年度:82人)】
- ・ 2月にトップページの軽微な変更作業を、業務委託にて実施
- ・ 「つくば市ホームページ」及び付属サイトである「イベントカレンダー」において、通年に渡るアクセスログ分析を業務委託にて実施
- ・ ホームページの管理者として、ページの2次承認作業を毎日実施。H26年度末時点で約2,600ページ(平成25年度末時点:約2,500ページ)が公開中

事業名：シティプロモーションに要する経費

市長公室 シティプロモーション室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	04	12	本年	19,259			1,164	20,423		19,621	96.1
				前年	4,075			1,700	5,775		5,310	91.9
				比較	15,184			536	14,648		14,311	-
【参考】前々年度												

目的	つくばの魅力やブランド力を更に高めるとともに、つくばへの関心や興味を高め、郷土に対する市民の愛着を醸成することにより「住んでみたい、住み続けてみたいまち」としての評価を向上させ、交流人口・定住人口の促進につなげるため																																															
概要及び成果	1 シティプロモーション推進事業																																															
	【概要】																																															
	シティプロモーション推進方針の策定及び進捗管理を行うため、つくば市シティプロモーション推進本部を設置し、プロモーションの推進戦略の検討・策定を行い、つくば市のブランドスローガン「つくば、ホンモノ！」をもって積極的に事業展開。																																															
	【成果】																																															
	(1) 職員のプロモーションの意識啓発(ブラッシュアッププロモーション)																																															
	職員一人一人が自ら考え、つくば市の魅力の積極的な情報発信を推進していく環境づくりとして、職員対象のプロモーションセミナーを実施																																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>内 容</th> <th>講 師</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>プレスリリースの改善</td> <td>元朝日新聞記者</td> <td>41人</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>上手に伝えるための情報媒体のデザイン</td> <td>クリエイティブディレクター</td> <td>46人</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>伝わる言葉で伝えるために(キャッチコピー)</td> <td>博報堂コピーライター</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>チラシデザインガイドライン</td> <td>デザイナー</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>チラシデザインガイドライン</td> <td>デザイナー</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>上手に伝えるための情報媒体のデザイン</td> <td>クリエイティブディレクター</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>第7回</td> <td>一人一人の所掌業務からシティプロモーションを考える</td> <td>環境生活部長(国土交通省派遣)</td> <td>38人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>212人</td> </tr> </tbody> </table>													内 容	講 師	参加人数	第1回	プレスリリースの改善	元朝日新聞記者	41人	第2回	上手に伝えるための情報媒体のデザイン	クリエイティブディレクター	46人	第3回	伝わる言葉で伝えるために(キャッチコピー)	博報堂コピーライター	26人	第4回	チラシデザインガイドライン	デザイナー	31人	第5回	チラシデザインガイドライン	デザイナー	30人	第6回	上手に伝えるための情報媒体のデザイン	クリエイティブディレクター	30人	第7回	一人一人の所掌業務からシティプロモーションを考える	環境生活部長(国土交通省派遣)	38人	計			212人
		内 容	講 師	参加人数																																												
	第1回	プレスリリースの改善	元朝日新聞記者	41人																																												
	第2回	上手に伝えるための情報媒体のデザイン	クリエイティブディレクター	46人																																												
第3回	伝わる言葉で伝えるために(キャッチコピー)	博報堂コピーライター	26人																																													
第4回	チラシデザインガイドライン	デザイナー	31人																																													
第5回	チラシデザインガイドライン	デザイナー	30人																																													
第6回	上手に伝えるための情報媒体のデザイン	クリエイティブディレクター	30人																																													
第7回	一人一人の所掌業務からシティプロモーションを考える	環境生活部長(国土交通省派遣)	38人																																													
計			212人																																													
(2) つくば市の認知度向上のための情報発信(アクティブプロモーション)																																																
ツイッターやフェイスブックを活用した直接的な情報発信及び新聞やテレビなどメディアへの情報提供を通じた間接的な情報発信への働きかけを実施																																																
SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を活用した情報発信																																																
・ フェイスブックページ「つくばファンクラブ」で、28人の職員特派員により投稿(年間240件)																																																
・ 公式ツイッター(@tsukubais)で、つくば市公式ホームページと連動した投稿(1,531件)																																																
間接的な発言																																																
・ プレスリリースしたもののうち、記事に取り上げられた件数																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>記者会への情報提供件数</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報提供総数</td> <td>283件</td> <td>283件</td> </tr> <tr> <td>週間予定表と記者会見を除く投げ込み数</td> <td>220件</td> <td>218件</td> </tr> <tr> <td>新聞掲載実績数</td> <td>123件</td> <td>113件</td> </tr> <tr> <td>掲載率</td> <td>55.90%</td> <td>51.80%</td> </tr> </tbody> </table>												記者会への情報提供件数	平成26年度	平成25年度	情報提供総数	283件	283件	週間予定表と記者会見を除く投げ込み数	220件	218件	新聞掲載実績数	123件	113件	掲載率	55.90%	51.80%																						
記者会への情報提供件数	平成26年度	平成25年度																																														
情報提供総数	283件	283件																																														
週間予定表と記者会見を除く投げ込み数	220件	218件																																														
新聞掲載実績数	123件	113件																																														
掲載率	55.90%	51.80%																																														
(3) つくば市の愛着を高めるための新たな施策の展開(クリエイティブプロモーション)																																																
プロモーションサイト「つくば、ホンモノ! 夢特区」の運営(平成26年10月開始)																																																
・ サイトへのアクセス数:495,011回																																																
・ 夢特区民(会員)数:402人																																																
・ 応援隊(協力事業所):71事業所																																																
ラヂオつくばでのプロモーション番組放送																																																
・ 月曜日から金曜日までの、1日1回(3分)放送																																																
PR動画及びPR冊子の作成																																																

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	05	11	本年	949				949		628	66.2
				前年	1,434				1,434		1,161	81.0
				比較	485				485		533	-
【参考】前々年度					698		200	150	1,048		982	93.7

目的	つくば市総合計画に定める「健康で健全なまち・つくばの創造」の実現を目指し、適正な財政措置を講ずるため																																
概要及び成果	1 各会計(一般会計及び6特別会計)について予算編成を行う。 (1) 現年度予算について、制度変更や財政状況の変化に対応するため、補正予算の編成を行う。 (2) 次年度の年間総合予算としての当初予算の編成を行う。 【成果】 (1) 平成26年度予算について、限りある財源の効果的で効率的な活用を図りながら、補正予算を編成した。 補正予算実施回数																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">会 計 区 分</th> <th style="width: 15%;">平成26年度</th> <th style="width: 15%;">平成25年度</th> <th style="width: 15%;">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一 般 会 計</td> <td>6回</td> <td>6回</td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>国民健康保険特別会計</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>下水道事業特別会計</td> <td>3回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>後期高齢者医療特別会計</td> <td>3回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>公平委員会特別会計</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>介護保険事業特別会計</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>作岡財産区特別会計</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	会 計 区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	一 般 会 計	6回	6回	10回	国民健康保険特別会計	3回	3回	3回	下水道事業特別会計	3回	4回	4回	後期高齢者医療特別会計	3回	2回	2回	公平委員会特別会計	1回	1回	1回	介護保険事業特別会計	3回	3回	3回	作岡財産区特別会計	-	-	-
	会 計 区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																													
一 般 会 計	6回	6回	10回																														
国民健康保険特別会計	3回	3回	3回																														
下水道事業特別会計	3回	4回	4回																														
後期高齢者医療特別会計	3回	2回	2回																														
公平委員会特別会計	1回	1回	1回																														
介護保険事業特別会計	3回	3回	3回																														
作岡財産区特別会計	-	-	-																														
(2) 実施計画等との整合性を図りながら、全会計の平成27年度当初予算を編成した。 当初予算編成スケジュール																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">時 期</th> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 65%;">概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月下旬</td> <td>予算編成通知</td> <td>予算編成方針、各種様式等を各課等に通知する</td> </tr> <tr> <td>～11月末</td> <td>各部局予算調整</td> <td>各課等で必要な歳入歳出を積算し部で調整後、財務部長へ提出</td> </tr> <tr> <td>12月末</td> <td>財務部ヒアリング</td> <td>各課単位で事業内容・積算根拠等のヒアリング後、財務部調整</td> </tr> <tr> <td>1月中旬</td> <td>市長・副市長説明</td> <td>財務部調整後の予算案を説明</td> </tr> <tr> <td>2月中旬</td> <td>予算案概要公表</td> <td>予算案を議案として提出、内示会で記者発表</td> </tr> <tr> <td>3月末</td> <td>予算成立</td> <td>3月定例議会において修正可決</td> </tr> </tbody> </table>	時 期	区 分	概 要	10月下旬	予算編成通知	予算編成方針、各種様式等を各課等に通知する	～11月末	各部局予算調整	各課等で必要な歳入歳出を積算し部で調整後、財務部長へ提出	12月末	財務部ヒアリング	各課単位で事業内容・積算根拠等のヒアリング後、財務部調整	1月中旬	市長・副市長説明	財務部調整後の予算案を説明	2月中旬	予算案概要公表	予算案を議案として提出、内示会で記者発表	3月末	予算成立	3月定例議会において修正可決											
時 期	区 分	概 要																															
10月下旬	予算編成通知	予算編成方針、各種様式等を各課等に通知する																															
～11月末	各部局予算調整	各課等で必要な歳入歳出を積算し部で調整後、財務部長へ提出																															
12月末	財務部ヒアリング	各課単位で事業内容・積算根拠等のヒアリング後、財務部調整																															
1月中旬	市長・副市長説明	財務部調整後の予算案を説明																															
2月中旬	予算案概要公表	予算案を議案として提出、内示会で記者発表																															
3月末	予算成立	3月定例議会において修正可決																															
	2 予算の推移や予算概要について、市民への情報提供を実施する。 【成果】 市ホームページを活用して、当初予算書、予算の経年変化に関する資料等を公開し、市民への情報提供に努めた。また、庁内情報システムに予算書データを掲示することで、予算書印刷部数を節減した。																																

事業名：決算事務に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	05	12	本年	669			5	664		434	65.4
				前年	1,150				1,150		909	79.0
				比較	481			5	486		475	-
【参考】前々年度					619			150	469		381	81.2

目的	地方交付税、基金及び各種交付金など歳入の確保と資金調整に関連する事務処理を通して、財源の計画的な確保を図るため
概要及び成果	<p>1 地方自治法第233条第5項の規定により「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」を調製する。会計管理者の調製する決算書と合わせて、監査委員の決算審査に付し、議会での決算認定に係る一連の事務を行う。</p> <p>【成果】 平成25年度の全事業の実績について、「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」として取りまとめ、平成25年度歳入歳出決算認定の付属資料として9月議会に提出し、認定を受けた。また、市民への情報開示として、「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」をPDF化し、市ホームページに掲載した。</p> <p>2 地方財政状況調査や財政健全化比率の算定を行い、財政状況に関する資料を作成する。</p> <p>【成果】 県及び国に地方財政状況調査表や健全化判断比率算定資料を作成・提出することにより、指標や各数値を前年度と比較分析すると共に、国で作成した資料を基に他団体と比較分析することで財政運営の健全化に努めた。また、それらの資料概要を公表することで財政運営の透明性と市民による市政への理解の充実に努めた。</p> <p>3 新公会計制度による連結財務諸表を作成し、市民に公表する。</p> <p>【成果】 連結財務諸表を作成し、市ホームページにより公表することで、既存の決算資料では把握されていない市全体の財政状況が整理できた。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	05	13	本年	191			5	196		188	95.9
				前年	188				188		179	95.2
				比較	3			5	8		9	-
【参考】前々年度					187				187		161	86.1

目的	地方交付税、基金及び各種交付金など歳入の確保と資金調整に関連する事務処理を通して、財源の計画的な確保を図るため																			
概要及び成果	<p>1 市債の同意申請、借入、償還事務の執行 【成果】</p> <p>市債(一般会計債)の借入額 (前年度繰越分を含む)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>政府資金、銀行等からの借入額(同意要)</td> <td>3,386,941千円</td> <td>4,101,416千円</td> <td>2,684,478千円</td> </tr> <tr> <td>茨城県からの借入額(同意不要)</td> <td>3,779,661千円</td> <td>32,909千円</td> <td>47,834千円</td> </tr> <tr> <td>借入額合計</td> <td>7,166,602千円</td> <td>4,134,325千円</td> <td>2,732,312千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 政府資金、銀行等からの借入額は、前年度比1,734,975千円の減となった。主な要因は、国の緊急経済対策に伴い実施した補正予算債借入の減(478,000千円)、「小・中学校等の耐震補強工事」前年度繰越し分借入の減(745,200千円)及び制度改正による臨時財政対策債の減(687,775千円)などが要因である。</p> <p>(2) 茨城県からの借入額は、前年度比3,725,917千円の増となった。(仮称)みどりの学園学校用地取得事業債の増(1,621,280千円)及び(仮称)葛城北部学園学校用地取得事業債の増(2,129,022千円)などが要因である。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	政府資金、銀行等からの借入額(同意要)	3,386,941千円	4,101,416千円	2,684,478千円	茨城県からの借入額(同意不要)	3,779,661千円	32,909千円	47,834千円	借入額合計	7,166,602千円	4,134,325千円	2,732,312千円			
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																
	政府資金、銀行等からの借入額(同意要)	3,386,941千円	4,101,416千円	2,684,478千円																
	茨城県からの借入額(同意不要)	3,779,661千円	32,909千円	47,834千円																
借入額合計	7,166,602千円	4,134,325千円	2,732,312千円																	
<p>2 地方交付税(普通交付税、特別交付税)、地方譲与税、交付金の管理 【成果】</p> <p>地方交付税の交付額</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通交付税</td> <td>1,420,943千円</td> <td>1,686,511千円</td> <td>1,669,162千円</td> </tr> <tr> <td>特別交付税</td> <td>265,383千円</td> <td>331,647千円</td> <td>451,950千円</td> </tr> <tr> <td>特別交付税(震災分)</td> <td>45,736千円</td> <td>19,660千円</td> <td>38,738千円</td> </tr> <tr> <td>震災復興特別交付税</td> <td>199,764千円</td> <td>3,611千円</td> <td>471,897千円</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	普通交付税	1,420,943千円	1,686,511千円	1,669,162千円	特別交付税	265,383千円	331,647千円	451,950千円	特別交付税(震災分)	45,736千円	19,660千円	38,738千円	震災復興特別交付税	199,764千円	3,611千円	471,897千円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
普通交付税	1,420,943千円	1,686,511千円	1,669,162千円																	
特別交付税	265,383千円	331,647千円	451,950千円																	
特別交付税(震災分)	45,736千円	19,660千円	38,738千円																	
震災復興特別交付税	199,764千円	3,611千円	471,897千円																	
<p>3 基金の総合調整 【成果】</p> <p>(1) 健全な財政運営の観点から管理を実施した。 (財政調整基金)</p> <p>(2) 特定目的基金について、教育施設や公共事業等の財源として活用した。</p> <p>(3) 基金の適正管理に努めた。</p>																				
<p>4 債務負担行為の管理 【成果】 債務負担行為の内容について、担当部署に確認し、台帳を更新した。</p>																				

事業名：事務補助員に要する経費

会計事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	06	06	本年	2,198				2,198		2,026	92.2	
				前年									
				比較	2,198				2,198		2,026	-	
【参考】前々年度													
目的		審査及び出納の円滑な事務を遂行し,敏速な会計処理をするため											
概要及び成果		<p>1 伝票の抜き出し及び伝票・領収書・納入済み通知書の整理。 各課から提出された伝票のナンパリング(135,259枚)及び全伝票のファイリング作業(177,422枚)。</p> <p>臨時職員雇用実績</p> <p>4月1日～6月30日 2人(出納整理期間中)</p> <p>7月1日～3月20日 1人</p>											

事業名：出納事務に要する経費

会計事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																									
02	01	06	11	本年	11,993		32,260		44,253		38,062	86.0																									
				前年	13,194				13,194		10,835	82.1																									
				比較	1,201		32,260		31,059		27,227	-																									
【参考】前々年度				13,444			390	13,834		11,517	83.3																										
目的		出納事務をとおして,予算の適正な執行を図るため																																			
概要及び成果		<p>1 会計事務の検査及び指導を行うとともに,現金の出納と保管,公金預金の適正な管理を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>収入については,速やかに収納するとともに,支出にあつては,厳正に審査し,適正で正確な支払処理を行った。</p> <p>歳入・歳出伝票件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入伝票(調定票は含まない)</td> <td>47,809件</td> <td>47,444件</td> <td>47,804件</td> <td>48,625件</td> </tr> <tr> <td>歳入伝票(調定票)</td> <td>3,477件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支出伝票(支出負担行為票は含まない)</td> <td>87,450件</td> <td>85,504件</td> <td>84,406件</td> <td>83,735件</td> </tr> <tr> <td>支出伝票(支出負担行為票)</td> <td>38,686件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	歳入伝票(調定票は含まない)	47,809件	47,444件	47,804件	48,625件	歳入伝票(調定票)	3,477件				支出伝票(支出負担行為票は含まない)	87,450件	85,504件	84,406件	83,735件	支出伝票(支出負担行為票)	38,686件			
	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																	
歳入伝票(調定票は含まない)	47,809件	47,444件	47,804件	48,625件																																	
歳入伝票(調定票)	3,477件																																				
支出伝票(支出負担行為票は含まない)	87,450件	85,504件	84,406件	83,735件																																	
支出伝票(支出負担行為票)	38,686件																																				

事業名：決算事務に要する経費

会計事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	06	12	本年	398				398		290	72.9
				前年	454				454		270	59.5
				比較	56				56		20	-
【参考】前々年度					465				465		267	57.4

目的	歳入歳出予算の執行状況を正確に把握し、決算書を調製して行財政運営の資料とするため
概要及び成果	<p>1 地方自治法第233条第1項に定めるところにより、決算書を調製し必要書類と併せて市長に提出する。 【成果】 平成25年度の歳入・歳出から決算を調製し、各課等から必要となる資料を徴し、財産に関する調査及び基金運用状況報告書を作成し併せて市長に提出した。また市民に決算の状況を公表するためホームページに掲載した。 平成25年度つくば市一般会計歳入歳出決算認定について9月定例議会に提出し、認定を受けた。 作成部数 260部 331頁</p>

事業名：共同物品調達に要する経費

会計事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	06	13	本年	13,850				13,850		10,792	77.9
				前年	13,871				13,871		11,573	83.4
				比較	21				21		781	-
【参考】前々年度					14,538			390	14,148		10,050	71.0

目的	共同物品(コピー用紙, 封筒等)について一括購入し, コスト削減に努めるため																														
概要及び成果	<p>1 共同物品の発注, 保管及び頒布の一元化 【成果】 発注, 保管及び頒布を一元的に行うことにより経費削減と事務の効率化を図ることができた。</p> <p>購入枚数</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コピー用紙(A3, A4, B4, B5)</td> <td>14,865,000枚</td> <td>15,630,000枚</td> <td>13,950,000枚</td> <td>12,850,000枚</td> </tr> <tr> <td>封筒(角0, 角1, 角2, 角3)</td> <td>357,000枚</td> <td>447,000枚</td> <td>372,000枚</td> <td>337,000枚</td> </tr> </tbody> </table> <p>購入金額</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コピー用紙(A3, A4, B4, B5)</td> <td>7,522千円</td> <td>8,319千円</td> <td>8,092千円</td> <td>7,790千円</td> </tr> <tr> <td>封筒(角0, 角1, 角2, 角3)</td> <td>2,840千円</td> <td>3,030千円</td> <td>2,196千円</td> <td>2,315千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度については, 封筒に「つくば, ホンモノ!」のロゴマークを印刷し, シティプロモーションに貢献した。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	コピー用紙(A3, A4, B4, B5)	14,865,000枚	15,630,000枚	13,950,000枚	12,850,000枚	封筒(角0, 角1, 角2, 角3)	357,000枚	447,000枚	372,000枚	337,000枚		平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	コピー用紙(A3, A4, B4, B5)	7,522千円	8,319千円	8,092千円	7,790千円	封筒(角0, 角1, 角2, 角3)	2,840千円	3,030千円	2,196千円	2,315千円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																											
コピー用紙(A3, A4, B4, B5)	14,865,000枚	15,630,000枚	13,950,000枚	12,850,000枚																											
封筒(角0, 角1, 角2, 角3)	357,000枚	447,000枚	372,000枚	337,000枚																											
	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																											
コピー用紙(A3, A4, B4, B5)	7,522千円	8,319千円	8,092千円	7,790千円																											
封筒(角0, 角1, 角2, 角3)	2,840千円	3,030千円	2,196千円	2,315千円																											

## 事業名：事務補助員に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	06	本年	3,626				3,626		3,626	100.0
				前年								
				比較	3,626				3,626		3,626	-
【参考】前々年度												
目的		庁舎・旧庁舎の維持管理等業務及び庁舎内外の駐車場管理等業務の事務補助を行うため										
概要及び成果		<p>1 庁舎管理事務補助            庁舎・旧庁舎の維持管理等業務の事務補助を行う。</p> <p>【成果】庁舎維持管理業務の事務補助のほか、平成26年度から増加した業務(行政バスの一元化)の事務補助を適正に実施した。            (参考)行政バス配車回数 74回(平成25年度) 510回(平成26年度)</p>										
		<p>2 職員駐車場管理事務補助            庁舎及び全出先機関の職員・臨時職員から駐車場利用料金の徴収を行う。</p> <p>【成果】来庁者駐車場・職員駐車場の利用料金の徴収を適正に実施した。            (毎月の異動処理,納付書作成送付,口座引落データ作成,徴収料金の消し込み等)</p>										

## 事業名：庁舎維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	11	本年	443,175	3,510	2,900		443,785	3,415	430,704	97.8
				前年	316,223	85,151	7,084	2,079	410,537	3,510	404,922	99.5
				比較	126,952	81,641	9,984	2,079	33,248	95	25,782	-
【参考】前々年度					589,884		113,193	893	477,584	85,151	388,991	99.3

## 目的

各庁舎の保全と施設等の適正な維持管理を図り、庁舎内の秩序維持を保つため

## 概要及び成果

## 1 各庁舎の建物・設備等の修繕及び維持管理

空調設備保守点検業務、清掃業務、警備業務、冷暖房運転業務、消防設備点検業務、空気環境測定業務、エレベーター保守点検業務、受水槽・高架水槽清掃業務他

## 【成果】

各庁舎の建物・設備等を保守・修繕することで効率的に利用できるように努めた。

平成24年度より主要な委託業務を複数年契約にすることで業務の安定化が図れた。

清掃・警備委託 2年間(H26・27年度) 総合案内・電話交換業務委託 3年間(H24～26年度)

設備運転・管理業務委託 3年間(H24～26年度)

大穂庁舎外施設維持管理委託 2年間(H26・27年度)

## (1) 主な委託

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
清掃・警備委託料	51,147 千円	49,378 千円	49,339 千円
電気保安業務委託料(旧庁舎)	995 千円	1,309 千円	1,645 千円
植栽維持管理委託料	5,087 千円	7,526 千円	5,628 千円
総合案内・電話交換業務委託料	20,477 千円	19,908 千円	20,099 千円
設備運転・管理業務委託料	31,735 千円	30,765 千円	30,730 千円
大穂庁舎外施設維持管理委託料	13,163 千円	10,038 千円	10,038 千円
合計	122,604 千円	118,924 千円	117,479 千円

## (2) 庁舎及び旧庁舎の修繕

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
件数	58 件	110 件	74 件
修繕料	11,994 千円	15,604 千円	12,392 千円

## (3) 庁舎及び旧庁舎の工事

監視カメラ設置工事	1,264 千円	公用車駐車場
豊里庁舎給水ポンプ設置工事	3,415 千円	平成27年度へ全額繰越
筑波庁舎解体工事	117,202 千円	

## 事業名：市有土地建物の管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	12	本年	16,311				16,311		14,996	91.9
				前年	8,178		978	990	10,146		8,604	84.8
				比較	8,133		978	990	6,165		6,392	-
【参考】前々年度				4,114	19,352		1,560	25,026		19,778	79.0	

目的	公有財産(普通財産)を良好な状態に維持管理するとともに、経済的価値を十分に発揮できるよう運用するため																											
概要 及び 成果	1 公有財産管理委員会の開催 【成果】 開催数 平成26年度2回(案件6件),平成25年度3回(案件4件)																											
	2 普通財産(土地)の管理(除草等)及び処分(払下げ) 【成果】 (1) 市有土地の除草作業を行うことにより土地の荒廃を防止し、適切な市民生活環境の保全に努めた。 合計40か所 (2) 必要に応じて土地の貸付を行い有効活用を図ったり、売払い処分を行った。 売払い件数																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>筆数</th> <th>面積</th> <th>売買価格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>9 筆</td> <td>722.27 m<sup>2</sup></td> <td>7,685,926 円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>10 筆</td> <td>2,639.03 m<sup>2</sup></td> <td>7,429,541 円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>9 筆</td> <td>713.48 m<sup>2</sup></td> <td>3,671,986 円</td> </tr> </tbody> </table>													筆数	面積	売買価格	平成26年度	9 筆	722.27 m <sup>2</sup>	7,685,926 円	平成25年度	10 筆	2,639.03 m <sup>2</sup>	7,429,541 円	平成24年度	9 筆	713.48 m <sup>2</sup>	3,671,986 円
		筆数	面積	売買価格																								
平成26年度	9 筆	722.27 m <sup>2</sup>	7,685,926 円																									
平成25年度	10 筆	2,639.03 m <sup>2</sup>	7,429,541 円																									
平成24年度	9 筆	713.48 m <sup>2</sup>	3,671,986 円																									
(3) 旧上郷高等学校跡地の除草及び樹木剪定を行い、適切な維持管理に努めた。																												
3 普通財産(建物)の維持管理 【成果】 施設利用者に支障のないよう、適正に管理を行った。																												
4 土地境界立会 【成果】 隣接地権者の依頼があった場合、境界決めに立ち会って適切な市の財産管理を行った。																												

## 事業名：車両管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	13	本年	136,875		188		137,063		124,973	91.2
				前年	119,060		2,417	2,313	119,164	113,046	94.9	
				比較	17,815		2,229	2,313	17,899	11,927	-	
【参考】前々年度					115,022		300		115,322		106,687	92.5

目的	公用自動車の維持管理を適正かつ効率的に図るため												
概要及び成果	1 車両管理												
	(1) 公用自動車の修理及び車検整備並びに老朽化の車両の廃車												
	(2) 公用自動車のリース及び購入												
	(3) 公用自動車の任意保険への加入												
	【成果】												
	公用自動車の修理及び整備,リース車の導入により,事務事業が効率的かつスムーズに遂行できた。												
	(1) 公用自動車の修理及び車検整備												
						平成26年度	平成25年度	平成24年度					
		公用車修理	件数		178 件	216 件	171 件						
			費用		7,313 千円	9,503 千円	9,814 千円						
		公用車車検	件数		58 件	76 件	80 件						
			費用		6,172 千円	7,522 千円	6,438 千円						
	(2) 公用自動車のリース及び購入												
					平成26年度	平成25年度	平成24年度						
		公用車購入	件数		0 件	0 件	2 件						
		費用		0 千円	0 千円	3,170 千円							
	公用車リース	件数		51 件	63 件	20 件							
	公用車廃車	件数		44 件	25 件	17 件							
リース件数には再リース契約を含み,廃車件数にはリースアップを含む。													
平成26年度福祉車両寄付:1台													
(3) 公用自動車の任意保険への加入													
				平成26年度	平成25年度	平成24年度							
	公用車任意保険	件数		255 件	282 件	277 件							
		費用		3,613 千円	3,673 千円	4,700 千円							
平成23年度より上下水道部・地域消防課・消防総務課・警防課の車両についても管財課にて契約。													

## 事業名：事務機器管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	14	本年	16,013		5,571		21,584		20,745	96.1
				前年	15,168		1,695		16,863	16,537	98.1	
				比較	845		3,876		4,721	4,208	-	
【参考】前々年度					15,735		2,169		17,904		16,008	89.4

目的	事務機器を適正に管理し,各部署の事務事業が効率的に遂行できるようにするため											
概要及び成果	1 事務機器の管理:複合機(コピー・プリンタ兼用) 30台,印刷機(カラー1台・モノクロ2台),シュレッダー 11台											
	【成果】 事務機器の適正配置及び管理によって,効率的な事務事業の遂行に寄与した。 カラー印刷機の新規導入により,イベントチラシ等の視認効果が向上した。											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	15	本年	6,700				6,700		5,866	87.6
				前年	9,888				9,888		9,321	94.3
				比較	3,188				3,188		3,455	-
【参考】前々年度					5,191				5,191		4,712	90.8

概要及び成果	目的																		
	<p>入札参加資格登録に係る受付・審査、業者情報の登録・管理、入札・契約に関する各種委員会の運営等を適正に実施するとともに、電子入札の利用促進等により、公正かつ円滑な入札・契約事務の執行を図るため</p>																		
	<p>1 入札参加資格登録の申請受付、資格審査、情報の登録及び管理 【成果】 入札参加資格審査申請受付件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> <tr> <th>26年9月(追加)</th> <th>27年2月(追加)</th> <th>25年9月(追加)</th> <th>26年2月(定期)</th> <th>24年9月(追加)</th> <th>25年2月(追加)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>163社(者)</td> <td>290社(者)</td> <td>81社(者)</td> <td>3,163社(者)</td> <td>150社(者)</td> <td>350社(者)</td> </tr> </tbody> </table>	平成26年度		平成25年度		平成24年度		26年9月(追加)	27年2月(追加)	25年9月(追加)	26年2月(定期)	24年9月(追加)	25年2月(追加)	163社(者)	290社(者)	81社(者)	3,163社(者)	150社(者)	350社(者)
平成26年度		平成25年度		平成24年度															
26年9月(追加)	27年2月(追加)	25年9月(追加)	26年2月(定期)	24年9月(追加)	25年2月(追加)														
163社(者)	290社(者)	81社(者)	3,163社(者)	150社(者)	350社(者)														
	<p>2 入札審査委員会の開催 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12回(月1回)</td> <td>12回(月1回)</td> <td>12回(月1回)</td> </tr> </tbody> </table>	平成26年度	平成25年度	平成24年度	12回(月1回)	12回(月1回)	12回(月1回)												
平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
12回(月1回)	12回(月1回)	12回(月1回)																	
	<p>3 入札の実施 【成果】 入札実施件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>方法</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般競争入札</td> <td>889件</td> <td>817件</td> <td>254件</td> </tr> <tr> <td>指名競争入札</td> <td>0件</td> <td>112件</td> <td>620件</td> </tr> </tbody> </table>	方法	平成26年度	平成25年度	平成24年度	一般競争入札	889件	817件	254件	指名競争入札	0件	112件	620件						
方法	平成26年度	平成25年度	平成24年度																
一般競争入札	889件	817件	254件																
指名競争入札	0件	112件	620件																
	<p>4 入札監視委員会の開催 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年2回(26年7月・27年1月)</td> <td>年2回(25年7月・26年1月)</td> <td>年2回(24年8月・25年2月)</td> </tr> </tbody> </table>	平成26年度	平成25年度	平成24年度	年2回(26年7月・27年1月)	年2回(25年7月・26年1月)	年2回(24年8月・25年2月)												
平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
年2回(26年7月・27年1月)	年2回(25年7月・26年1月)	年2回(24年8月・25年2月)																	
	<p>5 いばらき電子入札共同利用システムの運営委託 【成果】 電子入札実施件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>方法</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般競争入札</td> <td>478件</td> <td>478件</td> <td>231件</td> </tr> <tr> <td>指名競争入札</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table>	方法	平成26年度	平成25年度	平成24年度	一般競争入札	478件	478件	231件	指名競争入札	0件	0件	0件						
方法	平成26年度	平成25年度	平成24年度																
一般競争入札	478件	478件	231件																
指名競争入札	0件	0件	0件																
	<p>6 茨城電子調達システムの利用 【成果】 電子入札実施件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>方法</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般競争入札</td> <td>341件</td> <td>25件</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>指名競争入札</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	方法	平成26年度	平成25年度	平成24年度	一般競争入札	341件	25件	-	指名競争入札	0件	0件	-						
方法	平成26年度	平成25年度	平成24年度																
一般競争入札	341件	25件	-																
指名競争入札	0件	0件	-																
	<p>7 業者管理システムの保守管理委託 【成果】 業者管理システムを活用して、入札・契約関係書類の作成事務、事業担当課による業者選定及び入札参加条件の設定に係る事務等の効率化を図っている。</p>																		

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	16	本年	539				539		457	84.8
				前年	555				555		490	88.3
				比較	16				16		33	-
【参考】前々年度					451				451		327	72.5

目的	市が発注する建設工事及びこれに附随する設計の適正な履行を確認するため																																																																			
概要及び成果	<p>1 工事請負契約約款、業務委託契約約款及びつくば市工事等検査規程等に基づいた検査を実施する。契約金額が1件130万円以上の建設工事及びこれに附随する設計についての検査(完成・完了検査、出来高検査及び中間検査)等を行う。</p> <p>【成果】 繰越分等を除く建設工事等の検査をすべて実施した結果、適正な履行の確認ができた。なお、検査実施件数は、以下のとおり。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">建設工事</th> <th colspan="3">設計委託業務</th> <th colspan="3">合計</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>完成・完了検査</td> <td>302 件</td> <td>297 件</td> <td>266 件</td> <td>86 件</td> <td>76 件</td> <td>78 件</td> <td>388 件</td> <td>373 件</td> <td>344 件</td> </tr> <tr> <td>中間検査</td> <td>87 件</td> <td>99 件</td> <td>68 件</td> <td>5 件</td> <td>5 件</td> <td>4 件</td> <td>92 件</td> <td>104 件</td> <td>72 件</td> </tr> <tr> <td>出来高検査</td> <td>1 件</td> <td>1 件</td> <td>2 件</td> <td>0 件</td> <td>5 件</td> <td>0 件</td> <td>1 件</td> <td>6 件</td> <td>2 件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>390 件</td> <td>397 件</td> <td>336 件</td> <td>91 件</td> <td>86 件</td> <td>82 件</td> <td>481 件</td> <td>483 件</td> <td>418 件</td> </tr> </tbody> </table>										建設工事			設計委託業務			合計			26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度	完成・完了検査	302 件	297 件	266 件	86 件	76 件	78 件	388 件	373 件	344 件	中間検査	87 件	99 件	68 件	5 件	5 件	4 件	92 件	104 件	72 件	出来高検査	1 件	1 件	2 件	0 件	5 件	0 件	1 件	6 件	2 件	計	390 件	397 件	336 件	91 件	86 件	82 件	481 件	483 件	418 件
	建設工事			設計委託業務			合計																																																													
	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度																																																											
完成・完了検査	302 件	297 件	266 件	86 件	76 件	78 件	388 件	373 件	344 件																																																											
中間検査	87 件	99 件	68 件	5 件	5 件	4 件	92 件	104 件	72 件																																																											
出来高検査	1 件	1 件	2 件	0 件	5 件	0 件	1 件	6 件	2 件																																																											
計	390 件	397 件	336 件	91 件	86 件	82 件	481 件	483 件	418 件																																																											

## 事業名：駐車場維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	17	本年	11,545		535		12,080		9,958	82.4
				前年	14,548			756	13,792	13,208	95.8	
				比較	3,003		535	756	1,712	3,250	-	
【参考】前々年度					22,230			2,453	19,778		19,392	98.0

目的	つくば市庁舎駐車場条例及びつくば市職員等の駐車場の使用について(伺定)に基づき、駐車場の適正な管理を行うため																																								
概要及び成果	<p>1 来庁者・職員駐車場の維持管理及び駐車料金の徴収 【成果】</p> <p>来庁者駐車場・職員駐車場について適正な管理を実施した。 駐車場の維持管理(平成22年度より料金徴収開始)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駐車場維持管理用消耗品購入</td> <td>1,529 千円</td> <td>1,410 千円</td> <td>3,110 千円</td> </tr> <tr> <td>駐車場修繕料</td> <td>1,337 千円</td> <td>1,099 千円</td> <td>1,575 千円</td> </tr> <tr> <td>駐車場整備工事</td> <td>6,299 千円</td> <td>7,881 千円</td> <td>12,309 千円</td> </tr> <tr> <td>駐車場整備工事件数</td> <td>( 16箇所)</td> <td>(26箇所)</td> <td>(37箇所)</td> </tr> </tbody> </table> <p>駐車場使用料金の徴収(平成22年度より料金徴収開始)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(来庁者駐車場分)</td> <td>庁舎</td> <td>907 千円</td> <td>475 千円</td> <td>439 千円</td> </tr> <tr> <td>(職員駐車場分)</td> <td>庁舎</td> <td>20,070 千円</td> <td>19,939 千円</td> <td>20,723 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>出先機関</td> <td>15,419 千円</td> <td>14,485 千円</td> <td>14,555 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>23年度より出先機関の駐車場利用料金も徴収を開始</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	駐車場維持管理用消耗品購入	1,529 千円	1,410 千円	3,110 千円	駐車場修繕料	1,337 千円	1,099 千円	1,575 千円	駐車場整備工事	6,299 千円	7,881 千円	12,309 千円	駐車場整備工事件数	( 16箇所)	(26箇所)	(37箇所)			平成26年度	平成25年度	平成24年度	(来庁者駐車場分)	庁舎	907 千円	475 千円	439 千円	(職員駐車場分)	庁舎	20,070 千円	19,939 千円	20,723 千円		出先機関	15,419 千円	14,485 千円	14,555 千円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																						
駐車場維持管理用消耗品購入	1,529 千円	1,410 千円	3,110 千円																																						
駐車場修繕料	1,337 千円	1,099 千円	1,575 千円																																						
駐車場整備工事	6,299 千円	7,881 千円	12,309 千円																																						
駐車場整備工事件数	( 16箇所)	(26箇所)	(37箇所)																																						
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																																					
(来庁者駐車場分)	庁舎	907 千円	475 千円	439 千円																																					
(職員駐車場分)	庁舎	20,070 千円	19,939 千円	20,723 千円																																					
	出先機関	15,419 千円	14,485 千円	14,555 千円																																					

## 事業名：公共施設等資産マネジメントに要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	07	18	本年			3,996		3,996	3,996			
				前年									
				比較			3,996		3,996	3,996		-	
【参考】前々年度													

目的	公共施設の最適化による経営の効率化を図るとともに、市民にとって快適・魅力的な施設の実現のため
概要及び成果	<p>1 公共施設等資産マネジメント計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市の公共施設等の現況を整理・把握し、公共施設等や市を取り巻く現状や将来にわたる見通し・課題の分析をする。これらを取りまとめた公共施設等白書を、平成27年度に作成する。</li> <li>市の実情に応じ、長期的な視点をもって、効率的かつ効果的な維持管理・修繕・活用等を行うため、その基本的な方針となる公共施設等資産マネジメント計画を平成28年度末までに策定する。</li> </ul> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各施設の状態を把握するための基礎的な調査を行った。</li> <li>施設等の所管課を対象に、公共施設マネジメントについての基礎と他自治体の事例をテーマにセミナーを開催した。(セミナー開催日:平成26年11月17日 参加者:67名(36部署))</li> </ul>

(国際戦略総合特区推進部 科学技術振興課 / スマートシティ推進課)

事業名：事務補助員に要する経費

科学技術振興部 科学技術・特区推進課 / スマートシティ推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	08	06	本年	5,439				5,439		4,604	84.6	
				前年									
				比較	5,439				5,439		4,604	-	
【参考】前々年度													
目的				1 大学・研究機関等との連携強化や国際戦略総合特区の推進等の科学技術振興を効率的かつ円滑に推進するため 2 つくば環境スタイル“SMILe”のもと、環境モデル都市・つくばの取組として、超小型モビリティ事業をはじめ、先導的、先進的な事業を、効率的かつ円滑に推進するため									
概要及び成果				1 科学技術振興支援事業の事務補助 【成果】 臨時職員を雇用することにより、事務の効率化が図れた。 (1)雇用期間・人数 平成26年4月1日～平成27年3月31日      1名  (2)事務補助内容 科学技術振興支援事業の事務補助 ・資料作成、各種データ管理の補助 ・公式ツイッター及び市ホームページ管理等情報発信業務の補助									
				2 超小型モビリティ導入促進事業及び環境モデル都市関連事業の事務補助 【成果】 臨時職員を雇用することにより、事務の効率化が図れた。 (1)雇用期間・人数 平成26年4月1日～平成27年3月31日      1名 平成26年4月1日～平成26年5月31日      1名 平成26年8月1日～平成27年3月31日      1名  (2)事務補助内容 超小型モビリティ導入促進事業の事務補助 ・超小型モビリティの実験補助、車両管理、運行実績、各種データの集計 ・超小型モビリティインストラクターとして、運転者講習や試乗会の補助 環境モデル都市関連事業の事務補助 ・各種PRイベントへの出展補助									

事業名：東京事務所に要する経費

市長公室 つくば市東京事務所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	11	本年	29,331				29,331		28,431	96.9
				前年	29,219				29,219		28,505	97.6
				比較	112				112		74	-
【参考】前々年度					29,784				29,784		29,120	97.8

目的	つくばエクスプレス沿線地域をはじめ、首都圏向けにつくば市のシティセールス事業を展開するうえでの前線拠点とするため。また、市内研究機関及び企業等関係者への打合せスペースの貸出しを通して、都内での活動を支援し、交流の促進とあわせて筑波研究学園都市の発展に資するため																							
概要及び成果	<p>1 事務所の維持管理及び拠点の確保 【成果】 事務所の賃貸借契約に基づき適切に維持管理し、都内及び首都圏での拠点としての役割を果たした。</p>																							
	<p>2 事務所の付加価値を高めるため設置した『研究交流サロン』の運営を行った。また研究交流サロン開設から8年が経過したことから、利用基準の策定や登録者の見直しを行い利用促進を図った。</p> <p>【成果】 市内研究機関の研究者や企業等関係者が行う東京での活動を支援することで、筑波研究学園都市の発展と我が国の科学技術の進展に寄与した。</p> <p>利用実績</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用回数</td> <td>616回</td> <td>575回</td> <td>515回</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>1,683人</td> <td>1,710人</td> <td>1,592人</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	利用回数	616回	575回	515回	利用者数	1,683人	1,710人	1,592人
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																				
利用回数	616回	575回	515回																					
利用者数	1,683人	1,710人	1,592人																					
<p>3 有効な研究交流サロンの利用を推進するため、市長と利用者との意見交換会を本年初めて開催した。利用者の意見を聞くとともに、利用者につくば市のシティセールスの一端を担っていただく等意見交換を行った。</p> <p>【成果】 研究交流サロン利用者33名が参加し、行政、研究者及び企業の連携の促進が図られた。また、研究交流サロン利用者へ観光パンフレットやノベルティを提供し、シティセールスに結び付いた。</p>																								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	12	本年	11,144				11,144		10,110	90.7
				前年	10,120				10,120		7,961	78.7
				比較	1,024				1,024		2,149	-
【参考】前々年度					10,728				10,728		9,050	84.4

目的	概要及び成果
<p>首都圏向けにつくばが有する観光地、物産品及び生活環境など、つくばの魅力を積極的に発信し、さらなるイメージアップをもって誘客、定住促進、企業誘致につなげ、市域の発展に資するため</p>	<p>1 誘客・定住促進のための情報発信PR事業 (主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) キャンペーン実施及びイベント出展における来場者等へPR</li> <li>(2) 「ロボット出前授業」など開催を通じた“科学の街”のPR</li> <li>(3) 都内ケーブルテレビでの番組制作・放映による視聴者へのPR</li> <li>(4) 新聞・地域情報誌・フリーペーパー等への広告掲載によるPR</li> <li>(5) 公式ブログ及びツイッターなどSNSを活用したPR</li> <li>(6) 「首都圏サポート事業」を創設し、つくば市企業等の販路拡充</li> </ul> <p>【成果】 豊かな自然や最先端科学、物産・グルメなど魅力ある情報を積極的に発信し、さらなるイメージアップと誘客数向上に寄与できた。また、自然や科学に身近に親しめるほか、小中一貫教育の取り組みなど、子育て環境の優位性もアピールし、つくばエクスプレスの沿線開発地域を中心に定住促進にも寄与できた。 「首都圏サポート事業」を通じて、つくば市内企業等の首都圏での販路開拓に結び付けた。</p> <p>2 地域間交流促進事業 (主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 荒川区・足立区・港区など交流都市のイベントへ出展</li> <li>(2) 千代田区内学童クラブの遠足等企画協力及び受け入れ</li> <li>(3) 荒川区職員研修(ABC)への市職員派遣や視察研修の受け入れ等の交流事業</li> <li>(4) 都庁、東京スカイツリーでのキャンペーンへ出展</li> </ul> <p>【成果】 都内に事務所を置く機動性をいかして首都圏自治体・団体等と円滑な交流が図られた。また、交流を通して、誘客及びイベントでの物産販売によりブランドPRと経済効果が得られた。</p> <p>3 企業立地促進・産学官連携促進事業 (主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 「第8回つくば産産学連携促進市inアキバ」開催</li> <li>(2) 「企業誘致フェアinアキバ」開催</li> <li>(3) 首都圏企業への訪問</li> <li>(4) 東京都・荒川区・足立区・板橋区の産業交流展等へ出展</li> </ul> <p>【成果】 「つくば産産学連携促進市inアキバ」では、300名を超える来場があり、市内研究機関の研究成果や企業の製品をPRし都内企業等との交流促進に寄与した。また、「企業誘致フェア」においては44社の来場があり、市内の企業誘致土地情報を発信した。 東京都をはじめとした交流都市の産業交流展等への出展について、つくばの産業や科学技術を広くPRし、産業交流やビジネスマッチング機会の確保に努めた。さらに、企業立地促進を目指し、企業経営者を対象とした市内見学ツアーの実施や関係企業等へ訪問し、つくばの優位性などをアピールするなど企業誘致活動に寄与した。 これらの取組を通じて、首都圏から2社がつくば市へ進出することが決定した。</p>

事業名： 企画調整に要する経費

市長公室 ひと・まち連携課 / 企画部 企画・国際課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	13	本年	84,978			260	85,238		85,040	99.8
				前年	81,955		106	11	81,838		81,741	99.9
				比較	3,023		106	271	3,400		3,299	-
【参考】前々年度					80,822		500		81,322		80,867	99.4

目的	市政に関する各種重要施策の調整等を行い、市政の円滑な運営と推進を図るため																			
概要 及び 成果	<p>1 交付金・国庫補助金における総合調整 補助金等を活用した事業を展開するために総合調整事務を行う。 (1) 社会資本整備総合交付金・都市再生整備計画に関する総合調整 【成果】 (1) 14.7百万円の国費を充当し、ノバホール舞台機構改修やペDESTリアンデッキ実証実験により、研究学園都市中心地区の快適さが向上した。</p>																			
	<p>2 つくば市・筑波大学・インテル社との地域連携 つくば市・筑波大学・インテル社の三者がそれぞれの特性を発揮し新たな取り組みを行うことにより、市民サービスの向上を図る。 【成果】 つくばスタイル科の充実(教育指導課)、市民活動のひろば(市民活動課)等の事業を実施することができた。</p>																			
	<p>3 特例市、業務核都市事務 (1) 特例市事務: 全国特例市市長会に関する会議等への参加、意見聴取等への対応を行う。 (2) 業務核都市事務: 首都圏業務核都市首長会議及び土浦・つくば・牛久業務核都市整備推進協議会に関する会議等への参加、意見聴取等への対応を行う。 【成果】 (1) 特例市: 自立可能な都市制度のあり方研究会、財源確保推進部会等に参加し、つくば市としての意見を踏まえ国及び関係機関等への要望をとりまとめ提出することができた。 (2) 業務核都市: 業務核都市を形成する各市との意見交換や情報の共有を行い、今後の業務核都市のあり方について検討を行った。</p>																			
	<p>4 上郷高等学校跡地取得(企画・国際課) 平成23年3月末で閉校となった上郷高校跡地約7haについて、文教的環境としての利用や防災空間の確保を図るため、茨城県から取得した。 【成果】 平成24年9月7日付けで所有権移転登記が完了し、平成24年10月1日付けで、茨城県から財産の引渡しを受けた。取得費の支払は、3箇年の分割とした。文教施設誘致のため大学及び医療機関等へのヒアリングを行った。  (参考: 納入金額)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80,000,000 円</td> <td>81,294,992 円</td> <td>78,251,400 円</td> <td>239,546,392 円</td> </tr> </tbody> </table>												平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計	80,000,000 円	81,294,992 円	78,251,400 円	239,546,392 円
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計																
80,000,000 円	81,294,992 円	78,251,400 円	239,546,392 円																	
<p>5 土浦市との合併についての勉強会事務 ・ つくば・土浦両市の合併について、メリット・デメリットを明らかにし、市民へ提示することにより、合併についての関心や議論の活性化を図る。 【成果】 ・ H26.4・7・8・10・12, H27.2・3月の計7回勉強会を実施した。 ・ H26.10～11月に「市町村合併に関するアンケート」を実施した。同時に「合併についての勉強会 - お知らせ - 」チラシを作成し、新聞折込にて配布した。 ・ H27.2に「市町村合併に関するアンケート」の結果について広報つくばに掲載し、市民への周知を行った。</p>																				

(企画部 企画課)

事業名： 地域振興に要する経費

市長公室 ひと・まち連携課 / 企画部 企画・国際課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	14	本年	675				675		622	92.1
				前年	774		315	59	400		327	81.8
				比較	99		315	59	275		295	-
【参考】前々年度				477			446	923		891	96.5	

目的	概要及び成果
誰もが楽しく、快適に暮らせるまちづくりの実現を目指して必要となる施策を企画・立案し、地域振興の更なる発展及び成長に資するため	<p>1 鹿島アントラーズフレンドリータウンデイズ「つくばの日」の開催(企画・国際課) 【成果】 市民をアントラーズのホームゲームに招待・優待するとともに、スタジアム内特設ステージ等において市の観光や特産品などについてPRを実施した。 8月2日開催:観客数16,632人(内、つくば市招待・優待者1,039名)</p> <p>2 ユニバーサルデザイン推進事業(企画・国際課) 【成果】 「つくば市ユニバーサルデザイン基本方針」に基づき、イベントユニバーサルデザインチェックシステムの維持管理を実施した。</p> <p>3 市シンボルキャラクター「ツクツク」、市イメージキャラクター「フックン船長」PRの活用(企画・国際課) 【成果】 「ツクツク」「フックン船長」の着ぐるみを活用し、市のPRを行った。 着ぐるみ貸出回数:「ツクツク」48回、「フックン船長」120回</p> <p>4 霞ヶ浦導水事業建設促進協議会活動(企画・国際課) 【成果】 構成市町村(県内37市町村)とともに、県庁等にて開催される協議会への出席及び中央要望活動を実施した。</p> <p>5 郡山市・つくば市友好都市連携協定(ひと・まち連携課) 【成果】 平成26年10月31日に、「郡山市・つくば市友好都市提携協定」を締結した。</p>

(企画部 企画課)

企画部 企画・国際課

事業名：つくば市OB人材活動支援に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	15	本年	2,403				2,403		2,212	92.1
				前年	2,486				2,486		2,111	84.9
				比較	83				83		101	-
【参考】前々年度					2,672			13	2,659		2,266	85.2

目的	大学, 研究機関が集積し専門的能力が高い人材が多いというつくば市の特質を背景に, 退職者等の生きがい対策とともに, 一般への知識の普及を図ることにより, 人材の定着及び地域社会・経済の活性化を図るため												
概要及び成果	<p>1 専門の支援コーディネーターを嘱託し, 子どもたちや一般市民, 企業を対象に講義をしていただけるOBの方々を登録し, 作成したリストを元に活動の場を確保, 調整する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 「シニア・エキスパート便覧」第10版(平成26年7月), 第11版(平成27年3月)を発行した。</p> <p>(2) 研究機関等へのOB人材登録依頼や社会教育施設等への事業説明, 講師等派遣を実施した。</p> <p style="text-align: center;">登録者数及び講師等派遣回数実績</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>登録者数</th> <th>講師等派遣回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>223名</td> <td>延べ495回</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>182名</td> <td>延べ294回</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>147名</td> <td>延べ171回</td> </tr> </tbody> </table>	年度	登録者数	講師等派遣回数	平成26年度	223名	延べ495回	平成25年度	182名	延べ294回	平成24年度	147名	延べ171回
年度	登録者数	講師等派遣回数											
平成26年度	223名	延べ495回											
平成25年度	182名	延べ294回											
平成24年度	147名	延べ171回											

(企画部 企画課)

企画部 企画・国際課

事業名：アイラブつくばまちづくりに要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	16	本年	586				32		28	87.5
				前年	492				267		183	68.5
				比較	94				235		155	-
【参考】前々年度					464				464		117	25.2

目的	市の発展を願う方々からいただいた寄附金の活用状況や寄附者の公表などを通じて, つくばを想う方々の輪を広げるため
概要及び成果	<p>1 高額寄附者等への表彰や各種イベントでのPR活動を通じて「アイラブつくばまちづくりキャンペーン」の周知を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市民部市民活動課と共同でキャンペーン・フォーラムを開催し, 個人1名, 企業等5団体の寄附者表彰を行った。</p> <p>(2) 寄附金の受領及び活用状況を6月, 11月の年2回, 市広報紙及びホームページに掲載し公表した。</p>

## 事業名：研究学園地区土地利用に要する経費

企画部 まちなみ整備課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	17	本年	9,921	1	6,400	260	16,062		14,859	92.5
				前年	7,498		736	71	8,305	1	7,529	90.7
				比較	2,423	1	5,664	331	7,757	1	7,330	-
【参考】前々年度					6,135		638		6,773		5,999	88.6

目的	<p>研究学園地区については、概成して約30年が経過し、公共施設等の老朽化や国家公務員宿舎の廃止への対応など新たな課題も顕在化していることから、建設時の計画標準の理念を継承し、緑豊かでゆとりある環境の保全に努めるため</p> <p>また、「新たなつくばのランドデザイン(平成22年)」及び「研究学園地区まちづくりビジョン(平成24年)」を基に、研究学園地区を中心とした地区においてビジョンに沿った魅力あるまちづくりを進めるため</p>
概要及び成果	<p>1 研究学園地区等まちづくり検討事業</p> <p>中心市街地のまちづくり規制誘導方策の整理を行う。 並木・松代東部エリアの現況調査、住民意向調査を行う。 公務員宿舎削減を踏まえ、中心市街地等の都市再生のあり方の検討を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>中心市街地において、魅力ある都市の再生を図るためのまちなみガイドライン素案を作成した。 並木・松代東部エリアにおいて、居住者1,034世帯に対し、アンケート調査を実施して地域住民の意向等を把握できたことから、まちづくりの方向性の素案を作成した。 国家公務員宿舎削減計画を受け、有識者等で組織する「つくば中心市街地再生推進会議」を設置し、今後の対応や都市再生像を検討することにより、良好な都市環境の誘導に向けた方向性を示すことができた。 財務省関東財務局との協議に基づき、国家公務員宿舎の処分スケジュールについて、当初平成28年度末の処分期限を3年間延期(退去期限も同様に延期)することで合意・公表することにより、つくば市への影響を最小限に抑えた削減計画を実現できた。</p> <p>2 公共空間活用検討事業</p> <p>ペDESTリアンデッキや公園、広場等の公共空間の活用及び魅力向上のため、公共空間の活用手法や制度制定の検討等を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>年間を通じた公共空間活用実証実験の実施により、課題等を把握し、より有効な制度を検討することができた。</p>

## 事業名：行政経営に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	18	本年	2,560		790		1,770		875	49.4
				前年	5,202		1,160		4,042		3,883	96.1
				比較	2,642		370		2,272		3,008	-
【参考】前々年度					2,110				2,110		1,803	85.5

目的	長期的展望に立った効率的、効果的な行政経営を推進し、「計画、実施、評価、改善」のPDCAマネジメントサイクルの確立及び行政改革に取り組むため					
概要及び成果	1 行政評価の実施 【成果】	平成25年度個別事務事業(968事業)評価に関しては、事業所管課による自己評価を実施した。施策評価に関しては、第3次総合計画後期基本計画に基づく49施策を対象として、所管部による自己評価を実施した後に、行政経営懇談会の委員による外部評価を実施した。				
	2 パブリックコメントの実施 【成果】	市民から寄せられた意見を条例、計画等に反映させた。				
			平成26年度	平成25年度	平成24年度	
	実施案件数	11案件	7案件	9案件		
	意見提出案件数	9案件(延べ321人,962意見)	5案件(延べ94人,232意見)	7案件(延べ56人,161意見)		
修正した案件数	5案件(12箇所修正)	3案件(11箇所修正)	6案件(11箇所修正)			
3 つくば市マネジメントシステムの運用 【成果】	行政サービスの効率化と市民満足度の向上を図った。 市民満足度を把握するための市民アンケート窓口調査を9月及び2月に実施した。					
	市民満足度結果	平成26年度	平成25年度	平成24年度		
1回目	88.0%	88.4%	87.7%			
2回目	88.1%	87.7%	87.4%			
4 指定管理者候補者の選定 【成果】	指定管理者候補者選定検討会議を開催し、平成27年4月から指定管理者として管理運営するつくば市ふれあいプラザ、つくば市立ノバホール及びつくばカピオの3施設(更新)の指定管理者候補者を選定した。					
5 職員提案制度の実施 【成果】	職員の意識改革と市民サービスの向上を図った。 年2回の募集を行い、職員から提出された提案及び改善報告について、審査委員会を開催し、それらの結果を踏まえて表彰を行った。					
		提案数	努力賞	奨励賞	特別賞	実現数
事務事業提案	25件	2件	-	3件	0件	
身近な提案	29件	-	4件	-	1件	
業務改善報告	2件	1件	-	0件	-	
合計	56件	3件	4件	3件	1件	

事業名：自転車のまちづくり推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	19	本年	10,027		593		10,620		10,334	97.3
				前年	10,325				10,325		9,220	89.3
				比較	298		593		295		1,114	-
【参考】前々年度					10,287		600		9,687		9,437	97.4

目的	概要及び成果
低炭素社会を実現させる「つくば環境スタイル」構築の一環として、自動車から自転車への交通手段の転換と健康増進に寄与する自転車の普及を図るため、自転車の利用促進を図る。また、「つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づき、自転車の安全利用に関する市民の意識醸成を図る。	
1 自転車のまちつくば推進委員会の開催 「つくば市自転車安全利用促進計画」及び「つくば市自転車安全利用促進計画アクションプラン」の策定並びに自転車のまちづくりを推進するため、自転車のまちつくば推進委員会において意見を聴取し、方向性を定めた。 【成果】 自転車のまちつくば推進委員会を3回開催し、「自転車のまちつくば基本計画」の進行管理、「つくば市自転車安全利用促進計画」及び「つくば市自転車安全利用促進計画アクションプラン」の策定等を実施した。 (委員数 31名)	
2 「つくば市自転車安全利用促進計画」及び「つくば市自転車安全利用促進計画アクションプラン」の策定 平成26年4月から施行している「つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づく計画として、「つくば市自転車安全利用促進計画」及び「つくば市自転車安全利用促進計画アクションプラン」を策定した。 【成果】 平成26年7月 第1回自転車のまちつくば推進委員会の開催 平成26年8月～10月 つくば市自転車施策に関する調査、自転車走行空間現地調査の実施 平成26年12月 第2回自転車のまちつくば推進委員会の開催 平成27年2月 パブリックコメント実施 募集期間 平成27年2月1日～平成27年3月2日(30日間) 実施結果 意見提出1名2件、原案修正0件 平成27年3月 第3回自転車のまちつくば推進委員会の開催	
3 「つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の普及広報活動 自転車のまちづくり及び自転車安全利用の促進を目指すために、「つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の普及広報を実施した。 【成果】 ・春・秋の交通安全キャンペーンにおいて、自転車安全利用促進条例の普及広報活動を実施した。 ・同条例のチラシを、保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学等に合計9万枚配布した。 ・同条例の普及広報用のクリアファイルを作成し、市内の新中学1年生(2,200人)に配布し、自転車通学の開始に当たり、重点的に啓発活動を実施した。 ・同条例の普及広報用横断幕(5本)、縣垂幕(2本)、のぼり旗(50本)を作成し、市内各所に配置をした。	
4 サイクリングマップ「Tsukuba Bicycle Slow Life」の作成 自転車の利用促進の一環として、サイクリングマップ「Tsukuba Bicycle Slow Life」を作成した。同マップについては、平成27年4月から配布する。 【成果】 ・サイクリングマップ「Tsukuba Bicycle Slow Life」 5,000部作成 ・「自転車ガイドブック」2,000部作成(筑波大学と協働で実施)	

事業名：情報化推進に要する経費

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	20	本年	31,050			29,044		27,872	96.0
				前年	27,767			27,767		25,980	93.6
				比較	3,283		2,006	1,277		1,892	-
【参考】前々年度				18,726			153	18,573		16,863	90.8

目的	つくば市IT推進プラン(つくば市情報化基本計画)に策定されている各施策を推進し、電子自治体を構築するため 行政手続きの効率化、行政サービスの品質向上を図り、自治体経営の効率化及び市民生活の向上を実現するため																						
概要及び成果	<p>1 電子申請・届出の推進 いばらき電子申請・届出サービスの運営を適正に行う。</p> <p>【成果】 届出種類および申請・届出件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>届出種類</td> <td>6手続</td> <td>16手続</td> <td>14手続</td> </tr> <tr> <td>申請・届出件数 (うち簡易申請件数)</td> <td>4,133件 (2,602件)</td> <td>2,306件 (2,009件)</td> <td>1,367件 (983件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>新システム移行に伴い、税3課及び福祉部2課の手続きを廃止したため、手続種類減。</p>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	届出種類	6手続	16手続	14手続	申請・届出件数 (うち簡易申請件数)	4,133件 (2,602件)	2,306件 (2,009件)	1,367件 (983件)
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																			
	届出種類	6手続	16手続	14手続																			
	申請・届出件数 (うち簡易申請件数)	4,133件 (2,602件)	2,306件 (2,009件)	1,367件 (983件)																			
<p>2 GISの整備 茨城県域統合型GISのレイヤー管理及び各課利用支援を行う。庁内で利用する行政用と市民等が利用できる公開用がある。</p> <p>【成果】 行政用GISへの庁内からのログイン件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>庁内からのログイン件数</td> <td>3,965件</td> <td>2,845件</td> <td>4,446件</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成25年8月にシステム更改を行ったため4月～7月分の件数は確認不能(旧サーバ停止のため)</p>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	庁内からのログイン件数	3,965件	2,845件	4,446件					
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																				
庁内からのログイン件数	3,965件	2,845件	4,446件																				
<p>3 情報セキュリティの向上 庁内において、情報セキュリティ向上のため、職員に対し啓発や研修を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 職員を対象に情報リテラシー研修を実施した。(新人研修54人、臨時職員研修140人、中途採用職員研修11人、情報責任者研修68人、情報主管・情報調整主管養成研修187人)</p> <p>(2) 庁内イントラを活用し、情報セキュリティに関する啓発を行った。</p> <p>(3) 総務課、管財課と共に情報管理にかかわる職場巡視を実施し、指導を行った。</p>																							
<p>4 インターネットを利用した市民用システムの管理 公共施設予約管理システム、粗大ごみ収集受付システム、図書館システム等、市民が必要に応じて24時間いつでも利用できるサービスを提供するため、ネットワーク機器及び専用アプリケーションの管理運用を行う。</p> <p>【成果】 市内の公共施設(スポーツ及び文化施設等)に関してインターネットを利用した予約管理サービスを市民に提供した。</p> <p>公共施設予約状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>窓口受付</td> <td>99,573件</td> <td>99,752件</td> <td>97,522件</td> </tr> <tr> <td>インターネット受付 (うち携帯サイト受付)</td> <td>37,303件 (463件)</td> <td>33,688件 (719件)</td> <td>33,740件 (2,144件)</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	窓口受付	99,573件	99,752件	97,522件	インターネット受付 (うち携帯サイト受付)	37,303件 (463件)	33,688件 (719件)	33,740件 (2,144件)	
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																				
窓口受付	99,573件	99,752件	97,522件																				
インターネット受付 (うち携帯サイト受付)	37,303件 (463件)	33,688件 (719件)	33,740件 (2,144件)																				

## 事業名：情報通信ネットワークシステム運用に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	21	本年	104,400		2,400		102,000		100,354	98.4
				前年	120,866		6,406		114,460		111,098	97.1
				比較	16,466		4,006		12,460		10,744	-
【参考】前々年度					126,352				126,352		117,045	92.6

目的	概要及び成果																				
市民に対する情報発信の基盤となる情報ネットワークシステムを運営し、情報発信に関する事業を推進していく。また、庁舎及び出先機関における情報化を進めるための基盤ネットワークの維持管理を行い、円滑な事務執行及び事務の効率化を図るため	<p>1 本庁舎を中心として、市内に点在する約200施設を広域ネットワークで結び構築した全庁ネットワークの保守及び管理運営を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) ネットワークトラブル(メンテナンス等の計画停止を除く)による市民サービスへの影響(サービス停止)を発生させることなく、サービスを提供することができた。</p> <p>(2) 出先機関に設置されているルータの機器更新や、庁内ネットワークシステムにて使用している無停電電源装置(UPS)のバッテリー定期交換を実施し、機器の老朽化への対策及び保守性を向上させた。</p> <p>(3) 脆弱性のうち対象となるものについて修正プログラムの適用を実施し、セキュリティを確保した。</p>																				
	<p>2 市インターネットサービスのネットワーク運用・管理を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>業務ネットワークシステム(総合行政ネットワーク・図書館・粗大ごみ収集受付・メールシステム等)の安定的な運用により、市民サービス及び庁内業務サービスの向上を図ることができた。</p>																				
	<p>3 外部ネットワークから市ネットワークへのアクセスに対し、セキュリティシステムにより監視を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>平成26年度において、インターネット上からつくば市のネットワークへの不正侵入・攻撃等を試された件数は、約58千件/年(前年度比14%減)、コンピュータウイルス付きメール11件/年(前年度比95%減)、スパムメール約1,353千件/年(前年度比47%減)で、これらに対して、セキュリティシステムは有効に機能した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不正侵入・攻撃等の試み</td> <td></td> <td>58,350 件</td> <td>67,799 件</td> <td>96,177 件</td> </tr> <tr> <td>ウイルス付きメール</td> <td></td> <td>11 件</td> <td>211 件</td> <td>91 件</td> </tr> <tr> <td>スパムメール</td> <td></td> <td>1,352,689 件</td> <td>2,555,578 件</td> <td>2,853,418 件</td> </tr> </tbody> </table>	項目	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	不正侵入・攻撃等の試み		58,350 件	67,799 件	96,177 件	ウイルス付きメール		11 件	211 件	91 件	スパムメール		1,352,689 件	2,555,578 件	2,853,418 件
項目	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
不正侵入・攻撃等の試み		58,350 件	67,799 件	96,177 件																	
ウイルス付きメール		11 件	211 件	91 件																	
スパムメール		1,352,689 件	2,555,578 件	2,853,418 件																	

## 事業名：(仮称)総合ネットワークセンターに要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	22	本年	13,677				13,677		12,837	93.9
				前年	13,692				13,692		12,546	91.6
				比較	15				15		291	-
【参考】前々年度					13,219				13,219		12,050	91.2
目的				「(仮称)総合ネットワークセンター」整備のため、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)所有のつくば連携実験施設を賃借している。この施設の維持管理を行いながら、つくば連携実験施設の取得を目指すため								
概要及び成果				<p>1 NiCTが所有する「つくば連携実験施設」を賃借し、(仮称)総合ネットワークセンターとして活用している。本事業により、建物の施設賃借料の支払い、施設の清掃、植栽管理、空調点検及び電気料金の支払いなど、施設の維持管理を実施している。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 1階部分は電算バックアップ施設として、庁舎のオンラインバックアップ機能、バッチ処理及び電算業務処理を実施した。また、システムトラブルによるシステムの停止回数は0回であった。</p> <p>(2) 2階部分は「つくば市産業振興センター」として平成21年から、つくば発のベンチャー企業等の受け皿施設として活用し、企業の市内定着及び経営基盤強化につなげることで、市の産業活性化に寄与している。</p> <p>(3) 施設の維持管理として、前年度と同様に、空調点検を2回、日常清掃を毎日、定期清掃を2回、植栽管理を3回行った。</p> <p>(4) NiCT担当者と建物の今後についての打ち合わせを3回行ったが、建物の取得までには至らなかった。</p>								

## 事業名：情報ネットワークセンター運営に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	23	本年	3,240				3,240		2,926	90.3
				前年	4,966				4,966		3,718	74.9
				比較	1,726				1,726		792	-
【参考】前々年度					6,061				6,061		4,394	72.5
目的				本庁舎にネットワーク機器を移転した後の、情報ネットワークセンター施設を維持管理するため								
概要及び成果				<p>1 情報ネットワークセンターの維持管理</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 情報ネットワークセンターは、25年12月にネットワーク機器の本庁舎への移転を完了し、26年10月に1階部分を産業振興課に移管した。以後、1階部分はハローワークへの貸与という形で稼働している(2階部分の後利用は未定)。 また、ハローワーク貸与後及びネットワーク機能移転後も、IT政策課においてエレベータの定期点検を毎月、日常清掃を毎週1回、定期清掃を年に2回、空調点検を年に2回行い、施設の安全・衛生面を維持した。</p>								

事業名：科学技術振興支援に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	24	本年	36,278	40,128	4,256		72,150		66,114	91.6
				前年	23,940		4,380		28,320		27,204	96.1
				比較	12,338	40,128	8,636		43,830		38,910	-
【参考】前々年度					11,678		300		11,378		6,263	55.0

目的	概要及び成果
大学・研究機関等が集積する本市が、イノベーションを創出する基盤の構築を支援することで、我が国とつくば市の成長と発展に資するため	
1 つくば国際戦略総合特区の推進 【成果】	つくば国際戦略総合特区プロジェクトは順調に進捗した。主な成果は以下のとおり。 ・既存の7つの特区プロジェクトの支援(事業化の支援や特区調整費の獲得) ・レアメタルの回収に係る新たな特区プロジェクトの創出 ・企業ニーズとつくばの技術シーズのマッチングを行うための取組の実施 ・ハイレベルフォーラム開催に向けた実行委員会の設立・運営 ・文部科学省・筑波大学主催の「つくばにおけるイノベーション・エコシステムの構築のあり方を考える」シンポジウムの開催支援
2 つくば市科学技術振興指針に基づく事業の推進 【成果】	「つくば市科学技術振興指針」や「大学・研究機関との協定」に基づき、大学・研究機関等との連携を強化した事業を実施した。 ・ハイレベルフォーラム(仏国グルノーブル)への参加(つくば市他5機関) ・「科学の甲子園全国大会」でのエクスカース(見学)受入の協力(7機関) ・「イノベーションキャンパスinつくば」への講師派遣(5名)及びサイエンスツアー受入(3機関)の協力 ・科学モニュメント整備事業(中央公園内にモニュメント等8基設置) ・3Eフォーラム会議の共催 ・市内研究機関との基本協定締結((独)防災科学技術研究所:平成26年4月) ・国立極地研究所と連携し、南極教室を実施した(吉沼小学校、つくばエキスポセンター)。
3 青少年対象の科学関連イベントの開催及び助成・表彰 【成果】	「科学の甲子園全国大会」をつくばに誘致し、大会を開催した。また、全国の高校生を対象に、最先端の研究に取り組む科学者や企業人の授業、つくば市内の研究施設の見学を通じ、「科学のすばらしさ」や「イノベーションの大切さ」を学ぶ機会を提供し、これからの社会を変革していこうとする意欲と素養を持った若者の育成を図る目的で「イノベーションキャンパスinつくば2014」を開催した。さらに、生物学オリンピック、地学オリンピック、ジュニア発明展等への助成を行ったほか、各イベントにつくば市長賞を設け、表彰を行った。これらにより、未来の研究者の候補となる全国の子供たちに、つくばの存在を強くアピールすることができた。 ・「科学の甲子園全国大会」実績 全国大会参加者:全国370名(47校)、一般観覧者:延べ478名 ・「イノベーションキャンパスinつくば2014」実績 第1部:基調講演、選択講座 参加:全国979名 科学講師:7名、企業講師:8名 第2部:課題解決型サイエンスツアー 参加:全国95名 訪問研究機関:3機関
4 一般財団法人茨城県科学技術振興財団への助成 【成果】	一般財団法人茨城県科学技術振興財団が主催する江崎玲於奈賞・つくば賞・つくば奨励賞のうち、つくば市が支援するつくば奨励賞に対して補助金(200万円)を交付した。 ・実用化研究部門:「世界最小となる陽子線治療システム用シンクロトロン」の開発と実用化」えび名風太郎氏他2名 ・若手研究者部門:「時間と空間の脳内情報処理機構の研究」山本慎也氏
5 科学関連PR事業 【成果】	横断幕4枚、懸垂幕2枚、バナーフラッグ22枚を作成、掲示し、「科学の街つくば」を広くPRした。また、宇宙飛行士応援メッセージ横断幕を作成し応援活動を行ったことで、帰国後、若田宇宙飛行士の市役所訪問につながり、市民のみなさまへのメッセージボードをいただいた。

事業名：筑波山周辺ジオパーク推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	25	本年	9,171				9,171		7,849	85.6
				前年	2,644		441		3,085		2,780	90.1
				比較	6,527		441		6,086		5,069	-
【参考】前々年度					612				612		406	66.3

目的	日本ジオパーク認定を目指すことにより、筑波山地域の地質資源を始め、歴史的、文化的、生態学的資源を保全するとともに、教育や防災活動、ジオツーリズムなどにも活用し、地域活性化を図るため
概要及び成果	<p>1 日本ジオパーク認定に向けた取組</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会総会を4回(4月, 8月, 10月, 2月)開催し、日本ジオパーク認定に向けた重要事項並びに課題に係る協議及び決定を行った。それにより日本ジオパーク認定に向けた取組や運営体制の充実等を図ることができた。</li> <li>・日本ジオパーク認定審査として4月に公開プレゼンテーション, 7月に現地審査を受けた。8月に結果として「見送り」となったが、課題が明確化し、それに対する対応方針を決定・共有することにより、さらに日本ジオパーク認定に向けた取組を活性化することができた。</li> </ul>
	<p>2 ジオパーク活動の活性化に係る取組</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3部会(教育・学術, 市民活動, 地域振興)を延べ12回開催し、ジオパーク構想に対する専門的なアドバイスを受け、全体構想(案)づくりに活かすことができた。</li> <li>・ジオツアーのガイドを養成するための講座を開催することにより、市民活動の活性化を図ることができた。</li> </ul>
	<p>3 教育・普及啓発に係る取組</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なテーマに沿ったジオツアーや小中学生を対象とした出前講座等を数多く開催することにより、地域の方々や子供達への普及啓発及び地域愛の醸成を促すことができた。</li> <li>・説明会や講演会、様々な媒体を活用したPR活動を行うことにより、筑波山地域はもとより、地域外へも広くジオパーク構想の普及促進を図ることができた。</li> </ul>
	<p>4 調査研究に係る取組</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本ジオパークネットワーク大会への参加、他のジオパークへの視察研修などを通して、ジオパークに係る理解を深めることができた。</li> </ul>

事業名：つくばサイエンス・インフォメーションセンターに要する経費

(国際戦略総合特区推進部 つくばサイエンス・インフォメーションセンター)

科学技術振興部 つくばサイエンス・インフォメーションセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	26	本年	28,921		1,000		27,921		27,021	96.8
				前年	26,231				26,231		26,093	99.5
				比較	2,690		1,000		1,690		928	-
【参考】前々年度					26,755				26,755		25,900	96.8

目的	概要及び成果																														
<p>大学・研究機関等が集積する筑波研究学園都市に関する情報や市勢等の情報を国内外からの来市者や外国人に発信するとともに、市民も含めた交流の場とし、本市の学術及び産業の振興並びに国際化の推進に資するため</p>	<p>1 つくばサイエンス・インフォメーションセンター運営事業</p> <p>(1) 筑波研究学園都市の成り立ちに係る情報の展示・提供(年表:筑波研究学園都市50年のあゆみほか)</p> <p>(2) 市内の大学・研究機関等の科学技術に係る情報の展示・提供(14機関の協力による展示ほか)</p> <p>(3) 市勢情報の提供(広報紙,チラシ,パンフレット等)</p> <p>(4) 外国人への情報提供(広報紙,チラシ,パンフレット等)</p> <p>(5) 交流サロン及び会議室の提供</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>来館者目標</th> <th>来館者実績</th> <th>会議室 利用件数</th> <th>利用料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>40,000人</td> <td>42,238人 (展示見学者 18,287人 会議室利用者 23,951人)</td> <td>812件</td> <td>4,381,300円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>38,000人</td> <td>39,170人 (展示見学者 16,840人 会議室利用者 22,330人)</td> <td>714件</td> <td>3,743,540円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>33,000人</td> <td>36,866人 (展示見学者 17,438人 会議室利用者 19,428人)</td> <td>687件</td> <td>3,577,600円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>22,000人</td> <td>31,899人 (展示見学者 17,373人 会議室利用者 14,526人)</td> <td>542件</td> <td>2,566,920円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>20,000人</td> <td>20,472人 (展示見学者 13,473人 会議室利用者 6,999人)</td> <td>209件</td> <td>1,121,800円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 大学・研究機関等の協力を得、展示物を随時更新した。また、インフォメ特別講座を実施した。</p> <p>(2) 会議室利用のリピーターも多くなり、年々来館者が増加している。</p>		来館者目標	来館者実績	会議室 利用件数	利用料金	平成26年度	40,000人	42,238人 (展示見学者 18,287人 会議室利用者 23,951人)	812件	4,381,300円	平成25年度	38,000人	39,170人 (展示見学者 16,840人 会議室利用者 22,330人)	714件	3,743,540円	平成24年度	33,000人	36,866人 (展示見学者 17,438人 会議室利用者 19,428人)	687件	3,577,600円	平成23年度	22,000人	31,899人 (展示見学者 17,373人 会議室利用者 14,526人)	542件	2,566,920円	平成22年度	20,000人	20,472人 (展示見学者 13,473人 会議室利用者 6,999人)	209件	1,121,800円
	来館者目標	来館者実績	会議室 利用件数	利用料金																											
平成26年度	40,000人	42,238人 (展示見学者 18,287人 会議室利用者 23,951人)	812件	4,381,300円																											
平成25年度	38,000人	39,170人 (展示見学者 16,840人 会議室利用者 22,330人)	714件	3,743,540円																											
平成24年度	33,000人	36,866人 (展示見学者 17,438人 会議室利用者 19,428人)	687件	3,577,600円																											
平成23年度	22,000人	31,899人 (展示見学者 17,373人 会議室利用者 14,526人)	542件	2,566,920円																											
平成22年度	20,000人	20,472人 (展示見学者 13,473人 会議室利用者 6,999人)	209件	1,121,800円																											

事業名：総合計画策定に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	27	本年	11,286	9,450			20,736		20,128	97.1
				前年	16,765		5,550		11,215	9,450	1,072	93.8
				比較	5,479	9,450	5,550		9,521	9,450	19,056	-
【参考】前々年度												

目的	第3次つくば市総合計画が平成26年度をもって終了することから、新たに、次期計画を策定するため
概要及び成果	<p>1 第3次総合計画の検証と次期計画の検討</p> <p>地方自治法改正により、総合計画の策定については自治体の判断に委ねられたため、第3次総合計画の課題と成果を踏まえ、次期計画を、平成27年度からの計画開始にあわせて計画的に策定していく。</p> <p>【成果】 第3次総合計画にかわり、新たにつくば市未来構想及びつくば市戦略プランを策定した。</p> <p>2 総合計画審議会及び庁内策定委員会の開催</p> <p>次期計画の策定に向けて、外部の有識者等で構成する総合計画審議会を開催すると同時に、庁内の部長級職員による庁内策定委員会を開催するもの。</p> <p>【成果】 平成26年度は計11回の総合計画審議会(部会を含む)及び計5回の庁内策定委員会を開催し、意見を反映しながら次期計画策定を行うことができた。</p>

事業名：政策調整に要する経費

市長公室 ひと・まち連携課，広報広聴課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	28	本年	1,171				1,171		823	70.3
				前年			181		181		97	53.6
				比較	1,171		181		990		726	-
【参考】前々年度												

目的

新たな政策を研究，調整し，具現化を図り，市民ニーズの多様化に対応するため  
情報一元化，進行管理，担当部署間の調整等を行い，地域の課題や要望等を的確により広く把握するため

## 1 政策調整

【成果】

- (1) 新たな政策について，研究・調整を図った。(新規・拡充事業提案会の開催)  
(2) 市の重要施策について，各担当部署との協議・調整を図った。(庁議の開催等)

## 2 地域の課題や要望等の把握

【成果】

要望等に対する回答書を通じて，市民満足度及び市政の向上を図った。

## (1) 市民の声支援システムの運用

要望等件数は，480件で，内訳は一般要望108件，市長へのたより117件，市長へのメール252件，相談カード3件で，道路等公共インフラに関する要望等が多かった。

	一般要望	市長へのたより	市長へのメール	相談カード	合計
平成26年度	108件	117件	252件	3件	480件
平成25年度	65件	71件	311件	9件	456件
平成24年度	57件	158件	321件	3件	539件

## (2) 市政地区別懇談会の開催

中学校区を単位に5回実施(延べ参加者数:149人)

チラシ，ポスターを作成し，開催周知に努めた。

市長が市政の現状を説明し，参加者が市政に対する提言や地域の課題等について懇談し，市政運営の参考とした。

	開催回数	延べ参加者数	平均参加者数
平成26年度	5回	149人	約30人
平成25年度	7回	298人	約42人
平成24年度	6回	149人	約24人

## (3) 市政モニター制度の実施

モニター:10人(公募，地域，各種団体を代表する方)

以下の3つの事業について提案や意見をいただき，市政運営の参考とした。

- ・まつりつくば推進事業
- ・シティプロモーション推進事業(つくば，ホンモノ！)
- ・環境スタイルサポーターズ事業

なお，いただいた意見や提案は，市の今後の取組方針とともに市ホームページに掲載した。

## (4) 区会アンケートの実施

市内全域の区長579人を対象に，以下の内容についてアンケートを実施し，課題や要望等を取りまとめ，各担当部署との調整を行った。(回答数:488，回答率:約84%)

(アンケート内容)

- ・区会の概要(集会所や会報の有無等)

	有	無	無回答
集会所	357	127	4
会報	76	412	0

次項へ続く

概要及び成果

概要及び成果	・ 地域の特徴	<table border="1"> <tr> <th>ほとんど戸建て</th> <th>集合住宅のみ</th> <th>ほとんど集合住宅</th> <th>集合住宅と戸建てが混在</th> <th>戸建て, 集合住宅, 店舗等混在</th> <th>その他</th> <th>無回答</th> </tr> <tr> <td>352</td> <td>25</td> <td>16</td> <td>49</td> <td>28</td> <td>7</td> <td>11</td> </tr> </table>	ほとんど戸建て	集合住宅のみ	ほとんど集合住宅	集合住宅と戸建てが混在	戸建て, 集合住宅, 店舗等混在	その他	無回答	352	25	16	49	28	7	11
	ほとんど戸建て	集合住宅のみ	ほとんど集合住宅	集合住宅と戸建てが混在	戸建て, 集合住宅, 店舗等混在	その他	無回答									
	352	25	16	49	28	7	11									
	・ 区会会員数の増減	<table border="1"> <tr> <th>増加</th> <th>変化なし</th> <th>減少</th> <th>無回答</th> </tr> <tr> <td>81</td> <td>314</td> <td>71</td> <td>22</td> </tr> </table> <p>減少の理由としては, 会員の高齢化や参加に負担を感じるなどの意見が多かった。</p>	増加	変化なし	減少	無回答	81	314	71	22						
	増加	変化なし	減少	無回答												
	81	314	71	22												
	・ 区会加入のための働きかけの実施	<table border="1"> <tr> <th>実施</th> <th>未実施</th> <th>無回答</th> </tr> <tr> <td>204</td> <td>242</td> <td>42</td> </tr> </table> <p>働きかけの内容は, 役員等による加入促進やパンフレットの配布などが多かった。</p>	実施	未実施	無回答	204	242	42								
	実施	未実施	無回答													
	204	242	42													
	・ 地域の新たな課題等	<p>課題の内容としては, 高齢化に関するものが最も多く, 次に道路に関するものが多かった。</p>														

(国際戦略総合特区推進部 スマートシティ推進課)

事業名：環境モデル都市推進に要する経費

科学技術振興部 スマートシティ推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	29	本年	23,063		2,263		20,800		18,702	89.9
				前年			9,771		9,771	8,906	91.1	
				比較	23,063		12,034		11,029	9,796	-	
【参考】前々年度												

目的	国の環境モデル都市として, つくば環境スタイル“SMILe”の取組を推進し, 低炭素社会づくりのモデルを市内外に示すため																		
概要及び成果	<p>1 低炭素な移動手段への転換促進事業</p> <p>(1) コミュニティ道路化の促進事業</p> <p>【成果】</p> <p>歩行者等の安全かつ快適な通行を実現する道路の整備を進め, 徒歩, 自転車, 公共交通等への転換を促進するため, 平成27年度に春日学園周辺を対象エリアとして社会実験を行うこと, およびその実験方法, 進め方等を決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワーキンググループによる調査・検討: 7回</li> <li>・ 国土交通省国土技術政策総合研究所(専門家)からの助言: 2回</li> <li>・ つくば中央警察署との調整: 1回</li> </ul> <p>(2) 超小型モビリティの先導導入</p> <p>【成果】</p> <p>短距離移動手段の多様化および, 環境負荷の小さい超小型モビリティの普及を推進するため, 市内防犯パトロール, 公用車・職員通勤実験, イベントPR, 研究機関通勤実験, 筑波山周辺回遊観光実験, ビジネス展開実験, 業務(農業・商店)利用, 環境モデル街区利用実験, 学生利用実験の9つの運行シーンで実証実験を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 導入車両及び走行実績</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>車名/メーカー</th> <th>定員</th> <th>台数</th> <th>運行回数</th> <th>総走行距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26.4.1</td> <td>コムス/トヨタ車体</td> <td>1人</td> <td>5台</td> <td>795回</td> <td>8,204km</td> </tr> <tr> <td>~H27.3.31</td> <td>日産ニューモビリティコンセプト/日産</td> <td>2人</td> <td>5台</td> <td>635回</td> <td>7,831km</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民利用開始式, 農業利用実験や筑波山観光利用実験などで特に注目を浴び, テレビ(NHK)や新聞各社で報道された。これにより事業の発信効果はもとより, 環境モデル都市・つくばの取組「つくば環境スタイル“SMILe”」についても広く発信できた。</li> <li>・ つくばセンタービル地下駐車場に普通充電器設置: 1基</li> </ul> <p style="text-align: right;">次項へ続く</p>	期間	車名/メーカー	定員	台数	運行回数	総走行距離	H26.4.1	コムス/トヨタ車体	1人	5台	795回	8,204km	~H27.3.31	日産ニューモビリティコンセプト/日産	2人	5台	635回	7,831km
期間	車名/メーカー	定員	台数	運行回数	総走行距離														
H26.4.1	コムス/トヨタ車体	1人	5台	795回	8,204km														
~H27.3.31	日産ニューモビリティコンセプト/日産	2人	5台	635回	7,831km														

概要及び成果	<p>(3)新たな低炭素交通の調査検討</p> <p>【成果】</p> <p>つくばエクスプレスに加えて、都心部の南北方向に基幹交通を形成して移動効率を高めるため、平成30年度までに事業化を見極めることを目標に、まちづくりと一体になった新たな低炭素公共交通の検討を開始した。つくば3Eフォーラム都市構造・交通タスクフォースに意見照会を行い、導入可能性の高いエリアや導入効果の検討を行った。また、次年度以降に検討すべき事項について整理した。</p>
	<p>2 コミュニティ型低炭素モデル街区整備事業</p> <p>【成果】</p> <p>(1) C43街区：エネルギーデータの提供及び利用に関する覚書</p> <p>大和ハウス工業(株)及びNTT都市開発(株)と市の三者で結んだ推進協定に基づき、住宅のエネルギーデータの提供及び利用に関する覚書を締結した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SMA × ECO CITYつくば研究学園におけるエネルギーデータの提供及び利用に関する覚書 (H26.4.1)</li> <li>・ ウェリスつくば研究学園テラスにおけるエネルギーデータの提供及び利用に関する覚書 (H26.9.5)</li> </ul> <p>(2) 情報交換、情報発信</p> <p>低炭素なまちづくりとモデル街区の誘導に向けて、関東経産局主催の関東スマコミ連携体に参加し、つくばの低炭素モデル街区構想を広く発信し、企業と意見交換を行った。</p>
	<p>3 (仮称)つくば環境スタイルセンター事業</p> <p>【成果】</p> <p>つくば環境スタイルの取組の情報発信をはじめ、とするソフト機能について、(仮称)つくば環境スタイルセンター検討WG(庁内)で、検討を行った。</p>
	<p>4 環境モデル都市アクションプラン進行管理事業</p> <p>【成果】</p> <p>2030年に市民一人当たりの温室効果ガス50%削減の目標達成に向けて、つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)に掲げられた32施策すべての進捗状況を把握した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ つくば市環境都市推進委員会：2回</li> <li>・ 環境モデル都市推進プロジェクト会議：2回</li> <li>・ 環境モデル都市を所管する内閣官房地域活性化統合事務局との調整</li> </ul>
	<p>5 つくば環境スタイル“SMILe”の情報発信</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくば環境スタイル“SMILe”パンフレット等によるPR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ つくば環境スタイル“SMILe”パンフレット 日本語版、英語版の配布</li> <li>・ つくば環境スタイル“SMILe”PRタペストリー 3種類(各1枚)の展示</li> <li>・ つくば市超小型モビリティ事業紹介パンフレットの配布</li> </ul> <p>(2) エコプロダクツ2014ほか、各種イベントへのブース出展等による情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 足立区環境フェア(H26.6.1 足立区役所)</li> <li>・ エコプロダクツ2014(H26.12.11～13 東京ビッグサイト)</li> </ul> <p>(3) ホームページ、視察対応等による情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 埼玉県議会視察対応(H26.7.25)</li> <li>・ モンゴル・ウランバートル市視察対応(H26.10.22)</li> <li>・ 藤枝市議会視察対応(H26.11.5)</li> <li>・ 外務省視察対応(H27.2.7)</li> </ul>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	30	本年	173,289		20,883		152,406	92,240	59,912	99.8
				前年			3,150		3,150	3,005	95.4	
				比較	173,289		24,033		149,256	92,240	56,907	-
【参考】前々年度												

目的	子どもから高齢者、障害者、つくば市民全てがスポーツを通してつながり、そして、つくばの知財・人財をいかした、スポーツで活力を育む総合運動公園の整備を着実に進めるため												
概要及び成果	<p>1 (仮称)つくば市総合運動公園基本計画策定・基本設計事業</p> <p>(仮称)つくば市総合運動公園基本計画策定委員会を開催し、基本計画を策定策定した基本計画を基にした総合運動公園全体の基本設計</p> <p>(仮称)つくば市総合運動公園基本計画策定委員会構成メンバー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 筑波大学, 筑波技術大学などの大学関係者 : 3人</li> <li>・ 障害者スポーツ関連などのスポーツ関係者 : 6人</li> <li>・ 産業技術総合研究所, 国土技術政策総合研究所などの研究機関 : 3人</li> <li>・ 区会, PTA, 体育協会などの市民代表 : 9人</li> <li>・ 民間企業 : 3人</li> <li>・ 市議会議員 : 2人</li> <li>・ 行政機関 : 5人</li> </ul> <p style="text-align: right;">計 : 31人</p> <p>(仮称)つくば市総合運動公園基本計画策定委員会の開催状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>開催(日)</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回 (平成26年6月12日)</td> <td>市民・各種団体からの要望や基本構想のパブリックコメントを含め、総合運動公園整備に対する市の考え方を説明</td> </tr> <tr> <td>第2回 (平成26年8月1日)</td> <td>基本構想を踏まえ、基本方針の設定や導入施設について検討</td> </tr> <tr> <td>第3回 (平成26年9月1日)</td> <td>基本方針、導入施設、規模、ゾーニングなど、具体案作成に向けた意見を頂くとともに、施設の変更・縮小を検討</td> </tr> <tr> <td>第4回 (平成26年12月17日)</td> <td>導入施設、インフラ整備、配置計画、概算工事費、管理運営方法、概算維持管理費、費用対効果などを検討し、基本計画の素案を取りまとめ</td> </tr> <tr> <td>第5回 (平成27年2月6日)</td> <td>パブリックコメントの結果について、意見の内容や意見に対する市の考え方を提示</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】</p> <p>基本計画を策定し、公表した。(基本設計については、基本計画策定に当たり、導入施設の規模や配置計画等の調整に時間を要したため、次年度への繰越しを行った。)</p> <p>2 総合運動公園現況測量事業</p> <p>総合運動公園計画地の測量を実施</p> <p>【成果】</p> <p>基本設計等の基礎資料となる現況図を作成した。</p> <p>3 総合運動公園都市計画決定図書作成事業</p> <p>総合運動公園の位置、区域、面積などについて、都市計画決定するための、計画書、理由書、総括図、計画図を作成</p> <p>【成果】</p> <p>総合運動公園の決定図書を作成し、都市計画決定手続である説明会及び公聴会を実施した。</p>	開催(日)	内容	第1回 (平成26年6月12日)	市民・各種団体からの要望や基本構想のパブリックコメントを含め、総合運動公園整備に対する市の考え方を説明	第2回 (平成26年8月1日)	基本構想を踏まえ、基本方針の設定や導入施設について検討	第3回 (平成26年9月1日)	基本方針、導入施設、規模、ゾーニングなど、具体案作成に向けた意見を頂くとともに、施設の変更・縮小を検討	第4回 (平成26年12月17日)	導入施設、インフラ整備、配置計画、概算工事費、管理運営方法、概算維持管理費、費用対効果などを検討し、基本計画の素案を取りまとめ	第5回 (平成27年2月6日)	パブリックコメントの結果について、意見の内容や意見に対する市の考え方を提示
開催(日)	内容												
第1回 (平成26年6月12日)	市民・各種団体からの要望や基本構想のパブリックコメントを含め、総合運動公園整備に対する市の考え方を説明												
第2回 (平成26年8月1日)	基本構想を踏まえ、基本方針の設定や導入施設について検討												
第3回 (平成26年9月1日)	基本方針、導入施設、規模、ゾーニングなど、具体案作成に向けた意見を頂くとともに、施設の変更・縮小を検討												
第4回 (平成26年12月17日)	導入施設、インフラ整備、配置計画、概算工事費、管理運営方法、概算維持管理費、費用対効果などを検討し、基本計画の素案を取りまとめ												
第5回 (平成27年2月6日)	パブリックコメントの結果について、意見の内容や意見に対する市の考え方を提示												

事業名：まち・ひと・しごと創生事業に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	32	本年			54,706		54,706	54,706		
				前年								
				比較			54,706		54,706	54,706		-
【参考】前々年度												

目的	地域消費喚起・生活支援型交付金を活用し、地方創生先行型事業や地域消費喚起・生活支援事業を行うこととで、つくば市まち・ひと・しごと創生に資する事業を実施するため											
概要及び成果	平成26年度の国交付金を繰越しし、平成27年度に以下の事業を実施する。											
	(1)地方創生先行型交付金											
		事業の名称	所管	事業費(千円)	国費額(千円)	個別事業						
	1	つくば市人口ビジョン・総合戦略の策定事業	・企画課 ・庁内全課	14,906	6,980	つくば市総合戦略策定に関わる基礎調査及び戦略策定支援						
					3,020							
	2	つくばの資源(文化・芸術・スポーツ・科学技術等)をいかした地域活性化事業	・広報課 ・国際・文化課 ・スポーツ振興課	13,973	4,740	科学技術等のつくばの魅力・特性をいかしたプロモーションイベントの実施						
					6,660	科学技術と融合したアートフェスティバルの実施						
					1,873	つくばならではのスポーツ環境づくり						
	3	シティプロモーションと観光機能の強化事業	・広報課 ・観光物産課	10,412	3,300	Bivi(2階)の利活用における新たな観光拠点・機能の創出						
					1,752	ペダル式充電器の購入						
					100	無料Wi-Fi(外国人向け)の設置						
					4,260	Bivi(1階)の利活用における新たな観光拠点・機能の創出						
					400	筑波山観光ボランティアガイドレベルアップ事業						
	4	しごとづくり・創業支援と若者人材等の還流及び育成・定着支援事業	・企画課 ・産業振興課	14,915	4,950	大学生就職プラットフォーム事業						
					5,700	創業者定着支援事業						
					3,483	つくばホンモノブランド支援事業						
	5	子育て環境の整備事業	・こども課	500	200	つくば市あかちゃんの駅整備事業						
					200	子育て世代お出かけ支援マップ作成事業						
			計	54,706	47,618							
	(2)地域消費喚起・生活支援型交付金(事業費は、産業振興課で計上)											
		基本目標	所管	事業費(千円)	国費額(千円)	個別事業						
	1	つくば市における消費喚起・生活支援	・産業振興課	144,546	144,546	つくばプレミアム商品券事業						
			計	144,546	144,546							

## 事業名：電子情報システムの管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	09	11	本年	113,980		366		113,614		113,000	99.5
				前年	112,932		3,441		116,373		115,214	99.0
				比較	1,048		3,807		2,759		2,214	-
【参考】前々年度					110,015				110,015		102,263	93.0
目的				電子市役所の実現に向け、本庁舎及び出先機関における情報化を進めるとともに、本庁舎のOA環境を活用し事務の効率化を図るため								
概要及び成果				<p>1 イン트라ネットの導入により、約200施設をネットワークで結び、約30のシステム(掲示板、スケジュール、行事予定表、予約、個人・課メール、職員名簿、電子書庫、文書管理システム、電子決裁、休暇等請求・時間外申請、出退勤入退庁管理等)の円滑な運用・管理を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) イン트라ネットシステムの安定した管理、運用を行い、庁内の事務の停滞が起らないようにした。</p> <p>(2) 利便性、効率性の向上を目指し、課メールのフォルダ分け機能やスケジュール作成時における参加者のスケジュール照会機能の追加等のシステム改修を行った。</p> <p>2 庁舎内及び出先施設で使用しているイン트라ネット接続パソコン約1200台の運用・管理を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 公園及び体育施設等で使用している公共施設予約システム用パソコン30台の更新を行った。</p> <p>(2) 脆弱性のうち対象となるものについて修正プログラムの適用を実施し、セキュリティを確保した。</p> <p>(3) イン트라ネット接続パソコンの不具合に対して、迅速な対応を行い、事務の停滞が発生しないようにした。</p>								

(企画部 IT政策課)

総務部 IT推進課

事業名：基幹電算業務の運営に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	10	11	本年	362,889		10,217		352,672		351,890	99.8
				前年	360,208				360,208		353,748	98.2
				比較	2,681		10,217		7,536		1,858	-
【参考】前々年度					369,185				369,185		361,622	98.0
目的				市民サービスの基盤となる基幹電算業務システムの整備を行い、庁舎及び窓口センターにおける事務効率化を図り、その安定したシステムの運用によってサービスの向上を図るため								
概要及び成果				<p>1 基幹電算システムの総合管理として、主として業務の日程管理、委託事務の管理、基幹業務用端末(440台)及びサーバ機等の保守委託の管理等を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) システムトラブルによる停止を一度も発生させることなく基幹系システムを運用することができ、安定した市民サービスの提供に貢献することができた。</p> <p>(2) 基幹業務用端末の入れ替えを実施し、生体認証システムを導入することによって、パスワード漏洩等のリスクを低減することができ、セキュリティを向上させることができた。</p> <p>(3) 臨時職員システムを稼働させ、全ての臨時職員の源泉徴収票をデータ化することにより、番号制度への対応を行った。</p>								

(企画部 IT政策課)

総務部 IT推進課

事業名：社会保障・税番号制度の対応に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	10	12	本年			12,927		12,927	594	12,286	99.6
				前年								
				比較			12,927		12,927	594	12,286	-
【参考】前々年度												
目的				番号制度導入に向けて、平成28年1月までにシステム改修を行うとともに行政サービス向上に向けた番号制度の独自活用の方針案を策定するため								
概要及び成果				<p>1 より公平な社会保障制度や税制の基盤であるとともに、情報化社会のインフラとして、国民の利便性の向上や行政の効率化を目指すシステム整備を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 番号制度対応のためのシステム改修について、平成26年度に予定していた改修は全て完了した。また、システム改修費について、国に補助金の申請を行い、交付を受けた。</p> <p>(2) 市の行政サービス向上を目指す番号制度の独自活用について、プロポーザルを実施し、事務の補助を委託する業者の選定を行った。</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	11	11	本年	2,528				2,528		2,307	91.3
				前年	2,528				2,528		2,275	90.0
				比較						32	-	
【参考】前々年度					4,109				4,109		2,179	53.0

目的	<p>市民の市政に関する苦情を公平公正な立場で迅速に処理し、市民の権利利益の保護を図ることにより、開かれた市政の一層の推進と、市政に対する市民の信頼性を高めるため</p>																																																								
概要及び成果	<p>1 オンブズマン2名による相談日に苦情等対応 (相談日:毎月第1～第4木曜日の午後1時から午後5時まで)</p> <p>(1) オンブズマンが、苦情申立人に代わって苦情の内容を調査し、必要な場合は市の機関に対して、サービスの内容を是正するよう勧告や意見を言ったり、注意を喚起したりする。 (2) 調査結果や是正措置等を、苦情申立人に通知する。</p> <p>【成果】 苦情申立、相談の受付、処理状況 (1) 受付件数 27件(前年度繰越分は含まず)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>苦情申立書によるもの</td> <td>2件</td> <td>7件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>苦情申立書によらないオンブズマン相談</td> <td>7件</td> <td>3件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>事務局への相談</td> <td>18件</td> <td>17件</td> <td>14件</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>27件</td> <td>27件</td> <td>21件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 主な内容 地域交流センターのホール等予約のに関すること、公共下水道工事に伴う宅内公共柵の設置に関すること、児童クラブの更新申込に関することなど。</p> <p>(3) 処理結果(前年度繰越分を含む)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 調査結果通知件数</td> <td>1件</td> <td>6件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>改善するよう勧告したもの</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>改善するよう提言したもの</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>改善に向けて意見をしたもの</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>申立を却下したもの</td> <td>0件</td> <td>4件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>2 取り下げられたもの</td> <td>0件</td> <td>2件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>3 次年度へ繰り越したものの</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2件</td> <td>8件</td> <td>4件</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度の調査結果通知は、1件に対して提言と意見を合わせて行っている。</p> <p>(4) 苦情申立により改善されたもの オンブズマンの調査により、児童クラブ入所申込などの事業の進め方について再点検がなされたことや、地域交流センターの申請様式の改善が図られた。</p>	区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	苦情申立書によるもの	2件	7件	3件	苦情申立書によらないオンブズマン相談	7件	3件	4件	事務局への相談	18件	17件	14件	合 計	27件	27件	21件	区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	1 調査結果通知件数	1件	6件	2件	改善するよう勧告したもの	0件	0件	0件	改善するよう提言したもの	1件	1件	0件	改善に向けて意見をしたもの	1件	1件	1件	申立を却下したもの	0件	4件	1件	2 取り下げられたもの	0件	2件	1件	3 次年度へ繰り越したものの	1件	0件	1件	合 計	2件	8件	4件
	区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																																					
	苦情申立書によるもの	2件	7件	3件																																																					
	苦情申立書によらないオンブズマン相談	7件	3件	4件																																																					
	事務局への相談	18件	17件	14件																																																					
	合 計	27件	27件	21件																																																					
	区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																																					
	1 調査結果通知件数	1件	6件	2件																																																					
	改善するよう勧告したもの	0件	0件	0件																																																					
	改善するよう提言したもの	1件	1件	0件																																																					
改善に向けて意見をしたもの	1件	1件	1件																																																						
申立を却下したもの	0件	4件	1件																																																						
2 取り下げられたもの	0件	2件	1件																																																						
3 次年度へ繰り越したものの	1件	0件	1件																																																						
合 計	2件	8件	4件																																																						
2 活動状況の報告・公表	<p>平成25年度活動報告書を作成し、市長、議会に報告。また、地域交流センター等の公共施設に配付、市ホームページへの掲載により公表。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市長への報告 オンブズマンから市長に報告 (2) 議会への報告 オンブズマンから議長に報告。活動状況報告書を6月定例会時に各議員へ配付 (3) 公表 ・地域交流センター等の公共施設に閲覧用として配布 ・つくば市ホームページに掲載</p>																																																								

事業名：自衛官募集事務に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	12	11	本年	127				127		127	100.0
				前年	106				106		106	100.0
				比較	21				21		21	-
【参考】前々年度					100				100		81	81.0

目的	自衛官募集に関して関係機関との連絡・調整及び情報提供、募集相談員等への協力依頼に関すること等、地方自治法第一号法定受託事務として実施するため
概要及び成果	<p>1 自衛官募集相談員、自衛隊父兄会、自衛隊協力会に関する事務を行う。法定受託事務として自衛官募集に関する広報活動を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市広報紙への自衛官募集案内の掲載(5回:7月,9月,12月,2月,3月)</p> <p>(2) 自衛官募集相談員委嘱式の開催(任期2年のため隔年委嘱。平成25年度委嘱。)</p> <p>(3) 自衛官募集相談員会議の開催(1回)</p> <p>(4) まつりつくばでの海上自衛隊装備品等展示による広報活動 1日</p> <p>(5) コミュニティFMラジオを利用した募集広告放送(28日間)</p> <p>(6) 自衛隊父兄会総会及び研修会開催の補助(各1回)</p> <p>(7) 自衛隊協力会役員会、総会及び研修会への参加(各1回)</p> <p>平成26年度は、市内から13名が自衛隊に入隊した。</p>

事業名：事務補助員に要する経費

財務部 市民税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	06	本年	12,431			1,599	10,832		9,826	90.7
				前年								
				比較	12,431			1,599	10,832		9,826	-
【参考】前々年度												

目的	適正な税務事務を行うため
概要及び成果	<p>1 事務補助員の業務</p> <p>(1) 賦課事務の補助</p> <p>(2) 申告相談会での来庁者受付</p> <p>【成果】</p> <p>賦課に関する事務の拡充、円滑な申告相談の実施。</p>

事業名：固定資産評価審査委員会に要する経費

財務部 納税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	11	本年	606				606		87	14.4
				前年	402				402		232	57.7
				比較	204				204		145	-
【参考】前々年度					1,399				1,399		556	39.7

目的	固定資産課税台帳に登録された価格に対する審査申出について審査・決定する行政委員会を運営するため											
概要及び成果	1 固定資産評価審査委員会総会の開催 【成果】 1回開催											
	2 審査・決定する審査会(合議体)の開催 【成果】											
				平成26年度	平成25年度	平成24年度						
				審査申出	0件	1件	5件					
			審査会開催	0回	6回	17回						

事業名：資産税事務に要する経費

財務部 資産税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	12	本年	963				963		700	72.7
				前年	685			73	758		612	80.7
				比較	278			73	205		88	-
【参考】前々年度					1,046				1,046		643	61.5

目的	関係機関と連絡調整を行うとともに、固定資産税課税事務を円滑に行うため											
概要及び成果	1 茨城県市町村課、県税事務所、茨城県都市税務協議会等の県内各組織及び(財)資産評価システム研究センター等の全国組織への連絡及び調整並びに研修会への参加 【成果】 各種研修会の受講状況											
				茨城県市町村課		新任税務職員研修会, 自治体職員対象セミナーほか						5人
				茨城県土浦県税事務所		家屋評価研修						10人
				資産評価システム研究センター		償却資産実地調査等研修会, 土地評価実務研修会ほか						3人
				東京税務協議会		固定資産税セミナー(家屋, 課税, 償却資産, 土地)						5人
				日本経営協会		固定資産税における家屋評価と課税の実務						5人
			計								延 28人	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	13	本年	1,586				1,586		1,528	96.3
				前年	13,465				13,465		11,634	86.4
				比較	11,879				11,879		10,106	-
【参考】前々年度					15,002				15,002		12,207	81.4

目的	関係機関との連絡調整を円滑に進めるとともに、税務事務の一層の充実を図るため。また、申告相談受付のスムーズな進行を図るため											
概要及び成果	1 各協議会等の役員会(幹事会),総会,研修会等への出席 【成果】											
	協議会区分											参加延べ人数
	土浦地区税務協議会											34人
	茨城県都市税務協会											3人
	土浦税務署管内租税教育推進協議会											5人
茨城県土浦県税事務所											1人	
2 課税実務研修会への参加 【成果】 参加者 3人												
3 租税教育推進のための講師派遣 【成果】 租税教育推進協議会の事業による租税教育講師派遣												
				平成26年度		平成25年度		平成24年度				
		校数		5校		4校		3校				
実施学校名		二の宮小学校		北条小学校		田井小学校						
		春日小学校		柳橋小学校		菅間小学校						
		小田小学校		荃崎第三小学校		並木小学校						
		東小学校		田水山小学校								
		松代小学校										

事業名：納税事務に要する経費

財務部 納税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	14	本年	799				799		709	88.7
				前年	679				679		506	74.5
				比較	120				120		203	-
【参考】前々年度					813				813		761	93.6

目的	税務関係機関との連携や調整を図るとともに、税務証明申請や収税事務に必要な図書等を確保することにより納税事務の円滑な運営に資するため											
概要及び成果	1 土浦税務署管内納税貯蓄組合連合会負担金 【成果】 土浦税務署管内納税貯蓄組合連合会総会(1名出席) 租税教育(管内中学生「税について」作文表彰・作品集発刊) 応募:40校,5,610作品(過去最高数)											
	2 税証明申請書及び税関係図書等の整備 【成果】 税証明申請書印刷 60,000 枚 税関係図書購入 ・租税徴収実務講座 ・租税公課徴収実務のポイント ・地方税の徴収実務事例集 他											

事業名：事務補助員に要する経費

財務部 資産税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	02	06	本年	5,439				5,439		5,084	93.5
				前年								
				比較	5,439				5,439		5,084	-
【参考】前々年度												

目的	固定資産税の適正で公平な課税を行うため											
概要及び成果	1 土地及び家屋の調査における事務処理の補助や郵送による証明事務の補助 【成果】 事務補助員2名を雇用し、課税及び証明事務を円滑に執行することができた。											
	2 納税義務者等の書類管理と整理の補助 【成果】 事務補助員1名を雇用し、納税義務者の管理と死亡者課税の回避が円滑に執行することができた。											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	02	11	本年	94,241	2,184		841	95,584	0	93,467	97.8
				前年	166,943		4,247	73	162,623	2,184	158,732	99.0
				比較	72,702	2,184	4,247	768	67,039	2,184	65,265	-
【参考】前々年度					108,018			826	107,192		103,245	96.3

目的	固定資産税・都市計画税の適正かつ公平な課税，財源の安定確保に努めるため																										
概要及び成果	1 固定資産評価・地図情報システム業務 【成果】 固定資産評価に係る各種データの更新や評価額設定の補助について，専門知識を有する業者に委託し，正確かつ効率的な事務を執行した。																										
	2 不動産鑑定評価業務 【成果】 平成26年7月1日現在の適正な価格を平成27年度の評価額に反映させるため，標準宅地(834か所)の鑑定を行い，下落率を求めて時点修正に活用した。																										
	3 地目調査認定業務 【成果】 固定資産税の適正な評価及び課税を行うため，市街化区域農地811筆について地目認定調査を行い，畑から宅地への地目変更を44筆，畑から雑種地への地目変更を94筆行った。																										
	4 土地課税台帳の異動処理 【成果】 法務局からの通知...約20,000件，農地法関係...約1,500件，区画整理地の台帳整備...約8,300件 国調・土地改良関係...約1,500件																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処理件数</td> <td>約 31,300 件</td> <td>約 21,000 件</td> <td>約 20,000 件</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	処理件数	約 31,300 件	約 21,000 件	約 20,000 件							
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																							
	処理件数	約 31,300 件	約 21,000 件	約 20,000 件																							
5 新築家屋の評価等 【成果】 建築確認申請概要書及び市内巡回確認により家屋調査台帳を作成し，新築家屋の調査を実施し，データを投入した。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新築家屋の評価</td> <td>1,880 件</td> <td>1,651 件</td> <td>1,537 件</td> </tr> <tr> <td>課税漏れ家屋の調査</td> <td>49 件</td> <td>127 件</td> <td>117 件</td> </tr> <tr> <td>現況調査</td> <td>88 件</td> <td>127 件</td> <td>185 件</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	新築家屋の評価	1,880 件	1,651 件	1,537 件	課税漏れ家屋の調査	49 件	127 件	117 件	現況調査	88 件	127 件	185 件
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																								
新築家屋の評価	1,880 件	1,651 件	1,537 件																								
課税漏れ家屋の調査	49 件	127 件	117 件																								
現況調査	88 件	127 件	185 件																								
6 償却資産の実地調査及び申告指導 【成果】 償却資産を所有する事業所に対し，適正・公平な課税を行うため実地調査を実施し，申告すべき資産か否かを経理担当者に指導した。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申告件数</td> <td>約 6,030 件</td> <td>約 6,030 件</td> <td>約 5,800 件</td> </tr> <tr> <td>実地調査件数</td> <td>265 件</td> <td>298 件</td> <td>231 件</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	申告件数	約 6,030 件	約 6,030 件	約 5,800 件	実地調査件数	265 件	298 件	231 件				
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																								
申告件数	約 6,030 件	約 6,030 件	約 5,800 件																								
実地調査件数	265 件	298 件	231 件																								
7 都市計画税の賦課業務 【成果】 (1) 都市計画税において，翌年度において新たに賦課区域となる地区の対象物件を精査した。 (2) 新規賦課区域 今鹿島，下横場，南中妻の各地域の一部及び平成26年中に個別に下水道が供用開始となった区域等。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納税義務者数</td> <td>60,793 人</td> <td>59,376 人</td> <td>58,302 人</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	納税義務者数	60,793 人	59,376 人	58,302 人								
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																								
納税義務者数	60,793 人	59,376 人	58,302 人																								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	02	12	本年	36,881			1,599	38,480		35,590	92.5
				前年	34,834				34,834		33,259	95.5
				比較	2,047			1,599	3,646		2,331	-
【参考】前々年度					35,250				35,250		32,088	91.0

目的	市財源の安定的確保のため、適正かつ公平な賦課事務に努めるため											
概要及び成果	1 収集した課税資料に基づく適正な賦課											
	(1) 各事業所より提出された給与支払報告書及び公的年金支払報告書の内容確認											
	(2) 確定申告書電子データの処理											
	(3) 申告相談											
	(4) 未申告受付											
	(5) 被扶養者の確認事務											
	【成果】											
					平成26年度	平成25年度	平成24年度					
	給与支払報告書の受付件数				217,294件	226,743件	218,724件					
	内、eLTA Xでのデータ受信件数				44,200件	8,970件	5,313件					
確定申告書電子データの処理件数				54,824件	55,187件	52,514件						
期間前申告相談(2/1～2/15)				2,274件	2,336件	2,309件						
申告相談(2/16～3/15)				15,768件	15,499件	15,707件						
確定申告自主作成(PC)コーナー				1,665件	1,894件	1,836件						
未申告相談受付				452件	325件	376件						
被扶養者の確認事務(税額異動者数)				881件	930件	1,026件						
2 年金特別徴収制度対象者への適正な賦課												
【成果】												
				平成26年度	平成25年度	平成24年度						
公的年金特別徴収対象者数				34,954人	33,292人	31,555人						
徴収者数				10,096人	9,400人	8,818人						
年金特徴中止による普通徴収への切替件数				339件	313件	299件						
年金特徴過誤納金の還付件数				1,585件	1,585件	1,557件						
3 特別徴収実施の勧奨												
【成果】												
市内及び県外事業所を対象に、特別徴収の指定予告通知書(7,008通)の送付や年末調整説明会において特別徴収制度についての説明を行い、周知を図った。												
4 軽自動車等課税客体の適正な把握												
【成果】												
				平成26年度	平成25年度	平成24年度						
軽自動車等の登録台数				67,278台	65,249台	63,251台						
新規・廃車及び名義変更等届出数				31,508件	27,978件	22,185件						
5 登録法人の申告受付												
【成果】												
				平成26年度	平成25年度	平成24年度						
法人市民税申告書の受付件数				9,361件	9,121件	8,795件						
内、eLTA Xでのデータ受信件数				4,673件	4,172件	3,170件						

事業名：訴訟に要する経費

財務部 資産税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	02	02	13	本年				841	841		743	88.3	
				前年									
				比較				841	841		743	-	
【参考】前々年度					512			826	1,338		1,338	100.0	
目的		平成27年1月の都市計画税賦課処分取消請求訴訟に対応するため											
概要及び成果		<p>1 平成27年1月に提訴された都市計画税賦課処分取消事件の速やかな解決を図るために、訴訟代理人及び関係各課と連絡調整を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1)平成27年2月13日付けで弁護士と訴訟委任契約を締結した。</p> <p>(2)平成27年3月6日に第1回口頭弁論が行われた。</p> <p>(3)訴訟代理人である弁護士と打ち合わせを1回行った。</p> <p>(4)係争中である。</p>											

事業名：事務補助員に要する経費

財務部 納税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)										
02	02	03	06	本年	9,176				9,176		8,891	96.9										
				前年																		
				比較	9,176				9,176		8,891	-										
【参考】前々年度																						
目的		滞納整理業務に必要な各種調査等を適切に行うため																				
概要及び成果		<p>1 人数 5名</p> <p>2 雇用期間 H26.4.1 ~ H27.3.31</p> <p>3 成果 各種調査</p> <p>調査実施件数</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>預貯金調査</td> <td>25,974 件</td> </tr> <tr> <td>生命保険調査</td> <td>3,689 件</td> </tr> <tr> <td>実態調査</td> <td>2,784 件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>32,447 件</td> </tr> </tbody> </table>											項目	平成26年度	預貯金調査	25,974 件	生命保険調査	3,689 件	実態調査	2,784 件	合計	32,447 件
項目	平成26年度																					
預貯金調査	25,974 件																					
生命保険調査	3,689 件																					
実態調査	2,784 件																					
合計	32,447 件																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	03	11	本年	179,889		26,360	37,283	243,532		230,607	94.7
				前年	179,787		119,302		299,089		293,834	98.2
				比較	102		92,942	37,283	55,557		63,227	-
【参考】前々年度					177,434		311,263		488,697		451,951	92.5

## 目的

市歳入の根幹をなす市税の納付の利便性を図るとともに、市税滞納者の徴収を実施することにより、税の公平の原則を維持し、納税者の税に対する信頼を確保するため

## 概要及び成果

## 1 新規滞納者対策, 累積滞納者対策

【成果】

## 市税滞納整理状況

項 目	平成26年度		平成25年度		平成24年度	
	回数	延べ件数	回数	延べ件数	回数	延べ件数
新規滞納者催告	10回	77,925件	10回	60,181件	6回	37,196件
累積滞納催告書	4回	8,148件	4回	14,611件	4回	21,001件
個別催告	68回	7,021件	44回	8,797件	41回	8,970件
合 計	82回	93,094件	58回	83,589件	51回	67,167件

## 2 滞納処分対策

【成果】

## 差押

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
差 押	607件	572件	400件
参加差押	28件	14件	41件
合 計	635件	586件	441件

## 抵当権設定

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
抵当権設定	1件	9件	46件

## 3 口座振替制度への加入促進

【成果】

## 口座振替加入

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
新規加入者数	4,375人	4,547人	3,930人

## 4 円滑な市税の還付金歳出業務

【成果】

市税還付金歳出予算執行額 1,677件 180,768千円  
(前年 237,871千円)

事業名：事務補助員に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	03	01	06	本年	25,793				25,793		25,427	98.6	
				前年									
				比較	25,793				25,793		25,427	-	
【参考】前々年度													

目的	<p>年々増加する市民課及び窓口センター業務や休日対応窓口の継続のため、職員の事務補助を行う臨時職員を雇用するため</p>																														
概要及び成果	<p>【成果】 平成26年度中に延べ33人と雇用契約を締結し、窓口対応や事務処理の補助を実施した。 平成26年度から戸籍住民基本台帳事務に要する経費及び住居表示に要する経費の2事業から本事業を単独経費事業とした。</p> <p>(参考) 戸籍住民基本台帳事務に要する経費 単位:額-円,率-%</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>当初予算額</th> <th>予算現額</th> <th>支出済額</th> <th>執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>18,677</td> <td>18,677</td> <td>18,231</td> <td>97.7</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>10,707</td> <td>10,707</td> <td>10,419</td> <td>97.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>住居表示に要する経費</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>当初予算額</th> <th>予算現額</th> <th>支出済額</th> <th>執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>3,558</td> <td>3,558</td> <td>3,547</td> <td>99.7</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		当初予算額	予算現額	支出済額	執行率	平成25年度	18,677	18,677	18,231	97.7	平成24年度	10,707	10,707	10,419	97.4		当初予算額	予算現額	支出済額	執行率	平成25年度	3,558	3,558	3,547	99.7	平成24年度	-	-	-	-
	当初予算額	予算現額	支出済額	執行率																											
平成25年度	18,677	18,677	18,231	97.7																											
平成24年度	10,707	10,707	10,419	97.4																											
	当初予算額	予算現額	支出済額	執行率																											
平成25年度	3,558	3,558	3,547	99.7																											
平成24年度	-	-	-	-																											

事業名：戸籍住民基本台帳事務に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	03	01	11	本年	39,053				39,053		36,916	94.5
				前年	69,025	10,238			79,263		75,438	95.2
				比較	29,972	10,238			40,210		38,522	-
【参考】前々年度					58,879	3	12,513		71,395	10,238	59,491	97.7

目的	行政サービスの基礎となる住民基本台帳事務、戸籍事務など基礎自治体の根幹となる事務を執行することにより住民の利便性を増進し行政事務の効率化を図るため。また、印鑑登録証明事務などの市民生活に不可欠な行政サービスに係る事務を執行することにより社会活動を円滑化させるため				
概要及び成果	1 住民基本台帳法に基づき、住民票の写しなどの交付や住民異動届の受付等による居住関係の記録と公証に係る事務を執行する。				
	2 戸籍法に基づく戸籍届出の受理と戸籍の記載事務、関連市区町村への通知業務、関連する人口動態統計事務・相続税法58条事務及び戸籍関係証明書の交付事務を執行する。				
	3 つくば市印鑑条例に基づく印鑑の登録・廃止申請の受付及び印鑑登録証明書の交付に関する事務を執行する。				
	4 コンビニエンスストアで住民基本台帳カードを利用した住民票の写し及び印鑑登録証明書の取得が出来るサービスの登録に係る事務を執行する。				
	5 これらの事務の他、平成27年施行予定の番号法に係る事務の準備、住民基本台帳ネットワークに関する事務、電子証明書に関する事務、自動車臨時運行許可事務、木曜窓口延長事務、土日窓口開庁事務、6箇所の窓口センターの運営などにより、良質な住民サービスを提供する。				
	【成果】				
	項目	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
	住民票の写し等交付件数	149,377 件	145,604 件	126,531 件	119,734 件
	戸籍証明書等交付件数	51,907 件	48,424 件	52,710 件	42,355 件
	外国人登録原票記載事項証明書交付件数	なし	なし	1,869 件	6,712 件
	印鑑登録証明書交付件数	80,588 件	83,974 件	82,739 件	82,026 件
	臨時運行許可件数	1,698 件	1,703 件	1,708 件	1,803 件
	住民基本台帳カード交付件数	1,604 件	1,873 件	2,095 件	1,040 件
	戸籍届出事件数	9,604 件	9,477 件	9,417 件	9,310 件
	住民異動届出件数	28,098 件	29,002 件	38,290 件	24,136 件
印鑑登録件数	10,180 件	12,261 件	10,246 件	10,208 件	
電子証明書交付件数	748 件	995 件	882 件	861 件	
木曜延長窓口取扱い事務件数	6,419 件	5,983 件	4,971 件	4,040 件	
土曜・日曜開庁取扱い事務件数	20,768 件	19,851 件	17,890 件	14,906 件	
窓口案内実施件数(本庁舎)	139,137 件	135,277 件	133,138 件	126,918 件	
コンビニ利用登録件数	1,990 件	2,406 件	2,602 件	未実施	
コンビニストアでの証明書交付件数	5,625 件	4,507 件	1,931 件	未実施	

事業名：住居表示に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																				
02	03	01	12	本年	4,061				4,061		2,953	72.7																				
				前年	4,540		905		3,635		3,618	99.5																				
				比較	479		905		426		665	-																				
【参考】前々年度					1,117				1,117		1,092	97.8																				
目的		住所の周知と道案内の機能を併せ持った街区案内板等の維持管理や、住所表示の変更証明書の交付などにより、日常生活の利便性を高め公共の福祉を増進させるため																														
概要及び成果		<p>1 街区案内板の維持管理を実施するとともに、住所表示の変更証明書の交付を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>街区案内板設置数78か所のうち、清掃を36か所実施、表示の修正等の修繕・撤去を6か所実施した。</li> <li>研究学園駅地区へ街区案内板6基を新設。</li> <li>住所表示の変更証明書の申請件数5474件、交付枚数21,819件(市民課分)</li> </ul> <p>これらにより、街区をわかりやすく表示させ、社会活動全般の利便性の向上を図り、公共の福祉を増進させることができた。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>街区案内板修繕件数</td> <td>42件</td> <td>87件</td> <td>47件</td> <td>34件</td> </tr> <tr> <td>街区案内板設置件数</td> <td>6件</td> <td>0件</td> <td>3件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>住所の表示の変更証明書交付件数(市民課分)</td> <td>5,474件</td> <td>115件</td> <td>545件</td> <td>191件</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	街区案内板修繕件数	42件	87件	47件	34件	街区案内板設置件数	6件	0件	3件	0件	住所の表示の変更証明書交付件数(市民課分)	5,474件	115件	545件	191件
			平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																										
街区案内板修繕件数	42件	87件	47件	34件																												
街区案内板設置件数	6件	0件	3件	0件																												
住所の表示の変更証明書交付件数(市民課分)	5,474件	115件	545件	191件																												
<p>2 葛城一体型特定土地地区画整理事業換地処分に伴う住所等変更事務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年6月28日の研究学園駅周辺地区の換地処分に伴い、地区内3,689世帯9,937人の住民票住所の修正及び通知、証明書作成送付等を実施した。</li> </ul>																																

事業名：旅券事務に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																								
02	03	01	13	本年	8,579				8,579		8,372	97.6																																								
				前年	8,596				8,596		8,354	97.2																																								
				比較	17				17		18	-																																								
【参考】前々年度					8,818				8,818		8,658	98.2																																								
目的		旅券法に基づく一般旅券の新規(切替)発給・変更・増補申請(紛失届)の受付及び交付を市で行うことにより、日常生活の利便性を高めるため																																																		
概要及び成果		<p>1 一般旅券の新規・切替申請書や変更・増補申請書(紛失届)を慎重に審査し、受理した申請書等を茨城県旅券室に送付し、そこで作成された新規一般旅券等を受理した日から土日・祝日を除く8日目以降に申請者に交付する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10年用一般旅券申請件数</td> <td>4,524件</td> <td>4,562件</td> <td>5,060件</td> <td>5,948件</td> </tr> <tr> <td>5年用一般旅券申請件数</td> <td>2,516件</td> <td>2,706件</td> <td>2,563件</td> <td>2,976件</td> </tr> <tr> <td>子供(12歳未満)旅券申請件数</td> <td>887件</td> <td>993件</td> <td>1,065件</td> <td>1,166件</td> </tr> <tr> <td>記載事項変更旅券申請件数</td> <td>292件</td> <td>323件</td> <td>432件</td> <td>496件</td> </tr> <tr> <td>増補申請件数</td> <td>44件</td> <td>48件</td> <td>56件</td> <td>43件</td> </tr> <tr> <td>申請件数合計</td> <td>8,263件</td> <td>8,632件</td> <td>9,176件</td> <td>10,629件</td> </tr> <tr> <td>紛失届出件数</td> <td>96件</td> <td>103件</td> <td>96件</td> <td>98件</td> </tr> </tbody> </table>											項目	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	10年用一般旅券申請件数	4,524件	4,562件	5,060件	5,948件	5年用一般旅券申請件数	2,516件	2,706件	2,563件	2,976件	子供(12歳未満)旅券申請件数	887件	993件	1,065件	1,166件	記載事項変更旅券申請件数	292件	323件	432件	496件	増補申請件数	44件	48件	56件	43件	申請件数合計	8,263件	8,632件	9,176件	10,629件	紛失届出件数	96件	103件	96件	98件
		項目	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																														
10年用一般旅券申請件数	4,524件	4,562件	5,060件	5,948件																																																
5年用一般旅券申請件数	2,516件	2,706件	2,563件	2,976件																																																
子供(12歳未満)旅券申請件数	887件	993件	1,065件	1,166件																																																
記載事項変更旅券申請件数	292件	323件	432件	496件																																																
増補申請件数	44件	48件	56件	43件																																																
申請件数合計	8,263件	8,632件	9,176件	10,629件																																																
紛失届出件数	96件	103件	96件	98件																																																

事業名：筑波窓口センター移設整備に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	03	01	14	本年	26,143				26,143		24,747	94.7	
				前年									
				比較	26,143				26,143		24,747	-	
【参考】前々年度													

目的	つくば市北部の行政窓口の維持, 利便性の向上を図るため
概要及び成果	<p>1 (仮称)紫峰学園建設計画に伴い, 筑波保健センター内に設置されていた筑波窓口センターを市民ホールつくばね内へ移設する。移設先の改修設計及び改修工事を実施。</p> <p>【成果】</p> <p>平成26年度内に移設先である市民ホールつくばね1階事務室の改修工事が完了し, 平成27年5月の移転に向けて準備を整えることができた。</p> <p>平成26年7月 設計完了</p> <p>平成27年2月 改修工事完了(改修工事, 電話・LAN配線工事)</p>

事業名：委員会運営に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	01	11	本年	1,038			172	1,210		937	77.4
				前年	1,018			55	963		774	80.4
				比較	20			227	247		163	-
【参考】前々年度					1,130			74	1,204		1,161	96.4

目的	地方公共団体が処理する選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を行うため																																																
概要及び成果	<p>1 委員会の開催</p> <p>(1) 定例の委員会の開催(6月, 9月, 12月, 3月における選挙人名簿登録抹消等)</p> <p>【成果】</p> <p>選挙人名簿及び在外選挙人名簿への登録抹消の適正なる処理が図られた。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">選挙人名簿登録者数 (人)</th> <th colspan="4">在外選挙人名簿登録者数 (人)</th> </tr> <tr> <th>月</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> <th>月</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>85,522</td> <td>82,982</td> <td>168,504</td> <td>6月</td> <td>149</td> <td>160</td> <td>309</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>85,401</td> <td>83,096</td> <td>168,497</td> <td>9月</td> <td>141</td> <td>154</td> <td>295</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>85,716</td> <td>83,366</td> <td>169,082</td> <td>12月</td> <td>136</td> <td>150</td> <td>286</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>85,774</td> <td>83,459</td> <td>169,233</td> <td>3月</td> <td>136</td> <td>154</td> <td>290</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 臨時の委員会の開催(7回)</p> <p>衆議院議員総選挙, 茨城県議会議員一般選挙, 農業委員会委員選挙等に係る委員会</p>	選挙人名簿登録者数 (人)				在外選挙人名簿登録者数 (人)				月	男	女	計	月	男	女	計	6月	85,522	82,982	168,504	6月	149	160	309	9月	85,401	83,096	168,497	9月	141	154	295	12月	85,716	83,366	169,082	12月	136	150	286	3月	85,774	83,459	169,233	3月	136	154	290
選挙人名簿登録者数 (人)				在外選挙人名簿登録者数 (人)																																													
月	男	女	計	月	男	女	計																																										
6月	85,522	82,982	168,504	6月	149	160	309																																										
9月	85,401	83,096	168,497	9月	141	154	295																																										
12月	85,716	83,366	169,082	12月	136	150	286																																										
3月	85,774	83,459	169,233	3月	136	154	290																																										

事業名：選挙啓発に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	02	11	本年	906			172	734		687	93.6
				前年	878				878		723	82.3
				比較	28			172	144		36	-
【参考】前々年度					835			8	827		679	82.1

目的	啓発活動を通し、選挙を正しく理解し、大切な一票を有効に生かしていくことにより、選挙の推進を図るため											
概要及び成果	1 選挙啓発広報紙「白ばら」の発行 【成果】 平成26年10月に選挙啓発広報紙「白ばら」を発行し、投票制度をより多くの市民に周知し選挙の啓発に努めた。											
	2 市内小中学生への選挙啓発ポスターの募集 【成果】 小中学生が選挙啓発ポスターを作成することにより、選挙を身近に感じ、有権者となったときに投票への関心を高める機会として、ポスターの募集を行い、代表作品を茨城県選挙管理委員会へ進達した。  応募数 小学校:4校 14点, 中学校:11校 88点											

事業名：茨城県議会議員一般選挙に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	03	11	本年	31,823				31,823		14,633	46.0
				前年								
				比較	31,823				31,823		14,633	-
【参考】前々年度												

目的	茨城県議会議員の任期満了に伴う選挙において、投票・開票の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため																																												
概要及び成果	1 茨城県議会議員一般選挙にかかる投・開票事務及び啓発活動を行う。 【成果】 平成26年12月14日執行 茨城県議会議員一般選挙 茨城県議会議員一般選挙(つくば市選挙区:定数 4人) 立候補者数 7人 投票状況																																												
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">平成26年12月14日執行</th> <th colspan="3">平成22年12月12日執行(前回)</th> </tr> <tr> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>84,496</td> <td>48,702</td> <td>57.64</td> <td>81,999</td> <td>37,193</td> <td>45.36</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>82,474</td> <td>46,216</td> <td>56.04</td> <td>78,989</td> <td>36,552</td> <td>46.27</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>166,970</td> <td>94,918</td> <td>56.85</td> <td>160,988</td> <td>73,745</td> <td>45.81</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年12月14日執行の県議選挙は衆議院議員総選挙との同時選挙</p> <p>公営ポスター掲示場設置箇所(460箇所)                  投票所数(74投票区)                  投票時間(7時から19時)                  開票状況 開票開始:20時30分(翌0時45分確定)</p>												区分	平成26年12月14日執行			平成22年12月12日執行(前回)			有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	84,496	48,702	57.64	81,999	37,193	45.36	女	82,474	46,216	56.04	78,989	36,552	46.27	計	166,970	94,918	56.85	160,988	73,745
区分	平成26年12月14日執行			平成22年12月12日執行(前回)																																									
	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																																							
男	84,496	48,702	57.64	81,999	37,193	45.36																																							
女	82,474	46,216	56.04	78,989	36,552	46.27																																							
計	166,970	94,918	56.85	160,988	73,745	45.81																																							

事業名：真瀬土地改良区総代総選挙に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	04	04	11	本年	70				70		41	58.6	
				前年									
				比較	70				70		41	-	
【参考】前々年度													
目的				真瀬土地改良区総代の任期満了に伴う選挙において、投票・開票の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため									
概要及び成果				1 真瀬土地改良区総代総選挙にかかる立候補受付事務、投・開票事務を行う。 【成果】 平成26年10月1日執行 選挙すべき人員 34人 立候補者数 34人  真瀬土地改良区総代は、立候補者が選挙すべき人員を超えないため投票は行わなかった。									

事業名：南筑波土地改良区総代総選挙に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																												
02	04	05	11	本年	161				161		115	71.4																												
				前年																																				
				比較	161				161		115	-																												
【参考】前々年度																																								
目的				南筑波土地改良区総代の任期満了に伴う選挙において、投票・開票の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため																																				
概要及び成果				1 南筑波土地改良区総代総選挙にかかる立候補受付事務、投・開票事務を行う。 【成果】 平成27年3月3日執行 第1～第4選挙区(つくば市) 選挙すべき人員 56人 立候補者数 56人  <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>選挙区</th> <th>選挙区域</th> <th>定数</th> <th>立候補者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1選挙区</td> <td>つくば市大穂地区</td> <td>19人</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>第2選挙区</td> <td>つくば市豊里地区</td> <td>25人</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>第3選挙区</td> <td>つくば市筑波地区</td> <td>7人</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>第4選挙区</td> <td>つくば市谷田部地区</td> <td>5人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>第5選挙区</td> <td>下妻市柳原地区</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>-</td> <td>57人</td> <td>57人</td> </tr> </tbody> </table> 南筑波土地改良区総代は、各選挙区とも立候補者が選挙すべき人員を超えないため投票は行わなかった。									選挙区	選挙区域	定数	立候補者数	第1選挙区	つくば市大穂地区	19人	19人	第2選挙区	つくば市豊里地区	25人	25人	第3選挙区	つくば市筑波地区	7人	7人	第4選挙区	つくば市谷田部地区	5人	5人	第5選挙区	下妻市柳原地区	1人	1人	計	-	57人	57人
選挙区	選挙区域	定数	立候補者数																																					
第1選挙区	つくば市大穂地区	19人	19人																																					
第2選挙区	つくば市豊里地区	25人	25人																																					
第3選挙区	つくば市筑波地区	7人	7人																																					
第4選挙区	つくば市谷田部地区	5人	5人																																					
第5選挙区	下妻市柳原地区	1人	1人																																					
計	-	57人	57人																																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	04	06	11	本年			63,281		63,281		45,929	72.6	
				前年									
				比較			63,281		63,281		45,929	-	
【参考】前々年度						34,517		34,517		26,007	75.3		

目的	衆議院の解散に伴い、投票・開票事務の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため																																																																				
概要及び成果	<p>1 衆議院議員総選挙にかかる投・開票事務及び啓発活動を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>平成26年12月14日執行 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査                  衆議院小選挙区選出議員(茨城6区:定数1人) 立候補者3人                  衆議院比例代表選出議員(名簿届出政党) 北関東選挙区9政党</p> <p>投票状況</p> <p>小選挙区</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">平成26年12月14日執行</th> <th colspan="3">平成24年12月16日執行(前回)</th> </tr> <tr> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>85,595</td> <td>49,028</td> <td>57.28</td> <td>84,186</td> <td>49,255</td> <td>58.51</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>83,360</td> <td>46,444</td> <td>55.71</td> <td>81,521</td> <td>44,626</td> <td>54.74</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>168,955</td> <td>95,472</td> <td>56.51</td> <td>165,707</td> <td>93,881</td> <td>56.65</td> </tr> </tbody> </table> <p>比例代表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">平成26年12月14日執行</th> <th colspan="3">平成24年12月16日執行(前回)</th> </tr> <tr> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>85,595</td> <td>49,022</td> <td>57.27</td> <td>84,186</td> <td>49,250</td> <td>58.50</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>83,360</td> <td>46,444</td> <td>55.71</td> <td>81,521</td> <td>44,634</td> <td>54.75</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>168,955</td> <td>95,466</td> <td>56.50</td> <td>165,707</td> <td>93,884</td> <td>56.66</td> </tr> </tbody> </table> <p>公営ポスター掲示場設置箇所(460箇所)                  投票所数(74投票区)                  投票時間(7時から19時)                  開票状況:開票開始20時30分                  (小選挙区22時40分確定,比例代表:翌0時00分確定,国民審査翌0時50分確定)</p>	区分	平成26年12月14日執行			平成24年12月16日執行(前回)			有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	85,595	49,028	57.28	84,186	49,255	58.51	女	83,360	46,444	55.71	81,521	44,626	54.74	計	168,955	95,472	56.51	165,707	93,881	56.65	区分	平成26年12月14日執行			平成24年12月16日執行(前回)			有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	85,595	49,022	57.27	84,186	49,250	58.50	女	83,360	46,444	55.71	81,521	44,634	54.75	計	168,955	95,466	56.50	165,707	93,884	56.66
区分	平成26年12月14日執行			平成24年12月16日執行(前回)																																																																	
	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																																																															
男	85,595	49,028	57.28	84,186	49,255	58.51																																																															
女	83,360	46,444	55.71	81,521	44,626	54.74																																																															
計	168,955	95,472	56.51	165,707	93,881	56.65																																																															
区分	平成26年12月14日執行			平成24年12月16日執行(前回)																																																																	
	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																																																															
男	85,595	49,022	57.27	84,186	49,250	58.50																																																															
女	83,360	46,444	55.71	81,521	44,634	54.75																																																															
計	168,955	95,466	56.50	165,707	93,884	56.66																																																															

## 事業名：事務補助員に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	01	06	本年	3,558				3,558		3,443	96.8
				前年								
				比較	3,558				3,558		3,443	-
【参考】前々年度												
目的		臨時職員を雇用し、各統計調査の準備、調査票の審査・整理等の事務処理を円滑に実施するため										
概要及び成果		<p>1 臨時職員の雇用</p> <p>(1) 雇用期間及び人数 平成26年4月1日～平成26年9月30日 2名 平成26年7月1日～平成26年12月31日 1名 平成26年10月1日～平成27年3月31日 2名</p> <p>(2) 従事した内容 基幹統計調査事務補助 統計調査事務補助</p> <p>【成果】 基幹統計において、調査票等の審査、とりまとめを円滑に実施できた。</p>										

## 事業名：統計調査員に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
02	05	01	11	本年	1,029				1,029		845	82.1						
				前年	2,706				2,706		2,417	89.3						
				比較	1,677				1,677		1,572	-						
【参考】前々年度				3,834		1,020		2,814		2,715	96.5							
目的		統計調査の啓発及び普及に寄与するとともに、各種統計調査が円滑に実施できるよう統計調査員の資質の向上を図るため																
概要及び成果		<p>1 つくば市統計調査員連絡協議会業務</p> <p>【成果】 本協議会正副会長会議において総会に提出する事業計画等の議案を決定し、総会に諮った。主な事業として調査員の資質向上を図るため研修会を開催した。</p> <p>(1) つくば市統計調査員連絡協議会正副会長会議 (2) つくば市統計調査員連絡協議会総会 (3) つくば市統計調査員連絡協議会研修会</p> <p>研修会参加者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>179名</td> <td>160名</td> <td>135名</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 統計つくばの作成</p> <p>【成果】 市勢に関する統計資料をまとめた「統計つくば」を作成し、利用を希望する市民や、庁内外関係機関に提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページに掲載</li> <li>・ 110部作成(中央図書館に配布, 希望者に販売 200円/部)</li> </ul>											平成26年度	平成25年度	平成24年度	179名	160名	135名
平成26年度	平成25年度	平成24年度																
179名	160名	135名																

事業名：工業統計調査に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	02	11	本年	491				491		363	73.9
				前年	539				539		360	66.8
				比較	48				48		3	-
【参考】前々年度					574				574		452	78.7

目的	我が国の工業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策など、国や都道府県などの地方公共団体の行政施策立案等のための基礎資料を作成するため。また、経済白書、中小企業白書などの経済分析及び各種の経済指標作成に資するため																									
概要及び成果	1 市内の製造業に属する全ての事業所に対して、製造品出荷額、原材料使用額等について調査を実施する。																									
	<p>(1) 調査員調査方式 対象事業所に対し、調査員が事業所名簿の補記・訂正を行い、それに基づき、調査票を個別に配布・回収する。</p> <p>(2) 本社一括調査方式 経済産業省が指定する企業に対し、経済産業省が傘下調査対象事業所ごとの調査票等関係用品を送付し、企業が事業所ごとの調査票を作成し、経済産業省へ一括して提出する。</p> <p>(3) 国直轄事業所調査方式 経済産業省が直接指定する一定規模以上の事業所を対象に、経済産業省が直接調査票等関係用品を送付・回収する。</p> <p>【成果】 調査基準日：平成26年12月31日 調査員数：10名 指導員数：1名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査員調査方式対象事業所数</td> <td>236 事業所</td> <td>257 事業所</td> </tr> <tr> <td>  従業者数4人以上の事業所数 (A)</td> <td>113 事業所</td> <td>132 事業所</td> </tr> <tr> <td>  従業者数3人以下の事業所数</td> <td>123 事業所</td> <td>125 事業所</td> </tr> <tr> <td>本社一括調査対象事業所数</td> <td>20 事業所</td> <td>14 事業所</td> </tr> <tr> <td>国直轄調査対象事業所数</td> <td>34 事業所</td> <td>31 事業所</td> </tr> <tr> <td>調査票提出事業所数 (B)</td> <td>97 事業所</td> <td>107 事業所</td> </tr> <tr> <td>回収率 (%) (B)/(A)</td> <td>85.8 %</td> <td>81.1 %</td> </tr> </tbody> </table> <p>従業者4人以上の事業所が調査員による調査対象</p>				平成26年度	平成25年度	調査員調査方式対象事業所数	236 事業所	257 事業所	従業者数4人以上の事業所数 (A)	113 事業所	132 事業所	従業者数3人以下の事業所数	123 事業所	125 事業所	本社一括調査対象事業所数	20 事業所	14 事業所	国直轄調査対象事業所数	34 事業所	31 事業所	調査票提出事業所数 (B)	97 事業所	107 事業所	回収率 (%) (B)/(A)	85.8 %
	平成26年度	平成25年度																								
調査員調査方式対象事業所数	236 事業所	257 事業所																								
従業者数4人以上の事業所数 (A)	113 事業所	132 事業所																								
従業者数3人以下の事業所数	123 事業所	125 事業所																								
本社一括調査対象事業所数	20 事業所	14 事業所																								
国直轄調査対象事業所数	34 事業所	31 事業所																								
調査票提出事業所数 (B)	97 事業所	107 事業所																								
回収率 (%) (B)/(A)	85.8 %	81.1 %																								

## 事業名：平成27年国勢調査調査区設定に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
02	05	02	12	本年	1,271				1,271		796	62.6						
				前年														
				比較	1,271				1,271		796	-						
【参考】前々年度																		
目的		平成27年10月1日に行われる、「平成27年国勢調査」の準備作業として、調査員の担当区域を明確にし、調査の重複・脱漏を防ぎ、調査の正確性を確保するため																
概要及び成果		<p>1 調査区の設定(1調査区の世帯数がおおよそ50世帯)、調査区の基礎単位となる基本単位区の点検及び修正を行う。</p> <p>【成果】 設定日:調査日の一年前</p> <table border="1"> <tr> <td>調査区設定数</td> <td>1,750</td> </tr> <tr> <td>有人調査区数</td> <td>1,678</td> </tr> <tr> <td>無人調査区数</td> <td>72</td> </tr> </table>											調査区設定数	1,750	有人調査区数	1,678	無人調査区数	72
調査区設定数	1,750																	
有人調査区数	1,678																	
無人調査区数	72																	

## 事業名：平成26年経済センサス基礎調査及び平成26年商業統計調査に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																											
02	05	02	13	本年	7,170				7,170		5,666	79.0																											
				前年																																			
				比較	7,170				7,170		5,666	-																											
【参考】前々年度																																							
目的		<p>平成26年経済センサス基礎調査 : 事業所及び企業の経済活動の状況を明らかにし、我が国における包括的な産業構造を明らかにするため</p> <p>平成26年商業統計調査 : 商業に関する施策の基礎資料を得るため</p>																																					
概要及び成果		<p>1 市内あるすべての事業所及び企業・市内にあるすべての商業事業所(卸売業、小売業)に対して、調査を実施する。</p> <p>(1) 調査方法</p> <p>調査員調査 単独事業所及び新設事業所が対象とし、調査票の配布は調査員が行い、収集は調査員による回収又はオンライン回答により実施</p> <p>本社等一括調査 国内に傘下支所事業所を有する本社等を対象とし、調査票の配布は郵送により行い、収集はオンライン回答又は郵送により実施</p> <p>【成果】 調査基準日:平成26年7月1日 調査員数:95名 指導員数:7名</p> <table border="1"> <tr> <td>調査区内事業所数</td> <td>9,458</td> <td>事業所</td> </tr> <tr> <td>調査員調査対象事業所数 (A)</td> <td>6,275</td> <td>事業所</td> </tr> <tr> <td>経済センサス</td> <td>5,069</td> <td>事業所</td> </tr> <tr> <td>商業統計</td> <td>1,206</td> <td>事業所</td> </tr> <tr> <td>本社等一括調査対象事業所数</td> <td>3,183</td> <td>事業所</td> </tr> <tr> <td>調査票提出事業所数 (B)</td> <td>4,563</td> <td>事業所</td> </tr> <tr> <td>経済センサス</td> <td>3,727</td> <td>事業所</td> </tr> <tr> <td>商業統計</td> <td>836</td> <td>事業所</td> </tr> <tr> <td>回収率 (B)/(A)</td> <td>72.7</td> <td>%</td> </tr> </table>											調査区内事業所数	9,458	事業所	調査員調査対象事業所数 (A)	6,275	事業所	経済センサス	5,069	事業所	商業統計	1,206	事業所	本社等一括調査対象事業所数	3,183	事業所	調査票提出事業所数 (B)	4,563	事業所	経済センサス	3,727	事業所	商業統計	836	事業所	回収率 (B)/(A)	72.7	%
調査区内事業所数	9,458	事業所																																					
調査員調査対象事業所数 (A)	6,275	事業所																																					
経済センサス	5,069	事業所																																					
商業統計	1,206	事業所																																					
本社等一括調査対象事業所数	3,183	事業所																																					
調査票提出事業所数 (B)	4,563	事業所																																					
経済センサス	3,727	事業所																																					
商業統計	836	事業所																																					
回収率 (B)/(A)	72.7	%																																					

事業名：2015農林業センサスに要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	02	14	本年	10,592		335		10,257		10,058	98.1
				前年								
				比較	10,592		335		10,257		10,058	-
【参考】前々年度												

目的	我が国の農林業の生産構造・就業構造を明らかにするとともに、農山村の実態を総合的に把握し、農村行政の企画・立案・推進のための基礎資料とするため												
概要及び成果	<p>1 農林産物の生産を行うか又は委託を受けて農林業作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭羽数が一定規模以上の「農林業生産活動」を行う者(組織の場合は代表者)を対象に実施する。</p> <p>(1) 対象者</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">農 業</td> <td>経営耕地面積が30a以上又は部門別に設定する経営規模以上(作付け面積、飼養頭羽数等)のもの</td> </tr> <tr> <td>林 業</td> <td>保有山林面積が3ha以上であり、かつ過去5年間に林業作業を行ったもの</td> </tr> </table> <p>(2) 調査方法                  調査対象名簿を基に、調査員が聞き取りで調査を行い、調査票による調査対象者に調査票を配布し、回収を行う。</p> <p>【成果】                  調査基準日:平成27年2月1日                  調査区数:市内402調査区                  調査員数:371名                  指導員数:23名</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>調査対象者</td> <td>9,724 名</td> </tr> <tr> <td>調査票配布者 (A)</td> <td>3,403 名</td> </tr> <tr> <td>調査票回収枚数 (B)</td> <td>3,315 枚</td> </tr> <tr> <td>回収率 (B)/(A)</td> <td>97.4 %</td> </tr> </table>	農 業	経営耕地面積が30a以上又は部門別に設定する経営規模以上(作付け面積、飼養頭羽数等)のもの	林 業	保有山林面積が3ha以上であり、かつ過去5年間に林業作業を行ったもの	調査対象者	9,724 名	調査票配布者 (A)	3,403 名	調査票回収枚数 (B)	3,315 枚	回収率 (B)/(A)	97.4 %
農 業	経営耕地面積が30a以上又は部門別に設定する経営規模以上(作付け面積、飼養頭羽数等)のもの												
林 業	保有山林面積が3ha以上であり、かつ過去5年間に林業作業を行ったもの												
調査対象者	9,724 名												
調査票配布者 (A)	3,403 名												
調査票回収枚数 (B)	3,315 枚												
回収率 (B)/(A)	97.4 %												

事業名：平成26年全国消費実態調査に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	05	02	15	本年	4,351				4,351		3,932	90.4	
				前年									
				比較	4,351				4,351		3,932	-	
【参考】前々年度					2,409		113		2,522		2,187	86.7	

目的	国民生活の実態について、家計の収支及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・宅地などの家計資産を総合的に調査し、全国及び地域別の世帯の消費・所得・資産に係る水準、構造、分布などを明らかにするため		
概要及び成果	1 全国の全ての世帯のうち、総務大臣の定める方法により選定された、二人以上の世帯及び単身世帯を対象に調査を実施する。		
	(1) 調査対象 調査対象地区 市内10調査区		
	(2) 調査票種類及び調査期日		
	調査票の種類	調査事項	調査期日
			二人以上の世帯 単身世帯
	家計簿A	収入(勤労世帯と無職世帯) 支出(全ての世帯)	9月, 10月の2か月間 10月の1か月間
	家計簿B	収入(勤労世帯と無職世帯) 支出(全ての世帯) 購入地域(全ての世帯) 購入先(全ての世帯)	11月の1か月間
	耐久財等調査票	主要耐久消費財(約20品目)に関する事項	10月末日現在
	年収・貯蓄等調査票	年間収入, 貯蓄現在高, 借入金残高などに関する事項	11月末日現在
	世帯票	世帯, 世帯員及び住宅・宅地に関する事項	9月1日現在 10月1日現在
(3) 調査方法 調査員が調査票を配布・回収(世帯からの調査票提出にあっては、オンライン提出も可能)			
【成果】 調査員数: 10名 指導員数: 3名 対象地区10地区, 対象世帯120世帯の調査票等を審査, とりまとめて, 県へ提出			

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	06	01	11	本年	4,227				4,227		3,860	91.3
				前年	4,169			48	4,121		3,970	96.3
				比較	58			48	106		110	-
【参考】前々年度					4,136			13	4,123		3,922	95.1

目的	地方公共団体の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理又は市の事務を監査するため																																							
概要及び成果	<p>1 地方自治法及び地方公営企業法並びに地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、監査委員が監査、検査及び審査を実施する。</p> <p>監査等の結果は、公表するなどにより民主的かつ効率的な行政の執行確保に資し、住民の福祉の増進と地方自治の本旨の実現に寄与する。</p> <p>【成果】</p> <p>監査等の種類と実施延べ日数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">監査等の種類</th> <th style="width: 15%;">平成26年度</th> <th style="width: 15%;">平成25年度</th> <th style="width: 10%;">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 例月出納検査 一般会計、特別会計及び地方公営企業会計の出納について検査を実施</td> <td>12日</td> <td>12日</td> <td>12日</td> </tr> <tr> <td>(2) 定期監査 市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について監査を実施</td> <td>10日 (77部署)</td> <td>11日 (42部署)</td> <td>10日 (31部署)</td> </tr> <tr> <td>(3) 工事監査 工事事務及び施工等について監査を実施</td> <td>2日 (建築・土木工事)</td> <td>2日 (建築・土木工事)</td> <td>1日 (土木工事)</td> </tr> <tr> <td>(4) 決算審査及び財政健全化に関する審査 市長が議会に付す決算について審査を実施</td> <td>8日</td> <td>8日</td> <td>7日</td> </tr> <tr> <td>(5) 財政援助団体等審査 市が財政援助を行っている団体等の出納及び事務等について監査を実施</td> <td>4日 (4団体)</td> <td>2日 (2団体)</td> <td>2日 (2団体)</td> </tr> <tr> <td>(6) 住民監査請求 住民の要求に基づいて監査を実施</td> <td>3日 (請求2件)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												監査等の種類	平成26年度	平成25年度	平成24年度	(1) 例月出納検査 一般会計、特別会計及び地方公営企業会計の出納について検査を実施	12日	12日	12日	(2) 定期監査 市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について監査を実施	10日 (77部署)	11日 (42部署)	10日 (31部署)	(3) 工事監査 工事事務及び施工等について監査を実施	2日 (建築・土木工事)	2日 (建築・土木工事)	1日 (土木工事)	(4) 決算審査及び財政健全化に関する審査 市長が議会に付す決算について審査を実施	8日	8日	7日	(5) 財政援助団体等審査 市が財政援助を行っている団体等の出納及び事務等について監査を実施	4日 (4団体)	2日 (2団体)	2日 (2団体)	(6) 住民監査請求 住民の要求に基づいて監査を実施	3日 (請求2件)		
	監査等の種類	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																				
	(1) 例月出納検査 一般会計、特別会計及び地方公営企業会計の出納について検査を実施	12日	12日	12日																																				
	(2) 定期監査 市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について監査を実施	10日 (77部署)	11日 (42部署)	10日 (31部署)																																				
	(3) 工事監査 工事事務及び施工等について監査を実施	2日 (建築・土木工事)	2日 (建築・土木工事)	1日 (土木工事)																																				
	(4) 決算審査及び財政健全化に関する審査 市長が議会に付す決算について審査を実施	8日	8日	7日																																				
	(5) 財政援助団体等審査 市が財政援助を行っている団体等の出納及び事務等について監査を実施	4日 (4団体)	2日 (2団体)	2日 (2団体)																																				
	(6) 住民監査請求 住民の要求に基づいて監査を実施	3日 (請求2件)																																						

事業名： 監査事務運営に要する経費

監査委員事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	06	01	12	本年	1,310				1,310		1,242	94.8
				前年	1,251			48	1,299		1,157	89.1
				比較	59			48	11		85	-
【参考】前々年度					1,197			13	1,210		764	63.1

目的	概要及び成果
<p>監査等業務の円滑な実施を進めるため</p>	<p>1 監査等を効率的かつ効果的に実施するため、監査方針及び年間監査計画を作成する。 監査委員と事務局による定例・臨時の協議会を実施し、運営調整を諮る。 【成果】 (1) 定例協議会 12回(毎月1回) (2) 臨時協議会 1回(2月)</p> <p>2 他市の監査委員との交流や情報交換、監査委員及び事務局職員の資質向上のために各種会議等に参加する。 【成果】 (1) 総会・研修会 全国都市監査委員会総会・研修会 8月28日・29日 (開催地 熊本市) 関東都市監査委員会総会・研修会 5月22日 (開催地 甲府市) 茨城県都市監査委員会総会・研修会 4月18日 (開催地 水戸市) 茨城県西南都市監査委員会定例会・研修会 6月23日 (開催地 古河市)</p> <p>(2) 職員研修会 関東都市監査委員会職員研修会 10月9日 (開催地 さいたま市中央区新都心) 茨城県都市監査委員会初任者研修会 6月19日 (開催地 水戸市) 茨城県都市監査委員会県西南地区職員事務研究会 5月14日 (開催地 古河市) 監査事務職員のための監査基礎講習会 5月12日・13日 (開催地 東京都) 自治体監査の実務ポイント・ノウハウ修得セミナー 10月30日・31日 (開催地 東京都)</p>

事業名：事務補助員に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
03	01	01	06	本年	1,813				1,813		1,590	87.7						
				前年														
				比較	1,813				1,813		1,590	-						
【参考】前々年度																		
目的		市が認可権限を有する社会福祉法人・社会福祉施設に対して実施する指導監査事務について、平成25年度から社会福祉課において集約して実施することに伴い、事務補助員が必要となるため																
概要及び成果		<p>1 【概要】</p> <p>市が所管する社会福祉法人及び社会福祉施設の指導監査事務を社会福祉課に一元化したことに伴う人員が確保されていないため、事務補助員を雇用した。</p> <p>【成果】</p> <p>事務補助員を雇用したことにより、社会福祉法人及び社会福祉施設の指導監査事務を効率的に事務処理を行うことができた。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨時事務補助職(免許資格を要しないもの)</td> <td>1人雇用</td> <td>1人雇用</td> </tr> </tbody> </table>											区分	平成26年度	平成25年度	臨時事務補助職(免許資格を要しないもの)	1人雇用	1人雇用
区分	平成26年度	平成25年度																
臨時事務補助職(免許資格を要しないもの)	1人雇用	1人雇用																

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	11	本年	184,696		5,751		190,447		186,562	98.0
				前年	183,126		223		182,903		176,960	96.8
				比較	1,570		5,974		7,544		9,602	-
【参考】前々年度					197,669		14,356		183,313		178,418	97.3

目的

つくば市地域福祉計画に基づき、地域福祉の充実を図り、法令等に基づく援護が受けられない生活困窮者の福祉の増進を図るため。また、中国残留邦人等の老後の生活の安定を図り、地域での生き生きとした生活の実現を図ることや、住宅喪失者等の生活の安定を図るため

概要及び成果

- つくば市地域福祉計画に基づく事業(以下の事業を社会福祉協議会に委託)
  - 地域ケアシステム推進事業
  - 地域福祉推進事業(ボランティア育成・支援・研修事業, 住民参加型福祉サービス拡大事業, 福祉相談事業)
  - 財政基盤の安定を図るため、地域福祉推進の中核を担うつくば市社会福祉協議会及び自殺防止を目的とする茨城いのちの電話への補助金交付

【成果】

  - 地域ケアシステム推進事業を実施することにより、誰もが安心して暮らせる福祉コミュニティづくりの推進を図った。  
在宅ケアチーム 114チーム, 専門ケア会議 9回開催, 地域別ケア会議 8回開催
  - 地域福祉推進事業(ボランティア育成・支援・研修事業, 住民参加型福祉サービス拡大事業, 福祉相談事業)を実施することにより、小地域単位での支え合いシステムの構築支援, ボランティア活動の支援, 市民の自発的参加・協力による在宅支援を行い、地域福祉の増進を図ることができた。  
ボランティア育成・支援研修事業  
ボランティア登録団体数及び登録人数実績
 

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
登録団体数	168 団体	154 団体	142 団体
登録人数	6,036 人	6,573 人	8,174 人

住民参加型福祉サービス拡大事業(さわやかサービス事業)  
事業会員及び利用状況実績

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
協会会員数	28 人	26 人	27 人
利用会員数	47 人	50 人	47 人
利用回数	1,085 回	1,419 回	1,254 回
利用時間数	1,310 時間	1,513 時間	1,496 時間

福祉相談事業  
相談開催件数及び相談件数実績

	平成26年度		平成25年度		平成24年度	
	開催	相談件数	開催	相談件数	開催	相談件数
財産・相続相談(司法書士)	12回	44件	12回	53件	12回	44件
福祉法律相談(弁護士)	36回	150件	36回	152件	36回	156件
子育て・子どもの悩みごと相談(学識経験者)	27回	45件	32回	52件	28回	45件
- 社会福祉団体への助成による地域福祉の増進  
社会福祉団体補助金
 

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
社会福祉協議会	158,797,557 円	154,081,957 円	152,649,356 円
茨城いのちの電話	100,000 円	100,000 円	100,000 円

次項へ続く

概要及び成果	2 援護を求めてきた者に対し、医療費の援助や旅費等の支給 【成果】 法外援護費を支給し、生活困窮者等の人道的支援に努めた。 法外援護費支給実績																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年 度</th> <th colspan="2">医療費</th> <th colspan="2">交通費</th> <th colspan="2">弁当代</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>支給金額</th> <th>件数</th> <th>支給金額</th> <th>件数</th> <th>支給金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>8件</td> <td>68,924円</td> <td>3件</td> <td>4,000円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3件</td> <td>47,080円</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>9件</td> <td>51,600円</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	医療費		交通費		弁当代		件数	支給金額	件数	支給金額	件数	支給金額	平成26年度	-	-	8件	68,924円	3件	4,000円	平成25年度	-	-	3件	47,080円	-	-	平成24年度	-	-	9件	51,600円	-	-
	年 度		医療費		交通費		弁当代																												
		件数	支給金額	件数	支給金額	件数	支給金額																												
平成26年度	-	-	8件	68,924円	3件	4,000円																													
平成25年度	-	-	3件	47,080円	-	-																													
平成24年度	-	-	9件	51,600円	-	-																													
3 中国残留邦人等支援法(「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律」平成19年法律第127号)に基づく生活相談、生活支援等 【成果】 本市に在住する中国残留邦人2名に対して生活支援給付金等を支給し、生活相談を行うことにより、安定した生活基盤の構築に努めた。平成26年度生活支援給付費 7,393,688円																																			
4 住宅支援給付事業(旧:住宅手当緊急特別措置事業)平成21年10月から実施 支給限度額 単身世帯35,400円、複数世帯46,000円、支給期間限度 3か月間(延長有) 【成果】 住宅支援給付事業を実施し、住宅喪失者等の住宅確保に努め、常用就職に向けた就労相談を実施した。																																			

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
支給対象者	21 人	22 人	18 人
支給総額	3,093,400 円	2,799,000 円	2,300,600 円

事業名：民生委員推薦会に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	12	本年	201				201		191	95.0
				前年	301				301		191	63.5
				比較	100				100		-	
【参考】前々年度					301				301		91	30.2
目的		民生委員法第5条第2項の規定に基づき、多様化する福祉ニーズや急速に進む高齢化社会、児童問題等に対応できる民生委員児童委員候補者の推薦を行うため										
概要及び成果		<p>1 つくば市民生委員推薦会委員は、民生委員法第8条第2項に基づき、市議会議員、民生委員、社会福祉事業の実施に関係のある者、社会福祉関係団体の代表者、教育に関係のある者、関係行政機関の職員並びに学識経験者から2名ずつ計14名で構成する。</p> <p>3年に1度の一斉改選時の推薦(次回、平成28年10月)及び任期途中での欠員補充時の推薦を行う。</p> <p>【成果】 平成26年6月24日開催 欠員補充のため 5名推薦 平成26年12月22日開催 欠員補充のため 4名推薦</p>										

事業名：民生委員活動に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)											
03	01	01	13	本年	28,596				28,596		28,595	100.0											
				前年	28,627				28,627		28,595	99.9											
				比較	31				31			-											
【参考】前々年度					28,637				28,637		28,622	99.9											
目的		民生委員児童委員の活動を援助し、資質の向上を図ることによって、多様化する福祉ニーズに的確に対応した相談、指導、援助等の民生委員活動が円滑に行えるようにするため																					
概要及び成果	<p>1 地区民生委員児童委員協議会の活動を支援し、民生委員児童委員の資質向上を図り、多様化する福祉ニーズに的確に対応する。</p> <p>【成果】</p> <p>各地区協議会とも事業計画に基づき、月1回の定例会、事項別研修等を実施し、民生委員児童委員活動が円滑に行われた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>民生委員児童委員の地域における相談件数</td> <td>5,996件</td> <td>6,482件</td> <td>6,439件</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	民生委員児童委員の地域における相談件数	5,996件	6,482件	6,439件			
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																			
民生委員児童委員の地域における相談件数	5,996件	6,482件	6,439件																				
<p>2 各地区の会長、副会長等で構成するつくば市民生委員児童委員連絡協議会を開催し、各地区協議会の情報交換を行い連携を緊密にし、各地区協議会活動及び主任児童委員活動の向上を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>つくば市民生委員児童委員連絡協議会においても、事業計画に基づき、理事会、全体研修会等を開催し、民生委員活動の向上を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>民生委員・児童委員数</td> <td>256人</td> <td>256人</td> <td>256人</td> </tr> <tr> <td>民生委員児童委員連絡協議会市補助金</td> <td>28,550,000円</td> <td>28,550,000円</td> <td>28,550,000円</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	民生委員・児童委員数	256人	256人	256人	民生委員児童委員連絡協議会市補助金	28,550,000円	28,550,000円	28,550,000円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																				
民生委員・児童委員数	256人	256人	256人																				
民生委員児童委員連絡協議会市補助金	28,550,000円	28,550,000円	28,550,000円																				

事業名：行旅死病人取扱いに要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	01	14	本年	868			60	928		726	78.2								
				前年	1,356				1,356		298	22.0								
				比較	488			60	428		428	-								
【参考】前々年度					1,892				1,892		363	19.2								
目的		行旅病人及行旅死亡人取扱法の規定に基づき、行旅病人の救護及び行旅死亡人の埋火葬を行うため。また、墓地、埋葬等に関する法律第9条の規定に基づき、埋火葬を行う者がいない死亡者の埋火葬を行うため																		
概要及び成果	<p>1 行旅病人、行旅死亡人が発生した場合、行旅病人及行旅死亡人取扱法の規定に基づき、速やかに所要の手続きを行い、行旅病人の救護又は行旅死亡人の埋火葬を行う。また、死体の埋火葬を行うものがないとき、又は判明しないときは、墓地、埋葬等に関する法律第9条の規定に基づき、死体の埋火葬を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>行旅病人及行旅死亡人取扱法及び墓地、埋葬等に関する法律の規定に基づき、4件の火葬を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火葬件数</td> <td>4件</td> <td>2件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table>												年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	火葬件数	4件	2件	2件
	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																
火葬件数	4件	2件	2件																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	15	本年	3,167			60	3,107		3,015	97.0
				前年	3,521				3,521		2,843	80.7
				比較	354			60	414		172	-
【参考】前々年度					10,674				10,674		10,242	96.0

目的	概要及び成果												
<p>戦傷病者、戦没者遺族等に対する援護活動を通じて、戦没者等への追悼の意を表すとともに、恒久平和を祈念するため。また、国の給付金に係る請求受付事務、遺族連合会が行う戦没者慰霊事業への助成を通じて、戦没者遺族等の福祉の増進を図るため</p>	<p>1 戦傷病者戦没者遺族等援護法等に基づき、戦傷病者、戦没者遺族等の援護事務(戦没者遺族等に対する特別弔慰金や特別給付金の請求受付事務、戦傷病者特別援護法に基づく請求書等及び戦傷病者乗車券類引換証交付請求書の受付事務等)を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>戦傷病者、戦没者遺族等の援護事務を適正に行い、戦傷病者、戦没者遺族等の福祉増進を図った。</p> <p>(1) 戦傷病者乗車券類引換証交付請求書の受付進達 3件</p> <p>(2) 第27回特別給付金の進達 4件</p> <p>(3) 補装具の支給 1件</p> <p>2 遺族連合会が行っている戦没者慰霊事業に対し、補助金を交付する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 遺族連合会が行った戦没者慰霊事業に補助金を交付し、戦没遺族の福祉増進を図った。</p> <p>つくば市戦没者慰霊事業補助金 1,000,000円</p> <p>3 先の大戦において尊い犠牲となられた戦没者に対し、追悼の誠を捧げるとともに、遺族の労苦に対し深い敬意を表し、併せて恒久の平和を祈念し、戦没者追悼式を挙げる。</p> <p>【成果】</p> <p>平成26年度つくば市戦没者追悼式を10月16日に市民ホールやたべで挙行し、戦没者に対し、追悼の意を表すとともに、不戦の誓いを新たにすることができた。</p> <p>しかし、遺族会会員の高齢化が進み、年々参加者が減少している。</p> <p>戦没者追悼式参加者実績 来賓関係者含む</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>505人</td> <td>548人</td> <td>547人</td> </tr> <tr> <td>前年度比較</td> <td>92.15%</td> <td>100.28%</td> <td>95.96%</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	参加者数	505人	548人	547人	前年度比較	92.15%	100.28%	95.96%
	平成26年度	平成25年度	平成24年度										
参加者数	505人	548人	547人										
前年度比較	92.15%	100.28%	95.96%										

事業名：国民健康保険事業特別会計に要する経費

保健医療部 国民健康保険課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	16	本年	1,511,213		118,008		1,629,221		1,629,221	100.0
				前年	1,596,495		45,133		1,641,628		1,641,304	100.0
				比較	85,282		72,875		12,407		12,083	-
【参考】前々年度				1,498,724		304,236		1,802,960		1,802,959	100.0	

目的	一般会計から繰出すことにより、国民健康保険財政の基盤の安定を図るため											
概要及び成果	1 国民健康保険特別会計への繰出金 【成果】											
					年 度		平成26年度		平成25年度		平成24年度	
	国民健康保険特別会計繰出金						1,629,221千円		1,641,304千円		1,802,959千円	
	内 訳	保険基盤安定繰出					836,292千円		723,559千円		725,386千円	
		職員給与費等分					124,800千円		119,813千円		142,675千円	
		事務費分					92,858千円		0千円		0千円	
		出産育児一時金分					97,400千円		90,240千円		89,600千円	
		財政安定化支援分					43,554千円		42,561千円		50,000千円	
臨時財源補てん分					434,317千円		665,131千円		795,298千円			
国民健康保険財政の安定化が図られた。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	17	本年	80				80		78	97.5
				前年	16				16		16	100.0
				比較	64				64		62	-
【参考】前々年度					16				16		14	87.5

目的	福祉部等が所管する保健福祉施設について修繕工事及び保守維持管理等を社会福祉課に集約して実施することにより、各施設における円滑な事業運営を図るため											
概要及び成果	1 【概要】											
	担当主管課からの予算令達により、保育所、児童館、老人福祉センター、福祉支援センター及び保健センター等の維持管理及び修繕工事等を実施する。											
	【成果】											
	各施設の実態を良く把握し、施設運営に支障が起らないよう、早期解決に努め、効率の良い予算執行に努めた。											
	(修繕・工事件数)											
					施設名		平成26年度		平成25年度		平成24年度	
					老人福祉センター(3)		20件		27件		21件	
					福祉支援センター(4)		11件		14件		27件	
					保育所(23)		100件		131件		141件	
					児童館(18)		44件		58件		53件	
				保健センター(6)・いきいきプラザ(1)		14件		8件		15件		
				合計		189件		238件		257件		
2 【概要】												
市が認可権限を有する社会福祉法人・施設について、関係法令に基づき、担当所管課とともに実地による指導監査を実施する。												
【成果】												
関係法令に基づき、社会福祉法人・施設に対する指導監督の徹底を図ることができた。												
		区分		根拠法令		所管数		平成26年度実績		平成25年度実績		
		社会福祉法人		社会福祉法第56条		24法人		13法人		11法人		
		特別養護老人ホーム		老人福祉法第18条		10施設		4施設		5施設		
		公立保育所		児童福祉法第46条		23施設		23施設		23施設		
		認可外保育施設		児童福祉法第59条		22施設		22施設		18施設		
		認可外保育施設(事業所内)		児童福祉法第59条		15施設		10施設		6施設		
		介護保険施設		介護保険法第24条		250施設		41施設		23施設		
		介護保険施設(地域密着型)		介護保険法第78条の7		29施設		6施設		6施設		
		合計				373施設		119施設		92施設		

事業名：臨時福祉給付金支給に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)									
03	01	01	18	本年			522,070		522,070		253,767	48.6									
				前年																	
				比較			522,070		522,070		253,767	-									
【参考】前々年度																					
目的				消費税率が5%から8%に引き上げられたことによる低所得者に対する影響を緩和するため																	
概要及び成果				<p>1 基準日(平成26年1月1日)において、次の要件を満たす支給対象者に1万円を支給する。                  住民基本台帳に記載のある者                  平成26年度分市民税(均等割)が非課税の者                  ただし、課税者の扶養親族や生活保護制度の被保護者となっている場合などは支給対象外とする。                  なお、支給対象者のうち、老齢基礎年金等の受給者には、5千円を加算して支給する。                  申請期間:平成26年7月1日～12月26日</p> <p>【成果】                  申請受付及び支給状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請人数 (人)</th> <th>支給決定者数(人) 加算対象者数(人)</th> <th>支給額合計 (円)</th> <th>不支給決定者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20,701</td> <td>19,152</td> <td>8,718</td> <td>235,110,000</td> <td>1,549</td> </tr> </tbody> </table>									申請人数 (人)	支給決定者数(人) 加算対象者数(人)	支給額合計 (円)	不支給決定者数 (人)	20,701	19,152	8,718	235,110,000	1,549
申請人数 (人)	支給決定者数(人) 加算対象者数(人)	支給額合計 (円)	不支給決定者数 (人)																		
20,701	19,152	8,718	235,110,000	1,549																	

事業名：事務補助員に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	06	本年	5,500			108	5,608		5,608	100.0
				前年								
				比較	5,500			108	5,608		5,608	-
【参考】前々年度												
目的				高齢者人口の増加に伴い、在宅福祉サービスの利用者は年々増加している。このような状況の中、高齢者台帳の整備、在宅福祉サービス申請の処理等において、臨時職員の補助が必須となっていて事務補助員を雇用するため								
概要及び成果				<p>1 高齢者台帳の整備、在宅福祉サービス申請の処理等及び高齢福祉関係事務処理のため、事務補助員の雇用を行った。</p> <p>【成果】                  (1)事務補助員雇用実績                  平成26年4月～平成26年9月 在宅福祉係 2名 計画・施設係 1名 計3名                  平成26年10月～平成27年3月 在宅福祉係 2名 計画・施設係 1名 計3名</p>								

事業名：在宅老人対策に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	11	本年	9,397		2,033	292	11,722		11,323	96.6
				前年	15,547		1,426	80	17,053		15,731	92.2
				比較	6,150		607	212	5,331		4,408	-
【参考】前々年度					13,256			978	14,234		12,796	89.9

目的	在宅のひとり暮らしや高齢者世帯の要援護高齢者に対して生活支援サービスを提供することで、自立した生活を支援するため											
概要及び成果	1 軽度生活援助事業 (経済的に困窮し介護サービスを受けられない高齢者等に軽度なサービスを提供) 【成果】											
			平成26年度	平成25年度	平成24年度							
		利用者数	0人	0人	1人							
	2 布団丸洗い乾燥事業(各人年2回まで利用可能) 【成果】											
			平成26年度	平成25年度	平成24年度							
		交付者数	1,062人	918人	811人							
	実施数	掛布団	1,414枚	1,190枚	1,101枚							
		敷布団	1,410枚	1,186枚	1,105枚							
		毛布	1,405枚	1,168枚	1,053枚							
	貸出数	掛布団	34枚	21枚	18枚							
敷布団		46枚	26枚	27枚								
毛布		22枚	13枚	15枚								
3 高齢者日常生活支援事業(1世帯助成券年5枚まで利用可能,自己負担あり) 【成果】												
平成26年度助成券交付者572人												
		平成26年度	平成25年度	平成24年度								
	交付者数	572人	458人	379人								

事業名：老人ホーム入所措置に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	12	本年	10,785		1,759		9,026		8,379	92.8
				前年	10,488				10,488		10,398	99.1
				比較	297		1,759		1,462		2,019	-
【参考】前々年度					9,280				9,280		9,112	98.2

目的	老人福祉法に基づき、環境上の理由及び経済的理由で居宅での養護を受けることが困難な高齢者を養護老人ホームに措置入所させるため											
概要及び成果	1 老人ホーム入所措置 (1) 入所者負担分費用徴収 (2) 入所者の市負担分入所措置費の負担 (3) 入所各施設を訪問し、状況調査実施 【成果】											
	継続入所者4名											
			平成26年度	平成25年度	平成24年度							
		継続入所者	4名	5名	5名							

事業名：ひとり暮らし老人福祉に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	13	本年	6,657			425	6,232		5,770	92.6
				前年	8,364				8,364		5,888	70.4
				比較	1,707			425	2,132		118	-
【参考】前々年度					8,745		2,958		5,787		5,133	88.7

目的	ひとり暮らし高齢者の病気や災害の際の不安解消と、安否の確認や孤独感の解消を図るため												
概要及び成果	1 緊急通報システム設置事業(ペンダント型無線発信機や緊急通報装置を貸与し、アズビルあんしんケアサポート株式会社に業務を委託して、24時間体制で通報を受ける。)												
	【成果】												
		平成26年度	平成25年度	平成24年度									
	延設置台数	241 台	243 台	260 台									
概要及び成果	2 愛の定期便事業(牛乳販売店などの協力で、乳製品を配達し、安否確認を行う。)												
	【成果】												
		平成26年度	平成25年度	平成24年度									
	配布世帯数	78 件	115 件	114 件									

事業名：老人生きがい対策に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	14	本年	28,676		1,750		30,426		30,025	98.7
				前年	29,870				29,870		29,591	99.1
				比較	1,194		1,750		556		434	-
【参考】前々年度					29,869				29,869		29,122	97.5

目的	高齢者の心身の健康保持と身体の状態を高めるため				
概要 及び 成果	1	いばらきねりんスポーツ大会(5種目のスポーツ大会) 【成果】 6月5日: 荳崎運動公園でつくば市大会開催 443名参加(種目: グラウンドゴルフ, ゲートボール, クロケー, ペタンク, 輪投げ) 10月22日: 笠松運動公園で茨城県大会実施			
	2	高齢者生きがい活動支援事業(社会参加活動, 生きがいと健康保持のための支援事業) 【成果】 シルバークラブ大会, いきいきまつり, シルバークラブ育成支援			
	3	いきいきサロン事業(生きがいと健康保持のための各種講座の開催) 【成果】 市内の老人福祉センター等で開催			
			平成26年度	平成25年度	平成24年度
		参加者数	2,127 人	1,986 人	2,285 人
4	シルバー人材センター補助(高年齢者労働能力活用事業補助金) 【成果】 補助額 11,000,000円 会員数695名				
5	シルバー人材センター補助(つくば市地域ニーズ対応事業補助金) 【概要】 子育て支援一時預かり事業(1歳児~就学児前児童) 【成果】 補助額 1,750,000円 預かり人数合計98名(平成26年12月から平成27年3月まで)				

事業名：敬老事業に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	15	本年	78,517			317	78,200		75,906	97.1
				前年	76,071		1,358	14	74,699		71,850	96.2
				比較	2,446		1,358	303	3,501		4,056	-
【参考】前々年度					74,409			1,258	73,151		68,805	94.1

目的	高齢者の長寿を祝福し敬老の意を表するため											
概要 及び 成果	1 敬老福祉大会 【成果】 対象者 市内に居住し,敬老の日現在において,満70歳以上の方 開催日 9月15日 場 所 つくばカピオ(サイバーダイナリーナ) 参加者 3,276名											
	2 敬老祝金の給付 【成果】 対象者 8月1日現在市内に1年以上居住し,年度内に下記の年齢で誕生日をむかえる方  75歳以上 18,304 名(商品券3,000円/人) 88歳到達者 752名(祝金 10,000円/人) 100歳達成者 31 名(祝金 30,000円/人) 101歳以上 58 名(祝金 20,000円/人)											
	3 長寿をたたえる事業 【成果】 対象者 8月1日現在市内に居住し,年度内に88歳達成者及び100歳以上の方。ほう状等を贈呈 88歳到達者 766名 100歳達成者 31名 101歳以上 60名											

事業名：老人援護に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	16	本年	8,527			25	8,552		8,552	100.0
				前年	8,468				8,468		8,176	96.6
				比較	59			25	84		376	-
【参考】前々年度					8,165			280	8,445		8,215	97.3

目的	高齢者及び家族の経済的負担の軽減を図り、家族の扶養意識の高揚を図るため												
概要及び成果	1 あん摩, マッサージ, 指圧, はり及びきゅう施術費助成事業 (70歳以上の高齢者に1,000円の助成券8枚を限度に支給)												
	【成果】												
		平成26年度	平成25年度	平成24年度									
	交付者数	779人	690人	686人									
	2 理髪料助成事業 (ねたきり老人に対し、居宅において受ける理髪料の一部を助成、4,000円の助成券2枚を限度に支給)												
	【成果】												
		平成26年度	平成25年度	平成24年度									
	交付者数	141人	152人	140人									
	3 高齢者タクシー助成事業 (移動手段のないひとり暮らし高齢者等にタクシー初乗り料金利用券12枚を支給、利用券は、1回乗車に1枚を使用)												
	【成果】												
	平成26年度	平成25年度	平成24年度										
交付者数	1,458人	1,350人	1,306人										

事業名：シルバークラブ助成に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	17	本年	12,370			108	12,262		11,371	92.7
				前年	12,999		1,106	66	11,827	11,822	100.0	
				比較	629		1,106	42	435	451	-	
【参考】前々年度					13,432				13,432		12,719	94.7

目的	単位シルバークラブ及び市シルバークラブ連合会が行う社会奉仕活動，趣味教養活動，健康増進活動などを助成し，健全なシルバークラブの育成を図るため											
概要及び成果	1 シルバークラブ連合会補助 連合会事業に必要な経費の一部を補助する。 【成果】 シルバークラブ連合会補助金 3,000,000円											
	2 単位シルバークラブ補助 単位シルバークラブ活動に必要な経費の一部を補助する。 1シルバークラブ当たり補助単価											
	会員100名以上 67,600円											
	会員50名以上100名未満 62,600円											
	会員30名以上50名未満 57,600円											
	会員30名未満 20,000円											
	【成果】											
		補助単価	平成26年度		平成25年度		平成24年度					
			クラブ数	補助金計	クラブ数	補助金計	クラブ数	補助金計				
		67,600円	3	202,800円	4	270,400円	4	270,400円				
	62,600円	71	4,444,600円	74	4,632,400円	84	5,258,400円					
	57,600円	62	3,571,200円	64	3,686,400円	70	4,032,000円					
	20,000円	4	80,000円	8	160,000円	5	100,000円					
	計	140	8,298,600円	150	8,749,200円	163	9,660,800円					

事業名：ふれあい元気広場管理に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	18	本年	1,263				1,263		1,031	81.6
				前年	1,207				1,207	1,030	85.3	
				比較	56				56	1	-	
【参考】前々年度					1,064		21,106	1,412	20,758		18,640	89.8

目的	クロッケー及びニュースポーツを通じ，高齢者の交流促進，健康増進を図るため											
概要及び成果	1 ふれあい元気広場(クロッケーコート，休憩所など)の管理運営 【成果】											
	(1) クロッケーコート利用実績：毎週月・水曜日2団体，毎週月曜日，木曜日，土曜日，日曜日各1団体											
	(2) クロッケー大会開催(年8回)，グラウンドゴルフ大会(年1回)											
					平成26年度	平成25年度	平成24年度					
					延利用団体数	442 団体	308 団体	208 団体				

事業名：食事サービスに要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	02	19	本年	6,024			425	6,449		6,449	100.0												
				前年	6,138				6,138		5,654	92.1												
				比較	114			425	311		795	-												
【参考】前々年度					16,221		10,083		6,138		5,510	89.8												
目的		日常生活に支障のあるひとり暮らしや高齢者世帯の高齢者の安否確認と健康保持を図るため																						
概要及び成果		<p>1 日常生活に支障のあるひとり暮らしなどの高齢者に夕食を宅配し、安否確認を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>207人</td> <td>264人</td> <td>191人</td> </tr> <tr> <td>延配食数</td> <td>22,751食</td> <td>21,363食</td> <td>21,344食</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	利用者数	207人	264人	191人	延配食数	22,751食	21,363食	21,344食
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																					
利用者数	207人	264人	191人																					
延配食数	22,751食	21,363食	21,344食																					

事業名：介護保険事業特別会計に要する経費

保健医療部 介護保険課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																
03	01	02	20	本年	1,522,254		101,331		1,623,585		1,623,585	100.0																																
				前年	1,467,153		51,581		1,518,734		1,518,734	100.0																																
				比較	55,101		49,750		104,851		104,851	-																																
【参考】前々年度					1,437,965		57,807		1,495,772		1,495,772	100.0																																
目的		平成12年度から実施している介護保険制度に係る事務を円滑に執り行うため																																										
概要及び成果		<p>1 一般会計から介護保険事業特別会計への介護給付費、職員給与等、事務費及び地域支援事業費の繰り出し。</p> <p>市町村の一般会計における負担割合は、介護保険法第124条により、介護給付及び予防給付に要する経費の12.5%、包括的支援事業等支援額の19.75%と定められている。</p> <p>【成果】</p> <p>事業の安定運営を図るため、以下のとおり繰出した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護給付費(介護給付費12.5%)</td> <td>1,342,943,000円</td> <td>1,251,366,000円</td> <td>1,185,731,000円</td> </tr> <tr> <td>職員給与等(職員給与繰入分)</td> <td>109,143,000円</td> <td>101,520,000円</td> <td>125,395,000円</td> </tr> <tr> <td>事務費(事務費繰入金)</td> <td>110,782,000円</td> <td>110,878,000円</td> <td>110,224,000円</td> </tr> <tr> <td>指定介護予防支援職員関係経費</td> <td>7,453,000円</td> <td>7,413,000円</td> <td>7,149,000円</td> </tr> <tr> <td>介護予防事業交付対象(地域支援事業費の介護予防の12.5%)</td> <td>5,683,000円</td> <td>4,502,000円</td> <td>3,571,000円</td> </tr> <tr> <td>包括的支援事業・任意事業交付対象</td> <td>47,581,000円</td> <td>39,709,000円</td> <td>38,772,000円</td> </tr> <tr> <td>災害臨時特例給付</td> <td>-</td> <td>3,346,000円</td> <td>24,930,000円</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	介護給付費(介護給付費12.5%)	1,342,943,000円	1,251,366,000円	1,185,731,000円	職員給与等(職員給与繰入分)	109,143,000円	101,520,000円	125,395,000円	事務費(事務費繰入金)	110,782,000円	110,878,000円	110,224,000円	指定介護予防支援職員関係経費	7,453,000円	7,413,000円	7,149,000円	介護予防事業交付対象(地域支援事業費の介護予防の12.5%)	5,683,000円	4,502,000円	3,571,000円	包括的支援事業・任意事業交付対象	47,581,000円	39,709,000円	38,772,000円	災害臨時特例給付	-	3,346,000円	24,930,000円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																									
介護給付費(介護給付費12.5%)	1,342,943,000円	1,251,366,000円	1,185,731,000円																																									
職員給与等(職員給与繰入分)	109,143,000円	101,520,000円	125,395,000円																																									
事務費(事務費繰入金)	110,782,000円	110,878,000円	110,224,000円																																									
指定介護予防支援職員関係経費	7,453,000円	7,413,000円	7,149,000円																																									
介護予防事業交付対象(地域支援事業費の介護予防の12.5%)	5,683,000円	4,502,000円	3,571,000円																																									
包括的支援事業・任意事業交付対象	47,581,000円	39,709,000円	38,772,000円																																									
災害臨時特例給付	-	3,346,000円	24,930,000円																																									

事業名：介護保険低所得者負担対策に要する経費

保健医療部 介護保険課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	21	本年	301				301		12	4.0
				前年	406				406		13	3.2
				比較	105				105		1	-
【参考】前々年度					1,926				1,926		16	0.8
目的		社会福祉法人がその社会的役割の下に行う利用者負担額の軽減制度に対し、助成金を交付することにより介護保険サービスの利用促進を図るため										
概要及び成果		<p>1 国の特別対策</p> <p>低所得者で特に生計が困難であるものに対して、介護サービスの提供を行う社会福祉法人が利用者負担を減免する場合の支援措置</p> <p>【成果】</p> <p>利用者負担を軽減した1法人に対して補助金を交付した。 負担率:市1/4,県・国3/4</p>										

事業名：高齢者福祉計画の策定に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	02	22	本年	4,190	3,402			7,592		7,280	95.9								
				前年	4,683				4,683	3,402	224	77.4								
				比較	493	3,402			2,909	3,402	7,056	-								
【参考】前々年度					504			504												
目的		つくば市高齢者福祉計画(老人福祉計画及び介護保険事業計画)を策定し、高齢者福祉事業や介護保険等の計画的な推進を図るため																		
概要及び成果		<p>1 つくば市高齢者福祉計画(第6期平成27年度から平成29年度までの3ヵ年計画)を平成26年度中に策定する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1)高齢者福祉推進会議を6回開催し、有識者等から意見を受けた。 会議の開催状況については以下のとおり</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度(予定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者福祉推進会議 (開催数)</td> <td>2回</td> <td>6回</td> <td>3回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)パブリックコメントを平成26年12月から平成27年1月まで実施した。</p> <p>(3)高齢者福祉計画を平成27年3月に策定した。</p>												平成25年度	平成26年度	平成27年度(予定)	高齢者福祉推進会議 (開催数)	2回	6回	3回
	平成25年度	平成26年度	平成27年度(予定)																	
高齢者福祉推進会議 (開催数)	2回	6回	3回																	

事業名：老人福祉施設整備に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	23	本年	91,753	116,000	106,438		314,191	30,900	282,762	99.8
				前年	1,403		118,784		120,187	116,000	3,752	99.6
				比較	90,350	116,000	12,346		194,004	85,100	279,010	-
【参考】前々年度					1,015		14,175		15,190		14,399	94.8
目的				地域密着型サービスの施設整備を進めることにより、高齢者が要介護状態となっても、できる限り住み慣れた地域で生活を継続できるようにするため、認知症ケアの充実を図り、地域に開かれた良質なサービスの提供を確保し、また、在宅介護が困難な要介護者のために必要な介護保険施設の整備を図るため								
概要及び成果				1 施設整備事業 地域密着型サービス施設整備を進めることにより、高齢者一人ひとりが住み慣れた地域で安全で安心して、尊厳ある生活ができるようにするためのサービス提供を確保する。また、在宅介護が困難な要介護者のために必要な介護保険施設の計画的な整備を図る。 【成果】 (1)平成25年度に行った公募により決定した2事業者の施設建設進捗状況を管理した。 (2)施設整備及び開設準備のために交付する補助金の交付手続きを行った。 (3)平成26年度に地域密着型介護老人福祉施設の新規指定を1件行った。								

事業名：認知症地域支援推進員設置促進に要する経費

保健医療部 地域包括支援課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	24	本年	2,344		2,141		203		203	100.0
				前年	2,123		1,053		3,176		2,972	93.6
				比較	221		3,194		2,973		2,769	-
【参考】前々年度					2,509		347		2,162		1,794	83.0
目的				医療機関や介護サービス事業所、地域の支援機関をつなぐコーディネーターとして認知症地域支援推進員を配置し、医療と介護の連携強化や地域の支援体制の構築を図るため								
概要及び成果				1 認知症やその家族を支援する事業を実施する。 【成果】 この事業は今年度から介護保険事業特別会計に移行されたため、前年度補助金の精算金のみだった。								

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	11	本年	5,036			5,036		4,988	99.0
				前年	4,882		27	4,909		4,896	99.7
				比較	154		27	127		92	-
【参考】前々年度				5,022		289		5,311		5,205	98.0

**目的**  
 身体障害者(児)に身体障害者手帳を交付することで、様々な援助を受けられる状態とし、身体障害者(児)や介護をする方の負担を軽減するため。また、身体障害者(児)の自立と社会活動への参加を促進し、身体障害者(児)の福祉の増進を図るため。精神障害者に精神障害者保健福祉手帳を交付することで、在宅生活の支援サービスを受けやすくし、身体障害者(児)や介護をする方の負担軽減を図るため

**概要及び成果**

1 身体障害者手帳の交付

(1) 身体障害者手帳交付事務は法律によるところ県が行うこととなっているが、茨城県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例(平成11年茨城県条例第44号)により、平成16年度から権限がつくば市に移譲され、現在はつくば市が行っている。

(2) 申請者から提出された身体障害者福祉法第15条第1項に規定する指定医の診断書・意見書を審査し、身体障害者福祉法別表に該当する場合、身体障害者福祉法施行規則の別表5号の級別について審査を行い、決定した場合申請者へ手帳の交付を行う。

(3) 市審査で認定が困難なケースについては、茨城県社会福祉審議会へ諮問し、答申を基に手帳の交付を行う。

【成果】  
 (身体障害者手帳交付者数) (つくば市交付)

区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
新規交付者数	358名	380名	388名
総交付者数	4,939名	4,924名	4,869名

(療育手帳交付者数) (茨城県交付つくば市分)

区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
総交付者数	1,072名	1,032名	980名

(精神障害者保健福祉手帳交付者数) (茨城県交付つくば市分)

区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
総交付者数	832名	779名	706名

(手帳交付に伴う制度利用)

区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
有料道路割引	995人	886人	869人
特別駐車券交付	534人	566人	613人
住宅リフォーム補助	3件	4件	3件

2 診断書料補助

(1) 身体障害者手帳交付申請時に、必ず指定医の診断書が必要となっており、1障害区分について1度のみ診断書料の補助を行っている。(原則として半額補助、補助上限額は3,500円)

(2) 精神障害者保健福祉手帳取得時の診断書料に対し、半額補助(上限3,500円)を行い、手帳取得時の負担の軽減を図る。

【成果】  
 (診断書料補助)

区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	
身体障害者	補助人数	401人	432人	443人
	補助額	1,357,695円	1,447,094円	1,448,315円
精神障害者	補助人数	301人	256人	251人
	補助額	806,113円	687,485円	674,310円

その他、公共交通機関の割引や市県民税、所得税の控除、公共施設の利用率割引などがある。

事業名： 補装具の援助に要する経費

福祉部 障害福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	12	本年	44,514				44,514		38,191	85.8
				前年	44,275		566	4,000	48,841		48,569	99.4
				比較	239		566	4,000	4,327		10,378	-
【参考】前々年度					44,438		1,918		46,356		43,294	93.4

目的	<p>身体障害者(児)に対し、補装具の交付及び修理するための費用を給付することにより、日常生活や社会生活(職業生活)の質の向上を図るため</p>																								
概要及び成果	<p>1 障害者総合支援法第76条の規定に基づき、身体の失われた部分や障害のある部分を補って、日常生活や働くことを容易にする用具(補装具)を購入・修理するための費用を支給する。利用者負担は原則1割で、9割が公費負担である。</p> <p>【成果】 (補装具の交付・修理給付実績)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>肢体不自由関係</td> <td>251件</td> <td>321件</td> <td>310件</td> </tr> <tr> <td>視覚障害関係</td> <td>10件</td> <td>11件</td> <td>19件</td> </tr> <tr> <td>聴覚障害関係</td> <td>78件</td> <td>82件</td> <td>65件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>339件</td> <td>414件</td> <td>394件</td> </tr> <tr> <td>事業に係る公費負担額</td> <td>38,129,742円</td> <td>47,948,716円</td> <td>43,201,986円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 肢体不自由関係：義肢、装具、座位保持装置、車いす、電動車いす、歩行器、歩行補助つえ、重度障害者用意思伝達装置など                  (2) 視覚障害関係：盲人安全つえ、義眼、眼鏡など                  (3) 聴覚障害関係：補聴器</p>	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	肢体不自由関係	251件	321件	310件	視覚障害関係	10件	11件	19件	聴覚障害関係	78件	82件	65件	計	339件	414件	394件	事業に係る公費負担額	38,129,742円	47,948,716円	43,201,986円
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																						
肢体不自由関係	251件	321件	310件																						
視覚障害関係	10件	11件	19件																						
聴覚障害関係	78件	82件	65件																						
計	339件	414件	394件																						
事業に係る公費負担額	38,129,742円	47,948,716円	43,201,986円																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	13	本年	35,760				35,760		33,056	92.4
				前年	34,054				34,054		30,360	89.2
				比較	1,706				1,706		2,696	-
【参考】前々年度					32,869				32,869		30,171	91.8

目的	在宅の身体及び知的障害者(児)に対し、住宅改修費の助成・貸付、特殊寝台等の日常生活用具を給付、又は貸与することにより、日常生活の利便を図り、福祉の増進に資するため											
概要及び成果	1 日常生活用具給付 (1) 対象：身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの在宅の方。難病患者のうち、意見書によりその用具が必要と認められる在宅の方。 (2) 給付内容：特殊寝台、便器、盲人用時計、聴覚障害者用屋内信号装置、ファクシミリ、透析液加湿器、特殊マット、頭部保護帽、ストマ用装具、紙おむつ等。なお、各用具によって障害程度、世帯状況、年齢等により制限がある。 (3) 自己負担額：原則としてかかった費用の1割であるが、種目によって基準額が定められている。  【成果】 (身体障害者(児)及び知的障害者の日常生活用具給付実績)											
					区分		平成26年度		平成25年度		平成24年度	
					助成件数		3,261件		3,013件		2,984件	
					公費負担額		32,415,432円		29,587,717円		29,376,870円	
	2 重度障害者(児)住宅リフォーム助成 (1) 対象：身体障害者手帳下肢、体幹又は移動機能障害1、2級(手帳の旅客鉄道株式会社旅行運賃減額欄に第1種の記載がある者に限る)、療育手帳 <sup>Ⓐ</sup> をお持ちの方もしくはその方と同居する扶養義務者。 (2) 給付内容：住宅における移動を容易にするための工事 例) 扉の変更(開戸から引戸)、扉の幅の変更、便器の変更(和式から洋式)等及びこれに付帯する工事 (3) 自己負担額：公費負担額は、費用の4分の3に相当する額で、自己負担額はそれを除いた額である。  【成果】 (重度障害者(児)住宅リフォーム助成(段差解消工事等)実績)											
					区分		平成26年度		平成25年度		平成24年度	
					助成件数		3件		4件		3件	
					公費負担額		589,703円		720,284円		776,018円	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	14	本年	12,940				12,940		12,472	96.4
				前年	12,248		300		12,548		11,892	94.8
				比較	692		300		392		580	-
【参考】前々年度					12,512				12,512		11,863	94.8

目的	概要及び成果																																				
<p>在宅の障害者(児)が、スポ - ツやレクリエ - ション・芸術活動等を通じて、自らが生きがいを高めることにより、社会参加への意欲と意識の高揚を図るため。また、施設整備においても、ユニバーサルデザインの実現を目指し、人にやさしいまちづくりの推進を図るため</p>	<p>1 「おひさまサンサン生き生きまつり」、「チャレンジアートフェスティバル」の実施</p> <p>「おひさまサンサン生き生きまつり」及び「チャレンジアートフェスティバル」は、つくば市社会福祉協議会に委託することにより、効率的に事業を運営することができ、経費の縮減を図ることができた。</p> <p>【成果】 （おひさまサンサン生き生きまつり）</p> <p>「高齢者いきいきまつり」との合同開催により、10月18日に豊里多目的広場において事業を実施した。平成25年度は、雨天のために会場を桜総合体育館へ変更したことで参加者数が減少。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加・来場者数</td> <td>1,848人</td> <td>1,321人</td> <td>1,800人</td> </tr> </tbody> </table> <p>（チャレンジアートフェスティバル）</p> <p>作品展示は、2月24日～3月1日につくば美術館において行われ、606点の出展があった。また、舞台発表は、2月21日につくばカピオで行われ、18団体が発表した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>2,545人</td> <td>2,487人</td> <td>2,950人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 体験乗馬療法事業</p> <p>【成果】 体験乗馬療法事業は、まつりつくば会場内にて、障害者(児)・一般児童合わせて、606名が参加した。</p> <p>3 音声誘導装置・椅子式階段昇降機の定期的な保守点検</p> <p>【成果】 市内7箇所に設置してある音声誘導装置、及び市公共施設5箇所に設置してある椅子式階段昇降機について、定期的な保守点検を実施した。</p> <p>4 障害児スポ - ツ教室</p> <p>【成果】 障害児のためのスポーツ教室を開催して、障害児の社会参加の促進を図り、延べ138人の参加があった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>138人</td> <td>100人</td> <td>105人</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 各種奉仕員養成事業等</p> <p>【成果】 障害者(児)の日常生活を支援するため、手話・要約筆記・点訳・朗読のための奉仕員養成講座を開催し、50名の方が修了した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奉仕員講座申込者</td> <td>66人</td> <td>67人</td> <td>76人</td> </tr> <tr> <td>奉仕員講座修了者</td> <td>50人</td> <td>47人</td> <td>74人</td> </tr> </tbody> </table> <p>途中での辞退、私事都合による出席回数不足により、申込者より講座の修了者が少ない。</p>	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	参加・来場者数	1,848人	1,321人	1,800人	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	来場者数	2,545人	2,487人	2,950人	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	参加者数	138人	100人	105人	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	奉仕員講座申込者	66人	67人	76人	奉仕員講座修了者	50人	47人	74人
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																		
参加・来場者数	1,848人	1,321人	1,800人																																		
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																		
来場者数	2,545人	2,487人	2,950人																																		
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																		
参加者数	138人	100人	105人																																		
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																		
奉仕員講座申込者	66人	67人	76人																																		
奉仕員講座修了者	50人	47人	74人																																		



2 障害福祉サービスの種類別利用状況

- (1) サービスの内容は、大別すると障害者総合支援法に基づく給付(介護給付, 訓練等給付)と児童福祉法に基づく給付に分けられる。
- (2) 平成23年10月1日から介護給付の種類に, 同行援護が追加された。
- (3) 平成24年4月1日から, それまで児童デイサービスとして定めていたものが, 児童発達支援(未就学児), 放課後等デイサービス(就学児)に分けられ, 保育所等訪問支援も加わった。
- (4) 平成24年4月1日から障害福祉サービスを利用する際, 計画相談支援または地域相談支援を給付し, 計画に基づくサービス利用が求められるようになった。
- (5) 平成25年4月1日から障害者の定義に難病等が追加された。
- (6) 平成26年4月1日から共同生活介護(ケアホーム)が共同生活援助(グループホーム)へ一元化された。

【成果】

(サービス支給決定件数)

区分		平成26年度	平成25年度	平成24年度	
障害者総合支援法	介護給付	居宅介護	131件	129件	140件
		重度訪問介護	13件	16件	14件
		行動援護	9件	11件	9件
		同行援護	19件	15件	17件
		重度障害者等包括支援	0件	0件	0件
		療養介護	13件	11件	11件
		生活介護	229件	223件	219件
		短期入所	367件	367件	337件
		共同生活介護	102件	43件	44件
		共同生活援助		37件	30件
	施設入所支援	149件	155件	160件	
	訓練等給付	自立訓練(宿泊型)	3件	2件	1件
		自立訓練(機能)	0件	2件	1件
		自立訓練(生活)	27件	21件	19件
就労移行支援		91件	112件	94件	
就労継続支援(雇成型)		37件	25件	10件	
就労継続支援(非雇成型)		201件	171件	144件	
計画相談支援	643件	211件	95件		
地域相談支援	1件	0件	1件		
児童福祉法	児童発達支援	175件	165件	154件	
	放課後等デイサービス	174件	151件	130件	
	保育所等訪問支援	1件	1件	0件	
	障害児相談支援	4件	0件	0件	
合計		2,389件	1,868件	1,630件	

件数は各年度末現在

事業名：心身障害者扶養共済に要する経費

福祉部 障害福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	17	本年	7,440				7,440		7,400	99.5
				前年	7,440				7,440		7,200	96.8
				比較							200	-
【参考】前々年度					7,440				7,440		7,260	97.6

目的	<p>障害者(児)を扶養している保護者(加入者)の連帯と、相互扶助の精神に基づき、障害者(児)の生活の安定と福祉の増進に資するとともに、障害者(児)の将来に対し、保護者が抱く不安の軽減を図るため</p>																			
概要及び成果	<p>1 障害者(児)を扶養している保護者(加入者)が、自ら生存中に毎月一定の掛金を納めることにより、保護者(加入者)に万が一(死亡・重度障害)のことがあったとき、障害者(児)に終身一定額の年金を支給する制度で、1口加入の方は月額2万で年額24万、2口加入の方は月額4万で年額48万が支払われる。</p> <p>[成果]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">加入者</td> <td style="text-align: center;">54人</td> <td style="text-align: center;">51人</td> <td style="text-align: center;">52人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">扶養共済年金</td> <td>受給権者</td> <td style="text-align: center;">27人</td> <td style="text-align: center;">27人</td> <td style="text-align: center;">27人</td> </tr> <tr> <td>給付額</td> <td style="text-align: center;">7,400,000円</td> <td style="text-align: center;">7,200,000円</td> <td style="text-align: center;">7,260,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">数値は各年度末現在</p>	区分		平成26年度	平成25年度	平成24年度	加入者		54人	51人	52人	扶養共済年金	受給権者	27人	27人	27人	給付額	7,400,000円	7,200,000円	7,260,000円
区分		平成26年度	平成25年度	平成24年度																
加入者		54人	51人	52人																
扶養共済年金	受給権者	27人	27人	27人																
	給付額	7,400,000円	7,200,000円	7,260,000円																

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	18	本年	87,584		489		88,073		81,043	92.0
				前年	82,299				82,299		75,536	91.8
				比較	5,285		489		5,774		5,507	-
【参考】前々年度					75,609		2,606		78,215		75,387	96.4

目的	障害者(児)が自立した日常・社会生活を営むことができるよう、生活上必要な訓練・指導等、本人活動支援などを行うことにより、生活の質的向上を図り、障害者の自立及び社会参加を支援するため																				
概要及び成果	1 地域生活支援事業 障害者総合支援法第77条に規定する地域生活支援事業として、地域の実情に応じて市町村が行う事業を実施している。 (1) 訪問入浴サービス利用費助成金支給事業 (2) 移動支援サービス利用費助成金支給事業 (3) 日中一時預りサービス利用費助成金支給支援事業 (4) コミュニケーション支援事業 (5) 障害者福祉タクシー利用料金助成事業 (6) 地域活動支援センター事業 【成果】 (1) 訪問入浴サービス利用費助成金支給事業																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給決定者</td> <td>20人</td> <td>22人</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>延べ回数</td> <td>992回</td> <td>1,025回</td> <td>1,048回</td> </tr> <tr> <td>協定事業者数</td> <td>5事業者</td> <td>5事業者</td> <td>5事業者</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	支給決定者	20人	22人	19人	延べ回数	992回	1,025回	1,048回	協定事業者数	5事業者	5事業者	5事業者				
	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
	支給決定者	20人	22人	19人																	
	延べ回数	992回	1,025回	1,048回																	
	協定事業者数	5事業者	5事業者	5事業者																	
	(2) 移動支援サービス利用費助成金支給事業																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給決定者</td> <td>81人</td> <td>66人</td> <td>60人</td> </tr> <tr> <td>延べ時間</td> <td>2,028.5時間</td> <td>2,233時間</td> <td>2,293時間</td> </tr> <tr> <td>延べ回数</td> <td>752回</td> <td>787回</td> <td>812回</td> </tr> <tr> <td>協定事業者数</td> <td>12事業者</td> <td>14事業者</td> <td>15事業者</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	支給決定者	81人	66人	60人	延べ時間	2,028.5時間	2,233時間	2,293時間	延べ回数	752回	787回	812回	協定事業者数	12事業者	14事業者	15事業者
	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
	支給決定者	81人	66人	60人																	
	延べ時間	2,028.5時間	2,233時間	2,293時間																	
	延べ回数	752回	787回	812回																	
	協定事業者数	12事業者	14事業者	15事業者																	
	(3) 日中一時預りサービス利用費助成金支給支援事業																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給決定者</td> <td>367人</td> <td>339人</td> <td>329人</td> </tr> <tr> <td>延べ時間</td> <td>32,011時間</td> <td>30,894時間</td> <td>30,034時間</td> </tr> <tr> <td>延べ回数</td> <td>10,249回</td> <td>9,149回</td> <td>8,689回</td> </tr> <tr> <td>協定事業者数</td> <td>39事業者</td> <td>38事業者</td> <td>35事業者</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	支給決定者	367人	339人	329人	延べ時間	32,011時間	30,894時間	30,034時間	延べ回数	10,249回	9,149回	8,689回	協定事業者数	39事業者	38事業者	35事業者
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																		
支給決定者	367人	339人	329人																		
延べ時間	32,011時間	30,894時間	30,034時間																		
延べ回数	10,249回	9,149回	8,689回																		
協定事業者数	39事業者	38事業者	35事業者																		
(4) 意思疎通支援事業 手話通訳実績 利用延べ件数242件 派遣通訳者延べ人数299名 派遣延べ時間884時間14分 要約筆記実績 利用延べ件数16件 利用延べ人数35名 利用延べ時間128時間22分 手話通訳設置実績 利用延べ人数442名 利用延べ件数1,253件																					
(5) 障害者福祉タクシー利用料金助成事業 交付冊数540冊 利用件数5,036件(枚)																					
(6) 地域活動支援センター事業 社会福祉法人2事業所と業務委託契約を締結し、精神障害者に対する日中活動の場における生産的 活動や創作的活動等の事業を実施した。 委託先〔 型 社会福祉法人創志会ライフサポートセンターみどりの〕																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日あたり実利用者数</td> <td>28人</td> <td>29人</td> <td>24人</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>7,536人</td> <td>7,873人</td> <td>6,428人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	1日あたり実利用者数	28人	29人	24人	延べ利用者数	7,536人	7,873人	6,428人									
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																		
1日あたり実利用者数	28人	29人	24人																		
延べ利用者数	7,536人	7,873人	6,428人																		
委託先〔 型 社会福祉法人ゆっくら地域活動支援センターわかば〕																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日あたり実利用者数</td> <td>24人</td> <td>25人</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>5,884人</td> <td>6,194人</td> <td>6,017人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	1日あたり実利用者数	24人	25人	25人	延べ利用者数	5,884人	6,194人	6,017人									
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																		
1日あたり実利用者数	24人	25人	25人																		
延べ利用者数	5,884人	6,194人	6,017人																		

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	19	本年	114,803		3,041		117,844		106,251	90.2
				前年	114,088		1,093		115,181		108,627	94.3
				比較	715		1,948		2,663		2,376	-
【参考】前々年度					108,036		2,839		110,875		108,630	98.0

目的	身体障害者又は医療が必要な児童に対して、その障害を軽減するための医療費を助成することにより、自立した日常生活又は社会生活を営むことを推進し、もって福祉の増進を図るため																							
概要及び成果	1 更生医療 身体障害者手帳に記載されている障害原因と因果関係があり、医療を行うことによってその障害が改善・機能の維持が保たれるなどの効果が期待されるものについて、医療費総額の自己負担分3割のうち、2割(生活保護者は全額)を公費で助成する。 (医療具体例) (1) 視覚障害者 水晶体摘出・網膜剥離手術等 (2) 聴覚障害者 鼓膜剥離・耳管開通処置等 (3) 言語障害者 形成術・暗示療法等 (4) 肢体不自由者 人工関節置換術・切断形成術等 (5) 内部障害 人工透析・ペースメーカー埋め込み術等  【成果】 (自立支援医療(更正)の給付実績) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>50件</td> <td>42件</td> <td>39件</td> </tr> <tr> <td>公費負担額</td> <td>100,822,297円</td> <td>104,696,469円</td> <td>105,814,725円</td> </tr> </tbody> </table>												区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	助成件数	50件	42件	39件	公費負担額	100,822,297円	104,696,469円	105,814,725円
	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																				
	助成件数	50件	42件	39件																				
	公費負担額	100,822,297円	104,696,469円	105,814,725円																				
	2 育成医療 医療が必要な児童に対し、特定の医療(対象となる医療が障害別に定められている。)を受けた場合の医療費総額の自己負担分3割のうち、2割(生活保護者は全額)を公費で助成する (医療具体例) (1) 視覚障害者 斜視・網膜剥離手術等 (2) 聴覚障害者 人工内耳・耳管開通処置等 (3) 言語障害者 口蓋裂・歯科矯正等 (4) 肢体不自由者 股関節脱臼・切断形成術等 (5) 内部障害 心臓移植術・ペースメーカー埋め込み術等  【成果】 (自立支援医療(育成医療)の給付実績) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>25件</td> <td>47件</td> </tr> <tr> <td>公費負担額</td> <td>1,698,908円</td> <td>2,170,292円</td> </tr> </tbody> </table>												区分	平成26年度	平成25年度	助成件数	25件	47件	公費負担額	1,698,908円	2,170,292円			
	区分	平成26年度	平成25年度																					
	助成件数	25件	47件																					
	公費負担額	1,698,908円	2,170,292円																					
	平成25年度より、茨城県から権限委譲を受けた事務のため、平成24年度分の実績は無い。																							

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	20	本年	18,280		464		18,744		17,334	92.5
				前年	23,089		716		23,805		22,166	93.1
				比較	4,809		252		5,061		4,832	-
【参考】前々年度					20,121		2,103		22,224		18,744	84.3

目的	障害福祉に関する相談を受け、問題・課題の整理や提供可能な制度・窓口の案内等を行うため																																							
概要及び成果	1 福祉相談事業																																							
	(1) 社会福祉士、精神保健福祉士を配置し、地域の民生委員・児童委員や各種相談員及び保健センター等の関係部署や関係機関との庁舎内外のネットワーク化を図り、障害福祉の相談事業を促進する。																																							
	(2) 障害者(児)の自立した日常生活や社会生活を支援するため、障害者や介護者などからの相談に応じ、必要な情報を提供しながら相談窓口体制の充実に努める。																																							
	(3) 相談支援事業者による相談窓口の機能強化や障害者自立支援懇談会と連携して、地域の相談支援体制と関係機関等のネットワークを活用し、相談支援の充実に努める。																																							
	(4) 発達障害児の早期発見・早期療育の推進のため、臨床心理士による個別相談の他、関係施設等での巡回相談を実施し、発達障害児等の福祉の向上を図る。																																							
	(5) 障害者虐待防止ネットワークの運営により、地域における関係機関等の協力体制の整備・充実に努める。また普及啓発事業・家庭訪問等個別支援事業を実施し、障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援を行う。																																							
	【成果】																																							
	(窓口相談、訪問相談件数)																																							
	(1)障害福祉課直営分																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">窓 口</td> <td>来庁</td> <td>166件</td> <td>222件</td> <td>246件</td> </tr> <tr> <td>電話</td> <td>520件</td> <td>646件</td> <td>846件</td> </tr> <tr> <td>関係機関との調整</td> <td>0件</td> <td>3件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">訪問</td> <td>66件</td> <td>58件</td> <td>53件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>752件</td> <td>929件</td> <td>1,149件</td> </tr> </tbody> </table>												区分		平成26年度	平成25年度	平成24年度	窓 口	来庁	166件	222件	246件	電話	520件	646件	846件	関係機関との調整	0件	3件	4件	訪問		66件	58件	53件	計		752件	929件	1,149件
	区分		平成26年度	平成25年度	平成24年度																																			
	窓 口	来庁	166件	222件	246件																																			
		電話	520件	646件	846件																																			
		関係機関との調整	0件	3件	4件																																			
	訪問		66件	58件	53件																																			
計		752件	929件	1,149件																																				
(2)民間事業所委託分																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">窓 口</td> <td>来庁</td> <td>179件</td> <td>237件</td> <td>262件</td> </tr> <tr> <td>電話</td> <td>1,680件</td> <td>1,497件</td> <td>1,886件</td> </tr> <tr> <td>関係機関との調整</td> <td>468件</td> <td>628件</td> <td>170件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">訪問</td> <td>578件</td> <td>425件</td> <td>364件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>2,905件</td> <td>2,787件</td> <td>2,682件</td> </tr> </tbody> </table>												区分		平成26年度	平成25年度	平成24年度	窓 口	来庁	179件	237件	262件	電話	1,680件	1,497件	1,886件	関係機関との調整	468件	628件	170件	訪問		578件	425件	364件	計		2,905件	2,787件	2,682件	
区分		平成26年度	平成25年度	平成24年度																																				
窓 口	来庁	179件	237件	262件																																				
	電話	1,680件	1,497件	1,886件																																				
	関係機関との調整	468件	628件	170件																																				
訪問		578件	425件	364件																																				
計		2,905件	2,787件	2,682件																																				
平成19年度から2事業所に業務委託(つくば市社会福祉協議会、つくばライフサポートセンターみどりの)																																								
平成24年度から上記に1事業所(筑峯学園)を加えて、計3事業所に業務委託																																								
(発達障害巡回相談件数) 延べ件数																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">来庁・電話相談</td> <td>93件</td> <td>74件</td> <td>102件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">巡回相談</td> <td>620件</td> <td>656件</td> <td>683件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>713件</td> <td>730件</td> <td>785件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(発達検査・知能検査数)</td> <td>(87件)</td> <td>(94件)</td> <td>(110件)</td> </tr> </tbody> </table>												区分		平成26年度	平成25年度	平成24年度	来庁・電話相談		93件	74件	102件	巡回相談		620件	656件	683件	計		713件	730件	785件	(発達検査・知能検査数)		(87件)	(94件)	(110件)				
区分		平成26年度	平成25年度	平成24年度																																				
来庁・電話相談		93件	74件	102件																																				
巡回相談		620件	656件	683件																																				
計		713件	730件	785件																																				
(発達検査・知能検査数)		(87件)	(94件)	(110件)																																				
(虐待防止センター通報件数)																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">通報・届出</td> <td>10件</td> <td>5件</td> </tr> </tbody> </table>												区分		平成26年度	平成25年度	通報・届出		10件	5件																					
区分		平成26年度	平成25年度																																					
通報・届出		10件	5件																																					
平成24年10月1日から「障害者虐待防止法」が施行された。																																								

事業名：後期高齢者医療に要する経費

保健医療部 医療年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	04	11	本年	1,720,209		14,320	8	1,734,521		1,727,192	99.6
				前年	1,678,213		1,164		1,679,377		1,672,097	99.6
				比較	41,996		13,156	8	55,144		55,095	-
【参考】前々年度					1,615,697		21,468		1,637,165		1,622,203	99.1

目的	茨城県後期高齢者医療広域連合に対し、後期高齢者の医療費における公費負担分を支払うため												
概要及び成果	1 後期高齢者医療特別会計への繰出金の支出及び茨城県後期高齢者医療広域連合への負担金の支出 【成果】 後期高齢者医療に関して、円滑に事務を執行することができた。												
		平成26年度			平成25年度			平成24年度					
	後期高齢者医療特別会計への繰出金	313,633 千円			300,819 千円			298,795 千円					
	後期高齢者医療広域連合負担金	1,369,594 千円			1,330,658 千円			1,288,962 千円					
	被保険者数	18,202 人			17,825 人			17,448 人					

事業名：旧老人保健医療制度清算に要する経費

保健医療部 医療年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	04	12	本年	3			8	11		11	100.0
				前年	151		254		405		404	99.8
				比較	148		254	8	394		393	-
【参考】前々年度					6,300				6,300		6,298	100.0

目的	老人保健医療制度の、診療報酬の支払いや国庫・県負担金、支払基金交付金の精算をするため												
概要及び成果	1 後期高齢者医療制度の以前の制度である老人保健医療制度において、医療機関における診療報酬の請求に係る消滅時効は平成23年3月までであったが、消滅時効の中断により、平成23年4月以降も老人保健に係る診療報酬の支払いが生じ、老人保健の拠出金について各保険者からの拠出が引き続き国庫負担の対象となったため、精算が必要となった。 平成23年度以降は会計規模や事務処理の利便性等を勘案し、老人保健特別会計より、一般会計に変更した。												
		平成26年度			平成25年度			平成24年度					
	国庫負担金返還金	0円			0円			2,290 千円					
	県負担金返還金	0円			0円			573 千円					
	支払基金交付金返還金	11 千円			404 千円			3,435 千円					

事業名：事務補助員に要する経費

保健医療部 医療年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	05	06	本年	4,484				4,484		4,228	94.3
				前年								
				比較	4,484			4,484		4,228	-	
【参考】前々年度												
目的				医療福祉費支給制度事務を円滑に執行するため								
概要及び成果				1 医療福祉費支給制度の各種申請書及び届出書の事務処理等補助のために臨時職員を雇用する。 【成果】 事務補助員を3名雇用し、医療福祉費支給制度事務を円滑に執行することができた。								

事業名：医療福祉費支給に要する経費

保健医療部 医療年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																
03	01	05	11	本年	1,465,923		67,777		1,533,700		1,516,230	98.9																																
				前年	1,454,838		16,530		1,471,368		1,424,183	96.8																																
				比較	11,085		51,247		62,332		92,047	-																																
【参考】前々年度				1,317,587		48,598		1,366,185		1,318,586	96.5																																	
目的				医療費の一部を助成し、経済的な負担の軽減を図ることにより、疾病の早期発見・早期治療を促進し、健康の保持増進を図るため																																								
概要及び成果				1 医療費助成 (1) 小児(0歳から小学校6年生は外来・入院,中学生は入院のみ)・ひとり親家庭・妊産婦・重度心身障害者等の医療費の一部を助成する茨城県制度。(所得制限あり) (2) 小児(0歳から中学校3年生まで)で、所得制限により茨城県制度が該当にならない方と中学生の県制度該当者の外来のみについて、つくば市独自制度により助成をしている。 (3) 医療機関から請求となるレセプト(診療報酬明細書)の審査及び医療福祉費の支払いを審査支払機関に委託し、それに伴う手数料の支払いをしている。 【成果】 受給者数は各年度末 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県制度受給者数</td> <td>28,473人</td> <td>22,695人</td> <td>22,448人</td> </tr> <tr> <td>県制度助成額</td> <td>1,119,682,435円</td> <td>1,060,982,560円</td> <td>1,040,794,342円</td> </tr> <tr> <td>審査支払手数料</td> <td>24,924,713円</td> <td>23,587,761円</td> <td>23,655,979円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市独自制度受給者数</td> <td>16,471人</td> <td>19,185人</td> <td>5,038人</td> </tr> <tr> <td>市独自制度助成額</td> <td>342,480,890円</td> <td>297,029,881円</td> <td>234,798,556円</td> </tr> <tr> <td>審査支払手数料</td> <td>15,816,666円</td> <td>10,223,888円</td> <td>5,845,270円</td> </tr> </tbody> </table> 26年度受給者数のうち2,540人は県制度との重複受給者 平成26年10月1日に県制度の対象拡大が行われ、小児の小学校4年生から小学校6年生の外来・入院と中学生の入院が新たに県制度対象となり、県制度対象者(県補助金対象者数)が増加した。										平成26年度	平成25年度	平成24年度	県制度受給者数	28,473人	22,695人	22,448人	県制度助成額	1,119,682,435円	1,060,982,560円	1,040,794,342円	審査支払手数料	24,924,713円	23,587,761円	23,655,979円		平成26年度	平成25年度	平成24年度	市独自制度受給者数	16,471人	19,185人	5,038人	市独自制度助成額	342,480,890円	297,029,881円	234,798,556円	審査支払手数料	15,816,666円	10,223,888円	5,845,270円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																									
県制度受給者数	28,473人	22,695人	22,448人																																									
県制度助成額	1,119,682,435円	1,060,982,560円	1,040,794,342円																																									
審査支払手数料	24,924,713円	23,587,761円	23,655,979円																																									
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																									
市独自制度受給者数	16,471人	19,185人	5,038人																																									
市独自制度助成額	342,480,890円	297,029,881円	234,798,556円																																									
審査支払手数料	15,816,666円	10,223,888円	5,845,270円																																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	06	11	本年	5,206		324		5,530		5,157	93.3
				前年	4,925				4,925		4,612	93.6
				比較	281		324		605		545	-
【参考】前々年度				5,419		1,016		6,435		6,140	95.4	

目的	国民年金制度の適正化を推進するとともに、国民年金受給権の確保と制度の基盤強化を図るため												
概要及び成果	1 国民年金被保険者関係届出事務 法定受託事務である、国民年金第1号被保険者・任意加入被保険者の資格取得・喪失、死亡、氏名変更、住所変更等被保険者に関する届出書の受付												
	【成果】 (受付件数)												
				平成26年度	平成25年度	平成24年度							
				10,441件	9,039件	8,091件							
	2 裁定請求受付事務 法定受託事務である、老齢基礎年金等基礎年金給付請求書の受付												
	【成果】 (受付件数)												
			老齢基礎年金	障害基礎年金	遺族基礎年金	寡婦年金	死亡一時金	計					
	平成26年度		46件	69件	1件	0件	20件	136件					
	平成25年度		65件	83件	1件	1件	31件	181件					
	平成24年度		90件	73件	0件	1件	31件	195件					
3 申請免除事務 法定受託事務である、経済的に保険料を納めることが困難な国民年金第1号被保険者が、申請により保険料納付の全額または一部が免除または猶予される制度(所得制限あり)の申請書の受付													
【成果】 (受付件数)													
			平成26年度	平成25年度	平成24年度								
			7,297件	5,236件	4,203件								
4 学生納付特例申請事務 法定受託事務である、学生等で経済的に保険料を納めることが困難な国民年金第1号被保険者が、申請により在学中の保険料の納付が猶予される制度(所得制限あり)の申請書の受付													
【成果】 (受付件数)													
			平成26年度	平成25年度	平成24年度								
			4,771件	3,835件	3,809件								

事業名：民間団体活動に要する経費

市民部 地域改善対策室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	07	11	本年	4,150				4,150		4,150	100.0
				前年	4,150				4,150		4,150	100.0
				比較							-	
【参考】前々年度					4,250				4,250		4,150	97.6

目的	部落の完全解放と基本的人権の確立のために同和問題の正しい理解と認識を深める啓発活動を展開する民間運動団体に対し支援を行い、人権・同和問題の早期解決(差別意識の解消等)に寄与するため										
概要及び成果	<p>1 民間運動団体(茨城県対応団体)が実施する啓発活動等に対する支援</p> <p>【成果】</p> <p>民間運動団体活動補助</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>運動団体(支部)名</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>部落解放愛する会茨城県連合会 つくば支部</td> <td>2,150,000円</td> </tr> <tr> <td>全日本同和会茨城県連合会 谷田部支部</td> <td>900,000円</td> </tr> <tr> <td>全日本同和会茨城県連合会 桜支部</td> <td>900,000円</td> </tr> <tr> <td>茨城県地域人権運動連合会 つくば支部</td> <td>200,000円</td> </tr> </tbody> </table>	運動団体(支部)名	補助金額	部落解放愛する会茨城県連合会 つくば支部	2,150,000円	全日本同和会茨城県連合会 谷田部支部	900,000円	全日本同和会茨城県連合会 桜支部	900,000円	茨城県地域人権運動連合会 つくば支部	200,000円
運動団体(支部)名	補助金額										
部落解放愛する会茨城県連合会 つくば支部	2,150,000円										
全日本同和会茨城県連合会 谷田部支部	900,000円										
全日本同和会茨城県連合会 桜支部	900,000円										
茨城県地域人権運動連合会 つくば支部	200,000円										

事業名：地域改善対策に要する経費

市民部 地域改善対策室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	07	12	本年	2,258				2,258		2,019	89.4
				前年	2,304				2,304		2,093	90.8
				比較	46				46		74	-
【参考】前々年度					2,441				2,441		1,982	81.2

目的	人権・同和問題の早期解決(差別意識の解消等)を図り、差別のない明るい社会を創出するため また、市職員等の人権意識の醸成と高揚を図り、もって人権・同和問題の早期解決に寄与するため
概要及び成果	<p>1 啓発活動</p> <p>人権・同和問題の早期解決を図る啓発活動を推進</p> <p>【成果】</p> <p>(1)人権・同和問題研修会 市職員研修 47名</p> <p>(2)同和問題に関する相談 生活・人権相談所開設,相談件数 135件</p> <p>(3)人権啓発用品の作成及び配布 ウエットティッシュ 1,500個,パステル爪切り 500個</p> <p>(4)人権啓発ポスター掲示</p> <p>(5)同和問題啓発リーフレット,えせ同和行為対応冊子の配布</p> <p>2 職員等の積極的な研修参加による人権・同和問題に対する理解・認識の向上</p> <p>【成果】</p> <p>人権・同和問題の早期解決(差別意識の解消等)に向けて,下記の研修会等へ参加</p> <p>(1)部落解放愛する会主催 6回 46名</p> <p>(2)全国人権連(茨城県地域人権運動連合会)主催 2回 13名</p> <p>(3)全日本同和会主催 3回 6名</p> <p>(4)部落解放同盟全国連合会主催 1回 2名</p> <p>(5)その他 国・地方自治体主催 研修会・講演会へ参加 9回 18名</p>

事業名：事務補助員に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	08	06	本年	1,813				1,813		1,756	96.9
				前年								
				比較	1,813				1,813		1,756	-
【参考】前々年度												
目的		老人福祉センターは、核家族化・高齢化社会が進展する中で、広く高齢者や市民の親睦の場・憩いの場となるよう設置された施設である。この施設の建物及び設備を良好な状態に維持し、効率的な運営を図ることにより、高齢者を中心とした市民に健康増進・教養向上及びレクリエーション活動の場を提供する。 業務を円滑に運営する上で、職員のみでは全てへの対応が困難であり、臨時事務補助員を雇用するため										
概要及び成果		1 来所者の受付、施設及び屋外のクローカー場の見廻り、バス送迎等々、桜老人福祉センターにおける業務を円滑に運営する上で、職員2名では全てへの対応が困難であり、補助のために臨時職員の雇用をした。 【成果】 (1)事務補助員雇用実績 平成26年 4月～平成26年9月 1名 平成26年10月～平成27年3月 1名										

事業名：桜老人福祉センター運営に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	11	本年	19,055				19,055		18,089	94.9								
				前年	23,698			340	24,038		21,354	88.8								
				比較	4,643			340	4,983		3,265	-								
【参考】前々年度					21,397				21,397		20,066	93.8								
目的		高齢者の健康増進、教養の向上、レクリエーション活動及び利用者同士のコミュニケーションを図る場として提供するとともに、施設良好な状態に維持し、利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																		
概要及び成果		1 老人福祉センター施設の管理運営、各種活動団体等への施設貸出し 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>23,918人</td> <td>21,300人</td> <td>15,658人</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	延利用者数	23,918人	21,300人	15,658人
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
延利用者数	23,918人	21,300人	15,658人																	

事業名：谷田部老人福祉センター運営に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	12	本年	37,374				37,374		37,266	99.7								
				前年	40,507			189	40,318		39,429	97.8								
				比較	3,133			189	2,944		2,163	-								
【参考】前々年度					41,495		4,190		45,685		43,925	96.1								
目的		高齢者の健康増進、教養の向上、レクリエーション活動の場を提供や各種相談の対応を図るため。また、施設を良好な状態に維持し、利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																		
概要及び成果		1 老人福祉センターの管理運営、各種活動等への施設貸出し 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>65,099人</td> <td>61,001人</td> <td>59,944人</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	延利用者数	65,099人	61,001人	59,944人
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
延利用者数	65,099人	61,001人	59,944人																	

事業名： 荳崎憩いの家管理に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	13	本年	4,450				4,450		4,140	93.0								
				前年	6,202			151	6,051		5,395	89.2								
				比較	1,752			151	1,601		1,255	-								
【参考】前々年度					4,699				4,699		4,167	88.7								
目的		高齢者の健康増進, 教養の向上, レクリエーション活動などの場を提供する。また, 施設を良好な状態で維持し, 利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																		
概要及び成果		<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 憩いの家貸出業務</li> <li>・ 憩いの家管理運営</li> </ul> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>1,620人</td> <td>1,585人</td> <td>1,469人</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	利用者数	1,620人	1,585人	1,469人
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
利用者数	1,620人	1,585人	1,469人																	

事業名： 荳崎老人福祉センター運営に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	14	本年	24,150				24,150		21,482	89.0								
				前年	21,354				21,354		19,594	91.8								
				比較	2,796				2,796		1,888	-								
【参考】前々年度					22,426				22,426		20,373	90.8								
目的		高齢者の健康増進, 教養の向上, レクリエーション活動などの場を提供し, 生きがい対策事業を展開するため また, 利用者が, やすらく事のできる施設環境を維持するため																		
概要及び成果		<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 荳崎老人センター貸出業務</li> <li>・ 荳崎農村高齢者センター貸出業務</li> <li>・ 荳崎老人センター管理運営業務</li> <li>・ 荳崎農村高齢者センター管理業務</li> </ul> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>17,763人</td> <td>20,952人</td> <td>19,911人</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	利用者数	17,763人	20,952人	19,911人
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
利用者数	17,763人	20,952人	19,911人																	

事業名：障害者センター桜運営に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	11	本年	59,701		1,190		58,511		53,106	90.8
				前年	49,487				49,487		45,839	92.6
				比較	10,214		1,190		9,024		7,267	-
【参考】前々年度					54,190		3,988	536	49,667		46,279	93.2

目的	概要及び成果																																								
<p>在宅の身体・知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図るため。また、児童発達支援事業は、在宅の言葉に遅れがある児童、コミュニケーションをとるのが苦手な児童、肢体に不自由がある児童等に対し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、言語訓練等の各種サービスを提供し福祉の増進を図るため</p>	<p>1 地域活動支援サービス</p> <p>障害者総合支援法に規定される、地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスを実施し、障害者の福祉の増進を図っている。</p> <p>事業実施日数 237日 定員 45名 利用登録者数 (身体) 20名 (知的) 14名 送迎バス 3台 送迎サービス登録者 29名 入浴サービス登録者 0名 (自宅・他施設等での入浴が可能となり25年度7月より登録者がなくなる)</p> <p>【成果】 (サービスの提供実績) 延べ利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域活動支援サービス</td> <td>4,031人</td> <td>4,157人</td> <td>4,576人</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 身体障害者</td> <td>1,829人</td> <td>2,028人</td> <td>2,233人</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 知的障害者</td> <td>2,202人</td> <td>2,129人</td> <td>2,343人</td> </tr> <tr> <td>送迎サービス</td> <td>3,872人</td> <td>2,537人</td> <td>2,812人</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 身体障害者</td> <td>2,146人</td> <td>1,594人</td> <td>1,739人</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 知的障害者</td> <td>1,726人</td> <td>943人</td> <td>1,073人</td> </tr> <tr> <td>入浴サービス(身体のみ)</td> <td>0人</td> <td>64人</td> <td>339人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 障害児通所支援</p> <p>児童福祉法に規定される、児童発達支援の事業所指定を受け、利用者に各種サービスを提供し福祉の増進を図っている。</p> <p>事業実施日数 232日 定員 20名 利用登録者数 (児童発達支援) 82名</p> <p>【成果】 (サービスの提供実績) 延べ利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童発達支援</td> <td>2,582人</td> <td>2,669人</td> <td>2,764人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	地域活動支援サービス	4,031人	4,157人	4,576人	(内訳) 身体障害者	1,829人	2,028人	2,233人	(内訳) 知的障害者	2,202人	2,129人	2,343人	送迎サービス	3,872人	2,537人	2,812人	(内訳) 身体障害者	2,146人	1,594人	1,739人	(内訳) 知的障害者	1,726人	943人	1,073人	入浴サービス(身体のみ)	0人	64人	339人	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	児童発達支援	2,582人	2,669人	2,764人
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																						
地域活動支援サービス	4,031人	4,157人	4,576人																																						
(内訳) 身体障害者	1,829人	2,028人	2,233人																																						
(内訳) 知的障害者	2,202人	2,129人	2,343人																																						
送迎サービス	3,872人	2,537人	2,812人																																						
(内訳) 身体障害者	2,146人	1,594人	1,739人																																						
(内訳) 知的障害者	1,726人	943人	1,073人																																						
入浴サービス(身体のみ)	0人	64人	339人																																						
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																						
児童発達支援	2,582人	2,669人	2,764人																																						

事業名：障害者センター谷田部運営に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	12	本年	16,930		869		16,061		15,603	97.1
				前年	12,129				12,129		11,412	94.1
				比較	4,801		869		3,932		4,191	-
【参考】前々年度				14,324		1,300		13,024		12,635	97.0	

目的	在宅の身体・知的障害者に対し、創作活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいをづくりを支援し、福祉の増進を図るため												
概要及び成果	1 地域活動支援サービス 障害者総合支援法に規定される、地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスを実施し、障害者の福祉の増進を図っている。												
	事業実施日数 237日 定員 20名 利用登録者数 (身体) 7名 (知的) 9名 送迎バス 2台 送迎サービス登録者 12名 入浴サービス登録者 0名												
	<サービスの提供実績>												
	延べ利用者数												
					平成26年度	平成25年度	平成24年度						
		地域支援サービス			2,422 人	2,207 人	2,244 人						
		(内訳)	身体障害者		747 人	837 人	852 人						
			知的障害者		1,675 人	1,370 人	1,392 人						
		送迎サービス			2,701 人	2,061 人	1,832 人						
			身体障害者		1,068 人	1,176 人	1,047 人						
		知的障害者		1,633 人	885 人	785 人							
	入浴サービス(知的のみ)			0 人	27 人	19 人							

## 事業名：障害者センター豊里運営に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	13	本年	36,073		2,059		38,132		35,726	93.7
				前年	33,373				33,373		31,386	94.0
				比較	2,700		2,059		4,759		4,340	-
【参考】前々年度					31,781				31,781		28,738	90.4

目的	概要及び成果																												
<p>在宅の身体・知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいづくりを支援し福祉の増進を図るため。また、児童発達支援は、在宅の言葉に遅れがある児童、コミュニケーションをとるのが苦手な児童、肢体に不自由がある児童等に対し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、個別療育指導等の各種サービスを提供し福祉の増進を図るため</p>	<p>1 地域活動支援サービス</p> <p>障害者総合支援法に規定される、地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスを実施し、障害者の福祉の増進を図っている。</p> <p>事業実施日数 237日 定員 20名 利用登録者数 (身体) 9名 (知的) 12名 送迎バス 3台 送迎サービス登録者 17名</p> <p>【成果】</p> <p>(サービスの提供実績) 延べ利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域活動支援サービス</td> <td>2,323人</td> <td>1,508人</td> <td>1,954人</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 身体障害者</td> <td>1,056人</td> <td>456人</td> <td>714人</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 知的障害者</td> <td>1,267人</td> <td>1,052人</td> <td>1,240人</td> </tr> <tr> <td>送迎サービス</td> <td>3,446人</td> <td>1,617人</td> <td>2,048人</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 身体障害者</td> <td>1,733人</td> <td>462人</td> <td>962人</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 知的障害者</td> <td>1,713人</td> <td>1,155人</td> <td>1,086人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	地域活動支援サービス	2,323人	1,508人	1,954人	(内訳) 身体障害者	1,056人	456人	714人	(内訳) 知的障害者	1,267人	1,052人	1,240人	送迎サービス	3,446人	1,617人	2,048人	(内訳) 身体障害者	1,733人	462人	962人	(内訳) 知的障害者	1,713人	1,155人	1,086人
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																										
地域活動支援サービス	2,323人	1,508人	1,954人																										
(内訳) 身体障害者	1,056人	456人	714人																										
(内訳) 知的障害者	1,267人	1,052人	1,240人																										
送迎サービス	3,446人	1,617人	2,048人																										
(内訳) 身体障害者	1,733人	462人	962人																										
(内訳) 知的障害者	1,713人	1,155人	1,086人																										
<p>2 障害児通所支援</p> <p>児童福祉法に規定される、児童発達支援の事業所指定を受け、利用者に各種サービスを提供し福祉の増進を図っている。</p> <p>事業実施日数 232日 定員 20名 利用登録者数 (児童発達支援) 54名</p> <p>【成果】</p> <p>(サービスの提供実績) 延べ利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童発達支援</td> <td>2,072人</td> <td>1,834人</td> <td>2,329人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	児童発達支援	2,072人	1,834人	2,329人																					
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																										
児童発達支援	2,072人	1,834人	2,329人																										

事業名：障害者センター 荳崎運営に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	14	本年	35,450				35,450		34,074	96.1
				前年	33,841				33,841		32,143	95.0
				比較	1,609				1,609		1,931	-
【参考】前々年度					33,547				33,547		30,813	91.9

目的	概要及び成果																																												
<p>在宅の身体・知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供・社会との交流促進やその他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいづくりを支援し福祉の増進を図るため。また、児童発達支援事業等は、在宅の言葉に遅れがある児童・コミュニケーションをとるのが苦手な児童・肢体に不自由がある児童等に対し、日常生活における基本的な動作の指導・集団生活への適応訓練・言語訓練等の各種サービスを提供し、福祉の増進を図るため</p>	<p>1 地域活動支援サービス</p> <p>障害者総合支援法に規定される、地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスを実施し、障害者の福祉の増進を図っている。</p> <p>事業実施日数 237日 定員 40名 利用登録者数 (身体) 11名 (知的) 13名 送迎バス 4台 送迎サービス登録者 22名 入浴サービス登録者 6名</p> <p>【成果】 (サービスの提供実績)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域活動支援サービス</td> <td>3,844人</td> <td>3,858人</td> <td>4,074人</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 身体障害者</td> <td>1,215人</td> <td>1,121人</td> <td>838人</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 知的障害者</td> <td>2,629人</td> <td>2,737人</td> <td>3,236人</td> </tr> <tr> <td>送迎サービス</td> <td>7,025人</td> <td>6,951人</td> <td>7,174人</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 身体障害者</td> <td>2,346人</td> <td>2,150人</td> <td>1,596人</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 知的障害者</td> <td>4,679人</td> <td>4,801人</td> <td>5,578人</td> </tr> <tr> <td>入浴サービス(身体のみ)</td> <td>348人</td> <td>391人</td> <td>294人</td> </tr> </tbody> </table> <p>延べ利用者数</p> <p>2 障害児通所支援</p> <p>児童福祉法に基づき、児童発達支援事業として障害等のある児童及びその保護者に対して、サービスを提供し福祉の増進を図っている。</p> <p>事業実施日数 232日 定員 10名 利用登録者数 35名</p> <p>【成果】 (サービスの提供実績)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童発達支援</td> <td>990人</td> <td>807人</td> <td>478人</td> </tr> <tr> <td>放課後等デイサービス</td> <td></td> <td></td> <td>239人</td> </tr> </tbody> </table> <p>延べ利用者数</p> <p>平成25年度以降の放課後等デイサービスについては、利用者が医療機関や民間施設等へ移行したことにより、利用実績なし。</p>	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	地域活動支援サービス	3,844人	3,858人	4,074人	(内訳) 身体障害者	1,215人	1,121人	838人	(内訳) 知的障害者	2,629人	2,737人	3,236人	送迎サービス	7,025人	6,951人	7,174人	(内訳) 身体障害者	2,346人	2,150人	1,596人	(内訳) 知的障害者	4,679人	4,801人	5,578人	入浴サービス(身体のみ)	348人	391人	294人	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	児童発達支援	990人	807人	478人	放課後等デイサービス			239人
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																										
地域活動支援サービス	3,844人	3,858人	4,074人																																										
(内訳) 身体障害者	1,215人	1,121人	838人																																										
(内訳) 知的障害者	2,629人	2,737人	3,236人																																										
送迎サービス	7,025人	6,951人	7,174人																																										
(内訳) 身体障害者	2,346人	2,150人	1,596人																																										
(内訳) 知的障害者	4,679人	4,801人	5,578人																																										
入浴サービス(身体のみ)	348人	391人	294人																																										
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																										
児童発達支援	990人	807人	478人																																										
放課後等デイサービス			239人																																										

事業名：事務補助員に要する経費

市民部 市民活動課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	01	10	06	本年	892				892		719	80.6	
				前年									
				比較	892				892		719	-	
【参考】前々年度													
目的				市民活動ソーシャル・ネットワーキングサービス(SNS)「つくば市民活動のひろば」の運営のため、市内で活躍する市民団体・区会等の活動取材し、情報発信を行う。									
概要及び成果				<p>1 市民活動SNS事業運営に関すること</p> <p>フェイスブックを活用し、市民活動状況等の随時投稿を行い、市内の市民活動の活性化を図る。市民活動団体及び地域区会への活動状況取材のうえ、「つくば市民活動のひろば」への投稿を行う。また、市民活動のひろば利用者等による「市民活動アンサンブル～ひろば交流会～」を開催した。</p> <p>【成果】</p> <p>いいね！数は約2,380。交流会については、2月7日に開催し、54名(27団体)の参加者を得た。</p>									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	11	本年	11,934				11,934		11,523	96.6
				前年	8,273		3,005		11,278		10,941	97.0
				比較	3,661		3,005		656		582	-
【参考】前々年度					8,205				8,205		7,654	93.3

目的	消費生活に関する相談及び消費者教育・啓発を通し、消費者利益の擁護と増進を図るため												
概要及び成果	1 消費生活相談 【成果】												
					平成26年度	平成25年度	平成24年度						
	相談件数				1,560件	1,488件	1,340件						
	助言				1,192件	1,153件	1,024件						
	あっせん解決				95件	78件	59件						
	その他				273件	257件	257件						
	消費者からの、商品やサービスなどに係る契約トラブルをはじめ、消費生活全般に関する苦情や問合せなどの消費生活相談を受け、助言・あっせん等を実施した。												
	2 消費者教育・啓発 【成果】												
	(1) 消費者教育 出前講座												
					平成26年度	平成25年度	平成24年度						
開催回数				46回	47回	24回							
参加人数				2,643人	2,600人	1,985人							
悪質商法の被害にあわないよう、自立した賢い消費者となるための出前講座を実施した。													
消費者教育用小冊子の配布 市立中学校の2年生を対象に、消費者教育用の副読本として配布した。													
(2) 消費者啓発 啓発チラシの配布 ・つくばフェスティバル2014,まつりつくば2014,筑波学院大学KVA祭,高齢者向け悪質商法被害防止共同キャンペーン,若者向け悪質商法被害防止共同キャンペーン等にて配布。 ・市内の全世帯に各戸配布。 消費生活パネル展 9月と1月に、庁舎1階のスペースにおいて、消費生活に関するパネル、ポスター等を展示。 啓発チラシの配置 庁舎情報コーナー、各交流センター、市内主要金融機関のATM等に配置。													
(3) 広報つくば掲載 多重債務相談案内 6回掲載 高齢者向け悪質商法被害防止キャンペーン 1回掲載 若者向け悪質商法被害防止キャンペーン 2回掲載													
(4) 多重債務者対策 庁内の関係部署及び外部団体による多重債務者対策ネットワーク会議を10月に開催し、情報の共有と連携を図り、多重債務問題の解決につなげることができた。													
(5) 茨城県市町村消費者行政推進協議会 茨城県及び県内全市町村で組織する協議会の会長として、総会及び研修会を開催し、会員相互の連携と情報の共有を図ることができた。それに加え、各種啓発キャンペーンに積極的に参加し、消費者啓発の推進に貢献することができた。													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	12	本年	10,581		2,500		8,081		6,881	85.2
				前年	10,583				10,583		9,844	93.0
				比較	2		2,500		2,502		2,963	-
【参考】前々年度					10,610				10,610		9,523	89.8

目的	つくば市内の各種市民活動(コミュニティ助成事業, 大好きいばらき県民運動, 花と緑の市民参加事業)を, 市民やNPOとの協働体制を構築しながら推進するため											
概要及び成果	1 コミュニティ助成事業											
	つくば市の区会活動の支援及び発展に寄与するため, コミュニティ活動に直接必要な設備の整備に対して補助を行う「つくば市コミュニティ活動支援補助金」を交付する。ただし, 補助金の財源は, (一財)自治総合センターのコミュニティ助成事業助成金であり, 交付に当たっては, 自治総合センターによる助成の決定が必要である。											
	【成果】						助成実績					
	平成26年度 実施1団体 高野台区会 (幼児用遊具, 高齢者用健康器具)						平成26年度		平成25年度		平成24年度	
							採択数	1	2	2		
							区会	高野台区会	花畑自治会 寺町町内会	椿本自治会 片田1区会		
							助成金総額	1,300千円	3,600千円	3,500千円		
	2 大好きいばらき県民会議											
	県内各地で行われている青少年, 福祉, 環境, 生活などの様々な分野の活動を, 団体・企業・行政が手をつないで支え合い, やさしさとふれあいのある茨城を創っていく運動であり, 県内の全市町村が会員となって進めている。つくば市でもネットワーク(県民運動推進員)を推薦し, これらの運動を支援している。											
	【成果】											
市内37名のネットワーク(県民運動推進員)が, 県民運動の周知や市民団体同士の協働体制作りを図っている。また, ネットワーカー全体での情報交換や連携強化に向けて以下の取り組みを実施した。												
8月30日 まつりつくばにおける街頭啓発活動 参加人数22名												
12月7日 ネットワーカー活動推進大会(結城市民文化センター アクロス) 参加人数16名												
2月25日 ネットワーカー活動推進大会(県南ブロック) 守谷市 参加人数20名												
3月25日 市内研究機関にてつくば市ネットワーク交流会 参加人数13名												
3 花と緑の市民参加事業(ウェルカムフラワーCityつくば事業)												
つくば市を美しく, 楽しく, 温かみのあるまちにするため, 市民を中心として企業, NPO, ボランティアと行政が協力しながら, 花や緑を通して環境美化活動を展開する。実施場所はTX4駅前花壇, 広場, 道路, 公園, 観光地, 各旧庁舎前花壇など。												
【成果】												
春と秋のつくばセンター地区花壇づくりでは, 市民との協働により4000本の花植えを実施した。その他118団体に16,850本の花苗を配布し, 年間20,850本の花苗が市内に植栽された。												
8月2日 つくばセンター地区花壇の美化活動(除草等)を行った。参加人数41名												
また, 市内花壇の一部(つくばセンター地区, TX4駅)において, 業者委託をおこなっている花壇管理について, 委託の内容を一部見直し, 750千円の削減を達成した。												
				平成26年度	平成25年度	平成24年度						
参加団体数				118団体	114団体	105団体						
花壇管理委託費				3,240千円	3,990千円	3,983千円	税込金額					
花苗数				20,850本	20,750本	18,930本						
花苗代				1,725千円	1,671千円	1,633千円	税込金額					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	13	本年	1,646				1,646		1,234	75.0
				前年	1,595				1,595		1,490	93.4
				比較	51				51		256	-
【参考】前々年度					1,666				1,666		1,482	89.0

目的	概要及び成果																
<p>人権擁護委員法に基づき、市町村長が推薦して法務大臣が委嘱する人権擁護委員を中心とした、諸活動により人権尊重思想の普及拡大を図るため。また、人権擁護キャンペーンや特設人権相談所の開設などを通じ、市民の人権を守り差別のない明るい社会の実現を目指すため</p>	<p>1 特設人権相談所の開設 日常生活での人権侵害等(虐待, DV, いじめ等)人権問題での困りごとについて、つくば市の人権擁護委員(15名)が対応する。 【成果】 4回開設: 6月4日, 12月3日(つくば市役所) 6月6日, 12月4日(豊里交流センター) 人権相談の件数 14件 今後も多様な相談に的確に応じるため、法務局主催の専門研修に積極的に参加する体制を整備していく予定である。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <caption>人権相談実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>26</th> <th>25</th> <th>24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>14</td> <td>19</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table>	年度	26	25	24	件数	14	19	31								
年度	26	25	24														
件数	14	19	31														
<p>2 人権擁護キャンペーン 【成果】 つくばサイエンス・インフォメーションセンターにて、7月12日社会を明るくする運動と共同で講演会及び街頭キャンペーンを行った。</p>																	
<p>3 人権教室 人権擁護委員が講師となり、DVDや人権作文を教材としていじめ問題について話し合う機会とする。 【成果】 平成26年度開催校 二の宮小学校, 小田小学校, 上郷小学校, 手代木南小学校, 荳崎第三小学校, 東小学校, 吉沼小学校, 要小学校, 竹園東小学校, 筑波小学校, 桜南小学校, 島名小学校, 栗原小学校, 荳崎第一小学校, 今鹿島小学校(小学校15校) 荳崎中学校, 並木中学校, 桜中学校, 筑波西中学校, 高山中学校, 豊里中学校, 谷田部中学校, 谷田部東中学校(中学校8校) 人権問題は小中学校でも重要な問題であり、いじめや不登校などの問題を未然に防ぐため、学校の希望日程を調整し、人権教室の開催を継続して実施している。</p>	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <caption>小学校実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>26</th> <th>25</th> <th>24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校数</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <caption>中学校実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>26</th> <th>25</th> <th>24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校数</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	年度	26	25	24	学校数	15	15	10	年度	26	25	24	学校数	8	3	1
年度	26	25	24														
学校数	15	15	10														
年度	26	25	24														
学校数	8	3	1														
<p>4 人権作文 市民活動課で学校長会へ説明を行い、人権擁護委員が各中学校へ依頼し、作文の応募を募っている。 平成26年度応募作品数: 969作品</p>																	
<p>5 人権講演会 3月8日、パラリンピック選手の鈴木徹氏を迎え、つくばカピオにて、「真のバリアフリーとは～心のバリアフリーをめざして!～」と題して講演会を行った。 【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>318名</td> <td>240名</td> <td>320名</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	来場者数	318名	240名	320名									
	平成26年度	平成25年度	平成24年度														
来場者数	318名	240名	320名														
<p>6 負担金 土浦人権擁護委員協議会負担金 672千円</p>																	

事業名：更生保護に要する経費

市民部 市民活動課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	14	本年	1,309				1,309		1,278	97.6
				前年	1,301				1,301		1,276	98.1
				比較	8				8		2	-
【参考】前々年度					1,321				1,321		1,286	97.4

目的	講演会や街頭啓発キャンペーンなどを通じて、犯罪や非行を犯した人達の更生改善、社会復帰を支援するとともに、犯罪のない明るい社会づくりを目指して、地域社会環境浄化等の活動を行うため
概要及び成果	<p>1 保護司(32名)や更生保護女性会(75名)が中心となり、行政と連携しながら活動を展開している。</p> <p>(1) 社会を明るくする運動</p> <p>(2) 各種大会への参加</p> <p>(3) 更生保護活動</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 社会を明るくする運動つくば市大会(7月12日) つくばサイエンス・インフォメーションセンター 「つくば市の犯罪状況と対策」と題し、つくば中央警察署生活安全課職員による講演会及び啓発ビデオ上映、街頭啓発を行った。</p> <p>参加者は、保護司会、更生保護女性会、人権擁護委員、青少年相談員、青少年を育てるつくば市民の会、民生委員・児童委員である。(60名)</p> <p>全国的な運動であり長年実施しているので、その意義は浸透しつつある。</p> <p>(2) 各種大会への参加・協力</p> <p>第53回茨城県更生保護大会(11月6日) つくば市が開催地となり、ノバホールにて開催した。</p> <p>県南ブロック更生保護関係者等連絡協議会(2月20日)</p> <p>茨城県更生保護女性のつどい(3月4日) 他</p> <p>(3) 更生保護活動</p> <p>長年継続して行われているが、社会構造の多様化や諸々の事由により、近年多くの犯罪が発生している。そのような中、保護司や更生保護女性会では青少年の健全育成活動を通して犯罪や非行の未然防止に力をいれている。</p> <p>保護司の活動拠点である更生保護サポートセンターを市民ホールやたべ内に設置し、4月より開所した。4月17日には、つくば地区更生保護サポートセンターの開所式を行った。</p> <p>2 負担金・補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つくば地区保護司会負担金 356千円</li> <li>・茨城県更生保護協会負担金 194千円</li> <li>・つくば市更生保護連合会補助金 650千円</li> </ul>

## 事業名：文化行政に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	15	本年	56,926				56,926		55,947	98.3
				前年	56,619				56,619		53,030	93.7
				比較	307				307		2,917	-
【参考】前々年度					71,392				71,392		59,345	83.1

目的	概要及び成果																								
<p>市域の文化芸術を振興することにより、創造性豊かなゆとりとうるおいを実感できる街づくりに寄与するため また、公益財団法人として多彩な文化芸術公演事業を行う(公財)つくば文化振興財団に対し財政負担等を行い、市民が優れた芸術作品に接する機会の拡充を図るため</p>	<p>1 つくば市芸術文化公演事業</p> <p>(1) つくば市芸術文化公演事業 芸術文化事業について実績とノウハウのある(公財)つくば文化振興財団との共催で、音楽・演劇・美術等幅広い芸術文化事業を行った。</p> <p>(2) つくば国際音楽祭公演事業 (1)同様、(公財)つくば文化振興財団との共催で、海外からの招へい公演を中心に実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくば市芸術文化公演事業 幅広いジャンルの芸術文化公演を行った結果、質の高いコンサート・舞台芸術作品等を紹介することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入場者数</td> <td>11,346人</td> <td>11,239人</td> <td>10,467人</td> </tr> <tr> <td>公演数</td> <td>15公演</td> <td>15公演</td> <td>14公演</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) つくば国際音楽祭公演事業 平成26年度で30回目を迎えた事業で、ファミリーコンサートからオーケストラまで、国内外の著名アーティストの公演を実施した。特に26年度はつくば市出身のピアニスト中野翔太氏がスロヴァキア国立放送交響楽団と共演した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入場者数</td> <td>2,621人</td> <td>2,445人</td> <td>2,787人</td> </tr> <tr> <td>公演数</td> <td>6公演</td> <td>5公演</td> <td>5公演</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	入場者数	11,346人	11,239人	10,467人	公演数	15公演	15公演	14公演		平成26年度	平成25年度	平成24年度	入場者数	2,621人	2,445人	2,787人	公演数	6公演	5公演	5公演
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																						
入場者数	11,346人	11,239人	10,467人																						
公演数	15公演	15公演	14公演																						
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																						
入場者数	2,621人	2,445人	2,787人																						
公演数	6公演	5公演	5公演																						
	<p>2 (公財)つくば文化振興財団支援事業 芸術文化の振興活動の支援等を充実させるため、同財団に行政補完的補助金を交付し、つくば市から職員1名を継続派遣している。</p> <p>【成果】 市民のニーズを把握しながら財団に蓄積するノウハウを駆使して市民の芸術文化に接する機会充実を図るとともに、愛好者の底辺拡大をすすめることができた。</p>																								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	16	本年	1,420		725		695		661	95.1
				前年	1,256				1,256		1,202	95.7
				比較	164		725		561		541	-
【参考】前々年度					1,301				1,301		1,152	88.5

目的	平成2年に実施した、非核平和都市宣言にもとづいて、市民に対する非核平和に関する啓発事業をとおり、市民の平和擁護に対する意識の醸成及び高揚を図るため																								
概要及び成果	<p>1 平和体験教室 市内小学生5,6年生を対象として、埼玉ピースミュージアム(埼玉県平和資料館)において平和学習を実施する。 【成果】 7月23日事業を実施し、40名の参加があった。当日は、参加者に学習記録を提出してもらい、それを集約した結果を、報告書として取りまとめ、冊子とデータを市内小学校各校へ配布し、教育委員会の協力を得て、報告書の授業での活用を依頼した。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>40名</td> <td>53名</td> <td>44名</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	参加者数	40名	53名	44名					
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																					
	参加者数	40名	53名	44名																					
<p>2 青少年ピースフォーラム 長崎市が、全国の中高生を集めて、平和学習に関する研修をおこなう「青少年ピースフォーラム」事業に、市内中学校から生徒を募り、つくば市代表平和大使として派遣を行う。派遣大使には、研修後に、所属校及び地域において平和啓発活動を実施してもらう。 【成果】 8月8日～8月10日の期間に、市内中学校3校(筑波東中、筑波西中、春日中)から6名の生徒を平和大使として派遣する予定であったが台風により中止となった為、平成27年度の派遣予定校として上記3校の推薦について、教育局、学校長会に依頼をした。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">参加校</td> <td></td> <td>吾妻中学校</td> <td>桜中学校</td> </tr> <tr> <td></td> <td>大穂中学校</td> <td>高崎中学校</td> </tr> <tr> <td></td> <td>竹園東中学校</td> <td>並木中学校</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	参加校		吾妻中学校	桜中学校		大穂中学校	高崎中学校		竹園東中学校	並木中学校
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																						
参加校		吾妻中学校	桜中学校																						
		大穂中学校	高崎中学校																						
		竹園東中学校	並木中学校																						
<p>3 平和パネル資料展 市内公共施設において、原爆写真パネルの展示をおこない、市民に対する平和啓発活動を行う。 【成果】 11月1日～2日の期間で、つくばカピオを会場として事業を実施した。(つくば市民文化祭に出展)期間中、延べ926名の参加があった。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会場</td> <td>つくばカピオ</td> <td>つくばカピオ</td> <td>つくばカピオ</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>936名</td> <td>940名</td> <td>941名</td> </tr> </tbody> </table> <p>その他、9月16日～9月25日の期間で、市役所展示コーナーに於いて、つくば市非核平和事業10周年のあゆみ(平和体験教室、青少年ピースフォーラム等のパネル展示)原爆パネルの展示、予科練生の遺品の展示等を行った。</p>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	会場	つくばカピオ	つくばカピオ	つくばカピオ	来場者数	936名	940名	941名		
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																						
会場	つくばカピオ	つくばカピオ	つくばカピオ																						
来場者数	936名	940名	941名																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	17	本年	133,341		2,700		130,641		129,799	99.4
				前年	143,252		2,000		141,252		140,076	99.2
				比較	9,911		700		10,611		10,277	-
【参考】前々年度					147,768		1,687		146,081		144,895	99.2

目的	区会は住み良いまちづくりを進める中心的な役割を担っており、さらに大規模災害等における互助組織としても期待されることから、活発な地域コミュニティ活動ができるように支援を行うため																						
概要及び成果	<p>1 つくば市区会連合会及び各地区(6地区)区会連合会総会の企画運営に対する連絡調整及び総会の開催【成果】 正副会長会議や役員会などを通して、綿密に連絡調整したため、つくば市区会連合会及び各地区区会連合会総会が自立運営できた。また、区会間の交流・連携が行われ、地域の活性化が果たされた。</p> <p>区会等業務委託料(事務員及び使送含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>117,581 千円</td> <td>117,450 千円</td> <td>117,339 千円</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	委託料	117,581 千円	117,450 千円	117,339 千円			
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																			
	委託料	117,581 千円	117,450 千円	117,339 千円																			
	<p>2 2014市長・区長サミットin Tsukubaの開催(10/17) 【成果】 「まちづくりにおける区会活動」をテーマに6地区の代表者が事例を発表し、また市長と各地区の代表区長30名との懇談会を開催し、活発な意見が交わされた。また各区会へは、さらなる地域振興・活性化のため結果を報告した。</p>																						
	<p>3 地域コミュニティの活動拠点となる集会所等の修繕等に補助金を交付 (補助率1/2, 上限額:新築・改築1,000万円, 増築・修繕350万円) 【成果】 集会所建築等補助金を交付し、地域の活性化を果たすことができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>22 件</td> <td>45 件</td> <td>35 件</td> </tr> <tr> <td>交付額</td> <td>10,207 千円</td> <td>21,754 千円</td> <td>26,881 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度つくば市地区集会所建築等補助金交付要綱に基づき、修繕22件。</p>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	件数	22 件	45 件	35 件	交付額	10,207 千円	21,754 千円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																				
件数	22 件	45 件	35 件																				
交付額	10,207 千円	21,754 千円	26,881 千円																				
<p>4 地区案内板撤去 【成果】 老朽化した案内板を迅速かつ計画的に撤去することができ、歩行者の安全確保及び地域景観の向上を果たすことができた。</p> <p>撤去箇所数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>撤去箇所数</td> <td>7 箇所</td> <td>7 箇所</td> <td>13 箇所</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>158,760円</td> <td>193,200円</td> <td>257,250円</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	撤去箇所数	7 箇所	7 箇所	13 箇所	委託料	158,760円	193,200円	257,250円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																				
撤去箇所数	7 箇所	7 箇所	13 箇所																				
委託料	158,760円	193,200円	257,250円																				
<p>5 回覧・配布等で行政に関する情報を区会へ周知 【成果】 区会への回覧・配布等を年間22回行い、地域コミュニティの活性化と市政運営への理解を果たすことができた。</p>																							

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	18	本年	9,582				9,582		8,580	89.5
				前年	9,167				9,167		8,379	91.4
				比較	415				415		201	-
【参考】前々年度					11,921	1,457			13,378		12,287	91.8

目的	男女が、互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて、総合的な施策の推進を図るため
概要及び成果	<p>1 男女共同参画審議会の開催</p> <p>【成果】 審議会を2回開催し、男女共同参画事業の実施状況と実施計画の報告及び平成26年度男・女(ひとひと)特別セミナーを兼ねて茨城県女性プラザ「レイクエコー」の視察を行った。委員数は20名。</p>
	<p>2 男女共同参画指導員の配置</p> <p>男女共同参画に関する認識が深められるよう、啓発事業の企画運営や生涯学習分野との連携にあたるため、男女共同参画指導員を配置した。</p> <p>【成果】 つくば男女共同参画会議及び男・女(ひとひと)セミナーの企画・運営、男女共同参画室だよりの発行等の啓発活動の充実が図られ、市民等の男女共同参画に関する認識が深められた。</p>
	<p>3 つくば男女共同参画会議「つくば男・女(みんな)のつどい2014」の開催</p> <p>男女共同参画意識の幅広い啓発と市民の交流促進を図るため、男女共同参画会議を開催した。また、開催に際し、市民活動団体と市役所の関係課職員等で構成した実行委員会を立ち上げ、協働して準備を進めた。</p> <p>(1) 日時 平成26年12月6日(土) 10:00～13:00 (2) 場所 つくばカピオ</p> <p>(3) 内容 『みんなの子育てでひらく「つくばホンモノ!」の未来』をテーマとして、セイン カミュ氏(タレント・俳優)による講演、第9回つくば市男女共同参画推進標語「愛ことば」展示・表彰式(応募総数605作品)、男女共同参画推進団体による活動状況紹介、展示で探そう!クイズラリー ほか</p> <p>【成果】 280人の参加があった本会議を通して、市民や団体(パネル展示参加団体23団体を含む)、事業者など参加者相互の情報交流が図られ、男女共同参画についての理解が深まった。</p>
	<p>4 男・女(ひとひと)セミナー等の開催</p> <p>男女共同参画に関する意識の向上を図り能力や行動力を高めるため、子育て支援や介護、キャリアアップなどをテーマに講座を開催した。</p> <p>【成果】 男・女セミナーを年間14回開催し、延べ374人(うち男性76人20.3%)が受講した。男・女セミナーでは、託児付きの講座を実施し、7講座で合計28人の保育が行われ、誰もが参加しやすく、男女共同参画について学べる機会を提供し、セミナーを通して男女共同参画に関する更なる理解や関心を深めた。また、特別セミナーとして茨城県女性プラザ「レイクエコー」主催の講座にバスツアーとして開催した。</p>
次項へ続く	

概要及び成果	5 相談事業																																			
	<p>(1) 女性のための相談室          様々な悩みを抱える女性を対象に、問題解決に必要な情報を提供し、女性が主体的に思考・行動できるよう相談・支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>形態</th> <th>相談員</th> <th>H26年度件数</th> <th>H25年度件数</th> <th>H24年度件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電話相談</td> <td>電話</td> <td>女性のための相談員</td> <td>171件</td> <td>195件</td> <td>197件</td> </tr> <tr> <td>一般相談</td> <td>面接</td> <td>女性のための相談員</td> <td>152件</td> <td>166件</td> <td>160件</td> </tr> <tr> <td>心と生き方相談</td> <td>面接</td> <td>カウンセラー</td> <td>201件</td> <td>185件</td> <td>180件</td> </tr> <tr> <td>法律相談</td> <td>面接</td> <td>弁護士</td> <td>52件</td> <td>59件</td> <td>62件</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>576件</td> <td>605件</td> <td>599件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 夫婦や親子の問題、生き方、人間関係、DVなど、女性が抱える様々な相談に応じた。相談することで、相談者自身が抱えている問題の原因に気づき、自立に向けた準備など問題の解決に向けて一定の成果があった。</p> <p>(2) 男性のための電話相談          社会的性別や性別役割分担等により、問題や悩みを抱えている男性に対し、相談・支援を行った。          【成果】 悩みを抱える男性を対象として電話相談を4回実施し、合わせて11件の相談があった。</p>	内容	形態	相談員	H26年度件数	H25年度件数	H24年度件数	電話相談	電話	女性のための相談員	171件	195件	197件	一般相談	面接	女性のための相談員	152件	166件	160件	心と生き方相談	面接	カウンセラー	201件	185件	180件	法律相談	面接	弁護士	52件	59件	62件	合計			576件	605件
内容	形態	相談員	H26年度件数	H25年度件数	H24年度件数																															
電話相談	電話	女性のための相談員	171件	195件	197件																															
一般相談	面接	女性のための相談員	152件	166件	160件																															
心と生き方相談	面接	カウンセラー	201件	185件	180件																															
法律相談	面接	弁護士	52件	59件	62件																															
合計			576件	605件	599件																															
	6 男女共同参画室だよりの発行 男女共同参画の取組みや様々な考え方、生き方などの紹介を通じて啓発活動を行うため、男女共同参画だよりを発行した。 【成果】 男・女(ひとひと)セミナーや男・女(みんな)のつどい、その他啓発記事をまとめた男女共同参画室だよりを年4回発行した。 だよりは、セミナー開催時などに配布したほかホームページにも掲載し、普及啓発に努めた。																																			

(市民部 国際・文化課)

事業名：国際化の推進に要する経費

企画部 企画・国際課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	19	本年	49,102		928		48,174		43,342	90.0
				前年	47,231		1,429		48,660		44,151	90.7
				比較	1,871		2,357		486		809	-
【参考】前々年度					16,756		1,921		18,677		16,920	90.6

目的	<p>多言語による広報紙の発行及びホームページの運営並びに国際交流員の配置による多言語での行政サービスを充実させることで、外国人の生活を支援するとともに多文化共生社会の形成を推進するため          また、姉妹・友好都市等との交流を通じて国際理解を促進するとともに、一般財団法人つくば市国際交流協会と連携して国際化のための各種施策を展開するため</p>																																
概要及び成果	<p>1 留学生交流員事業(外国語広報紙の発行事業)          【成果】          6言語各2名の留学生交流員を委嘱し、外国人に必要な情報や日本文化に関するトピックスを各言語で発行して、研究所や学校等に在籍する外国人に直接配付することにより、外国人住民が社会に参画する機会を与えるとともに、多文化共生社会への意識啓発が図れた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>英語</th> <th>中国語</th> <th>韓国語</th> <th>タイ語</th> <th>ポルトガル語</th> <th>スペイン語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>7,166部</td> <td>3,158部</td> <td>1,951部</td> <td>1,114部</td> <td>1,634部</td> <td>1,317部</td> <td>16,340部</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>6,441部</td> <td>3,097部</td> <td>2,009部</td> <td>1,100部</td> <td>1,255部</td> <td>1,235部</td> <td>15,137部</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>11,179部</td> <td>6,219部</td> <td>4,178部</td> <td>2,352部</td> <td>2,646部</td> <td>2,301部</td> <td>28,875部</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成25年4月から隔月発行          次項へ続く</p>		英語	中国語	韓国語	タイ語	ポルトガル語	スペイン語	合計	平成26年度	7,166部	3,158部	1,951部	1,114部	1,634部	1,317部	16,340部	平成25年度	6,441部	3,097部	2,009部	1,100部	1,255部	1,235部	15,137部	平成24年度	11,179部	6,219部	4,178部	2,352部	2,646部	2,301部	28,875部
	英語	中国語	韓国語	タイ語	ポルトガル語	スペイン語	合計																										
平成26年度	7,166部	3,158部	1,951部	1,114部	1,634部	1,317部	16,340部																										
平成25年度	6,441部	3,097部	2,009部	1,100部	1,255部	1,235部	15,137部																										
平成24年度	11,179部	6,219部	4,178部	2,352部	2,646部	2,301部	28,875部																										

2 国際交流員の配置

【成果】

英語及び中国語各1名の国際交流員を配置し、各種手続きのため来庁する外国人の通訳や、市が発信する情報を翻訳し多言語化することで、外国人向けの行政サービス向上に大きく寄与した。また青少年の国際感覚醸成のために開催している国際理解講座については、留学生交流員にも講師を依頼してメニューを拡大し、よりグローバルで効果の高いものとなった。

	通訳(英語/中国語)	翻訳(英語/中国語)	国際理解講座
平成26年度	353件/159件	70件/15件	11回
平成25年度	128件/101件	43件/14件	12回
平成24年度	55件/125件	43件/18件	7回

国際理解講座について、平成26年度は留学生交流員も講師として参加

3 姉妹・友好都市等との交流

【成果】

米国ミルピタス市との交流では、電子ペンパル事業を高校生13名で実施した。  
 米国アーバイン市との交流では、姉妹都市提携25周年を記念して中学生同士による電子ペンパル事業を実施し、37名が参加した。こちらについては交流内容等をヒントに「姉妹都市交流かるた」を生徒自身が制作し、異文化を知るとともに国際感覚をさらに深めることができた。  
 仏国グルノーブル市との交流においては、同市で開催された第3回ハイレベルフォーラムに市長が出席。第4回ハイレベルフォーラムのつくば市開催を宣言するとともに、グルノーブル市長と記念植樹を行うなど友好交流が図れた。  
 中国深圳市との交流では、7月の友好都市大学生の夏キャンプに、公募により大学生2名が参加した。11月の中国ハイテクフェアにおいては、市内ベンチャー企業とともにブース出展し、つくばをPRするとともに企業の販路拡大を図ることができた。さらには第1回友好都市テーブル会議に出席し、環境問題等に係るつくばの先進的な取組を世界の各都市に紹介することができた。

4 一般財団法人 つくば市国際交流協会への補助金交付

【成果】

一般財団法人化後間もない不安定な財政状況の安定化が図れた。  
 さらには人事交流を行うことにより市との連携・協力体制をより強化し、国際交流フェア、日本語カフェ等既存の各事業の運営をスムーズにするとともに、観光英語ボランティア講座など新たな事業を開始した。  
 平成25年度以降市から移管した「外国人のための相談室事業」については、初年度の相談件数32件に対し、平成26年度は54件に増加した。

5 つくばワールドフットサル2014の開催

【成果】

53チーム・383人(うち外国人27か国、70人)の参加があり、前大会(50チーム・354人/うち外国人65人)をさらに上回る規模で実施することができた。さらには、初心者や外国人向けのプレイベント(27人参加うち外国人11人)を開催することで、メインイベントへの参加を促すことができた。BGMなど運営に工夫を施すことでイベントを盛り上げ、国籍を問わない参加者同士の交流を促すことができた。

6 国際基準の教育プログラムへの補助金交付

【成果】

国際化教育の環境を充実させることより、有能な外国人研究員等がつくば市に赴任・在住しやすくとともに、国際的に活躍できる人材育成の推進が図れた。補助対象となっているつくばインターナショナルスクールの生徒数は、平成25年の107人から平成26年は129人(いずれも8月1日現在)に増加した。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	20	本年	19,964		2,470		17,494		16,958	96.9
				前年	20,087		1,740		18,347		17,736	96.7
				比較	123		730		853		778	-
【参考】前々年度					18,304		1,030		17,274		16,800	97.3

目的	市民協働を推進し、魅力と活力ある地域社会の発展を目指すとともに、市民活動センターを拠点としてNPOなど、社会貢献活動のための情報収集・提供、意見交換等の場を提供するほか、学習会や相談業務等を展開し、市民が行う社会貢献活動を支援し公益の増進に寄与するため																											
概要及び成果	1 アイラブつくばまちづくり支援事業に関すること アイラブつくばまちづくり寄附基金に積み立てられた寄附金を活用し、市民と行政がそれぞれの特性を生かしながら知恵と労力・資金を出し合い、個性豊かで活力あるまちづくりに自主的に取り組む活動を応援する。 【成果】 本制度を活用し多くの市民協働事業が提案され、アイラブつくばまちづくり推進委員会による公正・公平な審査を年3回(5月・8月・11月)実施し、補助金交付申請が18事業ありましたが、1事業で申請取り下げとなったため、17事業が採択され実施した。																											
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請数</td> <td>18 事業</td> <td>31 事業</td> <td>36 事業</td> </tr> <tr> <td>採択数</td> <td>17 事業</td> <td>28 事業</td> <td>34 事業</td> </tr> <tr> <td>補助金交付総額</td> <td>1,530千円</td> <td>2,210千円</td> <td>2,970千円</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	申請数	18 事業	31 事業	36 事業	採択数	17 事業	28 事業	34 事業	補助金交付総額	1,530千円	2,210千円	2,970千円
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																								
申請数	18 事業	31 事業	36 事業																									
採択数	17 事業	28 事業	34 事業																									
補助金交付総額	1,530千円	2,210千円	2,970千円																									
2 市民活動の支援に関すること 自主的かつ自発的に公益的な事業を行う市民に対して、市が所有する備品等を貸し出すことにより、個性豊かで活力あるまちづくり支援を目指す。 【成果】 区会及び市民活動団体等に対して17件の貸し出しを行った。 市民活動協働型事業に関すること 市民の持っている専門性・先駆性・柔軟性等の特性が十分に発揮され、効果的なサービスや成果が期待できるものについて、市と市民活動団体が協働をより推進し、地域課題解決を目指す。 【成果】 アイラブつくばまちづくり補助金を活用し、3回支援を受けた市民活動団体が実施した事業のうち、市の事業として継続する必要性が高いと認められた事業について、アイラブつくばまちづくり推進委員会で審議の上、5事業について承認された。																												
3 アイラブつくばまちづくりキャンペーン表彰式・フォーラムに関すること アイラブつくばまちづくりキャンペーンで寄附された方、また、その寄附を活用し事業を实践された団体など、社会貢献活動の推進に顕著な功績のあった方々をたたえ、市政の発展に資することを目的に表彰式を行う。また、同時に基調講演や事例発表を中心としたフォーラムの開催。 【成果】 10月4日に開催し、103名(33団体・個人参加38名)の参加者を得た。																												

次項へ続く

## 4 市民活動センターの管理運営に関すること

平成19年度に指定管理者制度を導入し、平成25年度～平成29年度はNPO法人スマイル・ステーションが指定管理者として管理運営を行っている。指定管理料 11,990千円

つくば市におけるボランティア活動その他の社会貢献活動を支援し、公益の増進を図ることを設置目的としている。

## 【成果】

市民活動団体の最新の状況を確認するために新たに登録を行った。(120団体等)

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
来館者総数	12,705 人	15,238 人	13,397 人
会議室利用件数	392件(3,150人)	566件(4,543人)	700件(5,757人)
講座等開催回数	35件(3,005人)	37件(2,733人)	38件(5,851人)
相談事業	164件	144件	124件

市民活動に関する講座の開催及び、「こむせん市」・「一本からのクリスマスツリー」などのイベントを実施した。

## 5 市民活動SNS事業運営に関すること

フェイスブックを活用し、市民活動状況等の随時投稿を行い、市内の市民活動の活性化を図る。

市民活動団体及び地域区会への活動状況取材のうえ、「つくば市民活動のひろば」への投稿を行う。また、市民活動のひろば利用者等による「市民活動アンサンブル～ひろば交流会～」を開催した。

## 【成果】

いいね！数は約2,380。交流会については、2月7日に開催し、54名(27団体)の参加者を得た。

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
いいね！数	2,380	2,200	1,636
交流会参加者	54名(27団体)	53名(32団体)	36名(20団体)

## 事業名：市民文化祭開催に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	21	本年	9,909				9,909		9,157	92.4
				前年	8,902				8,902		8,481	95.3
				比較	1,007				1,007		676	-
【参考】前々年度					10,187				10,187		9,538	93.6

目的	文化芸術活動を行っている個人及び団体に発表の機会を提供することにより、自主的な活動を促すとともに、市民が文化芸術への興味をさらに高め、創造力を育み豊かな人間性を養うため											
概要及び成果	<p>1 絵画・写真及び工芸・手芸品などの作品展示並びに舞踊及び歌謡などの芸能発表のほか、生活文化(茶会)や国民娯楽(囲碁・将棋)を通じた市民交流、各種文化活動の紹介、小中学校芸術展などを行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 開催は11月1日、2日、3日(一部会場のみ)にわたり、市内7会場に分散して実施。</p> <p>(2) 文化グループや個人での発表会等は1年を通して市内各所で行われているが、市民が一堂に会して各地区会場で作品展示、芸能発表等を行い交流を深める機会として貴重である。また、まとまった活動発表を鑑賞できることで、秋の恒例イベントとして広く市民に定着している。</p> <p>(3) 参加者は、市民文化祭での出展または発表に向けて地域交流センター等で自主的に活動を展開し、達成感や満足感を味わうことができ、今後の活動意欲の向上、愛好者の底辺拡大にもつながった。</p> <p>(4) 昨年減少した、参加者、来場者数だが、本年度は増加に転じた。震災後、規模を縮小しての開催となっていたが、平成25年度から震災前と同規模の開催となったため、震災前の参加者、来場者数となるよう取り組んでいく。</p> <p>(5) 小中学生が夏休みに取り組んだ絵画や書写の中から優秀作品を展示する「小中学校芸術展」を、つくばカピオにおいて開催し、多くの親子連れの来場者でにぎわった。昨年に続き、市長賞・教育長賞を各学年ごとに設け、優秀作品を選定し展示することで、同展への関心を高めた。</p>											
						平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度
来場者数					23,941人		22,967人		24,713人		20,961人	
参加団体数(人)					347団体(4,308人)		347団体(4,099人)		307団体(5,136人)		314団体(5,628人)	

## 事業名：メディア芸術振興に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	01	10	22	本年	13,892		5,300		8,592		6,489	75.5	
				前年									
				比較	13,892		5,300		8,592		6,489	-	
【参考】前々年度													
目的				メディア芸術は、科学技術を利用して芸術作品を表現する新しい手法で、注目される分野である 科学技術と芸術作品が融合することで、科学技術が身近になるとともに、つくば市の文化芸術としてメディア 芸術をアピールすることで、全国的にもつくば市の存在感を示していくため									
概要及び成果				<p>1 第1回つくばメディアアートフェスティバル メディア芸術作品を市民に周知する一環として茨城県つくば美術館にて作品の展示会を行った。また、筑波大学出身の土佐信道氏を代表とする芸術ユニット「明和電機」のライブ及びワークショップをアルスホールで実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 展示会は、3月14日～22日までつくば美術館で開催。ライブ及びワークショップは、3月15日にアルスホールで開催。</p> <p>(2) 19組の作家が参加し、作品展を行った。</p> <p>(3) 2,000人以上の美術館来館者があり、一定の成果を収めた。また、ライブ及びワークショップには、定員を越える申し込みがあった。</p> <p>2 第2回つくばショートムービーコンペティション「つくッペ」 10分以内の映像作品を募集し、コンテストを実施した。 平成25年度は、シティプロモーションに要する経費で実施されたもの。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 8月1日～1月16日まで作品募集を行い、審査会・上映会を3月21日につくば西武ホールで実施。</p> <p>(2) 応募総数71作品(内つくば部門3作品)</p> <p>(3) 映像作品の応募総数が、昨年同様70作品を超え、審査会・上映会参加者も当初の予定を上回った。 審査会・上映会には、33名の方が観客審査員として参加し、会場はほぼ満席となった。</p> <p>(4) 第1回グランプリ作品及び第2回グランプリ作品を、仏・グルノーブル市で開催された、「第38回グルノーブル短編映画祭」(平成27年7月7日～12日)で上映した。</p>									

## 事業名：事務補助員に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	11	06	本年	1,813				1,813		1,781	98.2
				前年								
				比較	1,813				1,813		1,781	-
【参考】前々年度												
目的				防犯灯、防犯カメラ、カーブミラー、赤色回転灯など、現地確認業務が必要であり、その業務を補助することにより、円滑な課内業務を行い、市民サービスの向上を図るため								
概要及び成果				<p>1 事務補助員の雇用</p> <p>【成果】</p> <p>防犯灯、防犯カメラ、カーブミラー、赤色回転灯などの設備の設置、修繕の際に現地を確認する必要がある。その確認作業を補助することにより、円滑な事業の推進が図られ、市民サービスの向上が図れた。</p> <p>雇用人数:1人</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	11	11	本年	23,841				23,841		23,666	99.3
				前年	25,588				25,588		25,144	98.3
				比較	1,747				1,747		1,478	-
【参考】前々年度					16,871				16,871		16,107	95.5

目的	市民が安全で安心して暮らせる交通安全環境を確保するには、交通事故を減少させるため交通安全マナー遵守の徹底等、総合的な交通対策が重要である。市においては、地域の実情や要望に応じた交通安全運動・各種交通安全教室等を展開し、市民の交通安全意識の高揚及び交通事故防止の推進を図るため																																																																													
概要及び成果	1 交通安全キャンペーン 【成果】 交通安全運動期間(春・夏・秋・年末)に、交通安全関係団体と協働で、つくば中央署・つくば北署各管内においてキャンペーンを実施し参加の市民に、交通事故防止を呼びかけた。																																																																													
	2 交通安全教室の開催 【成果】 交通安全教育指導員が、交通安全教室を開催し交通安全意識の向上に努めた。 (回数及び人数は延べ)																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>幼稚園</th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>高校</th> <th>成人</th> <th>高齢者</th> <th>児童館</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平成26年度</td> <td>回数</td> <td>146回</td> <td>150回</td> <td>12回</td> <td>2回</td> <td>13回</td> <td>45回</td> <td>8回</td> <td>376回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>8,382人</td> <td>11,529人</td> <td>2,794人</td> <td>640人</td> <td>401人</td> <td>1,158人</td> <td>213人</td> <td>25,117人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成25年度</td> <td>回数</td> <td>149回</td> <td>124回</td> <td>15回</td> <td>0回</td> <td>7回</td> <td>38回</td> <td>6回</td> <td>339回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>7,523人</td> <td>10,980人</td> <td>3,319人</td> <td>0人</td> <td>234人</td> <td>751人</td> <td>289人</td> <td>23,096人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成24年度</td> <td>回数</td> <td>97回</td> <td>52回</td> <td>11回</td> <td>0回</td> <td>6回</td> <td>17回</td> <td>0回</td> <td>183回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>5,976人</td> <td>9,651人</td> <td>2,147人</td> <td>0人</td> <td>219人</td> <td>390人</td> <td>0人</td> <td>18,383人</td> </tr> </tbody> </table>												年度	幼稚園	小学校	中学校	高校	成人	高齢者	児童館	合計	平成26年度	回数	146回	150回	12回	2回	13回	45回	8回	376回	人数	8,382人	11,529人	2,794人	640人	401人	1,158人	213人	25,117人	平成25年度	回数	149回	124回	15回	0回	7回	38回	6回	339回	人数	7,523人	10,980人	3,319人	0人	234人	751人	289人	23,096人	平成24年度	回数	97回	52回	11回	0回	6回	17回	0回	183回	人数	5,976人	9,651人	2,147人	0人	219人	390人	0人	18,383人
	年度	幼稚園	小学校	中学校	高校	成人	高齢者	児童館	合計																																																																					
	平成26年度	回数	146回	150回	12回	2回	13回	45回	8回	376回																																																																				
人数		8,382人	11,529人	2,794人	640人	401人	1,158人	213人	25,117人																																																																					
平成25年度	回数	149回	124回	15回	0回	7回	38回	6回	339回																																																																					
	人数	7,523人	10,980人	3,319人	0人	234人	751人	289人	23,096人																																																																					
平成24年度	回数	97回	52回	11回	0回	6回	17回	0回	183回																																																																					
	人数	5,976人	9,651人	2,147人	0人	219人	390人	0人	18,383人																																																																					
平成25年度以降は、自転車シミュレーターを使用した自転車安全教室を含む。 幼稚園には、保育園・保育所を含む。																																																																														
3 高齢者運転免許自主返納支援 【成果】 運転免許返納者 143 件 高齢者による交通事故防止対策として、65歳以上の高齢者が、自主的に運転免許の全部を返納した場合に、「つくバス」・「つくタク」の乗車券を支援し、運転免許返納の推進を図った。																																																																														
4 県民交通災害共済事務の実施 【成果】 県民交通災害共済加入者 4,022件 見舞金請求者 68件 交通事故により災害を受けた場合の救済を目的とし、交通安全に対する意識を高めると共に、生活の安定と福祉の増進を図った。																																																																														

事業名：施設整備に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	11	12	本年	18,275			1,151	19,426		19,087	98.3
				前年	18,092			767	18,859		18,471	97.9
				比較	183			384	567		616	-
【参考】前々年度					13,632			870	12,762		12,482	97.8

目的	交通安全施設を充実することにより、交通事故発生を未然に防止し市民の安全を確保するため																																		
概要及び成果	1 交通安全施設の新設・修繕 【成果】 区会や学校・PTAからの要望により交通安全施設の整備を行った。																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">カーブミラー</th> <th colspan="2">回転灯</th> <th colspan="2">路面標示</th> </tr> <tr> <th>新設</th> <th>修繕</th> <th>新設</th> <th>修繕</th> <th>新設</th> <th>再塗装</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>97基</td> <td>230基</td> <td>0基</td> <td>37基</td> <td>4箇所</td> <td>1箇所</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>100基</td> <td>295基</td> <td>0基</td> <td>28基</td> <td>6箇所</td> <td>2箇所</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>84基</td> <td>272基</td> <td>3基</td> <td>45基</td> <td>9箇所</td> <td>2箇所</td> </tr> </tbody> </table>	年度	カーブミラー		回転灯		路面標示		新設	修繕	新設	修繕	新設	再塗装	平成26年度	97基	230基	0基	37基	4箇所	1箇所	平成25年度	100基	295基	0基	28基	6箇所	2箇所	平成24年度	84基	272基	3基	45基	9箇所	2箇所
	年度		カーブミラー		回転灯		路面標示																												
		新設	修繕	新設	修繕	新設	再塗装																												
	平成26年度	97基	230基	0基	37基	4箇所	1箇所																												
平成25年度	100基	295基	0基	28基	6箇所	2箇所																													
平成24年度	84基	272基	3基	45基	9箇所	2箇所																													

(環境生活部 空き家対策室)

事業名：事務補助員に要する経費

建設部 空き家対策室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	01	12	06	本年	1,772				1,772		1,757	99.2	
				前年									
				比較	1,772				1,772		1,757	-	
【参考】前々年度													

目的	つくば市空き家等適正管理条例に基づき情報提供(相談)のあった空き家等のデータベースの入力・管理及び、所有者等の調査のための登記簿謄本や公図、戸籍謄本等の公用申請に従事することで、事務の効率が高くなるため
概要及び成果	1 雇用期間及び市民からの情報提供(相談)件数 【成果】 雇用人数 1名 雇用期間 平成26年4月1日から平成27年3月31日 情報提供(相談)件数 66件 ・市民から情報提供のあった空き家等のデータ処理、戸籍・登記等の情報収集及び文書收受・発送業務や問い合わせに関する事務補助を行った。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	12	11	本年	177,327		3,600	1,151	179,776		173,564	96.5
				前年	149,880		5,970	33	155,883		151,825	97.4
				比較	27,447		2,370	1,184	23,893		21,739	-
【参考】前々年度					115,425		8,543	870	124,838		122,876	98.4

概要及び成果	目的	地域住民、警察及び防犯協会と連携し、防犯サポーターの活動や自警団の活動を支援し、防犯パトロールなどによる地域の治安維持を推進し、また、防犯灯や防犯カメラの整備充実を図ることにより、「安全・安心なまちづくり」を推進するため																																															
	1 防犯運動の推進	【成果】 安全安心なまちづくりコンサートの開催(来場者数 約1,000名) 警察及び防犯協会とのキャンペーンの実施(中央、北地区ともに年4回実施)																																															
	2 防犯・環境美化サポーターによる防犯パトロール、広報活動	【成果】 防犯サポーター活動 (箇所数及び回数はいずれも延べ)																																															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="5">パトロール活動</th> <th rowspan="2">車両広報</th> <th rowspan="2">キャンペーン参加</th> </tr> <tr> <th>金融機関</th> <th>学校</th> <th>コンビニ</th> <th>駐車場</th> <th>他事業所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>9,309箇所</td> <td>5,963箇所</td> <td>13,729箇所</td> <td>17,433箇所</td> <td>3,940箇所</td> <td>29,662回</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>9,660箇所</td> <td>8,970箇所</td> <td>13,876箇所</td> <td>19,591箇所</td> <td>4,357箇所</td> <td>30,377回</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>8,180箇所</td> <td>4,873箇所</td> <td>11,207箇所</td> <td>12,038箇所</td> <td>3,341箇所</td> <td>30,532回</td> <td>10回</td> </tr> </tbody> </table>											年度	パトロール活動					車両広報	キャンペーン参加	金融機関	学校	コンビニ	駐車場	他事業所	平成26年度	9,309箇所	5,963箇所	13,729箇所	17,433箇所	3,940箇所	29,662回	0回	平成25年度	9,660箇所	8,970箇所	13,876箇所	19,591箇所	4,357箇所	30,377回	5回	平成24年度	8,180箇所	4,873箇所	11,207箇所	12,038箇所	3,341箇所	30,532回	10回
	年度	パトロール活動					車両広報	キャンペーン参加																																									
		金融機関	学校	コンビニ	駐車場	他事業所																																											
平成26年度	9,309箇所	5,963箇所	13,729箇所	17,433箇所	3,940箇所	29,662回	0回																																										
平成25年度	9,660箇所	8,970箇所	13,876箇所	19,591箇所	4,357箇所	30,377回	5回																																										
平成24年度	8,180箇所	4,873箇所	11,207箇所	12,038箇所	3,341箇所	30,532回	10回																																										
3 自警団等への活動支援	【成果】 防犯パトロール用ベストの支給 13団体に対し94着支給(うち新規団体2団体,39名)																																																
4 住宅防犯診断	【成果】 所轄の警察署及び市職員による、戸建住宅の外周、玄関、窓等の住宅防犯診断を実施(実施回数1回)																																																
5 防犯灯の新設設置及び維持管理	【成果】 (1) 防犯灯新設設置 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>設置数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>414基</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>412基</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>316基</td> </tr> </tbody> </table> (2) 各区会への防犯灯電気料金補助金の交付及び修繕料負担金の支給 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">電気料金補助金</th> <th colspan="2">修繕料負担金</th> </tr> <tr> <th>区会数</th> <th>金額</th> <th>区会数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>35区会</td> <td>2,295千円</td> <td>369区会</td> <td>17,706千円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>41区会</td> <td>2,460千円</td> <td>381区会</td> <td>18,149千円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>39区会</td> <td>2,348千円</td> <td>386区会</td> <td>21,069千円</td> </tr> </tbody> </table>											年度	設置数	平成26年度	414基	平成25年度	412基	平成24年度	316基	年度	電気料金補助金		修繕料負担金		区会数	金額	区会数	金額	平成26年度	35区会	2,295千円	369区会	17,706千円	平成25年度	41区会	2,460千円	381区会	18,149千円	平成24年度	39区会	2,348千円	386区会	21,069千円						
年度	設置数																																																
平成26年度	414基																																																
平成25年度	412基																																																
平成24年度	316基																																																
年度	電気料金補助金		修繕料負担金																																														
	区会数	金額	区会数	金額																																													
平成26年度	35区会	2,295千円	369区会	17,706千円																																													
平成25年度	41区会	2,460千円	381区会	18,149千円																																													
平成24年度	39区会	2,348千円	386区会	21,069千円																																													
6 防犯カメラ設置	【成果】 つくば公園通り(つくばエキスポセンター～デイズタウン間)に12箇所21基設置 筑波山神社前ロータリーに1箇所2基設置																																																

## 事業名：空き家対策に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	12	12	本年	2,354				2,354		120	5.1
				前年	2,192				2,192		56	2.6
				比較	162				162		64	-
【参考】前々年度												

目的	所有者等に財産管理を義務づけて、空き家等が放置され、管理不全になることを未然に防止するとともに、管理不全な空き家等については、行政指導や行政処分を科すことで市民の安全で安心な生活環境を守るため																								
概要及び成果	<p>1 市民からの情報提供(相談)件数及び対応完了件数 【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>情報提供(相談)件数</td> <td>66 件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち管理不全件数</td> <td>52 件</td> <td>行政指導の対象</td> </tr> <tr> <td>うち対応完了件数</td> <td>29 件</td> <td></td> </tr> </table> <p>行政指導の対象外であった14件については、現況調査により管理不全な状態ではないと判断した。 対応未了の23件については、所有者等の所在確認中、若しくは助言指導中である。</p> <p>対応完了件数の内訳</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>家屋の解体</td> <td>2 件</td> </tr> <tr> <td>樹木の伐採、雑草の除草、危険箇所の改善等</td> <td>27 件</td> </tr> </table>												情報提供(相談)件数	66 件		うち管理不全件数	52 件	行政指導の対象	うち対応完了件数	29 件		家屋の解体	2 件	樹木の伐採、雑草の除草、危険箇所の改善等	27 件
情報提供(相談)件数	66 件																								
うち管理不全件数	52 件	行政指導の対象																							
うち対応完了件数	29 件																								
家屋の解体	2 件																								
樹木の伐採、雑草の除草、危険箇所の改善等	27 件																								

事業名：ノバホール維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	13	11	本年	299,586		9,129		290,457		289,620	99.7
				前年	97,611	14,975		112,586		107,259	95.3	
				比較	201,975	14,975	9,129	177,871		182,361	-	
【参考】前々年度				92,482		25,083		117,565	14,975	100,796	98.5	

目的	概要及び成果																											
市の芸術文化の拠点であるノバホールについて、指定管理者制度を導入し適正な運営を図るとともに、継続的に整備(修繕)を行うことにより施設の持つ機能を維持し、利用者の利便性向上と安全を確保するため	<p>1 ノバホール維持管理事業(ノバホール指定管理事業)</p> <p>ノバホールの施設管理は、平成18年度から指定管理者制度を導入し、(公財)つくば文化振興財団を指定管理者として管理運営を行っている。平成26年度に4回目の指定管理者の選定を行った。(指定管理期間:H27~H29)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 平成25年度から、市が使用する場合の利用料免除規定を入れたことにより、各課での利用や市立小中学校等の利用が若干増加し、利用率を上げた1要因となった。 施設の修繕については、継続的に通常修繕を実施し、館内設備の機能保全を図るだけでなく施設利用者のニーズにも応えることができた。 なお、ホールは改修工事により約3か月間休館していたため、利用者数が減少となった。</p> <p>(2) ホールの利用者拡大に繋げるため、無料で参加できる「ノバホール市民音楽祭」を実施。また、別館小ホールでも同様に、ピアノ無料試弾き会を実施して小ホールのPRに努め、好評を博した。</p> <p>ノバホール貸出実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">利 用 率</th> <th colspan="3">利 用 者 数</th> </tr> <tr> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホール</td> <td>85.90%</td> <td>80.14%</td> <td>78.96%</td> <td>75,407人</td> <td>94,316人</td> <td>88,895人</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>60.94%</td> <td>52.65%</td> <td>52.01%</td> <td>14,909人</td> <td>14,070人</td> <td>9,800人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 ノバホール施設整備事業</p> <p>ノバホール内の各種設備や施設の修繕について、計画的に整備を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>平成26年度修繕実績</p> <p>「舞台機構設備改修工事」、「便所廻り設備改修工事」、「空調機バルブモーター修繕」、「事務室、楽屋1、舞台モニター用テレビ設置修繕」、「水中ポンプ修繕」、「舞台袖等床修繕」、「バルコニー外部塗装修繕」、「小ホール床修繕」、「モニターテレビ交換修繕」、「小ホール音響設備修繕」、「階段等滑り止めステップ用ゴム取り替え修繕」</p>		利 用 率			利 用 者 数			平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	ホール	85.90%	80.14%	78.96%	75,407人	94,316人	88,895人	小ホール	60.94%	52.65%	52.01%	14,909人	14,070人	9,800人
	利 用 率			利 用 者 数																								
	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																						
ホール	85.90%	80.14%	78.96%	75,407人	94,316人	88,895人																						
小ホール	60.94%	52.65%	52.01%	14,909人	14,070人	9,800人																						

## 事業名：つくばカピオ維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	14	11	本年	284,994	14,580			299,574		299,406	99.9
				前年	255,098	133,729	14,490		403,317	14,580	352,271	91.0
				比較	29,896	119,149	14,490		103,743	14,580	52,865	-
【参考】前々年度					261,709		133,729		395,438	133,729	261,460	99.9

## 目的

文化・スポーツ活動等に活用されるつくばカピオに指定管理者制度を導入し適正な運営を図るため。また、継続的に整備(修繕)を行うことにより、施設機能の維持をはじめ、利用者の利便性向上と安全を確保するため

## 概要及び成果

## 1 つくばカピオ維持管理事業(つくばカピオ指定管理事業)

つくばカピオの施設管理は、平成18年度から指定管理者制度を導入し、(公財)つくば文化振興財団を指定管理者として管理運営を行っている。平成26年度に4回目の指定管理者の選定を行った。(指定管理期間:H27~H29)

## 【成果】

市民サービスを向上しつつ、利用料収入を増加させるとともに、効率的な運営、維持管理経費の削減を図った。

維持管理業務委託において入札を導入することにより委託経費の圧縮を図った。

継続的に施設の通常修繕を実施することによって、館内設備の機能保全を図るだけでなく施設利用者のニーズにも応えることができた。

## カピオ貸出実績

	利 用 率			利 用 者 数		
	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
アリーナ	98.99%	99.25%	100.00%	97,529人	82,008人	107,025人
ホール	77.29%	74.43%	74.08%	36,750人	32,237人	34,437人
中会議室	95.44%	95.72%	97.68%	8,059人	8,457人	8,864人
会議室(3室平均)	96.85%	96.49%	97.67%	4,834人	5,079人	5,325人
リフレッシュルーム	98.69%	97.69%	98.67%	8,464人	7,387人	8,806人
リハーサル室(2室平均)	96.24%	95.70%	96.68%	7,709人	6,980人	7,720人
和室(2室平均)	85.62%	89.77%	84.89%	1,770人	2,592人	2,827人

## 2 つくばカピオ施設整備事業

経年劣化に伴う施設の不具合やシステムの古さが顕著化しているため、設備や施設について、計画的・継続的に修繕等の整備を実施している。

## 【成果】

## 平成26年度修繕実績

「ローカル制御盤改修工事」、「熱源配管廻り系手動バルブ交換工事」、「空調設備吸収式冷凍機整備修繕工事」、「空調器熱交換器蒸気遮断弁交換改修工事」、「ローカル制御盤更新工事」、「電気設備更新工事」、「消防設備修繕工事」、「アリーナスピーカーダイヤグラム交換修繕」、「外部階段塗装修繕」、「飛散防止フィルム張替修繕」、「別棟エアコン交換修繕」、「別棟身障者トイレほか修繕」、「屋外軒天井部塗替え修繕」、「給排気ファン用インバータ修繕」、「看板修繕」、「ドア修繕」、「冷却塔補給水配管修繕」、「監視カメラ用ブースター交換修繕」、「無停電電源装置交換修繕」、「熱源配管廻り系手動バルブ修繕」

事業名：事務補助員に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	01	15	06	本年	12,759				12,759		11,630	91.2	
				前年									
				比較	12,759				12,759		11,630	-	
【参考】前々年度													
目的		地域交流センターを円滑に維持・管理していくために必要な人員の確保を行うため											
概要及び成果		<p>1 地域交流センターへの臨時事務補助員の配置 【成果】 地域交流センター17施設のうち8施設に、臨時事務補助員を7名分を雇用し、配属した。 平成26年度の臨時事務補助員設置地域交流センター(8施設) 筑波(4月から6月まで), 桜(9月から3月まで), 豊里, 谷田部, 竹園, 並木, 広岡, 荃崎 平成25年度の臨時事務補助員設置地域交流センター(7施設) 筑波, 豊里, 谷田部, 竹園, 並木, 広岡, 荃崎</p>											

## 事業名：地域交流センター維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	15	11	本年	231,807	27,120			258,927	22,049	223,059	94.7
				前年	215,786			96	215,882		205,519	95.2
				比較	16,021			96	43,045	22,049	17,540	-
【参考】前々年度					208,185		3,350	1,896	202,939		198,563	97.8

目的	地域交流センターの利用者に対し、安全・安心な生涯学習の場を提供するべく、適切な維持管理と整備を行うため																															
概要及び成果	1 地域交流センターへの非常勤特別職所長の配置 【成果】 地域交流センター17施設のうち4施設に、非常勤特別職の所長4名を雇用し、配置した。 地域交流センター17施設の所長が、施設の管理運営に関し、共通の認識に基づき管理運営ができるよう、相互協力や情報交換の場となる所長会議を定期に開催した。このことにより、効率的・効果的な地域交流センターの管理運営を行うことができた。 平成26年度の非常勤特別職所長設置地域交流センター(4施設) 大穂, 松代, 二の宮, 春日 平成25年度の非常勤特別職所長設置地域交流センター(8施設) 大穂, 松代, 二の宮, 春日, 島名, 栗原, 吾妻, 小野川																															
	2 地域交流センター17施設の維持管理 【成果】																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費内訳</th> <th>事業概要</th> <th>経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料費</td> <td>17地域交流センターのガソリン, 灯油, 重油代等</td> <td>1,272 千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>17地域交流センターの電気, ガス, 上下水道代等</td> <td>46,401 千円</td> </tr> <tr> <td>施設修繕</td> <td>17地域交流センターの修繕料</td> <td>18,520 千円</td> </tr> <tr> <td>施設管理委託</td> <td>17地域交流センターの業務委託料</td> <td>77,265 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施設整備費</td> <td>17地域交流センターの修繕工事設計委託料</td> <td>898 千円</td> </tr> <tr> <td>17地域交流センターの修繕工事費</td> <td>43,719 千円</td> </tr> </tbody> </table>												経費内訳	事業概要	経費	燃料費	17地域交流センターのガソリン, 灯油, 重油代等	1,272 千円	光熱水費	17地域交流センターの電気, ガス, 上下水道代等	46,401 千円	施設修繕	17地域交流センターの修繕料	18,520 千円	施設管理委託	17地域交流センターの業務委託料	77,265 千円	施設整備費	17地域交流センターの修繕工事設計委託料	898 千円	17地域交流センターの修繕工事費	43,719 千円
	経費内訳	事業概要	経費																													
	燃料費	17地域交流センターのガソリン, 灯油, 重油代等	1,272 千円																													
	光熱水費	17地域交流センターの電気, ガス, 上下水道代等	46,401 千円																													
	施設修繕	17地域交流センターの修繕料	18,520 千円																													
	施設管理委託	17地域交流センターの業務委託料	77,265 千円																													
	施設整備費	17地域交流センターの修繕工事設計委託料	898 千円																													
		17地域交流センターの修繕工事費	43,719 千円																													
利用実績																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>40,771 団体</td> <td>40,560 団体</td> <td>39,435 団体</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>483,229 人</td> <td>477,038 人</td> <td>477,143 人</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	利用件数	40,771 団体	40,560 団体	39,435 団体	利用人数	483,229 人	477,038 人	477,143 人									
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																													
利用件数	40,771 団体	40,560 団体	39,435 団体																													
利用人数	483,229 人	477,038 人	477,143 人																													

## 事業名：地域交流センター行事に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	15	12	本年	9,531				9,531		8,368	87.8
				前年	10,231			96	10,135		8,106	80.0
				比較	700			96	604		262	-
【参考】前々年度					10,430				10,430		8,371	80.3

目的	地域交流センター講座等を企画・開設し、市民の学習機会の場を創出することにより、教養の向上と健康増進を図るとともに、生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与するため											
概要及び成果	1 市内17の地域交流センターが自主的に企画した講座の開催 【成果】											
	講座対象		平成26年度	平成25年度	平成24年度							
	小中学生	講座数	8 講座	4 講座	4 講座							
		延回数	15 回	7 回	10 回							
		延受講者数	314 人	106 人	158 人							
	一般	講座数	136 講座	127 講座	122 講座							
		延回数	455 回	503 回	501 回							
		延受講者数	7,096 人	8,058 人	7,512 人							
	高齢者	講座数	14 講座	7 講座	4 講座							
		延回数	62 回	38 回	31 回							
		延受講者数	1,963 人	1,178 人	898 人							
	その他	講座数	25 講座	18 講座	18 講座							
		延回数	69 回	47 回	44 回							
		延受講者数	1,227 人	928 人	643 人							
	合計	講座数	183 講座	156 講座	148 講座							
延回数		601 回	595 回	586 回								
延受講者数		10,600 人	10,270 人	9,211 人								
市民ニーズを反映した親子講座などを充実させ、講座数を増やした。 今後も、多くの方が受講できるよう内容を検討していく。												

## 事業名：地域交流センター図書整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	15	13	本年	30,424				30,424		29,876	98.2
				前年	29,044				29,044		28,635	98.6
				比較	1,380				1,380		1,241	-
【参考】前々年度					29,139				29,139		24,813	85.2

目的	地域交流センター図書室の図書情報及び資料の充実を図り、閲覧に供するほか貸出サービスを提供することにより、市民の多様化した知的要求に応えるとともに、市民の教養と生活文化の向上を図るため											
概要及び成果	1 地域交流センターの図書整備											
	(1) 筑波・谷田部・小野川・荳崎の地域交流センター4施設の図書室と中央図書館はオンライン化し、相互の貸出サービスを実施											
	(2) 他の地域交流センター13施設の小規模な図書室は、単独での貸出を実施											
	【成果】											
			平成26年度	平成25年度	平成24年度							
貸出件数		376,237 冊	384,973 冊	401,981 冊								
貸出人数		97,544 人	97,905 人	100,136 人								

事業名：市民ホール管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																				
03	01	16	11	本年	106,534	27,870	49,621		184,025	40,219	125,926	90.3																																				
				前年	62,945				62,945	59,533	94.6																																					
				比較	43,589		49,621		121,080	66,393	-																																					
【参考】前々年度					34,503			1,282	35,785		35,707	99.8																																				
目的				市内4か所に設置された市民ホールの適切な維持管理・施設整備を実施して機能を維持するにより、多様な市民活動の拠点として、安心安全な場を提供し、生活文化の振興と健康増進に寄与するため																																												
概要及び成果				<p>1 市民ホール4施設の維持管理</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>経費内訳</th> <th>事業概要</th> <th>経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料費</td> <td>4市民ホールの灯油, 重油代等</td> <td>2,032 千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>4市民ホールの電気, ガス, 上下水道代等</td> <td>16,074 千円</td> </tr> <tr> <td>施設修繕</td> <td>4市民ホールの修繕料</td> <td>4,232 千円</td> </tr> <tr> <td>施設管理委託</td> <td>4市民ホールの業務委託料</td> <td>57,105 千円</td> </tr> <tr> <td>使用料・賃借料</td> <td>4市民ホールの土地賃借料等</td> <td>808 千円</td> </tr> <tr> <td>施設整備費</td> <td>4市民ホールの工事請負費</td> <td>11,905 千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>4市民ホールの管理用備品等</td> <td>3,590 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>1,381 件</td> <td>1,062 件</td> <td>190 件</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>104,814 人</td> <td>69,218 人</td> <td>25,746 人</td> </tr> </tbody> </table>									経費内訳	事業概要	経費	燃料費	4市民ホールの灯油, 重油代等	2,032 千円	光熱水費	4市民ホールの電気, ガス, 上下水道代等	16,074 千円	施設修繕	4市民ホールの修繕料	4,232 千円	施設管理委託	4市民ホールの業務委託料	57,105 千円	使用料・賃借料	4市民ホールの土地賃借料等	808 千円	施設整備費	4市民ホールの工事請負費	11,905 千円	備品購入費	4市民ホールの管理用備品等	3,590 千円		平成26年度	平成25年度	平成24年度	利用件数	1,381 件	1,062 件	190 件	利用人数	104,814 人	69,218 人	25,746 人
経費内訳	事業概要	経費																																														
燃料費	4市民ホールの灯油, 重油代等	2,032 千円																																														
光熱水費	4市民ホールの電気, ガス, 上下水道代等	16,074 千円																																														
施設修繕	4市民ホールの修繕料	4,232 千円																																														
施設管理委託	4市民ホールの業務委託料	57,105 千円																																														
使用料・賃借料	4市民ホールの土地賃借料等	808 千円																																														
施設整備費	4市民ホールの工事請負費	11,905 千円																																														
備品購入費	4市民ホールの管理用備品等	3,590 千円																																														
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																													
利用件数	1,381 件	1,062 件	190 件																																													
利用人数	104,814 人	69,218 人	25,746 人																																													

事業名：事務補助員に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
03	02	01	06	本年	8,325				8,325		7,682	92.3						
				前年														
				比較	8,325				8,325	7,682	-							
【参考】前々年度																		
目的				子ども課子ども福祉係の臨時職員賃金の支払のため														
概要及び成果				<p>1 臨時職員の業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童手当, 児童扶養手当等の窓口業務及び事務補助</li> <li>・ 児童手当現況届受付及び児童手当受給者約20,000件のデータ入力の事務補助</li> <li>・ 児童手当現況届休日対応窓口事務補助</li> </ul> <p>2 臨時職員雇用人数</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>雇用期間</td> <td>平成26年4月1日～平成27年3月31日</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>雇用期間</td> <td>平成26年6月1日～平成26年11月30日</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table>									雇用期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日	3人	雇用期間	平成26年6月1日～平成26年11月30日	3人
雇用期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日	3人																
雇用期間	平成26年6月1日～平成26年11月30日	3人																

事業名：児童福祉対策に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	11	本年	17,386		928		18,314		8,193	44.7
				前年	16,590		3,235		19,825		16,302	82.2
				比較	796		2,307		1,511		8,109	-
【参考】前々年度					16,164		9,915		6,249		5,439	87.0

目的	母子家庭等の生活安定や自立促進を図ると共に、児童福祉の向上を図るため			
概要 及び 成果	1 入所措置 (1) 入院助産を受けることができない場合は助産施設への入所措置を行う。 (2) 母子家庭世帯で生活困難や児童の養育が困難な場合、母子生活支援施設への入所措置を行う。			
	2 高等技能訓練促進費等事業(平成24年度より県から委譲) 母子家庭の母または父子家庭の父の就職の際に有利な資格の取得を促進する。 【成果】 母子家庭等の生活安定や自立支援を図れた。 利用件数			
		平成26年度	平成25年度	平成24年度
	助産施設	1 件	0 件	0 件
	母子生活支援施設	0 件	2 件	1 件
	高等技能訓練促進費	6 件	7 件	1 件

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	12	本年	681,307				681,307		661,421	97.1
				前年	665,883		20,011		685,894		675,081	98.4
				比較	15,424		20,011		4,587		13,660	-
【参考】前々年度					661,069				661,069		660,234	99.9

目的	父母の離婚などで父又は母と生計を同じくしていない児童が健やかに成長するために、家庭の生活の安定・自立の促進に寄与するため																						
概要及び成果	<p>1 児童扶養手当の支給</p> <p>(1) 対象児童</p> <p>国内に住所を有する18歳に達する日以後、最初の3月31日(18歳の年度末)まで父又は母と生計を同じくしている児童。また、心身におおむね中度以上の障害がある場合、20歳未満まで。</p> <p>(2) 支払日</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="3">支払日(支給対象月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4月11日 (12月分から3月分)</td> <td style="text-align: center;">8月11日 (4月分から7月分)</td> <td style="text-align: center;">12月11日 (8月分から11月分)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支払額</p> <p>&lt;平成25年12月～平成26年3月分&gt;</p> <p>全部支給 (児童1人41,140円, 児童2人46,140円, 児童3人49,140円)</p> <p>一部支給 (41,130円～9,710円)</p> <p>&lt;平成26年4月～平成26年11月分&gt;</p> <p>全部支給 (児童1人41,020円, 児童2人46,020円, 児童3人49,020円)</p> <p>一部支給 (41,010円～9,680円)</p> <p>【成果】</p> <p>手当を支給することにより、児童が育成されている家庭の生活の安定と福祉の増進が図れた。</p> <p>利用件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給対象者</td> <td style="text-align: center;">1,442人</td> <td style="text-align: center;">1,445人</td> <td style="text-align: center;">1,444人</td> </tr> <tr> <td>支給停止者</td> <td style="text-align: center;">211人</td> <td style="text-align: center;">213人</td> <td style="text-align: center;">201人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td style="text-align: center;">661,000千円</td> <td style="text-align: center;">674,875千円</td> <td style="text-align: center;">659,286千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払日(支給対象月)			4月11日 (12月分から3月分)	8月11日 (4月分から7月分)	12月11日 (8月分から11月分)		平成26年度	平成25年度	平成24年度	支給対象者	1,442人	1,445人	1,444人	支給停止者	211人	213人	201人	支給額	661,000千円	674,875千円	659,286千円
支払日(支給対象月)																							
4月11日 (12月分から3月分)	8月11日 (4月分から7月分)	12月11日 (8月分から11月分)																					
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																				
支給対象者	1,442人	1,445人	1,444人																				
支給停止者	211人	213人	201人																				
支給額	661,000千円	674,875千円	659,286千円																				

事業名：子どもの遊び場設置に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	13	本年	700				700		272	38.9
				前年	700				700		341	48.7
				比較							69	-
【参考】前々年度					700				700		510	72.9

目的	子どもに安全な遊び場を与え、心身の健全な発達に資するため												
概要及び成果	<p>1 区会等が管理している遊び場の遊具の修繕及び遊具の設置に対して、事業費の2分の1を補助する。 補助限度額 修繕5万円 設置50万円</p> <p>【成果】</p> <p>件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕</td> <td>6件</td> <td>2件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>設置</td> <td>0件</td> <td>2件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table> <p>各区会等が管理する遊具の修繕及び設置に対して補助金を交付することにより、地域児童の交流の場ができるとともに心身とも健全育成を図ることができ、子どもたちが安全に遊べる環境の整備の確保ができた。市補助金が活用できることにより、区会等においても、既存遊具の点検を実施するきっかけになり、事故防止につながる。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	修繕	6件	2件	1件	設置	0件	2件	2件
	平成26年度	平成25年度	平成24年度										
修繕	6件	2件	1件										
設置	0件	2件	2件										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	14	本年	7,925				7,925		7,682	96.9
				前年	7,979				7,979		7,264	91.0
				比較	54				54		418	-
【参考】前々年度					7,645		321	147	8,113		7,719	95.1

目的	家庭児童相談の充実と、関係機関の連携による要保護児童への適切な支援をするため																										
概要及び成果	1 家庭児童相談室に家庭相談員を4人配置し、児童に関する様々な問題について相談指導を行う。 【成果】 家庭児童相談における受付相談件数																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td> <td>345件</td> <td>420件</td> <td>364件</td> </tr> <tr> <td>延べ</td> <td>2,274件</td> <td>2,686件</td> <td>2,133件</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	新規	345件	420件	364件	延べ	2,274件	2,686件	2,133件			
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																							
新規	345件	420件	364件																								
延べ	2,274件	2,686件	2,133件																								
年々多様化する家庭児童相談に、関係機関と連携を取りながら、効果的な支援が行えるように対応した。																											
2 福祉、保健医療、教育、警察関係者から構成される「つくば市要保護児童対策地域協議会」を設置し、効果的な運営を行うことにより、要保護児童の早期発見と適切な支援を図る。 【成果】 つくば市要保護児童対策地域協議会の開催件数																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>代表者会議</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>実務者会議</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>個別ケース検討会議</td> <td>11回</td> <td>20回</td> <td>19回</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	代表者会議	1回	1回	1回	実務者会議	1回	1回	4回	個別ケース検討会議	11回	20回	19回
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																								
代表者会議	1回	1回	1回																								
実務者会議	1回	1回	4回																								
個別ケース検討会議	11回	20回	19回																								
定期的また必要に応じて会議を開催することにより関係機関の連携を深めて、適切な支援を図った。																											
3 一時的に保護者が養育できない児童を、児童養護施設で養育する「子育て支援短期養育事業」を実施する。 (茨城県道心園、つくば同仁会子どもセンターに委託) 【成果】 一時的に保護者が養育できない児童を児童養護施設で養育することにより、児童の安全な生活環境を整えることができた。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用延べ人数</td> <td>9人</td> <td>7人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>利用延べ日数</td> <td>63日</td> <td>25日</td> <td>65日</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	利用延べ人数	9人	7人	16人	利用延べ日数	63日	25日	65日				
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																								
利用延べ人数	9人	7人	16人																								
利用延べ日数	63日	25日	65日																								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	15	本年	13,940	8,857			22,797		22,248	97.6
				前年	14,524		8,020		22,544	8,857	13,121	95.9
				比較	584	8,857	8,020		253	8,857	9,127	-
【参考】前々年度					10,877		1,354	147	12,084		11,814	97.8

目的	急速な少子化の進行等を踏まえ、次世代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ子育てしやすいまちづくりに対する機運の醸成及び環境の整備を図るため											
概要及び成果	1 平成27年度からの子ども・子育て支援新制度への円滑な移行及び「つくば市子ども・子育て支援事業計画」策定のため、子ども・子育て会議を開催し、審議を行う。 【成果】 つくば市子ども・子育て会議の開催 5回											
	2 地域における子育ての相互援助活動である「子育てサポートサービス事業」を実施する。(つくば市社会福祉協議会に委託) 【成果】 子育て家庭を支える相互扶助のサービスとして、預かり保育や送迎等の援助を実施した。											
					平成26年度	平成25年度	平成24年度					
	会員数				1,454人	1,511人	1,695人					
	活動回数				3,798回	4,531回	4,333回					
	3 幼児2人同乗用自転車の購入者に対して上限2万円を限度に補助を行う。 【成果】 子育て家庭の経済的負担の軽減及び交通の安全確保を図った。											
				平成26年度	平成25年度	平成24年度						
補助件数				50件	50件	49件						
4 大穂地区子育て応援「くすのき会」の活動支援 【成果】 あいさつ・声かけ運動や交流会等の様々な活動を通して、小学生と中学生、地域の方々、学校の枠を越えた保護者の交流、団体間の交流などが図れ、「子育て支援」を核に地域をつなぐことの一助となった。												
5 つくば市あかちゃんの駅事業の実施 【成果】 事業者と行政が協力して、子育て家庭が外出中に授乳やオムツ替えで立ち寄ることができる施設を「あかちゃんの駅」として登録することにより、子育て家庭が外出しやすい環境を整えた。												
				平成26年度	平成25年度	平成24年度						
登録施設数				50箇所	48箇所	45箇所						
6 子どもや子育てに関する情報の発信 【成果】 「つくば子育てべんり帳」を作成、配布するとともに、「つくば市子育て支援情報システム」による情報発信を行い、多くの子育て家庭に対して、子育てサービスに関する情報提供をすることができ、子育て環境の整備の一助となった。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	16	本年	74,184				74,184		73,929	99.7
				前年	62,455				62,455		62,206	99.6
				比較	11,729				11,729		11,723	-
【参考】前々年度					55,932				55,932		55,826	99.8

目的	地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を推進することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進するため												
概要及び成果	1 地域子育て支援拠点の開設 子育て親子の交流促進, 相談・援助の実施, 子育て関連情報の提供, 講習等の実施 【成果】 (1) 一般型7箇所(子育て総合支援センター, かつらぎ保育園, さくら学園保育園, わかば保育園, NPO 法人ままとーん, つくばこどもの森保育園, 島名杉の子保育園)で, 地域子育て支援拠点を開設した。 (2) 拠点担当者による定期的な連絡会を開催して, 連携を深めながら事業に取り組むとともに, 共同で「つくば子育てフェスティバル」を実施した。身近な地域において, 子育て親子への支援を図ることができた。												
					平成26年度	平成25年度	平成24年度						
	地域子育て支援拠点利用者数(7箇所合計)				108,912人	104,078人	94,843人						
	つくば子育てフェスティバル来場者数				858人	681人	666人						
	2 子育て総合支援センターの運営管理 平成23年4月1日開館。大新東ヒューマンサービス(株)に運営管理を指定管理委託し, 地域子育て支援拠点事業(つどいの広場), 人材の養成及び活用に関する事業, 一時預かり事業, 貸し室の提供等を行った。												
	【成果】 多くの子育て親子が利用し, 子育て支援サービスの充実が図れた。												
					平成26年度	平成25年度	平成24年度						
	つどいの広場利用者数				42,423人	44,673人	44,881人						
	出張子育て広場利用者数				2,640人	2,999人	2,788人						
	サークル支援利用者数				50人	107人	20人						
一時預かり事業利用者数				1,912人	1,914人	1,937人							
貸し室利用者数				983人	1,474人	2,607人							

事業名：児童手当・子ども手当支給に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	02	11	本年	3,969,743		102,670		4,072,413		4,041,793	99.2
				前年	4,023,727				4,023,727		3,998,749	99.4
				比較	53,984		102,670		48,686		43,044	-
【参考】前々年度					4,254,300		149,181		4,105,119		4,050,110	98.7

目的	次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で支援するため											
概要及び成果	1 児童手当・子ども手当の支給											
	(1) 支給対象者 児童を養育する父母等											
	(2) 支給対象児童 0才から中学校修了までの児童											
	(3) 支給額(児童手当) 児童1人当たりの月額											
	3歳未満 一律15,000円											
	3歳以上小学校修了前 10,000円 (第3子以降は15,000円)											
	中学生 一律10,000円											
	特例給付(所得制限額限度額以上の場合) 一律5,000円											
	(4) 定期支払時期 年3回(6月, 10月, 2月)											
	【成果】 次代の社会を担う児童の健全な育成が図れた。											
					平成26年度			平成25年度			平成24年度	
児童手当・特例給付支給者数					19,800人			19,619人			19,196人	
児童手当・特例給付支給額					4,040,765千円			3,993,443千円			4,039,170千円	

事業名：子育て世帯臨時特例給付金支給に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	02	12	本年			330,814		330,814		280,053	84.7
				前年								
				比較			330,814		330,814		280,053	-
【参考】前々年度												

目的	平成26年4月からの消費税率引上げに伴い、子育て世帯の家計への負担を緩和するとともに、消費の下支えを図るべく、児童手当を受給している方に子育て世帯臨時特例給付金を支給するため											
概要及び成果	1 子育て世帯臨時特例給付金の支給											
	支給条件											
	(1) 平成26年1月1日を基準日として、平成26年1月分の児童手当受給者(特例給付を含む)であること											
	(2) 平成25年の所得が児童手当の所得制限限度額未満であること。											
	ただし、平成26年度分の市民税(均等割)が課税されていない者及び生活保護の被保護者となっている者を除く。											
	支給額 児童1人につき 10,000円											
	【成果】 消費税率の引上げに伴う、子育て世帯の家計への負担を緩和できた。											
						平成26年度						
	子育て世帯臨時特例給付金受給者数					16,311人						
	子育て世帯臨時特例給付金支給額					269,700千円						

事業名：母子家庭等児童福祉金支給に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	03	11	本年	69,500				69,500		68,871	99.1
				前年	72,660				72,660		68,966	94.9
				比較	3,160				3,160		95	-
【参考】前々年度					71,731				71,731		67,955	94.7

目的	父母の離婚などで、両親またはその一方に養育されず、かつ生計を同じくしていない児童を養育している母子家庭や父子家庭及び児童の養育者に対し、児童福祉金を支給し経済的支援を図るため												
概要及び成果	1 母子家庭等児童福祉金の支給 (1) 対象児童 市内に住所を有する義務教育終了前(15歳)までの児童 (2) 支給額 1人あたり年額30,000円 (年度途中の申請者は月額2,500円) 【成果】 15歳(中学生)までの児童を養育している母子家庭や父子家庭・養育者家庭に対し、福祉金を支給することにより、経済的な支援が図れた。												
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子家庭等児童福祉金</td> <td>1,791世帯</td> <td>1,813世帯</td> <td>1,793世帯</td> </tr> <tr> <td>母子家庭等児童福祉金支給額</td> <td>68,845千円</td> <td>68,955千円</td> <td>67,805千円</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	母子家庭等児童福祉金	1,791世帯	1,813世帯	1,793世帯	母子家庭等児童福祉金支給額	68,845千円	68,955千円	67,805千円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度										
母子家庭等児童福祉金	1,791世帯	1,813世帯	1,793世帯										
母子家庭等児童福祉金支給額	68,845千円	68,955千円	67,805千円										

事業名：事務補助員に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	04	06	本年	4,581				4,581		4,507	98.4
				前年								
				比較	4,581				4,581		4,507	-
【参考】前々年度												

目的	こども課保育係の臨時職員賃金を支払うため									
概要及び成果	1 臨時職員の業務内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育所等の支給認定及び保育・教育施設等利用申込受付業務</li> <li>・ 支給認定申請及び変更等のデータ入力事務</li> </ul>									
	2 臨時職員雇用人数 <table style="width: 100%; margin-left: 20px;"> <tr> <td>雇用期間</td> <td>平成26年4月1日～平成27年3月31日</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>雇用期間</td> <td>平成26年5月1日～平成27年3月31日</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>雇用期間</td> <td>平成26年12月1日～平成27年3月31日</td> <td>1人</td> </tr> </table>	雇用期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日	2人	雇用期間	平成26年5月1日～平成27年3月31日	1人	雇用期間	平成26年12月1日～平成27年3月31日	1人
雇用期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日	2人								
雇用期間	平成26年5月1日～平成27年3月31日	1人								
雇用期間	平成26年12月1日～平成27年3月31日	1人								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	04	11	本年	762,749			1,918	764,667		741,597	97.0
				前年	752,207		27,398		779,605		739,650	94.9
				比較	10,542		27,398	1,918	14,938		1,947	-
【参考】前々年度					769,172		8,460		777,632		732,877	94.2

目的	施設運営を円滑に進め、要保育児童の福祉の向上を図るため											
概要 及び 成果	1 乳児・幼児の一人ひとりに応じた給食やおやつを提供しながら、日々の保育を実施している公立23保育所の運営費である。											
	【成果】											
	(1) 市内公立保育所3月末現在入所児童数 1,877人。(内市外からの受託児童数27人。)											
			平成26年度	平成25年度	平成24年度							
	3月末入所児童数		1,877人	1,893人	1,925人							
	(2) 保護者の就労形態の多様化により、保育が必要となった児童を保育所に入所させることにより、児童の福祉の向上が図れた。											
	(3) 保育所運営に必要な職員配置等を行うことで、児童の安全の確保や保育内容の充実が図れた。											
	(4) 保育料徴収率の向上に努めた。											
	(参考)市立保育所にかかる経費											
		予算科目	事業名	支出済額								
			平成26年度	平成25年度	平成24年度							
	03-02-04-05	職員給与関係経費	1,576,376千円	1,495,334千円	1,266,055千円							
	03-02-04-11	保育所運営に要する経費	741,597千円	739,650千円	732,877千円							
	03-02-04-13	保育所管理に要する経費	212,527千円	200,641千円	225,782千円							
	計		2,530,500千円	2,435,625千円	2,224,714千円							

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	04	12	本年	3,478,255		173,502		3,651,757	103,998	3,468,018	97.8
				前年	2,863,226		134,661		2,997,887		2,859,251	95.4
				比較	615,029		38,841		653,870	103,998	608,767	-
【参考】前々年度				2,852,612	114,797	87,229		3,054,638		2,908,935	95.2	

目的	民間保育所等における運営委託及び助成を行い、児童福祉の向上を図るため施設運営を円滑に進め、要 保育児童の福祉の向上を図るため																				
概要及び成果	<p>1 子育てにおける負担の軽減や仕事と子育ての両立支援等、安心して子育てができる環境作りを総合的に 推進するために、市内民間保育所(22園)へ保育業務を委託し、各種事業補助として事業の円滑な実施を 図るために補助金を交付する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市内民間保育所3月末現在入所児童数 3,063人(内市外からの受託児童数23人)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3月末入所児童数</td> <td>3,063人</td> <td>2,689人</td> <td>2,412人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 市外保育所への3月末現在委託保育所は46施設で、児童数70人</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育所数</td> <td>46箇所</td> <td>42箇所</td> <td>53箇所</td> </tr> <tr> <td>児童数</td> <td>70人</td> <td>69人</td> <td>84人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 保護者の就労形態の多様化により、入所申込み件数が年々増加している。これに伴い、認可民間 保育所・認定こども園の創設及び増築等により、定員315人の拡充を図った。また、子ども・子育て支 援制度施行に係る認可定員の変更(公立4箇所65人、民間15箇所320人、認定こども園で10人 の定員増)を行い待機児童の解消に努めた。</p> <p>(4) 延長保育事業・一時預かり事業・病後児保育事業等各種事業を実施する保育所等に対し補助金を 交付し、事業の円滑な実施および保育サービスの充実を図ることができた。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	3月末入所児童数	3,063人	2,689人	2,412人		平成26年度	平成25年度	平成24年度	保育所数	46箇所	42箇所	53箇所	児童数	70人	69人	84人
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																		
3月末入所児童数	3,063人	2,689人	2,412人																		
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																		
保育所数	46箇所	42箇所	53箇所																		
児童数	70人	69人	84人																		

事業名：保育所管理に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	04	13	本年	214,421			1,002	215,423		212,527	98.7
				前年	185,132		16,939		202,071		200,641	99.3
				比較	29,289		16,939	1,002	13,352		11,886	-
【参考】前々年度					224,346		1,650		225,996		225,782	99.9

目的	保育施設を適正に管理するため												
概要及び成果	1 公立保育所の光熱水費・施設管理委託 【成果】 保育施設の管理等を行うことで、保育所入所児童の安全の確保を図ることができた。												
		平成26年度	平成25年度	平成24年度									
	光熱水費	52,367千円	51,284千円	49,991千円									
施設管理委託料	23,182千円	20,880千円	20,398千円										
概要及び成果	2 公立保育所の修繕 【成果】 保育施設の管理等を行うことで、保育所入所児童の安全の確保を図ることができた。												
	修繕工事費 64,659千円 主な工事												
	26手代木南保育所屋上防水工事 29,592千円 26作岡保育所屋根改修工事 17,982千円 社会福祉課に予算を令達し、執行した。工事件数 30件。												
修繕料 11,988千円 窓ガラスや鍵の破損など、軽微な修繕を実施。													

事業名：事務補助員に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	05	06	本年	24,150		1,854		22,296		21,346	95.7
				前年								
				比較	24,150		1,854		22,296		21,346	-
【参考】前々年度												

目的	児童館に配置している臨時職員賃金を支払うため											
概要及び成果	1 事務補助員の業務内容 ・ 児童館来館者の対応 ・ 児童館業務事務補助											
	2 事務補助員雇用児童館(12人) ・ 栄児童館、松代児童館、吾妻西児童館、吾妻東児童館、手代木南児童館、谷田部児童館、上郷児童館、竹園西児童館、竹園東児童館、東児童館、桜南児童館、小田児童館											
	3 配置基準 ・ 再任用の職員を除き、正規職員が2人配置された児童館に対し、事務補助員を1人配置。											

事業名：児童館運営に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	05	11	本年	69,095			2	69,093		67,129	97.2
				前年	94,119			213	93,906		89,703	95.5
				比較	25,024			211	24,813		22,574	-
【参考】前々年度					89,280		1,898	2,465	89,847		84,885	94.5

目的	地域児童の遊びの拠点となり、健全育成に資すること及び地域組織活動等の子育て支援団体の育成助長を図るため																																																																																																				
概要及び成果	<p>1 市内18児童館(うち1児童館は指定管理者制度導入)において、児童の遊びの指導及び子育て支援事業等の実施をするほか、地域組織活動の子育て支援団体を助長し、児童の健全育成を図る。</p> <p>【成果】 児童の健全育成及び地域組織活動の育成助長が図られた。</p> <p>(1) 地域活動組織(母親クラブ)17団体</p> <p>(2) 総来館者数 436,430人 1日平均 1,700人</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>児童館名</th> <th>平成26年度</th> <th>平均/日</th> <th>平成25年度</th> <th>平均/日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>栄</td><td>15,188 人</td><td>59 人</td><td>15,704 人</td><td>64 人</td></tr> <tr><td>九重</td><td>13,549 人</td><td>52 人</td><td>13,959 人</td><td>54 人</td></tr> <tr><td>荃崎</td><td>13,706 人</td><td>53 人</td><td>14,016 人</td><td>54 人</td></tr> <tr><td>松代</td><td>39,159 人</td><td>153 人</td><td>33,943 人</td><td>133 人</td></tr> <tr><td>吾妻西</td><td>35,355 人</td><td>134 人</td><td>36,466 人</td><td>141 人</td></tr> <tr><td>吾妻東</td><td>15,016 人</td><td>59 人</td><td>22,000 人</td><td>86 人</td></tr> <tr><td>手代木南</td><td>19,163 人</td><td>75 人</td><td>22,188 人</td><td>86 人</td></tr> <tr><td>二の宮</td><td>45,996 人</td><td>176 人</td><td>45,023 人</td><td>172 人</td></tr> <tr><td>谷田部</td><td>37,176 人</td><td>145 人</td><td>31,490 人</td><td>126 人</td></tr> <tr><td>上郷</td><td>14,354 人</td><td>56 人</td><td>15,071 人</td><td>58 人</td></tr> <tr><td>吉沼</td><td>14,013 人</td><td>55 人</td><td>15,107 人</td><td>59 人</td></tr> <tr><td>竹園西</td><td>31,055 人</td><td>124 人</td><td>27,349 人</td><td>106 人</td></tr> <tr><td>竹園東</td><td>19,815 人</td><td>76 人</td><td>19,827 人</td><td>77 人</td></tr> <tr><td>並木</td><td>32,420 人</td><td>125 人</td><td>34,659 人</td><td>133 人</td></tr> <tr><td>東</td><td>29,075 人</td><td>119 人</td><td>24,700 人</td><td>101 人</td></tr> <tr><td>桜南</td><td>19,992 人</td><td>79 人</td><td>20,301 人</td><td>78 人</td></tr> <tr><td>小田</td><td>5,742 人</td><td>22 人</td><td>5,124 人</td><td>20 人</td></tr> <tr><td>大曾根</td><td>35,656 人</td><td>138 人</td><td>35,250 人</td><td>137 人</td></tr> <tr><td>計</td><td>436,430 人</td><td>1,700 人</td><td>432,177 人</td><td>1,685 人</td></tr> </tbody> </table>	児童館名	平成26年度	平均/日	平成25年度	平均/日	栄	15,188 人	59 人	15,704 人	64 人	九重	13,549 人	52 人	13,959 人	54 人	荃崎	13,706 人	53 人	14,016 人	54 人	松代	39,159 人	153 人	33,943 人	133 人	吾妻西	35,355 人	134 人	36,466 人	141 人	吾妻東	15,016 人	59 人	22,000 人	86 人	手代木南	19,163 人	75 人	22,188 人	86 人	二の宮	45,996 人	176 人	45,023 人	172 人	谷田部	37,176 人	145 人	31,490 人	126 人	上郷	14,354 人	56 人	15,071 人	58 人	吉沼	14,013 人	55 人	15,107 人	59 人	竹園西	31,055 人	124 人	27,349 人	106 人	竹園東	19,815 人	76 人	19,827 人	77 人	並木	32,420 人	125 人	34,659 人	133 人	東	29,075 人	119 人	24,700 人	101 人	桜南	19,992 人	79 人	20,301 人	78 人	小田	5,742 人	22 人	5,124 人	20 人	大曾根	35,656 人	138 人	35,250 人	137 人	計	436,430 人	1,700 人	432,177 人	1,685 人
	児童館名	平成26年度	平均/日	平成25年度	平均/日																																																																																																
	栄	15,188 人	59 人	15,704 人	64 人																																																																																																
	九重	13,549 人	52 人	13,959 人	54 人																																																																																																
	荃崎	13,706 人	53 人	14,016 人	54 人																																																																																																
	松代	39,159 人	153 人	33,943 人	133 人																																																																																																
	吾妻西	35,355 人	134 人	36,466 人	141 人																																																																																																
	吾妻東	15,016 人	59 人	22,000 人	86 人																																																																																																
	手代木南	19,163 人	75 人	22,188 人	86 人																																																																																																
	二の宮	45,996 人	176 人	45,023 人	172 人																																																																																																
谷田部	37,176 人	145 人	31,490 人	126 人																																																																																																	
上郷	14,354 人	56 人	15,071 人	58 人																																																																																																	
吉沼	14,013 人	55 人	15,107 人	59 人																																																																																																	
竹園西	31,055 人	124 人	27,349 人	106 人																																																																																																	
竹園東	19,815 人	76 人	19,827 人	77 人																																																																																																	
並木	32,420 人	125 人	34,659 人	133 人																																																																																																	
東	29,075 人	119 人	24,700 人	101 人																																																																																																	
桜南	19,992 人	79 人	20,301 人	78 人																																																																																																	
小田	5,742 人	22 人	5,124 人	20 人																																																																																																	
大曾根	35,656 人	138 人	35,250 人	137 人																																																																																																	
計	436,430 人	1,700 人	432,177 人	1,685 人																																																																																																	

事業名：放課後児童対策に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	02	05	12	本年	283,148	1,849		2,496	282,501		272,331	96.4												
				前年	254,530		69,425	9	185,096	1,849	175,335	95.7												
				比較	28,618	1,849	69,425	2,487	97,405	1,849	96,996	-												
【参考】前々年度					185,525		2,164	3,104	180,257		171,046	94.9												
目的		保護者の就労等により、放課後保護者から保育が受けられないおおむね小学校1年生から3年生を対象に、安全で安心な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成を図るため																						
概要及び成果		<p>1 放課後児童対策</p> <p>(1) 放課後児童クラブ活動 児童館で運営する公設公営児童クラブ、市からの運営委託により児童クラブ専有施設(学校の余裕教室等の公共施設を利用して保護者が運営)及び民間法人等が自らの施設で運営する児童クラブがある。</p> <p>(2) 放課後児童指導員 児童の安全・安心な居場所を確保するため、放課後指導員を配置し生活指導等を行う。</p> <p>(3) 放課後児童クラブ施設の整備 放課後における児童の安心・安全な居場所を確保するため、児童クラブ専有施設建設を行う。</p> <p>【成果】 児童館児童クラブ 19ヶ所 959人(吾妻西児童館及び大曾根児童館で運営する児童クラブを分割) 市からの委託による児童クラブ 25ヶ所 1,216人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童館</td> <td>959 人</td> <td>959 人</td> <td>894 人</td> </tr> <tr> <td>市委託</td> <td>1,216 人</td> <td>965 人</td> <td>841 人</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	児童館	959 人	959 人	894 人	市委託	1,216 人	965 人	841 人
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																					
児童館	959 人	959 人	894 人																					
市委託	1,216 人	965 人	841 人																					

事業名：児童館管理に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	05	13	本年	69,567		21,265	2,498	93,330	37,207	55,046	98.8
				前年	46,342			9	46,351		45,547	98.3
				比較	23,225		21,265	2,489	46,979	37,207	9,499	-
【参考】前々年度					50,920				50,920		48,013	94.3
目的		利用する児童等が安全・安心に利用できるよう施設の維持管理をするため										
概要及び成果		<p>1 市内の児童館18館の光熱水費及び修繕・維持管理</p> <p>【成果】 充実した児童健全育成活動のため、適切な施設維持管理に努めた。</p> <p>(主な修繕等)</p> <p>児童福祉施設定期点検業務委託 917,000円</p> <p>谷田部児童館図書室増築工事 12,733,200円</p> <p>二の宮児童館外壁ほか改修工事 8,456,400円</p> <p>吾妻東児童館、松代児童館、竹園西児童館空調設備改修工事 1,919,400円</p> <p>栄児童館漏水改修工事 1,242,000円</p> <p>二の宮児童館木製テラス修繕 324,000円</p> <p>竹園東児童館雨水管修繕 253,800円</p> <p>九重児童館他9カ所消防設備修繕 248,400円</p>										

事業名：事務補助員に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	03	01	06	本年	979				979		951	97.1	
				前年									
				比較	979				979		951	-	
【参考】前々年度													
目的				生活保護の9つの扶助の1つである医療扶助における医療券発行事務補助のため									
概要及び成果				1 被保護者から傷病届の提出 医療機関へ医療券発行 医療機関が社会保険診療報酬支払基金へ医療扶助費の請求 【成果】 (1) 医療券発行枚数									
					平成26年度	平成25年度	平成24年度						
				発行枚数	27,084 件	23,578 件	22,116 件						

事業名：生活保護対策に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	03	01	11	本年	1,744,180		224,196		1,968,376		1,916,572	97.4
				前年	1,753,160		4,020		1,757,180		1,708,080	97.2
				比較	8,980		220,176		211,196		208,492	-
【参考】前々年度				1,718,834		12,469		1,731,303		1,695,073	97.9	
目的				生活困窮者に対し、必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するため								
概要及び成果				1 生活困窮者からの相談 生活保護申請 開始若しくは却下・取り下げ 開始の場合必要な援助及び指導 【成果】 (1) 生活保護の動向								
					平成26年度	平成25年度	平成24年度					
				申請件数	181 件	181 件	130 件					
				却下件数	5 件	4 件	5 件					
				取下件数	2 件	3 件	5 件					
				開始件数	174 件	174 件	120 件					
				廃止件数	109 件	113 件	95 件					
				被保護世帯	814 世帯	756 世帯	682 世帯					
				被保護人員	1,001 人	928 人	845 人					
				保護率	4.5 ‰	4.2 ‰	3.9 ‰					
				「被保護世帯」、「被保護人員」、「保護率」は、年度末現在の数値								
				(2) 生活保護費の動向 (単位:千円)								
					平成26年度	平成25年度	平成24年度					
				生活扶助費	534,493	477,426	456,535					
				住宅扶助費	219,106	198,328	187,006					
				教育扶助費	5,029	4,793	5,380					
				医療扶助費	1,013,942	909,784	933,592					
				介護扶助費	85,570	84,275	70,695					
				出産扶助費	812	327	0					
				生業扶助費	1,361	1,483	1,759					
				葬祭扶助費	5,453	4,025	3,142					
				施設事務費	8,750	10,687	11,368					
				合計	1,874,516	1,691,128	1,669,477					

事業名：災害救助に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	04	01	11	本年	3,441		1,700	13	1,754		1,754	100.0
				前年	3,382		3,655		7,037	6,581	93.5	
				比較	59		5,355	13	5,283	4,827	-	
【参考】前々年度					6,364		2,244	5,100	9,220		8,930	96.9

目的	災害(火災・自然災害)を受けた市民又はその遺族に対し、見舞金又は弔慰金を支給することにより、被災者の自立の助長を図るため											
概要及び成果	1 災害(火災・自然災害)により被害を受けた市民又は遺族に対する見舞金等の支給 災害(火災・自然災害)の程度や世帯員数により見舞金等を支給する。 【成果】 平成26年度は、5件の火災による被災者に見舞金を支給し、被災者の自立を助長した。											
			年 度	平成26年度	平成25年度	平成24年度						
			支給件数	5 件	5 件	20 件						
			支給金額	290,000 円	160,000 円	780,000 円						
概要及び成果	2 東日本大震災にかかる見舞金等の支給 【成果】 (1) つくば市災害弔慰金支給審査委員会 開催なし (2) 災害援護資金(貸付) 0件 (3) つくば市被災住宅復旧資金利子補給金受給制度 26件 1,463,600 円											

事業名：原発避難者等救助に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	04	01	12	本年	12,388				12,388		11,095	89.6
				前年	15,528				15,528	14,011	90.2	
				比較	3,140				3,140	2,916	-	
【参考】前々年度					16,284				16,284		15,262	93.7

目的	東日本大震災及び福島第一原発事故による避難者の支援を行うため											
概要及び成果	1 民間借り上げ住宅賃貸借											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>福島第一原発事故等による避難者に対して、民間賃貸住宅を借り上げ、応急仮設住宅として提供している。(新規入居申込みの受付は、平成24年12月28日をもって終了している)</li> <li>県外からの避難者が市内に199世帯507名(平成27年3月31日現在)が滞在している。</li> <li>避難者に対し、戸別訪問や個別相談を実施し避難生活の現状や困りごとの把握及び、支援情報の提供を行った。さらに、NPO法人やボランティアの避難者支援活動の支援及び避難者同士の交流を図るための交流会等の支援を行っている。</li> </ul>											
	【成果】 民間借り上げ仮設住宅戸数											
			年 度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度					
		戸 数	18戸	22戸	22戸	18戸						

事業名：竜巻災害救助に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	04	01	13	本年	300			220	520		520	100.0												
				前年	1,348		2,445		3,793		1,978	52.1												
				比較	1,048		2,445	220	3,273		1,458	-												
【参考】前々年度						812,830	28,115	840,945		614,241	73.0													
目的		竜巻により被災した市民の安全確保及び救助を行うため																						
概要及び成果		<p>1 災害見舞金 竜巻により被害を受けた市民に対する見舞金の支給。 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見舞金額</td> <td>0千円</td> <td>1,860千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 被災住宅復旧資金借入利子補給金 被災した住宅の復旧に要する資金を金融機関等から借り入れた者に対して、当該借入れに係る利子の一部を補給する。 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補給金額</td> <td>519.5千円</td> <td>118千円</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	見舞金額	0千円	1,860千円		平成26年度	平成25年度	補給金額	519.5千円	118千円
	平成26年度	平成25年度																						
見舞金額	0千円	1,860千円																						
	平成26年度	平成25年度																						
補給金額	519.5千円	118千円																						

(教育委員会事務局 文化財課)

事業名：地震災害救助に要する経費

教育局 文化財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	04	01	14	本年	360		145		215		215	100.0								
				前年	1,254		444		810		739	91.2								
				比較	894		299		595		524	-								
【参考】前々年度						1,459		1,459		1,035	70.9									
目的		地震災害により被災した市民の安全確保及び救助を行うため																		
概要及び成果		<p>1 登録文化財復旧費補助金 平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災した国登録文化財に対し、つくば市国県指定等文化財保存活用事業補助金を交付し、災害復旧工事を支援する。 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付件数</td> <td>1件</td> <td>3件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	交付件数	1件	3件	3件
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
交付件数	1件	3件	3件																	

事業名：事務補助員に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	06	本年	3,558				3,558		3,469	97.5
				前年								
				比較	3,558				3,558		3,469	-
【参考】前々年度												
目的		窓口業務補助のため										
概要及び成果		1 健康増進課に来庁された方に対する窓口業務や諸事務の補助業務を行った(2名雇用)  窓口業務内容 母子健康手帳及び別冊交付 出生時や転入時の対応 予防接種依頼書の対応 県外妊婦健診受診券・県外乳児受診券申請書受付 子宮がん・乳がん検診受診券発行  【成果】 窓口業務や諸事務の効率化を図った。										

事業名：献血推進事務に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																				
04	01	01	11	本年	260				260		259	99.6																				
				前年	210				210		191	91.0																				
				比較	50				50		68	-																				
【参考】前々年度					420				420		285	67.9																				
目的		市内研究機関・企業等への依頼による献血の推進とともに、献血の普及啓発活動に努めるため																														
概要及び成果		1 献血推進事務 (1) 市内研究機関・企業等を訪問し、移動採血車による献血の協力依頼 (2) 献血協力団体等への表彰推薦に係る事務 (3) 献血への普及啓発、キャンペーンの実施 【成果】 献血実績 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間実施日数</td> <td>延べ91日</td> <td>延べ93日</td> <td>延べ77日</td> </tr> <tr> <td>献血者数 (200ml)</td> <td>828 人</td> <td>847 人</td> <td>997 人</td> </tr> <tr> <td>献血者数 (400ml)</td> <td>3,291 人</td> <td>3,186 人</td> <td>2,927 人</td> </tr> <tr> <td>献血者数 合計</td> <td>4,119 人</td> <td>4,033 人</td> <td>3,924 人</td> </tr> </tbody> </table>											年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	年間実施日数	延べ91日	延べ93日	延べ77日	献血者数 (200ml)	828 人	847 人	997 人	献血者数 (400ml)	3,291 人	3,186 人	2,927 人	献血者数 合計	4,119 人	4,033 人	3,924 人
年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																													
年間実施日数	延べ91日	延べ93日	延べ77日																													
献血者数 (200ml)	828 人	847 人	997 人																													
献血者数 (400ml)	3,291 人	3,186 人	2,927 人																													
献血者数 合計	4,119 人	4,033 人	3,924 人																													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	12	本年	35,387				35,387		35,385	99.9
				前年	35,044				35,044		35,021	99.9
				比較	343				343		364	-
【参考】前々年度					35,254				35,254		35,105	99.6

目的	休日または夜間における地域住民の医療サービスを確保するため												
概要及び成果	1 休日緊急診療事業												
	休日緊急診療業務をつくば市医師会に委託し在宅当番医により休日緊急診療を実施												
	【成果】												
	(1) 休日緊急診療												
	一般内科 (単位:人)												
	年度	当番日数	診療患者数	診療内訳				医療機関数					
				内科	外科	小児科	その他						
	平成26年度	72日	6,172	3,756	350	1,522	544	延べ149					
	平成25年度	71日	5,278	3,153	486	1,212	427	延べ147					
	平成24年度	72日	5,170	2,972	583	1,203	412	延べ144					
	歯科 (単位:人)												
	年度	当番日数	診療患者数	医療機関数		備考							
	平成26年度	6日	98			延べ12							
	平成25年度	6日	62			延べ12							
	平成24年度	6日	87			延べ12							
(2) 病院群輪番制													
患者内訳 (単位:人)													
年度	区分	計	内訳										
			内科	小児科	外科	整形外科	その他						
平成26年度	患者延数	入院	1,757	301	282	82	42	1,050					
		外来	13,075	1,818	4,425	478	671	5,683					
		計	14,832	2,119	4,707	560	713	6,733					
平成25年度	患者延数	入院	1,941	322	343	83	26	1,167					
		外来	16,319	1,616	5,497	577	424	8,205					
		計	18,260	1,938	5,840	660	450	9,372					
平成24年度	患者延数	入院	2,114	346	287	85	44	1,352					
		外来	16,840	1,664	5,554	668	373	8,581					
		計	18,954	2,010	5,841	753	417	9,933					
来院・方法別内訳 (単位:人)													
年度	区分	初期救急医療施設からの転送			その他			計					
		救急車	その他	計	救急車	その他	計						
平成26年度	入院	160	127	287	673	762	1,435	1,722					
	外来	33	187	220	863	11,156	12,019	12,239					
	計	193	314	507	1,536	11,918	13,454	13,961					
平成25年度	入院	219	143	362	826	866	1,692	2,054					
	外来	43	278	321	1,128	14,701	15,829	16,150					
	計	262	421	683	1,954	15,567	17,521	18,204					
平成24年度	入院	161	146	307	852	955	1,807	2,114					
	外来	37	242	279	1,247	15,314	16,561	16,840					
	計	198	388	586	2,099	16,269	18,368	18,954					

事業名：健康増進に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	13	本年	9,822			775	9,047		8,538	94.4
				前年	25,268		2,453		22,815		19,669	86.2
				比較	15,446		2,453	775	13,768		11,131	-
【参考】前々年度					12,743				12,743		11,164	87.6
目的		健康増進計画「健康つくば21」の推進及び健康づくり推進協議会を開催し保健衛生・健康増進事業の充実を図るため										
概要及び成果	1 健康増進計画「健康つくば21」に基づく年度別重点施策及び分野別重点目標 年度別重点施策 平成26年度「毎日の食事と運動を振り返る」  【成果】 (1) つくばフェスティバル,健康フェスタ等での啓発活動 チラシ・パンフレットの配布 約3,000部 (2) つくば健康マイレージ事業を通じての啓発事業 健康マイレージチラシ配布数 約58,000枚 (3) 保健事業年間予定表「ライフプランすこやか」での普及広報 配布部数 約66,000部											
	2 保健・医療に係る各種団体への負担金交付に係る事務 【成果】 負担金交付 団体数:4団体 支出額:745千円 (前年度 団体数:4団体 支出額:781千円)											
	3 放射線検査費用助成金(扶助費) 【成果】 助成金交付 76名 支出額:210千円											

事業名：健康情報管理システムに要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	14	本年	3,219				3,219		3,036	94.3
				前年	3,863				3,863		3,674	95.1
				比較	644				644		638	-
【参考】前々年度					3,710				3,710		3,607	97.2
目的		健康福祉情報の共有化による効率的な健康福祉サービスの提供や市民の健康管理支援を行うため										
概要及び成果	1 健康情報管理システム 健康情報管理システムの運用による情報の共有化 市民の健康管理のための健康情報管理システムによる情報の分析及び抽出 パソコン設置台数 合計10台(23年度に2台増設) ・健康増進課 1台 ・大穂保健センター 2台 ・桜保健センター 4台 ・谷田部保健センター 2台 ・いきいきプラザ 1台  【成果】 (1) 健康診査等の台帳のシステム化による事務処理の効率化を図ることができた。 (2) 母子健診等の長期的管理が必要な情報についても有効な利用ができた。 (3) 健康情報が共有化され,情報の一元化・指導方法の統一化・窓口等の即時対応を図ることができた。											

## 事業名：医療環境整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	15	本年	42,197				42,197		42,090	99.7
				前年	42,177		17,500		24,677		24,604	99.7
				比較	20		17,500		17,520		17,486	-
【参考】前々年度					428				428		226	52.8
目的		つくば市の周産期医療体制の充実を図り、誰もが安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するため										
概要及び成果		<p>1 つくば市寄附講座(総合周産期医学)及びつくば市パースセンターの設置 平成25年3月29日、筑波大学との「寄附講座の設置に関する協定」に基づき、平成25年9月に筑波大学附属病院内につくば市寄附講座(総合周産期医学)及びつくば市パースセンターを開設し、市民の出産環境の向上に努めている。</p> <p>2 つくば市パースセンター評価委員懇話会の開催 つくば市寄附講座及びつくば市パースセンター設置の効果について検証し、評価を行うため外部有識者による評価委員懇話会を開催した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1)平成25年9月1日 つくば市寄附講座及びつくば市パースセンターの設置 寄附講座設置寄附金(平成26年4月から平成27年3月まで) 42,000千円</p> <p>(2)平成26年12月11日 第2回つくば市パースセンター評価委員懇話会の開催</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	02	11	本年	516,786		74,068	13,388	604,242		602,489	99.7
				前年	495,231		46,571		541,802		521,551	96.3
				比較	21,555		27,497	13,388	62,440		80,938	-
【参考】前々年度					488,000		70,485	8,702	567,187		566,085	99.8

目的	予防接種法に基づき、定期の予防接種を実施し、また、任意接種の予防接種についても助成を行い、感染症の予防を図るため																																																																																																																																																																												
概要及び成果	1 定期の予防接種 (1)個別接種：つくば市医師会の協力医療機関及び契約医療機関で実施 (2)要注意者紹介制度：接種する上で注意を要する方に、専門的な医療機関を紹介し、より安全に実施する。 A類疾病 【成果】 乳幼児期の予防接種は、対象となる前月に個人通知をしたことで、対象月齢に達すると早期に受ける児が多く見られた。水痘が10月から定期接種に追加になった。今年度より二種混合は個別接種に変更した。																																																																																																																																																																												
	接種者数																																																																																																																																																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予防接種</th> <th>年度</th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> <th>4回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ヒブ</td> <td>平成26年度</td> <td>2,405 人</td> <td>2,295 人</td> <td>2,259 人</td> <td>2,333 人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,914 人</td> <td>2,285 人</td> <td>2,239 人</td> <td>2,829 人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,499 人</td> <td>2,258 人</td> <td>2,175 人</td> <td>1,972 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">肺炎球菌</td> <td>平成26年度</td> <td>2,440 人</td> <td>2,320 人</td> <td>2,265 人</td> <td>2,197 人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>3,082 人</td> <td>2,355 人</td> <td>2,217 人</td> <td>2,262 人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,670 人</td> <td>2,408 人</td> <td>2,186 人</td> <td>2,048 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">不活化ポリオ</td> <td>平成26年度</td> <td>41 人</td> <td>113 人</td> <td>154 人</td> <td>1,098 人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>224 人</td> <td>464 人</td> <td>676 人</td> <td>1,802 人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,211 人</td> <td>2,620 人</td> <td>2,551 人</td> <td>38 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">3種混合</td> <td>平成26年度</td> <td>3 人</td> <td>12 人</td> <td>21 人</td> <td>486 人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>77 人</td> <td>123 人</td> <td>221 人</td> <td>2,172 人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>1,479 人</td> <td>1,684 人</td> <td>1,893 人</td> <td>2,550 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">4種混合</td> <td>平成26年度</td> <td>2,284 人</td> <td>2,291 人</td> <td>2,233 人</td> <td>2,023 人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,165 人</td> <td>2,154 人</td> <td>2,133 人</td> <td>289 人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>776 人</td> <td>593 人</td> <td>408 人</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">BCG</td> <td>平成26年度</td> <td>2,213 人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,045 人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,039 人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">MR</td> <td>平成26年度</td> <td>2,236 人</td> <td>2,217 人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,226 人</td> <td>2,213 人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,249 人</td> <td>2,158 人</td> <td>2,126 人</td> <td>1,816 人</td> </tr> <tr> <td>水痘</td> <td>平成26年度</td> <td>2,864 人</td> <td>1,395 人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">日本脳炎 (特例措置含)</td> <td>平成26年度</td> <td>3,277 人</td> <td>2,865 人</td> <td>3,178 人</td> <td>1,699 人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,593 人</td> <td>2,582 人</td> <td>2,894 人</td> <td>586 人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,815 人</td> <td>2,865 人</td> <td>3,469 人</td> <td>1,074 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">二種混合</td> <td>平成26年度</td> <td>2,005 人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>1,981 人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,198 人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">子宮頸がん予防 ワクチン</td> <td>平成26年度</td> <td>8 人</td> <td>9 人</td> <td>28 人</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>218 人</td> <td>141 人</td> <td>231 人</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>1,147 人</td> <td>1,248 人</td> <td>1,563 人</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	予防接種	年度	1回目	2回目	3回目	4回目	ヒブ	平成26年度	2,405 人	2,295 人	2,259 人	2,333 人	平成25年度	2,914 人	2,285 人	2,239 人	2,829 人	平成24年度	2,499 人	2,258 人	2,175 人	1,972 人	肺炎球菌	平成26年度	2,440 人	2,320 人	2,265 人	2,197 人	平成25年度	3,082 人	2,355 人	2,217 人	2,262 人	平成24年度	2,670 人	2,408 人	2,186 人	2,048 人	不活化ポリオ	平成26年度	41 人	113 人	154 人	1,098 人	平成25年度	224 人	464 人	676 人	1,802 人	平成24年度	2,211 人	2,620 人	2,551 人	38 人	3種混合	平成26年度	3 人	12 人	21 人	486 人	平成25年度	77 人	123 人	221 人	2,172 人	平成24年度	1,479 人	1,684 人	1,893 人	2,550 人	4種混合	平成26年度	2,284 人	2,291 人	2,233 人	2,023 人	平成25年度	2,165 人	2,154 人	2,133 人	289 人	平成24年度	776 人	593 人	408 人	-	BCG	平成26年度	2,213 人	-	-	-	平成25年度	2,045 人	-	-	-	平成24年度	2,039 人	-	-	-	MR	平成26年度	2,236 人	2,217 人	-	-	平成25年度	2,226 人	2,213 人	-	-	平成24年度	2,249 人	2,158 人	2,126 人	1,816 人	水痘	平成26年度	2,864 人	1,395 人	-	-	日本脳炎 (特例措置含)	平成26年度	3,277 人	2,865 人	3,178 人	1,699 人	平成25年度	2,593 人	2,582 人	2,894 人	586 人	平成24年度	2,815 人	2,865 人	3,469 人	1,074 人	二種混合	平成26年度	2,005 人	-	-	-	平成25年度	1,981 人	-	-	-	平成24年度	2,198 人	-	-	-	子宮頸がん予防 ワクチン	平成26年度	8 人	9 人	28 人	-	平成25年度	218 人	141 人	231 人	-	平成24年度	1,147 人	1,248 人	1,563 人	-
	予防接種	年度	1回目	2回目	3回目	4回目																																																																																																																																																																							
	ヒブ	平成26年度	2,405 人	2,295 人	2,259 人	2,333 人																																																																																																																																																																							
		平成25年度	2,914 人	2,285 人	2,239 人	2,829 人																																																																																																																																																																							
		平成24年度	2,499 人	2,258 人	2,175 人	1,972 人																																																																																																																																																																							
	肺炎球菌	平成26年度	2,440 人	2,320 人	2,265 人	2,197 人																																																																																																																																																																							
		平成25年度	3,082 人	2,355 人	2,217 人	2,262 人																																																																																																																																																																							
		平成24年度	2,670 人	2,408 人	2,186 人	2,048 人																																																																																																																																																																							
	不活化ポリオ	平成26年度	41 人	113 人	154 人	1,098 人																																																																																																																																																																							
		平成25年度	224 人	464 人	676 人	1,802 人																																																																																																																																																																							
		平成24年度	2,211 人	2,620 人	2,551 人	38 人																																																																																																																																																																							
	3種混合	平成26年度	3 人	12 人	21 人	486 人																																																																																																																																																																							
		平成25年度	77 人	123 人	221 人	2,172 人																																																																																																																																																																							
平成24年度		1,479 人	1,684 人	1,893 人	2,550 人																																																																																																																																																																								
4種混合	平成26年度	2,284 人	2,291 人	2,233 人	2,023 人																																																																																																																																																																								
	平成25年度	2,165 人	2,154 人	2,133 人	289 人																																																																																																																																																																								
	平成24年度	776 人	593 人	408 人	-																																																																																																																																																																								
BCG	平成26年度	2,213 人	-	-	-																																																																																																																																																																								
	平成25年度	2,045 人	-	-	-																																																																																																																																																																								
	平成24年度	2,039 人	-	-	-																																																																																																																																																																								
MR	平成26年度	2,236 人	2,217 人	-	-																																																																																																																																																																								
	平成25年度	2,226 人	2,213 人	-	-																																																																																																																																																																								
	平成24年度	2,249 人	2,158 人	2,126 人	1,816 人																																																																																																																																																																								
水痘	平成26年度	2,864 人	1,395 人	-	-																																																																																																																																																																								
日本脳炎 (特例措置含)	平成26年度	3,277 人	2,865 人	3,178 人	1,699 人																																																																																																																																																																								
	平成25年度	2,593 人	2,582 人	2,894 人	586 人																																																																																																																																																																								
	平成24年度	2,815 人	2,865 人	3,469 人	1,074 人																																																																																																																																																																								
二種混合	平成26年度	2,005 人	-	-	-																																																																																																																																																																								
	平成25年度	1,981 人	-	-	-																																																																																																																																																																								
	平成24年度	2,198 人	-	-	-																																																																																																																																																																								
子宮頸がん予防 ワクチン	平成26年度	8 人	9 人	28 人	-																																																																																																																																																																								
	平成25年度	218 人	141 人	231 人	-																																																																																																																																																																								
	平成24年度	1,147 人	1,248 人	1,563 人	-																																																																																																																																																																								
	次項へ続く																																																																																																																																																																												

概要及び成果	B類疾病 【成果】 インフルエンザは、流行期に効果的な接種時期とされる10月から12月までの接種者数が、接種者全体の99%であった。肺炎球菌予防接種は10月から定期接種に追加された。対象者は65歳から100歳までの5歳刻みの年齢の方及び101歳以上の方。 接種者数																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予防接種</th> <th>年度</th> <th>接種率</th> <th>対象者数</th> <th>接種者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">高齢者 インフルエンザ</td> <td>平成26年度</td> <td>53.4%</td> <td>40,674 人</td> <td>21,716 人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>52.0%</td> <td>38,827 人</td> <td>20,212 人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>51.9%</td> <td>37,050 人</td> <td>19,252 人</td> </tr> <tr> <td>高齢者肺炎球菌</td> <td>平成26年度</td> <td>37.9%</td> <td>8,500 人</td> <td>3,220 人</td> </tr> </tbody> </table>	予防接種	年度	接種率	対象者数	接種者数	高齢者 インフルエンザ	平成26年度	53.4%	40,674 人	21,716 人	平成25年度	52.0%	38,827 人	20,212 人	平成24年度	51.9%	37,050 人	19,252 人	高齢者肺炎球菌	平成26年度	37.9%	8,500 人
予防接種	年度	接種率	対象者数	接種者数																			
高齢者 インフルエンザ	平成26年度	53.4%	40,674 人	21,716 人																			
	平成25年度	52.0%	38,827 人	20,212 人																			
	平成24年度	51.9%	37,050 人	19,252 人																			
高齢者肺炎球菌	平成26年度	37.9%	8,500 人	3,220 人																			
2 任意の予防接種 【成果】 ・高齢者肺炎球菌(任意接種)は、重症化のリスクが高い75歳以上の方の接種(1,000人)が、接種者全体の53%であった。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>接種率</th> <th>対象者数</th> <th>接種者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>6.9%</td> <td>27,000 人</td> <td>1,871 人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>8.1%</td> <td>38,000 人</td> <td>3,102 人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	接種率	対象者数	接種者数	平成26年度	6.9%	27,000 人	1,871 人	平成25年度	8.1%	38,000 人	3,102 人										
年度	接種率	対象者数	接種者数																				
平成26年度	6.9%	27,000 人	1,871 人																				
平成25年度	8.1%	38,000 人	3,102 人																				
	・小児インフルエンザ予防接種の費用一部助成事業は、32,556人(延べ人数)の利用があった。																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>接種率</th> <th>対象者1～15歳</th> <th>接種者数(実)</th> <th>接種者数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>55.0%</td> <td>34,106 人</td> <td>18,775 人</td> <td>32,556 人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	接種率	対象者1～15歳	接種者数(実)	接種者数(延べ)	平成26年度	55.0%	34,106 人	18,775 人	32,556 人												
年度	接種率	対象者1～15歳	接種者数(実)	接種者数(延べ)																			
平成26年度	55.0%	34,106 人	18,775 人	32,556 人																			

事業名：母子健康診査に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	11	本年	243,286		15,142	7,858	250,570		250,504	99.9
				前年	247,333			712	248,045		242,846	97.9
				比較	4,047		15,142	8,570	2,525		7,658	-
【参考】前々年度					246,352			359	246,711		244,090	98.9

目的	妊娠中からの健康管理と、乳幼児期の身体的・精神的発育及び発達を確認し、疾病の早期発見と母子共に健康な生活が送れるよう支援する。また、育児についての不安を軽減し、安心して楽しく子育てできるよう支援するため												
概要及び成果	<p>1 医療機関委託健康診査(茨城県医師会、つくば市歯科医師会との委託契約)</p> <p>(1) 妊婦一般健康診査 (妊娠中14回の健診費用の一部補助)</p> <p>(2) 乳児一般健康診査 (生後3～6ヶ月及び9～11ヶ月に各1回の健診を助成)</p> <p>(3) 2歳歯科検診 (2歳～2歳6ヶ月に1回の検診を助成)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 妊婦一般健康診査</p> <p>母子健康手帳交付時に配布する受診券は、妊婦の経済的負担軽減と定期的な受診に繋がっている。</p> <p>受診結果や医療機関との連携により妊婦の健康管理を支援した。</p> <p>受診状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受診券配布数</th> <th>受診者数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>34,346 枚</td> <td>27,872 人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>35,133 枚</td> <td>26,566 人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>34,496 枚</td> <td>27,105 人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	受診券配布数	受診者数(延べ)	平成26年度	34,346 枚	27,872 人	平成25年度	35,133 枚	26,566 人	平成24年度	34,496 枚	27,105 人
年度	受診券配布数	受診者数(延べ)											
平成26年度	34,346 枚	27,872 人											
平成25年度	35,133 枚	26,566 人											
平成24年度	34,496 枚	27,105 人											

次項へ続く

## (2) 乳児一般健康診査

疾病の早期発見や健康管理, また家庭訪問や電話相談により母親の育児負担を軽減した。

受診状況

年度	受診券配布数	受診者数(延べ)
平成26年度	4,552 枚	3,908 人
平成25年度	5,362 枚	3,943 人
平成24年度	5,503 枚	3,893 人

受診券配布数

平成25年度までは, 受診券配布数。平成26年度からは, 月ごとに対象者抽出。

## (3) 2歳歯科検診

3歳健康診査での有病率や1人あたりのう歯数をみると, つくば市は茨城県や全国と比べ低い。

このことは, つくば市で実施している2歳歯科検診の効果と考える。

受診状況

年度	対象者数	受診者数
平成26年度	2,326 人	1,297 人
平成25年度	2,347 人	1,345 人
平成24年度	2,287 人	1,399 人

## 2 保健センターでの集団健康診査

1歳6ヶ月健康診査及び3歳健康診査(桜・谷田部保健センターで実施)

【成果】

## (1) 1歳6ヶ月健康診査

高い受診率を維持している。

事後フォローの延べ回数385回(電話:325回, 訪問:32回, 来所:28回)

受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率 (%)
平成26年度	2,354 人	2,230 人	94.7%
平成25年度	2,250 人	2,161 人	96.0%
平成24年度	2,302 人	2,174 人	94.4%

## (2) 3歳健康診査

受診率は, 年々上昇している。

事後フォローの延べ回数432回(電話:356回, 訪問:13回, 来所:63回)

受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率 (%)
平成26年度	2,360 人	2,256 人	95.6%
平成25年度	2,343 人	2,204 人	94.1%
平成24年度	2,372 人	2,189 人	92.3%

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	12	本年	2,104				2,104		1,901	90.4
				前年	1,961				1,961		1,632	83.2
				比較	143				143		269	-
【参考】前々年度					2,191			159	2,032		1,846	90.8

概要及び成果	目的	妊娠期から心身ともに充実して過ごすことが出来るよう支援する。また、乳幼児期の健康保持・増進を図り、保護者の育児への不安を軽減し、家庭・地域の育児力を向上させるため																																																			
	1 マタニティサロン	妊娠から子育てにかけての期間を心身共に充実して過ごすことができるよう支援する。 【成果】 妊婦や家族同士の交流が図られ、より一層の育児支援の場として機能している。 参加者数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者(1回目)</th> <th>参加者(2回目)</th> <th>参加者(3回目)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>133人</td> <td>595人</td> <td>154人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>129人</td> <td>522人</td> <td>156人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>144人</td> <td>391人</td> <td>147人</td> </tr> </tbody> </table>											年度	参加者(1回目)	参加者(2回目)	参加者(3回目)	平成26年度	133人	595人	154人	平成25年度	129人	522人	156人	平成24年度	144人	391人	147人																									
	年度	参加者(1回目)	参加者(2回目)	参加者(3回目)																																																	
	平成26年度	133人	595人	154人																																																	
平成25年度	129人	522人	156人																																																		
平成24年度	144人	391人	147人																																																		
2 子育て教室	(1) あかちゃんランド:生後5～6か月児と両親のための子育て教室(離乳食教室) (2) のびのび子育て教室:健診等事後フォロー教室 (3) 出前講座:各団体からの要望に沿って出向き、子育ての啓発普及に努める。 【成果】 (1) あかちゃんランド:参加者同士の交流が図れるように配慮し、参加者の満足度が高い事業となった。 参加者数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>574人 (桜会場325人, 谷田部会場249人)</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>561人 (桜会場378人, 谷田部会場183人)</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>568人 (桜会場352人, 谷田部会場216人)</td> </tr> </tbody> </table> (2) のびのび子育て教室 参加者が次の段階にスムーズに進めるよう関係各機関と連携を取りながら支援した。 実施状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> <th>参加者(対象児)</th> <th>参加者(保護者)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>46回</td> <td>63人 (延べ552人)</td> <td>61人 (延べ515人)</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>48回</td> <td>79人 (延べ665人)</td> <td>79人 (延べ664人)</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>48回</td> <td>84人 (延べ776人)</td> <td>79人 (延べ782人)</td> </tr> </tbody> </table> (3) 出前講座 う歯予防・栄養の講座依頼が多かった。小学校等に歯科指導用媒体の貸し出しも実施した。 平成25年度は乳幼児の参加者・回数が減少しているが、対象者の変更に伴うものである。 実施状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> <th>参加者(乳幼児・学童)</th> <th>参加者(保護者)</th> <th>参加者(その他)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>23回</td> <td>224人</td> <td>364人</td> <td>39人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>33回</td> <td>424人</td> <td>653人</td> <td>42人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>52回</td> <td>1,083人</td> <td>662人</td> <td>84人</td> </tr> </tbody> </table>											平成26年度	574人 (桜会場325人, 谷田部会場249人)	平成25年度	561人 (桜会場378人, 谷田部会場183人)	平成24年度	568人 (桜会場352人, 谷田部会場216人)	年度	回数	参加者(対象児)	参加者(保護者)	平成26年度	46回	63人 (延べ552人)	61人 (延べ515人)	平成25年度	48回	79人 (延べ665人)	79人 (延べ664人)	平成24年度	48回	84人 (延べ776人)	79人 (延べ782人)	年度	回数	参加者(乳幼児・学童)	参加者(保護者)	参加者(その他)	平成26年度	23回	224人	364人	39人	平成25年度	33回	424人	653人	42人	平成24年度	52回	1,083人	662人	84人
平成26年度	574人 (桜会場325人, 谷田部会場249人)																																																				
平成25年度	561人 (桜会場378人, 谷田部会場183人)																																																				
平成24年度	568人 (桜会場352人, 谷田部会場216人)																																																				
年度	回数	参加者(対象児)	参加者(保護者)																																																		
平成26年度	46回	63人 (延べ552人)	61人 (延べ515人)																																																		
平成25年度	48回	79人 (延べ665人)	79人 (延べ664人)																																																		
平成24年度	48回	84人 (延べ776人)	79人 (延べ782人)																																																		
年度	回数	参加者(乳幼児・学童)	参加者(保護者)	参加者(その他)																																																	
平成26年度	23回	224人	364人	39人																																																	
平成25年度	33回	424人	653人	42人																																																	
平成24年度	52回	1,083人	662人	84人																																																	
3 母子保健推進員活動	保育協力により、子育て支援と事業の円滑な運営の一端を担う。 【成果】 活動状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>推進員数</th> <th>保育協力回数</th> <th>保育協力延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>41人</td> <td>125回</td> <td>403人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>41人</td> <td>125回</td> <td>405人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>41人</td> <td>123回</td> <td>409人</td> </tr> </tbody> </table>											年度	推進員数	保育協力回数	保育協力延べ人数	平成26年度	41人	125回	403人	平成25年度	41人	125回	405人	平成24年度	41人	123回	409人																										
年度	推進員数	保育協力回数	保育協力延べ人数																																																		
平成26年度	41人	125回	403人																																																		
平成25年度	41人	125回	405人																																																		
平成24年度	41人	123回	409人																																																		

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	13	本年	3,361			372	2,989		2,927	97.9
				前年	3,347				3,347		3,276	97.9
				比較	14			372	358		349	-
【参考】前々年度					3,248				3,248		3,177	97.8

目的	内容																																																							
概要及び成果	<p>妊産婦や子育て中の家族に対し、個々に応じた情報を提供し、継続的に相談・指導することによって安心して生活を送ることができるよう支援するため</p> <p>1 母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付                      交付することにより、妊娠・出産・育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理・保健指導に活用できる。</p> <p>【成果】                      妊娠届出書の提出時に妊娠に関する気持ちやサポート体制の有無を聞くことで、フォローが必要な妊婦を把握し、早期から関わることができた。</p> <p>母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>母子健康手帳</th> <th>母子健康手帳別冊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>2,516冊</td> <td>1,381冊</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,567冊</td> <td>2,612冊</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,484冊</td> <td>2,471冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>乳児健康診査受診票、予防接種予診票が綴られている冊子                      平成26年度は、10月から出生後に別冊交付としたため減少</p>	年度	母子健康手帳	母子健康手帳別冊	平成26年度	2,516冊	1,381冊	平成25年度	2,567冊	2,612冊	平成24年度	2,484冊	2,471冊																																											
	年度	母子健康手帳	母子健康手帳別冊																																																					
	平成26年度	2,516冊	1,381冊																																																					
平成25年度	2,567冊	2,612冊																																																						
平成24年度	2,484冊	2,471冊																																																						
<p>2 訪問事業                      妊産婦・あかちゃん(新生児・低出生体重児・乳児)・幼児等を対象に、個々に応じた相談・支援を行う。アドバイザー派遣事業として、子育て困難ケースの家庭等への支援を行う。</p> <p>【成果】                      全ての母と子が健やかに生まれ成長できるよう、訪問によって不安の軽減を図り、子育てを支援した。</p> <p>(1) あかちゃん訪問実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>訪問対象者</th> <th>訪問実施数</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>2,307人</td> <td>2,268人</td> <td>98.3%</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,241人</td> <td>2,198人</td> <td>98.1%</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,240人</td> <td>2,198人</td> <td>98.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 子育てアドバイザー訪問対象者内訳 (延人数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>妊婦</th> <th>産婦</th> <th>新生児</th> <th>低出生体重児</th> <th>乳児</th> <th>幼児</th> <th>ハイリスク</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>1人</td> <td>57人</td> <td>5人</td> <td>7人</td> <td>38人</td> <td>31人</td> <td>14人</td> <td>0人</td> <td>153人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2人</td> <td>45人</td> <td>3人</td> <td>5人</td> <td>33人</td> <td>4人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>92人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2人</td> <td>33人</td> <td>2人</td> <td>5人</td> <td>26人</td> <td>5人</td> <td>5人</td> <td>1人</td> <td>79人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	訪問対象者	訪問実施数	達成率	平成26年度	2,307人	2,268人	98.3%	平成25年度	2,241人	2,198人	98.1%	平成24年度	2,240人	2,198人	98.1%	年度	妊婦	産婦	新生児	低出生体重児	乳児	幼児	ハイリスク	その他	合計	平成26年度	1人	57人	5人	7人	38人	31人	14人	0人	153人	平成25年度	2人	45人	3人	5人	33人	4人	0人	0人	92人	平成24年度	2人	33人	2人	5人	26人	5人	5人	1人	79人
年度	訪問対象者	訪問実施数	達成率																																																					
平成26年度	2,307人	2,268人	98.3%																																																					
平成25年度	2,241人	2,198人	98.1%																																																					
平成24年度	2,240人	2,198人	98.1%																																																					
年度	妊婦	産婦	新生児	低出生体重児	乳児	幼児	ハイリスク	その他	合計																																															
平成26年度	1人	57人	5人	7人	38人	31人	14人	0人	153人																																															
平成25年度	2人	45人	3人	5人	33人	4人	0人	0人	92人																																															
平成24年度	2人	33人	2人	5人	26人	5人	5人	1人	79人																																															
<p>3 相談事業                      乳幼児を持つ親と子(妊産婦含)の相談を行い健やかに成長することを支援すると共に、保護者の悩みに対し相談を行い子育ての不安を軽減する。発達相談では、精神発達面の心配な児についての相談を行う。</p> <p>【成果】                      乳幼児の発育・発達の他、保護者自身の悩みに対しても相談できる場としても利用された。</p> <p>(1) 発達相談実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> <th>相談人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>54回</td> <td>183人(延276人)</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>47回</td> <td>217人(延293人)</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>48回</td> <td>190人(延282人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) すこやか健康相談利用者内訳 (延人数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>乳児</th> <th>幼児</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>1,035人</td> <td>522人</td> <td>4人</td> <td>1,561人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>916人</td> <td>486人</td> <td>1人</td> <td>1,403人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>778人</td> <td>439人</td> <td>33人</td> <td>1,250人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	回数	相談人数	平成26年度	54回	183人(延276人)	平成25年度	47回	217人(延293人)	平成24年度	48回	190人(延282人)	年度	乳児	幼児	その他	合計	平成26年度	1,035人	522人	4人	1,561人	平成25年度	916人	486人	1人	1,403人	平成24年度	778人	439人	33人	1,250人																								
年度	回数	相談人数																																																						
平成26年度	54回	183人(延276人)																																																						
平成25年度	47回	217人(延293人)																																																						
平成24年度	48回	190人(延282人)																																																						
年度	乳児	幼児	その他	合計																																																				
平成26年度	1,035人	522人	4人	1,561人																																																				
平成25年度	916人	486人	1人	1,403人																																																				
平成24年度	778人	439人	33人	1,250人																																																				

事業名：不妊治療助成に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	14	本年	15,535		2,350		17,885		13,318	74.5
				前年	11,134		2,150	1,002	14,286		14,260	99.8
				比較	4,401		200	1,002	3,599		942	-
【参考】前々年度					8,234		3,100	200	11,134		10,842	97.4

目的	特定不妊治療を受けている夫婦に対し、費用の一部を助成することで経済的な負担の軽減を図り、もって少子化の進展の防止を図るため												
概要及び成果	1 不妊治療助成 保険適用外の特定不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けた夫婦で、茨城県不妊治療助成事業の交付決定を受けた方に対して、治療費用の一部を助成する。 助成の額は、治療に要した費用から茨城県不妊治療助成事業の補助金を控除した額と5万円を比較して、いずれか低いほうの額とする。 【成果】 申請のための添付書類や請求書郵送の手続きを省略するなど、申請者が利用しやすい制度にするとともに、システム改修により記録の整備を充実させた。 178人の申請者のうち86人が妊娠に至り、妊娠率は48%であった。 助成事業実施状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>申請者(実人数)</th> <th>助成対象治療件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>178 人</td> <td>270 件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>173 人</td> <td>286 件</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>142 人</td> <td>227 件</td> </tr> </tbody> </table>	年度	申請者(実人数)	助成対象治療件数	平成26年度	178 人	270 件	平成25年度	173 人	286 件	平成24年度	142 人	227 件
年度	申請者(実人数)	助成対象治療件数											
平成26年度	178 人	270 件											
平成25年度	173 人	286 件											
平成24年度	142 人	227 件											

事業名：養育医療給付に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	15	本年	10,991			1,122	9,869		9,857	99.9
				前年	9,435			1,714	7,721		6,057	78.4
				比較	1,556			592	2,148		3,800	-
【参考】前々年度												

目的	身体の発育が未熟のまま出生した乳児に対しては、出生後速やかに適切な処置を講ずる必要があることから、指定養育医療機関において必要な医療の給付を行うため																						
概要及び成果	母子保健法第20条に基づき、身体の発育が未熟なまま生まれて入院養育が必要と医師が認めた乳児に対して、指定医療機関における医療費を公費負担する。 【成果】 母子訪問事業との連携がスムーズとなり、予定日より早く出生してしまい不安な気持ちの保護者に対し、寄り添いながら支援した。 (1)養育医療券交付状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数</th> <th>対象児の入院月数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>53人</td> <td>106月</td> </tr> </tbody> </table> (2)出生時の体重別状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>1,000g以下</th> <th>1,001g~ 1,500g以下</th> <th>1,501g~ 1,800g以下</th> <th>1,801g~ 2,000g以下</th> <th>2,001g~ 2,300g以下</th> <th>2,301g~ 2,500g以下</th> <th>2,501g~</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>6人</td> <td>7人</td> <td>13人</td> <td>16人</td> <td>9人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	人数	対象児の入院月数(延べ)	平成26年度	53人	106月	年度	1,000g以下	1,001g~ 1,500g以下	1,501g~ 1,800g以下	1,801g~ 2,000g以下	2,001g~ 2,300g以下	2,301g~ 2,500g以下	2,501g~	平成26年度	6人	7人	13人	16人	9人	1人	1人
年度	人数	対象児の入院月数(延べ)																					
平成26年度	53人	106月																					
年度	1,000g以下	1,001g~ 1,500g以下	1,501g~ 1,800g以下	1,801g~ 2,000g以下	2,001g~ 2,300g以下	2,301g~ 2,500g以下	2,501g~																
平成26年度	6人	7人	13人	16人	9人	1人	1人																

事業名：事務補助員に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	06	本年	1,869				1,869		1,683	90.0
				前年								
				比較	1,869				1,869		1,683	-
【参考】前々年度												

目的	各種健(検)診における予約受付・変更等の電話対応業務や諸事務の業務補助のため
概要及び成果	<p>1 健康増進課・保健センターに来庁された方に対しての窓口業務や健診関連諸事務の補助業務を行った(3名雇用)</p> <p>健(検)診事務内容                  健(検)診案内及び結果通知作業                  健(検)診関連資料作成                  健(検)診に関する問合せ・電話等の対応                  健(検)診受付</p> <p>【成果】                  各種健(検)診の予約受付・変更等の電話対応業務や諸事務の効率化を図った。</p>

事業名：健診事業に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	11	本年	179,813		46,157	1,425	227,395		226,700	99.7
				前年	227,100		40,213	279	186,608		160,432	86.0
				比較	47,287		86,370	1,704	40,787		66,268	-
【参考】前々年度					169,538		3,846	8,702	164,682		158,497	96.2

目的	20歳から39歳の者を対象に基本健康診査, 20歳以上の者にがん検診を実施し, 生活習慣病の予防及びがんの早期発見, 早期治療を図るため																																																																								
概要及び成果	<p>1 健診事業</p> <p>(1) 集団検診 肺がん・胃がん・大腸がん・前立腺がん・乳がん・子宮がん                  肝炎ウイルス検診・生活習慣病検診・結核検診                  基本健康診査(20～39歳以下)                  骨粗鬆症検診</p> <p>(2) 医療機関検診 乳がん・子宮がん・大腸がん・前立腺がん                  肝炎ウイルス検診・生活習慣病検診・結核検診                  成人歯科検診</p> <p>【成果】                  (1)大腸がん検診, 前立腺がん, 子宮がん, 乳がん検診で受診者が大幅に増加した。                  平成26年度より, 大腸がん・前立腺がんの医療機関検診を導入したこと, がん検診対象者に個人通知を実施したことによるものと考えられる。</p> <p style="text-align: right;">(単位:人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>事業</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>肺がん検診</td> <td>9,367</td> <td>9,287</td> <td>8,915</td> <td>生活習慣病健診</td> <td>51</td> <td>54</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>胃がん検診</td> <td>5,186</td> <td>5,235</td> <td>4,891</td> <td>基本健康診査</td> <td>2,654</td> <td>2,659</td> <td>2,793</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>10,671</td> <td>7,481</td> <td>6,941</td> <td>子宮がん検診</td> <td>9,415</td> <td>5,267</td> <td>5,781</td> </tr> <tr> <td>(無料クーポン利用)</td> <td>-1,272</td> <td>-1,385</td> <td>-1,636</td> <td>(無料クーポン利用)</td> <td>-2,953</td> <td>-1,487</td> <td>-1,680</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん検診</td> <td>5,088</td> <td>3,135</td> <td>2,867</td> <td>乳がん検診</td> <td>8,302</td> <td>5,063</td> <td>5,616</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>10,353</td> <td>9,909</td> <td>9,046</td> <td>(無料クーポン利用)</td> <td>-1,630</td> <td>-1,462</td> <td>-1,494</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス検診</td> <td>2,900</td> <td>2,736</td> <td>3,362</td> <td>骨粗しょう症検診</td> <td>284</td> <td>323</td> <td>289</td> </tr> <tr> <td>成人歯科検診</td> <td>1,111</td> <td>1,336</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業	平成26年度	平成25年度	平成24年度	事業	平成26年度	平成25年度	平成24年度	肺がん検診	9,367	9,287	8,915	生活習慣病健診	51	54	47	胃がん検診	5,186	5,235	4,891	基本健康診査	2,654	2,659	2,793	大腸がん検診	10,671	7,481	6,941	子宮がん検診	9,415	5,267	5,781	(無料クーポン利用)	-1,272	-1,385	-1,636	(無料クーポン利用)	-2,953	-1,487	-1,680	前立腺がん検診	5,088	3,135	2,867	乳がん検診	8,302	5,063	5,616	結核検診	10,353	9,909	9,046	(無料クーポン利用)	-1,630	-1,462	-1,494	肝炎ウイルス検診	2,900	2,736	3,362	骨粗しょう症検診	284	323	289	成人歯科検診	1,111	1,336					
事業	平成26年度	平成25年度	平成24年度	事業	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																																																		
肺がん検診	9,367	9,287	8,915	生活習慣病健診	51	54	47																																																																		
胃がん検診	5,186	5,235	4,891	基本健康診査	2,654	2,659	2,793																																																																		
大腸がん検診	10,671	7,481	6,941	子宮がん検診	9,415	5,267	5,781																																																																		
(無料クーポン利用)	-1,272	-1,385	-1,636	(無料クーポン利用)	-2,953	-1,487	-1,680																																																																		
前立腺がん検診	5,088	3,135	2,867	乳がん検診	8,302	5,063	5,616																																																																		
結核検診	10,353	9,909	9,046	(無料クーポン利用)	-1,630	-1,462	-1,494																																																																		
肝炎ウイルス検診	2,900	2,736	3,362	骨粗しょう症検診	284	323	289																																																																		
成人歯科検診	1,111	1,336																																																																							

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	12	本年	5,629			922	4,707		4,433	94.2
				前年	5,523				5,523		5,329	96.5
				比較	106			922	816		896	-
【参考】前々年度					5,683				5,683		5,587	98.3

目的	健康に関する自己管理能力を獲得することができるように支援するため。また、疾病予防及び疾病増悪を防ぐため												
概要及び成果	1 健康アップ教室：生活習慣病予防のための教室。保健師・栄養士・健康運動指導士による講話と実技指導。 【成果】												
			年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度							
			申込人数	128人	65人	36人							
			実施回数・参加人数	5回 119人	3回 51人	3回 28人							
	教室の内容に運動指導も加え、内容の充実を図った。また、食育普及事業とのタイアップをしたため、開催回数を増やし、生活習慣病予防に努めた。												
	2 普及啓発事業：乳がん・禁煙・骨粗しょう症・歯周病の予防啓発を健診会場や出前教室時に実施している。 【成果】												
			年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度							
	乳がん予防	実施回数	57回	94回	91回								
		実施人数	5,505人	7,583人	10,365人								
	禁煙啓発	実施回数	71回	72回	78回								
実施人数		10,258人	12,532人	8,474人									
骨粗しょう症予防	実施回数	15回	4回	3回									
	実施人数	2,371人	323人	303人									
歯周病予防	実施人数	35,989人	19,836人	600人									
健康増進課事業の機会があるごとに、生活習慣病予防についての知識の普及に努めることが出来た。また、26年度は成人歯科検診が始まったこともあり、歯周病予防啓発に力を入れた。													
3 出前健康教室：市民団体からの依頼に応じ保健師・栄養士による健康教室の実施を行う。 【成果】													
		年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度								
		実施回数	3回	7回	8回								
		指導人数	49人	119人	163人								
健康講話を通して参加者の健康への関心が高まり、知識を深めることが出来たと同時に、健康相談も行うことで個別支援も合わせて出来た。申込が年々少なくなっている。													
4 つくば健康マイレージ事業：自らの健康づくりに積極的に取り組んでもらう為に、健康マイレージを貯め応募してもらう。 【成果】													
		年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度								
		応募人数	1,429人	1,206人	816人								
応募者数は、順調に伸びている。また、民間企業に協賛を依頼し、結果5団体が増え14団体から協賛を得ることが出来た。													
5 市民健康講座：生活習慣病予防講演会(つくば市医師会と協力) 【成果】													
		年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度								
		参加人数	80人	155人	160人								
演題は、「肝臓病と生活習慣病予防」の講話があった。公演終了後、医師による健康相談や、血糖検査・体組成検査などの検査を受けることが出来、参加者の満足度は非常に高かった。													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	13	本年	2,278				2,278		2,211	97.1
				前年	2,302				2,302		2,240	97.3
				比較	24				24		29	-
【参考】前々年度					2,326				2,326		2,260	97.2

目的	生活習慣病の予防を目的とした栄養・食生活相談を行い地域住民の健康の維持・増進を図る。また、食育に対する市民の関心を高めたり、正しい食生活の普及を図るため																															
概要及び成果	<p>1 栄養改善事業 食生活改善推進員への中央研修会(必要な知識の普及) 【成果】 実施状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央研修会</td> <td>25回</td> <td>参加延 654人</td> <td>25回</td> <td>参加延 653人</td> <td>25回</td> <td>参加延 693人</td> </tr> </tbody> </table> <p>高血圧予防・脂質異常症予防・がん予防・骨粗鬆症予防・親子料理の5つのテーマに沿った研修を食生活改善推進員を対象に行い、会員の知識が向上した。</p>													平成26年度		平成25年度		平成24年度		中央研修会	25回	参加延 654人	25回	参加延 653人	25回	参加延 693人						
		平成26年度		平成25年度		平成24年度																										
	中央研修会	25回	参加延 654人	25回	参加延 653人	25回	参加延 693人																									
	<p>2 地区組織活動 (1) 地区伝達講習会(学習した内容等を地区に伝達する。) (2) その他の活動(つくばフェスティバル・つくば健康フェスタ等のイベントへの出展・参加) 【成果】 実施状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 地区伝達講習会</td> <td>231回</td> <td>参加延 10,475人</td> <td>232回</td> <td>参加延 8,731人</td> <td>218回</td> <td>参加延 6,758人</td> </tr> <tr> <td>(2) その他の活動</td> <td>3回</td> <td>参加延 1,307人</td> <td>8回</td> <td>参加延 3,682人</td> <td>23回</td> <td>参加延 3,937人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イベント等で食習慣についての展示・試食を提供することで多くの市民の食習慣の意識を改善することができる。</p>													平成26年度		平成25年度		平成24年度		(1) 地区伝達講習会	231回	参加延 10,475人	232回	参加延 8,731人	218回	参加延 6,758人	(2) その他の活動	3回	参加延 1,307人	8回	参加延 3,682人	23回
	平成26年度		平成25年度		平成24年度																											
(1) 地区伝達講習会	231回	参加延 10,475人	232回	参加延 8,731人	218回	参加延 6,758人																										
(2) その他の活動	3回	参加延 1,307人	8回	参加延 3,682人	23回	参加延 3,937人																										
<p>3 地区組織養成：食生活改善推進員養成講習会実施(推進員の増加を図る。) 【成果】 実施状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施日数6日間</td> <td>参加延 79人</td> <td></td> <td>参加延 97人</td> <td></td> <td>参加延 104人</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>入会者13人/修了者11人</td> <td></td> <td>入会者18人/修了者18人</td> <td></td> <td>入会者17人/修了者18人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>養成講習会を開催し、食育の推進に係わるボランティア(食生活改善推進員)の会員を増加することで、活動の活性化ができた。</p>													平成26年度		平成25年度		平成24年度		実施日数6日間	参加延 79人		参加延 97人		参加延 104人			入会者13人/修了者11人		入会者18人/修了者18人		入会者17人/修了者18人	
	平成26年度		平成25年度		平成24年度																											
実施日数6日間	参加延 79人		参加延 97人		参加延 104人																											
	入会者13人/修了者11人		入会者18人/修了者18人		入会者17人/修了者18人																											
<p>4 食育普及事業：食育普及講座(食育の普及を図る。) 講演会(食育への市民の関心を高める。) 【成果】 実施状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食育普及講座</td> <td>20回</td> <td>参加延 522人</td> <td>28回</td> <td>参加延 1,027人</td> <td>19回</td> <td>参加延 564人</td> </tr> <tr> <td>講演会</td> <td>1回</td> <td>参加延 116人</td> <td>1回</td> <td>参加延 166人</td> <td>1回</td> <td>参加延 159人</td> </tr> </tbody> </table> <p>食育講座及び食育講演会を開催し、多くの市民に食育への関心を高めることができた。</p>													平成26年度		平成25年度		平成24年度		食育普及講座	20回	参加延 522人	28回	参加延 1,027人	19回	参加延 564人	講演会	1回	参加延 116人	1回	参加延 166人	1回	参加延 159人
	平成26年度		平成25年度		平成24年度																											
食育普及講座	20回	参加延 522人	28回	参加延 1,027人	19回	参加延 564人																										
講演会	1回	参加延 116人	1回	参加延 166人	1回	参加延 159人																										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	14	本年	1,007				1,007		912	90.6
				前年	813				813		736	90.5
				比較	194				194		176	-
【参考】前々年度					691				691		630	91.2

目的	心身の健康に関して、個別の健康相談に応じ必要な助言及び指導を行うことにより、生活習慣病の予防に寄与し、市民の「いきいきとした生活」を支援するため																							
概要及び成果	1 基本健診時健康相談：健診時に健診結果や日常生活についての健康相談 【成果】																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>13回</td> <td>12回</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>指導人数</td> <td>2,571人</td> <td>799人</td> <td>2,681人</td> </tr> </tbody> </table>				年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	実施回数	13回	12回	12回	指導人数	2,571人	799人	2,681人	健診結果で血圧が正常高値(最高血圧130以上または最低血圧85以上)以上の方を重点対象者として健康相談を実施。							
	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																				
	実施回数	13回	12回	12回																				
	指導人数	2,571人	799人	2,681人																				
2 成人健康相談：保健師・栄養士による個別健康相談(面接及び電話相談) 【成果】																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指導人数</td> <td>1,126人</td> <td>897人</td> <td>664人</td> </tr> </tbody> </table>				年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	指導人数	1,126人	897人	664人	利用者は年々増えており、特に集団健診結果についての相談が増えている。利用者は食事や運動、休養などの日常生活面での振り返りが出来き、生活習慣の見直すきっかけになった。												
年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																					
指導人数	1,126人	897人	664人																					
3 歯の健康相談：歯周病予防のために、歯科医師・歯科衛生士による個別相談 【成果】																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>13回</td> <td>12回</td> <td>15回</td> </tr> <tr> <td>指導人数</td> <td>117人</td> <td>89人</td> <td>106人</td> </tr> </tbody> </table>				年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	実施回数	13回	12回	15回	指導人数	117人	89人	106人	・次年度は、成人歯科検診へ移行するため、平成26年度で終了となる。 基本健診と同時に実施することで、若い方に歯の健康に関心をもってもらうよい機会となった。								
年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																					
実施回数	13回	12回	15回																					
指導人数	117人	89人	106人																					
4 家庭訪問による相談：保健師・栄養士による個別相談 【成果】																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指導人数</td> <td>96人</td> <td>117人</td> <td>89人</td> </tr> </tbody> </table>				年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	指導人数	96人	117人	89人	保健指導を受けた方には、自分の生活を見直すきっかけとなり、また必要な受診につながるなどの効果がみられた。												
年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																					
指導人数	96人	117人	89人																					
5 健康手帳の交付：主に40歳以上の方に健康手帳、女性には女性健康手帳を交付 【成果】																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康手帳交付数</td> <td>485冊</td> <td>923冊</td> <td>473冊</td> </tr> <tr> <td>女性の健康手帳交付数</td> <td>295冊</td> <td>622冊</td> <td>481冊</td> </tr> </tbody> </table>				年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	健康手帳交付数	485冊	923冊	473冊	女性の健康手帳交付数	295冊	622冊	481冊	健康手帳は、希望者や基本健診受診者のうち来年度から特定健康診査対象となる39歳の方に、自分自身の健康づくりに役立ててもらうために交付を行った。								
年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																					
健康手帳交付数	485冊	923冊	473冊																					
女性の健康手帳交付数	295冊	622冊	481冊																					

事業名：事務補助員に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
04	01	05	06	本年	896				896		866	96.7	
				前年									
				比較	896				896		866	-	
【参考】前々年度													
目的		窓口業務補助のため											
概要及び成果		<p>1 健康増進施設いきいきプラザに来所された方に対しての窓口業務補助を行った。(1名雇用)</p> <p>窓口業務内容 いきいきプラザアリーナ使用申請の受付, 利用状況の入力 各運動教室の受付</p> <p>【成果】 窓口業務の効率化を図った。</p>											

事業名：訪問事業に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
04	01	05	11	本年	4,990				4,990		4,413	88.4																
				前年	4,959				4,959		4,866	98.1																
				比較	31				31		453	-																
【参考】前々年度					5,463				5,463		4,442	81.3																
目的		在宅で生活している高齢者が住み慣れた地域で, 安心して生活が送れるよう, 年間を通じて介護予防に視点をのいた家庭訪問を実施するため																										
概要及び成果		<p>1 介護予防訪問</p> <p>(1) 虚弱な独居高齢者やその他の関係者機関から訪問依頼のあった方への定期的な訪問指導</p> <p>(2) 保健師・看護師等による家庭訪問</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護予防訪問</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問した高齢者数</td> <td>181人</td> <td>185人</td> <td>196人</td> </tr> <tr> <td>保健師・看護師訪問延人数</td> <td>838人</td> <td>839人</td> <td>801人</td> </tr> <tr> <td>管理栄養士訪問延人数</td> <td>23人</td> <td>28人</td> <td>33人</td> </tr> </tbody> </table>											介護予防訪問	平成26年度	平成25年度	平成24年度	訪問した高齢者数	181人	185人	196人	保健師・看護師訪問延人数	838人	839人	801人	管理栄養士訪問延人数	23人	28人	33人
介護予防訪問	平成26年度	平成25年度	平成24年度																									
訪問した高齢者数	181人	185人	196人																									
保健師・看護師訪問延人数	838人	839人	801人																									
管理栄養士訪問延人数	23人	28人	33人																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	12	本年	5,421			272	5,693		5,259	92.4
				前年	5,289			279	5,568		5,398	96.9
				比較	132			7	125		139	-
【参考】前々年度					3,484				3,484		3,275	94.0

概要及び成果	目的	中・高齢者の健康増進, 体力改善や老化防止, 生活習慣病を予防するため											
	1	いきいき運動教室 (1) 持久力・筋力・バランス・柔軟運動を取り入れた教室 (2) 健診結果に基づき, 個別に栄養指導・生活指導・運動指導・体力測定の実施 【成果】											
		平成26年度			平成25年度			平成24年度					
		回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数			
		205回	164人	4,728人	200回	167人	4,936人	240回	258人	7,574人			
2	出前健康教室 シルバークラブ等の団体の要請に応じた健康講話 【成果】												
	平成26年度			平成25年度			平成24年度						
	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数				
	246回	1,956人	4,253人	115回	1,432人	1,753人	52回	726人	791人				
3	運動普及推進員活動 運動に関する知識の普及及び実践活動, 健康増進課への協力 【成果】												
	(1) 会員数等												
	平成26年度		平成25年度		平成24年度								
	会員数	事業参加人数	会員数	事業参加人数	会員数	事業参加人数							
	107人	847人	110人	512人	84人	440人							
	(2) イベント参加者 (体力測定の実施)												
	つくばフェスティバル		1,600人										
	健康フェスタ		2,100人										
4	つくばウォークの日 毎月第1日曜日に市内のコースをウォーキング 【成果】												
	平成26年度		平成25年度		平成24年度								
	実施回数	延人数	実施回数	延人数	実施回数	延人数							
	14回	2,089人	10回	1,716人	10回	1,854人							

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	13	本年	1,291				1,291		1,274	98.7
				前年	1,796				1,796		1,765	98.3
				比較	505				505		491	-
【参考】前々年度					1,395				1,395		1,334	95.6

目的	精神障害者及び精神保健上問題のある方本人及び家族等に対して、適切な指導をし、社会復帰及びその自立と、社会生活を営む上での支援を行うため。また、自殺予防対策として茨城県地域自殺対策緊急強化交付金事業費補助金事業を活用し、普及啓発事業の強化を図るため																																												
概要及び成果	<p>1 こころの健康相談： こころの病に関して、身近な所で気軽に相談できる場の提供</p> <p>【成果】 大穂保健センターにおいて年間18回実施した。事前の電話相談で相談内容の振り分けをし、医療や適切な相談機関・サービス等を紹介することができた。</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施</td> <td>18回</td> <td>25人</td> <td>実施</td> <td>18回</td> <td>29人</td> <td>実施</td> <td>17回</td> <td>31人</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度		平成25年度		平成24年度		実施	18回	25人	実施	18回	29人	実施	17回	31人																		
	平成26年度		平成25年度		平成24年度																																								
	実施	18回	25人	実施	18回	29人	実施	17回	31人																																				
	<p>2 精神保健指導： 電話・面接・訪問等での相談</p> <p>【成果】 母子のメンタルケースやひきこもりに関する相談が増加しており、関係機関との連携を図った。また、相談内容により適切な医療等へつなげることができた。</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>214人</td> <td></td> <td>315人</td> <td></td> <td>365人</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度		平成25年度		平成24年度			214人		315人		365人																					
平成26年度		平成25年度		平成24年度																																									
	214人		315人		365人																																								
<p>3 精神障害者の当事者団体である精神保健福祉会組織の育成及び相談</p> <p>【成果】 つくば精神保健福祉会(やすらぎの会)の運営支援を行った。</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施</td> <td>11回</td> <td>132人</td> <td>実施</td> <td>11回</td> <td>169人</td> <td>実施</td> <td>12回</td> <td>169人</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度		平成25年度		平成24年度		実施	11回	132人	実施	11回	169人	実施	12回	169人																			
平成26年度		平成25年度		平成24年度																																									
実施	11回	132人	実施	11回	169人	実施	12回	169人																																					
<p>4 自殺予防対策事業：</p> <p>(1) ゲートキーパー養成講座の実施 (2) 自殺予防週間街頭キャンペーンの実施 (3) つくばフェスティバル・健康フェスタ等において、チラシや啓発グッズの配布による啓発活動 (4) 「こころの体温計」システムの実施</p> <p>【成果】 人材育成として、民生委員・食生活改善推進員・相談員・母子保健推進員等を対象に講座を実施した。また、TX研究学園駅・TXみどりの駅周辺において自殺予防街頭キャンペーンを実施した。啓発事業実施後について、こころの体温計アクセス数が増加するなどの成果がみられた。その他、メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」において、利用者満足度調査を開始する等内容充実を図った。</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>事業名等</th> <th colspan="2">平成26度</th> <th colspan="2">平成25度</th> <th colspan="2">平成24度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゲートキーパー養成講座 (自殺予防講話含)</td> <td>実施</td> <td>9回</td> <td>229人</td> <td>実施</td> <td>1回</td> <td>105人</td> <td>実施</td> <td>4回</td> <td>280人</td> </tr> <tr> <td>自殺予防街頭キャンペーン</td> <td>実施</td> <td>2回</td> <td>1,700人</td> <td>実施</td> <td>1回</td> <td>700人</td> <td colspan="3">-</td> </tr> <tr> <td>こころの体温計</td> <td colspan="2">アクセス件数 54,512 件</td> <td colspan="2">アクセス件数 66,997 件</td> <td colspan="2">アクセス件数 82,339 件</td> </tr> </tbody> </table>												事業名等	平成26度		平成25度		平成24度		ゲートキーパー養成講座 (自殺予防講話含)	実施	9回	229人	実施	1回	105人	実施	4回	280人	自殺予防街頭キャンペーン	実施	2回	1,700人	実施	1回	700人	-			こころの体温計	アクセス件数 54,512 件		アクセス件数 66,997 件		アクセス件数 82,339 件	
事業名等	平成26度		平成25度		平成24度																																								
ゲートキーパー養成講座 (自殺予防講話含)	実施	9回	229人	実施	1回	105人	実施	4回	280人																																				
自殺予防街頭キャンペーン	実施	2回	1,700人	実施	1回	700人	-																																						
こころの体温計	アクセス件数 54,512 件		アクセス件数 66,997 件		アクセス件数 82,339 件																																								

事業名：健康増進施設いきいきプラザ管理に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	14	本年	6,610				6,610		6,242	94.4
				前年	7,179				7,179		6,824	95.1
				比較	569				569		582	-
【参考】前々年度					7,475				7,475		6,383	85.4

目的	運動を通じて市民の基礎体力の向上を目指し、その健康を維持し、健康で豊かな市民生活の形成を図るため
概要及び成果	<p>1 健康増進施設いきいきプラザの管理</p> <p>(1) 清掃委託・警備委託・電気保安業務委託・消防設備点検委託・空調機器保守点検委託・植栽維持管理業務委託・健康増進施設管理業務委託・施設定期点検業務委託(社会福祉課への令達を含む。)</p> <p>(2) 地上権設定契約を変更する契約・土地賃借権設定を更新する契約</p> <p>【成果】 適正な施設管理により、いきいきプラザにおけるいきいき運動教室等各種事業を適切に実施することができた。</p>

事業名：保健センター管理に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	06	11	本年	33,265				33,265		31,816	95.6
				前年	26,603		770		27,373		27,019	98.7
				比較	6,662		770		5,892		4,797	-
【参考】前々年度					25,949		5,129	948	32,026		30,989	96.8

目的	市民の疾病予防事業及び健康保持・健康事業推進のための拠点施設である保健センターを適正に管理運営するため										
概要及び成果	<p>1 6保健センターの維持管理・修繕</p> <p>(1) 維持管理委託</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">清掃委託</td> <td style="width: 50%;">植栽維持管理委託</td> </tr> <tr> <td>警備業務委託</td> <td>自動ドア保守管理委託</td> </tr> <tr> <td>電気保安業務委託</td> <td>飲料水用機器保守業務委託</td> </tr> <tr> <td>消防設備点検委託</td> <td>防火シャッター保守点検委託</td> </tr> <tr> <td>空調機器保守点検委託</td> <td>冷暖房機清掃委託</td> </tr> </table> <p>(2) 修繕工事 保健センター修繕</p> <p>【成果】 6保健センターにおいて、施設の管理委託や修繕工事等の適正な施設維持を図ることで、各種健診や予防接種・健康教室等、市民の疾病予防事業並びに健康保持・増進事業の推進を図ることができた。</p>	清掃委託	植栽維持管理委託	警備業務委託	自動ドア保守管理委託	電気保安業務委託	飲料水用機器保守業務委託	消防設備点検委託	防火シャッター保守点検委託	空調機器保守点検委託	冷暖房機清掃委託
清掃委託	植栽維持管理委託										
警備業務委託	自動ドア保守管理委託										
電気保安業務委託	飲料水用機器保守業務委託										
消防設備点検委託	防火シャッター保守点検委託										
空調機器保守点検委託	冷暖房機清掃委託										

事業名：事務補助員に要する経費

環境生活部 環境都市推進課・環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
04	01	07	06	本年	7,432				7,432		6,760	91.0	
				前年									
				比較	7,432				7,432		6,760	-	
【参考】前々年度													

目的	環境に関する事務事業を推進するため			
概要及び成果	1 環境都市推進事業			
	【成果】 臨時職員を雇用することにより、各種環境推進事業の事務の効率化や迅速化が図れた。			
		平成26年度	平成25年度	平成24年度
	雇用人数	2人	2人	3人
	雇用期間	12ヶ月間	11ヶ月間	12ヶ月間
	事務内容	・クリーンエネルギー機器 補助申請受付事務 ・環境スタイルサポーターズ 関連事務 ・環境イベント開催事務 ・環境データ収集管理 事務	・クリーンエネルギー機器 補助申請受付事務 ・環境スタイルサポーターズ 関連事務 ・環境イベント開催事務 ・環境データ収集管理 事務	・クリーンエネルギー機器 補助申請受付事務 ・環境スタイルサポーターズ 関連事務 ・環境イベント開催事務 ・環境データ収集管理 事務
	2 環境保全事業			
	【成果】 臨時職員を雇用することにより、各種環境推進事業の事務の効率化や迅速化が図れた。			
		平成26年度	平成25年度	平成24年度
	雇用人数	2人	1人	1人 1人
雇用期間	12ヶ月間	12ヶ月間	12ヶ月間 11ヶ月7日間	
事務内容	・空き地の除草及びその他 環境の保全に関する事務 ・動物の愛護及び管理に 関する事務	・動物の愛護及び管理に 関する事務	・空き地の除草及びその他 環境の保全に関する事務 ・動物の愛護及び管理に 関する事務	

事業名：環境政策に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	11	本年	3,683	5,594	1,150		8,127		7,943	97.7
				前年	8,222		6,895	2,018	17,135	5,594	9,051	85.5
				比較	4,539	5,594	8,045	2,018	9,008	5,594	1,108	-
【参考】前々年度					4,030		4,500	962	7,568		7,260	95.9

目的	概要及び成果
「つくば市環境基本計画」及び「つくば環境スタイル“SMILe”」の各施策の推進及び温室効果ガス排出量を調査し、市域の温室効果ガス排出量の削減を図るため	
	<p>1 「つくば市環境基本計画」及び「つくば環境スタイル“SMILe”」の進行管理 【成果】 四半期ごとに「つくば市環境基本計画」及び「つくば環境スタイル“SMILe”」の取組について同一の調査票で調査及びヒアリングすることにより、進捗状況を把握できた。</p>
	<p>2 つくば市環境都市推進委員会の開催 【成果】 市民、企業、大学・研究機関、行政で構成している「つくば市環境都市推進委員会」において「つくば環境スタイル“SMILe”」の進捗状況を示し、今後のフォローアップ方法について意見をいただいた。 環境都市推進委員会 2回開催(5月,11月)</p>
	<p>3 つくば市環境都市の推進に関する協定締結機関による懇話会の開催 【成果】 平成25年6月24日に締結したつくば市外21機関により平成26年6月13日に懇話会を開催し、大学・研究機関が実施している省エネ等の取組について情報共有を図った。7月4日には、各機関の施設担当者による情報交換会を開催し、具体的な取組の照会を行った。また、情報を共有するため、施設担当者名簿を作成し、円滑な連絡体制を構築した。</p>
	<p>4 平成25年度版「環境白書」の作成 【成果】 「つくば市環境基本条例」の規定により、市の環境に関する調査結果及び環境関連の施策の進捗状況等を盛り込んだ「環境白書」を作成し、これをホームページで公表することにより、市の環境の現状を周知するとともに、市民の環境に関する意識啓発を図った。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	12	本年	2,115				2,115		2,010	95.0
				前年	2,019				2,019		1,640	81.2
				比較	96				96		370	-
【参考】前々年度					3,237		687		2,550		2,480	97.3

概要及び成果	目的	各種環境教育事業に多くの市民が参加体験することにより、環境問題に関する理解と関心を高めていくため																													
	1 エコクッキング事業	【成果】 「作りすぎない、捨てない、流さない」をキーワードにエコクッキングを実施し、自らできる環境に配慮した生活習慣の認識を深められた。 小中学校対象																													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施校数</td> <td>14校</td> <td>12校</td> <td>13校</td> </tr> <tr> <td>体験者数</td> <td>970人</td> <td>779人</td> <td>954人</td> </tr> </tbody> </table> サポーターズ対象												26年度	25年度	24年度	実施校数	14校	12校	13校	体験者数	970人	779人	954人							
		26年度	25年度	24年度																											
	実施校数	14校	12校	13校																											
体験者数	970人	779人	954人																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>体験者数</td> <td>42人</td> <td>41人</td> <td>45人</td> </tr> </tbody> </table>												26年度	25年度	24年度	実施回数	2回	2回	2回	体験者数	42人	41人	45人								
	26年度	25年度	24年度																												
実施回数	2回	2回	2回																												
体験者数	42人	41人	45人																												
2 筑波山自然環境教育事業	【成果】 筑波山の自然環境を活用した体験学習を実施し、身近な自然環境の大切さが再認識された。																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>6回</td> <td>5回</td> <td>6回</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>197人</td> <td>129人</td> <td>182人</td> </tr> </tbody> </table>												26年度	25年度	24年度	実施回数	6回	5回	6回	参加者数	197人	129人	182人								
	26年度	25年度	24年度																												
実施回数	6回	5回	6回																												
参加者数	197人	129人	182人																												
3 環境マイスター育成事業	【成果】 筑波大学との連携によりマイスター事業を実施し、環境に関する指導者の人材の育成が図れた。																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受講者数</td> <td>19人</td> <td>23人</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>1級認定者数</td> <td>1人(累計:17人)</td> <td>1人(累計:16人)</td> <td>4人(累計:15人)</td> </tr> <tr> <td>2級認定者数</td> <td>0人(累計:26人)</td> <td>4人(累計:26人)</td> <td>1人(累計:22人)</td> </tr> <tr> <td>3級認定者数</td> <td>3人(累計:44人)</td> <td>4人(累計:41人)</td> <td>6人(累計:37人)</td> </tr> </tbody> </table>												26年度	25年度	24年度	受講者数	19人	23人	26人	1級認定者数	1人(累計:17人)	1人(累計:16人)	4人(累計:15人)	2級認定者数	0人(累計:26人)	4人(累計:26人)	1人(累計:22人)	3級認定者数	3人(累計:44人)	4人(累計:41人)	6人(累計:37人)
	26年度	25年度	24年度																												
受講者数	19人	23人	26人																												
1級認定者数	1人(累計:17人)	1人(累計:16人)	4人(累計:15人)																												
2級認定者数	0人(累計:26人)	4人(累計:26人)	1人(累計:22人)																												
3級認定者数	3人(累計:44人)	4人(累計:41人)	6人(累計:37人)																												
4 環境ポスターコンクール	【成果】 環境に関するテーマの絵画ポスターを作製することで、児童生徒の環境に対する意識や関心の向上が図れた。																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>150人</td> <td>299人</td> <td>280人</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>10人</td> <td>141人</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>160人</td> <td>440人</td> <td>312人</td> </tr> </tbody> </table>												26年度	25年度	24年度	小学校	150人	299人	280人	中学校	10人	141人	32人	計	160人	440人	312人				
	26年度	25年度	24年度																												
小学校	150人	299人	280人																												
中学校	10人	141人	32人																												
計	160人	440人	312人																												
5 つくば省エネ大使	【成果】 小学4年生を家庭の省エネ大使として任命し、夏休みの家庭でできる省エネの推進が図れた。																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>1,167人</td> <td>1,174人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> *平成25年度より実施												26年度	25年度	24年度	小学校	1,167人	1,174人													
	26年度	25年度	24年度																												
小学校	1,167人	1,174人																													

事業名：つくば市環境改善に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	13	本年	2,082		300		1,782		1,614	90.6
				前年	2,020				2,020		1,929	95.5
				比較	62		300		238		315	-
【参考】前々年度					2,919			200	2,719		2,449	90.1

目的	つくば市役所が率先して環境保全活動を行い、環境に与える影響を改善する。また、その取組を市民や事業者公表し、環境意識を高めるため
概要及び成果	<p>1 つくば市役所本庁舎を対象として、環境に関する国際規格であるISO14001の認証を維持していくための取組を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>ISO14001つくば市役所環境管理システムについての取組について、ISO14001の認証機関による定期審査を受審した結果、適正に運営していることが認められた。</p> <p>職員研修の実施(環境管理責任者 6月, 環境管理委員 6月, 推進責任者 4月, 内部環境監査員 4月, 新規採用職員 10月)</p> <p>内部環境監査の実施(5月)</p> <p>マネジメントレビュー(当該システムの見直し 6月)</p> <p>つくば市環境管理委員会の開催(6月, 11月)</p> <p>外部審査の受審(定期審査12月)</p>
	<p>2 つくば市役所(出先機関含む)を対象とした地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に対する取組を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>つくば市役所地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づき、燃料・電気等の削減に取組んだ結果、水・ガソリン・A重油・灯油・プロパンガスについては削減できたが、電気・都市ガス・コピー用紙・軽油については増加した。</p> <p>結果として市役所全体でのCO2排出量は、平成23年度比で5.4%の増加となった。 (平成25年度比 7.8%削減)</p>
	<p>3 つくば市役所(出先機関含む)におけるグリーン購入を推進する。</p> <p>【成果】</p> <p>つくば市役所における物品等のグリーン購入を推進した結果、全体で99.9%の調達割合であった。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	14	本年	88,501	3,472	9,000		82,973	3,746	60,513	77.4
				前年	44,605		10,622		55,227	3,472	38,188	75.4
				比較	43,896	3,472	19,622		27,746	274	22,325	-
【参考】前々年度					26,724		30,000	494	57,218		49,024	85.7

目的	地球温暖化対策の一環として、新エネルギー導入等を普及促進し、市民等への環境やエネルギー問題に関する啓発とCO2排出量を削減するため												
概要及び成果	1 クリーンエネルギー機器設置及び自動車購入補助 【成果】 新エネルギー導入普及の促進として、各種機器等の設置購入に対し、補助することにより日常生活で排出されるCO2の軽減が図れた。												
					26年度	25年度	24年度						
	太陽光発電システム				531件	545件	634件						
	(太陽光発電システム出力合計)				3,046.10kW	2,510.03kW	2,800.35kW						
	(CO2排出削減量)				約1,396.4t/年	約1,071.2t/年	約1,362.9t/年						
	蓄電池				18件	10件	8件						
	燃料電池(エネファーム)				40件	41件	48件						
	太陽熱温水器・給湯器				26件	5件	9件						
	空気式ソーラーシステム				4件	2件	2件						
	セット(太陽光+蓄電池+燃料電池+HEMS)				82件	19件	-						
	LCCM				2件	0件	-						
	電気自動車(EV)				37件	28件	13件						
	プラグインハイブリッド(PHV)				22件	19件	23件						
	ミニカー				0件	-	-						
	ヴェイクルトゥホーム(V2H)				2件	1件	-						
<p>* H24, 25の太陽光発電システム出力合計は、太陽光発電システム単体のみの集計値である。 尚、H26の出力合計は、太陽光発電システム単体とセット(太陽光+蓄電池+燃料電池+HEMS)の集計値である。</p> <p>* CO2排出削減量  H24, 25 CO2削減量 = 年間発電量 × 排出係数 ÷ 1000  (年間発電量 = 太陽光発電出力 × <u>1,051.2kWh・年/kW</u>)  (排出係数 H24...0.463 H25...0.406)</p> <p>H26 CO2削減量 = 年間発電量 × 排出係数 ÷ 1000  (年間発電量 = 太陽光発電出力 × <u>988kWh・年/kW</u>)  (排出係数 H26...0.464)  (kWあたりの太陽光発電設備年間発電量は、H26年度より“SMILe”の数値を適用。)</p>													

事業名：環境都市推進に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	15	本年	6,696		1,724		4,972		4,329	87.1
				前年	7,873		1,583		6,290	5,412	86.0	
				比較	1,177		141		1,318	1,083	-	
【参考】前々年度					4,632		300	668	5,000		3,861	77.2

目的	各種環境関連事業の啓発により、市民の環境意識の高揚を図り、地球温暖化の要因となっているCO2排出量の軽減を図るため															
概要及び成果	<p>1 つくば環境スタイルサポーターズ事業 【成果】 サポーターズ会員の拡大を図るとともに意識を高め、地球温暖化防止や環境保全のための活動を広げた。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人会員</td> <td>7,001人</td> <td>5,093人</td> <td>3,701人</td> </tr> <tr> <td>事業所会員</td> <td>255事業所</td> <td>213事業所</td> <td>171事業所</td> </tr> </tbody> </table>		26年度	25年度	24年度	個人会員	7,001人	5,093人	3,701人	事業所会員	255事業所	213事業所	171事業所			
		26年度	25年度	24年度												
	個人会員	7,001人	5,093人	3,701人												
事業所会員	255事業所	213事業所	171事業所													
<p>2 グリーンカーテン推進事業 【成果】 グリーンカーテンの推進により、設置の有効性が広く認知され、地球温暖化防止に寄与した。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人</td> <td>886ヶ所</td> <td>880ヶ所</td> <td>1,040ヶ所</td> </tr> <tr> <td>事業所</td> <td>82ヶ所</td> <td>105ヶ所</td> <td>136ヶ所</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>968ヶ所</td> <td>985ヶ所</td> <td>1,176ヶ所</td> </tr> </tbody> </table>		26年度	25年度	24年度	個人	886ヶ所	880ヶ所	1,040ヶ所	事業所	82ヶ所	105ヶ所	136ヶ所	計	968ヶ所	985ヶ所	1,176ヶ所
	26年度	25年度	24年度													
個人	886ヶ所	880ヶ所	1,040ヶ所													
事業所	82ヶ所	105ヶ所	136ヶ所													
計	968ヶ所	985ヶ所	1,176ヶ所													
<p>3 エコエネ施設見学事業 【成果】 新エネルギー施設等の最先端技術を見学することにより、省エネ知識の向上に寄与した。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>2回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>80人</td> <td>117人</td> <td>92人</td> </tr> </tbody> </table>		26年度	25年度	24年度	回数	2回	3回	3回	参加人数	80人	117人	92人				
	26年度	25年度	24年度													
回数	2回	3回	3回													
参加人数	80人	117人	92人													

事業名：つくば環境フェスティバル開催に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	16	本年	3,445				3,445		3,047	88.4
				前年	3,429		453		2,976	2,974	99.9	
				比較	16		453		469	73	-	
【参考】前々年度					3,500		435		3,065		3,061	99.9

目的	市民団体、研究機関、行政等が行っている様々な環境に配慮した取り組みを公開し、来場者に楽しみながら学んでもらうことで、環境に配慮したライフスタイルの大切さを再認識してもらい、自ら行動する意欲を高めるため								
概要及び成果	<p>1 つくば環境フェスティバルの開催 【成果】 環境に配慮した取り組みを公開することにより、来場者に参加体験してもらい、市民の環境意欲の向上が図れた。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>約16,000人</td> <td>約16,000人</td> <td>約30,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 平成24年度までの人数は、フェスティバル会場内の科学エリアと環境エリアの各来場者の合計であり、平成25年度以降の人数は、会場全体の来場者数である。</p>		26年度	25年度	24年度	来場者数	約16,000人	約16,000人	約30,000人
		26年度	25年度	24年度					
来場者数	約16,000人	約16,000人	約30,000人						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	17	本年	4,020			206	4,226		4,058	96.0
				前年	3,682				3,682		3,453	93.8
				比較	338			206	544		605	-
【参考】前々年度					3,716				3,716		3,448	92.8

目的	狂犬病の発生を予防し、そのまん延の防止及び撲滅する事により、公衆衛生の向上及び公共福祉の推進を図る。また、動物による危害を防止するとともに、広く動物愛護の精神を高めるため											
概要及び成果	1 犬の登録台帳の管理(新規登録・抹消等)及び異動報告 【成果】 飼い犬登録件数											
					平成26年度	平成25年度	平成24年度					
	登録件数				11,818 件	11,561 件	11,309 件					
	2 狂犬病予防注射済票交付 【成果】 交付件数											
					平成26年度	平成25年度	平成24年度					
	交付件数				8,746 件	9,037 件	8,616 件					
	3 つくば市実施の狂犬病予防集合注射 【成果】 集合注射実績											
					平成26年度	平成25年度	平成24年度					
	実施ヶ所				48 ヶ所	48 ヶ所	47 ヶ所					
	実施頭数				2,059 頭	2,155 頭	2,084 頭					
	4 犬及び猫の避妊手術費並びに去勢手術費補助金の実施 【成果】 補助金交付実績											
					平成26年度	平成25年度	平成24年度					
	避妊手術件数				286 件	221 件	152 件					
	去勢手術件数				225 件	154 件	111 件					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	18	本年	3,829			206	3,623		3,233	89.2
				前年	4,519				4,519		3,131	69.3
				比較	690			206	896		102	-
【参考】前々年度					3,145				3,145		2,783	88.5

目的	<p>野生鳥獣の保護繁殖並びに有害鳥獣捕獲の実施。生活環境の改善を図るため墓地等は、国民の宗教面に配慮し公衆衛生や公共の福祉の観点から適正に事務を行う。また、国立公園等の優れた自然の風景地を保護するとともに、休養の場としての利用を促進し、自然環境に対する認識と愛情を育み自然保護や環境保全の精神を高めるため</p>												
概要及び成果	<p>1 有害鳥獣駆除のための捕獲委託 【成果】 鳥獣を保護することにより野生の生態系を確保し、また、有害鳥獣の捕獲を行なうことにより生活環境、農作物等への被害を未然に防止することができた。</p> <p>イノシシ有害鳥獣捕獲許可件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>許可件数</td> <td>5 件</td> <td>5 件</td> <td>6 件</td> </tr> <tr> <td>捕獲頭数</td> <td>112 頭</td> <td>101 頭</td> <td>82 頭</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	許可件数	5 件	5 件	6 件	捕獲頭数	112 頭	101 頭	82 頭
		平成26年度	平成25年度	平成24年度									
	許可件数	5 件	5 件	6 件									
	捕獲頭数	112 頭	101 頭	82 頭									
	<p>2 イノシシ被害予防資材購入費補助 【成果】 イノシシ被害予防資材購入費補助件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6 件</td> <td>8 件</td> <td>9 件</td> </tr> </tbody> </table>	平成26年度	平成25年度	平成24年度	6 件	8 件	9 件						
	平成26年度	平成25年度	平成24年度										
6 件	8 件	9 件											
<p>3 銃猟禁止区域の拡大更新 【成果】 拡大要望が無かった。</p>													
<p>4 水郷筑波国立公園地域内の自然保護 【成果】 水郷筑波国立公園特別地域内における動物の捕獲や建物の新築・改築等に関して、茨城県から意見を求められ、意見書を 18件提出した。</p>													
<p>5 水郷筑波国立公園内の「筑波山不動峠休憩所」の除草事業 【成果】 8月及び11月の2回実施</p>													
<p>6 墓地台帳管理及び霊園墓地・寺院墓地などの新規、拡張、廃止などの許可申請事務、その他墓地に関すること 【成果】 墓地の許可及び変更届等 許可 2件、管理者等の変更届 8件</p>													

事業名：合併浄化槽設置に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	19	本年	48,652		14,169		62,821		57,031	90.8
				前年	43,900				43,900		42,878	97.7
				比較	4,752		14,169		18,921		14,153	-
【参考】前々年度					43,923				43,923		42,552	96.9
目的		高度処理型合併処理浄化槽を設置する者に対し、市が設置費用の一部を負担することで、浄化槽の普及促進を図り、公共用水域の水質汚濁を防止し、良好な生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため										
概要 及び 成果	1 一般家庭において下水道事業認可区域外に高度処理型合併処理浄化槽を設置する者に対し、設置費用の一部を助成。 【成果】 高度処理型合併処理浄化槽設置補助基数											
	平成26年度			平成25年度			平成24年度					
	98 基			87 基			86 基					
2 単独浄化槽から高度処理浄化槽に切り換える場合、その撤去費の一部についても補助を行う。 【成果】 単独処理浄化槽撤去補助基数												
平成26年度			平成25年度			平成24年度						
12 基			17 基			4 基						
3 補助事業概要及び維持管理の啓発活動を行う。 【成果】 ・ 広報紙ならびホームページによる補助金制度の周知 ・ イベント等での補助金制度のチラシの配布												

事業名：水質保全に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	20	本年	2,428				2,428		2,301	94.8
				前年	2,499				2,499		2,301	92.1
				比較	71				71			-
【参考】前々年度					2,563				2,563		2,179	85.0
目的		つくば市生活排水対策推進計画に基づき、霞ヶ浦や牛久沼及びこれらの湖沼に流入している河川の水質を浄化するために、つくば市水質浄化対策推進協議会を推進母体に、茨城県をはじめ流域市町村や関係団体等と連携しつつ水質浄化意識啓発のための諸対策を推進するため。また、霞ヶ浦の水質の改善及び水質浄化に対する地域住民の意識の高揚を図るため										
概要 及び 成果	1 水質浄化推進 (1) つくば市水質浄化対策推進協議会(水質浄化活動の実施) (2) つくば市水質監視員活動(27名):巡回監視の実施 (3) 霞ヶ浦問題協議会関連事業への参加 (4) 牛久沼流域水質浄化対策協議会関連事業への参加 【成果】 市内河川27ポイントでの河川巡視を毎月実施し、水質に顕著な変化がないことを確認した。 水質浄化対策の推進及び水質浄化意識の高揚を図ることができた。 流入河川の水質浄化向上を図ることができた。											

事業名：水質浄化施設の維持管理に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	21	本年	8,353				8,353		8,121	97.2
				前年	9,843		1,610		11,453		10,774	94.1
				比較	1,490		1,610		3,100		2,653	-
【参考】前々年度					9,521				9,521		8,989	94.4
目的				水環境施策として水辺環境の保全及び生活排水対策を重要な課題と位置づけ、当面下水道の整備が望めない市内3箇所生活排水路浄化施設を設置した。これら施設の維持管理を行い公共水域の水質の改善を図るとともに、地域住民の水環境に関する意識を高めるため								
概要及び成果				1 生活排水路浄化施設の維持管理 (1) 佐地区及び上菅間地区並びに仕出地区に設置した生活排水路浄化施設の運転管理及び水質検査 (2) 生活排水路浄化施設場内管理 年間(2回×3箇所 施設場内の草刈・花卉植栽等) 【成果】 生活排水の水質汚濁物質を除去し、河川の汚濁防止に努めた。 施設の維持管理を通して、地域の水質浄化意識を高めた。								

事業名：簡易水道事務に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
04	01	07	22	本年	7,291				7,291		6,192	84.9																								
				前年	7,566				7,566		6,176	81.6																								
				比較	275				275		16	-																								
【参考】前々年度					7,765				7,765		6,396	82.4																								
目的				非公営水道施設が円滑に運営できるよう助成し、安定した安全な水の供給及び上水道へ切り替え可能な組合に対しては切替促進をするため																																
概要及び成果				1 各地区の123水道組合で共同給水組合連絡協議会を組織し、総会、役員会及び研修会等を開催した。 【成果】 共同給水組合の適正な運営と安心・安全な水の供給を図ることができた。 簡易水道施設へつくば市保健所との合同立入り(谷田部・豊里・大穂・荃崎地区 10カ所)																																
				2 各地区水道組合への補助金交付 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水質検査補助</td> <td>122 組合</td> <td>123 組合</td> <td>124 組合</td> </tr> <tr> <td>滅菌機購入補助</td> <td>5 組合</td> <td>11 組合</td> <td>7 組合</td> </tr> <tr> <td>消毒液購入補助</td> <td>94 組合</td> <td>94 組合</td> <td>96 組合</td> </tr> <tr> <td>水中ポンプ取替え補助</td> <td>6 組合</td> <td>1 組合</td> <td>2 組合</td> </tr> <tr> <td>給水井戸掘削補助</td> <td>0 組合</td> <td>0 組合</td> <td>1 組合</td> </tr> </tbody> </table>										平成26年度	平成25年度	平成24年度	水質検査補助	122 組合	123 組合	124 組合	滅菌機購入補助	5 組合	11 組合	7 組合	消毒液購入補助	94 組合	94 組合	96 組合	水中ポンプ取替え補助	6 組合	1 組合	2 組合	給水井戸掘削補助	0 組合	0 組合	1 組合
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																	
水質検査補助	122 組合	123 組合	124 組合																																	
滅菌機購入補助	5 組合	11 組合	7 組合																																	
消毒液購入補助	94 組合	94 組合	96 組合																																	
水中ポンプ取替え補助	6 組合	1 組合	2 組合																																	
給水井戸掘削補助	0 組合	0 組合	1 組合																																	

事業名：除草事業に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	23	本年	1,479				1,479		1,028	69.5
				前年	1,576				1,576		1,331	84.5
				比較	97				97		303	-
【参考】前々年度					1,455				1,455		1,378	94.7

目的	つくば市空き地除草条例に基づき、空き地及びその周辺地域の環境を保全し、もって市民の安全及び健康の維持を図るため											
概要及び成果	1 空き地の適正な管理に関する啓発、指導											
	【成果】											
	空き地の適正管理通知件数											
				平成26年度	平成25年度	平成24年度						
				2,900 件	2,831 件	3,439 件						
	2 除草あっせん業務											
	【成果】											
	指定業者へのあっせん実績											
				平成26年度	平成25年度	平成24年度						
			実施面積	243,291 m <sup>2</sup>	238,155 m <sup>2</sup>	231,044 m <sup>2</sup>						
		筆数	1,032 筆	1,022 筆	1,022 筆							
3 空き地除草に関する苦情対応												
【成果】												
苦情対応件数												
			平成26年度	平成25年度	平成24年度							
			871 件	929 件	821 件							

事業名：環境美化推進に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	24	本年	4,944	771	2,174		7,889		7,579	96.1
				前年	19,369				19,369	771	17,576	94.7
				比較	14,425	771	2,174		11,480	771	9,997	-
【参考】前々年度					17,767				17,767		16,581	93.3

目的	ごみのポイ捨て, ペットのふん放置, 落書きなどによるマナーの低下や市内の環境美化への影響が懸念されていることから, 「きれいなまちづくり条例」や「きれいなまちづくり行動計画」に基づき, 市・市民・事業者が協働して清潔できれいなまちを目指すため																									
概要及び成果	1 「きれいなまちづくり行動計画」に基づき, 以下の基本方針に基づいた事業を展開する。 (1) きれいなまちづくりのための活動の推進 (2) きれいなまちづくりのための意識の啓発 (3) 市民, 事業者及び市の相互の連携 (4) 自発的できれいなまちづくりのための活動に関する支援  【成果】 「きれいなまちづくり行動計画」に基づく事業 (1) 環境美化推進会議(4月・7月・10月・1月開催) きれいなまちづくり行動計画に基づく事業の進捗確認 (2) ボランティア支援 支援団体数 延べ102団体 物品等配布数 ゴミ袋4,152枚 火ばさみ460本 軍手1,242双 ボランティア保険 延べ9,963人 (3) 啓発事業 まつりつくば等イベント時のチラシ・啓発物品配布 (4) きれいなまちづくり実行委員会での環境美化(落書き対策含む)活動 きれいきれい大作戦の実施9回																									
	2 つくば市路上喫煙による被害の防止に関する条例制定 【成果】 環境美化サポーターによる過料の徴収件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>46 人</td> <td>941 人</td> <td>1,275 人</td> </tr> <tr> <td>92 千円</td> <td>1,882 千円</td> <td>2,550 千円</td> </tr> </tbody> </table> 環境美化サポーターによる指導件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>380 人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table> 本事業は23年度より実施 H26年度から過料前に事前指導を実施。												平成26年度	平成25年度	平成24年度	46 人	941 人	1,275 人	92 千円	1,882 千円	2,550 千円	平成26年度	平成25年度	平成24年度	380 人	人
平成26年度	平成25年度	平成24年度																								
46 人	941 人	1,275 人																								
92 千円	1,882 千円	2,550 千円																								
平成26年度	平成25年度	平成24年度																								
380 人	人	人																								

事業名：水道事業に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	25	本年	397,552				397,552		397,552	100.0
				前年	397,552		20,492		418,044		418,044	100.0
				比較			20,492		20,492		20,492	-
【参考】前々年度					399,002				399,002		398,622	99.9
目的		上下水道部が実施している上水道整備事業に対し、一般会計から財源を繰り出すことで水道会計の健全な財政運営を支援するため										
概要及び成果		1 水道部との連絡調整、整備事業費の負担 【成果】 上水道の早期整備及び普及推進につながる。										
				平成26年度		平成25年度		平成24年度				
		事業負担額		397,552 千円		418,044 千円		398,622 千円				

事業名：公共施設再生可能エネルギー導入に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	26	本年	55,537				55,537		55,315	99.6
				前年	78,310		7,538	2,018	68,754		68,102	99.1
				比較	22,773		7,538	2,018	13,217		12,787	-
【参考】前々年度							18,500		18,500		18,002	97.3
目的		避難所等の防災拠点に再生可能エネルギーを活用した自立分散型電源を設置することにより、防災機能の強化を図るため										
概要及び成果		1 事業期間(平成24～26年度) 平成26年度施工 吾妻小学校(太陽光発電 20kW,蓄電池 20kWh,LED外灯 1基) 谷田部東中・手代木中・高山中・高崎中 各校(太陽光発電 500W,蓄電池 2.4kWh,LED外灯 1基)										
		【成果】 「市町村再生可能エネルギー導入促進事業補助金(つくば市補助限度額 167,000千円)」を活用し、 小学校1校・中学校4校に整備した。										

事業名：低炭素タウン推進に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
04	01	07	27	本年	4,895				4,895		4,071	83.2						
				前年	586				586		565	96.4						
				比較	4,309				4,309		3,506	-						
【参考】前々年度																		
目的		市庁舎及び交流センターに設置した急速充電器を運用し、環境にやさしい電気自動車等の普及を促進するため																
概要及び成果		<p>1 電気自動車用の急速充電器を運用し、電気自動車等の普及促進を図るため、市庁舎に加えて筑波・荳崎交流センターに設置した急速充電器を一般開放した。</p> <p>【成果】</p> <p>平成26年度年間利用回数</p> <table border="0"> <tr> <td>つくば市役所市庁舎</td> <td>2,794 回 (月平均 約 230回)</td> </tr> <tr> <td>筑波交流センター</td> <td>174 回 (月平均 約 50回)</td> </tr> <tr> <td>荳崎交流センター</td> <td>155 回 (月平均 約 50回)</td> </tr> </table> <p>筑波・荳崎交流センターについては、平成26年12月25日より一般開放した。</p>											つくば市役所市庁舎	2,794 回 (月平均 約 230回)	筑波交流センター	174 回 (月平均 約 50回)	荳崎交流センター	155 回 (月平均 約 50回)
つくば市役所市庁舎	2,794 回 (月平均 約 230回)																	
筑波交流センター	174 回 (月平均 約 50回)																	
荳崎交流センター	155 回 (月平均 約 50回)																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	08	11	本年	19,691		2,532	335	16,824		15,809	94.0
				前年	18,656		5,143		13,513		12,540	92.8
				比較	1,035		2,611	335	3,311		3,269	-
【参考】前々年度					18,445		5,056		13,389		11,706	87.4

目的	公害法令に基づき、各種規制、状況把握及び対策措置を実施し、現在及び将来における市民の健康を保護するとともに生活環境の保全を図るため																																												
概要及び成果	<p>1 公害法令の施行</p> <p>【概要】</p> <p>(1) 所管法令に基づく届出審査・受理、立入検査(排水水分析)、行政指導・処分の実施</p> <p>(2) 所管法令に基づく環境調査の実施(河川・地下水の水質調査、沿道住居の自動車騒音調査)</p> <p>(3) 水質事故、地下水汚染及び公害苦情等の対応</p> <p>【成果】</p> <p>所管法令に基づく届出等処理件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水質</td> <td>294 件</td> <td>239 件</td> <td>225 件</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>103 件</td> <td>91 件</td> <td>72 件</td> </tr> <tr> <td>騒音・振動</td> <td>191 件</td> <td>160 件</td> <td>149 件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>10 件</td> <td>8 件</td> <td>5 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>所管法令に基づく立入検査件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書類検査</td> <td>24 件</td> <td>27 件</td> <td>41 件</td> </tr> <tr> <td>水質検査</td> <td>14 件</td> <td>18 件</td> <td>17 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>水質事故、公害苦情等の対応件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公害苦情</td> <td>104 件</td> <td>98 件</td> <td>85 件</td> </tr> <tr> <td>水質事故・地下水汚染</td> <td>2 件</td> <td>5 件</td> <td>4 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>法令事務を適切に施行することにより、公害の発生及び市民の健康被害を防止することができた。 また、環境調査結果を環境白書等にて市民に公表することにより、市内環境の現況を周知し、環境問題・環境汚染に対する啓発、意識高揚を図れた。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	水質	294 件	239 件	225 件	土壌	103 件	91 件	72 件	騒音・振動	191 件	160 件	149 件	その他	10 件	8 件	5 件		平成26年度	平成25年度	平成24年度	書類検査	24 件	27 件	41 件	水質検査	14 件	18 件	17 件		平成26年度	平成25年度	平成24年度	公害苦情	104 件	98 件	85 件	水質事故・地下水汚染	2 件	5 件	4 件
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																																									
	水質	294 件	239 件	225 件																																									
	土壌	103 件	91 件	72 件																																									
	騒音・振動	191 件	160 件	149 件																																									
	その他	10 件	8 件	5 件																																									
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																																									
	書類検査	24 件	27 件	41 件																																									
	水質検査	14 件	18 件	17 件																																									
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																																									
公害苦情	104 件	98 件	85 件																																										
水質事故・地下水汚染	2 件	5 件	4 件																																										
2 公害防止の推進	<p>【概要】</p> <p>(1) 公害防止協定書・確認書の運用(計画調整・事前協議・自己監視測定状況確認等)</p> <p>(2) 各実験安全委員会等の調整</p> <p>【成果】</p> <p>公害防止の推進事業を適切に実施することにより、公害の発生及び市民の健康被害を防止することができた。</p>																																												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	08	12	本年	3,813			335	4,148		3,439	82.9
				前年	57,508		49,718		7,790		7,464	95.8
				比較	53,695		49,718	335	3,642		4,025	-
【参考】前々年度					40,709		21,422		62,131		59,100	95.1

目的	つくば市内の空間放射線量及び食品中の放射能の測定を行なうことで、市民の放射線への不安払拭と安心確保に努めるため											
概要及び成果	<p>1 空間放射線量率調査</p> <p>(1) 公共施設の空間放射線量率調査(定置点測定)の実施                  除染実施区域内(小中学校3,保育所2):2ヶ月に1回測定                  測定の結果,市内の空間放射線量率は最大でも0.14 μSv/hであり,国の除染の目安値:0.23 μSv/hを下回ることを確認した。                  除染実施区域内(公園・スポーツ施設4):2ヶ月に1回測定                  測定の結果,市内の空間放射線量率は最大でも0.17 μSv/hであり,国の除染の目安値:0.23 μSv/hを下回ることを確認した。                  除染実施区域外(35小学校):6ヶ月に1回測定                  測定の結果,市内の空間放射線量率は最大でも0.14 μSv/hであり,国の除染の目安値:0.23 μSv/hを下回ることを確認した。</p> <p>(2) 第4回汚染状況調査の実施                  市内全域をメッシュに区切り,5点法による空間放射線量率測定を実施し,線量率マップを作成・公表した。                  測定の結果,昨年までであった0.15 μSv/h以上0.18 μSv/h未満の箇所がなくなり,市内全体で低下傾向にあることが確認された。</p>											
	<p>2 放射性物質測定(内部被ばく対策)</p> <p>(1) 食品測定(毎日) 学校給食等の測定(主:健康教育課,従:環境保全課) :すべて基準値未満                  基準値:100Bq/kg                  市内で栽培された農作物の測定(主:農業課,従:環境保全課):基準値を超えたもの 1件(4/10に測定したタケノコ:158Bq/kg)</p> <p>(2) 地下水測定 市民からの測定依頼分・配水課依頼分:17件.....すべて不検出</p>											
	<p>3 水・土壌の放射性物質濃度測定</p> <p>(1) 地下水の調査 12月15日～17日採取(採水地:市内10施設):不検出</p> <p>(2) 河川の調査 11月19日採取(採取地:市内9地点):(水質)不検出 平成26年度新規事業(底質)不検出～550Bq/kg</p> <p>(3) 土壌放射性物質濃度測定 2月12日採取(採取地:市内7施設): 29.6Bq/kg～339.8Bq/kg</p>											
	<p>4 除去土壌埋設場所(仮保管場所)のモニタリング実施</p> <p>(1) 実施方法 小・中学校及び幼稚園・保育所で仮保管している,除染にともない発生した除去土壌の埋設地点について,空間放射線量率測定を実施した。</p> <p>(2) 測定期間,地点 8月26日～29日 小学校:30地点,中学校:8地点,幼稚園:8地点,保育所15地点</p> <p>(3) 結果                  竹園東小学校及び荃崎第一小学校において,地上50cmの高さで毎時0.23 μSvを越える箇所があったため,直ちに線量の低減化措置を講じ,現在は線量が低減している。                  ・竹園東小学校 : 0.26 μSv/h 0.06 μSv/h                  ・荃崎第一小学校 : 0.25 μSv/h 0.07 μSv/h</p>											

事業名：事務補助員に要する経費

市民部 メモリアルホール

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
04	01	09	06	本年	3,454				3,454		3,374	97.7																
				前年																								
				比較	3,454				3,454		3,374	-																
【参考】前々年度																												
目的		火葬申請事務を円滑に執行するため																										
概要及び成果		<p>1 火葬申請の各種申請書及び証明書の事務処理等補助のために臨時職員を雇用する。 【成果】 事務補助員を2名雇用し、火葬申請事務を円滑に執行することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雇用人数</td> <td>2人</td> <td>2人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>雇用期間</td> <td>12ヶ月</td> <td>12ヶ月</td> <td>12ヶ月</td> </tr> <tr> <td>事務内容</td> <td>・使用許可申請書の作成 ・各証明書の発行 ・火葬待合室割当 などの事務</td> <td>・使用許可申請書の作成 ・各証明書の発行 ・火葬待合室割当 などの事務</td> <td>・使用許可申請書の作成 ・各証明書の発行 ・火葬待合室割当 などの事務</td> </tr> </tbody> </table>												26年度	25年度	24年度	雇用人数	2人	2人	2人	雇用期間	12ヶ月	12ヶ月	12ヶ月	事務内容	・使用許可申請書の作成 ・各証明書の発行 ・火葬待合室割当 などの事務	・使用許可申請書の作成 ・各証明書の発行 ・火葬待合室割当 などの事務	・使用許可申請書の作成 ・各証明書の発行 ・火葬待合室割当 などの事務
	26年度	25年度	24年度																									
雇用人数	2人	2人	2人																									
雇用期間	12ヶ月	12ヶ月	12ヶ月																									
事務内容	・使用許可申請書の作成 ・各証明書の発行 ・火葬待合室割当 などの事務	・使用許可申請書の作成 ・各証明書の発行 ・火葬待合室割当 などの事務	・使用許可申請書の作成 ・各証明書の発行 ・火葬待合室割当 などの事務																									

事業名：メモリアルホールに要する経費

市民部 メモリアルホール

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	09	11	本年	148,212				148,212		143,032	96.5
				前年	139,369				139,369		134,038	96.2
				比較	8,843				8,843		8,994	-
【参考】前々年度					123,758		1,986		125,744		119,464	95.0

目的	地域住民の公衆衛生の向上を図り、もって公共の福祉を増進させるため											
概要及び成果	1 斎場の適切な施設運営を行うため、施設管理業務の一部委託及び経年劣化設備の修繕等メンテナンスを行い、施設利用者への安定したサービス提供に努めた。											
	【成果】											
	(1) 施設利用件数											
			平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度						
	火葬		1,542件	1,556件	1,603件	1,627件						
	待合室利用		1,347件	1,352件	1,429件	1,451件						
	通夜利用		241件	265件	275件	323件						
	仮眠利用		163件	197件	198件	252件						
	式場利用		883件	893件	939件	960件						
	霊安利用		142件	124件	122件	134件						
法要利用		48件	42件	53件	51件							
(2) 主な委託業務												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火葬炉設備保守業務及び火葬業務委託</li> <li>・ 清掃業務委託</li> <li>・ 植栽維持管理委託</li> <li>・ 屋上及び外壁等防水補修工事に係る設計業務委託</li> <li>・ 空調機器保守点検委託</li> <li>・ 消防設備点検委託</li> <li>・ 斎場申請システム保守業務委託</li> </ul>												
(3) その他												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 接遇研修の実施</li> <li>・ 葬祭業者との意見交換会の実施</li> </ul>												

事業名：清掃に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	01	11	本年	606				606		604	99.7
				前年	828				828		573	69.2
				比較	222				222		31	-
【参考】前々年度					860			789	1,649		1,573	95.4

目的	清掃事業に携わる職員の知識の向上を図り、市の清掃事業に反映させるため 旧最終処分場付近等で水質検査を行い市民の安全・安心を確保するため											
概要及び成果	1 茨城県清掃協議会の研修会等へ参加 【成果】 茨城県清掃協議会主催研修会(八千代町・水戸市) 清掃協議会の研修に参加し、他自治体の職員と意見交換したことにより見識が高められた。											
	2 旧最終処分場跡地付近の水質検査の実施 【成果】 市内5ヶ所の地下水等水質検査の実施 旧最終処分場跡地付近等の地下水水質検査を実施し、結果は全て環境基準値以下であった。 (上境, 葛城, 上郷, 白水湖2カ所)											

事業名：事務補助員に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課・クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
04	02	02	06	本年	9,618				9,618		9,303	96.7	
				前年									
				比較	9,618				9,618		9,303	-	
【参考】前々年度													

目的	粗大ごみ有料戸別収集することにより、公平な費用負担とごみの減量を促進するため ごみ搬入者の受付業務及び持ち込みごみの分別監視をおこなうため																				
概要及び成果	1 廃棄物対策課 家庭系粗大ごみの有料戸別収集の受付 【成果】 粗大ごみ予約受付件数 (単位:件)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>電話受付</th> <th>インターネット受付</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>8,459</td> <td>2,000</td> <td>10,459</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>8,876</td> <td>1,856</td> <td>10,732</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>8,349</td> <td>1,689</td> <td>10,038</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>7,443</td> <td>1,621</td> <td>9,064</td> </tr> </tbody> </table>		電話受付	インターネット受付	計	平成26年度	8,459	2,000	10,459	平成25年度	8,876	1,856	10,732	平成24年度	8,349	1,689	10,038	平成23年度	7,443	1,621	9,064
		電話受付	インターネット受付	計																	
	平成26年度	8,459	2,000	10,459																	
	平成25年度	8,876	1,856	10,732																	
平成24年度	8,349	1,689	10,038																		
平成23年度	7,443	1,621	9,064																		
2 クリーンセンター ごみの搬入者は、年々増加の傾向にある。搬入時の受付業務を円滑に行うために事務補助員を1名採用したことで、ごみ受付時の待ち時間の短縮に貢献できている。 一般家庭から出る不燃ごみについては7つのコンテナが設置しており、分別して決まったコンテナへごみを投入する。近年は分別して持ち込みしているにも拘わらず、決められたコンテナに投入せずに退所していく搬入者が数多く見られる。 監視員1名を設置したことで、決められたコンテナ外への投入が減少した。																					

事業名：管路輸送施設の管理に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	11	本年	23,161		4,291		18,870		18,642	98.8
				前年	93,869		29,086	2,747	62,036		53,829	86.8
				比較	70,708		24,795	2,747	43,166		35,187	-
【参考】前々年度					11,201			141	11,060		10,213	92.3

目的	事業廃止となった管路輸送施設を、適正に管理するため
概要及び成果	1 管路輸送センターの警備、消防設備点検、植栽管理、施設管理の実施 【成果】 警備及び植栽管理を実施した。 消防設備点検を総合点検年1回、機器点検を年2回実施した。 施設の点検清掃を年4回実施した。また、漏水対応作業を適宜実施した。
	2 パイプラインの付設状況調査の実施 【成果】 吾妻2丁目他2ヶ所に付設されている管路輸送施設のパイプラインの付設状況調査を実施した。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	12	本年	545,871				545,871		544,123	99.7
				前年	534,956		14,311	169	520,476		519,012	99.7
				比較	10,915		14,311	169	25,395		25,111	-
【参考】前々年度					506,688		1,200		507,888		504,867	99.4

目的	一般家庭及び公共施設から分別排出される一般廃棄物について、適正に収集運搬し処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため																								
概要及び成果	<p>1 家庭ごみ集積所及び公共施設等からの一般廃棄物の収集・運搬 【成果】 一般廃棄物収集運搬量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>可燃ごみ</th> <th>不燃ごみ</th> <th>粗大ごみ</th> <th>資源ごみ</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>44,731トン</td> <td>2,111トン</td> <td>260トン</td> <td>4,960トン</td> <td>52,062トン</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>44,123トン</td> <td>2,198トン</td> <td>273トン</td> <td>5,060トン</td> <td>51,654トン</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>43,325トン</td> <td>2,252トン</td> <td>249トン</td> <td>5,167トン</td> <td>50,993トン</td> </tr> </tbody> </table>		可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	計	平成26年度	44,731トン	2,111トン	260トン	4,960トン	52,062トン	平成25年度	44,123トン	2,198トン	273トン	5,060トン	51,654トン	平成24年度	43,325トン	2,252トン	249トン	5,167トン	50,993トン
		可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	計																			
	平成26年度	44,731トン	2,111トン	260トン	4,960トン	52,062トン																			
	平成25年度	44,123トン	2,198トン	273トン	5,060トン	51,654トン																			
	平成24年度	43,325トン	2,252トン	249トン	5,167トン	50,993トン																			
<p>2 家庭系有害ごみ回収拠点からの収集・運搬 【成果】 有害ごみ収集運搬量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>蛍光管・乾電池</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td></td> <td>47トン</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td></td> <td>39トン</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td></td> <td>43トン</td> </tr> </tbody> </table>		蛍光管・乾電池	計	平成26年度		47トン	平成25年度		39トン	平成24年度		43トン													
	蛍光管・乾電池	計																							
平成26年度		47トン																							
平成25年度		39トン																							
平成24年度		43トン																							
<p>3 家庭系粗大ごみの有料戸別収集の受付 【成果】 粗大ごみ予約受付件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>電話受付</th> <th>インターネット受付</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>8,459件</td> <td>2,000件</td> <td>10,459件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>8,876件</td> <td>1,856件</td> <td>10,732件</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>8,349件</td> <td>1,689件</td> <td>10,038件</td> </tr> </tbody> </table>		電話受付	インターネット受付	計	平成26年度	8,459件	2,000件	10,459件	平成25年度	8,876件	1,856件	10,732件	平成24年度	8,349件	1,689件	10,038件									
	電話受付	インターネット受付	計																						
平成26年度	8,459件	2,000件	10,459件																						
平成25年度	8,876件	1,856件	10,732件																						
平成24年度	8,349件	1,689件	10,038件																						
<p>4 道路敷等の犬・猫等の死骸回収処分 【成果】 回収処分数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>犬</th> <th>猫</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>29体</td> <td>505体</td> <td>460体</td> <td>994体</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>21体</td> <td>545体</td> <td>314体</td> <td>880体</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>35体</td> <td>503体</td> <td>284体</td> <td>822体</td> </tr> </tbody> </table>		犬	猫	その他	計	平成26年度	29体	505体	460体	994体	平成25年度	21体	545体	314体	880体	平成24年度	35体	503体	284体	822体					
	犬	猫	その他	計																					
平成26年度	29体	505体	460体	994体																					
平成25年度	21体	545体	314体	880体																					
平成24年度	35体	503体	284体	822体																					
<p>5 区会等に対するごみ集積所の設置補助(設置に要する工事費の6割,限度額6万円) 【成果】 ごみ集積所設置補助金交付</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助金交付件数</th> <th>補助金交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>35件</td> <td>1,955千円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>21件</td> <td>1,163千円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>40件</td> <td>2,146千円</td> </tr> </tbody> </table>		補助金交付件数	補助金交付金額	平成26年度	35件	1,955千円	平成25年度	21件	1,163千円	平成24年度	40件	2,146千円													
	補助金交付件数	補助金交付金額																							
平成26年度	35件	1,955千円																							
平成25年度	21件	1,163千円																							
平成24年度	40件	2,146千円																							
	良好な生活環境を保持するとともに、資源ごみについては、有効に再利用することができた。																								

事業名：可燃ごみ焼却処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	13	本年	1,040,697		35,843		1,004,854		968,200	96.4
				前年	1,102,241				1,102,241	1,063,852	96.5	
				比較	61,544		35,843		97,387	95,652	-	
【参考】前々年度					1,086,138		45,852		1,131,990	1,101,198	97.3	

目的	平成9年に竣工した可燃ごみ焼却処理施設の適切な維持管理を行い、市民から排出された家庭系及び事業系の一般廃棄物を無公害かつ安定して処理するため																										
概要及び成果	1 可燃ごみ焼却処理施設の適切な維持管理 施設規模 375トン (125トン×3系統) 【成果】																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ごみ処理量 可燃ごみ</td> <td>70,440 トン</td> <td>70,416 トン</td> <td>72,013 トン</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">最終処分量(不燃残渣含)</td> <td>11,845 トン</td> <td>12,090 トン</td> <td>15,618 トン</td> </tr> <tr> <td>313,101 千円</td> <td>317,354 千円</td> <td>409,973 千円</td> </tr> <tr> <td>包括的運営管理委託料</td> <td>579,369 千円</td> <td>637,995 千円</td> <td>640,869 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">売電量</td> <td>11,151 千kwh</td> <td>16,665 千kwh</td> <td>15,336 千kwh</td> </tr> <tr> <td>126,749 千円</td> <td>186,666 千円</td> <td>179,249 千円</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	ごみ処理量 可燃ごみ	70,440 トン	70,416 トン	72,013 トン	最終処分量(不燃残渣含)	11,845 トン	12,090 トン	15,618 トン	313,101 千円	317,354 千円	409,973 千円	包括的運営管理委託料	579,369 千円	637,995 千円	640,869 千円	売電量	11,151 千kwh	16,665 千kwh	15,336 千kwh	126,749 千円	186,666 千円	179,249 千円
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																							
	ごみ処理量 可燃ごみ	70,440 トン	70,416 トン	72,013 トン																							
	最終処分量(不燃残渣含)	11,845 トン	12,090 トン	15,618 トン																							
		313,101 千円	317,354 千円	409,973 千円																							
	包括的運営管理委託料	579,369 千円	637,995 千円	640,869 千円																							
	売電量	11,151 千kwh	16,665 千kwh	15,336 千kwh																							
		126,749 千円	186,666 千円	179,249 千円																							
	平成26年度における売電量の減については、発電機故障(平成26年5月18日～10月4日)によるもの。 平成26年3月に、64,307千円減額補正済み・消費税改定により変更あり。 平成25年度における可燃ごみ処理量には、竜巻災害ごみの12.1トンが含まれる。																										

事業名：粗大・不燃ごみ処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	14	本年	171,937				171,937		169,729	98.7
				前年	205,228		2,618		202,610	200,039	98.7	
				比較	33,291		2,618		30,673	30,310	-	
【参考】前々年度					168,914				168,914	162,329	96.1	

目的	市民から排出された粗大・不燃ごみ・資源ごみ等を適正に処理し、生活環境の保全を図るため																															
概要及び成果	1 粗大・不燃ごみ処理施設の適切な維持管理 処理能力 粗大ごみ処理施設 50トン/5H 有価物回収施設 30トン/8H 【成果】																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ごみ処理量 粗大・不燃ごみ</td> <td>4,992 トン</td> <td>5,181 トン</td> <td>6,009 トン</td> </tr> <tr> <td>ごみ処理量 資源ごみ</td> <td>5,165 トン</td> <td>5,234 トン</td> <td>5,353 トン</td> </tr> <tr> <td>ごみ処理量 有害ごみ</td> <td>47 トン</td> <td>39 トン</td> <td>43 トン</td> </tr> <tr> <td>運転委託料</td> <td>122,040 千円</td> <td>118,650 千円</td> <td>118,650 千円</td> </tr> <tr> <td>施設修繕工事費</td> <td>17,810 千円</td> <td>51,723 千円</td> <td>17,304 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">有価物売却収入</td> <td>3,238 トン</td> <td>3,501 トン</td> <td>3,344 トン</td> </tr> <tr> <td>79,550 千円</td> <td>75,656 千円</td> <td>57,454 千円</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	ごみ処理量 粗大・不燃ごみ	4,992 トン	5,181 トン	6,009 トン	ごみ処理量 資源ごみ	5,165 トン	5,234 トン	5,353 トン	ごみ処理量 有害ごみ	47 トン	39 トン	43 トン	運転委託料	122,040 千円	118,650 千円	118,650 千円	施設修繕工事費	17,810 千円	51,723 千円	17,304 千円	有価物売却収入	3,238 トン	3,501 トン	3,344 トン	79,550 千円	75,656 千円	57,454 千円
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																												
	ごみ処理量 粗大・不燃ごみ	4,992 トン	5,181 トン	6,009 トン																												
	ごみ処理量 資源ごみ	5,165 トン	5,234 トン	5,353 トン																												
	ごみ処理量 有害ごみ	47 トン	39 トン	43 トン																												
	運転委託料	122,040 千円	118,650 千円	118,650 千円																												
	施設修繕工事費	17,810 千円	51,723 千円	17,304 千円																												
	有価物売却収入	3,238 トン	3,501 トン	3,344 トン																												
		79,550 千円	75,656 千円	57,454 千円																												
平成24年度における粗大・不燃ごみ処理量には、竜巻災害ごみの983トンが含まれる。 平成25年度における粗大・不燃ごみ処理量には、竜巻災害ごみの0.76トンが含まれる。 平成26年度における運転委託料の増額は消費税の改正による。																																

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	15	本年	6,173				6,173		5,744	93.1
				前年	10,743		397	2,160	13,300		12,632	95.0
				比較	4,570		397	2,160	7,127		6,888	-
【参考】前々年度				9,976			123	10,099		9,671	95.8	

目的	不法投棄の防止と土砂等による土地の埋立て等の行為に必要な規制を行うことで、災害を防止し良好な生活環境を確保するため											
概要及び成果	1 防犯・環境美化サポーターにより、夜間を含む市内巡回監視活動及び、道路等市有地の不法投棄ごみ処理の実施【成果】											
				平成26年度	平成25年度	平成24年度						
	不法投棄発生件数			353 件	402 件	326 件						
	巡回監視員による回収量			18,141 kg	20,180 kg	18,670 kg						
	2 一般廃棄物不法投棄の啓発・周知活動【成果】 不法投棄多発地区に不法投棄防止看板の提供 238枚											
	3 県が管轄する産業廃棄物不法投棄や5,000㎡以上の違法な埋立て等への協力【成果】 県との指導等件数 5件											
4 土砂等による土地の埋立て・盛土及びたい積行為の受付並びに許可事務【成果】 土砂等による土地の埋立て申請件数 3件， 許可件数 3件												
5 違法行為に対する監視及び指導【成果】 指導事案 80件 土砂等の埋立て、盛土及びたい積行為の実施箇所を定期的にパトロールし、不法行為について指導した。また、不法に投棄された廃棄物を迅速に撤去することで、新たな不法投棄を抑止し良好な生活環境を保持した。												

事業名：ごみ減量に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	16	本年	80,821		29,473		51,348	26,979	23,045	97.4
				前年	26,031	1,764	8,032	756	20,519	20,127	98.1	
				比較	54,790	1,764	21,441	756	30,829	2,918	-	
【参考】前々年度					16,372			683	15,689	1,764	12,258	89.4
目的		つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画に基づき、リサイクルを推進し持続可能な循環型社会を目指すため										
概要及び成果		<p>1 リサイクルセンター建設 【成果】 リサイクルセンター建設のための、環境影響調査及び測量地質調査を実施した。 また、循環型社会形成推進地域計画(変更)を作成した。 ごみ処理基本計画改定のため、一般廃棄物減量等推進審議会を開催した。(2回)</p> <p>2 ごみの出し方カレンダーの作成及び配布 【成果】 ごみの出し方カレンダーを14万4千部作成し、ポスティングにより全戸配布した。</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	17	本年	34,682				34,682		32,203	92.9
				前年	14,235		3,143		11,092		9,677	87.2
				比較	20,447		3,143		23,590		22,526	-
【参考】前々年度					15,658				15,658		11,255	71.9

目的	つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画に基づき、資源ごみを有効活用することでごみ減量を図るため											
概要及び成果	1 資源物集団回収奨励金の交付(1団体につき、限度額40,000円を補助) 【成果】 資源物集団回収奨励金の交付											
					平成26年度			平成25年度			平成24年度	
	回収団体数				136 団体			132 団体			139 団体	
	資源物回収量				1,326 トン			1,395 トン			1,448 トン	
	奨励金額				3,716 千円			3,748 千円			3,888 千円	
	2 生ごみ処理容器等購入費の補助(容器等購入費の2分の1の額を補助 限度額は15,000円) 【成果】 生ごみ処理容器等購入費の補助											
				平成26年度			平成25年度			平成24年度		
コンポスト式				67 基			102 基			95 基		
電子式生ごみ処理機				47 基			43 基			34 基		
補助金額				835 千円			963 千円			791千円		
3 環境教育・環境学習の実施 【成果】 リサイクル工場見学会(80名) 牛乳パック回収(5,194kg) リサイクル推進標語(1,607作品)												
4 市民向け啓発事業 【成果】 「3Rニュース」を年2回発行し、市民のリサイクルに対する意識向上のため、ごみに関する情報を発信した。												
5 家庭用廃食用油リサイクル事業 【成果】 家庭用廃食用油からバイオディーゼル燃料の精製を行い、公用車等で軽油の代替燃料として使用している。												
				平成26年度			平成25年度			平成24年度		
精製量				2,340 リットル			3,740 リットル			8,769 リットル		
回収量				9,813 リットル			10,199 リットル			12,893 リットル		

事業名：し尿処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	03	11	本年	111,540				111,540		105,855	94.9
				前年	112,850		2,976		109,874		99,371	90.4
				比較	1,310		2,976		1,666		6,484	-
【参考】前々年度					102,310				102,310		89,959	87.9

目的	し尿処理施設において、市民から排出された、し尿及び浄化槽汚泥を適正に処理するため											
概要及び成果	1 し尿処理施設(クリーンセンター・南分所)の維持管理											
			処理能力		処 理 方 式							
	クリーンセンター		50kl/日		好気性消化処理方式							
	南分所		70kl/日		好気性消化処理方式							
	【成果】											
	し尿及び浄化槽汚泥処理量											
					平成26年度		平成25年度		平成24年度			
	クリーンセンター		し尿		2,259.6 kl		2,304.2 kl		4,042.5 kl			
			浄化槽汚泥		8,849.5 kl		8,633.2 kl		7,192.9 kl			
			計		11,109.1 kl		10,937.4 kl		11,235.4 kl			
南分所		し尿		1,213.0 kl		838.0 kl		850.6 kl				
		浄化槽汚泥		8,980.3 kl		10,043.4 kl		9,418.1 kl				
		計		10,193.3 kl		10,881.4 kl		10,268.7 kl				
合 計		し尿		3,472.6 kl		3,142.2 kl		4,893.1 kl				
		浄化槽汚泥		17,829.8 kl		18,676.6 kl		16,611.0 kl				
		計		21,302.4 kl		21,818.8 kl		21,504.1 kl				

(保健医療部 医療環境整備室)

事業名：市立病院に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	03	01	11	本年	5,605				5,605		5,065	90.4
				前年	1,055				1,055		1,055	100.0
				比較	4,550				4,550		4,010	-
【参考】前々年度					8,025		5,000		3,025		3,025	100.0

目的	休止中の市立病院の適正な施設管理を行うため											
概要及び成果	1 病院休止後の施設の維持管理											
	平成23年4月から診療を休止している市立病院施設の適正な維持管理を行う。											
	【成果】											
					平成26年度		平成25年度		平成24年度			
	病院事業に要する経費		950千円		1,055千円		3,025千円					
	(平成26年度市立病院の主な管理業務)											
	(1) 市立病院内定期点検(年48回)											
	(2) 市立病院機械警備委託											
	(3) 財務会計システム機器賃借料											
	(4) 市立病院電話料・電気料											
(5) 市立病院敷地の除草委託(年3回)												
(6) 市立病院修繕費												

事業名：事務補助員に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
05	01	01	06	本年	1,765				1,765		1,763	99.9	
				前年									
				比較	1,765				1,765		1,763	-	
【参考】前々年度													
目的		施設の維持管理及び施設使用の受付・許可と働く婦人の家講座開設に伴う事務補助のため											
概要及び成果		<p>1 年々施設利用者が増加傾向にあるため、事務補助員を増員し事務体制の強化を図った。</p> <p>【業務内容】            施設の利用許可の受付・調整。            老朽化した施設の維持管理と修繕。            働く婦人の家の主催講座の講座開設に伴う事務補助。</p> <p>【成果】            臨時職員を雇用したことにより、施設利用者の利便性と安全性が向上しました。</p>											

## 事業名：働く婦人の家施設管理運営に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	01	11	本年	7,804				7,804		7,542	96.6
				前年	7,194		100		7,294		7,137	97.8
				比較	610		100		510		405	-
【参考】前々年度					6,024			704	6,728		6,530	97.1

目的	概要及び成果																																																																					
女性勤労者及び勤労者家庭の主婦等の福祉の増進を図り、職業生活と家庭生活に必要な指導・実習等を行い、教養・知識の向上と休養及びレクリエーションの場と機会を提供するため	<p>1 女性勤労者の仕事と家庭生活の両立による、充実した職業生活を送れるような機会を提供する主催講座を開設し、その後サークル活動団体へと育成し、充実した生活を送れるようにする。</p> <p>【成果】 勤労者の受講しやすい環境として、平日以外に土曜日にも実施した。なお、地域との連携を図り、幅広い年代の受講者増に努めた。</p> <p>延べ受講者数と開催講座数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ受講者数</td> <td>556人</td> <td>552人</td> <td>742人</td> </tr> <tr> <td>主催講座回数</td> <td>63回</td> <td>60回</td> <td>62回</td> </tr> <tr> <td>平日実施講座</td> <td>54回</td> <td>52回</td> <td>42回</td> </tr> <tr> <td>土曜日、休日実施講座回数</td> <td>3回</td> <td>5回</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>夜間実施講座回数</td> <td>1回</td> <td>0回</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>親子・子供対象講座回数</td> <td>5回</td> <td>3回</td> <td>8回</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 団体サークル活動の支援と施設利用者の促進を図る</p> <p>【成果】 施設利用者の対象である女性に限らず、女性を支援する高齢者や男性などにも利用を呼びかけており、施設での利用者が増え職業生活と家庭生活の向上が図れた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> <tr> <th>団体数</th> <th>利用者数</th> <th>団体数</th> <th>利用者数</th> <th>団体数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者合計(講座除く)</td> <td>45団体</td> <td>7,800人</td> <td>45団体</td> <td>6,921人</td> <td>45団体</td> <td>6,713人</td> </tr> <tr> <td>自主サークル</td> <td>33団体</td> <td>3,879人</td> <td>33団体</td> <td>4,027人</td> <td>35団体</td> <td>3,985人</td> </tr> <tr> <td>育成サークル</td> <td>12団体</td> <td>2,475人</td> <td>12団体</td> <td>2,044人</td> <td>10団体</td> <td>1,754人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>1,446人</td> <td></td> <td>850人</td> <td></td> <td>974人</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 働く婦人の家運営委員会開催</p> <p>【成果】 年2回、8月と2月に運営委員会を開催し、働く婦人の家の運営状況、行動方針等の決定を行う。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	延べ受講者数	556人	552人	742人	主催講座回数	63回	60回	62回	平日実施講座	54回	52回	42回	土曜日、休日実施講座回数	3回	5回	12回	夜間実施講座回数	1回	0回	0回	親子・子供対象講座回数	5回	3回	8回		平成26年度		平成25年度		平成24年度		団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数	利用者合計(講座除く)	45団体	7,800人	45団体	6,921人	45団体	6,713人	自主サークル	33団体	3,879人	33団体	4,027人	35団体	3,985人	育成サークル	12団体	2,475人	12団体	2,044人	10団体	1,754人	その他		1,446人		850人		974人
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																																																			
延べ受講者数	556人	552人	742人																																																																			
主催講座回数	63回	60回	62回																																																																			
平日実施講座	54回	52回	42回																																																																			
土曜日、休日実施講座回数	3回	5回	12回																																																																			
夜間実施講座回数	1回	0回	0回																																																																			
親子・子供対象講座回数	5回	3回	8回																																																																			
	平成26年度		平成25年度		平成24年度																																																																	
	団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数																																																																
利用者合計(講座除く)	45団体	7,800人	45団体	6,921人	45団体	6,713人																																																																
自主サークル	33団体	3,879人	33団体	4,027人	35団体	3,985人																																																																
育成サークル	12団体	2,475人	12団体	2,044人	10団体	1,754人																																																																
その他		1,446人		850人		974人																																																																

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	02	11	本年	4,463				4,463		4,308	96.5
				前年	8,004		3,923		4,081		3,802	93.2
				比較	3,541		3,923		382		506	-
【参考】前々年度					4,182				4,182		3,971	95.0

目的	概要及び成果																												
<p>ハローワーク土浦と連携して職業相談、職業紹介サービスを市内で行い、市民の就職促進及び利便性の向上を図るため</p>	<p>1 平成17年10月1日につくば市桜庁舎4階につくば地域職業相談室(愛称:つくばミニハローワーク)を設置し、同月11日より業務を開始。新庁舎開庁に伴い、平成22年6月に桜庁舎4階から大穂庁舎2階に移転、「つくば市ふるさとハローワーク」と改称。平成26年10月につくば市情報ネットワークセンター1階(吾妻)に移転し、現在に至っている。</p> <p>(1) 体制 相談員7名(国4名,市3名)                  (2) 業務時間 月曜日から金曜日の午前9時～午後5時(土・日曜日,祝日及び年末年始を除く。)                  (3) 業務内容                  職業相談や職業紹介の補助                  求人自己検索機等による求人情報の提供・案内                  職業紹介業務等の制度,業務の周知や関連機関との連携等</p> <p>【成果】                  市内にハローワークと同様の施設を設置していることで、市民の就職促進に寄与している。月平均72名の方が就職されている。</p> <p>つくば市ふるさとハローワーク相談実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 相談件数</td> <td>7,913件</td> <td>8,773件</td> <td>8,693件</td> </tr> <tr> <td>(2) 来所者数</td> <td>14,322人</td> <td>15,911人</td> <td>15,869人</td> </tr> <tr> <td>(3) 1日平均来所者数</td> <td>59人</td> <td>65人</td> <td>65人</td> </tr> <tr> <td>(4) 紹介件数</td> <td>4,740件</td> <td>5,475件</td> <td>5,077件</td> </tr> <tr> <td>(5) 紹介人数</td> <td>3,466人</td> <td>4,071人</td> <td>3,814人</td> </tr> <tr> <td>(6) 就職者数</td> <td>858人</td> <td>865人</td> <td>779人</td> </tr> </tbody> </table> <p>元氣いばらき就職面接会の開催(茨城県と共催)                  平成26年1月22日 市役所本庁舎2階会議室                  参加企業 25社 求職者 52名 採用者 7名</p> <p>2 「勤労者福祉の増進」,「中小企業集団労務改善事業の推進」及び勤労者青少年福祉法に沿った「勤労者青少年福祉の増進」を行うため、各関係機関との連携を図り、勤労者福祉の向上に努める。</p> <p>(1) 土浦地区雇用対策協議会との連携強化</p> <p>【成果】                  (1) 土浦地区雇用対策協議会における雇用主懇談会や学卒求人受理説明会の開催等を周知し、雇用におけるミスマッチの防止等に寄与した。                  (2) ワーク・ライフ・バランスの向上を目指し、子育てと職場生活の両立を図るよう茨城県等関係機関と連絡調整を図り、勤労者福祉関係の事業の普及・啓発を行った。</p>	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	(1) 相談件数	7,913件	8,773件	8,693件	(2) 来所者数	14,322人	15,911人	15,869人	(3) 1日平均来所者数	59人	65人	65人	(4) 紹介件数	4,740件	5,475件	5,077件	(5) 紹介人数	3,466人	4,071人	3,814人	(6) 就職者数	858人	865人	779人
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																										
(1) 相談件数	7,913件	8,773件	8,693件																										
(2) 来所者数	14,322人	15,911人	15,869人																										
(3) 1日平均来所者数	59人	65人	65人																										
(4) 紹介件数	4,740件	5,475件	5,077件																										
(5) 紹介人数	3,466人	4,071人	3,814人																										
(6) 就職者数	858人	865人	779人																										

事業名：緊急雇用創出に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	02	12	本年	37,441	9,450		3,750	50,641	13,669	29,556	85.4
				前年	49,661	1,598	4,715		55,974	9,450	42,518	92.8
				比較	12,220	7,852	4,715	3,750	5,333	4,219	12,962	-
【参考】前々年度					204,517	6,125	1,702		212,344	1,598	167,592	79.7

目的	地域の雇用失業情勢が厳しい中で、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年者等の失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出する事業を実施し、失業者等の生活の安定を図るとともに地域の雇用再生に資するため			
概要及び成果	1 国の交付金を財源に茨城県において造成された「茨城県雇用創出等基金」を活用した「緊急雇用創出事業」の実施			
	【成果】			
	「緊急雇用創出事業」として6事業(直接事業,委託事業)を実施し,10人の新規雇用を図るとともに地域経済及び市民生活の向上に寄与した。			
	事業名及び新規雇用者数		平成26年度	平成25年度
	(1) マル福拡充事業	(直接)	0 人	2 人
	(2) つくば市高齢福祉計画策定事業	(直接)	0 人	1 人
	(3) 学校給食食材放射能測定事業	(直接)	0 人	2 人
	(4) つくば市農業基本計画策定事業	(直接)	0 人	1 人
	(5) ゲルマニウム半導体検出器食品放射能測定事業	(直接)	0 人	1 人
	(6) 筑波山おもてなしガイド整備事業	(直接)	0 人	1 人
	(7) つくば市地域企業市場開拓支援事業	(直接)	0 人	2 人
	(8) 避難者支援事業	(直接)	3 人	2 人
	(9) 地域連携課事務補助事業 (H25政策調整室事務補助事業)	(直接)	1 人	1 人
	(10) 文化財展示施設収蔵資料整理事業	(直接)	2 人	1 人
	(11) 市内既存商店街空き店舗実態調査事業 (H25年度で中止)	(直接)	0 人	0 人
(12) ゆかりの森里山環境保護・保全事業	(直接)	2 人	2 人	
(13) つくば市買い物弱者対策事業	(委託)	2 人	2 人	
(14) つくば市地域産業育成事業	(委託)	2 人	2 人	
計		10 人	20 人	
事業数		6事業	14事業	

事業名：事務補助員に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
06	01	01	06	本年	1,846				1,846		1,793	97.1	
				前年									
				比較	1,846				1,846		1,793	-	
【参考】前々年度													
目的				育児休暇職員の代用として、臨時職員を雇い業務を円滑に行うため									
概要及び成果				1 臨時職員の雇用 【成果】 農業関係事務補助により、効率的な事務処理ができた。									

事業名：農業委員に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	11	本年	26,313				26,313		23,351	88.7
				前年	26,140				26,140		23,733	90.8
				比較	173				173		382	-
【参考】前々年度				26,734				26,734		24,873	93.0	
目的				農業・農業者を代表する行政機関である農業委員会組織の運営を適正に行うため								
概要及び成果				1 農業委員会委員 28人（選挙委員21人，選任委員7人） (1) 毎月の定例調査会 (2) 総会，運営委員会 (3) 専門委員会，特別委員会 【成果】 農業委員会の法令に基づく業務を滞りなく処理し，農地の権利調整や農業経営の合理化など農業振興についての対策を進めた。 (1) 毎月の定例調査会 (各地区ごとに12回開催) (2) 総会，運営委員会 (総会12回，運営委員会12回開催) (3) 専門委員会，特別委員会 (専門委員会12回，特別委員会2回開催)								

事業名：農業委員会事務局に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	12	本年	6,929				6,929		6,456	93.2
				前年	6,847				6,847		6,368	93.0
				比較	82				82		88	-
【参考】前々年度					6,901				6,901		5,873	85.1
目的		農業委員会の所掌事務処理を適正に行うため										
概要及び成果		1 農業委員会事務処理電算システムの保守委託 【成果】 農業行政システムにより、円滑で効率的な事務処理ができた。										
		2 農業委員会広報紙「農委だよりつくば」の発行（年2回） 【成果】 広報紙は、農業委員会活動や農政情報を農家に周知できた。 農業委員会広報紙「農委だよりつくば」:11,000部×2回発行										

事業名：農業者年金に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
06	01	01	13	本年	619				619		498	80.5								
				前年	491				491		488	99.4								
				比較	128				128		10	-								
【参考】前々年度					461				461		429	93.1								
目的		農業者年金制度にかかわる事務を適正に行うため																		
概要及び成果		1 農協から送付を受けた農業者年金の資格取得、喪失、死亡、受給等各種諸届の受理点検、記載内容の事実の確認と農業者年金基金への送付 【成果】 農業者年金基金、県農業会議、農協と連携し、事務執行が適正に行われた(届出処理110件)。また、年金加入者、受給権者に対しても適正な指導ができた。																		
		2 農業者年金の加入推進活動 【成果】 加入推進については、認定農業者及び認定農業者の後継者等に対して農年パンフレットを送付。その後、農業委員、JA、職員合同で戸別訪問を実施し、新規加入者があった。																		
		<table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加入者</td> <td>13人</td> <td>2人</td> <td>6人</td> </tr> </tbody> </table>												平成24年度	平成25年度	平成26年度	加入者	13人	2人	6人
			平成24年度	平成25年度	平成26年度															
加入者	13人	2人	6人																	
3 農業者年金基金、県農業会議への調査報告 【成果】 円滑迅速に調査・報告を行った。																				
概要及び成果		4 農業者年金の受給相談 【成果】 受給期を迎える方に受給に関する相談指導を行った。																		

事業名：農業担い手対策に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	14	本年	772				772		453	58.7
				前年	683				683		434	63.5
				比較	89				89		19	-
【参考】前々年度					673				673		535	79.5

目的	兼業農家を含めた農家後継者の結婚に対する支援を行い、自立経営農家の育成と安定を図り、担い手である農業後継者を確保するため																											
概要及び成果	<p>1 市内の独身農家後継者及び農業に関心のある男性と独身女性との出会いと交流の場を提供するため、男女の交流会を開催した。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成24年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者</td> <td>17人</td> <td>13人</td> <td>15人</td> <td>14人</td> <td>14人</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>カップル</td> <td colspan="2">1組</td> <td colspan="2">5組</td> <td colspan="2">4組</td> </tr> </tbody> </table>		平成24年度		平成25年度		平成26年度		男	女	男	女	男	女	参加者	17人	13人	15人	14人	14人	17人	カップル	1組		5組		4組	
	平成24年度		平成25年度		平成26年度																							
	男	女	男	女	男	女																						
参加者	17人	13人	15人	14人	14人	17人																						
カップル	1組		5組		4組																							

事業名：農業推進等に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	02	11	本年	16,554				16,554		13,717	82.9
				前年	18,413		2,432		15,981		14,455	90.5
				比較	1,859		2,432		573		738	-
【参考】前々年度					16,682				16,682		14,647	87.8

目的	農家と行政とのパイプ役となる農業推進委員と連携し、農業振興事業を円滑に推進するため。また、農業近代化資金等の融資を受けた経営体に対し利子助成を行うことにより、農業経営の近代化、改善等における負担軽減を図るため																			
概要及び成果	<p>1 農業推進委員活用による農家との連絡調整 【成果】 農家への円滑な各種農業施策等の情報提供を行った。</p> <p>2 認定農業者等が借り入れる農業近代化資金等の融資に対する利子助成 【成果】</p> <p style="margin-left: 20px;">利子助成実績</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>資金名</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業近代化資金</td> <td>2金融機関(12件) 877千円</td> <td>3金融機関(19件) 1,087千円</td> <td>3金融機関(24件) 1,343千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">農業経営基盤強化 資金(県1/2助成)</td> <td>上期8金融機関(14経営体)</td> <td>上期8金融機関(14経営体)</td> <td>上期8金融機関(14経営体)</td> </tr> <tr> <td>下期8金融機関(16経営体)</td> <td>下期8金融機関(16経営体)</td> <td>下期8金融機関(16経営体)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">2,659千円</td> <td style="text-align: center;">3,533千円</td> <td style="text-align: center;">4,022千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 障害者就農相談支援 【成果】 農家と福祉事業所とをマッチングし、農作業体験の実施により交流促進を図った。</p> <p>4 つくば市独自の新たな農業施策の指針として「つくば市農業基本計画」を策定した。</p>	資金名	平成26年度	平成25年度	平成24年度	農業近代化資金	2金融機関(12件) 877千円	3金融機関(19件) 1,087千円	3金融機関(24件) 1,343千円	農業経営基盤強化 資金(県1/2助成)	上期8金融機関(14経営体)	上期8金融機関(14経営体)	上期8金融機関(14経営体)	下期8金融機関(16経営体)	下期8金融機関(16経営体)	下期8金融機関(16経営体)		2,659千円	3,533千円	4,022千円
資金名	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
農業近代化資金	2金融機関(12件) 877千円	3金融機関(19件) 1,087千円	3金融機関(24件) 1,343千円																	
農業経営基盤強化 資金(県1/2助成)	上期8金融機関(14経営体)	上期8金融機関(14経営体)	上期8金融機関(14経営体)																	
	下期8金融機関(16経営体)	下期8金融機関(16経営体)	下期8金融機関(16経営体)																	
	2,659千円	3,533千円	4,022千円																	

事業名：農業振興地域整備促進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	03	11	本年	1,586				1,586		1,140	71.9
				前年	2,169				2,169		1,614	74.4
				比較	583				583		474	-
【参考】前々年度					2,076				2,076		1,599	77.0

目的		農業振興地域整備計画について、自然的、経済的社会的諸条件を考慮した変更を行うため										
概要 及び 成果	1	農業振興地域整備計画変更申請の受付業務 【成果】										
		年度	受付	件数	編入	除外	却下					
		平成26年度	第1回(H26.8)	16件	-	16件	-					
			第2回(H27.2)	1件	-	1件	-					
		平成25年度	第1回(H25.8)	15件	-	15件	-					
			第2回(H26.2)	11件	-	11件	-					
		平成24年度	第1回(H24.8)	9件	-	9件	-					
			第2回(H24.12)	7件	-	7件	-					
	2	農業振興地域整備計画変更申請にかかる現地調査会 【成果】 現地調査会:平成26年9月(5地区),平成27年3月(1地区)										
	3	農振農用地区域内外証明交付業務 【成果】										
		平成26年度	平成25年度	平成24年度								
	交付件数	378件	396件	289件								

事業名：農業・農村男女共同参画社会推進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	03	12	本年	1,630				1,630		1,231	75.5
				前年	1,279				1,279		1,020	79.7
				比較	351				351		211	-
【参考】前々年度					1,066				1,066		614	57.6

目的	<p>農業・農村における男女共同参画社会の形成に向けて、担い手として女性が農業経営や関連する活動へ積極的に参画するための支援を行うため また、商工・観光業をはじめとする地域の異業種との交流の場を作り、女性の技術や知恵と絡めた新たな取り組みを促すとともに、経営向上につながる農産加工などのアグリビジネス分野への進出をサポートするため</p>																
概要及び成果	<p>1 農業農村男女共同参画行動計画「虹のプラン2010」(推進期間:平成22～26年度)の実行 【成果】 つくば市農業農村男女共同参画社会推進委員会の開催 5回(虹のプラン2015の決定:H27～H31)</p>																
	<p>2 家族経営協定の締結推進 【成果】 家族経営協定の新規締結及び見直し件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td> <td>4件</td> <td>8件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>見直し</td> <td>2件</td> <td>3件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>総数</td> <td>183件</td> <td>179件</td> <td>171件</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	新規	4件	8件	7件	見直し	2件	3件	3件	総数	183件	179件	171件
		平成26年度	平成25年度	平成24年度													
	新規	4件	8件	7件													
	見直し	2件	3件	3件													
総数	183件	179件	171件														
<p>3 女性農業者組織への支援 【成果】 地域における農業女性組織の研修会、交流会などの開催支援を行った。 2組織(谷田部地区主婦農業講座,ドリームワークウーマンズ)</p>																	
<p>4 農業者が生産する加工品の販路開拓等,6次産業化への取り組みに対する支援 【成果】 6次産業化育成塾の開講(5回)及び販路開拓に向けた商談会やイベントへの出展。</p>																	
<p>5 農産物加工品の開発委託 【成果】 6次産業化育成塾受講生のうち優良企画(3件)を選定し商品開発等を行った。</p>																	

事業名：都市農村交流推進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	03	13	本年	2,141				2,141		1,873	87.5
				前年	3,475				3,475		3,095	89.1
				比較	1,334				1,334		1,222	-
【参考】前々年度					3,635				3,635		2,745	75.5

目的	農業体験等を通して、自然や農業に興味を持つ市内外の都市住民と農家との交流を深め、市内の農業や農産物をPRし、農村地域の活性化を図るため												
概要 及び 成果	1 都市農村交流イベント 農業体験イベント(8回)を開催した。 【成果】												
		平成26年度			平成25年度			平成24年度					
	農業体験イベント参加数	213人			371人			185人					
	2 農産物オーナー制度 市内農産物のオーナーを募り、収穫体験等を実施し、生産者との交流を図った。 【成果】												
		平成26年度			平成25年度			平成24年度					
	オーナー参加数	179口			210口			179口					
	3 農業サポーター制度 繁忙期の人手不足解消のため、農業サポーター(ボランティア)が軽作業を手伝うことにより、生産者の負担軽減と相互交流を図った。 【成果】												
		平成26年度			平成25年度			平成24年度					
	サポーター登録者数	132人			96人			74人					

事業名：畜産振興に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	04	11	本年	1,259				1,259		1,227	97.5
				前年	1,271				1,271		1,175	92.4
				比較	12				12		52	-
【参考】前々年度					2,623				2,623		2,313	88.2

目的

家畜伝染病予防法に基づき、家畜の伝染性疾病の発生及び蔓延を予防・防止し、高品質で安全性の高い畜産物を安定供給することにより、畜産の振興及び経営の健全な発展を図るため

概要及び成果

1 家畜伝染性疾病预防の検査

【成果】

各種の検査・注射を県南家畜保健衛生所と連携して実施し、伝染性疾病预防を図った。

	平成26年度		平成25年度		平成24年度	
蜜蜂ふそ病検査	12件	383群	9件	420群	9件	365群
馬伝染性貧血検査	7件	141頭	7件	126頭	7件	121頭
牛ヨーネ病・牛結核病・牛ブルセラ病	1件	1頭	0件	0頭	4件	143頭
豚オーエスキー病予防ワクチン摂取	0件	0頭	1件	80頭	0件	0頭

2 検査・指導による防疫衛生の徹底

【成果】

茨城県県南家畜保健衛生所と連携して畜舎の衛生指導の強化により、家畜伝染病の防疫徹底を図った。

3 畜産共進会事業への参加

【成果】

共進会や共励会へ参加し、畜産農家の生産意欲向上を図った。

(種豚共進会1名8頭。県南肉用牛枝肉共励会へ9名、16頭)

4 畜産団体への衛生指導・支援

【成果】

農場防疫対策支援事業を利用して動力噴霧機2台を導入

つくば市畜産協会への支援を通じて、衛生強化による防疫徹底を図った。

(畜産協会が畜産農家に対して、ハエの発生抑制、衛生害虫駆除、消臭等を目的に薬剤購入費の約1/2を補助)

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	05	11	本年	365,953	45,353			411,306	7,772	396,908	98.4
				前年	481,668	85,061	3,690		563,039	45,353	499,904	96.8
				比較	115,715	39,708	3,690		151,733	37,581	102,996	-
【参考】前々年度					501,674		10,343		512,017	85,061	421,390	98.9

目的

農業生産性の向上や農業経営安定化に向けた生産基盤の整備を図るため

概要及び成果

1 一般単独排水路改修事業

【成果】

田水山地区排水路改修外23地区

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
事業費	116,839 千円	96,607 千円	98,155 千円
整備延長	4,847 m	2,724 m	2,802 m

2 農業基盤整備促進事業(排水路整備)

【成果】

上郷地区排水路整備外5地区

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
事業費	44,735 千円	80,000 千円	- 千円
整備延長	2,000 m	2,969 m	- m

3 県単排水路・ため池整備事業

【成果】

寺具弁天池護岸整備調査設計

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
事業費	1,749 千円	50,337 千円	- 千円

4 市単ため池・排水路維持補修事業

【成果】

安食地区排水路維持補修外14地区

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
事業費	11,328 千円	10,307 千円	18,207 千円

5 県営総合基盤整備事業

【成果】

遠東地区・蓮沼地区・下手地区区画整理等

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
事業負担金	20,000 千円	20,660 千円	32,155 千円
整備面積	7.0 ha	1.4 ha	14.6 ha

次項へ続く

概要及び成果	6 県営かんがい排水事業 【成果】 北条地区用水路整備		平成26年度	平成25年度	平成24年度
		事業負担金	700 千円	3,125 千円	3,876 千円
	7 県営土地改良総合整備事業償還金補助 【成果】 川口地区排水路等整備		平成26年度	平成25年度	平成24年度
	補助金	19,731 千円	25,067 千円	25,776 千円	
	8 かんがい排水整備事業償還金補助 【成果】 大白碓地区排水路整備外22件		平成26年度	平成25年度	平成24年度
	補助金	179,317 千円	213,227 千円	240,181 千円	
<p>・農地の基盤整備及び農業用排水路等の整備補修をすることにより、労力の軽減及び計画的な生産等、農業経営の安定化と農村環境の改善が図られた。</p>					

事業名：霞ヶ浦用水建設に要する経費

経済部 土地改良課

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位：千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	05	12	本年	140,674	2,444		143,118		139,980	97.8
				前年	155,398		2,444	157,842	2,444	151,179	97.3
				比較	14,724	2,444	2,444	14,724	2,444	11,199	-
【参考】前々年度				178,883				178,883	174,507	97.6	

目的	霞ヶ浦から用水を取水し、茨城県西南地域の関係13市町を対象として農業用水を安定的に供給する体制を確立し、豊かな地域づくりを推進するとともに、農業基盤の充実を図るため																								
概要及び成果	<p>1 霞ヶ浦用水建設事業に対する建設負担金 【成果】 事業負担金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>霞ヶ浦農業用水推進協議会運営負担金</td> <td>1,200 千円</td> <td>1,200 千円</td> <td>1,500 千円</td> </tr> <tr> <td>霞ヶ浦用水県営かんがい排水事業負担金</td> <td>8,733 千円</td> <td>7,949 千円</td> <td>8,655 千円</td> </tr> <tr> <td>霞ヶ浦用水団体営かんがい排水事業負担金</td> <td>4,077 千円</td> <td>3,327 千円</td> <td>10,192 千円</td> </tr> <tr> <td>霞ヶ浦用水水資源機構営事業負担金</td> <td>23,700 千円</td> <td>28,991 千円</td> <td>38,393 千円</td> </tr> <tr> <td>霞ヶ浦用水国営事業負担金</td> <td>102,269 千円</td> <td>109,712 千円</td> <td>115,767 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>・霞ヶ浦から安定的に農業用水を供給することで、慢性的な水不足が解消され生産性の向上が図られた。なお、市内においては受益面積3,106haの内、平成26年度現在約1,699haの農地に通水された。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	霞ヶ浦農業用水推進協議会運営負担金	1,200 千円	1,200 千円	1,500 千円	霞ヶ浦用水県営かんがい排水事業負担金	8,733 千円	7,949 千円	8,655 千円	霞ヶ浦用水団体営かんがい排水事業負担金	4,077 千円	3,327 千円	10,192 千円	霞ヶ浦用水水資源機構営事業負担金	23,700 千円	28,991 千円	38,393 千円	霞ヶ浦用水国営事業負担金	102,269 千円	109,712 千円	115,767 千円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																						
霞ヶ浦農業用水推進協議会運営負担金	1,200 千円	1,200 千円	1,500 千円																						
霞ヶ浦用水県営かんがい排水事業負担金	8,733 千円	7,949 千円	8,655 千円																						
霞ヶ浦用水団体営かんがい排水事業負担金	4,077 千円	3,327 千円	10,192 千円																						
霞ヶ浦用水水資源機構営事業負担金	23,700 千円	28,991 千円	38,393 千円																						
霞ヶ浦用水国営事業負担金	102,269 千円	109,712 千円	115,767 千円																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	05	13	本年	64,283		18,800		83,083		80,964	97.4
				前年	72,210				72,210		63,248	87.6
				比較	7,927		18,800		10,873		17,716	-
【参考】前々年度					60,781				60,781		59,277	97.5

目的

土地改良事業で造成された施設の維持管理や、老朽化した施設の整備等に対して補助を行うことにより、生産基盤の確立と農業用施設の多面的機能の維持・発揮を図るため

概要及び成果

1 施設管理委託

【成果】

植栽維持管理委託 大曾根池外2箇所  
北条地区排水路清掃委託

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
委託費	1,879 千円	1,145 千円	1,502 千円

2 施設管理負担金

【成果】

真瀬地区排水機場外1地区・桜川地区運営協議会外2地区

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
負担金	5,370 千円	5,320 千円	5,318 千円

3 多面的機能支払交付金事業

【成果】

多面的機能支払交付事業負担金 作谷外21地区

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
負担金	20,657 千円	4,353 千円	4,353 千円

4 霞ヶ浦用水国営造成施設管理体制整備促進事業補助

【成果】

国営造成施設管理体制整備強化支援事業補助金・負担金

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
補助金	31,973 千円	30,473 千円	29,287 千円
負担金	1,482 千円	1,482 千円	1,451 千円

5 土地改良施設工事補助

【成果】

維持管理適正化事業・県単土地改良事業・農業基盤整備促進事業工事補助

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
補助金(下記合計)	19,110 千円	20,228 千円	16,571 千円
維持管理適正化事業	8 件	5 件	10 件
県単土地改良事業	6 件	4 件	1 件
農業基盤整備促進事業	2 件	4 件	6 件

・土地改良区等が主体となって実施する維持補修工事や施設管理・共同活動に対し補助を行い、土地改良施設等の地域資源を適切に保全管理することにより、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮が図られた。

事業名：農業用廃プラスチック処理対策に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	06	11	本年	802				802		759	94.6
				前年	805				805		716	88.9
				比較	3				3		43	-
【参考】前々年度					781				781		726	93.0

目的	施設園芸農家から排出される使用済プラスチックの適正な処理の推進と農村環境の保全を図るため												
概要 及び 成果	1 農業用廃プラスチックの適正処理に関する啓発, 指導 【成果】 農業者に対し, 使用済プラスチックの適正処理について, チラシ・ホームページ等により啓発指導を行い, 環境等への意識の向上を図れた。												
	2 農業用使用済ビニール・ポリエチレンの回収 【成果】												

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
使用済ビニール回収実績	21,210kg	15,490kg	16,690kg
使用済ポリエチレン回収実績	32,040kg	31,590kg	30,290kg
登録人数	119名	122名	126名

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	06	12	本年	15,606				15,606		14,314	91.7
				前年	19,183		2,052		21,235		19,433	91.5
				比較	3,577		2,052		5,629		5,119	-
【参考】前々年度					17,998				17,998		13,850	77.0

目的

農業経営の安定と活性化を目指し、生産・経営技術の高度化を支援するとともに、消費者ニーズに対応する環境保全型農業の普及拡大を図るため

1 地産地消の推進

【成果】

(1) 学校給食への地域農産物導入 全地区(5地区)

食材(米粉, コメシホウ, 牛蒡, 小松菜, 大根, ねぎ, キャベツ, 蓮根, 人参, ひらたけ, なめこ, ぶなしめじ, かぶ, 赤パプリカ, 黄パプリカ, つくばみかん, 黄ピーマン, いもがら, 白菜)19品目

(2) パン用小麦「コメシホウ」の栽培に対する補助

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
補助した人数等		4名	4名
補助した面積		10ha	10ha

(3) 農産物フェア開催(平成26年10月25・26日大清水公園で開催)

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
参加団体数	28団体	28団体	27団体
来場者数	約20,000人	約27,000人	約44,000人

2 果樹振興

【成果】

果樹園の面積拡大に対する補助(苗木・資材代等)

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
補助した件数	3件	3件	5件
補助した面積	81a	95a	92a

平成25年度以降、補助対象の果樹はブルーベリーのみ(平成23, 24年度はみかん、柿等のその他の果樹も対象であった)。

3 つくば芝振興

【成果】

市内で生産されている芝新品種及び在来芝をPRすることにより普及拡大を図り、また、新品種等の原種管理により、高品質な芝の生産を促進した。また震災復興により需要が高まった。

4 特別栽培の推進

【成果】

市の推奨シール及び県の認証シール発行枚数

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
推奨・認証シール発行枚数	32,300枚	71,580枚	41,070枚
特別栽培取組面積	328ha	263ha	185ha
推奨・認証シール発行農家数	5団体・3名の農業者	8団体・8名の農業者	8団体・6名の農業者

5 遺伝子組換え作物栽培連絡会の開催

【成果】

遺伝子組換え作物栽培連絡会における遺伝子組換え作物の栽培実験計画の公表(市HP)により、市民の不安や混乱を未然に防ぎ、情報の共有化及び相互理解の促進を図った。

概要及び成果

事業名：農道整備に要する経費

経済部 土地改良課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	07	11	本年	201,561	14,341			215,902	16,413	197,990	99.3
				前年	224,002	3,390	2,913		224,479	14,341	205,539	98.0
				比較	22,441	10,951	2,913		8,577	2,072	7,549	-
【参考】前々年度					246,735		10,785		235,950	3,390	228,891	98.4

目的	農業生産性の向上や農業経営安定化に向けた生産基盤の整備を図るため												
概要及び成果	1 一般単独農道整備事業												
	【成果】												
	池田地区農道整備外9地区												
					平成26年度	平成25年度	平成24年度						
				事業費	107,796 千円	87,964 千円	67,820 千円						
				整備延長	2,709 m	1,973 m	2,286 m						
	2 農道維持補修工事												
	【成果】												
	上郷地区農道維持補修外6地区												
					平成26年度	平成25年度	平成24年度						
			事業費	2,853 千円	3,194 千円	4,163 千円							
3 県営農道整備事業負担金													
【成果】													
つくば下総広域農道整備事業													
				平成26年度	平成25年度	平成24年度							
			事業負担金	6,345 千円	6,046 千円	7,397 千円							
4 農道整備事業償還金補助													
【成果】													
真瀬地区農道整備外15件													
				平成26年度	平成25年度	平成24年度							
			補助金	80,913 千円	106,672 千円	149,450 千円							
<p>・未舗装農道の整備により、農作物の荷崩れや砂塵による減産防止を防ぐとともに輸送の円滑化と、農業経営の安定・農村環境の改善が図られた。</p>													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	08	11	本年	107,530		45,935		153,465		114,416	74.6
				前年	82,236		22,513		59,723		54,656	91.5
				比較	25,294		68,448		93,742		59,760	-
【参考】前々年度					33,578		16,516		17,062		12,015	70.4

目的

農業従事者の高齢化に伴う担い手不足や耕作放棄地の増加などの課題に対応するため、認定農業者等の担い手確保・育成を図り、グリーンバンク制度等により、意欲ある農業者への農地集積を促進するため

概要及び成果

- 1 担い手育成総合支援協議会の開催や普及センター等の関係機関と連携した担い手の確保・育成  
【成果】

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
認定農業者数	219経営体	219経営体	199経営体

- 2 新規就農者に対する支援  
【成果】

青年就農給付金(国)や新規就農者経営支援補助金(市単)の交付を行い経営の安定化を図った。

名称	平成26年度	平成25年度	平成24年度
青年就農給付金	21名 + 7組 (64,125千円)	12名 + 5組 (22,125千円)	9名 + 2組 (9,000千円)
新規就農者経営支援補助金	2名 (1,150千円)	2名 (1,200千円)	2名 (900千円)

- 3 生産現場からの企画提案による創意工夫ある新たな取り組みに対する支援  
【成果】

食と農のチャレンジ事業費補助金(県単) 採択なし

- 4 利用権設定面積(新規分)  
【成果】

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
面積	79.0ha	75.9ha	32.7ha

- 5 グリーンバンク登録及び仲介事務  
【成果】

	平成26年度		平成25年度		平成24年度	
貸し手(累計)	344件	86.6ha	243件	58.8ha	168件	43.7ha
借り手(累計)	70件		55件		40件	
契約成立(累計)	66件	21.2ha	51件	13.5ha	39件	11.3ha

- 6 グリーンバンク契約成立地の除草等委託業務  
【成果】

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
除草等実施面積	0.49ha	0.0ha	0.22ha

- 7 グリーンバンク契約成立地の土壌改良補助金  
【成果】

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
土壌改良面積	0.0ha	0.5ha	0.0ha

次項へ続く

概要及び成果	8 耕作放棄地再生利用交付金 【成果】		平成26年度	平成25年度	平成24年度
		耕作放棄地再生面積	4.7ha	5.3ha	2.5ha
	9 グリーンバンク制度, 市民ファーマー制度の推進 【成果】 パンフレットの作成, 配布及び市ホームページ掲載				
	10 人・農地プランの作成 【成果】 市内を, 農林業センサス上の旧町村ごと23地区に地区分けし, 各地区において今後の地域の中心となる経営体(農業者)の位置づけや, 地域農業のあり方等について話し合いを進めた。 平成24年度: 10地区プラン作成 平成25年度: 13地区プラン作成, 9地区見直し 平成26年度: 23地区プラン見直し				

事業名：農地中間管理事業に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
06	01	08	12	本年			7,039		7,039		6,856	97.4	
				前年									
				比較			7,039		7,039		6,856	-	
【参考】前々年度													

目的	農地中間管理事業において, 農地中間管理機構への農地集積や分散化した農地の連担化を円滑に進めるべく, 農地集積に協力する者に対して機構集積協力金を交付するため								
概要及び成果	1 地域集積協力金の交付件数 【成果】 1件 大曽根地区 農地面積: 7,423a 貸付面積: 2,035a(地権者42名、124筆) 集積率: 27.4% 交付額: 4,070千円								
	2 経営転換協力金の交付件数 【成果】 4件 北条地区1件、上大島地区3件 協力金該当は2件のみ 貸付面積: 144a(地権者4名、14筆) 交付額: 600千円								
	3 担い手の公募状況 【成果】								
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成26年度</td> <td>平成25年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>応募人数</td> <td>88人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	応募人数	88人		
	平成26年度	平成25年度	平成24年度						
応募人数	88人								

事業名：水田農業構造改革推進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	09	11	本年	18,550		1,559		16,991		16,932	99.7
				前年	19,600		50,200		69,800		61,805	88.5
				比較	1,050		51,759		52,809		44,873	-
【参考】前々年度					18,000		1,000		17,000		15,137	89.0
目的				販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象にその差額を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保及び食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを図るため								
概要及び成果				<p>1 つくば市農業再生協議会への助成 つくば市農業再生協議会が実施する経営所得安定対策の推進活動や要件確認等に必要となる経費に対して助成を行い、制度の推進を図る。 【成果】 経営所得安定対策の円滑な推進が図られた。</p> <p>2 営農用機械設備等の整備に対する補助 【成果】 市内営農者が導入する営農用機械の費用に対して1/3を補助。</p>								

事業名：市単水田農業構造改革対策事業に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
06	01	09	12	本年	143,977				143,977		137,739	95.7																
				前年	143,977				143,977		126,233	87.7																
				比較							11,506	-																
【参考】前々年度					144,477				144,477		130,015	90.0																
目的				転作作物の作付による米の生産調整により、水田を有効に活用して食料自給率の向上を図るとともに農家の経営安定を図るため																								
概要及び成果				<p>1 水稻の生産調整の推進 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>転作配分面積</td> <td>1,746 ha</td> <td>1,691 ha</td> <td>1,665 ha</td> </tr> <tr> <td>転作実施面積</td> <td>1,391 ha</td> <td>1,316 ha</td> <td>1,333 ha</td> </tr> <tr> <td>生産調整達成率</td> <td>80%</td> <td>78%</td> <td>80%</td> </tr> </tbody> </table>										平成26年度	平成25年度	平成24年度	転作配分面積	1,746 ha	1,691 ha	1,665 ha	転作実施面積	1,391 ha	1,316 ha	1,333 ha	生産調整達成率	80%	78%	80%
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																									
転作配分面積	1,746 ha	1,691 ha	1,665 ha																									
転作実施面積	1,391 ha	1,316 ha	1,333 ha																									
生産調整達成率	80%	78%	80%																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	09	13	本年	8,844				8,844		6,660	75.3
				前年	9,141				9,141		7,289	79.7
				比較	297				297		629	-
【参考】前々年度					10,826				10,826		7,451	68.8

目的

霞ヶ浦富栄養化防止基本計画に基づき、農業面においても施肥田植機の導入、休耕農地への被覆植物の作付推進、有機肥料への財政的支援を行い、環境保全型農業の推進を図るため

概要及び成果

1 カバークロップ(被覆植物)種子の配布

【成果】

カバークロップ(被覆植物)種子を156名に配布

	平成26年度		平成25年度		平成24年度	
エンバク	48.5 ha	3,880 kg	45.1 ha	3,609 kg	44.3 ha	3,544 kg
ハゼリソウ	15.6 ha	312 kg	12.7 ha	255 kg	11.1 ha	222 kg
ヘアリーベッチ	30.9 ha	1,236 kg	37.8 ha	1,510 kg	31.1 ha	1,243 kg
合計	95.0 ha	5,428 kg	95.6 ha	5,374 kg	86.5 ha	5,009 kg

2 有機資材に対する補助

【成果】

茨城県特別栽培農産物の認証作物またはJAS有機に対して、掛かり増し経費の一部を助成

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
補助した件数	16 件	19 件	19 件
補助した面積	259 ha	312 ha	293 ha

3 水田緑肥に対する補助

【成果】

水田における緑肥による減化学肥料の取組みに対して、種子購入費の一部を補助

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
補助した件数	0 件	0 件	0 件
補助した面積	0 ha	0 ha	0 ha

4 環境保全型農業直接支援対策に対する補助

【成果】

化学合成農薬と化学肥料を慣行栽培に対して50%以上削減したうえで、カバークロップや草生栽培等の環境に配慮した栽培を実施した者及び有機農業に取り組む者に対して補助

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
補助した件数	8 件	9 件	9 件
補助した面積	16 ha	15 ha	22 ha

事業名：事務補助員に要する経費

経済部 筑波ふれあいの里

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
06	01	10	06	本年	1,868				1,868		1,865	99.8	
				前年									
				比較	1,868				1,868		1,865	-	
【参考】前々年度													
目的		受付業務・電話での予約受付・お客様の対応・経理を担当し、施設利用者への適切な対応を図るため											
概要及び成果		<p>1 成果</p> <p>平成26年度の宿泊者は、実習館3,960人、コテージ4,720人、キャンプ場1,048人の合計9,728人となった。また、バーベキュー場・そば打ち施設等の利用者を含めると延べ22,734人の施設利用者があり、お客様の対応をスムーズに適切に行えるよう努めた。</p>											

事業名：ふれあいの里施設管理運営に要する経費

経済部 筑波ふれあいの里

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																												
06	01	10	11	本年	67,465		3,694		71,159		65,145	91.5																																																												
				前年	82,861		33,401		116,262		108,331	93.2																																																												
				比較	15,396		29,707		45,103		43,186	-																																																												
【参考】前々年度				69,951				69,951		65,036	93.0																																																													
目的		筑波山麓の豊かな自然環境の保全や活用を通じて、学童・都市生活者及び市民等が農業に対する理解を深め都市と農村の交流を図るため																																																																						
概要及び成果		<p>1 憩いの場の整備及び維持管理</p> <p>【成果】</p> <p>施設整備</p> <p>(1) 実習館の大浴場用ボイラーの交換工事を行い、サービスの向上に努めた。</p> <p>(2) 閉鎖中の冒険広場の遊具を撤去し、安全性の確保に努めた。</p> <p>(3) 実習館客室の畳の張替えを行い、サービスの向上に努めた。</p> <p>施設利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実習館(宿泊施設)</td> <td>3,960人</td> <td>3,469人</td> <td>4,318人</td> </tr> <tr> <td>コテージ</td> <td>4,720人</td> <td>3,995人</td> <td>4,099人</td> </tr> <tr> <td>キャンプ場</td> <td>1,048人</td> <td>1,161人</td> <td>1,066人</td> </tr> <tr> <td>伝習施設(そば打ち)</td> <td>1,273人</td> <td>1,156人</td> <td>1,183人</td> </tr> <tr> <td>管理施設(草木染め)</td> <td>875人</td> <td>777人</td> <td>891人</td> </tr> <tr> <td>バーベキュー施設</td> <td>6,152人</td> <td>6,224人</td> <td>6,344人</td> </tr> <tr> <td>研修室</td> <td>1,757人</td> <td>1,535人</td> <td>1,889人</td> </tr> <tr> <td>食堂利用者</td> <td>2,949人</td> <td>2,373人</td> <td>3,035人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22,734人</td> <td>20,690人</td> <td>22,825人</td> </tr> </tbody> </table> <p>施設使用料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>31,886千円</td> <td>27,764千円</td> <td>30,981千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 筑波山麓自然学校</p> <p>開校より13年目を迎えた筑波山麓自然学校は、充実したプログラムを親子や児童に提供することにより、筑波山麓の自然への理解を深めることや、自然環境の保全を担う人材の育成、自然資源の有効活用と地域の活性化を目指して活動を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催数</td> <td>11回</td> <td>11回</td> <td>11回</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>593人</td> <td>517人</td> <td>464人</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	実習館(宿泊施設)	3,960人	3,469人	4,318人	コテージ	4,720人	3,995人	4,099人	キャンプ場	1,048人	1,161人	1,066人	伝習施設(そば打ち)	1,273人	1,156人	1,183人	管理施設(草木染め)	875人	777人	891人	バーベキュー施設	6,152人	6,224人	6,344人	研修室	1,757人	1,535人	1,889人	食堂利用者	2,949人	2,373人	3,035人	合計	22,734人	20,690人	22,825人		平成26年度	平成25年度	平成24年度		31,886千円	27,764千円	30,981千円		平成26年度	平成25年度	平成24年度	開催数	11回	11回	11回	参加者	593人	517人	464人
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																																																					
実習館(宿泊施設)	3,960人	3,469人	4,318人																																																																					
コテージ	4,720人	3,995人	4,099人																																																																					
キャンプ場	1,048人	1,161人	1,066人																																																																					
伝習施設(そば打ち)	1,273人	1,156人	1,183人																																																																					
管理施設(草木染め)	875人	777人	891人																																																																					
バーベキュー施設	6,152人	6,224人	6,344人																																																																					
研修室	1,757人	1,535人	1,889人																																																																					
食堂利用者	2,949人	2,373人	3,035人																																																																					
合計	22,734人	20,690人	22,825人																																																																					
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																																																					
	31,886千円	27,764千円	30,981千円																																																																					
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																																																					
開催数	11回	11回	11回																																																																					
参加者	593人	517人	464人																																																																					

事業名：事務補助員に要する経費

経済部 豊里ゆかりの森

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
06	01	11	06	本年	1,765				1,765		1,764	99.9	
				前年									
				比較	1,765				1,765		1,764	-	
【参考】前々年度													

目的	豊かな自然環境(植物・昆虫・野鳥等とふれあう環境)と体験・宿泊余暇活動の場を良好な環境で提供することにより、利用者の安らぎと自然環境保護思想の普及及び向上に寄与するため												
概要及び成果	<p>1 事務補助員に要する経費</p> <p>【概要】</p> <p>昆虫館(5,000点の標本を展示)・テントサイト(バーベキューやキャンプ等)・フィールドアスレチック・テニスコートの受付管理事務を行っている。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 昆虫館の標本5000点の管理と生体の飼育</li> <li>(2) 昆虫の自然史講座の開催</li> <li>(3) 市内外からの昆虫に関する問い合わせに応じた</li> <li>(4) 茨城県保健所からの同定依頼及び対応相談</li> <li>(5) 寄付された昆虫標本を整理し昆虫館に展示</li> <li>(6) 小学生の自由研究の指導</li> </ul> <p>昆虫の自然史講座</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催数</td> <td>25回</td> <td>27回</td> <td>24回</td> </tr> <tr> <td>参加者(延べ数)</td> <td>950人</td> <td>707人</td> <td>625人</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	開催数	25回	27回	24回	参加者(延べ数)	950人	707人	625人
	平成26年度	平成25年度	平成24年度										
開催数	25回	27回	24回										
参加者(延べ数)	950人	707人	625人										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	11	11	本年	44,908				44,908		42,417	94.5
				前年	51,253				51,253		48,647	94.9
				比較	6,345				6,345		6,230	-
【参考】前々年度					52,589				52,589		48,663	92.5

目的	豊かな自然環境(植物・昆虫・野鳥等とふれあう環境)と体験・宿泊余暇活動の場を良好な環境で提供することにより、利用者の安らぎと自然環境保護思想の普及及び向上に寄与するため																																											
概要及び成果	1 ゆかりの森施設管理運営に要する経費																																											
	【概要】																																											
	平地林に付帯する施設, 工芸館(陶芸・そば打ち体験や織物・ガーデニング教室等の開催や展示)・宿舎「あかまつ」(宿泊者60名収容の宿泊施設)・昆虫館(5000点の標本を展示)・テントサイト(バーベキューやキャンプ等)・フィールドアスレチック・テニスコートの維持管理運営を行っている。																																											
	【成果】																																											
	(1) 敷地内平地林の除草及び枯れ枝の撤去や下枝の選定などを行い, 平地林の保全を図るとともに, 利用者に良好な環境を提供することができた。																																											
	(2) 工芸館展示棟屋根の塗装, 農業構造改善センターの冷暖房機改修, 宿舎あかまつの排水処理施設の修繕及び処理材取替工事を行い, 利用者に快適な環境を提供することができた。																																											
	(3) アスレチック遊具の改修を行い, 利用者により安全で良好な環境を提供することができた。																																											
	【施設利用状況】																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昆虫館</td> <td style="text-align: center;">12,027 人</td> <td style="text-align: center;">11,770 人</td> <td style="text-align: center;">10,865 人</td> </tr> <tr> <td>テニスコート</td> <td style="text-align: center;">2,044 人</td> <td style="text-align: center;">2,318 人</td> <td style="text-align: center;">2,575 人</td> </tr> <tr> <td>キャンプ場</td> <td style="text-align: center;">33,837 人</td> <td style="text-align: center;">32,738 人</td> <td style="text-align: center;">29,590 人</td> </tr> <tr> <td>宿舎「あかまつ」</td> <td style="text-align: center;">8,704 人</td> <td style="text-align: center;">7,690 人</td> <td style="text-align: center;">8,906 人</td> </tr> <tr> <td>工芸館</td> <td style="text-align: center;">6,296 人</td> <td style="text-align: center;">5,794 人</td> <td style="text-align: center;">5,836 人</td> </tr> <tr> <td>各種イベント</td> <td style="text-align: center;">495 人</td> <td style="text-align: center;">439 人</td> <td style="text-align: center;">606 人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">63,403 人</td> <td style="text-align: center;">60,749 人</td> <td style="text-align: center;">58,378 人</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	昆虫館	12,027 人	11,770 人	10,865 人	テニスコート	2,044 人	2,318 人	2,575 人	キャンプ場	33,837 人	32,738 人	29,590 人	宿舎「あかまつ」	8,704 人	7,690 人	8,906 人	工芸館	6,296 人	5,794 人	5,836 人	各種イベント	495 人	439 人	606 人	合計	63,403 人	60,749 人	58,378 人
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																																								
昆虫館	12,027 人	11,770 人	10,865 人																																									
テニスコート	2,044 人	2,318 人	2,575 人																																									
キャンプ場	33,837 人	32,738 人	29,590 人																																									
宿舎「あかまつ」	8,704 人	7,690 人	8,906 人																																									
工芸館	6,296 人	5,794 人	5,836 人																																									
各種イベント	495 人	439 人	606 人																																									
合計	63,403 人	60,749 人	58,378 人																																									
【年度別収入額】																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">20,836千円</td> <td style="text-align: center;">21,953千円</td> <td style="text-align: center;">21,138千円</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	20,836千円	21,953千円	21,138千円																											
平成26年度	平成25年度	平成24年度																																										
20,836千円	21,953千円	21,138千円																																										

事業名：林道整備に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	11	本年	13,248		882		12,366	2,862	7,175	81.2
				前年	15,785	3,759			19,544		16,333	83.6
				比較	2,537	3,759	882		7,178	2,862	9,158	-
【参考】前々年度					16,238		3,042		13,196	3,759	9,175	98.0

目的	森林の適正な保全と森林施業をの推進, 治山事業の効率的な施行により, 森林の有する多面的な公益機能を持続的に発揮させるとともに, 年々増加する観光客の安全な通行を確保するため																		
概要及び成果	1 筑波山林道4路線及び市有林管理道の維持管理 【成果】 安全な利用と森林施業の推進, 土砂災害の防止を目的に適正な維持管理に努めた。 (1) 除草 A=9,200m <sup>2</sup> (2) 側溝清掃 L=3,000m (3) 路面清掃 L=6,285m × 3回																		
	2 筑波山林道4路線及び市有林管理道の維持補修 【成果】 森林の公益的機能の発揮を図るため, 森林施業者の安全な通行を確保した。 市有林管理道他(路面・排水施設等補修6ヶ所)																		
	3 筑波山林道の改良事業 【成果】 県単林道改良事業を活用して, 事業を実施したが, 平成27年度に繰越しとなった。(補助率4/10)																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;"></th> <th style="width: 20%;">平成26年度</th> <th style="width: 20%;">平成25年度</th> <th style="width: 20%;">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沼田新田酒寄線</td> <td>L=130.6m(繰越)</td> <td>L=96m</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	沼田新田酒寄線	L=130.6m(繰越)	L=96m
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																
沼田新田酒寄線	L=130.6m(繰越)	L=96m																	
4 林道の台帳整備 【成果】 改良工事が繰越しとなったため, 平成26年度は台帳整備の実施無し。																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;"></th> <th style="width: 20%;">平成26年度</th> <th style="width: 20%;">平成25年度</th> <th style="width: 20%;">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沼田新田酒寄線</td> <td></td> <td>L=96m</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	沼田新田酒寄線		L=96m	
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																
沼田新田酒寄線		L=96m																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	12	本年	46,908		478		47,386		39,721	83.8
				前年	32,667		3,990		36,657		30,669	83.7
				比較	14,241		3,512		10,729		9,052	-
【参考】前々年度					33,052		19,048		52,100		51,133	98.1

目的

里山や平地林の保全整備を推進し、森林の有する多様な公益的機能を持続的に発揮させ、機能豊かな森林の育成、林業生産活動の活性を図り、木材需要の拡大と地球環境に対する貢献を高めるため

概要及び成果

1 筑波山市有林(生活環境保全林)の保全整備 森林面積約40ha  
 【成果】  
 森林整備を実施し、地球温暖化防止など森林が有する公益的機能を確保することができた。  
 整備面積 1.4ha × 1回 計1.4ha

2 森林環境湖沼税を活用して、里山・平地林の保全整備  
 【成果】  
 身近なみどり整備事業により、荒廃した民有林を健全な状態に回復した。

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
森林整備面積	28.81ha	24.4ha	33.5ha
森林整備件数	68件	30件	69件
作業路整備延長		210m	L=161.5m

3 森林資源の造成整備を推進  
 【成果】  
 健全な森林の育成を推進し、森林の有する公益的機能を確保することができた。

	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
造林面積	0.74ha	1.45ha	1.09ha	苗木植栽の補助
保育面積	3.8ha	3.07ha	1.68ha	下草刈りの補助

4 筑波山市有林で行う市民参加型森林ボランティア活動支援・推進(保全・活用協定)  
 【成果】  
 ボランティアによる森林整備を実施し、森林が有する公益的機能を確保することができた。  
 また、初心者でも気軽に活動に参加できる機会を提供することができた。  
 ボランティア活動

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
活動回数	10回/年間	10回/年間	11回/年間
整備面積	3.7ha/年間	6ha/年間	6ha/年間

5 森林学習や森林愛護活動などの緑化関連に取り組む子供たちへの活動支援  
 【成果】  
 子どもたちの緑を守り育てる心を育み、緑の少年団活動の充実を図ることができた。

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
団体数	4団体	4団体	4団体
補助額	30,000円/1団体	30,000円/1団体	30,000円/1団体

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位：千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	13	本年	15,494				15,494		14,026	90.5
				前年	26,426				26,426		22,912	86.7
				比較	10,932				10,932		8,886	-
【参考】前々年度					15,026				15,026		14,364	95.6

目的

自然環境の保全と緑の育成を図り、人と自然とのふれあいの場を提供するとともに、恵まれた自然環境や森林資源を活用した自然環境教育や森づくり体験、農業体験などにより、市民等が森林が持つ公益機能の理解や自然環境保全の取り組みについて学ぶことができる機会を提供するため

概要及び成果

1 施設の清掃，除草等の維持管理  
(供用面積 約16.5ha 管理棟・トイレ・休憩施設・散策路・水辺・花畑・芝生広場などの維持管理)

【成果】

(1) 利用者に快適で良好な自然環境を提供するため、適切な維持管理に努めた。

経費名	平成26年度	平成25年度	平成24年度
年間管理業務委託費	4,020千円/年	3,897千円/年	3,874千円/年

(2) 利活用状況

	平成26年度	平成25年度	平成24年度	利用形態
団体	8団体/90回	12団体/94回	13団体/84回	競技会・遠足・撮影・野外活動他
一般	約43,000人/年間	約43,000人/年間	約41,000人/年間	散策・レジャー等

イベント，森林ボランティア活動は除く

2 森林ボランティアとの協定による森林の保全整備

【成果】

良好な森林環境の創出と里山の保全整備により、地球温暖化防止などの環境に対する貢献となった。

(1) 活動森林ボランティア団体 2団体

(2) 森林整備面積 約2ha/年(各団体)

(3) 活動回数

ボランティア団体名	平成26年度	平成25年度	平成24年度
ふれあい筑波	2回/年間	2回/年間	2回/年間
つくば森林クラブ			1回/年間
つくば樹楽会	5回/年間	6回/年間	7回/年間
フォレストクラブ			1回/年間

活動に関する機械燃料，消耗品，飲み物支給 フォレストクラブはおぐるくの森で活動。

つくば森林クラブ，フォレストクラブはイベント時に協力活動を実施

3 里山の自然環境を活用した農山村体験事業(イベント)

【成果】

恵まれた自然環境と体験農園を活用して、NPO団体や農業者団体等との協働により、市民や親子等へ様々な農林体験や身近な自然で学習する機会を提供できた。

事業名	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
ブルーベリー園事業	11回/年間(700人)	11回/年間(700人)	11回/年間(615人)	摘み取り・剪定体験等
いなか体験事業	1回/年間(56家族)	1回/年間(56家族)	1回/年間(68家族)	栗収穫体験・昔あそび等
森づくり体験事業		1回/年間(68家族)		植樹・手入れ体験等
自然体験事業	6回/年間(310人)	6回/年間(310人)	6回/年間(276人)	自然観察・環境学習等
体験料収入	153,900円	165,200円	147,400円	各事業合計

ブルーベリー園事業は、来場者のうち体験参加者のみ(来場者は体験者の約1.5倍)

事業名：商工事務に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	01	11	本年	302				302		240	79.5
				前年	443				443		217	49.0
				比較	141				141		23	-
【参考】前々年度					354			74	428		349	81.5
目的		商工行政事務を円滑に進めるため										
概要及び成果		1 商工会との連絡調整会議の開催  【成果】 商工会との連携強化を図り、商工事務の充実に努めた。										

(経済部 産業振興課 / 国際戦略総合特区推進部 科学技術振興課)

事業名：事務補助員に要する経費

経済部 産業振興課 / 科学技術振興部 科学技術・特区推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	06	本年	5,682				5,682		5,279	92.9
				前年								
				比較	5,682				5,682		5,279	-
【参考】前々年度												
目的		1 融資対策事業(07-01-02-12)を円滑に実施するため  2 ロボットの街つくば関連事業(07-01-02-17)を効率的かつ円滑に推進するため										
概要及び成果		1 事務補助員 1名 中小企業の金融の円滑化及び経営基盤の安定化に資するため、「融資あっせん業務」、「信用保証料補助」、「利子補給」の補助金関連業務及び「中小企業信用保険法に基づく信用保証」に係る認定業務等の事務補助を実施した。										
		2 事務補助員 2名 ロボットの实用化や人材育成を図り、超高齢社会への対応、低炭素社会の実現等に資するため、ロボット特区実証実験推進協議会事務局の運営補助及びつくばチャレンジ実行委員会事務局の運営補助を実施した。										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	11	本年	39,949		189,546		229,495	189,546	34,458	97.6
				前年	46,686				46,686	34,754	74.4	
				比較	6,737		189,546		182,809	189,546	296	-
【参考】前々年度					47,866		4,000	74	51,792		42,703	82.5

目的	地域商工団体の指導的立場であるつくば市商工会との連携を図るため。また、中小企業の経営安定・強化を目指した地域振興を図るため																																																											
概要及び成果	1 地域振興を図るために、県内及び市内商工業関係機関・団体との連携強化並びに事業の実施 【成果】 つくば市商工会との調整会議の開催(12回)及び商工会主催事業等(つくば産業フェア等)の共催・後援																																																											
	2 権限委譲事務の適正管理 【成果】																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">火薬類取締法に規定する許可事務</td> <td>煙火・火薬消費</td> <td>11件</td> <td>9件</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td>火薬類譲受・消費</td> <td>4件</td> <td>16件</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>火薬類譲渡</td> <td>3件</td> <td>4件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">商工会法に規定する事務</td> <td>事業報告書受理</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>定款変更許認可</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>指導検査</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">協同組合法に規定する事務</td> <td>事業報告書受理</td> <td>2件</td> <td>2件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>役員変更届出の受理</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>休眠組合指導</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>解散の届出受理</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table>												区分		平成26年度	平成25年度	平成24年度	火薬類取締法に規定する許可事務	煙火・火薬消費	11件	9件	12件	火薬類譲受・消費	4件	16件	10件	火薬類譲渡	3件	4件	2件	商工会法に規定する事務	事業報告書受理	1件	1件	1件	定款変更許認可	1件	0件	0件	指導検査	0件	1件	0件	協同組合法に規定する事務	事業報告書受理	2件	2件	3件	役員変更届出の受理	0件	1件	1件	休眠組合指導	0件	0件	1件	解散の届出受理	0件	1件	0件
	区分		平成26年度	平成25年度	平成24年度																																																							
	火薬類取締法に規定する許可事務	煙火・火薬消費	11件	9件	12件																																																							
		火薬類譲受・消費	4件	16件	10件																																																							
		火薬類譲渡	3件	4件	2件																																																							
	商工会法に規定する事務	事業報告書受理	1件	1件	1件																																																							
		定款変更許認可	1件	0件	0件																																																							
		指導検査	0件	1件	0件																																																							
協同組合法に規定する事務	事業報告書受理	2件	2件	3件																																																								
	役員変更届出の受理	0件	1件	1件																																																								
	休眠組合指導	0件	0件	1件																																																								
	解散の届出受理	0件	1件	0件																																																								
3 各商工団体への補助 【成果】																																																												
(1) つくば市商工会事業補助金																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくば市商工会事業補助金</td> <td>29,252,000円</td> <td>27,492,000円</td> <td>31,095,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>商工会法に基づき商工会が実施する経営改善普及事業及び地域総合支援事業への支援をすることにより、市内中小企業者の経営基盤の強化と安定を図った。</p>												区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	つくば市商工会事業補助金	29,252,000円	27,492,000円	31,095,000円																																									
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																																									
つくば市商工会事業補助金	29,252,000円	27,492,000円	31,095,000円																																																									
(2) つくば光の森事業補助金																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくば光の森事業補助金</td> <td>3,000,000円</td> <td>4,000,000円</td> <td>4,000,000円</td> </tr> <tr> <td>期間</td> <td>平成26年11月22日 ～平成27年1月31日</td> <td>平成25年11月23日 ～平成26年1月13日</td> <td>平成24年11月17日 ～平成25年1月14日</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td colspan="3">つくば駅前周辺ペDESTリアンデッキ, 及び中央公園</td> </tr> </tbody> </table> <p>他のイルミネーション事業実施団体との協働体制の確立や地元小中学校の協力により、一体感のある演出と相乗効果が生まれ、賑わいのある事業が展開された。</p>												区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	つくば光の森事業補助金	3,000,000円	4,000,000円	4,000,000円	期間	平成26年11月22日 ～平成27年1月31日	平成25年11月23日 ～平成26年1月13日	平成24年11月17日 ～平成25年1月14日	場所	つくば駅前周辺ペDESTリアンデッキ, 及び中央公園																																			
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																																									
つくば光の森事業補助金	3,000,000円	4,000,000円	4,000,000円																																																									
期間	平成26年11月22日 ～平成27年1月31日	平成25年11月23日 ～平成26年1月13日	平成24年11月17日 ～平成25年1月14日																																																									
場所	つくば駅前周辺ペDESTリアンデッキ, 及び中央公園																																																											
次項へ続く																																																												

## 4 既存商店街の活性化への支援

【成果】

既存商店街空き店舗活用補助金

区分	平成26年度		平成25年度		平成24年度	
改装費補助	1件	1,500,000円	1件	1,500,000円	0件	0円
家賃補助	2件	244,000円	1件	150,000円	2件	130,000円

## 5 その他法令(大規模小売店舗立地法, 砂利採石及び採石法)に基づく事務

【成果】

(1) 大規模小売店舗立地法の整備

区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
新規・変更届出に係る意見書提出	13件	8件	10件
県大規模小売店舗立地調整会議	3回	2回	2回

(2) 砂利採取及び採石法に基づく事務

区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	
砂利採取及び採石法	砂利採取立入検査	3件	2件	2件
	岩石採取場立入検査	1件	1件	2件
	採石安全パトロール	1回	1回	1回
宝篋山ふるさと山づくり懇談会	植樹祭	0回	1回	0回
	懇談会	2回	2回	3回

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	12	本年	204,800				204,800		163,283	79.7
				前年	173,126		27,478		200,604		175,123	87.3
				比較	31,674		27,478		4,196		11,840	-
【参考】前々年度					179,041		30,151		148,890		113,318	76.1

概要及び成果	目的	中小企業の金融の円滑化及び経営基盤の安定化に資するため										
	1	中小企業事業資金融資あっせん審査会の開催 【成果】 毎月1回開催(計12回)										
	2	自治金融, 振興金融の融資あっせん 【成果】 あっせん制度の利用件数及び金額										
			あっせん件数	あっせん金額	融資保証残高(3月)							
		平成26年度	427件	2,083,600千円	4,327,177千円							
		平成25年度	523件	2,668,600千円	3,824,222千円							
		平成24年度	264件	936,300千円	2,658,040千円							
3	中小企業事業資金信用保証料補助 市融資制度利用者への保証料補助を行う(茨城県信用保証協会に間接補助) 【成果】 信用保証料補助制度における該当件数及び金額											
		補助件数	補助金額									
	平成26年度	422件	59,934千円									
	平成25年度	513件	77,048千円									
	平成24年度	262件	23,665千円									
4	中小企業経営対策事業融資資金利子補給補助 市融資制度利用者への36か月分の利子補助: 上限1.25% 【成果】 利子補給制度における該当件数及び金額											
		補助件数	補助金額									
	平成26年度	1,193件	39,282千円									
	平成25年度	1,171件	27,353千円									
	平成24年度	1,040件	22,883千円									
5	自治金融管理システム保守管理業務委託(委託先: ㈱茨城県計算センター) 【成果】 管理システムの機能のカスタマイズ等を通して, 各種受付事務及び申請事務の効率化が図られた。											
6	自治金融, 振興金融の受付業務委託(委託先: つくば市商工会) 【成果】 中小企業事業資金融資事務の円滑化と利用者の利便性の向上が図られた。											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	13	本年	29,712				29,712		26,878	90.5
				前年	35,154		1,900		33,254		28,504	85.7
				比較	5,442		1,900		3,542		1,626	-
【参考】前々年度					58,864		829		59,693		51,285	85.9

目的	概要及び成果																												
	<p>「第2次つくば市産業振興マスタープラン」に掲げる3つの方針「人が交流する都市をつくる」、「イノベーションを引き起こす拠点となる」、「事業者のやる気を喚起し支援する」に基づき、地域経済の循環と産業競争力の強化を図るため</p>																												
	<p>1 第2次つくば市産業振興マスタープランに基づく産業の推進 【成果】 産業戦略会議及び産業戦略推進委員会において、地域の事業者が抱える課題の整理・分析と、課題解決に向けた具体的要望・施策案の議論等を行った。</p> <p>(1) つくば産業戦略会議を開催(会議の開催回数:2回) (2) つくば産業戦略推進委員会を開催し、地域循環型産業をテーマに課題分析と今後の施策を検討(会議の回数:4回)</p>																												
	<p>2 企業訪問や技術相談支援 【成果】 (1) つくば産業セミナーの開催(2回) (2) 産業コーディネーターによる企業訪問(96社)による情報収集・相談・アドバイス等 (3) つくば産業情報ネットワークを活用して、産業支援情報等を発信</p>																												
	<p>3 つくば産業創出支援補助金交付要綱の運用 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃貸型企業立地推進奨励補助金</td> <td>13 件 3,478 千円</td> <td>10 件 4,065 千円</td> <td>11 件 2,937 千円</td> </tr> <tr> <td>新製品等販路拡大支援補助金</td> <td>12 件 3,387 千円</td> <td>12 件 2,526 千円</td> <td>8 件 1,524 千円</td> </tr> <tr> <td>経営革新計画承認奨励補助金</td> <td>12 件 3,600 千円</td> <td>8 件 2,378 千円</td> <td>10 件 2,999 千円</td> </tr> <tr> <td>創造的研究開発補助金</td> <td>2 件 1,668 千円</td> <td>1 件 1,000 千円</td> <td>2 件 2,000 千円</td> </tr> <tr> <td>産学官連携交流事業補助金</td> <td>0 件 0 千円</td> <td>0 件 0 千円</td> <td>0 件 0 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>39 件 12,133 千円</td> <td>31 件 9,969 千円</td> <td>31 件 9,460 千円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	賃貸型企業立地推進奨励補助金	13 件 3,478 千円	10 件 4,065 千円	11 件 2,937 千円	新製品等販路拡大支援補助金	12 件 3,387 千円	12 件 2,526 千円	8 件 1,524 千円	経営革新計画承認奨励補助金	12 件 3,600 千円	8 件 2,378 千円	10 件 2,999 千円	創造的研究開発補助金	2 件 1,668 千円	1 件 1,000 千円	2 件 2,000 千円	産学官連携交流事業補助金	0 件 0 千円	0 件 0 千円	0 件 0 千円	合計	39 件 12,133 千円	31 件 9,969 千円	31 件 9,460 千円
区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																										
賃貸型企業立地推進奨励補助金	13 件 3,478 千円	10 件 4,065 千円	11 件 2,937 千円																										
新製品等販路拡大支援補助金	12 件 3,387 千円	12 件 2,526 千円	8 件 1,524 千円																										
経営革新計画承認奨励補助金	12 件 3,600 千円	8 件 2,378 千円	10 件 2,999 千円																										
創造的研究開発補助金	2 件 1,668 千円	1 件 1,000 千円	2 件 2,000 千円																										
産学官連携交流事業補助金	0 件 0 千円	0 件 0 千円	0 件 0 千円																										
合計	39 件 12,133 千円	31 件 9,969 千円	31 件 9,460 千円																										
	<p>4 市内企業の紹介や販路開拓支援 【成果】 (1) つくばビジネスフェアの開催(361人来場) (2) つくば産業フェアの開催(延べ20,000人来場) (3) つくばものづくりオーケストラ技術展示会の開催協力(13回) 産業技術総合研究所, 物質・材料研究機構, 高エネルギー加速器研究機構, 環境研究所, 国土技術政策総合研究所, JAXA, JARI</p>																												
	<p>5 つくば産業振興センターの管理運営及び入居企業支援 【成果】 (1) つくば産業振興センター入居企業数(4社) (2) つくば産業振興センター入居企業審査会の開催(1回) (3) 入居者支援事業業務委託</p>																												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	14	本年	1,125				1,125		898	79.8
				前年	1,160				1,160		872	75.2
				比較	35				35		26	-
【参考】前々年度					1,104				1,104		763	69.1

目的	適正な計量の実施を確保することにより、消費者利益を保護し、経済の発展及び文化の向上に寄与するため																
概要及び成果	<p>1 特定計量器定期検査 【成果】 集合検査により4日間実施</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象地区</th> <th>検査個数</th> <th>内不合格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>豊里・谷田部・荃崎</td> <td>375個</td> <td>7個</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>筑波・大穂・桜</td> <td>370個</td> <td>3個</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>豊里・谷田部・荃崎</td> <td>354個</td> <td>1個</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">特定計量器の定期検査を実施することにより、適正な計量が確保され、消費者利益の保護に寄与した。</p>	年度	対象地区	検査個数	内不合格	平成26年度	豊里・谷田部・荃崎	375個	7個	平成25年度	筑波・大穂・桜	370個	3個	平成24年度	豊里・谷田部・荃崎	354個	1個
	年度	対象地区	検査個数	内不合格													
	平成26年度	豊里・谷田部・荃崎	375個	7個													
	平成25年度	筑波・大穂・桜	370個	3個													
平成24年度	豊里・谷田部・荃崎	354個	1個														
<p>2 商品量目立入検査 【成果】 11月から12月にかけて、市内(谷田部地区)に立地する11店舗のスーパーマーケットに対して、商品量目立入検査(商品の内容量が正確に計量されているか)を実施した。全ての店舗において適正に計量されており、消費者利益の保護に寄与した。</p>																	
<p>3 計量に関する啓発 【成果】 10月31日、TXつくば駅構内にて、「計量記念日街頭キャンペーン」と銘打って、県の計量協会と合同で啓発活動を実施した。多くの市民にチラシ等を配布し、正しい計量のあり方を知ってもらい、計量に対する関心向上の一助となった。</p>																	
<p>4 全国計量行政会議・全国特定市計量行政協議会への参加 【成果】 8月、熊本市で開催された全国計量行政会議の適正計量委員会へ特定市協の関東甲信越地区代表として参加。また、平成27年2月、東京で開催された全国特定市計量行政協議会へ参加し、出席者と意見の交換を行い、広範で多くの情報を共有することができた。</p>																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	15	本年	95,071		82,197		12,874		12,681	98.5
				前年	23,743				23,743		19,245	81.1
				比較	71,328		82,197		10,869		6,564	-
【参考】前々年度					14,246		6,927		7,319		5,531	75.6

概要及び成果	目的	雇用を創出するとともに市税等の増収を図るため																											
	1	つくば市工業団地企業連絡協議会の運営 【成果】																											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業内容</td> <td>総会(5月開催),役員会5回,視察研修1回,セミナー1回,交流会2回,懇談会1回,賀詞交歓会</td> <td>総会(5月開催),役員会5回,視察研修1回,セミナー1回,交流会2回,市長懇談会1回,賀詞交歓会</td> <td>総会(5月開催),役員会6回,セミナー1回,視察研修1回,交流会2回,市長懇談会1回,賀詞交換会</td> </tr> </tbody> </table>				区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	事業内容	総会(5月開催),役員会5回,視察研修1回,セミナー1回,交流会2回,懇談会1回,賀詞交歓会	総会(5月開催),役員会5回,視察研修1回,セミナー1回,交流会2回,市長懇談会1回,賀詞交歓会	総会(5月開催),役員会6回,セミナー1回,視察研修1回,交流会2回,市長懇談会1回,賀詞交換会																
	区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																									
事業内容	総会(5月開催),役員会5回,視察研修1回,セミナー1回,交流会2回,懇談会1回,賀詞交歓会	総会(5月開催),役員会5回,視察研修1回,セミナー1回,交流会2回,市長懇談会1回,賀詞交歓会	総会(5月開催),役員会6回,セミナー1回,視察研修1回,交流会2回,市長懇談会1回,賀詞交換会																										
2	つくば市への企業に関するニーズ調査を実施 つくば市への立地ニーズを把握するため,市内進出意向調査を実施する。また,調査結果から,市内への立地ニーズを把握し,今後,企業訪問を通して産業用地の紹介や事業用地整備等の計画立案を行う。 【成果】																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくば市への立地ニーズ調査</td> <td>工場等の生産・立地動向調査(日本立地センターへ委託)(調査対象:17,000社,回答企業:2,615社,回答率:15.38%)うち「つくば市」に関心を示した企業42社</td> <td>(設問)つくば市への立地検討状況について(1)県外中堅・中小企業(調査対象:1,847社,回答企業:154社,回答率:9.4%)(2)つくば発ベンチャー企業(調査対象:206社,回答企業:56社,回答率:27.2%)</td> <td>無し</td> </tr> </tbody> </table>				区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	つくば市への立地ニーズ調査	工場等の生産・立地動向調査(日本立地センターへ委託)(調査対象:17,000社,回答企業:2,615社,回答率:15.38%)うち「つくば市」に関心を示した企業42社	(設問)つくば市への立地検討状況について(1)県外中堅・中小企業(調査対象:1,847社,回答企業:154社,回答率:9.4%)(2)つくば発ベンチャー企業(調査対象:206社,回答企業:56社,回答率:27.2%)	無し																	
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																										
つくば市への立地ニーズ調査	工場等の生産・立地動向調査(日本立地センターへ委託)(調査対象:17,000社,回答企業:2,615社,回答率:15.38%)うち「つくば市」に関心を示した企業42社	(設問)つくば市への立地検討状況について(1)県外中堅・中小企業(調査対象:1,847社,回答企業:154社,回答率:9.4%)(2)つくば発ベンチャー企業(調査対象:206社,回答企業:56社,回答率:27.2%)	無し																										
3	企業誘致推進・立地企業フォローアップ事業 つくば市内の空き用地や造成地を企業に紹介し,市内への立地を促す。また,つくば市内に立地する企業を訪問し,要望の聞き取りや事業内容の確認を通して,事業活動のフォローアップを実施する。 【成果】																												
	(1)新規立地企業数																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">立地企業数</td> <td>2社</td> <td>2社</td> <td>2社</td> </tr> <tr> <td>神栄テクノロジー,日本バイオセラピー研究所</td> <td>ワコーパレット,ローレルバンクマシン</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操業開始企業数</td> <td>2社</td> <td>6社</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>日立物流,タキイ種苗</td> <td>理想科学工業,日本色材工業研究所,天満紙器,ゴーフォトン,国際衛生,みなと運送</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	立地企業数	2社	2社	2社	神栄テクノロジー,日本バイオセラピー研究所	ワコーパレット,ローレルバンクマシン		操業開始企業数	2社	6社	-	日立物流,タキイ種苗	理想科学工業,日本色材工業研究所,天満紙器,ゴーフォトン,国際衛生,みなと運送								
区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度																										
立地企業数	2社	2社	2社																										
	神栄テクノロジー,日本バイオセラピー研究所	ワコーパレット,ローレルバンクマシン																											
操業開始企業数	2社	6社	-																										
	日立物流,タキイ種苗	理想科学工業,日本色材工業研究所,天満紙器,ゴーフォトン,国際衛生,みなと運送																											
平成24年度は工業団地内を対象としており,平成25年度は市内全域を対象としている。																													
次項へ続く																													

## (2) 市内企業フォローアップ訪問件数

区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
訪問企業数	77社	168社	11社

## (3) 空き用地紹介及びPR活動

・ホームページによる空き用地紹介,パンフレット作成及び配布による周知を実施

区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
出展による誘致活動	企業立地フェア(東京ビッグサイト),国際物流展(東京ビッグサイト),産業交流展(東京都主催),企業誘致フェアinアキバ	産業交流展(東京都主催),いばらき産業立地セミナー(茨城県主催)	東京都産業交流展(東京ビッグサイト),CEATECジャパン(幕張メッセ)
視察会による誘致活動	つくば・圏央道周辺産業立地視察会(圏央道協議会主催),いばらき産業用地視察会(常陽銀行主催)		

## 4 つくば市産業活性化奨励金制度に基づく奨励金の交付及び事業計画の認定

産業活性化と雇用拡大を図るため,市内外の企業が事業所の新設や増設を行う際に,固定資産税相当分を奨励金として交付する。

【成果】

区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
奨励金交付件数	1件	1件	1件
奨励金交付額	5,033千円	17,782千円	1,326千円
事業計画の認定数	2件	2件	3件

事業名：技術開発支援に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	16	本年	12,880		1,550		11,330		10,657	94.1
				前年	15,699		800		14,899		14,102	94.7
				比較	2,819		750		3,569		3,445	-
【参考】前々年度												

目的	概要及び成果																
<p>「つくば技術開発クラブ」を推進母体として、大学・研究機関等のつくばのシーズを最大限に活用しながら、中小企業・ベンチャー企業のイノベーション基盤力を強化し、イノベーションで脱下請け、研究開発型企業への転換促進を図り、事業の拡大や新事業創出など、地域産業の活性化につなげていくため</p>	<p>1 技術開発支援プラットフォーム事業</p> <p>「つくば技術開発クラブ」の会員である中小ものづくり企業やベンチャー企業を訪問しながら、技術及び経営のアドバイスなど支援を行った。また、研究機関との連携など、つくばの強みをいかした事業を展開し、会員企業の技術開発支援を行うとともに、大手企業との連携事業やつくばをフィールドにした実証実験の実現に向けた交渉など、「技術開発の街：つくば」のブランド強化を図った。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくば技術開発クラブ会員数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>240者</td> <td>217者</td> <td>185者</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 訪問及び面談企業数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業数</td> <td>144社</td> <td>124社</td> <td>159社</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小ものづくり企業及びベンチャー企業：技術力向上を中心とした支援や経営アドバイス</li> <li>・大手企業：つくばをフィールドとした事業及び実証実験促進</li> </ul> <p>(3) 研究機関及び金融機関との連携事業</p> <p>つくば発先端技術発表会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月：『ベンチャー企業の動向』をテーマに講演会を開催(参加者125人)</li> <li>・12月：『ロボット介護機器』をテーマに講演会及び施設見学会を開催(参加者125人)</li> </ul> <p>2 中小企業等経営力向上支援事業</p> <p>中小ものづくり企業及びベンチャー企業の経営力向上(強化)のため、『企業のもつ深層の強み(知的資産)』に着目し、「知的資産経営」普及に向けた事業を展開した。また、ビジネスマッチング機会の創出と市場開拓・販路拡大のため、出展効果が高い産業展示会への出展支援を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 『知的資産経営』普及に向けたセミナー等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『知的資産経営報告書』作成に向けたセミナー(4回開催：参加者延べ92人)</li> <li>・つくば知的資産経営フォーラム：年間取組の総括と成果発表を兼ねたPRイベント(参加者85人)</li> </ul> <p>(2) 産業展示会への出展支援</p> <p>市内企業の出展希望が多いアジア最大の分析機器・科学機器展『JASIS2014』をはじめ、首都圏で開催される産業展示会に「つくば技術開発クラブ」ブースを設け、会員企業の市場開拓・販路拡大及びビジネスマッチングを目的とした出展支援を行った。(4展示会：出展企業延べ27社)</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	会員数	240者	217者	185者		平成26年度	平成25年度	平成24年度	企業数	144社	124社	159社
	平成26年度	平成25年度	平成24年度														
会員数	240者	217者	185者														
	平成26年度	平成25年度	平成24年度														
企業数	144社	124社	159社														

## 事業名：ロボットの街つくば推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	17	本年	19,377				19,377		16,634	85.8
				前年	20,932		4,500		16,432		12,936	78.7
				比較	1,555		4,500		2,945		3,698	-
【参考】前々年度												

目的	概要及び成果
市内の公道をロボットの実証フィールドとして開放すること等を通じて、その実用化を支援し、超高齢社会への対応や低炭素社会の構築、観光等の地域活性化に資するとともに「ロボットの街つくば」のプロモーションに資するため	<p>1 つくばモビリティロボット実験特区の推進 【成果】</p> <p>規制緩和 国に対し保安要員の要件緩和に関する要望を行い、当該緩和が実現した。具体的には、一定の要件を満たしたモビリティロボットに関してはそのモビリティロボットに搭乗したまま保安要員としての業務が行えることとなった。</p> <p>実証実験 新たなモビリティとして、車いす型モビリティ「Genny2.0」が実験を開始した。また、産業技術総合研究所と共同で行っているセグウェイシェアリング実験のエリア拡張を行うため、充電ステーションの増設を行った。 ・平成26年度 延べ実験日数 199日、延べ走行距離 3,475km、延べ搭乗者数 830人 (うち、セグウェイツアー 延べ日数48日、搭乗者514人) ・実証実験参加団体:7団体10機種(平成26年度:1団体増)</p> <p>全国展開 構造改革特別区域推進本部の評価・調査委員会において、搭乗型移動支援ロボットの公道実証実験事業の評価について、平成27年中に全国展開を行う旨の評価意見がまとめられた。</p> <p>近未来技術実証特区プロジェクトの提案 茨城県、民間企業等と連携して、自動飛行、自動走行等の近未来技術実証特区プロジェクトを国に対して提案した。</p>
	<p>2 ロボットに係るイベント等の開催 【成果】</p> <p>ロボットに係るイベント等の開催により、ロボットに係る研究者等のネットワークの構築や人材育成、「ロボットの街つくば」のプロモーションを行うことができた。</p> <p>つくばチャレンジ2014 市内外のロボットに係る研究者等が集い、市内の遊歩道等の実環境において移動ロボットに自律走行させる、技術的なチャレンジを含めた実証実験を行った。 日程: 【本走行】平成26年11月16日(日) 【実験走行】9回 会場:大清水公園,つくばセンター広場 エントリー:48チーム54台 課題達成:4チーム</p> <p>つくばロボットフェスティバル 「ロボットの街つくば」をキーワードとして様々な施策を展開していることをPRするとともに、「ロボット技術が切り拓く未来」を幅広く情報発信した。 日程:平成27年2月11日(水・祝) 会場:つくば国際会議場 参加者:3,000名</p>

事業名：事務補助員に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
07	01	03	06	本年	1,813				1,813		1,777	98.0	
				前年									
				比較	1,813				1,813		1,777	-	
【参考】前々年度													
目的		各種イベント事務補助及び観光振興事務補助等、観光物産課内における全事業の事務補助として、観光物産課に事務員補助を配置するため											
概要及び成果		1 配置人数 1名 2 雇用期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日 3 成果 事務補助員を雇用することで、課内職員の事務量の軽減が図れた。											

事業名：観光施設整備に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
07	01	03	11	本年	102,877	68,955		4,997	176,829	12,000	164,758	100.0								
				前年	82,716	54,939	75,591		213,246	68,955	136,632	96.4								
				比較	20,161	14,016	75,591	4,997	36,417	56,955	28,126	-								
【参考】前々年度				80,120	11,550			91,670	54,939	34,346	97.4									
目的		筑波山周辺観光整備基本構想及びつくば市観光基本計画に基づき、筑波山観光施設の整備を行うとともに、筑波山周辺の自然・歴史的文化をいかした総合的な観光空間の創出を図るため																		
概要及び成果		1 筑波山梅林及び周辺観光施設整備 【成果】 (1) 市営筑波山第1駐車場拡張整備(普通車30台 204台,身障者6台) 筑波山の行楽シーズンにおける駐車場不足を解消するため、旧老人ホーム跡地に、市営筑波山第1駐車場を拡張した。																		
		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;"></th> <th style="width:30%;">平成26年度</th> <th style="width:30%;">平成25年度</th> <th style="width:25%;">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">内容</td> <td>                             ・第三期工事                              駐車場整備工事 3,400㎡                              ・既存部改良工事                              身障者駐車場設置 6台分                              自動料金精算機設置一式                              景観転落防止柵設置一式                         </td> <td>                             ・第二期工事                              進入路工事 L=176m                              橋梁上部工事 1ヶ所                              駐車場整備工事 2,140㎡                              ・工事施工監理一式                              ・積算業務一式                              ・既存第1駐車場設計一式                         </td> <td>                             ・第一期工事                              進入路工事 L=164m                              橋梁下部工事 1ヶ所                              ・工事施工監理一式                         </td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	内容	・第三期工事 駐車場整備工事 3,400㎡ ・既存部改良工事 身障者駐車場設置 6台分 自動料金精算機設置一式 景観転落防止柵設置一式	・第二期工事 進入路工事 L=176m 橋梁上部工事 1ヶ所 駐車場整備工事 2,140㎡ ・工事施工監理一式 ・積算業務一式 ・既存第1駐車場設計一式	・第一期工事 進入路工事 L=164m 橋梁下部工事 1ヶ所 ・工事施工監理一式
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
内容	・第三期工事 駐車場整備工事 3,400㎡ ・既存部改良工事 身障者駐車場設置 6台分 自動料金精算機設置一式 景観転落防止柵設置一式	・第二期工事 進入路工事 L=176m 橋梁上部工事 1ヶ所 駐車場整備工事 2,140㎡ ・工事施工監理一式 ・積算業務一式 ・既存第1駐車場設計一式	・第一期工事 進入路工事 L=164m 橋梁下部工事 1ヶ所 ・工事施工監理一式																	
		次項へつづく																		

(2) 旧がま園跡地休憩施設(筑波山おもてなし館)整備

旧がま園跡地に残る建物を解体し、新たな観光拠点化を図るため、休憩所を中心とした複合施設を建設する。木をふんだんに使用したデザインにより、魅力ある空間を提供し、梅林周辺に訪れる観光客が増加した。

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
内容	・休憩所建築工事 延床面積 148㎡ 用途:休憩所 観光案内, 情報展示, トイレ, 物産紹介販売等	・旧がま園休憩所解体工事 ・休憩所建築工事設計 面積 148㎡ 用途(多目的対応) 受付, 休憩, 展示, トイレ	

(3) 筑波山森林体験パーク整備

市が取得した旧がま園跡地を活用し、梅林周辺に通年型の新たな観光スポットとして、森林体験パークを整備し、筑波山周辺観光の活性化に寄与した。

森林体験パークは、森林の樹上に設置した空中コースで、安全に楽しめる本格的なアスレチックパークである。(整備面積約1ha)

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
内容	・施設運営プロポーザル ・森林体験パークコース整備 (ヨーロッパ施工安全基準) ADコース設置 4コース 講習コース設置 1コース 遊歩道, 受付整備 一式	・企画施工プロポーザル ・森林体験パーク企画設計 (ヨーロッパ施工安全基準) ADコース設計 4コース 講習コース設計 1コース 遊歩道設計 一式	

(4) 梅林園路・園地整備事業

市営第1駐車場拡張整備に伴い、駐車場から自然を親しめる歩道と梅林広場を整備し、自然とのふれあい空間を提供することで、新たな年代層の誘客を図る。

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
内容	・園路実施設計 L=80m ・園路測量調査 A=1600㎡ ・園路整備工事 L=80m ・木橋設置 6m×2m 1ヶ所		

2 筑波山麓観光施設整備

【成果】

筑波山麓地域及び宝篋山に利便施設を整備することで、筑波山麓地域の回遊性を高め、地域の活性化に寄与した。また、行楽シーズンにおける、宝篋山登山者の駐車場不足を解消した。

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
内容	・小田駐車場 駐車場整備工事 2,612㎡ 普通車 91台 (身障者用2台含む) ・宝篋山バイオトイレ増設 実施設計 環境トイレ 1棟 バイオトイレ整備 (平成27年度へ繰越)	・平沢駐車場(二期工事分) 実施設計 800㎡ 駐車場整備工事 839㎡ 普通車 66台 ・筑波駐車場 用地測量 214㎡ 整備工事 174㎡ 普通車 7台 ・小田駐車場 測量・実施設計 2,612㎡ 普通車 90台計画	・平沢駐車場(二期工事分) 農振除外 890㎡

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	12	本年	87,428		12,516	5,351	69,561		67,071	96.4
				前年	65,195		404		64,791		62,732	96.8
				比較	22,233		12,112	5,351	4,770		4,339	-
【参考】前々年度					64,808		313		65,121		62,074	95.3

目的	来訪者に快適で安全な観光施設を提供し、魅力ある観光地形成に寄与するため												
概要及び成果	1 筑波山御幸ヶ原園地(山頂)観光施設の維持管理 【成果】 (1)山頂公衆トイレ及び浄化槽等(2ヶ所)の適正な維持管理と迅速な修繕対応を図り、快適な利用空間を維持した。また、観光地を意識した業務を指示するなど、観光イメージの向上に寄与した。 (2)ケーブルカー山頂駅2階空きスペースを借用し、自然パネル展示や休憩スペースとして活用した。												
	2 つつじヶ丘登山コースの維持管理 【成果】 関係機関との協定に基づき、つつじヶ丘登山コースの除草を実施し、快適かつ安全な登山道を提供した。また、ベンチなどの点検を実施し、利用者の安全を確保した。												
					平成26年度	平成25年度	平成24年度						
	おたつ石コース				L=550m × 8m	L=300m × 4m	L=300m × 4m						
	つつじヶ丘高原				6,250m <sup>2</sup>	10,000m <sup>2</sup>	10,000m <sup>2</sup>						
3 市営筑波山及び山麓駐車場の維持管理 【成果】 (1)筑波山各駐車場の自動料金精算システムにより、適正な料金徴収体制を確保した。													
				平成26年度	平成25年度	平成24年度							
第1・第2・第3・第4													
普通車				74,578台	69,131台	70,195台							
大型車				1,295台	1,398台	1,315台							
二輪車				850台	858台	784台							
合計				39,975千円	37,228千円	37,923千円							
(2)筑波山公衆トイレ及び浄化槽を適正に管理するとともに、迅速な修繕対応を図ることで、快適な利用空間を提供した。また、観光地を意識した業務を指示するなど、観光イメージの向上に寄与した。 (3)市営山麓駐車場(平沢・筑波・六所・神郡)を適正に管理し、快適かつ安全な公共性を確保した。													
4 筑波山梅林の維持管理 【成果】 (1)梅林の適正な剪定管理を実施するため、剪定共通仕様書により魅力ある梅林景観を提供した。 (2)梅林木道等の改修により、利用者の安全を確保し、魅力ある景観を維持した。													
				平成26年度	平成25年度	平成24年度							
木道				L=34m	L=30m	L=46m							
踊り場・橋				5m <sup>2</sup>	20m <sup>2</sup>	26m <sup>2</sup>							
四阿等				29m <sup>2</sup>									
5 宝篋山小田休憩所の維持管理 【成果】 休憩所の維持管理を地元NPOに委託することで、宝篋山や小田地域の歴史的文化的文化資源を紹介するなど、登山者へ魅力ある情報を発信し、新たな誘客とリピーターの確保に貢献した。また、休憩場内の美化に努めるなど、休憩所の快適な空間づくりに寄与した。													

次項へ続く

概要及び成果	<p>6 観光総合案内所・筑波山観光案内所・筑波山おもてなし館の維持管理</p> <p>【成果】</p> <p>おもてなしの意識で魅力ある観光空間を提供し、観光客の利便性を確保することができた。また、筑波山おもてなし館を梅まつりの開催期間にあわせてオープンさせ、筑波山周辺案内のより一層の充実を図った。</p>															
	<p>7 こもれば六斗の森の維持管理</p> <p>【成果】</p> <p>(1)指定管理者制度を採用し、民間のノウハウによる自主事業を提供することにより、誘客拡大に寄与した。(前年比で、キャビン(宿泊棟)利用+14.7%、キャンプ・BBQ利用+17%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>キャビン利用</td> <td>2,325人</td> <td>2,027人</td> <td>1,832人</td> </tr> <tr> <td>キャンプ・BBQ利用</td> <td>10,164人</td> <td>8,686人</td> <td>7,534人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,857千円</td> <td>7,392千円</td> <td>6,120千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)ピザ焼き体験などの自主事業について、市報や市HPに掲載するなど、宣伝活動を支援した。</p> <p>(3)進入道路の舗装改良、宿泊棟の修繕、入口施設看板の改修など、利用者の安全と快適性を確保するなど、施設の魅力向上を図った。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	キャビン利用	2,325人	2,027人	1,832人	キャンプ・BBQ利用	10,164人	8,686人	7,534人	合計	7,857千円	7,392千円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度													
キャビン利用	2,325人	2,027人	1,832人													
キャンプ・BBQ利用	10,164人	8,686人	7,534人													
合計	7,857千円	7,392千円	6,120千円													

事業名：観光行事に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	13	本年	34,658			570	35,228		34,788	98.8
				前年	33,566				33,566		31,482	93.8
				比較	1,092			570	1,662		3,306	-
【参考】前々年度					45,724		2,616		43,108		41,515	96.3

目的	各種イベントを主催・共催及び支援することで観光産業や地域経済の活性化を図り、さらなる観光客誘致を促進するため															
概要及び成果	<p>1 つくば物語2014の開催</p> <p>【成果】</p> <p>平沢官衙遺跡を活用したイベントを実施したことにより、筑波山のみならず山麓の観光スポットも広くPRすることができ、あわせて物産会等による物産品販売も行ったことで、物産振興にも寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催日</td> <td>平成26年10月25日(土)</td> <td>平成25年10月29日(土)</td> <td>平成24年11月3日(土)</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>3,500人</td> <td>600人</td> <td>8,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成25年度は、台風の影響により会場を平沢官衙遺跡から屋内(市民ホールつくばね)に変更し実施した。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	開催日	平成26年10月25日(土)	平成25年10月29日(土)	平成24年11月3日(土)	来場者数	3,500人	600人	8,000人			
		平成26年度	平成25年度	平成24年度												
開催日	平成26年10月25日(土)	平成25年10月29日(土)	平成24年11月3日(土)													
来場者数	3,500人	600人	8,000人													
<p>2 補助事業 (まつりつくば, つくばフェスティバル, くさざき夢まつりへの補助)</p> <p>【成果】</p> <p>各種イベントに補助することで、イベントの内容をより充実させ、観光振興及び地域経済の活性化を図る。</p> <p>(1)まつりつくば補助金 22,679,521円</p> <p>つくば市最大のまつりとしてつくば駅周辺で実施し、市内外から多くの来場者を迎えることができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催日</td> <td>平成26年8月30日(土) ~31日(日)</td> <td>平成25年8月24日(土) ~25日(日)</td> <td>平成24年8月24日(金) ~26日(日)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>TXつくば駅周辺各会場</td> <td>TXつくば駅周辺各会場</td> <td>TXつくば駅周辺各会場 市役所西側・学園の森</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>約46万人</td> <td>約45万人</td> <td>約49万人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">次項へ続く</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	開催日	平成26年8月30日(土) ~31日(日)	平成25年8月24日(土) ~25日(日)	平成24年8月24日(金) ~26日(日)	開催場所	TXつくば駅周辺各会場	TXつくば駅周辺各会場	TXつくば駅周辺各会場 市役所西側・学園の森	来場者数	約46万人	約45万人	約49万人
	平成26年度	平成25年度	平成24年度													
開催日	平成26年8月30日(土) ~31日(日)	平成25年8月24日(土) ~25日(日)	平成24年8月24日(金) ~26日(日)													
開催場所	TXつくば駅周辺各会場	TXつくば駅周辺各会場	TXつくば駅周辺各会場 市役所西側・学園の森													
来場者数	約46万人	約45万人	約49万人													

## (2) つくばフェスティバル補助金 4,497,924円

本市の特色である「科学と国際交流」をテーマに体験参加型イベントや世界各国の文化に触れる場を提供したことにより、未来の担い手である子ども達等につくばの魅力を体感してもらうことができた。

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
開催日	平成26年5月11日(土) ～12日(日)	平成25年5月11日(土) ～12日(日)	平成24年5月12日(土) ～13日(日)
開催場所	つくばセンター広場・ 中央公園・中央図書館	つくばセンター広場・ 中央公園・中央図書館	つくばセンター広場・ 中央公園・中央図書館
来場者数	約13万人	約8万人	約12万人

平成25年度は、1日目雨の影響を受けたため来場者数が前年度を大きく下回った。

## (3) くきざき夢まつり補助金 595,508円

名称を「ひまわりまつり」から「くきざき夢まつり」に変更してから26年度が2回目の開催となる。25年度にも増して、幅広い年齢層が楽しめるイベント等を実施したことにより、特に茎崎地区において好評を得た。

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
開催日	平成26年11月16日(日)	平成25年11月9日(土)	平成24年11月3日(土)
来場者数	約1万1千人	約1万人	約8千人

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	14	本年	81,979			121	81,858		77,327	94.5
				前年	76,381				76,381		71,027	93.0
				比較	5,598			121	5,477		6,300	-
【参考】前々年度					86,230		2,956		83,274		69,204	83.1

目的 観光振興団体や関係機関と連携を図り、つくば市への誘客強化に努め、東日本大震災により減少した観光客の回復を図るため

1 つくば観光コンベンション協会補助事業  
【成果】

	平成26年度	平成25年度
(1)観光宣伝事業	メディア掲載19件, キャンペーン実施10件, 関連機関連絡調整事業9件, つくば観光マップ「つくばウォッチング」の発行, 電子書籍「Ibaraki-ebooks」への掲載	メディア掲載27件, キャンペーン実施29件, 関連機関連絡調整事業14件等
(2)観光客誘致事業	筑波山梅まつりほか5件, 表敬訪問・キャンペーン8件	筑波山梅まつりほか5件, 表敬訪問・キャンペーン5件
(3)コンベンション事業	会議数484件(うち国際会議63件, 国内会議253件, その他168件)・参加者数83,558名	会議数448件(うち国際会議51件, 国内会議264件, その他133件)・参加者数85,728名
(4)フィルムコミッション事業	問合せ375件, 下見55件, 撮影82件, 撮影日数107日, 撮影隊数3,552人	問合せ505件, 下見44件, 撮影81件, 撮影日数120日, 撮影隊数3,581人
(5)広報宣伝事業	ホームページ, ホームページでの観光パンフレット電子書籍化, 機関誌発行	観光ガイド「みちしるべ(英語版)」等4種類発行

2 筑波山麓秋祭り補助事業  
【成果】  
筑波山麓地域づくり団体連絡協議会主催の筑波山麓5地区(筑波・田井・北条・平沢・小田)に根ざしたイベント

開催期間	平成26年度	平成25年度	平成24年度
	10/25～11/3の10日間	10/26～11/4の10日間	11/3～11/11の9日間

3 レンタサイクル事業  
【成果】  
つくば駅(通年)と筑波山口(4～11月)において, 観光客の交通利便性向上のため自転車の貸し出しを行った。

		平成26年度	平成25年度	平成24年度
つくば駅(貸出:通年)	所有台数 / 利用台数	30台 / 3,169台	30台 / 2,744台	30台 / 2,893台
筑波山口(貸出:4～11月)	所有台数 / 利用台数	18台 / 445台	18台 / 484台	18台 / 367台

4 観光案内業務  
【成果】

		平成26年度	平成25年度	平成24年度
つくば市総合案内所	窓口(うち外国人)	29,920件(1,900件)	32,358件(1,400件)	35,298件(1,443件)
筑波山観光案内所	窓口	5,688件	6,455件	7,464件

次項へ続く

## 5 学術会議支援補助事業

【成果】

補助金申請件数(うち交付確定件数)	平成26年度	平成25年度	平成24年度
	18件(14件)	13件(9件)	25件(11件)

## 6 筑波山渋滞緩和対策の実施

【成果】

(1) GW及び秋の行楽シーズンに、関係機関と連携して迂回誘導看板設置や混雑情報発信、交通誘導等を実施した。

(2) 筑波山麓周遊バス:筑波山渋滞対策の一環として中腹経由コース・山麓周遊コースを運行した。

運行期間・日数	平成26年度	平成25年度	平成24年度
	10・11月土日祝(8日間)	10・11月土日(14日間)	11月土日祝(13日間)

## 7 筑波山ビジターセンターの試験的開設

【成果】

「つくば市観光基本計画」に基づき、「おもてなし」事業の一環として、春は筑波山ケーブルカー筑波山頂駅2階休憩所で、秋は筑波山神社内の筑波児童館にて試験的に開設した。

筑波山ビジターセンター利用者数	平成26年度		平成25年度	
	夏(6月)	冬(12月)	春(5月)	秋(10・11月)
	9日間で1,064人	9日間で624人	10日間で1,760人	14日間で2,723人
	合計 1,688人		合計 4,483人	

## 8 フットパスコースの整備

【成果】

茎崎のフットパスコースを設定し、コース上に14本の道標を設置した。

道標設置数	平成26年度	平成25年度	平成24年度
	高崎自然の森～ 小茎コース 14本	神郡～六所～ 筑波コース 14本	筑波山口～ 神社コース 20本

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	15	本年	17,105			96	17,009		16,693	98.1
				前年	23,639				23,639		19,693	83.3
				比較	6,534			96	6,630		3,000	-
【参考】前々年度					24,033				24,033		22,614	94.1

目的	関係機関と連携し積極的につくば市の観光PRを行うことで、誘客強化を図るとともに、つくば市の知名度向上、関連業種への経済波及効果の向上を図るため												
概要及び成果	1 観光パンフレットの作成・配布 【成果】 昭文社「ことりっぴ つくばさんぽ」を発行。首都圏やTX沿線の大手書店で配布対象を女性に限定したセグメント配布を実施し、より広域かつ効果的なつくば市のPRを行った。												
		平成26年度			平成25年度			平成24年度					
	発行した観光パンフレット等	「ことりっぴ つくばさんぽ」 (発行部数 50,000部) 宝篋山マップ (発行部数 30,000部)			レタスクラブはずせる保存版 (発行部数 23万部差込版) 宝篋山マップ (発行部数 30,000部)			るるぶ特別編集つくば (発行部数 45,000部) 宝篋山マップ (発行部数 30,000部)					
	2 観光キャンペーンへの参加 観光コンベンション協会や東京事務所、茨城県観光物産課等と連携を図りながら、積極的に観光キャンペーンへ参加し誘客強化を図った。												
	平成26年度			平成25年度			平成24年度						
キャンペーンの主な内容	東京スカイツリーキャンペーン、都庁キャンペーン、夏及び秋の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、筑波ブロック広域観光協議会観光キャンペーン等			夏の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、秋の観光キャンペーン、筑波ブロック広域観光協議会観光キャンペーン等			夏の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、都庁PRキャンペーン、TX沿線キャンペーン等						
3 情報発信 【成果】 (1)新聞への広告掲載、電車の中吊り広告掲出などイベント情報や観光情報の発信を行った。 (2)常磐道友部SA上下線ほか全14カ所のSA・PAに市の観光パンフレットや、各種イベントチラシを設置した。													
4 関係団体との連携 【成果】 (1)漫遊いばらき観光キャンペーン推進協議会へ負担金を拠出し、広報強化を図った。 (2)JR東日本水戸観光連盟へ負担金を拠出し、広報強化を図った。 (3)つくばサイエンスツアー実行委員会へ負担金を拠出し、つくばサイエンスツアーオフィスを通じて誘客を図った。													
				平成26年度			平成25年度			平成24年度			
				つくばサイエンスツアー受入人数			17,720人			14,703人			
				つくばサイエンスツアー受入団体数			313団体			247団体			

事業名：観光客動態調査に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	16	本年	288				288		277	96.2
				前年	285				285		270	94.7
				比較	3				3		7	-
【参考】前々年度					305				305		268	87.9

目的	茨城県からの委託事業により、観光レクリエーション地域における観光客の動態を把握し、観光施策の実施及び推進に必要な基礎資料の収集を行うため																
概要及び成果	<p>1 つくば市観光客入込数の調査 観光客動態調査結果をつくば市全体及び筑波山の区分で集計する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>期間</th> <th>つくば市全体</th> <th>うち筑波山</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>H26. 1月～12月</td> <td>3,419,400人</td> <td>1,724,000人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>H25. 1月～12月</td> <td>3,316,100人</td> <td>1,901,700人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>H24. 1月～12月</td> <td>3,454,400人</td> <td>1,997,700人</td> </tr> </tbody> </table>		期間	つくば市全体	うち筑波山	平成26年度	H26. 1月～12月	3,419,400人	1,724,000人	平成25年度	H25. 1月～12月	3,316,100人	1,901,700人	平成24年度	H24. 1月～12月	3,454,400人	1,997,700人
	期間	つくば市全体	うち筑波山														
平成26年度	H26. 1月～12月	3,419,400人	1,724,000人														
平成25年度	H25. 1月～12月	3,316,100人	1,901,700人														
平成24年度	H24. 1月～12月	3,454,400人	1,997,700人														

事業名：物産品振興に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	17	本年	2,757				2,757		2,171	78.7
				前年	2,625				2,625		2,041	77.8
				比較	132				132		130	-
【参考】前々年度					2,555				2,555		2,499	97.8

目的	市内外へつくば市の特産品の普及及び定着を図り、もって本市の宣伝の強化および地域産業の振興に資する。市内の物産品をブランド化することにより、観光の振興、お土産品の販売促進、つくば市のイメージアップを図るため																																																
概要及び成果	<p>1 つくば市物産品認証事業</p> <p>【成果】 物産品の公募を行い、選定委員会を開催してつくばコレクションを決定、PRを展開した。</p> <p>(1) 選定委員会の開催、つくばコレクションの決定 「つくばコレクション認証要項」を作成し、物産品の公募を実施 1月15日、選定委員会を実施。9申請者11品目の中から、9品目(再認証含む)のつくばコレクションを決定 1月27日、つくばコレクション認証式を開催</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>コレクション認定</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当該年度認証申請事業者数</td> <td>9事業者</td> <td>13事業者</td> <td>16事業者</td> </tr> <tr> <td>当該年度認証申請品目</td> <td>11品目</td> <td>16品目</td> <td>25品目</td> </tr> <tr> <td>当該年度決定事業者数</td> <td>8事業者</td> <td>5事業者</td> <td>6事業者</td> </tr> <tr> <td>当該年度決定品目数</td> <td>9品目</td> <td>6品目</td> <td>7品目</td> </tr> <tr> <td>(累計)認証事業者数</td> <td>13事業者</td> <td>14事業者</td> <td>11事業者</td> </tr> <tr> <td>(累計)認証品目数</td> <td>22品目</td> <td>20品目</td> <td>14品目</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) PRの実施 広報・ホームページへの掲載、チラシ・のぼりの作成 各キャンペーンでのPR販売を実施(ラーメンフェスティバル、都庁キャンペーン等)</p> <p>2 つくば市物産品開発材料支給事業 つくばにふさわしい物産品開発及び物産品の販売促進を図ろうとする者に対し開発材料となる消耗品の一部を支給し物産品の開発・改良を支援し物産品の質的向上を目指す。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">支給実績</td> <td>商品ラベル</td> <td>1件</td> <td>包装用掛け紙</td> <td>2件</td> <td>包装用掛け紙</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>包装用袋</td> <td>1件</td> <td>商品ラベル</td> <td>1件</td> <td>商品化粧箱</td> <td>4件</td> </tr> </tbody> </table>	コレクション認定	平成26年度	平成25年度	平成24年度	当該年度認証申請事業者数	9事業者	13事業者	16事業者	当該年度認証申請品目	11品目	16品目	25品目	当該年度決定事業者数	8事業者	5事業者	6事業者	当該年度決定品目数	9品目	6品目	7品目	(累計)認証事業者数	13事業者	14事業者	11事業者	(累計)認証品目数	22品目	20品目	14品目		平成26年度		平成25年度		平成24年度		支給実績	商品ラベル	1件	包装用掛け紙	2件	包装用掛け紙	1件	包装用袋	1件	商品ラベル	1件	商品化粧箱	4件
コレクション認定	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																														
当該年度認証申請事業者数	9事業者	13事業者	16事業者																																														
当該年度認証申請品目	11品目	16品目	25品目																																														
当該年度決定事業者数	8事業者	5事業者	6事業者																																														
当該年度決定品目数	9品目	6品目	7品目																																														
(累計)認証事業者数	13事業者	14事業者	11事業者																																														
(累計)認証品目数	22品目	20品目	14品目																																														
	平成26年度		平成25年度		平成24年度																																												
支給実績	商品ラベル	1件	包装用掛け紙	2件	包装用掛け紙	1件																																											
	包装用袋	1件	商品ラベル	1件	商品化粧箱	4件																																											

## 事業名：事務補助員に要する経費

建設部 道路建設課 / 道路維持課 / 営繕・住宅課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
08	01	01	06	本年	5,556				5,556		5,253	94.5						
				前年														
				比較	5,556				5,556		5,253	-						
【参考】前々年度																		
目的		1. 市有建築物の設計協議及び建築工事の適切な調整, 監理, 監督を行うため 2. 道路管理等に係る事務を円滑に進め効率化を図るため																
概要及び成果		1 臨時職員雇用 臨時職員雇用人数 1名 雇用期間 平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日まで 業務内容 ・営繕事務に関する事務補助  2 道路管理事務の補助 (1) 道路占用許可の補助 【成果】 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>平成26年度</td></tr><tr><td>1,374 件</td></tr></table> 主に占用許可に必要なデータベースへの入力をおこなった。 道路の承認工事の補助 【成果】 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>平成26年度</td></tr><tr><td>267 件</td></tr></table> 主に施工承認に必要なデータベースへの入力をおこなった。  (2) 未登記道路用地及び当年度買収用地の登記申請の補助 【成果】 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>平成26年度</td></tr><tr><td>382 件</td></tr></table> 主に登記申請などに必要な事務補助をおこなった。											平成26年度	1,374 件	平成26年度	267 件	平成26年度	382 件
平成26年度																		
1,374 件																		
平成26年度																		
267 件																		
平成26年度																		
382 件																		

## 事業名：道路整備事務に要する経費

建設部 道路建設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	11	本年	828			250	1,078		1,048	97.2
				前年	925				925		783	84.6
				比較	97			250	153		265	-
【参考】前々年度					933				933		915	98.1
目的		市民生活, 経済活動の基盤として道路体系を確立し, 広域幹線, 地方幹線道となる国・県道の整備促進を図り, 地域住民の生活圏形成に重要な役割を果たす市道の整備について, 関係機関との調整を図るため										
概要及び成果		1 茨城県, 近隣市町による道路整備に関する協議会等の調整 (14団体) 【成果】 道路整備に関する関係機関との調整, 事業の推進が図られた。										

事業名：道路管理事務に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	12	本年	42,096			11,750	53,846		51,948	96.5
				前年	30,368	2,759			33,127		30,987	93.5
				比較	11,728	2,759		11,750	20,719		20,961	-
【参考】前々年度					45,144	9,905	10,000		45,049	2,759	39,861	94.6

目的	道路管理の円滑化と充実を図るため			
概要及び成果	1 道路の認定・廃止	【成果】		
		平成26年度	平成25年度	平成24年度
	認定	98 路線	93 路線	131 路線
	廃止	36 路線	10 路線	162 路線
	2 道路台帳の整備	【成果】 適切に道路台帳を整備した。		
	3 道路占用許可	【成果】		
		平成26年度	平成25年度	平成24年度
		1,374 件	1,415 件	1,134 件
4 道路の承認工事	【成果】			
	平成26年度	平成25年度	平成24年度	
	267 件	237 件	184 件	
5 道路の境界確認	【成果】			
	平成26年度	平成25年度	平成24年度	
	513 件	495 件	475 件	
6 放置車両の撤去	【成果】			
	平成26年度	平成25年度	平成24年度	
	0 件	0 件	0 件	
7 道路情報便覧	【成果】 適切な情報を掲載した。			
8 法定外公共物の管理	【成果】			
	平成26年度	平成25年度	平成24年度	
	10 件	9 件	9 件	

事業名：登記事務に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	13	本年	6,270				6,270		5,822	92.9
				前年	7,478		162		7,640		7,597	99.4
				比較	1,208		162		1,370		1,775	-
【参考】前々年度					7,731				7,731		7,310	94.6

目的	道路買収用地の登記申請を行い、未登記物件の解消を図るため												
概要 及び 成果	1 未登記道路用地及び当年度買収用地の登記申請 【成果】												
		平成26年度	平成25年度	平成24年度									
		382 件	421 件	343 件									
	2 市道の廃止に伴う払い下げ申請 【成果】												
	平成26年度	平成25年度	平成24年度										
	9 件	6 件	1 件										
買収用地の登記がなされることにより、土地の状態、管理権が明確になり私権の制限が図られた。													

事業名：営繕事務に要する経費

建設部 営繕・住宅課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	14	本年	749				749		731	97.6
				前年	773				773		747	96.6
				比較	24				24		16	-
【参考】前々年度					484				484		457	94.4

目的	市有建築物に係わる営繕工事の設計及び監理・監督を適正かつ円滑に行うため			
概要及び成果	<p>1 各主管課からの予算令達により、市有建築物の新築、改築、増築若しくは模様替えであって、当該設計工事額が1,000万円を超える営繕工事の設計協議及び監理・監督</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 適正かつ円滑な工事監理・監督を行い、主管課の事業スケジュールに支障が生じないよう工事の完成・引渡しに努め、施設利用者の環境の向上に寄与した。</p> <p>(2) 事業経費の執行については、コストの縮減を念頭に適正な予算執行に努めた。</p>			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成26年度事業</th> <th>平成25年度事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 25国補並木小学校耐震補強工事</li> <li>・ 25国補桜南小学校外5校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・ 25国補並木中学校外1校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・ 25国補桜中学校外2校柔剣道耐震補強工事</li> <li>・ 26市単島名小学校職員室改修工事</li> <li>・ 26春日小学校児童クラブ専有施設新築工事</li> <li>・ 26市単竹園西小学校図書室改修工事</li> <li>・ 25国補島名幼稚園耐震補強工事</li> <li>・ 26豊里第3分団外1団消防団車庫兼詰所改築工事</li> <li>・ 25国補手代木南小学校外2校トイレ改修工事</li> <li>・ 26市営駒形団地1,2号棟外部改修工事</li> <li>・ 26国補島名小学校校舎増築工事</li> <li>・ 26国補(仮称)小田城跡案内所建築工事</li> <li>・ 26県補消防本部消防庁舎再生可能エネルギー設備設置工事</li> <li>・ 26消防本部消防庁舎外構工事(その1,その2)</li> <li>・ 26消防本部消防庁舎植栽工事</li> <li>・ 26市単筑波窓口センター移設改修工事</li> <li>・ 26市単春日小学校教室改修工事</li> <li>・ 25消防本部消防庁舎建設工事</li> </ul> <p>合計 31件</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 24国補島名小学校外3校耐震補強工事</li> <li>・ 24国補竹園東中学校耐震補強工事</li> <li>・ 24国補吾妻小学校外5校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・ 24国補前野小学校トイレ改修工事</li> <li>・ 24国補桜幼稚園トイレ改修工事</li> <li>・ 24国補高崎中学校トイレ改修工事</li> <li>・ 25春日学園オープンスペース改修工事</li> <li>・ 25筑波ふれあいの里実習館改修工事</li> <li>・ 25消防本部消防庁舎建設工事</li> <li>・ 25国補南消防署庁舎耐震補強及び改修工事</li> <li>・ 25市営ひがし谷田川団地1,2号棟手摺改修工事</li> <li>・ 23国補中部豊里学校給食センター新築工事 他</li> </ul> <p>合計 21件</p> </td> </tr> </tbody> </table>	平成26年度事業	平成25年度事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 25国補並木小学校耐震補強工事</li> <li>・ 25国補桜南小学校外5校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・ 25国補並木中学校外1校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・ 25国補桜中学校外2校柔剣道耐震補強工事</li> <li>・ 26市単島名小学校職員室改修工事</li> <li>・ 26春日小学校児童クラブ専有施設新築工事</li> <li>・ 26市単竹園西小学校図書室改修工事</li> <li>・ 25国補島名幼稚園耐震補強工事</li> <li>・ 26豊里第3分団外1団消防団車庫兼詰所改築工事</li> <li>・ 25国補手代木南小学校外2校トイレ改修工事</li> <li>・ 26市営駒形団地1,2号棟外部改修工事</li> <li>・ 26国補島名小学校校舎増築工事</li> <li>・ 26国補(仮称)小田城跡案内所建築工事</li> <li>・ 26県補消防本部消防庁舎再生可能エネルギー設備設置工事</li> <li>・ 26消防本部消防庁舎外構工事(その1,その2)</li> <li>・ 26消防本部消防庁舎植栽工事</li> <li>・ 26市単筑波窓口センター移設改修工事</li> <li>・ 26市単春日小学校教室改修工事</li> <li>・ 25消防本部消防庁舎建設工事</li> </ul> <p>合計 31件</p>
平成26年度事業	平成25年度事業			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 25国補並木小学校耐震補強工事</li> <li>・ 25国補桜南小学校外5校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・ 25国補並木中学校外1校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・ 25国補桜中学校外2校柔剣道耐震補強工事</li> <li>・ 26市単島名小学校職員室改修工事</li> <li>・ 26春日小学校児童クラブ専有施設新築工事</li> <li>・ 26市単竹園西小学校図書室改修工事</li> <li>・ 25国補島名幼稚園耐震補強工事</li> <li>・ 26豊里第3分団外1団消防団車庫兼詰所改築工事</li> <li>・ 25国補手代木南小学校外2校トイレ改修工事</li> <li>・ 26市営駒形団地1,2号棟外部改修工事</li> <li>・ 26国補島名小学校校舎増築工事</li> <li>・ 26国補(仮称)小田城跡案内所建築工事</li> <li>・ 26県補消防本部消防庁舎再生可能エネルギー設備設置工事</li> <li>・ 26消防本部消防庁舎外構工事(その1,その2)</li> <li>・ 26消防本部消防庁舎植栽工事</li> <li>・ 26市単筑波窓口センター移設改修工事</li> <li>・ 26市単春日小学校教室改修工事</li> <li>・ 25消防本部消防庁舎建設工事</li> </ul> <p>合計 31件</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 24国補島名小学校外3校耐震補強工事</li> <li>・ 24国補竹園東中学校耐震補強工事</li> <li>・ 24国補吾妻小学校外5校屋内運動場耐震補強工事</li> <li>・ 24国補前野小学校トイレ改修工事</li> <li>・ 24国補桜幼稚園トイレ改修工事</li> <li>・ 24国補高崎中学校トイレ改修工事</li> <li>・ 25春日学園オープンスペース改修工事</li> <li>・ 25筑波ふれあいの里実習館改修工事</li> <li>・ 25消防本部消防庁舎建設工事</li> <li>・ 25国補南消防署庁舎耐震補強及び改修工事</li> <li>・ 25市営ひがし谷田川団地1,2号棟手摺改修工事</li> <li>・ 23国補中部豊里学校給食センター新築工事 他</li> </ul> <p>合計 21件</p>			

事業名：道路維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	02	01	11	本年	830,110	158,467	167,187		1,155,764	269,808	876,385	99.2
				前年	655,103	266,754	205,367		1,127,224	158,467	950,476	98.4
				比較	175,007	108,287	38,180		28,540	111,341	74,091	-
【参考】前々年度					655,150	9,104	281,150		945,404	266,754	676,518	99.8

目的	市民生活の基盤となる道路の維持補修を行い、良好な道路環境を維持するため																																			
概要及び成果	<p>1 道路の維持管理</p> <p>(1) 小規模な道路補修・維持工事</p> <p>(2) 通学路等の除草</p> <p>(3) 舗装打替え工事</p> <p>【成果】</p> <p>舗装補修、側溝の改修、交通安全施設の設置・改修及び通学路等の除草を行い、道路通行上の安全を確保した。</p> <p>(1) 小規模な道路補修・維持工事</p> <p>(2) 通学路等の除草</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校区</td> <td>18 小学校区</td> <td>18 小学校区</td> <td>18 小学校区</td> </tr> <tr> <td>除草面積</td> <td>244,287 m<sup>2</sup></td> <td>197,196 m<sup>2</sup></td> <td>253,356 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 舗装打替え工事</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度(繰越)</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路線数</td> <td>20 路線</td> <td>6 路線</td> <td>31 路線</td> <td>25 路線</td> </tr> <tr> <td>施工延長</td> <td>8,643 m</td> <td>2,031 m</td> <td>10,760 m</td> <td>7,989 m</td> </tr> <tr> <td>施工面積</td> <td>53,686 m<sup>2</sup></td> <td>17,650 m<sup>2</sup></td> <td>68,609 m<sup>2</sup></td> <td>54,419 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度の20路線のうち3路線(施工延長2,150m、面積15,039m<sup>2</sup>)については、平成27年度へ繰越(契約済)</p> <p>平成26年度の実績は23路線であり、施工延長8,524m、面積56,297m<sup>2</sup>になる。</p>					平成26年度	平成25年度	平成24年度	小学校区	18 小学校区	18 小学校区	18 小学校区	除草面積	244,287 m <sup>2</sup>	197,196 m <sup>2</sup>	253,356 m <sup>2</sup>		平成26年度	平成25年度(繰越)	平成25年度	平成24年度	路線数	20 路線	6 路線	31 路線	25 路線	施工延長	8,643 m	2,031 m	10,760 m	7,989 m	施工面積	53,686 m <sup>2</sup>	17,650 m <sup>2</sup>	68,609 m <sup>2</sup>	54,419 m <sup>2</sup>
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																	
小学校区	18 小学校区	18 小学校区	18 小学校区																																	
除草面積	244,287 m <sup>2</sup>	197,196 m <sup>2</sup>	253,356 m <sup>2</sup>																																	
	平成26年度	平成25年度(繰越)	平成25年度	平成24年度																																
路線数	20 路線	6 路線	31 路線	25 路線																																
施工延長	8,643 m	2,031 m	10,760 m	7,989 m																																
施工面積	53,686 m <sup>2</sup>	17,650 m <sup>2</sup>	68,609 m <sup>2</sup>	54,419 m <sup>2</sup>																																

事業名：道路新設改良に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	02	02	11	本年	568,079	438,651	268,866		1,275,596	545,475	674,070	95.6
				前年	487,941	234,237	171,385		893,563	438,651	448,016	99.2
				比較	80,138	204,414	97,481		382,033	106,824	226,054	-
【参考】前々年度					451,525	56,731	142,880		651,136	234,237	413,857	99.5

目的	市民生活の基盤となる道路の改良を行い、良好な道路環境を図るため																							
概要及び成果	<p>1 道路環境の整備 (1) 道路改良舗装</p> <p>【成果】 利便性が高く、安全・安心して移動できる道路網を構築するために幹線道路の整備に加え、生活道路の整備を進めた。その結果、幅員の狭い道路の解消、雨水の処理が行われ、歩行者及び車輛の安全が確保され、良好な道路環境が確保された。</p> <p>(1) 道路改良</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路線数</td> <td>19 路線</td> <td>26 路線</td> <td>36 路線</td> </tr> <tr> <td>施工延長</td> <td>3,684.2 m</td> <td>3,480.0 m</td> <td>5,321.0 m</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	路線数	19 路線	26 路線	36 路線	施工延長	3,684.2 m	3,480.0 m	5,321.0 m
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																					
路線数	19 路線	26 路線	36 路線																					
施工延長	3,684.2 m	3,480.0 m	5,321.0 m																					

事業名：緊急地方道整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	02	03	11	本年	564,810	276,799	148,800		692,809	345,637	330,368	97.6
				前年	452,490	74,370	3,200		523,660	276,799	233,701	97.5
				比較	112,320	202,429	145,600		169,149	68,838	96,667	-
【参考】前々年度					359,569	75,111	84,500		350,180	74,370	271,306	98.7

目的

国、県の補助事業を導入し市内幹線道路の整備を行い、道路網の確立を図るため

概要及び成果

1 市内幹線道路の整備

国庫補助事業(台町萱丸線,市道6-3106号線,葛城北線,酒丸上沢線,市道1-71号線)

- (1) 委託
- (2) 用地取得
- (3) 工事

【成果】

- (1) 用地取得, 工事, 委託

台町萱丸線の用地買収及び土地評価・物件移転補償費算定業務を行った。

市道6-3106号線の用地買収を行い,道路改良舗装工事L = 44.1mを施工し,完了した。

葛城北線(橋梁上部・下部工事・改良舗装)

蓮沼川の橋梁上部及び,右岸側の橋梁下部の工事を施工し,完了した。

道路改良舗装工事L = 262.6mを施工し,全体計画延長の約69.1%を完了した。

酒丸上沢線第1期区間(道路改良舗装工事)

用地買収を行い,道路改良舗装工事 L = 241mを施工し,全体計画延長の約48.8%を完了した。

酒丸上沢線第2期区間の用地測量業務委託及び土地評価・物件移転補償費算定業務を行った。

市道1-71号線の用地測量業務委託及び土地評価・物件移転補償費算定業務を行った。

	平成26年度		平成25年度		平成24年度	
	用地取得	工事	用地取得	工事	用地取得	工事
台町萱丸線	701.55 m <sup>2</sup>	- m	-	- m	-	- m
市道6-3106号線	115.36 m <sup>2</sup>	44.1 m	- m <sup>2</sup>	240.0 m	23.99 m <sup>2</sup>	214.5 m
葛城北線	- m <sup>2</sup>	262.6 m	248.12 m <sup>2</sup>	18.0 m	486.62 m <sup>2</sup>	橋梁下部1基 m
酒丸上沢線第1期	412.38 m <sup>2</sup>	241.0 m	477.67 m <sup>2</sup>	440.0 m	0.00 m <sup>2</sup>	80.0 m
酒丸上沢線第2期	- m <sup>2</sup>	- m	- m <sup>2</sup>	- m	-	- m
市道1-71号線	- m <sup>2</sup>	- m	- m <sup>2</sup>	- m	- m <sup>2</sup>	- m

## 事業名：河川維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	03	01	11	本年	15,031		42,647		57,678	53,610	4,054	100.0
				前年	3,264	26,860		140	30,264		30,059	99.3
				比較	11,767	26,860	42,647	140	27,414	53,610	26,005	-
【参考】前々年度					43,419				43,419	26,860	16,003	98.7

目的	市内主要河川の整備について、県・近隣市町村と協議を行い、整備の促進を図り河川による災害を防止するため											
概要及び成果	1 河川の整備 (1) 小貝川樋管操作点検委託 (2) 八幡川護岸工事 【成果】 河川清掃活動への参加により、河川に対する関心の高まりと親近感が増した。											
	(1) 小貝川樋管操作点検委託 9箇所 (2) 八幡川護岸工事											
				平成26年度	平成25年度	平成24年度						
施工延長			- m	- m	85.0 m							

## 事業名：事務補助員に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	06	本年	3,117				3,117		3,026	97.1
				前年								
				比較	3,117				3,117		3,026	-
【参考】前々年度												

目的	1 開発許可等申請に係るデータの迅速かつ正確な入力及び管理を行うため、事務補助員を雇用することにより業務の効率化を図り住民サービスの向上に努めるため 2 つくバス・つくタクに関する電話・窓口対応や課内庶務等の簡易な事務について、事務補助員を雇用して従事させることで、業務の効率化を図るため											
概要及び成果	1 開発指導課事務補助員1名(雇用期間:平成26年7月7日から平成27年3月31日) 【成果】 (1) 開発許可等台帳管理システムにおける最新のデータが常に更新され、窓口業務などが効率的に行えるようになった。また、過去の書類とデータを照合し正確な業務につながっている。  (2) データ入力や電話対応を行うことにより、職員の事務負担軽減が図れた。											
	2 交通政策課事務補助員1名(雇用期間:平成26年4月1日から平成27年3月31日) 【成果】 (1) つくバス、つくタクに関する問合せ等の電話・窓口対応を行うことにより、職員の事務負担軽減が図れた。 (2) つくバス、つくタクの利用実績データの入力・整理を行い、職員が利用実績の管理や会議資料を作成する際の事務負担軽減が図れた。 (3) まつりつくばをはじめとした自転車安全利用条例に関する広報活動を行うに際し、配布物等の準備を行うことで、広報活動を円滑に行うことができた。											

事業名：都市計画審議会に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	11	本年	690		228		462		355	76.8
				前年	690		378		312		229	73.4
				比較			150		150		126	-
【参考】前々年度					692		369		323		260	80.5

目的	概要及び成果
都市のあり方を決定する重要事項を都市計画決定するにあたり、都市計画法第77条の2第1項に基づく都市計画審議会を設置し、調査・審議を行うため	<p>1 都市計画審議会を開催し、都市計画決定等の案件について審議する。</p> <p>つくば市都市計画審議会委員:15名 (委員は15名以内) (委員の内訳) 学識経験者:7名,市議会議員:2名,関係行政機関の職員:2名,茨城県の職員:1名,市民:3名</p> <p>【成果】 次のとおり3回開催</p> <p>(1) 第1回(7月3日)</p> <p>案件1 国家公務員宿舎削減に伴う中心市街地等の都市再生について(報告) 内容 つくば中心市街地再生推進会議の報告,国家公務員宿舎売却スケジュール及び地区計画の導入について説明を行った。</p> <p>案件2 研究学園都市計画地区計画の決定について(事前説明) 内容 付議予定案件として,「竹園第三地区」,「並木第二地区」,「並木第三地区」の地区計画について説明を行った。</p> <p>案件3 つくば市都市計画マスタープランについて(報告) 内容 市の現況・動向について説明を行った。</p> <p>案件4 つくば市空き家施策について(報告) 内容 空き家に関する国の動きや市内の空き家状況について説明を行った。</p> <p>(2) 第2回(10月2日)</p> <p>案件1 研究学園都市計画地区計画の決定について(諮問) 内容 「竹園第三地区」,「並木第二地区」,「並木第三地区」の地区計画の決定について諮問し,可決された。</p> <p>案件2 (仮称)つくば市総合運動公園について(事前説明) 内容 付議予定案件として,(仮称)つくば市総合運動公園の基本構想の説明を行った。</p> <p>案件3 つくば市都市計画マスタープランについて(報告) 内容 市の現況・動向からみる課題,検討体制,今後のスケジュールについて説明を行った。</p> <p>(3) 第3回(3月26日)</p> <p>案件1 用途地域及び地区計画の変更について(事前説明) 内容 付議予定案件として,「萱丸地区」の用途地域及び地区計画の変更について説明を行った。</p> <p>案件2 (仮称)つくば市総合運動公園について(事前説明) 内容 付議予定案件として,(仮称)つくば市総合運動公園の基本計画概要,都市計画公園の決定及び特別用途地区の変更について説明を行った。</p> <p>案件3 つくば市都市計画マスタープランについて(報告) 内容 まちづくり基本理念と目標,つくば市の将来都市構造について説明を行った。</p>

事業名：都市計画事業推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	12	本年	20,124		4,378		15,746	7,268	8,264	98.6
				前年	60,065		7,275		52,790		52,346	99.2
				比較	39,941		2,897		37,044	7,268	44,082	-
【参考】前々年度					29,069		7,412		21,657		20,664	95.4

目的	概要及び成果
つくば市として望ましい都市像に向け都市計画事業の推進を図るため	
	<p>1 都市計画情報システム管理業務 【成果】 市ホームページよりインターネット配信をしている都市計画マップにおいて、都市計画関連データ(用途地域、地区計画、都市計画施設、屋外広告物、指導認定道路、建築基準法指定道路、区域指定対象区域等)の情報提供を行った。</p>
	<p>2 各種都市計画の決定 【成果】 竹園第三地区、並木第二地区、並木第三地区の地区計画の決定を行った。(H26.10.20 告示)</p>
	<p>3 都市計画基本図の修正 【成果】 つくば市周辺について、現状の登山道に合わせて修正を行った。</p>
	<p>4 つくば市都市計画図印刷 【成果】 つくば市広域圏都市計画図:1/30,000(100枚)を作成した。</p>
	<p>5 茨城県都市計画協会への加入 【成果】 協会が主催する都市計画に関する講習会、講演会及び先進地視察研修に参加した。</p>
	<p>6 全国地区計画推進協議会への加入 【成果】 全国の地方公共団体間の情報交換、制度活用の検討を行うための研究会及び地区計画制度を活用したまちづくりに関する研修会に参加した。</p>

事業名：屋外広告物の管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	13	本年	3,154		375		2,779		2,726	98.1
				前年	4,137		299		3,838		3,786	98.6
				比較	983		76		1,059		1,060	-
【参考】前々年度					6,966		787		6,179		5,953	96.3

## 目的

屋外広告物条例に基づく許可制度の適切な運用を図るとともに、違法に設置された立看板、はり紙、はり札等を撤去し、市内の良好な景観の形成、風致の維持を図り、公衆に対する危害を防止するため

## 概要及び成果

## 1 つくば市屋外広告物条例に基づく許可

【成果】

許可件数

	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
新設許可	470 件	278 件	302 件	150 件
継続許可	3,557 件	3,634 件	3,806 件	3,288 件
変更・改造	44 件	55 件	39 件	24 件

平成24年9月30日までは、茨城県屋外広告物条例に基づく許可、同年10月1日からは、つくば市屋外広告物条例が適用された。

## 2 違反広告物の撤去

【成果】

## (1) 業務委託による違反広告物の簡易除却

	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
撤去件数	350 件	893 件	784 件	839 件
実施回数	19 回	26 回	36 回	36 回

## (2) 茨城県まちの違反広告物追放推進団体による違反広告物の簡易除却(市内15団体)

	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
撤去件数	144 件	222 件	291 件	156 件
実施回数	59 回	71 回	77 回	39 回

## 3 屋外広告物啓発チラシの作成

【成果】

屋外広告物啓発チラシを3,000部作成し、土浦学園線、新都市中央通り線等、主要幹線道路沿線に立地する約150店舗において、個別に啓発チラシの配布を実施した。

## 4 屋外広告物条例の手引き印刷

【成果】

屋外広告物条例の手引き(50部)を作成した。

## 事業名：下水道事業特別会計繰出金

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	14	本年	2,827,500	140,777	203,730		2,764,547	72,373	2,692,174	100.0
				前年	3,069,033	52,603	76,631		3,045,005	140,777	2,904,228	100.0
				比較	241,533	88,174	127,099		280,458	68,404	212,054	-
【参考】前々年度					2,646,975	67,528	72,983		2,641,520	52,603	2,588,917	100.0

目的	一般会計から下水道特別会計への繰出しにより、つくば市における下水道事業の推進を図るため																
概要及び成果	<p>1 都市計画審議会を開催し、都市計画決定等の案件について審議する。</p> <p>【成果】</p> <p>一般会計から下水道特別会計への繰出金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,399,420 千円</td> <td>2,591,666 千円</td> <td>2,465,957 千円</td> </tr> <tr> <td>社会資本整備交付金</td> <td>292,754 千円</td> <td>312,562 千円</td> <td>122,960 千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,692,174 千円</td> <td>2,904,228 千円</td> <td>2,588,917 千円</td> </tr> </tbody> </table>	内 訳	平成26年度	平成25年度	平成24年度	一般財源	2,399,420 千円	2,591,666 千円	2,465,957 千円	社会資本整備交付金	292,754 千円	312,562 千円	122,960 千円	合 計	2,692,174 千円	2,904,228 千円	2,588,917 千円
内 訳	平成26年度	平成25年度	平成24年度														
一般財源	2,399,420 千円	2,591,666 千円	2,465,957 千円														
社会資本整備交付金	292,754 千円	312,562 千円	122,960 千円														
合 計	2,692,174 千円	2,904,228 千円	2,588,917 千円														

## 事業名：土地対策に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	15	本年	118				118		103	87.3
				前年	31				31		10	32.3
				比較	87				87		93	-
【参考】前々年度					98				98		78	79.6

目的	国土利用計画法第23条に基づき、一定規模以上の土地売買等取引を届出させることにより、土地の投機的取引や地価高騰の抑制、乱開発を防止するため
概要及び成果	<p>1 土地対策事業</p> <p>平成26年度から国土利用計画法に基づく届出事務の権限委譲を受け、届出の受理及び土地利用目的の審査を行う。また、地価公示及び地価調査に係る図書の閲覧を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>適正かつ合理的な土地利用の確保を図り、土地取引の規制に関する措置の強化が図られた。</p> <p>【届出件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度:37件</li> <li>・平成26年度:27件</li> </ul>

事業名：公共交通対策に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	16	本年	365,733				365,733		353,778	96.7
				前年	377,452		483		377,935		360,497	95.4
				比較	11,719		483		12,202		6,719	-
【参考】前々年度					357,133		20,012		377,145		359,663	95.4

目的	つくば市の都市構造とまちづくりの観点から持続可能な公共交通の整備推進を図るため																																		
概要及び成果	1 つくば市地域公共交通総合連携計画事業進捗評価検討 【成果】																																		
	(1) つくたくの見直しに向けた運行方法の検討																																		
	(2) つくバス及びつくたくに関する各種調査(つくバス・路線バス利用者、つくたく利用者、市民を対象とした公共交通アンケート)を実施した。配布枚数:10,000部 回収枚数:2,892票																																		
	(3) つくたくの運行方法の見直しに向けた運行方針の検討を行い、方向性(案)を取りまとめた。																																		
	(4) つくバス・つくたくの利用実績やアンケート結果をもとに当計画の進捗評価を行い、現況把握及び次年度以降の目標及び方向性の設定を行った。																																		
2 つくば市公共交通活性化協議会の運営 【成果】																																			
協議会を計3回開催し、つくば市地域公共交通総合連携計画の評価・進捗管理を行うとともに、当計画に位置づけられた事業を執り行った。また、つくバス・つくたくの運行計画について協議するとともに、つくバス路線の変更や停留所の新設・移設に関する見直し案について審議し、承認を受けた。その結果、運輸局への認可申請手続きを迅速に行うことができた。																																			
3 つくバス(コミュニティバス)とつくたく(デマンド型乗合タクシー)の運行 【成果】																																			
(1) つくバス・つくたくの年間利用者数																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成26年度, 25年度比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくバス</td> <td>888,032人</td> <td>806,570人</td> <td>744,531人</td> <td>619,442人</td> <td>81,462人</td> </tr> <tr> <td>つくたく</td> <td>50,865人</td> <td>49,683人</td> <td>46,720人</td> <td>34,120人</td> <td>1,182人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>938,897人</td> <td>856,253人</td> <td>791,251人</td> <td>653,562人</td> <td>82,644人</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成26年度, 25年度比較	つくバス	888,032人	806,570人	744,531人	619,442人	81,462人	つくたく	50,865人	49,683人	46,720人	34,120人	1,182人	合計	938,897人	856,253人	791,251人	653,562人	82,644人
	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成26年度, 25年度比較																														
つくバス	888,032人	806,570人	744,531人	619,442人	81,462人																														
つくたく	50,865人	49,683人	46,720人	34,120人	1,182人																														
合計	938,897人	856,253人	791,251人	653,562人	82,644人																														
(2) つくバス・つくたくの運行見直し																																			
利用実績や市民要望等を検証し、つくバスの路線変更、停留所新設・移設、つくたくの乗降場所の新設等を行った。																																			
つくバス:路線変更 1路線 停留所新設 2か所 同移設 1か所																																			
つくたく:乗降場所新設 12か所																																			
(3) つくバス・つくたくの周知・利用促進活動																																			
パンフレットの発行部数:「つくバスガイド」 30,000部 「つくたくのご案内」 10,000部																																			
運行見直しの際の周知活動:市広報紙掲載3回、区会回覧2回、市ホームページ掲載																																			
出前講座によるつくバス・つくたくの説明:開催回数 5回																																			
4 バス×りんりんつくばオデカケキャンペーンの実施 【成果】																																			
公共交通の利用促進のため、「バス×りんりんつくばオデカケマップ」を2,000部作成、配布し、バスや自転車を利用して外出した方を対象としたスタンプラリーを実施した。バスと自転車を活用した移動について普及広報することで、公共交通の利用促進につながった。																																			
5 つくばエクスプレス駅周辺の駐車場等の利用状況に関するデータ分析 【成果】																																			
つくばエクスプレス各駅周辺の市営・民営の駐輪場及び駐車場の利用状況について調査、分析を行い、駅に集積する自転車、自動車、バスの利用状況を把握することで、駅を拠点とする移動行動のあり方を整理することができた。また、平成27年度に着手する「つくば総合都市交通体系」の見直しにつながる事ができる。																																			

事業名：都市景観の形成に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	17	本年	1,116		461		655		597	91.1
				前年	1,035		327		708		617	87.1
				比較	81		134		53		20	-
【参考】前々年度					3,236		1,056		2,180		1,345	61.7

目的	概要及び成果																				
地域の特性を活かした景観形成のために施策を総合的、計画的に推進し、潤いと安らぎを享受できる魅力的な景観創出に資するため																					
	<p>1 つくば市景観条例及びつくば市景観計画に基づく行為の届出 【成果】</p> <p>つくば市景観条例に基づき、一定規模以上の建築行為等の届出について、審査指導等を行い、つくば市景観計画による景観形成基準の遵守、周辺景観への配慮を求めた。</p> <p>届出件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築物</td> <td>43 件</td> <td>38 件</td> <td>31 件</td> <td>30 件</td> </tr> <tr> <td>工作物</td> <td>5 件</td> <td>7 件</td> <td>4 件</td> <td>5 件</td> </tr> <tr> <td>開発行為</td> <td>6 件</td> <td>3 件</td> <td>4 件</td> <td>3 件</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	建築物	43 件	38 件	31 件	30 件	工作物	5 件	7 件	4 件	5 件	開発行為	6 件	3 件	4 件	3 件
	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																	
建築物	43 件	38 件	31 件	30 件																	
工作物	5 件	7 件	4 件	5 件																	
開発行為	6 件	3 件	4 件	3 件																	
	<p>2 つくば市景観審議会の運営 つくば市景観審議会委員:7名(定員7名) 【成果】</p> <p>次の内容で3回開催した。</p> <p>(1)第1回(7月16日)</p> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度実績報告について(景観法に基づく届出)</li> <li>・平成25年度実績報告について(屋外広告物条例に基づく許可)</li> <li>・平成25年度の景観法に基づく景観協定の認可について</li> <li>・バス停上屋添加広告物について</li> </ul> <p>(2)第2回(10月15日)</p> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス停上屋添加広告物の許可について</li> <li>・第2次つくば市都市計画マスタープランの策定について</li> </ul> <p>(3)第3回(3月18日)</p> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広告物付バス停上屋について</li> <li>・つくばターミナルビル「BiViつくば」について</li> <li>・つくば市都市計画マスタープランについて</li> </ul>																				
	<p>3 景観法・景観条例に基づく届出制度のあらまし印刷 【成果】</p> <p>景観法・景観条例に基づく届出制度のあらまし(1,000部)を作成した。</p>																				

## 事業名：開発審査会に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																				
08	04	01	18	本年	1,046				1,046		844	80.7																																				
				前年	946			18	928		706	76.1																																				
				比較	100			18	118		138	-																																				
【参考】前々年度					1,025		390	34	601		564	93.8																																				
目的			開発許可処分についての審査請求等に対する裁決及び都市計画法第34条第14号に該当する事案についての審査議決を行うため。また、開発許可にあたり、無秩序な開発を抑制し、地域の実情に合った公平かつ適正な制度の運用を図るため																																													
概要及び成果			<p>1 開発審査会(7名構成)の開催 【成果】 平成26年度 開催回数:9回(4月,5月,6月,7月,9月,11月,12月,2月,3月)</p> <p>(1) 審査案件</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="padding-left:20px;">提案基準6 既存施設の土地利用変更の取扱い</td> <td style="text-align:right;">2 件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left:20px;">提案基準7 既存工場施設等の敷地拡張の取扱い</td> <td style="text-align:right;">2 件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left:20px;">提案基準8 その他特に定めのないものの取扱い</td> <td style="text-align:right;">13 件</td> </tr> <tr> <td style="text-align:right; border-top:1px solid black;">計</td> <td style="text-align:right; border-top:1px solid black;">17 件</td> </tr> </table> <p>(2) 報告案件 包括承認基準許可報告</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="padding-left:20px;">包括承認基準1 (一身専属的許可を受けて建築した住宅の譲渡)</td> <td style="text-align:right;">6 件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left:20px;">包括承認基準2 (自動車解体業の施設)</td> <td style="text-align:right;">1 件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left:20px;">包括承認基準5 (小規模作業所等)</td> <td style="text-align:right;">4 件</td> </tr> <tr> <td style="text-align:right; border-top:1px solid black;">計</td> <td style="text-align:right; border-top:1px solid black;">11 件</td> </tr> </table> <p>(3) その他 区域指定許可状況報告 138件</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse:collapse; margin-left:20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td style="text-align:center;">9回</td> <td style="text-align:center;">8回</td> <td style="text-align:center;">6回</td> </tr> <tr> <td>(1)審査案件</td> <td style="text-align:center;">17件</td> <td style="text-align:center;">9件</td> <td style="text-align:center;">4件</td> </tr> <tr> <td>(2)報告案件</td> <td style="text-align:center;">11件</td> <td style="text-align:center;">14件</td> <td style="text-align:center;">13件</td> </tr> <tr> <td>(3)その他</td> <td style="text-align:center;">138件</td> <td style="text-align:center;">142件</td> <td style="text-align:center;">127件</td> </tr> </tbody> </table>										提案基準6 既存施設の土地利用変更の取扱い	2 件	提案基準7 既存工場施設等の敷地拡張の取扱い	2 件	提案基準8 その他特に定めのないものの取扱い	13 件	計	17 件	包括承認基準1 (一身専属的許可を受けて建築した住宅の譲渡)	6 件	包括承認基準2 (自動車解体業の施設)	1 件	包括承認基準5 (小規模作業所等)	4 件	計	11 件		平成26年度	平成25年度	平成24年度	開催回数	9回	8回	6回	(1)審査案件	17件	9件	4件	(2)報告案件	11件	14件	13件	(3)その他	138件	142件	127件
提案基準6 既存施設の土地利用変更の取扱い	2 件																																															
提案基準7 既存工場施設等の敷地拡張の取扱い	2 件																																															
提案基準8 その他特に定めのないものの取扱い	13 件																																															
計	17 件																																															
包括承認基準1 (一身専属的許可を受けて建築した住宅の譲渡)	6 件																																															
包括承認基準2 (自動車解体業の施設)	1 件																																															
包括承認基準5 (小規模作業所等)	4 件																																															
計	11 件																																															
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																													
開催回数	9回	8回	6回																																													
(1)審査案件	17件	9件	4件																																													
(2)報告案件	11件	14件	13件																																													
(3)その他	138件	142件	127件																																													

事業名：開発指導に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	19	本年	1,207		1,376		2,583		2,567	99.4
				前年	29,772			1,862	31,634		29,158	92.2
				比較	28,565		1,376	1,862	29,051		26,591	-
【参考】前々年度				681			34	715		713	99.7	

目的	市の開発に関する条例及び開発指導要綱に基づき、許可、指導を行うことにより、無秩序な開発の防止と、良好な自然環境の保全及び都市環境の整備促進を図るため			
概要及び成果	1 開発許可等に関する事務 (1) 都市計画法第29条の許可(開発許可等の各種都市計画法に基づく許可及び指導) (2) 都市計画法第43条の許可(開発許可を受けた土地以外の土地における建築等の制限) (3) 都市計画法省令第60条証明 【成果】			
		平成26年度	平成25年度	平成24年度
	(1) 都市計画法第29条の許可	303件	359件	250件
	(2) 都市計画法第43条の許可	90件	101件	98件
	(3) 都市計画法省令第60条証明	63件	63件	42件
	2 開発許可等に関する県との調整事務 【成果】 茨城県開発許可等連絡調整会議 12回 茨城県開発許可等連絡調整会議分科会 12回 茨城県開発許可等連絡調整会議ワーキング委員会 5回 茨城県宅地開発協議会共同研究事業推進委員会 8回 関東甲信越ブロック開発許可会議(新潟県開催) 北関東三県・中核市・特例市開発許可連絡協議会(群馬県伊勢崎市開催)			
	3 開発許可等台帳管理システム保守業務 【成果】 電子データ化した過去の許可案件等を一元管理することにより、データの集積や抽出が迅速かつ、正確に行えることで事務が効率化された。また、窓口業務における職員の対応も簡素化され、市民サービス向上が図れた。			
	4 区域指定データ管理作業 【成果】 (1) 区域指定を告示するに当たり、都市計画課のGIS(地理情報システム)に連動させ、区域指定を詳細地図まで拡大出来るようにすることと、広域図にして市内全域を一度にスクロールしたり、移動させたりすることが出来るメリットがある。 (2) 都市計画課専用のサーバを介して運用しているので、市のメインサーバがダウンしたとしても被害を被らないで済むことのメリットがある。			

事業名：つくばスタイルまちづくり支援に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	20	本年	1,181		350		831		818	98.4
				前年	1,743		985		758		640	84.4
				比較	562		635		73		178	-
【参考】前々年度					2,250		854		1,396		931	66.7

目的	概要及び成果
「つくば市地域まちづくり活動への支援に関する規則」に基づき、市民等による自発的な地域まちづくり活動に対して支援を行うことで、市民等と行政が相互に補完し合い、連携・協力により「協働による地域まちづくり」を推進し、魅力的な地域社会の構築を図るため	<p>1 活動状況を初期段階から4段階に分類し、段階に応じた支援を行い市民協働のまちづくりを推進する。 【成果】</p> <p>(1) 地域まちづくりグループの登録(登録数6団体) グループ名 テクノパーク桜まちづくりを考える会 研究学園駅センター地区協議会 松見商店会 グリーンフィールド島名 葛城まちづくりグリーンネックレス構想歴史文化・地域資源系グループ 春風台美しい村づくりの会</p> <p>(2) まちづくりアドバイザーの登録及び派遣 まちづくりアドバイザー登録の更新 7名 まちづくりアドバイザー登録者 8名 まちづくりアドバイザーをグループ勉強会へ派遣(2回)</p> <p>(3) コンサルタントの登録(登録数5社) コンサルタント登録の更新 5社</p> <p>(4) 事業周知活動 市民対象のまちづくり体験講座を開催した。(1回) まちづくり見学会(視察研修:群馬県高崎市)</p> <p>(5) 地域まちづくりグループの勉強会 テクノパーク桜まちづくりを考える会(3回) グリーンフィールド島名(2回)</p>

## 事業名：組合土地区画整理事業に要する経費

企画部 まちなみ整備課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	02	11	本年	199				199		154	77.4
				前年	204				204		155	76.0
				比較	5				5		1	-
【参考】前々年度					364,313				364,313		364,179	100.0
目的		土地区画整理事業により、都市計画道路など公共施設の整備を行い、スプロール化を防止するとともに、土地利用の増進を図り、健全な市街地を建設するため										
概要及び成果		<p>1 土地区画整理事業施行者(組合)及び茨城県との協議及び調整</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 台町土地区画整理事業</p> <p>台町土地区画整理組合、つくば市及び茨城県の三者で協議を進めた結果に基づき、同組合は、平成26年6月8日に総会を開催し、賦課金の徴収終了及び組合解散を議決。解散条件が整ったことから、同7月29日に市が解散を認可し公告した。</p> <p>その後、組合は、清算事務(賦課金の還付、債務申出の公告3回)を行い、平成27年1月28日に決算報告の承認申請。同2月4日に市が決算報告を承認。同2月5日に組合が組合員に報告(郵送)。これをもって、組合の事務は全て完了した。</p>										

## 事業名：街路整備に要する経費

建設部 道路維持課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
08	04	03	11	本年	45	50,000			50,045		43	0.1								
				前年	50,045	62,820			112,865	50,000	48,438	87.2								
				比較	50,000	12,820			62,820	50,000	48,395	-								
【参考】前々年度					21,048	26,460	52,000		99,508	62,820	33,318	96.6								
目的		市域の根幹を形成している街路について、関係機関との協議、整備促進を図るため																		
概要及び成果		<p>1 街路事業について、関係機関との協議を行う。また、つくばエクスプレス関連開発に伴い事業者との協議を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>関係機関との協議により、各事業者の施工が円滑に行われた。</p> <p>2 街路樹の根上がりによる凹凸、滑りやすい陶板舗装の解消のための舗装工事</p> <p>舗装改修工事を実施について、周辺住民から様々な意見・要望が出たことから、懇談会を開催し幅広い意見をいただいた。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施工延長</td> <td>0.0 m</td> <td>0.0 m</td> <td>241.0 m</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	施工延長	0.0 m	0.0 m	241.0 m
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
施工延長	0.0 m	0.0 m	241.0 m																	

事業名：街路維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	04	11	本年	473,338	493,857	36,601		1,003,796	47,224	953,596	99.7
				前年	787,693	334,004	161,952		1,283,649	493,857	739,619	96.1
				比較	314,355	159,853	125,351		279,853	446,633	213,977	-
【参考】前々年度					483,934	22,955	426,520		933,409	334,004	583,268	98.3

目的	景観を重視し整備された学園地区の街路や工業団地内の道路の維持管理を行い、街路環境の維持管理を図るため																									
概要及び成果	<p>1 街路管理委託 (1) 学園地区内街路管理委託 (2) 工業団地内街路管理委託 【成果】 整備された街路の維持管理により、良好な都市環境が保たれた。</p>																									
	<p>2 街路灯交換工事 【成果】 街路灯再整備によりペDESTリアンデッキの照度が確保され、歩行者の安全が保たれた。 街路灯交換工事</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置数</td> <td>40 基</td> <td>49 基</td> <td>27 基</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	設置数	40 基	49 基	27 基						
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																						
設置数	40 基	49 基	27 基																							
<p>3 蓋無し側溝をボックス型側溝に布設替え 【成果】 蓋無し側溝をボックス型側溝に布設替えすることにより、通学路の安全性が確保された。 通学路整備</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度(繰越)</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路線数</td> <td>1 路線</td> <td>17 路線</td> <td>17 路線</td> <td>5 路線</td> </tr> <tr> <td>施工延長</td> <td>186.0 m</td> <td>5,629.1 m</td> <td>3,856.6 m</td> <td>1,113.3 m</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度の1路線のうち1路線(施工延長186.0m)については、平成27年度へ繰越(契約済) 平成26年度の実績は17路線であり、施工延長5,629.1mになる。</p>													平成26年度	平成25年度(繰越)	平成25年度	平成24年度	路線数	1 路線	17 路線	17 路線	5 路線	施工延長	186.0 m	5,629.1 m	3,856.6 m	1,113.3 m
	平成26年度	平成25年度(繰越)	平成25年度	平成24年度																						
路線数	1 路線	17 路線	17 路線	5 路線																						
施工延長	186.0 m	5,629.1 m	3,856.6 m	1,113.3 m																						

事業名：公園建設に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	05	11	本年	16,750		3,588		13,162	1,500	10,957	94.6
				前年	3,958				3,958		3,625	91.6
				比較	12,792		3,588		9,204	1,500	7,332	-
【参考】前々年度					260,172		68,032		192,140		190,894	99.4

目的	市民の憩いの場,スポーツ,レクリエーションの場として重要な機能を持つ公園整備を行い,健康で文化的な市民生活の実現を図るため												
概要及び成果	<p>1 公園整備事業</p> <p>(1) 萱丸1号近隣公園基本設計・実施設計業務委託料</p> <p>(2) 生け垣設置奨励補助金</p> <p>【成果】 公園施設の新設に伴う基本設計・実施設計業務を行い,利用者が安全で安心できる快適な癒しの空間環境の計画を図った。また,生け垣の設置を奨励することにより,緑化の推進を図り,良好な景観形成の促進及び災害に強いまちづくりに寄与することに努めた。</p> <p>生け垣設置奨励補助金</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付件数</td> <td>20 件</td> <td>24 件</td> <td>33 件</td> </tr> <tr> <td>設置延長数</td> <td>260 m</td> <td>359 m</td> <td>476 m</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	交付件数	20 件	24 件	33 件	設置延長数	260 m	359 m	476 m
	平成26年度	平成25年度	平成24年度										
交付件数	20 件	24 件	33 件										
設置延長数	260 m	359 m	476 m										

事業名：中根・金田台地区公園建設に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	05	12	本年	570,540		269,486		301,054		301,000	99.9
				前年								
				比較	570,540		269,486		301,054		301,000	-
【参考】前々年度												

目的	国指定史跡(7.1ha)の保全を図り,国指定史跡部分の活用と歴史緑空間用地(8.9ha)を一体的に整備し, TX沿線の魅力ある新しいまちづくりの推進を図るため								
概要及び成果	<p>1 中根・金田台地区公園整備事業</p> <p>(1) 中根・金田台地区公園用地取得 中根・金田台地区の歴史緑空間用地のうち8.9haをUR都市機構から4年計画(H26～H29)で用地を購入する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得面積</td> <td>1 ha</td> <td>ha</td> <td>ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	取得面積	1 ha	ha	ha
	平成26年度	平成25年度	平成24年度						
取得面積	1 ha	ha	ha						

## 事業名：公園維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	06	11	本年	607,813				607,813		605,900	99.7
				前年	531,670		12,369		544,039		542,768	99.8
				比較	76,143		12,369		63,774		63,132	-
【参考】前々年度					486,939			494	486,445		484,993	99.7

目的	都市公園, その他の公園及びそれらの付帯施設の維持管理や修繕を実施し, 景観及び機能を維持するため																																																				
概要及び成果	1 公園の維持管理, 修繕																																																				
	(1) 都市公園及びその他の公園等の維持管理委託																																																				
	(2) 公園設備の保守点検																																																				
	(3) 都市公園等の施設(電気, 給排水設備, 遊具, 運動施設等)の修繕																																																				
	(4) 運動施設及び管理用備品の購入																																																				
	(5) 指定管理者による公園管理																																																				
	(6) 公園施設改修工事																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">テニスコート</td> <td>利用件数</td> <td>35,023</td> <td>33,300</td> <td>37,969</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>195,701</td> <td>179,048</td> <td>195,315</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">野球場</td> <td>利用件数</td> <td>2,430</td> <td>2,566</td> <td>2,695</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>71,349</td> <td>72,744</td> <td>77,758</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">多目的広場</td> <td>利用件数</td> <td>197</td> <td>169</td> <td>197</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>19,128</td> <td>19,207</td> <td>18,788</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">総合計</td> <td>利用件数</td> <td>37,650</td> <td>36,035</td> <td>40,861</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>286,178</td> <td>270,999</td> <td>291,861</td> </tr> </tbody> </table>												施設		平成26年度	平成25年度	平成24年度	テニスコート	利用件数	35,023	33,300	37,969	利用人数	195,701	179,048	195,315	野球場	利用件数	2,430	2,566	2,695	利用人数	71,349	72,744	77,758	多目的広場	利用件数	197	169	197	利用人数	19,128	19,207	18,788	総合計	利用件数	37,650	36,035	40,861	利用人数	286,178	270,999	291,861
	施設		平成26年度	平成25年度	平成24年度																																																
	テニスコート	利用件数	35,023	33,300	37,969																																																
利用人数		195,701	179,048	195,315																																																	
野球場	利用件数	2,430	2,566	2,695																																																	
	利用人数	71,349	72,744	77,758																																																	
多目的広場	利用件数	197	169	197																																																	
	利用人数	19,128	19,207	18,788																																																	
総合計	利用件数	37,650	36,035	40,861																																																	
	利用人数	286,178	270,999	291,861																																																	
【成果】																																																					
都市公園, その他の公園及びそれらの付帯施設を良好に維持管理することにより, 市民に安らぎ, 潤いと憩いの場を提供した。																																																					

## 事業名：景観緑地のあるまちづくりに要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	06	12	本年	3,254				3,254		16	0.5
				前年	4,625	1,500	4,553		1,572		255	16.2
				比較	1,371	1,500	4,553		1,682		239	-
【参考】前々年度					7,297		5,636		1,661	1,500	2	90.4

目的	土地所有者と協働で進めてきた「景観緑地のある住宅地」の実現に向け, 土地所有者と「地上権設定契約」を行い, 市が景観緑地を設置することにより, 美しい緑があふれる新しいまちづくりを図るため											
概要及び成果	1 地上権設定契約に対する地代の支払いについて											
	市が契約する地上権設定の登記業務委託											
【成果】												
平成26年5~8月に市が実施した意向調査では, 7割を超える区画で市との地上権設定契約を希望する意向が確認できたが, 契約書を提出していただく段階において, 下記の理由から, 結果的には半数未満の区画との契約に止まる状況となった。												
このような状況を踏まえ, 今回の地上権設定契約は見送りとし, 今後について, 土地所有者と協議していくこととした。												
契約直前で新たに契約できなくなった区画の主な理由												
・土地所有者が当該地に地上権設定をすると売買や土地利活用等に不利になると判断したため。												

(都市建設部 地籍調査課)

建設部 地籍調査課

事業名：地籍調査に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	07	11	本年	32,680				32,680		30,622	93.7
				前年	30,286				30,286		28,449	93.9
				比較	2,394				2,394		2,173	-
【参考】前々年度					33,475				33,475		27,265	81.4

目的

法務局に備え付けられている地図は、明治時代に作成された公図(字限図)に加除訂正を加えたものであるため、不完全な箇所が極めて多い。また、測量技術も未熟であったため実際の土地に比べ形など整合しない欠点がある。国土調査法に基づき事業を実施することにより、これらの解消を図るため

概要及び成果

## 1 国土調査法に基づく事業の実施

- (1) 調査区域の一筆土地ごとに所有者及び地番並びに地目の調査・測量を行い地籍簿・地籍図(縮尺500分の1)を作成し、その写し(小野川 地区)を法務局に送付する。
- (2) 法務局では登記事項の記載の変更を行うとともに新たに地籍図を備え付ける。  
 小野川 地区(約0.48K<sup>m</sup><sup>2</sup>) \* 成果の認証・登記 平成24年度～継続  
 小野川 地区(約0.43K<sup>m</sup><sup>2</sup>) \* 成果の閲覧 平成25年度～継続  
 館野地区(約0.40K<sup>m</sup><sup>2</sup>) \* 一筆地調査・測量 平成26年度～新規

【成果】

事業完了

年度	地区名	面積	筆数	地権者数	地籍図	地籍簿
平成26年度	小野川 地区	約0.48km <sup>2</sup>	650筆	約240名	57枚	1冊
平成25年度	下河原崎地区	約0.33km <sup>2</sup>	449筆	約180名	23枚	1冊
平成24年度	小野崎 地区	約0.41km <sup>2</sup>	628筆	約320名	43枚	1冊

## (1) 公共事業の円滑化

精度の高い地籍図に基づき事業計画・設計・用地買収等が円滑に行える。

## (2) 土地の権利関係の明確化

一筆毎の筆界・面積が登記事務に反映されるため、所有権が確実に保護される。

## (3) 公租・公課の負担の公平化

土地の正確な地番・地目・地積の測定が行われるので課税等の公平化が図られる。

(都市建設部 道路課)

建設部 道路維持課

事業名：共同溝維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	08	11	本年	17,165		121		17,286		15,535	89.9
				前年	15,493		64		15,557		15,426	99.2
				比較	1,672		57		1,729		109	-
【参考】前々年度					15,537		746		16,283		16,220	99.6

目的

学園地区内に整備されている共同溝を適正に維持するため

概要及び成果

## 1 市中心部に設置されている共同溝の維持管理及び各占用企業者間の調整(占用企業者 8者)

【成果】

共同溝の機能が保たれた。

(都市建設部 都市施設課)

建設部 公園・施設課

事業名：センター広場・駅前広場維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	09	11	本年	62,340				62,340		60,814	97.6
				前年	51,010				51,010		48,524	95.1
				比較	11,330				11,330		12,290	-
【参考】前々年度					40,062			125	39,937		39,314	98.4

目的	各広場機能の維持及び環境の整備を図り、市民及びつくば市を訪れる人々に憩いと安らぎの空間を提供するため
概要及び成果	<p>1 センター広場・駅前広場の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ センター広場設備等の保守管理及び施設の清掃,植栽等の維持管理業務委託</li> <li>・ センター広場のタイル修繕及び施設修繕</li> <li>・ TX各駅前広場設備等保守管理及び施設清掃,植栽等の維持管理業務委託</li> </ul> <p>【成果】 各広場施設の適正な維持管理や施設修繕等を行い、快適な環境を提供した。</p>
	<p>2 センタービル及び地下自由通路負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ つくばセンタービル共用部分管理負担金</li> <li>・ つくば駅地下自由通路管理者負担金</li> </ul> <p>【成果】 つくば駅前広場とセンター広場の連携をスムーズにし、ターミナル機能の強化などセンター街区全体の活気と魅力づくりを提供した。</p>

(都市建設部 建築指導課)

まちづくり推進部 建築指導課

事業名：事務補助員に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	10	06	本年	1,813				1,813		1,748	96.4
				前年								
				比較	1,813				1,813		1,748	-
【参考】前々年度												

目的	建築確認申請等に係るデータ入力及びデータ管理の事務補助を専任で対応することにより、事務の効率化を図り住民サービスの向上に努めるため
概要及び成果	<p>1 建築確認関係の証明書等の発行やデータ入力,その他事務補助。</p> <p>【成果】 (1) 建築確認申請等のデータ入力,建築計画概要書の電子化を2,069件を行った。</p>

## 事業名：建築確認事務に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	10	11	本年	11,530	240			11,770		7,180	61.0
				前年	12,473				12,473	240	8,659	71.3
				比較	943	240			703	240	1,479	-
【参考】前々年度					12,447	720	2,428		10,739		8,215	76.5

## 目的

建築基準法に規定する特定行政庁として、建築物の安全性確保のため、中間・完了検査の受検を誘導するとともに、違反建築物の是正の強化を推進し、建築規制の実効性を確保することにより、きめ細かな建築行政を推進するため

## 概要及び成果

## 1 建築確認等事務事業

【成果】

事業名	平成26年度	平成25年度	平成24年度
建築確認件数(民間機関)	57(1,982)	90(2,050)	112(1,620)
建築物の完了検査受検件数(民間機関)	65(1,957)	67(1,566)	81(1,470)
建築基準法許可件数(48条・43条等)	32	31	21
長期優良住宅認定件数	728	630	515
中高層建築物協議件数	148	141	120
敷地認定件数	207	252	247
門塀等撤去補助事業申請(完了件数)	11(11)	24(24)	25(23)
建設リサイクル法届出件数(通知件数)	454(100)	478(59)	410(76)
ひとにやさしいまちづくり条例届出件数(審査済)	14(13)	13(11)	9(8)
バリアフリー法認定件数	0	1	1
省エネルギー法届出件数(定期報告)	198(12)	199(10)	147(5)
各種証明書及び概要書の写しの発行件数	2,353	1,898	1,792
地区計画区域内における行為の届出件数	1,286	1,046	742
違反建築物調査パトロール回数	4回	4回	4回

建築物の中間・完了検査お知らせがきの送付や違反建築物調査パトロールの実施により、建築基準法上の違反建築等を防止し安心・安全な住環境づくりができた。

## 事業名：建築審査会に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	10	12	本年	810				810		473	58.4
				前年	811				811		512	63.1
				比較	1				1		39	-
【参考】前々年度					841				841		584	69.4

## 目的

建築基準法に規定する同意や審査請求に基づく審議等を行うため、建築基準法第78条に基づき設置された建築審査会の円滑な運営を図るため

## 概要及び成果

## 1 建築審査会の開催

【成果】

年度	開催回数	内 容
平成26年度	3回	建築同意:6件, 建築報告:13件
平成25年度	4回	建築同意:10件, 建築報告:10件
平成24年度	4回	建築同意:3件, 建築報告:8件, 産業技術総合研究所つくば視察

建築基準法に規定する委員7名(都市計画・法律・経済・建築・公衆衛生・行政分野)により構成された建築審査会で、建築基準法に規定する同意が得られ、地域の特性を反映した建築行政の役割を果たした。

## 事業名：ホテル等建築審議会に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	10	13	本年	93				93			
				前年	184				184			
				比較	91				91			-
【参考】前々年度					227		120		107		84	78.5

目的	市民の健全な生活環境の保全及び青少年の健全な育成を図ることを目的として制定された、「つくば市ラブホテルの建築等規制条例」第16条に基づいて設置された「つくば市ホテル等建築審議会」の円滑な運営を図るため																			
概要及び成果	1 ホテル等建築審議会の開催 【成果】																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>0回</td> <td>0回</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table>				年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	開催回数	0回	0回	1回								
	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																
開催回数	0回	0回	1回																	
<p>委員7名(都市計画・建築・法律・経済・衛生・教育の分野)により構成されたホテル等建築審議会である。</p> <p>「つくば市ラブホテルの建築等規制条例」により、建築等に関し必要な規制を行うことによって、健全な生活環境が保たれた。</p>																				

## 事業名：建築物の耐震化の促進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	10	14	本年	8,002		5,596		2,406		2,336	97.1
				前年	5,316		1,155		4,161		3,768	90.6
				比較	2,686		4,441		1,755		1,432	-
【参考】前々年度					5,325		2,905		2,420		2,373	98.1

目的	過去に起きた大規模地震の教訓を踏まえ、市所有の公共建築物の耐震化を推進していくことを目的とした「耐震改修促進計画」の期間である平成27年度までに、住宅及び特定建築物の耐震化率を90%に引き上げるため																							
概要及び成果	1 建築物の耐震化の促進事業 【成果】																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木造住宅耐震診断士派遣事業</td> <td>16件</td> <td>12件</td> <td>22件</td> </tr> <tr> <td>木造住宅耐震改修補助事業</td> <td>1棟</td> <td>5棟</td> <td>1棟</td> </tr> </tbody> </table>				年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	木造住宅耐震診断士派遣事業	16件	12件	22件	木造住宅耐震改修補助事業	1棟	5棟	1棟								
	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																				
木造住宅耐震診断士派遣事業	16件	12件	22件																					
木造住宅耐震改修補助事業	1棟	5棟	1棟																					
耐震改修に関する啓発活動及び木造住宅耐震診断士派遣事業などを実施し、市民自らが地震に対する意識を高め、建築物の耐震化を図ることができた。																								
概要及び成果	2 市有建築物の耐震化事業 【成果】																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市有建築物の耐震診断(学校を除く)</td> <td>2棟</td> <td>3棟</td> <td>17棟</td> </tr> </tbody> </table>				年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	市有建築物の耐震診断(学校を除く)	2棟	3棟	17棟												
	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																				
市有建築物の耐震診断(学校を除く)	2棟	3棟	17棟																					
公共建築物については、平常時の利用者の安全確保だけでなく、災害時の拠点施設としての機能確保の観点から耐震性が図られた。																								

事業名：駐車場・駐輪場に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	11	11	本年	58,175				58,175		56,927	97.9
				前年	56,420	58,400			114,820		107,808	93.9
				比較	1,755	58,400			56,645		50,881	-
【参考】前々年度					59,673		58,400	574	117,499	58,400	57,672	98.8

目的	駐車場及び駐輪場の適正な管理を図り、市民の円滑な利用を促すため																												
概要及び成果	<p>1 駐車場及び駐輪場の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>つくばセンタービル地下駐車場の維持管理業務委託</li> <li>駐車場施設管理及び施設清掃、設備保守点検等業務委託</li> <li>放置自転車等の防止指導及び撤去業務委託</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>施設の適正な維持管理や施設修繕等を行い、TX各駅利用者に快適な環境を提供した。</p> <p>放置自転車等の防止指導業務実績</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>警告件数</th> <th>口頭指導件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>8,769件</td> <td>631件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>9,398件</td> <td>549件</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>11,422件</td> <td>734件</td> </tr> </tbody> </table> <p>つくば駅周辺自転車駐車場利用状況</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <thead> <tr> <th></th> <th>収容台数</th> <th>利用台数</th> <th>利用率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,989台</td> <td>2,455台</td> <td>82%</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,989台</td> <td>2,425台</td> <td>81%</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>3,544台</td> <td>2,869台</td> <td>81%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(H26.6供用開始)</p> <p>つくば駅前広場南自転車駐車場555台収容</p>		警告件数	口頭指導件数	平成24年度	8,769件	631件	平成25年度	9,398件	549件	平成26年度	11,422件	734件		収容台数	利用台数	利用率	平成24年度	2,989台	2,455台	82%	平成25年度	2,989台	2,425台	81%	平成26年度	3,544台	2,869台	81%
	警告件数	口頭指導件数																											
平成24年度	8,769件	631件																											
平成25年度	9,398件	549件																											
平成26年度	11,422件	734件																											
	収容台数	利用台数	利用率																										
平成24年度	2,989台	2,455台	82%																										
平成25年度	2,989台	2,425台	81%																										
平成26年度	3,544台	2,869台	81%																										

事業名：沿線調整に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	12	11	本年	16,461		3,790		12,671	12,517	83	99.4
				前年	8,098		7,428		670		583	87.0
				比較	8,363		3,638		12,001	12,517	500	-
【参考】前々年度					9,726		9,526		200		126	63.0

目的	TX沿線開発地区である上河原崎・中西地区付近へスマートインターチェンジを設置することにより、新たな物流拠点、地域特性を生かした住宅地の形成、高速道路利用による利便性の向上等つくば市西部地区の活性化を図り、つくば市西部の玄関口の役割を果たすため
概要及び成果	<p>1 スマートインターチェンジの設置</p> <p>スマートインターチェンジの設置を計画する圏央道の用地取得が難航したことから、現在、国において土地収用の手続が進められている。土地収用の進捗状況を注視しつつ、スマートインターチェンジの設置について国・県等関係機関と協議を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>土地収用に関わる情報収集を行うとともに、スマートインターチェンジの設置許可申請に必要な実施計画書の素案を作成し、国・県等関係機関と整備効果や必要性、形式等について協議を行い、完成度を高めた。</p>

## 事業名：定住促進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	12	12	本年	5,663				5,663		5,123	90.5
				前年	2,638				2,638		2,377	90.1
				比較	3,025				3,025		2,746	-
【参考】前々年度					5,903		675		5,228		4,941	94.5

目的	「大都市地域における宅地開発及び鉄道整備の一体的推進に関する特別措置法」に基づき進められている土地区画整理事業地域内への転入者の増加を図るため																		
概要及び成果	<p>1 つくば市への興味・関心の向上を図るとともに、市内TX沿線開発地区への定住を促進することを目的として、次の事業を行う。</p> <p>(1) 首都圏の鉄道利用者を対象とした交通広告の掲出。 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>1回</td> <td>山手線に中ぶり広告を掲出(期間:1週間)</td> </tr> </tbody> </table> <p>交通広告を掲出し、その効果測定を行ったところ、つくば市の認知度は高いことを確認した。</p> <p>(2) つくばの暮らしを紹介するPR誌を制作し配布を行った。 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>部数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>60,000部(くらすむ'14 - '15)</td> <td>60,000部</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>60,000部(くらすむ2013)</td> <td>60,000部</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>55,000部(くらすむver2)</td> <td>55,000部</td> </tr> </tbody> </table> <p>イベント会場・首都圏の道の駅などでの配布及びつくばファンクラブ会員・つくばマラソン参加者への発送を行い、認知度向上を図った。</p>	年度	開催回数	内容	平成26年度	1回	山手線に中ぶり広告を掲出(期間:1週間)	年度	部数	合計	平成26年度	60,000部(くらすむ'14 - '15)	60,000部	平成25年度	60,000部(くらすむ2013)	60,000部	平成24年度	55,000部(くらすむver2)	55,000部
年度	開催回数	内容																	
平成26年度	1回	山手線に中ぶり広告を掲出(期間:1週間)																	
年度	部数	合計																	
平成26年度	60,000部(くらすむ'14 - '15)	60,000部																	
平成25年度	60,000部(くらすむ2013)	60,000部																	
平成24年度	55,000部(くらすむver2)	55,000部																	

## 事業名：沿線コミュニティ支援に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	12	13	本年	3,695				3,695		3,659	99.0
				前年	3,705				3,705		3,628	97.9
				比較	10				10		31	-
【参考】前々年度					3,905		150		3,755		3,451	91.9

目的	まちづくり協議会の取り組みを支援することにより、地域コミュニティの形成を促進し、安心・安全な地域づくりを図るため
概要及び成果	<p>1 沿線コミュニティ支援事業</p> <p>つくばエクスプレス沿線開発区域周辺の住民で組織するまちづくり協議会が住みやすいまちづくりを進めるにあたり、実施する勉強会や環境美化活動等について支援する。</p> <p>また、近隣住民の交流の場を創出するとともに駅周辺の犯罪抑止を目的に、駅前イルミネーション事業の支援を行う。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会や視察研修等まちづくり協議会活動への支援を実施することにより、住みよいまちづくりに向けた認識の向上が図られた。</li> <li>・駅前イルミネーション事業の実施により、周辺集落の居住者と沿線開発区域内に新たに住み始めた住民同士が交流する機会を創出した。</li> </ul>

## 事業名：圏央道推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	13	11	本年	47				47		47	100.0
				前年	47				47	47	100.0	
				比較						-		
【参考】前々年度					47				47		47	100.0

目的	事業者, 地元, 地権者の調整を図りながら, 首都圏中央連絡自動車道の整備を推進するため
概要及び成果	<p>1 事業主体である国土交通省に対して, 県, 関係市町, 地元及び関係地権者等と連絡・調整を図りながら要望活動を実施する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年4月12日圏央道稲敷IC～神崎IC間が開通</li> <li>平成27年3月29日圏央道境古河IC～久喜白岡JCT(東北自動車道)間が開通</li> <li>平成27年6月7日圏央道神崎IC～大栄JCT(東関東自動車道)間が開通</li> <li>平成27年度に圏央道境古河IC～つくば中央IC間が開通予定(用地取得等が速やかに完了する場合)</li> </ul>

## 事業名：つくばエクスプレス関連土地区画整理事業に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	14	11	本年	81,720	63,722	48,870		96,572	20,800	75,771	100.0
				前年	178,692	150,696	42,751		286,637	63,722	222,914	100.0
				比較	96,972	86,974	6,119		190,065	42,922	147,143	-
【参考】前々年度					388,687	28,341	82,335		334,693	150,696	183,995	100.0

目的	TX沿線土地区画整理事業の施行者が行う都市計画道路(市道)の整備に要する費用の一部を市が負担することにより, 当該土地区画整理事業の円滑な推進を図るため																								
概要及び成果	<p>1 茨城県との費用負担協定の締結及び負担金の支払い</p> <p>【成果】</p> <p>地区別負担金額 (前年度繰越分を含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>島名・福田坪</th> <th>上河原崎・中西</th> <th>葛城</th> <th>萱丸</th> <th>中根・金田台</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>36,715,320円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>34,010,000円</td> <td>5,046,000円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>31,580,325円</td> <td>15,393,000円</td> <td>0円</td> <td>140,631,962円</td> <td>35,309,000円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>1,260,000円</td> <td>16,529,325円</td> <td>0円</td> <td>108,158,038円</td> <td>58,048,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>都市計画道路(市道)の整備に要する費用の一部負担を行った結果, 円滑な土地区画整理事業の推進が図られた。</p> <p>なお, (独)都市再生機構が施行する葛城地区, 萱丸地区及び中根・金田台地区については, 平成25年度分をもって支払いが終了となった。</p> <p>茨城県が施行する島名・福田坪地区及び上河原崎・中西地区については, 事業施行期間が10年間延長(変更後:平成13年2月28日～平成42年3月31日)された。</p>	地区名	島名・福田坪	上河原崎・中西	葛城	萱丸	中根・金田台	平成26年度	36,715,320円	0円	0円	34,010,000円	5,046,000円	平成25年度	31,580,325円	15,393,000円	0円	140,631,962円	35,309,000円	平成24年度	1,260,000円	16,529,325円	0円	108,158,038円	58,048,000円
地区名	島名・福田坪	上河原崎・中西	葛城	萱丸	中根・金田台																				
平成26年度	36,715,320円	0円	0円	34,010,000円	5,046,000円																				
平成25年度	31,580,325円	15,393,000円	0円	140,631,962円	35,309,000円																				
平成24年度	1,260,000円	16,529,325円	0円	108,158,038円	58,048,000円																				

事業名：事務補助員に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
08	05	01	06	本年	1,813				1,813		1,809	99.8	
				前年									
				比較	1,813				1,813		1,809	-	
【参考】前々年度													
目的		安定した住生活の確保及び健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、生活の安定と社会福祉の増進に寄与するため (迅速な事務処理を行い、市民サービスの向上を図るため、臨時職員を採用し職員の補助業務を行うことで対応する。)											
概要及び成果		<p>1 臨時職員雇用</p> <p>臨時職員雇用人数 1名</p> <p>雇用期間 平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日まで</p> <p>業務内容 ・市営住宅管理業務に関する事務補助 (市営住宅管理戸数:858戸 26,4,1現在)</p>											

## 事業名：住宅維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	05	01	11	本年	234,742	2,270	11,102		225,910		225,326	99.7
				前年	182,847		19,657	1,449	161,741	2,270	157,708	98.9
				比較	51,895	2,270	8,555	1,449	64,169	2,270	67,618	-
【参考】前々年度					121,317		9,969	368	130,919		128,531	98.2

目的	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で市営住宅を賃貸し、入居者に良好な住環境を提供するための維持管理を実施することで、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与するため												
概要及び成果	1 申込みから入居に至るまでの事務全般 【成果】 申込及び入居件数												
					平成26年度	平成25年度	平成24年度						
	入居申込件数				120 件	71 件	70 件						
	新規入居件数				38 件	36 件	28 件						
	現在の募集方法は年4回の定期募集を実施している。入居に関しては、厳正な資格審査を実施したうえで入居決定している。また、入居申込件数は26年度までの随時募集待機者が含まれている。												
2 入居後の家賃徴収に伴う事務全般 【成果】 家賃滞納者対応													
				平成26年度	平成25年度	平成24年度							
訪問等による滞納家賃納付指導件数				2,418 件	2,324 件	1,237 件							
住宅使用料督促状送付件数				1,683 件	1,910 件	2,102 件							
25年度より実績のある民間業者に家賃滞納者対応のための委託を開始した。また、従来どおり督促状送付を行い家賃徴収率の向上に努めた。													
3 定期的に住宅及び関連施設等の維持管理業務を委託にて実施 【成果】 業務委託件数													
				平成26年度	平成25年度	平成24年度							
住宅等の維持管理業務委託件数				20 件	25 件	36 件							
良好な住環境確保のために住宅及び関連施設の維持管理業務を実施した。													
4 住宅及び関連施設等の機能回復または維持のための修繕を実施 【成果】 修繕件数													
				平成26年度	平成25年度	平成24年度							
住宅等の修繕件数				314 件	328 件	338 件							
良好な住環境確保のために住宅及び関連施設の修繕を実施した。													
5 退去時の検査及び空き部屋の経年劣化部修繕を実施 【成果】 退去件数													
				平成26年度	平成25年度	平成24年度							
住宅退去件数				58 件	60 件	39 件							
退去検査及び新規入居のための居室内修繕を実施した。													

## 事業名：住宅政策に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	05	02	11	本年	17,487		4,052		13,435		13,349	99.4
				前年	1,182		6,468	1,449	9,099		9,052	99.5
				比較	16,305		10,520	1,449	4,336		4,297	-
【参考】前々年度				7,142		6,268	368	1,242		1,132	91.1	

目的	概要及び成果
「住生活基本計画」(全国計画)及び「茨城県住生活基本計画」に基づき、つくば市における住宅政策に係る現状、課題等を把握し、住宅施策を総合的かつ計画的に推進し、住宅セーフネットの確保や住生活の質の向上を図るため	
	<p>1 空き家有効活用施策の検討 【成果】 空き家有効活用報告書に基づき、事業化へと移行した。 7月 つくば市空き家等無料相談会実施に係る覚書の締結へ向け、関係団体への説明会の実施 (茨城県宅建協会土浦つくば支部、茨城司法書士会、茨城県建築士会) 11月 つくば市空き家等無料相談会実施に係る覚書の締結 1月 第1回空き家無料相談会を実施した。</p>
	<p>2 老朽化市営住宅の用途廃止 【成果】 つくば市市営住宅長寿命化計画に基づいて、耐用年数が経過し、老朽化した市営住宅について、防災・防犯上の観点から解体し用途廃止を行うため、それに向けた入居者対応等を進めた。 市営古館団地 用途廃止に向けて入居者の一部住み替え及び、空き家の一部解体を実施 市営不動町団地 用途廃止に向けて入居者の一部住み替え及び、空き家一部解体を実施</p>
	<p>3 つくば市マンション連絡会への協力 【成果】 平成24年度に発足した、つくば市マンション連絡会と連携し、マンション居住者間の情報交換の場を提供した。 7月 マンション連絡会設立記念セミナーの共催 月に1回開催される連絡会の役員会の議事を送付してもらい、状況や協議内容を把握した。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	11	本年	31,255				31,255		29,145	93.2
				前年	30,249				30,249		27,654	91.4
				比較	1,006				1,006		1,491	-
【参考】前々年度					28,356				28,356		26,527	93.5

目的	消防活動や消防事務の円滑な推進と、災害の実情に応じた質の高い消防防災能力を有した消防職員を育成し、市民の生命・身体及び財産を守ることを使命とする消防責務の一層の向上を図るため																																																										
概要及び成果	1 消防の職務を遂行するうえで必要とされる高度で専門的な知識と技術を習得する研修教育の実施 【成果】 研修職員(31名) 実践的な研修教育を通じ、専門的な知識と技術を習得させ、使命感及び士気の高揚、規律の保持、協調精神のかん養などを図り、市民の期待に十分に答えることができるよう、31名の職員を各種研修に入校させた。																																																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">研修教育先</th> <th style="width: 50%;">科目</th> <th style="width: 20%;">人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">消防庁消防大学校</td> <td>専科教育警防科</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>緊急消防援助隊教育科指揮隊長コース</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>緊急消防援助隊教育科NBCコース</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>救急救命東京研修所</td> <td>救急救命士研修</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>救急救命九州研修所</td> <td>指導救命士研修</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td rowspan="9">県立消防学校</td> <td>初任科</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>危険物科</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>火災調査科</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>救急科</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>救助科</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>警防科</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>特殊災害科</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>操法指導者研修会</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>気管挿管再教育講習会</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>消防庁</td> <td>消防職員安全衛生研修会</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>警察庁科学警察研究所</td> <td>化学災害等担当消防職員教養研修</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>茨城県公安委員会</td> <td>安全運転管理者講習会</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td>31名</td> </tr> </tbody> </table>												研修教育先	科目	人員	消防庁消防大学校	専科教育警防科	1名	緊急消防援助隊教育科指揮隊長コース	1名	緊急消防援助隊教育科NBCコース	1名	救急救命東京研修所	救急救命士研修	1名	救急救命九州研修所	指導救命士研修	1名	県立消防学校	初任科	3名	危険物科	1名	火災調査科	1名	救急科	3名	救助科	1名	警防科	1名	特殊災害科	2名	操法指導者研修会	1名	気管挿管再教育講習会	7名	消防庁	消防職員安全衛生研修会	2名	警察庁科学警察研究所	化学災害等担当消防職員教養研修	1名	茨城県公安委員会	安全運転管理者講習会	3名	合 計		31名
	研修教育先	科目	人員																																																								
	消防庁消防大学校	専科教育警防科	1名																																																								
		緊急消防援助隊教育科指揮隊長コース	1名																																																								
		緊急消防援助隊教育科NBCコース	1名																																																								
	救急救命東京研修所	救急救命士研修	1名																																																								
	救急救命九州研修所	指導救命士研修	1名																																																								
	県立消防学校	初任科	3名																																																								
		危険物科	1名																																																								
		火災調査科	1名																																																								
		救急科	3名																																																								
		救助科	1名																																																								
		警防科	1名																																																								
		特殊災害科	2名																																																								
操法指導者研修会		1名																																																									
気管挿管再教育講習会		7名																																																									
消防庁	消防職員安全衛生研修会	2名																																																									
警察庁科学警察研究所	化学災害等担当消防職員教養研修	1名																																																									
茨城県公安委員会	安全運転管理者講習会	3名																																																									
合 計		31名																																																									
2 24時間の交替制勤務に必要な日用品及び消防で使用する共有消耗品等の計画的な執行 【成果】 物品調達計画に基づき、年度3回の調達事務が効率的かつスムーズに執行でき、また、各所属の消耗品予算執行の明確化及び在庫管理の適正化が図られた。																																																											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	12	本年	5,518				5,518		5,293	95.9
				前年	5,473				5,473		5,368	98.1
				比較	45				45		75	-
【参考】前々年度					5,136				5,136		4,918	95.8

目的	消防法令に基づき、消防機関が実施すべき許可、認可、同意、検査等の事務により防火対象物及び危険物施設を法令に適合した秩序ある状態に維持管理し、並びに市民に対する火災予防広報等の事業を実施することにより市民生活の安全と安心を確保するため											
概要及び成果	1 建築確認申請における建築主事等に対する消防同意事務 【成果】											
									平成26年度	平成25年度	平成24年度	
									501件	479件	397件	
	2 防火対象物への消防用設備等の設置指導及び検査 【成果】											
									平成26年度	平成25年度	平成24年度	
									368件	381件	285件	
	3 危険物施設に対する設置及び変更許可並びに検査 【成果】											
									平成26年度	平成25年度	平成24年度	
									47件	67件	75件	
									46件	75件	67件	
	4 防火対象物及び危険物施設への立入検査及び違反事項に対する是正指導 【成果】											
									平成26年度	平成25年度	平成24年度	
									1,176件	1,576件	1,234件	
									344件	373件	388件	
	5 防火管理者及び防災管理者の資格取得講習並びに甲種防火管理者及び防災管理者に対する再講習 【成果】											
									平成26年度	平成25年度	平成24年度	
									363人	394人	533人	
									51人	50人	64人	
									152人	61人	263人	
									33人	19人	45人	
								26人	0人	0人		
6 事業所、自治会、区会等に対する防火及び防災指導 【成果】												
								平成26年度	平成25年度	平成24年度		
								409件	535件	576件		

次項へ続く

## 7 各種イベント等による火災予防広報活動

## 【成果】

- (1) イーアスつくば, LALAガーデンつくば, つくばフェスティバル, 文化祭等における火災予防広報活動  
 (2) つくばフェスティバル, くさざき夢まつり等のイベント及び戸建て住宅等に対する戸別訪問による住宅用火災警報器の普及啓発活動  
 (3) 消防車両による火災予防広報, のぼり旗, 看板及び横断幕の掲出による火災予防広報並びに広報つくばへの掲載

## 8 火災調査, 火災統計, リ災証明書の交付等の事務

## 【成果】

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
火災調査及び火災統計件数(暦年)	114件	82件	100件
リ災証明書交付件数	78件	76件	151件

## 9 消防音楽隊の育成及び火災予防広報

## 【成果】

まつりつくば, くさざき夢まつりその他の火災予防イベントで演奏を行い, 防火思想の普及啓発事業に貢献した。

## 10 幼年, 少年, 婦人防火委員会の運営(事務局)

## 【成果】

- (1) 幼年消防クラブ(全11クラブ)で花火教室を実施し, 及び火災予防啓発用物品を交付した。  
 (2) 幼年消防クラブ員が消防音楽隊とともに参加したまつりつくばにおける横断幕を掲げての防火パレードによって, 広く市民への防火思想の普及啓発が図られた。  
 (3) 幼年消防クラブ員が消防署見学をとおして消防のしごとへの理解及び火災予防に対する知識の習得が図られた。  
 (4) 茨城県防火大会でクラブ及びクラブの指導者が表彰された。(クラブ表彰が1団体, 個人表彰が1名)

上記のとおり, 消防業務上重要となる防火対象物及び危険物施設に対する火災予防に効果が認められたほか, 火災予防広報活動により市民の防火・防災意識の高揚を図ることができ, 市民に対する安全で安心な生活環境を提供することができた。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	13	本年	21,008				21,008		18,919	90.1
				前年	21,996				21,996		19,195	87.3
				比較	988				988		276	-
【参考】前々年度					20,551				20,551		18,721	91.1

目的	<p>消防法に定められている消防活動、救急活動及び救助活動等の業務全般(警防業務)について人員、施設を効果的に活用し、併せて火災等の災害防除活動を円滑に実施することにより、災害等から市民を守る消防業務を遂行するため</p>																																																				
概要及び成果	<p>1 つくば市、常磐道及び圏央道(分担区域)に発生した火災等の災害(救急を含む)に出動 【効果】 災害等出場状況(4月1日から3月31日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>火災</th> <th>救急</th> <th>救助</th> <th>災害</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>87件</td> <td>8,099件</td> <td>127件</td> <td>224件</td> <td>8,537件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>104件</td> <td>8,070件</td> <td>129件</td> <td>311件</td> <td>8,614件</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>110件</td> <td>8,168件</td> <td>121件</td> <td>269件</td> <td>8,668件</td> </tr> </tbody> </table>		火災	救急	救助	災害	合計	平成26年度	87件	8,099件	127件	224件	8,537件	平成25年度	104件	8,070件	129件	311件	8,614件	平成24年度	110件	8,168件	121件	269件	8,668件																												
		火災	救急	救助	災害	合計																																															
	平成26年度	87件	8,099件	127件	224件	8,537件																																															
	平成25年度	104件	8,070件	129件	311件	8,614件																																															
平成24年度	110件	8,168件	121件	269件	8,668件																																																
<p>2 応急処置を市民に普及啓発するための救急講習会 【成果】 救命率の向上を図るため救急車が到着するまでの間、心肺停止患者に対する心肺蘇生法(人工呼吸、心臓マッサージ)、AED操作を含む応急手当要領を習得する救急講習会を通年で開催した。 救急講習実施状況(4月1日から3月31日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">上級</th> <th colspan="4">普通</th> <th rowspan="2">その他</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>人員</th> <th>件数</th> <th>人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平成26年度</td> <td rowspan="2">普通</td> <td>8件</td> <td>341件</td> <td>1件</td> <td>25件</td> <td>126件</td> <td>501件</td> </tr> <tr> <td>116人</td> <td>3,043人</td> <td>24人</td> <td>411人</td> <td>3,294人</td> <td>6,888人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成25年度</td> <td rowspan="2">普通</td> <td>12件</td> <td>285件</td> <td>2件</td> <td>11件</td> <td>91件</td> <td>401件</td> </tr> <tr> <td>170人</td> <td>4,090人</td> <td>36人</td> <td>174人</td> <td>2,472人</td> <td>6,942人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成24年度</td> <td rowspan="2">普通</td> <td>14件</td> <td>199件</td> <td>2件</td> <td>92件</td> <td>307件</td> </tr> <tr> <td>207人</td> <td>3,972人</td> <td>23人</td> <td>2,469人</td> <td>6,671人</td> </tr> </tbody> </table> <p>上級(8時間講習) 普通(3時間講習) 普通(4時間講習) 普通(小児に対する救急法) その他とは、上級及び普通講習の修了証を交付できない短時間講習を指す。</p>		種別	上級	普通				その他	合計	件数	人員	件数	人員	平成26年度	普通	8件	341件	1件	25件	126件	501件	116人	3,043人	24人	411人	3,294人	6,888人	平成25年度	普通	12件	285件	2件	11件	91件	401件	170人	4,090人	36人	174人	2,472人	6,942人	平成24年度	普通	14件	199件	2件	92件	307件	207人	3,972人	23人	2,469人	6,671人
				種別	上級	普通				その他	合計																																										
	件数	人員	件数			人員																																															
平成26年度	普通	8件	341件	1件	25件	126件	501件																																														
		116人	3,043人	24人	411人	3,294人	6,888人																																														
平成25年度	普通	12件	285件	2件	11件	91件	401件																																														
		170人	4,090人	36人	174人	2,472人	6,942人																																														
平成24年度	普通	14件	199件	2件	92件	307件																																															
		207人	3,972人	23人	2,469人	6,671人																																															
<p>3 救急搬送を必要とする傷病者に対して、市民等が心肺蘇生法などの応急手当を実施し、救急救命士等による高度な応急処置を実施しながら、医師(医療機関)に引き継ぐ一連の流れが確保でき一層の救急高度化が見込まれる。救急車が現場到着前に市民により実施される適切な応急手当による、救命率の向上を図るための人材育成。 【成果】 応急手当の基準であるガイドライン2010の指導要領を基に応急手当を普及させ、市民が積極的に救急車到着前の応急救護にかかわることで、応急手当の空白時間をなくし、救命率の向上が期待できる。</p>																																																					
<p>4 TX鉄道人身傷害事故合同訓練の実施 【成果】 実際に運行しているTX車両を使用する実践的訓練を車両基地で実施し、実災害時の隣接の常総広域消防本部、鉄道会社、警察との通報、連絡体制の再確認が図れた。</p>																																																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	14	本年	143,983		32,993		110,990		109,086	98.3
				前年	225,613		44,686		180,927		127,161	70.3
				比較	81,630		11,693		69,937		18,075	-
【参考】前々年度					39,024			1,559	40,583		39,903	98.3

目的	<p>市民の生命、身体、財産を火災から保護するとともに、災害による被害を軽減し、「安全で安心なまち」で市民が暮らせるよう消防通信体制の維持強化を図るため</p>																																												
概要及び成果	<p>1 消防本部並びに各署の通信指令施設を運用するための通信費用及び正常に運用するための保守点検整備等を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>高機能消防指令センター総合整備事業を展開し、指令システムの更新を実施した。消防指令装置・無線装置等の機能を正常に維持させるための点検及び整備を実施したことで、消防通信体制の強化が図れた。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <caption>119番着信件数 (単位:件)</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>火災</td><td>127</td><td>123</td><td>112</td></tr> <tr><td>救急</td><td>7,951</td><td>8,001</td><td>7,957</td></tr> <tr><td>救助</td><td>59</td><td>47</td><td>39</td></tr> <tr><td>災害</td><td>202</td><td>252</td><td>209</td></tr> <tr><td>病院案内</td><td>562</td><td>419</td><td>621</td></tr> <tr><td>誤報・まちがい</td><td>918</td><td>842</td><td>886</td></tr> <tr><td>同報</td><td>137</td><td>74</td><td>486</td></tr> <tr><td>問い合わせ</td><td>861</td><td>598</td><td>1,063</td></tr> <tr><td>他・通報訓練等</td><td>1,622</td><td>1,088</td><td>1,589</td></tr> <tr><td>計</td><td>12,439</td><td>11,444</td><td>12,962</td></tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	火災	127	123	112	救急	7,951	8,001	7,957	救助	59	47	39	災害	202	252	209	病院案内	562	419	621	誤報・まちがい	918	842	886	同報	137	74	486	問い合わせ	861	598	1,063	他・通報訓練等	1,622	1,088	1,589	計	12,439	11,444	12,962
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																																									
	火災	127	123	112																																									
救急	7,951	8,001	7,957																																										
救助	59	47	39																																										
災害	202	252	209																																										
病院案内	562	419	621																																										
誤報・まちがい	918	842	886																																										
同報	137	74	486																																										
問い合わせ	861	598	1,063																																										
他・通報訓練等	1,622	1,088	1,589																																										
計	12,439	11,444	12,962																																										
2 地図データ更新事業	<p>【成果】</p> <p>最新の地図データを取得することにより、現場到着までの時間短縮が図られ、初動体制が強化された。</p>																																												
3 茨城消防救急デジタル無線整備事業	<p>平成28年6月から消防救急無線がデジタル方式に移行することに伴い、県内21消防本部が共同で、消防救急デジタル無線を整備する事業である。(平成25年度から27年度までの3ヶ年事業)</p> <p>【成果】</p> <p>広域的な災害において、消防救急車両が自己消防本部の管轄外に出場した場合でも、自己消防本部との通信が確保でき、円滑な消防救急活動が可能であり、管轄外の防災ヘリやドクターヘリとの無線交信が可能となり、迅速・的確な対応ができるようになる。</p>																																												

事業名：訴訟に要する経費

消防本部 警防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	15	本年	595		768		1,363		1,342	98.5
				前年			1,062		1,062		921	86.7
				比較	595		294		301		421	-
【参考】前々年度												
目的		はしご付消防自動車と相手方運転の普通乗用車との間で発生した交通事故に関する紛争の解決を図るため										
概要及び成果		<p>1 平成24年11月11日(日)20時55分頃, 研究学園駅東交差点内で緊急走行中の, はしご付消防自動車と普通乗用車の交通事故により, 双方の車両が損傷した。</p> <p>【成果】</p> <p>はしご付消防自動車は, 道路交通法を遵守し, 可能な限り安全確認と注意義務を尽くしており, 事故の原因は, 相手方の前方不注意によるものである。</p> <p>保険会社から示された過失割合(相手側90対市側10)は納得できるものでなく, 損害賠償請求訴訟を弁護士に委託し係争中であったが, 被告側から和解案が提示され, その和解内容は本市の主張が認められていること(原告に何らの過失もないこと)及びこの和解により, 被告と原告との間の交通事故に関する紛争を早期に解決することを勧告し和解した。</p>										

事業名：事務補助員に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	06	本年	1,821				1,821		1,821	100.0
				前年								
				比較	1,821				1,821		1,821	-
【参考】前々年度												
目的		災害対応も含め, 本来は正職員を配置すべきではあるが, 人員が不足しているため, 災害対策整備事業や市民からの災害関係の問い合わせや窓口対応業務を補助するため										
概要及び成果		<p>【概要】</p> <p>窓口業務及び電話対応業務 事務補助</p> <p>【成果】</p> <p>職員の窓口対応等の軽減が図れた。 事務補助員を置くことで, 事務の効率化が図れた。</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	11	本年	179,226		2,595		176,631		165,064	93.5
				前年	178,582		2,436		176,146		171,539	97.4
				比較	644		159		485		6,475	-
【参考】前々年度					168,734	6,034	131	3,471	178,108		177,890	99.9

目的	消防団員の強固な消防精神を養成し、厳正な規律と旺盛な士気のもとに教育訓練を行い、消防技術の向上と技能の高度化に努め、消防体制を強化する。また、つくば市消防団の円滑な運営を図り、市民の安全安心に寄与するため												
概要及び成果	1 消防技術向上事業 【成果】												
				実施日	内 容							参加人数	
				平成26年5月11日(日)	新分団長及び3年未満団員規律訓練							250人	
				平成26年6月15日(日)	幹部規律訓練(班長以上)							300人	
				平成26年5月～10月	消防ポンプ操法訓練							延2,700人	
				平成26年10月19日(日)	消防ポンプ操法県南北部地区大会							14チーム	
				平成26年11月9日(日)	つくば市消防団秋季点検							1,000人	
				平成27年1月12日(月)	つくば市消防団出初式							1,000人	
	(1) 入団後3年未満の団員については、3年連続で規律訓練を実施することにより、消防の基礎となる訓練礼式を習得させ、消防団としての伝達命令等の一元化が図られた。 (2) 幹部規律訓練については、各分団班長以上の役員に対し、消防団指導員及び消防本部職員により通常点検要領等の分団幹部としての技術の習得が図られた。 (3) 消防ポンプ操法訓練は、消火活動の基本訓練であり、この訓練において分団の組織強化が図れるとともに、有事の際における円滑な消防体制の確立を図ることができた。 (4) 第65回茨城県消防ポンプ操法競技大会県南北部地区大会に「つくば市、つくばみらい市、土浦市、石岡市、かすみがうら市」の14チームが参加し、消防技術の向上が図られた。 (5) 全国火災予防運動に合わせて、各支団毎に秋季点検を実施し、火災予防の意識高揚を図った。 (6) 消防団出初式においては、訓示・永年勤続等の表彰・観閲式を実施し消防体制の強化が図られた。 (7) 女性消防団員については、年間を通し救命講習会の指導、火災予防寸劇を作成し、市民に対し火災予防意識の高揚を図った。												
	2 消防団運営事業 【成果】 定数 1,200人												
		26年度	25年度	24年度									
分団数		46分団	46分団	46分団									
団員数		1,192人	1,200人	1,223人									
火災件数		86件	88件	93件									
出勤人員		3,001人	3,619人	4,068人									
警戒等		482回	481回	387回									
出勤人員		1,490人	1,485人	1,638人									
消防団員報酬については、10月と3月に、出勤手当等については、四半期毎に支払いを行い、適正な分団運営に寄与した。 平成26年12月から翌年2月まで、市内全域で夜間警戒パトロールを実施し、火災の未然防止に努めた。													

事業名：総合防災訓練に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	12	本年	2,600				2,600	2,336	214	98.1
				前年	2,562		764		1,798		1,738	96.7
				比較	38		764		802	2,336	1,524	-
【参考】前々年度					1,785				1,785		1,564	87.6
目的				東日本大震災及び竜巻災害を受け、見直しを行った地域防災計画(マニュアル)に基づき訓練を行うため								
概要及び成果				【概要】 地域防災計画の見直し作業を優先したため、訓練は実施しなかった。								

事業名：地域防災推進に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																					
09	01	02	13	本年	101,257	129,037	15,074		215,220	25,413	181,856	96.3																					
				前年	203,867		128,303		332,170	129,037	183,868	94.2																					
				比較	102,610	129,037	143,377		116,950	103,624	2,012	-																					
【参考】前々年度					13,236	2,909	16,938	654	33,737		33,169	98.3																					
目的				災害に強いまちづくりを目指すうえで、災害備蓄品の確保や関連施設の維持管理を行うため																													
概要及び成果				<p>1 災害用備蓄品の購入(2万人分をH26～H30で備蓄予定。以降毎年更新する) 【成果】</p> <table border="0"> <tr> <td>災害用備蓄品</td> <td>平成26年度</td> <td>平成30年度時点</td> </tr> <tr> <td>クラッカー</td> <td>516箱(70食入り)</td> <td>2,580箱</td> </tr> <tr> <td>保存水500ml</td> <td>495箱(24本入り)</td> <td>2,475箱</td> </tr> <tr> <td>発電機</td> <td>43台</td> <td>給水システム</td> <td>60組</td> <td>工具セット</td> <td>54セット</td> </tr> <tr> <td>投光機</td> <td>41台</td> <td>防災倉庫</td> <td>54棟</td> <td>プライベートルーム</td> <td>60基</td> </tr> </table> <p>2 市民への啓発活動・活動支援 【成果】 自主防災活動促進パンフレット 出前講座(家庭で始める防災対策)</p> <p>3 防災関連施設の維持管理 【成果】 災害用深井戸電気保安業務委託 防災行政無線保守点検委託(同報系) つくば市防災行政無線整備調査業務委託</p> <p>4 防災関連施設の整備 【成果】 避難所案内看板設置工事 避難所案内標識撤去工事</p> <p>防災等番組制作・放送委託(ラヂオつくば) 自主防災組織活動育成事業費補助金</p> <p>災害用深井戸ポンプ点検 森の里広場雑草除去委託 災害用深井戸水質検査委託 災害用備蓄品運搬業務委託</p> <p>荳崎運動公園災害用井戸ろ過装置設置工事 防災行政無線移設工事</p>									災害用備蓄品	平成26年度	平成30年度時点	クラッカー	516箱(70食入り)	2,580箱	保存水500ml	495箱(24本入り)	2,475箱	発電機	43台	給水システム	60組	工具セット	54セット	投光機	41台	防災倉庫	54棟	プライベートルーム	60基
災害用備蓄品	平成26年度	平成30年度時点																															
クラッカー	516箱(70食入り)	2,580箱																															
保存水500ml	495箱(24本入り)	2,475箱																															
発電機	43台	給水システム	60組	工具セット	54セット																												
投光機	41台	防災倉庫	54棟	プライベートルーム	60基																												

事業名：国民保護に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	14	本年	90				90			
				前年	90				90		10	11.1
				比較							10	-
【参考】前々年度					110				110		29	26.4

目的	武力攻撃事態等における有事に対処するため
概要及び成果	<p>【概要】</p> <p>国民保護に基づき、大規模テロや武力攻撃事態等が発生した場合において、国民の生命、身体及び財産を保護するとともに、国民生活に及ぼす影響が最小となるよう万全な態勢を整備し、的確かつ迅速に実施する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国民保護事案について検討事案がなかったため、会議開催なし。</li> <li>・アラート確認訓練等実施。</li> </ul>

事業名：常備消防施設に要する経費

消防本部 消防総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	11	本年	62,229				62,229		55,825	89.7
				前年	106,068				106,068		98,831	93.2
				比較	43,839				43,839		43,006	-
【参考】前々年度					107,793		6,995		100,798		96,236	95.5

目的	防災拠点となる消防庁舎の施設・設備及び消防事務車両の点検整備を計画的に実施することで、その機能を適正に維持管理し消防業務の円滑な運営を確保するため																																																						
概要及び成果	<p>1 消防庁舎8庁舎の床・窓清掃、空調設備・給水設備・電気工作物・浄化槽の点検を委託し、職場環境保全に努める業務</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>本部 中央署</th> <th>北消防署</th> <th>南消防署</th> <th>豊里 分署</th> <th>桜 分署</th> <th>筑波 分署</th> <th>荃崎 分署</th> <th>並木 分署</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>床・窓清掃</td> <td>年1回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> </tr> <tr> <td>空調設備点検</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> </tr> <tr> <td>給水設備点検</td> <td>月1回</td> <td>月1回</td> <td>月1回</td> <td>月1回</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>月1回</td> </tr> <tr> <td>電気工作物点検</td> <td>隔月1回</td> <td>隔月1回</td> <td>隔月1回</td> <td>隔月1回</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>隔月1回</td> </tr> <tr> <td>浄化槽点検</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>月1回</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】</p> <p>庁舎及び設備の維持管理委託により、効率的で良好な職場環境を保つ事ができた。</p>		本部 中央署	北消防署	南消防署	豊里 分署	桜 分署	筑波 分署	荃崎 分署	並木 分署	床・窓清掃	年1回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	空調設備点検	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	給水設備点検	月1回	月1回	月1回	月1回	△	△	△	月1回	電気工作物点検	隔月1回	隔月1回	隔月1回	隔月1回	△	△	△	隔月1回	浄化槽点検	△	△	△	月1回	△	△	△	△
		本部 中央署	北消防署	南消防署	豊里 分署	桜 分署	筑波 分署	荃崎 分署	並木 分署																																														
	床・窓清掃	年1回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回																																														
空調設備点検	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回																																															
給水設備点検	月1回	月1回	月1回	月1回	△	△	△	月1回																																															
電気工作物点検	隔月1回	隔月1回	隔月1回	隔月1回	△	△	△	隔月1回																																															
浄化槽点検	△	△	△	月1回	△	△	△	△																																															
<p>2 建物、設備等の工事・修繕及び機能強化に係る業務</p> <p>(1)旧消防庁舎侵入防止工事</p> <p>(2)豊里分署・桜分署・北消防署・筑波分署エアコン交換工事</p> <p>(3)エアコン修繕(消防本部・中央消防署)</p> <p>(4)その他、各種施設・設備修繕</p> <p>【成果】</p> <p>防災拠点としての機能維持及び職場環境を維持する各種工事・修繕を施工し、庁舎の機能維持や建て替え時期の延長を図るなど庁舎施設の機能強化が図れた。</p>																																																							
<p>3 消防事務連絡車(バイクを含む)20台の維持管理</p> <p>【成果】</p> <p>8台の消防事務連絡車の車検整備を行うとともに、他の車両の各種修繕を行い公用車の安全運行を確保し、業務における公用車の円滑・適正な使用が図れた。</p>																																																							

事業名：常備消防車両に要する経費

消防本部 警防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	12	本年	125,950		1,180		124,770		123,355	98.9
				前年	22,098	97,860			119,958		119,439	99.6
				比較	103,852	97,860	1,180		4,812		3,916	-
【参考】前々年度					175,142		20,665	4,645	159,122	97,860	59,749	99.0

目的	市民ニーズ及び各種災害の多様化に対応するため、車両の更新、整備等を年次計画に基づき実施し、装備の充実強化を図るため																																		
概要及び成果	1 消防車、救急車等の性能を常に最適な状態に保ち災害発生時に、その性能を発揮するために緊急車両の点検整備(車検を含む)の継続的な実施 【成果】 緊急自動車の点検整備を継続的に実施することにより、早期に車両の不具合に対応し車両運用の安全確保ができた。更に、災害発生時にその性能を発揮し、火災等の被害軽減、防除につながった。																																		
	<table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>消防車両</th> <th>救急車両</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車検整備</td> <td>13台</td> <td>5台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定期点検整備</td> <td>31台</td> <td>10台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日常点検</td> <td>31台</td> <td>10台</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					消防車両	救急車両		車検整備	13台	5台		定期点検整備	31台	10台		日常点検	31台	10台		<table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>更新台数</th> <th>配置署</th> <th>車両名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2台</td> <td>北消防署</td> <td>北2号車</td> </tr> <tr> <td>豊里分署</td> <td>豊里指令車</td> </tr> </tbody> </table>								更新台数	配置署	車両名	2台	北消防署	北2号車	豊里分署
	消防車両	救急車両																																	
車検整備	13台	5台																																	
定期点検整備	31台	10台																																	
日常点検	31台	10台																																	
更新台数	配置署	車両名																																	
2台	北消防署	北2号車																																	
	豊里分署	豊里指令車																																	
定期点検には、毎月点検整備も含まれる。																																			

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	13	本年	156,873	2,096	46,187		112,782		99,616	88.3
				前年	178,798		14,493		164,305	2,096	142,546	88.0
				比較	21,925	2,096	31,694		51,523	2,096	42,930	-
【参考】前々年度					126,281		41,860	659	83,762		83,706	99.9

目的	消防組織法及び消防力整備指針の基準に基づく消防施設整備計画により、消防水利及び消防施設を計画的に整備し、必要な管理補修を行い、地域における市民の生命財産を守ることを寄与するため												
概要及び成果	1 消火栓新設及び補修 【成果】												
		平成26年度			平成25年度			平成24年度					
	消火栓新設	11基			15基			16基					
	消火栓修繕	1基			4基			14基					
	消火栓新設箇所…玉取(2基), 真瀬, 沼崎, 高野(3基), 南中妻, 花室, 平沢, 大曽根												
	消火栓修繕箇所…国松												
	2 耐震性貯水槽新設(40m <sup>3</sup> )及び防火水槽補修 【成果】												
		平成26年度			平成25年度			平成24年度					
	耐震性貯水槽新設	2基			15基			7基					
	防火水槽修繕	18基			17基			14基					
耐震性貯水槽新設箇所…吉沼, 上郷													
防火水槽修繕箇所…萱丸, 若栗, 梅ヶ丘(2基), 上ノ室, 稲岡, 遠東, 吉沼, 上郷, 漆所, 平沢, 安食, 筑波, 大砂, 上大島, 上河原崎, 桜ヶ丘, 蓮沼													
3 消防施設等建築・修繕													
	平成26年度			平成25年度			平成24年度						
詰所建築設計委託	1箇所			2箇所			-						
詰所建築	2箇所			-			-						
詰所修繕	10箇所			12箇所			7箇所						
火の見櫓補修	2箇所			2箇所			4箇所						
詰所建築設計委託…谷田部支団第4分団(羽成)													
詰所建築…豊里支団第3分団(今鹿島), 荳崎支団第6分団(上岩崎)													
詰所修繕箇所…真瀬, 高崎, 上ノ室, 神郡, 荳間(2箇所), 臼井, 高崎, 谷田部(2箇所)													
火の見櫓等補修箇所…沼崎, 田中													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	14	本年	38,171		2,968		35,203		31,466	89.4
				前年	35,481		1,365		34,116		31,263	91.6
				比較	2,690		1,603		1,087		203	-
【参考】前々年度					71,146		1,890	2,356	66,900		66,797	99.8

目的	円滑な消防団活動を行うため、配備している消防車両及び消防指令車について、既存の車両を点検整備し、また、耐用年数が過ぎた消防車両については新規購入し、有事の際の災害に備えるため											
概要及び成果	1 消防車両及び消防指令車等の維持管理 【成果】											
					平成26年度	平成25年度	平成24年度					
		消防ポンプ自動車			53台	52台	52台					
		消防可搬ポンプ積載車			26台	27台	27台					
		消防指令車			2台	7台	7台					
		消防連絡車			0台	0台	0台					
		ワゴン型貨物車			1台	1台	1台					
		計			82台	87台	87台					
		うち車検台数			44台	40台	43台					
		2 消防ポンプ自動車購入(CD - 型 3t 500ℓ水槽付き) 【成果】										
				平成26年度	平成25年度	平成24年度						
	消防ポンプ自動車			1台	1台	3台						
	茎崎支団 第6分団(上岩崎地区)へ配車											
	3 総務省消防庁による車両無償貸付(CD - 型 救助資機材搭載型) 【成果】											
				平成26年度	平成25年度	平成24年度						
	消防ポンプ自動車			1台	0台	0台						
	桜支団 第2分団(上ノ室地区)へ配車											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	15	本年	1,184,086	8,236	7,849		1,184,473	102,979	1,061,849	98.3
				前年	678,208	37,088	92,223		623,073	8,236	614,600	100.0
				比較	505,878	28,852	84,374		561,400	94,743	447,249	-
【参考】前々年度					95,985		53,416		42,569	37,088	4,704	98.2

目的	<p>新消防庁舎移転基本計画に基づき、老朽化が著しく新耐震基準を満たしていない消防本部・中央消防署庁舎の整備を実施し、防災拠点の整備を実施するため</p>
概要及び成果	<p>1 消防庁舎建設に関する委託事業</p> <p>(1) 移転業務委託 消防業務を停滞することなく、旧庁舎から新庁舎へ物品を円滑かつ効率的に搬入・設置を委託した。</p> <p>(2) ネットワークシステム設定構築委託 つくば市本庁舎情報系ネットワークへの接続及び新消防庁舎内ネットワークシステムの構築設定を委託する。</p> <p>(3) 消防庁舎建設工事設計・監理委託(平成27年度継続事業) 設計業務検査(出来高)を平成25年7月9日に実施し、平成25年度中に建設工事を発注することが出来た。工事監理は、消防庁舎外構工事の期間が延長されたことから、履行期間を平成27年5月29日まで延長した。</p> <p>【成果】 設計・監理を実施することで新消防庁舎建設工事を確実に行うことができ、新消防庁舎を竣工することができた。また、ネットワークシステムの構築により、効率化・高度化及び円滑な業務管理が可能になった。</p>
	<p>2 消防庁舎建設工事</p> <p>(1) 建設工事 市の中枢を担う防災拠点として、平成25年10月に着工し平成27年2月に竣工した建設事業</p> <p>(2) ネットワークシステム配線工事 新消防庁舎と本庁舎との間の、ネットワークシステム接続工事</p> <p>(3) 消防本部道案内板設置工事 来庁者を新消防庁舎西側に誘導するため、主要箇所8箇所に道案内板を設置する工事</p> <p>(4) 太陽光発電設備設置工事 再生可能エネルギー推進に寄与し、また災害時の電力確保、ピーク電力を軽減する太陽光発電設備を庁舎屋上に設置する工事</p> <p>(5) 外構工事 消防庁舎周囲の外構工事及び植栽工事を実施した。</p> <p>【成果】 新消防庁舎建設工事により、庁舎機能を活用し、「安全・安心なまちづくり」を目指す防災拠点として平成27年3月16日から業務を開始した。</p>
	<p>3 備品購入</p> <p>(1) 消防庁舎建設に伴い、各用途スペースを機能的に使用するために必要な事務机、イス類 打合せテーブル、棚類、防火衣ロッカー等の備品購入</p> <p>【成果】 新庁舎の各用途スペースを機能的・効率的に使用することができ、執務環境の整備文書、資機材等の収納スペースの確保ができた。</p>

事業名：高機能消防指令センター総合整備事業に要する経費

消防本部 消防指令課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	16	本年	3,809	410,346			414,155		397,764	96.0
				前年			410,346		410,346	410,346		100.0
				比較	3,809	410,346	410,346		3,809	410,346	397,764	-
【参考】前々年度												

目的	<p>複雑多様化する災害等の119番通報受付から出動指令及び現場活動支援等の事案終了までを迅速かつ確実にするため、老朽化した高機能消防指令センターを更新するもの</p>												
概要及び成果	<p>1 高機能消防指令センター総合整備事業</p> <p>【成果】 最新鋭の消防通信機器を導入することにより、使い易く迅速かつ確実に操作ができ、災害覚知から現場到着までの時間が短縮された。</p> <p>高機能消防指令センター総合整備事業は、平成25年度消防防災施設整備補助事業として予算化し事業を進めてまいりましたが、国庫補助決定が遅れたために平成26年度に繰り越し整備したものであります。</p> <p>事業費</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>総事業費</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">397,764千円</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td>国庫補助</td> <td style="text-align: right;">91,507千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般補助施設整備事業債</td> <td style="text-align: right;">179,100千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">127,157千円</td> </tr> </table>	総事業費	397,764千円		内訳	国庫補助	91,507千円		一般補助施設整備事業債	179,100千円		一般財源	127,157千円
総事業費	397,764千円												
内訳	国庫補助	91,507千円											
	一般補助施設整備事業債	179,100千円											
	一般財源	127,157千円											

事業名：水防訓練に要する経費

消防本部 地域消防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	04	11	本年	3,279				3,279		3,011	91.8
				前年	3,519				3,519		3,362	95.5
				比較	240				240		351	-
【参考】前々年度					3,072			186	2,886		2,886	100.0

目的	台風やゲリラ豪雨等における河川の氾濫や洪水に備え、水防資機材の備蓄、水防体制の充実強化を図るため												
概要及び成果	1 鬼怒・小貝水防連合体水防訓練 【成果】												
		平成26年度	平成25年度	平成24年度									
	開催当番	常総市	下妻市	つくばみらい市									
	実施日	7月6日(日)	7月7日(日)	7月29日(日)									
	実施場所	鬼怒川河川敷	鬼怒川河川敷	小貝川河川敷									
	参加団員数	90人	90人	90人									
	鬼怒川・小貝川沿岸5市町で構成される「鬼怒・小貝水防連合体」による水防訓練を、年1回市町持ち回りで開催し、水防工法の技術を習得し、有事に備える。 構成市町：(つくば市・常総市・下妻市・八千代町・つくばみらい市)												
	2 利根川水系三組合合同水防訓練 【成果】												
		平成26年度	平成25年度	平成24年度									
	開催当番	稲敷広域	県南水防	稲敷広域									
実施日	5月18日(日)	5月26日(日)	5月20日(日)										
実施場所	小貝川河川敷	小貝川河川敷	小貝川河川敷										
参加団員数	80人	80人	80人										
利根川水系の三組合(利根川水系県南水防事務組合・稲敷地方広域市町村圏事務組合・常総地方広域市町村圏事務組合)による水防訓練を実施し、水防工法の技術を習得し、有事に備える。 利根川水系県南水防事務組合構成市：(つくば市・取手市・龍ヶ崎市・牛久市・つくばみらい市)													

## 事業名：教育委員会に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	01	11	本年	3,928				3,928		3,736	95.1
				前年	3,871				3,871		3,509	90.6
				比較	57				57		227	-
【参考】前々年度					3,707				3,707		3,478	93.8

目的	教育委員会の会議等を適切に運営し、教育行政の円滑な推進を図るため
概要及び成果	<p>1 教育委員会の会議等に関わる事務 毎月1回の定例会及び必要に応じて臨時会を開催 【成果】 定例会を12回及び臨時会を1回開催した。 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針や教育委員会規則、規程等の制定を行った。 議案60件を審議する他、教育行政全般についてその権限に属する事務を行った。 学校の状況等を教育長が報告することにより、教育委員の学校に対する理解がさらに深まった。</p>
	<p>2 研修会等への参加 【成果】 県教育委員会主催の研修会等へ参加した。 小中学校の児童・生徒の発表会、研究会等へ参加した。</p>

## 事業名：奨学資金に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	11	本年	1,892				1,892		1,822	96.3
				前年	1,892				1,892		1,892	100.0
				比較							70	-
【参考】前々年度					1,892				1,892		1,800	95.1

目的	高等学校等に在学する者で経済的理由で修学が困難であると認められるものに対して奨学金を支給し、教育の機会均等や有用な人材育成を図るため																																												
概要及び成果	<p>1 つくば市奨学生選考委員会の審査を経て、教育委員会が奨学金の支給決定をする。 (選考委員の構成 議会推薦者2名、学校代表者6名、民生委員6名、市職員1名) 【成果】 つくば市奨学生選考委員会を年1回(6月)開催し、奨学金の申請のあった者48人の審査を行い、25人を採択した。</p>																																												
	<p>2 奨学金の支給が決定された者(つくば市奨学生25人)に対し、月額 6,000円を1年間支給する。 【成果】 選考委員会の審議を経て、下記のとおり奨学金支給を決定した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>内訳</td> <td>人数</td> <td>月数</td> <td>支給額/月</td> <td>支給額</td> </tr> <tr> <td></td> <td>25人 ×</td> <td>12月 ×</td> <td>6,000円 =</td> <td>1,800,000円</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>24人</td> <td>1人</td> <td>25人</td> <td>24人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>月数</td> <td>12月</td> <td>4月</td> <td>12月</td> <td>12月</td> <td>4月</td> <td>4月</td> </tr> <tr> <td>支給額/月</td> <td>6,000円</td> <td>6,000円</td> <td>6,000円</td> <td>6,000円</td> <td>6,000円</td> <td>6,000円</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>1,728,000円</td> <td>24,000円</td> <td>1,800,000円</td> <td>1,728,000円</td> <td>24,000円</td> <td>24,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>26, 24年度については、25名中1名が8月から辞退した。</p>	内訳	人数	月数	支給額/月	支給額		25人 ×	12月 ×	6,000円 =	1,800,000円		平成26年度		平成25年度		平成24年度		人数	24人	1人	25人	24人	1人	1人	月数	12月	4月	12月	12月	4月	4月	支給額/月	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	支給額	1,728,000円	24,000円	1,800,000円	1,728,000円	24,000円
内訳	人数	月数	支給額/月	支給額																																									
	25人 ×	12月 ×	6,000円 =	1,800,000円																																									
	平成26年度		平成25年度		平成24年度																																								
人数	24人	1人	25人	24人	1人	1人																																							
月数	12月	4月	12月	12月	4月	4月																																							
支給額/月	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円																																							
支給額	1,728,000円	24,000円	1,800,000円	1,728,000円	24,000円	24,000円																																							

(教育委員会事務局 教育総務課)

事業名：英語指導助手に要する経費

教育局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
10	01	02	12	本年	78,704		5,326		73,378		72,476	98.8																								
				前年	77,508		7,888		69,620		69,015	99.1																								
				比較	1,196		2,562		3,758		3,461	-																								
【参考】前々年度					71,334		4,806		66,528		65,901	99.1																								
目的		外国人による英語教育を通して、児童・生徒が語学力の向上と広い視野を培うことにより、国際理解教育を推進し、実践的コミュニケーション能力の向上を図るため																																		
概要及び成果		<p>1 20人の英語指導助手を雇用し、市内の幼稚園、小学校、中学校にて授業の補助を行い、英語教育、国際理解教育を推進する。</p> <p>【成果】</p> <p>子どもたちが身近に生きた英語に接したり、外国の生活習慣を知ったりする機会を提供することができた。英語を使わなくてはならない環境をつくることで、子どもたちが英語の学習に意欲的に取り組み、コミュニケーション能力の向上を図ることができた。</p> <p>英語指導助手訪問回数(平均)</p> <table border="1"> <tr> <td>幼稚園</td> <td>1園</td> <td>×</td> <td>1日</td> <td>×</td> <td>17園</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>1校</td> <td>×</td> <td>57日</td> <td>×</td> <td>37校</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1校</td> <td>×</td> <td>189日</td> <td>×</td> <td>15校</td> </tr> </table> <p>英語指導助手人数実績</p> <table border="1"> <tr> <td>平成26年度</td> <td>平成25年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>20人</td> <td>19人</td> <td>18人</td> </tr> </table>											幼稚園	1園	×	1日	×	17園	小学校	1校	×	57日	×	37校	中学校	1校	×	189日	×	15校	平成26年度	平成25年度	平成24年度	20人	19人	18人
幼稚園	1園	×	1日	×	17園																															
小学校	1校	×	57日	×	37校																															
中学校	1校	×	189日	×	15校																															
平成26年度	平成25年度	平成24年度																																		
20人	19人	18人																																		

(教育委員会事務局 教育施設課)

事業名：教育施設維持管理に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	13	本年	1,907		70		1,837		1,637	89.1
				前年	1,931		229		1,702		1,609	94.5
				比較	24		159		135		28	-
【参考】前々年度					1,800				1,800		1,677	93.2
目的		教育施設を適正に管理するため										
概要及び成果		<p>1 研修会</p> <p>【成果】</p> <p>学校施設の長寿命化やトイレ改修講習会等に参加し、学校施設改修計画に有効に生かした。</p> <p>2 学校施設台帳の加除</p> <p>【成果】</p> <p>学校施設台帳の加除を委託し、より正確な施設状況把握により施設維持管理上有効に生かした。</p>										

## 事業名： 公用車管理に要する経費

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	14	本年	5,880			5,409		5,295	97.9
			前年	5,720			544	5,176		4,899	94.6
			比較	160		471	544	233		396	-
【参考】前々年度				6,731				6,731		5,571	82.8

目的	<p>学校教育専用バス(大型2台)の運転管理業務を委託し、市内幼小中学校が行う園外保育や校外学習等体験活動を行う機会を提供し、児童・生徒の豊かな心の成長と多様な教育を受ける機会の充実を図るため</p>																						
概要及び成果	<p>1 学校教育用バス2台の運転管理業務委託 【成果】</p> <p>・学校規模や前年度実績をもとに配分を行い、学校教育専用バスの円滑な利用と、適正管理を行った。</p> <p>稼働日数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50人乗り</td> <td>177日</td> <td>169日</td> <td>148日</td> </tr> <tr> <td>55人乗り</td> <td>190日</td> <td>181日</td> <td>155日</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	50人乗り	177日	169日	148日	55人乗り	190日	181日	155日
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																				
50人乗り	177日	169日	148日																				
55人乗り	190日	181日	155日																				

## 事業名：情報教育振興に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	15	本年	2,839				2,839		2,539	89.4
				前年	3,167				3,167		2,860	90.3
				比較	328				328		321	-
【参考】前々年度				14,659				14,659		13,847	94.5	

目的	概要及び成果
ICT機器やインターネットを活用した効果的な学習を推進することにより、児童生徒の学力の向上を図るとともに情報活用の実践力を高めるため	
	<p>1 学校ICT教育の推進</p> <p>グループウェア「スタディノート」、つくばオンラインスタディ、テレビ会議、プロジェクタ、デジタル教科書等を活用し、それらを学校ICT教育実践事例集としてまとめたり、日本教育情報化振興会主催に応募したりして、学校ICT教育の推進を図る。</p> <p>【成果】 文部科学省ICT夢コンテストにつくば市教育委員会が表彰されるなど、教育日本一の取り組みに貢献した。 市内小中学校全校でスタディノートやつくばオンラインスタディ、テレビ会議、電子黒板等を効果的に活用し、学習に役立てることができた。</p>
	<p>2 教員のICT活用指導力向上研修</p> <p>学校ICT推進訪問、学校ICT教育担当者研修会、学校ICTスキルアップ希望研修講座、学校ICTスキルアップ個別研修講座、学校ICT教育初心者研修講座、ICT教育推進委員研修、管理職研修講座、コンピュータ入替研修、スタディノートポケット活用研修等、学校訪問と各種研修を実施する。</p> <p>【成果】 教員の授業でのICT活用率 100% 市内小中学校ホームページ開設率 100% 市内小中学校ホームページ毎週更新率 96%</p>
	<p>3 ICT機器・ネットワークの維持管理</p> <p>ICT指導員3人で、ICT教育を推進するために、ICT機器を活用した授業支援を行う。また、校内ネットワーク・コンピュータ教室、電子黒板、教育用コンテンツ、つくばオンラインスタディ、教育用ホームページを管理運営する。</p> <p>【成果】 ネットワークやICT機器の不具合の報告に対して、迅速に対応し解決することができた。 市内全小中学校のホームページの定期的な維持管理を行うことができた。 市内全小中学校でスタディノートやつくばオンラインスタディを活用し、学習に役立てることができた。</p>

## 事業名：学校教育活動支援・助成に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	16	本年	15,247		1,240		14,007		12,487	89.1
				前年	16,608			544	17,152	16,059	93.6	
				比較	1,361		1,240	544	3,145	3,572	-	
【参考】前々年度					19,892			2,578	22,470		21,613	96.2

目的	概要及び成果
児童生徒及び教職員の各種活動を支援・助成することにより、児童生徒の健全な育成を図るため	<p>1 小中連携豊かな心育成事業, ボランティア活動支援事業, 各種団体への補助など様々な支援・助成事業を行うことにより, 文化・体育活動, 情操教育, 体験学習, 教職員の研修・研究, 不登校対策などを充実させ, 児童・生徒の健全育成を図った。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 支援事業</p> <p>小中連携豊かな心育成事業(4,139,280円)  学園単位で芸術鑑賞会等を実施し, 小中連携の推進と情操教育の充実を図った。  小学校6年生を対象とした劇団四季による演劇鑑賞を実施し, 情操教育の充実を図った。  ボランティア保険加入(307,680円)  学校支援ボランティアの活動を支援・促進するため, 保険に加入し, 事故等に備えた。  ゲストティーチャー事業(371,000円)  日本サッカー協会公認指導者が小学校の授業に参加し, 子どもたちにスポーツの楽しさを伝える活動を支援した。</p> <p>(2) 助成事業</p> <p>市小学校体育連盟補助金(700,000円)  つくば市小学校体育・スポーツの健全な普及発達に資するとともに, 学校相互の親睦を深めた。  市中学校体育連盟補助金(1,745,000円)  つくば市中学校体育の健全な普及発達に資するとともに, 相互の研究と連絡を図った。  全国大会出場補助金(2,641,084円)  つくば市立小中学校の児童生徒が, 学校教育の一環として行われる体育・文化などの全国及び関東大会に出場するための交通費・宿泊費を交付した。  市PTA連絡協議会補助金(400,000円)  PTA連絡協議会の育成・交流等を行い, 当該事業の活性化, 円滑化及び会員の資質の向上を図った。  聴覚障害者のための講座開催補助金(200,000円)  パソコン要約筆記者の養成講座を行っている団体に対して補助金を交付し, 要約筆記者が学校でボランティア活動を行い聴覚障害を持つ児童生徒の教育環境が向上した。  不登校児童生徒教室運営支援補助金(1,486,000円)  不登校児童生徒のための教室を運営している団体に対して補助金を交付し, 専門の知識を有するスタッフが学習支援や体験活動等を行い, 児童・生徒の再登校や進学の際の困難の軽減を図った。</p>

## 事業名：指導主事・社会教育主事に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	17	本年	99,990				99,990		99,258	99.3
				前年	99,009		2,895	448	96,562		95,962	99.4
				比較	981		2,895	448	3,428		3,296	-
【参考】前々年度					97,977			180	98,157		96,302	98.1

## 目的

学園・学校訪問や研修等をととして学校教育に係る指導助言を行い、つくば市学校教育目標「夢・感動のある楽しい学校」の実現を図るため

## 1 指導主事の配置

学園・学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導を行うため、指導主事を配置し、小中一貫教育をはじめとするつくば市の教育をさらに充実させる。

## 【成果】

## (1) 教育指導課内に指導主事を配置

教育指導課内に指導主事9人を配置し、市内小中学校の総括を行い、各学校の教育目標の達成と教育力の向上に向けて指導助言を行うとともに学校教職員の資質向上を目指し各種研修講座を実施した。

## (2) 教育相談センターに指導主事を配置

教育相談センターに指導主事1人を配置し、不登校やいじめ等に悩む子どもや保護者・教員等に対して、電話相談・面接相談・学校訪問相談を実施し、不登校の児童生徒が学校に復帰するための適応指導教室を開催した。

## (3) 学校指導訪問・研修講座

## 学校指導訪問

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
訪問回数	年間365回	年間370回	年間355回
訪問種別	小中一貫教育推進訪問・経営管理訪問・計画指導訪問・研究指定校指導訪問・要請指導訪問・生徒指導訪問・不登校対策指導訪問・学校ICT教育推進指導訪問・特別支援教育支援員配置希望校訪問・特別支援教育指導訪問 等		

## 研修講座

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
研修回数	46回	48回	48回
研修講座種別	管理職研修講座・学力向上研修講座・各種教育研修講座 等		

## (4) 教員の指導力・授業力向上を目指すための指導・助言を行った。

計画指導訪問は、全幼稚園・小中学校で実施した。

要請指導訪問は、各校の要請に応じて実施した。

基礎研修指導訪問は、初任者・10年経験者配置校で実施した。

各園・各小中学校の課題に対して指導助言を行ったことにより、経営の方針を明確にして教育活動を進めることができた。

特に小中学校においては、学力向上のための3つの方策( わかる授業・魅力的な授業の展開、効果的・効率的な授業のための学習習慣の形成、 確かな学力を育む家庭学習の推進)の必要性が浸透してきた。

## 概要及び成果

事業名：つくば市教育相談センター運営に要する経費

教育局 教育相談センター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	18	本年	32,913				32,913		32,572	99.0
				前年	32,211		491		32,702		31,822	97.3
				比較	702		491		211		750	-
【参考】前々年度					32,100				32,100		30,599	95.3

目的	概要及び成果																				
つくば市における教育上の諸問題に対する相談・指導・助言等を行うため																					
1 教育相談・適応指導教室の運営	<p>指導主事1名(兼任),相談員(非常勤)により相談・指導・助言等を行うとともに,適応指導教室「つくしの広場」通級生に対する援助・指導等を行った。</p> <p>【成果】 相談内容が複雑かつ多様化し,解決困難な相談が増えつつあるが,個々のケースに親身になって相談することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>面接相談件数(延べ)</td> <td>1,106件</td> <td>1,016件</td> <td>1,027件</td> </tr> <tr> <td>電話相談(延べ)</td> <td>253件</td> <td>176件</td> <td>204件</td> </tr> <tr> <td>適応指導教室(通級者数)</td> <td>8名</td> <td>8名</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>つくしの広場(延べ)</td> <td>297名</td> <td>293名</td> <td>328名</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	面接相談件数(延べ)	1,106件	1,016件	1,027件	電話相談(延べ)	253件	176件	204件	適応指導教室(通級者数)	8名	8名	7名	つくしの広場(延べ)	297名	293名	328名
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																		
面接相談件数(延べ)	1,106件	1,016件	1,027件																		
電話相談(延べ)	253件	176件	204件																		
適応指導教室(通級者数)	8名	8名	7名																		
つくしの広場(延べ)	297名	293名	328名																		
2 スクールカウンセラー(SC)	<p>県配置事業(市内19小中学校)及び市独自事業(4小学校)にスクールカウンセラーを配置し,児童生徒・保護者・教職員等に対する相談・指導・援助等を行った。</p> <p>【成果】 県配置19校,市配置4校 市内の各小・中学校で悩みを持つ児童生徒・保護者・教職員等へのカウンセリングを通じ,問題解決に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談者数</td> <td>574名</td> <td>542名</td> <td>487名</td> </tr> <tr> <td>相談回数(延べ)</td> <td>1,323回</td> <td>1,250回</td> <td>1,120回</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	相談者数	574名	542名	487名	相談回数(延べ)	1,323回	1,250回	1,120回								
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																		
相談者数	574名	542名	487名																		
相談回数(延べ)	1,323回	1,250回	1,120回																		
3 スクールサポーター(SS)	<p>市内15中学校にスクールサポーター各2名(延べ30名)配置し,学校内で苦戦をしている生徒への援助・支援を行い,ストレスの緩和や問題行動の未然防止に努めた。</p> <p>【成果】 市配置15校 中学校生活における悩み相談・学習支援・学校教育活動等の支援を行い,適応力をサポートした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学習支援</td> <td>2,541件</td> <td>2,024件</td> <td>2,622件</td> </tr> <tr> <td>悩み相談</td> <td>1,442件</td> <td>3,390件</td> <td>4,110件</td> </tr> <tr> <td>学校教育活動支援</td> <td>2,272件</td> <td>1,856件</td> <td>1,646件</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	学習支援	2,541件	2,024件	2,622件	悩み相談	1,442件	3,390件	4,110件	学校教育活動支援	2,272件	1,856件	1,646件				
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																		
学習支援	2,541件	2,024件	2,622件																		
悩み相談	1,442件	3,390件	4,110件																		
学校教育活動支援	2,272件	1,856件	1,646件																		
4 スクールライフサポーター(SLS)	<p>県の委託事業として市内2小学校に4名を配置し,不登校の未然防止に努めた。</p> <p>【成果】 県配置2小学校 年間624時間勤務 学校内で苦戦している子ども達の話し相手になったり,遊び相手になったりして支援を行った。 児童の心の安定と保護者及び教師の精神的負担の軽減・教育動作の充実と学校生活適応への支援が図られた。また,児童の情緒不安や不登校の解消に寄与した。</p> <p style="text-align: right;">次項へ続く</p>																				

		平成26年度(2校)	平成25年度(2校)	平成24年度(1校)
	家庭訪問	0件	0件	0件
	学習支援	259件	611件	225件
	学校教育活動支援	249件	503件	274件

概要及び成果

5 緊急スクールカウンセラー (ESC)  
 県配置事業(国委託事業)により、市内33小学校へスクールカウンセラーを各1名配置し、東日本大震災や竜巻等により被災した児童の心のケア、保護者・教職員等への助言・援助等さまざまな課題に対応し、被災した児童等が安心して学校生活を送れるよう相談体制の整備に努めた。

【成果】  
 市内33小学校  
 市内の各小学校を訪問し、東日本大震災及び竜巻等により被災した児童・保護者・教職員等のカウンセリングや心のケアについての研修を行い、児童生徒が安心して学校生活を送れるように努めた。

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
小学校訪問回数・時間数	99回・396時間	111回・444時間	49回・196時間
中学校訪問回数・時間数	0回・0時間	0回・0時間	4回・14時間
総訪問回数・時間数	99回・396時間	111回・444時間	53回・210時間

(教育委員会事務局 教育総務課)

事業名：学校災害賠償保険に要する経費

教育局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	19	本年	5,348				5,348		5,058	94.6
				前年	5,448				5,448		5,146	94.5
				比較	100				100		88	-
【参考】前々年度					5,361				5,361		5,121	95.5

目的	市が、園児・児童・生徒または第三者に対し、学校施設の構造上欠陥や管理上の不備による事故あるいは学校業務を遂行中の不注意による事故に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を保険金により補填するため。また、偶然の事故により学校施設の物件に傷害が生じたとき、その損害を補填するため																
概要及び成果	<p>1 損害賠償保険等の加入事務及び保険金請求事務</p> <p>【成果】</p> <p>(1)学校災害賠償補償保険        学校施設の構造上の欠陥や管理上の不備による事故あるいは学校業務を遂行中に不注意による事故に起因して、児童生徒または第三者が身体を害したまたは財物の損壊を被ったことにより、市が法律上の賠償責任が生じることによって被る損害を補填する。</p> <p>・保険加入状況(前年度5月1日現在児童・生徒数)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成26年度</td> <td>平成25年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>小学校(39)</td> <td>13,047 人</td> <td>12,933 人</td> <td>12,895 人</td> </tr> <tr> <td>中学校(15)</td> <td>5,786 人</td> <td>5,639 人</td> <td>5,614 人</td> </tr> <tr> <td>幼稚園(18)</td> <td>1,131 人</td> <td>1,176 人</td> <td>1,224 人</td> </tr> </table> <p>・保険請求はなし</p> <p>(2)建物総合損害共済保険        学校施設の物件が、偶然の事故(災害等)による損害が生じたとき、その損害を補填する。</p> <p>・加入施設        幼稚園18園 現幼稚園、真瀬幼稚園(休園)        小学校39校 現小学校、旧大形小学校、旧山口小学校        中学校15校        吾妻教職員住宅</p> <p>・保険請求はなし</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	小学校(39)	13,047 人	12,933 人	12,895 人	中学校(15)	5,786 人	5,639 人	5,614 人	幼稚園(18)	1,131 人	1,176 人	1,224 人
	平成26年度	平成25年度	平成24年度														
小学校(39)	13,047 人	12,933 人	12,895 人														
中学校(15)	5,786 人	5,639 人	5,614 人														
幼稚園(18)	1,131 人	1,176 人	1,224 人														

## 事業名：つくば市立学校市費負担非常勤講師配置に要する経費

教育局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	20	本年	26,681				26,681		26,226	98.3
				前年	26,681				26,681		26,433	99.1
				比較						207	-	
【参考】前々年度					26,681				26,681		26,497	99.3

目的	概要及び成果																			
ひとりひとりの個性や習熟度等に応じたきめ細やかな学習指導を充実させることによって、小中学校における教育内容の多様化・複雑化や教育上の今日的な問題に対応し、児童・生徒の学力の向上や学級運営の強化を図るため	<p>1 学力向上等の視点から特に強化が必要と考えられる学校に対して、市独自に雇用した非常勤講師(つくば市立学校市費負担非常勤講師)を配置し、担任教員とのチーム・ティーチングによる学習指導及び学級運営の補助業務等にあたらせ、当該校における児童・生徒の学力を向上させるとともに、よりスムーズに学校生活に適応できるようサポートする。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市内14の小学校に各1名の市費負担非常勤講師を配置した。 配置校の内訳：柳橋小、菅間小、前野小、田井小、真瀬小、栄小、栗原小、筑波小、田水山小、谷田部南小、上郷小、小田小、島名小、要小(前期のみ。後期は栗原小に2名配置。)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">配置人員数</th> </tr> <tr> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>14人</td> <td>0人</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>14人</td> <td>0人</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>14人</td> <td>0人</td> <td>14人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 市費負担非常勤講師の配置により、配置校ごとの課題項目を補強し、学習指導面・生活指導面の双方で効果を得ることができた。報告されている主な効果は以下のとおり。</p> <p>算数(数学)を中心としたチーム・ティーチングによる特定科目の学力強化 きめ細かい学習指導による基礎・基本の定着、学力の向上 個に応じた指導が行われることで、児童が落ち着いた態度で学習に臨めるようになった 学習の習熟度が遅れている児童、つまづきのある児童への素早くきめ細かい対応ができた 配慮を要する児童に対するきめ細かい指導・支援 児童との信頼関係を背景とした生活指導面での効果</p>	年度	配置人員数			小学校	中学校	合計	平成26年度	14人	0人	14人	平成25年度	14人	0人	14人	平成24年度	14人	0人	14人
年度	配置人員数																			
	小学校	中学校	合計																	
平成26年度	14人	0人	14人																	
平成25年度	14人	0人	14人																	
平成24年度	14人	0人	14人																	

## 事業名：特別支援教育支援員配置に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	21	本年	33,578				33,578		32,927	98.1
				前年	31,351				31,351		29,684	94.7
				比較	2,227				2,227		3,243	-
【参考】前々年度					31,303				31,303		29,469	94.1

目的	発達障害、知的障害、肢体不自由など障害のある児童生徒が在籍する学校に、担任教諭を補助する特別支援教育支援員を配置して、適切な生活支援等を行い、円滑な教育活動が推進できるようにするため												
概要及び成果	<p>1 特別支援教育支援員配置事業</p> <p>発達障害のある児童生徒を含め、障害のある児童生徒に対する学校生活上の介助や、学習活動上の支援など行う特別支援教育支援員を配置して活用する事業。該当する児童生徒がいれば特別支援教育支援員の配置要請を出してもらい、学校訪問や巡回相談等を勧奨し協議後、特別支援教育支援員を配置する。各種訪問の際に活用状況を点検し、十分活用できるようにする。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置校数</td> <td>27校</td> <td>23校</td> <td>23校</td> </tr> <tr> <td>配置人数</td> <td>58人</td> <td>55人</td> <td>54人</td> </tr> </tbody> </table> <p>学級等を担任する教員の負担が軽減され、児童生徒の安全確保及び学級の運営の改善が図られた。生活安全の確保に加え、集団への参加や学習への取り組みが増し、円滑な教育活動を推進することができた。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	配置校数	27校	23校	23校	配置人数	58人	55人	54人
		平成26年度	平成25年度	平成24年度									
配置校数	27校	23校	23校										
配置人数	58人	55人	54人										
2 特別支援教育教員・支援員研修会の実施	<p>【成果】</p> <p>幼稚園・小中学校の教職員、特別支援教育支援員等を対象とした、専門的な研修会を3回ずつ実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教諭</td> <td>教育課程編成の留意点確認</td> <td>特別支援教育に関する講義</td> <td>個別の指導計画内容の確認とWISCの分析</td> </tr> <tr> <td>特別支援教育支援員</td> <td>業務内容説明</td> <td>特別支援教育に関する講義</td> <td>スクールサポーターとの情報交換会</td> </tr> </tbody> </table>	対象	1回目	2回目	3回目	教諭	教育課程編成の留意点確認	特別支援教育に関する講義	個別の指導計画内容の確認とWISCの分析	特別支援教育支援員	業務内容説明	特別支援教育に関する講義	スクールサポーターとの情報交換会
対象	1回目	2回目	3回目										
教諭	教育課程編成の留意点確認	特別支援教育に関する講義	個別の指導計画内容の確認とWISCの分析										
特別支援教育支援員	業務内容説明	特別支援教育に関する講義	スクールサポーターとの情報交換会										

## 事業名：学校管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	22	本年	2,103				2,103		2,097	99.7
				前年	2,043				2,043		2,038	99.8
				比較	60				60		59	-
【参考】前々年度					2,042				2,042		2,042	100.0

目的	行政情報システムにより就学や就学援助に関する事務を迅速かつ正確に遂行するため
概要及び成果	<p>1 消耗品一式購入、就学事務電算処理委託、就学援助事務電算処理委託</p> <p>【成果】</p> <p>住民基本台帳・個人住民税のデータとリンクした行政情報システムの使用により、事務を正確かつ効率的に進めることができた。</p>

## 事業名：教育総務に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	23	本年	13,170		511		12,659		11,353	89.7
				前年	11,330				11,330	8,928	78.8	
				比較	1,840		511		1,329	2,425	-	
【参考】前々年度					10,813		840		9,973		8,519	85.4

目的	概要及び成果
事務局全般に関する事務を適正に実施するため	
1 教育広報「つくばの学び舎」の発行, 社会科副読本及びつくばの教育概要の編集印刷 【成果】 ・教育広報「つくばの学び舎」を年3回発行し, 市立の小中学校, 幼稚園の教育活動や教育委員会の取り組みなどの情報を発信した。 ・社会科副読本・・・市内の全小学校3年生に配布した。 ・つくばの教育の概要・・・関係部署, 視察者等に配布し, つくばの教育行政についての理解を深めた。	
2 教育日本一キャンペーンの開催 【成果】 11月をつくば市の教育月間とし「つくば市教育日本一キャンペーン」を開催。幼稚園, 小中学校, 教育委員会のこれまでの取り組みとこれからの展望を広く周知し, 教育に対する関心と理解を深める機会とした。	
3 人権教育の推進 【成果】 人権教育推進協議会を年2回開催し, 前年度の事業報告及び今年度の事業計画を協議し, 人権教育の推進を図った。また, 正しい知識を身につけるため, 人権教育研修会に計画的に参加した。	
4 つくば市教育行政懇談会の開催 【成果】 教育に関し学識経験を有する者からなる「つくば市教育行政懇談会」(委員5名)を設置し, 委員の知見の活用を図りながら, 教育委員会の事務の管理及び執行の状況について, 点検・評価を実施した。また, その結果に関する報告書を作成し, 議会に提出するとともに, 公表した。	
5 つくば市中学生未来議会の開催 【成果】 「つくば、ホンモノ!」の5つのテーマについて, つくばスタイル科の授業で学習し, 15学園を3学園ずつ5グループに分けて, 学習した内容を電子黒板を使ってプレゼンテーションをするとともに, 課題について質問や提言を行った。 (1) 参加者: 8年生 32人 (2) 質問又は提言: 15 (3) 答弁: 市長 3, 教育長 4, 各部長 8	
6 地域との連携による学校の防災力強化推進(県事業のため, 一般会計からの支出なし) 【成果】 教育委員会を中心に「学校防災推進委員会」を設置し, 組織的に学校及び地域の連携を図り, 防災力を強化した。 市内全小中学校に「学校防災連絡会議」を設置し, 地域との連携を図り, 防災力を強化した。	

事業名：学校教育研究支援に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	24	本年	5,144		914		6,058		5,216	86.1
				前年	4,593		1,055		5,648		4,647	82.3
				比較	551		141		410		569	-
【参考】前々年度					2,646		2,747		5,393		4,962	92.0

目的	概要及び成果
学習指導法や教材の研究開発を行い、その教職員の指導力の向上を図るため	
1 研究指定校支援事業 教育研究校を指定し、指導法や教材の研究開発を行い、市内幼稚園、小・中学校の指導法の向上を図る。教育委員会主催の各種研修講座に専門家の招聘や視察研修をする。 【成果】 小中一貫教育の指定校を、平成26年度には3学園を指定した。指定校訪問と要請訪問を行い、3学園で研究発表会または授業公開を行った。	
2 学びの広場サポーター派遣事業 市内全小学校で夏休み(5日間)を利用して、小学校4・5年生を対象に全クラスに学びの広場サポーター(大学生等)を派遣し、担任とともに補習授業を行い、児童の基礎学力の向上を図る。 【成果】 学びの広場サポーターの派遣 市内 小学校37校 4年生72学級、5年生77学級にサポーターを派遣した。 算数の学習教材を使用し、補足的な学習の場を充実することにより、知識・技能の定着を図ることができた。 児童のつまずきが解消され、学習意欲を高めることにつながった。	
3 サイエンスキッズリーグ事業 市内5年生から8年生を対象にリーグの取り組みを通して、相互の親睦を図るとともに、科学のおもしろさや楽しさを体験し、理科好き科学好きの子どもを育てる。 【成果】 1次リーグで小中学生合計で59名が参加した。その1次リーグの結果から、小中各8名、合計16名の決勝リーグ進出者を決定し、春日学園理科室において、課題実験等による実技を行い、優秀な結果を収めた児童生徒に対して、賞を贈った。真剣に課題に取り組む姿が見られた。	
4 「自律的・組織的な学校運営体制の構築に向けた調査研究」平成26年度文部科学省委託事業 研究課題 学校評価の充実・強化に向けた実践研究 学校評価の充実を図り、市内全小中学校及び各学園の自律的・組織的な学校運営体制を構築すること。特に、小中一貫教育の組織を活用し、複数の小中学校が連携・協働した学校関係者評価の体制整備の実践研究を行い、その成果を市内全体に普及することにより、本市の小中学校のよりよい学校づくりを目指す。 【成果】 つくば市学校評価推進委員会を設置し、協議を進めたことにより、学校評価の課題や努力事項が明確になった。 学園内における各学校が連携を深め、評価計画作成をはじめ、評価体制の構築が図られてきたことにより、小中一貫教育の充実に役立った。	

(教育委員会事務局 教育指導課)

教育局 教育指導課

事業名：国際理解教育推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	25	本年	2,095				2,095		1,633	77.9
				前年	1,783				1,783		1,654	92.8
				比較	312				312		21	-
【参考】前々年度					1,800				1,800		1,411	78.4

目的	地域のボランティアを活用し、日本語指導を必要とする児童生徒への支援を行う。各小中学校において、国際理解集会を実施し、異なる文化や考え方を尊重する態度を育むため											
概要及び成果	<p>1 日本語ボランティア派遣事業</p> <p>日本語の理解が十分でない児童生徒は、通常学級での学習や生活に支障なく取り組むことができるようになるための支援が必要である。日本語力は児童生徒により程度が異なり、個に対応する支援を充実させるため、支援が必要な学校に日本語指導ボランティアの派遣を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>日本語指導ボランティアを市内10校に派遣した。 市内 10校 延べ1,121時間</p>											
	<p>2 国際理解集会</p> <p>児童生徒の多文化理解を促進するために、各校または学園単位で国際理解集会等を計画・実施し、外国の文化や考え方に体験的に触れる機会を設ける。</p> <p>【成果】</p> <p>市内52校中50校(小学校は全校実施)国際理解集会を実施し、異文化理解を深めることができた。</p>											

(教育委員会事務局 総合教育研究所)

教育局 総合教育研究所

事業名：つくばスタイル科振興に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	26	本年	2,582				2,582		1,566	60.7
				前年	2,143				2,143		1,537	71.7
				比較	439				439		29	-
【参考】前々年度					1,965				1,965		1,597	81.3

目的	環境教育、キャリア教育、歴史・文化教育を柱とし、児童生徒の発達段階に応じたつくばスタイル科を推進し、「知と心の調和とグローバルな視点とを兼ね備えたつくば市民」を育成していくため											
概要及び成果	<p>1 つくばスタイル科推進事業</p> <p>(1) つくばスタイル科単元プランシート作成 (ワーキングチームを立ち上げ、つくばスタイル科のグループ研修会の実施及び単元プランの改定を実施。)</p> <p>(2) 教職員に対しいつくばスタイル科の研修会を実施</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくばスタイル科の次年度分の単元プランを作成した。 (2) 教職員に対して実践に向けた研修会を実施した。 (3) 市内の小学校第5学年全員が参加するヤゴに関する学習を行った。</p>											

## 事業名：幼保小連携教育推進に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	27	本年	756				756		719	95.1
				前年	684				684		674	98.5
				比較	72				72		45	-
【参考】前々年度					675				675		667	98.8
目的		幼稚園，保育所及び小学校が連携して交流事業を実施し，幼児教育から小学校教育へのスムーズな移行を図るため										
概要及び成果		<p>1 幼稚園，保育所及び小学校が連携して交流事業などを実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>幼児が児童や小学校教員と交流することで，小学校入学への不安感が軽減できた。また，幼児施設及び小学校の教員が，相互の課題を共有し検討することによって，幼保小連携に対する意識の高揚が図られた。</p> <p>(1) 実施校：吉沼小学校，葛城小学校，柳橋小学校，田井小学校，作岡小学校，春日小学校を推進校として実施した。</p> <p>(2) 小学校でのチューリップ球根植え，ダンス，いも掘り，木の実でおもちゃづくり，ポップコーンパーティー，小学校の一日体験等を実施し，幼稚園児・保育所児童と小学生の交流を図ることができた。</p> <p>(3) 幼稚園教諭，保育士，小学校教員間での交流会を実施し，新一年生となる子どもたちの様子を共有することができた。</p>										

## 事業名：総合教育研究所に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	28	本年	26,425				26,425		24,561	92.9
				前年	27,909				27,909		23,209	83.2
				比較	1,484				1,484		1,352	-
【参考】前々年度					21,154		179		21,333		18,922	88.7

目的	概要及び成果																														
つくば市学校教育における諸問題の調査・研究、教職員の研修、教育情報の収集・提供、各学校(園)の課題や要請に対応した的確な助言・指導等を総合的・効果的に推進し、本市学校教育の充実と進行を図るため	<p>1 教職員を対象に研修の場の提供、つくば市教育の特色であるICT教育の拠点として機器操作等のサポート等、教職員の資質向上、指導力向上のための事業推進</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 総合教育研究所主催の研修講座を実施し、市内教職員の研修の場として利用した。 また、教育指導課主催の研修講座も併せて実施した。</p> <p>(2) 市小中学校長会、教頭会、教務主任会等の会議・研修会、教育研究会等の発表会場として施設が利用されるなど、研修所としての機能を発揮した。</p> <p>(3) 学校ICT教育の推進として、各教科におけるICTを活用した授業を推進するため、ICT指導員による各学校からの電話対応や訪問指導等、学校の教職員に対して分かりやすい適切な対応に努めた。また、ポータルサイト作成では全校のホームページ、学習ポータルサイトの管理運営を行い、充実させることができた。</p> <p>総合教育研究所施設使用実績 (平成22年8月開所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>研修等使用回数</th> <th>延べ人数</th> <th>総研主催研修</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>130回</td> <td>5,740人</td> <td>32回</td> <td>1,036人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>134回</td> <td>5,251人</td> <td>42回</td> <td>1,140人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>129回</td> <td>5,136人</td> <td>41回</td> <td>1,087人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>123回</td> <td>4,166人</td> <td>28回</td> <td>800人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>70回</td> <td>2,023人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	年度	研修等使用回数	延べ人数	総研主催研修	延べ人数	平成26年度	130回	5,740人	32回	1,036人	平成25年度	134回	5,251人	42回	1,140人	平成24年度	129回	5,136人	41回	1,087人	平成23年度	123回	4,166人	28回	800人	平成22年度	70回	2,023人	-	-
年度	研修等使用回数	延べ人数	総研主催研修	延べ人数																											
平成26年度	130回	5,740人	32回	1,036人																											
平成25年度	134回	5,251人	42回	1,140人																											
平成24年度	129回	5,136人	41回	1,087人																											
平成23年度	123回	4,166人	28回	800人																											
平成22年度	70回	2,023人	-	-																											
2 教育の手法等に関する研究	<p>【成果】</p> <p>(1) 小中一貫教育指導訪問を年2回実施した。(15学園)</p> <p>(2) 教育委員会教育指導課と連携を図り、つくばスタイル科と教科等協力員の実践報告を一冊の冊子にまとめた「研究報告書『怒』～教科等協力員の提言と新教科つくばスタイル科の実践～」を発行した。</p> <p>(3) 筑波大学との連携『未来の子どもの育ち総合調査』</p> <p>(4) 小中一貫教育に関するアンケート(児童・生徒)及び(教職員)対象の調査を実施した。</p>																														

## 事業名：学校等適正配置計画に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	29	本年	1,161	2,982			4,143		3,077	74.3
				前年	4,885		893	3,992	2,982	632	90.5	
				比較	3,724	2,982	893	151	2,982	2,445	-	
【参考】前々年度												

目的	市立の幼稚園、小学校及び中学校の適正配置を実現し、望ましい学校環境を整備することにより、児童生徒の教育環境の充実を図るため
概要及び成果	<p>1 つくば市学校等適正配置計画(指針)について、パブリックコメントを実施し改訂を行った。 (計画期間:平成26年度から平成45年度まで)</p> <p>【成果】 6月にパブリックコメントを実施し、8月の定例教育委員会においてつくば市学校等適正配置計画(指針)の改訂を行った。</p>

## 事業名：障害児就学指導に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	03	11	本年	10,240				10,240		9,777	95.5
				前年	9,994			9,994		9,738	97.4	
				比較	246			246		39	-	
【参考】前々年度				10,060				10,060		8,553	85.0	

目的	障害のある未就学児の就学指導及び児童生徒一人一人のニーズに合った適正な就学を図るため																
概要及び成果	<p>1 就学相談員が関係機関と連携を密に取り、就学前の早期からの障害のある幼児の就学相談を実施した。 【成果】 就学相談員が関係機関との連携を密に取り合い、訪問・観察することにより、障害のある未就学児について把握することができた。 また、関係機関に就学相談のチラシを配布し、周知を図ったため、電話による相談件数が増えた。 電話相談件数1,675件で昨年より500件増となっている。 年間相談延べ件数 272件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電話相談件数</td> <td>1,675件</td> <td>1,175件</td> <td>1,061件</td> </tr> <tr> <td>年間相談件数</td> <td>延べ272件</td> <td>延べ212件</td> <td>延べ224件</td> </tr> <tr> <td>調査・訪問件数</td> <td>延べ460件</td> <td>延べ448件</td> <td>延べ392件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 障害児就学指導委員会による審議 障害児就学指導委員会の審議後の就学指導 【成果】 就学指導委員会の審議は、今年度は審議件数219件で10回開催した。 就学児及び児童生徒の審議判定結果(判定)どおりに就学することができるよう就学指導を行った。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	電話相談件数	1,675件	1,175件	1,061件	年間相談件数	延べ272件	延べ212件	延べ224件	調査・訪問件数	延べ460件	延べ448件	延べ392件
	平成26年度	平成25年度	平成24年度														
電話相談件数	1,675件	1,175件	1,061件														
年間相談件数	延べ272件	延べ212件	延べ224件														
調査・訪問件数	延べ460件	延べ448件	延べ392件														

## 事業名：特別支援教育相談に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	03	12	本年	4,123				4,123		4,038	97.9
				前年	4,123				4,123		4,048	98.2
				比較							10	-
【参考】前々年度					4,085				4,085		3,719	91.0

目的	障害のある幼児・児童生徒への支援について、困難を抱える幼稚園・小中学校に対し、特別支援教育に関する専門家を派遣して特別支援教育の充実を図るため																							
概要及び成果	<p>1 幼稚園・小中学校の要請に応じて訪問する。幼児・児童生徒の様子を観察して当該学校の教員に予想される背景や対応の仕方を助言・指導する。 必要に応じては、学校と支援を必要とする保護者との相談等に同席し、助言する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援教育相談員人数</td> <td>2名</td> <td>2名</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>相談回数</td> <td>232回</td> <td>163回</td> <td>190回</td> </tr> </tbody> </table> <p>昨年度に引き続き特別支援教育相談員を2名体制とした。 特別支援教育相談の相談件数は、758件であった。 必要に応じて、つくば特別支援学校の地域支援センターの教員とともに巡回相談を実施した。</p>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	特別支援教育相談員人数	2名	2名	2名	相談回数	232回	163回	190回
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																					
特別支援教育相談員人数	2名	2名	2名																					
相談回数	232回	163回	190回																					

## 事業名：施設整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	11	本年	100,224	47,693	30,108		178,025		171,267	96.2
				前年	90,146	21,271	56,836		168,253	47,693	119,915	99.6
				比較	10,078	26,422	26,728		9,772	47,693	51,352	-
【参考】前々年度					93,121		21,271		114,392	21,271	90,343	97.6

目的	概要及び成果												
小学校施設における教育環境の維持・向上を図るため	<p>1 小学校施設の整備</p> <p>(1) 小学校施設の改修工事, 土木, 修繕工事の実施 (2) 改修工事等の設計業務委託 【成果】</p> <p>(1) 各小学校の修繕工事等を実施することで教育環境の向上が図れた。 実施件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築工事, 土木工事, 修繕工事</td> <td>78件</td> <td>75件</td> <td>75件</td> </tr> <tr> <td>工事の設計委託</td> <td>6件</td> <td>3件</td> <td>6件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 旧沼崎幼稚園園舎解体工事の実施 園舎解体工事を行い, 沼崎小駐車場として跡地の有効利用が図られた。</p> <p>(3) 竹園西小学校図書室改修工事の実施 図書室を改修し教室不足の解消を図った。</p> <p>(4) 防犯施設・防犯設備改修工事の実施 前野小学校, 栄小学校, 沼崎小学校…門扉の設置 二の宮小学校…門扉, 外周フェンス設置 柳橋小学校, 九重小学校, 上郷小学校…防犯カメラ, センサーライトの設置 小野川小学校, 吉沼小学校, 栗原小学校…防犯カメラの設置 要小学校, 荃崎第一小学校…センサーライトの設置 防犯対策工事が行えたため, 施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ, 安全安心な環境が図られた。</p> <p>(5) 手代木南小学校の校舎トイレ改修工事の実施 校舎トイレの改修工事を行い衛生上良好な環境が図られた。</p> <p>(6) 春日小学校改修工事(5クラス増) オープンスペース・特別教室を改修し, 教室不足の解消が図られた。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	建築工事, 土木工事, 修繕工事	78件	75件	75件	工事の設計委託	6件	3件	6件
	平成26年度	平成25年度	平成24年度										
建築工事, 土木工事, 修繕工事	78件	75件	75件										
工事の設計委託	6件	3件	6件										

## 事業名：学校管理運営に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	12	本年	263,174				263,174		255,458	97.1
				前年	258,429		2,445		255,984		247,940	96.9
				比較	4,745		2,445		7,190		7,518	-
【参考】前々年度					252,846		7,191	132	260,169		250,160	96.2
目的		小学校の児童がやさしく、しなやかに、たくましく生きる力を育むことができる学校の教育環境の整備を図るため										
概要及び成果		1 学校管理用消耗品,光熱水費等の学校管理費の執行管理 【成果】 学校管理に必要な経費の支払い及び必要な消耗品等の購入により,より良い環境での学校教育推進に寄与した。										
		2 正職員の学校管理員がいない学校への臨時用務員の配置 【成果】 臨時学校管理員を小学校25校に配置した。										
		3 田水山小学校,菅間小学校のプール授業実施のための施設使用及び自動車借上げ 【成果】 田水山小及び菅間小でプール使用が不可能となったため代替措置として,民営施設を使用し,授業を実施した。										

## 事業名：学校保健管理に要する経費

教育局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	13	本年	62,415		336		62,751		62,061	98.9
				前年	57,000				57,000		56,057	98.3
				比較	5,415		336		5,751		6,004	-
【参考】前々年度					58,605				58,605		57,220	97.6
目的		小学校に学校医等を配置して定期健康診断等を実施するとともに,災害共済給付制度へ加入することにより,学校管理下における児童の災害に対して治療費などの給付を行うなど,心身ともに健全な児童の育成を図るため										
概要及び成果		1 学校医等の配置 一般医53名,眼科医37名,歯科医53名,薬剤師37名 (1)学校医及び学校歯科医による定期健康診断の実施 (2)就学児健康診断の実施 (3)定期的な学校環境衛生検査の実施(プール水及び飲料水の水质,換気,採光,照明等の検査) (4)児童数の増加に対応するため,学校医及び学校歯科医を増員[谷田部小,春日小] (5)学校医(眼科医)による眼科検診を全学年で実施 【成果】 各学校及び学校医等との連携により児童の健康の保持増進を図ることができた。										
		2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き 【成果】 学校管理下における児童の災害に対して,給付金の支給を円滑に進めることができた。 加入者:13,202人 給付件数:1,133件 一人あたりの掛金 945円(うち保護者負担 460円)										
		3 小学校体力・運動能力調査集計業務電算処理委託 【成果】 電算処理を委託することによって集計作業の統一と迅速化を図ることができた。 体力・運動能力調査実施者 13,251人										

(教育委員会事務局 教育施設課)

教育局 教育施設課

事業名：備品整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	14	本年	21,297		4,344		25,641		25,603	99.9
				前年	31,070				31,070	29,417	94.7	
				比較	9,773		4,344		5,429	3,814	-	
【参考】前々年度					22,620				22,620		21,569	95.4

目的	小学校の管理備品を整備することにより、教育環境の充実を図るため											
概要及び成果	<p>1 各小学校の備品整備</p> <p>(1) 各小学校の備品の整備および修繕</p> <p>【成果】</p> <p>各小学校の管理備品を整備することで、教育環境の向上が図れた。</p> <p>管理備品の修繕を行った。</p> <p>学校管理備品を購入(市内すべての小学校37校)した。(机・椅子・棚など)</p> <p>春日小学校クラス増(5クラス増)に伴う管理備品を購入した。</p>											

(教育委員会事務局 教育施設課)

教育局 教育施設課

事業名：学校施設取得に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	15	本年	299,013				299,013		299,003	100.0
				前年	301,272				301,272	301,262	100.0	
				比較	2,259				2,259	2,259	-	
【参考】前々年度					303,534				303,534		303,524	100.0

目的	都市再生機構への償還のため											
概要及び成果	<p>1 都市再生機構における立替施行分の償還金</p> <p>【成果】</p> <p>償還金は竹園東小学校外6校分</p>											

事業名：施設管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	16	本年	116,784				116,784		116,479	99.7
				前年	117,413				117,413		116,475	99.2
				比較	629				629		4	-
【参考】前々年度					118,518				118,518		118,011	99.6

目的	法令等に基づく施設の点検等の実施により、安心安全な学校環境を維持する。また、施設の適切な維持管理を行うことで、教育環境の向上を図るため																																							
概要 及び 成果	<p>1 施設管理</p> <p>(1) 小学校施設の小規模な修繕や不具合の解消</p> <p>(2) 浄化槽法定点検手数料</p> <p>(3) 法令に基づく機器点検及び施設の維持管理のための点検等の実施</p> <p>(4) 学校用地の借上げ</p> <p>(5) 芝管理委託</p> <p>(6) 校内植栽の維持管理等</p> <p>【成果】</p> <p>各小学校の適切な維持管理を行うことで教育環境の維持が図れた。</p> <p>実施件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 修繕</td> <td>422件</td> <td>75件</td> <td>87件</td> </tr> <tr> <td>(2) 浄化槽法定点検</td> <td>4校</td> <td>5校</td> <td>5校</td> </tr> <tr> <td>(3) 通常点検委託</td> <td>60件</td> <td>59件</td> <td>59件</td> </tr> <tr> <td>(4) 用地借上げ</td> <td>8件</td> <td>8件</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>(5) 芝管理委託</td> <td>7校</td> <td>7校</td> <td>6校</td> </tr> <tr> <td>(6) 植栽剪定等</td> <td>23校</td> <td>15校</td> <td>16校</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 小規模な雨漏りや施設不具合等の修繕</p> <p>(2) 施設の防犯対策による機械警備の実施、浄化槽法定検査、飲料水・受水槽の衛生管理</p> <p>(3) 消防設備、危険物地下タンク、電気保安業務などの法定点検及び遊具の安全点検など</p> <p>(4) 学校用地の借上げ</p> <p>(5) 植栽の剪定・消毒・伐採</p> <p>(6) 芝管理委託・・・吉沼、葛城、上郷、九重、東、作岡、春日学園</p> <p style="text-align: right;">修繕はH26より、学校令達分も件数含む</p>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	(1) 修繕	422件	75件	87件	(2) 浄化槽法定点検	4校	5校	5校	(3) 通常点検委託	60件	59件	59件	(4) 用地借上げ	8件	8件	8件	(5) 芝管理委託	7校	7校	6校	(6) 植栽剪定等	23校	15校	16校
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																																				
	(1) 修繕	422件	75件	87件																																				
	(2) 浄化槽法定点検	4校	5校	5校																																				
	(3) 通常点検委託	60件	59件	59件																																				
	(4) 用地借上げ	8件	8件	8件																																				
	(5) 芝管理委託	7校	7校	6校																																				
	(6) 植栽剪定等	23校	15校	16校																																				

## 事業名：情報機器整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	17	本年	51,135				51,135		49,195	96.2
				前年	42,738				42,738		42,311	99.0
				比較	8,397				8,397		6,884	-
【参考】前々年度					44,427			2,578	41,849		40,853	97.6

目的	事務機器(校務用パソコン・複写機・印刷機)の賃借により小学校事務の利便性の向上と効率化を図るため						
概要及び成果	<p>1 小学校の情報機器の整備</p> <p>(1) 校務用パソコン・複写機及び印刷機の賃借</p> <p>(2) 印刷機のリース期間満了に伴う入替え事業</p> <p>【成果】</p> <p>小学校において、校務用パソコン・複写機及び印刷機を賃借し、安定運用・適正管理に努め、新規リース導入により事務の効率化を図った。</p> <p>(26年度導入) ・印刷機15台 リース期間:平成26年12月～平成31年11月 (リース期間:校務用パソコン6年間,複写機・印刷機5年間)</p> <p>・設置台数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>校務用PC</td> <td>798台</td> </tr> <tr> <td>複写機</td> <td>37台</td> </tr> <tr> <td>印刷機</td> <td>37台</td> </tr> </table>	校務用PC	798台	複写機	37台	印刷機	37台
校務用PC	798台						
複写機	37台						
印刷機	37台						

## 事業名：特別支援教育就学奨励に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	11	本年	4,434		707		5,141		4,969	96.7
				前年	3,000		916		3,916		3,754	95.9
				比較	1,434		209		1,225		1,215	-
【参考】前々年度					2,817			270	3,087		3,049	98.8

目的	小学校の特別支援学級及び通常学級で、学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童の保護者の経済的な負担を軽減し、児童の就学を奨励するために、特別支援教育就学奨励費を支給し、特別支援教育の振興を図るため												
概要及び成果	<p>1 認定児童の保護者に対して、各学期の終了時期に奨励費を支給する。</p> <p>支給費目:学用品費,通学用品費,校外活動費,新入学児童学用品費,修学旅行費,学校給食費</p> <p>【成果】</p> <p>特別支援教育就学奨励補助金の支給人数及び支給額</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>157人</td> <td>131人</td> <td>107人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>4,969,205円</td> <td>3,754,315円</td> <td>3,049,777円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度は、前年度に比べ、支給人数及び支給額共に増加した。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	支給人数	157人	131人	107人	支給額	4,969,205円	3,754,315円	3,049,777円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度										
支給人数	157人	131人	107人										
支給額	4,969,205円	3,754,315円	3,049,777円										

## 事業名：要保護等児童就学援助に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	12	本年	54,119				54,119		53,693	99.2
				前年	48,989				48,989		47,752	97.5
				比較	5,130				5,130		5,941	-
【参考】前々年度					48,989		3,671		52,660		52,644	100.0

目的	小学校に就学する児童の保護者が、児童への就学義務を最優先に履行していることを前提として、経済的理由により児童の就学に支障をきたしている場合に、就学援助費を支給することにより、義務教育の円滑な実施を図るため																
概要及び成果	<p>1 要保護等児童就学援助</p> <p>(1) 要保護認定児童(生活保護世帯)の保護者に対して修学旅行費を支給</p> <p>(2) 準要保護認定児童(要保護に準ずる程度に困窮していると認定された児童)の保護者に対して次の費目を支給 学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費、修学旅行費、学校給食費、トレシャツ費</p> <p>【成果】 要保護・準要保護認定者の支給人数及び支給額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要保護支給人数</td> <td>3人</td> <td>6人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>準要保護支給人数</td> <td>744人</td> <td>737人</td> <td>815人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>53,693,066円</td> <td>47,751,863円</td> <td>52,644,462円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度は、前年度に比べ、支給人数及び支給額共に増加した。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	要保護支給人数	3人	6人	4人	準要保護支給人数	744人	737人	815人	支給額	53,693,066円	47,751,863円	52,644,462円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度														
要保護支給人数	3人	6人	4人														
準要保護支給人数	744人	737人	815人														
支給額	53,693,066円	47,751,863円	52,644,462円														

## 事業名：教材整備に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	13	本年	31,144			20	31,124		30,470	97.9
				前年	30,544				30,544		29,788	97.5
				比較	600			20	580		682	-
【参考】前々年度					32,532			436	32,096		31,381	97.8

目的	市立の小学校37校の教材や図書備品を整備し、一人一人の児童の素質をいかす学習指導を進めるため
概要及び成果	<p>1 教材整備に要する経費</p> <p>(1) 図書の購入(学校教育指導方針, 教師用図書, 教師用指導書)</p> <p>(2) 理科実験用薬品等の購入</p> <p>(3) 図書室用図書備品の購入</p> <p>(4) 教材用消耗品購入(プリント教材用紙, 理科実験用消耗品等)</p> <p>【成果】 図書備品や教材の購入を行い、個々の児童にあった授業の実施に寄与した。</p>

(教育委員会事務局 学務課)

事業名：特別活動等に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	14	本年	10,557				10,557		10,016	94.9
				前年	10,583				10,583		10,361	97.9
				比較	26				26		345	-
【参考】前々年度					10,729		893	34	11,656		11,339	97.3
目的		小学校における学校行事の活動や陸上記録会等により児童の健全育成を図るため										
概要及び成果		1 特別活動等助成 (1) 卒業記念品や行事用消耗品の購入 (2) 陸上競技会、音楽会参加に係るバス等の自動車賃借  【成果】 行事活動や陸上記録会を通して、児童の心身の育成が図れた。										

(教育委員会事務局 学務課)

事業名：教育振興助成に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	15	本年	4,360			20	4,380		4,098	93.6
				前年	4,291				4,291		4,103	95.6
				比較	69			20	89		5	-
【参考】前々年度					4,312				4,312		4,120	95.5
目的		小学校の児童の学力向上、自転車通学児童の安全確保及び遠距離通学児童の保護者の経済的負担の軽減を図るため										
概要及び成果		1 学力診断テスト用紙の購入 【成果】 児童の学力把握に寄与した。  2 自転車通学をする新1年生及び転入生に自転車用ヘルメットを配布 【成果】 小野川小学校10人、荃崎第二小学校9人 保護者の経済的負担の軽減に寄与した。  3 片道の通学距離が4kmを超える遠距離通学児童の保護者に対する通学費の補助 【成果】 谷田部小学校7人、小野川小学校5人、吾妻小学校11人、荃崎第一小学校47人、荃崎第二小学校8人、春日小学校8人 合計86人 保護者の経済的負担の軽減を図った。										

## 事業名：教材備品整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	16	本年	25,267				25,267		25,048	99.1
				前年	53,472				53,472		53,237	99.6
				比較	28,205				28,205		28,189	-
【参考】前々年度				24,129				24,129		23,087	95.7	

目的	小学校の教材備品を良好に維持することにより、教育環境の向上を図るため
概要及び成果	<p>1 教材備品整備に要する経費</p> <p>(1) 教材備品の修繕及び整備</p> <p>(2) 予算は各学校に配分し、学校要望に沿って購入する。</p> <p>【成果】</p> <p>各学校の教科用備品を整備し、教育の向上が図られた。</p> <p>(1) 各小学校の教材備品の修繕</p> <p>(2) 各小学校の教材備品の整備(市内すべての小学校37校) 理科・算数・体育教材など</p>

## 事業名：ICT教育推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	17	本年	142,133		931		141,202		139,591	98.9
				前年	142,337		1,668		140,669		139,444	99.1
				比較	204		737		533		147	-
【参考】前々年度				149,012				149,012		146,898	98.6	

目的	小学校のCAI教室に導入している教育用パソコンの老朽化及びリース期間満了に伴う入替えを計画的に行い、最新のコンピュータ機器やソフトを導入してICT環境を充実し、児童の主体的・協働的な学びを実現するため						
概要及び成果	<p>1 小学校ICT機器の整備</p> <p>(1) 教育用・インターネット用パソコン及びコンピュータソフトの賃借</p> <p>(2) 教育用パソコン及びコンピュータソフトのリース期間満了に伴う入替え事業</p> <p>【成果】</p> <p>児童が、安心して利用しやすいICT環境を推進するため、計画的に最新のコンピュータ機器の入替えを行った。現在、小学校での教育用パソコンは、1,743台配置されており、うち1,588台がタブレットである。</p> <p>(26年度導入) ・小学校11校(リース期間:6年間 H26.10～H32.9)</p> <p>・1校あたりの基本整備内容</p> <p>児童用パソコン40台、指導者用パソコン1台、プリンタ2台、デジタルカメラ21台、電子黒板1台、ソフト</p> <p>・設置台数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>教育用PC</td> <td>1,743台</td> </tr> <tr> <td>うち、タブレットPC</td> <td>1,588台</td> </tr> <tr> <td>電子黒板</td> <td>51台</td> </tr> </table>	教育用PC	1,743台	うち、タブレットPC	1,588台	電子黒板	51台
教育用PC	1,743台						
うち、タブレットPC	1,588台						
電子黒板	51台						

## 事業名：学校図書館司書教諭補助員に要する経費

教育局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	18	本年	15,296				15,296		14,723	96.3
				前年	14,142				14,142		13,214	93.4
				比較	1,154				1,154		1,509	-
【参考】前々年度					14,098				14,098		13,596	96.4

目的	小学校に学校図書館司書教諭の補助を行う司書教諭補助員を配置して、学校図書館の環境整備や読書活動の推進を図るため
概要及び成果	<p>1 小学校図書館の環境整備</p> <p>(1) 学校経営方針に基づき司書教諭の指示により、司書教諭を補助して学校図書館の環境整備を行う。</p> <p>(2) 新刊本の紹介や書架の整理、休み時間の図書の貸し出し返却業務を行う。</p> <p>(3) 読書を好きにする活動などを行う。</p> <p>(4) 学校図書館アドバイザーの巡回訪問による研修制度により、学校の実情に合わせた実務研修を行い、学校図書館の充実を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>15学級以上の小学校14校には年間140日(週4日)、15学級未満の小学校23校には年間75日(週2日)配置した。司書教諭補助員は学校図書館内の環境整備や読書活動の推進の補助にあたった結果、学校図書館に対する意識が高まり各学校の教育目標達成に効果を上げた。</p> <p>(1) 学校図書館の環境が整備された。</p> <p>(2) 蔵書の整理が行われ、本を選びやすい環境が整えられた。</p> <p>(3) 読み聞かせなどの活動が行われ、読書意欲が高まった。</p> <p>(4) 学校職員全体に学校図書館の活用に関する意識が高まり、授業での積極的な活用が見られ、児童の読書量が増えている。</p>

## 事業名：理科支援員等配置に要する経費

教育局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	19	本年	6,400				6,400		6,260	97.8
				前年	4,759				4,759		4,476	94.1
				比較	1,641				1,641		1,784	-
【参考】前々年度					2,783				2,783		2,533	91.0

目的	外部人材を理科支援員として活用することにより、授業における観察・実験活動の充実を図ると共に、教員の資質向上を図り、小学校理科教育の充実に資するため																
概要及び成果	<p>1 理科支援員派遣</p> <p>理科教育の向上という観点から、専門性のある理科支援員の配置を強く希望する、本年度から市内全小学校に、授業の準備・片づけ・実験の補助等を行う理科支援員を配置する。</p> <p>【成果】</p> <p>理科支援員の配置により、実験・観察等の体験的な授業が充実し、児童の関心・意欲が向上した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校数</td> <td>37校(全小学校)</td> <td>32校</td> <td>15校</td> </tr> <tr> <td>時間数</td> <td>5,413時間</td> <td>3,798時間</td> <td>1,997時間</td> </tr> <tr> <td>支援員配置人数</td> <td>28名</td> <td>25名</td> <td>9名</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	小学校数	37校(全小学校)	32校	15校	時間数	5,413時間	3,798時間	1,997時間	支援員配置人数	28名	25名	9名
	平成26年度	平成25年度	平成24年度														
小学校数	37校(全小学校)	32校	15校														
時間数	5,413時間	3,798時間	1,997時間														
支援員配置人数	28名	25名	9名														

(教育委員会事務局 教育総務課)

事業名：教育環境整備に要する経費

教育局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	20	本年		7,900			7,900		7,900	100.0
				前年			20,000		20,000	7,900	12,100	100.0
				比較		7,900	20,000		12,100	7,900	4,200	-
【参考】前々年度												

目的	「アイラブつくばまちづくり寄附金」により沼崎小学校の物品購入・施設整備を行い、教育環境の充実を図るため
概要及び成果	<p>1 物品購入・施設整備 学校が希望する備品・消耗品の購入と駐車場街路灯の設置工事</p> <p>【成果】 学校と教育委員会で内容を協議・検討し、整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ エアコン設置工事(音楽室2台,会議室1台)</li> <li>・ 電子黒板購入</li> <li>・ デジタルテレビ配線工事</li> <li>・ 駐車場街路灯設置工事</li> </ul>

(教育委員会事務局 教育施設課)

事業名：小学校建設に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	03	11	本年	546,229	1,076,017	34,903		1,587,343	14,537	1,403,294	89.3
				前年	67,505	1,538,512	1,121,539		2,727,556	1,076,017	1,238,992	84.9
				比較	478,724	462,495	1,156,442		1,140,213	1,061,480	164,302	-
【参考】前々年度					183,969	580,119	1,585,292		2,349,380	1,538,512	695,436	95.1

目的	小学校施設の新築・増改築・耐震補強等を行い、教育環境の充実を図るため																				
概要及び成果	<p>1 小学校新築・増築事業</p> <p>【成果】 島名小学校校舎増築工事 つくば紫峰学園(小学校分)建設工事の設計 春日小学校増築校舎の計画</p>																				
	<p>2 小学校耐震事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震診断</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>11校</td> <td>16校</td> </tr> <tr> <td>耐震補強設計</td> <td>-</td> <td>7校</td> <td>10校</td> <td>5校</td> </tr> <tr> <td>耐震補強工事</td> <td>7校</td> <td>10校</td> <td>5校</td> <td>3校</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	耐震診断	-	-	11校	16校	耐震補強設計	-	7校	10校	5校	耐震補強工事	7校	10校	5校	3校
		平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																
	耐震診断	-	-	11校	16校																
耐震補強設計	-	7校	10校	5校																	
耐震補強工事	7校	10校	5校	3校																	
<p>3 小学校校舎賃貸借事業</p> <p>リース校舎は葛城小学校外2校分</p> <p>【成果】 施設一体型の小中一貫校の整備及び生徒数増に伴う新增築事業と耐震化事業を実施し、教育環境の充実と安全性が図られた。</p>																					
<p>4 小学校エアコン設置事業</p> <p>【成果】 小学校普通教室のエアコン設置計画と工事設計を実施した。</p>																					

(教育委員会事務局 教育施設課)

教育局 教育施設課

事業名：(仮称)みどりの学園建設に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
10	02	03	12	本年			810,640		810,640		810,640	100.0	
				前年									
				比較			810,640		810,640		810,640		-
【参考】前々年度													
目的		過大規模校解消のため、萱丸地区に施設一体型の小中一貫校を整備建設することで教育環境の充実を図るため											
概要及び成果		1 施設一体型の小中一貫校を整備建設事業 【成果】 学校用地の取得 所在地: 萱丸地区 B10街区1画地, 4画地 地積: 44,985.56m <sup>2</sup>											

(教育委員会事務局 教育施設課)

教育局 教育施設課

事業名：(仮称)葛城北部学園建設に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
10	02	03	13	本年			1,064,512		1,064,512		1,064,512	100.0	
				前年									
				比較			1,064,512		1,064,512		1,064,512		-
【参考】前々年度													
目的		過大規模校解消のため、葛城地区に施設一体型の小中一貫校を整備建設することで教育環境の充実を図るため											
概要及び成果		1 施設一体型の小中一貫校を整備建設事業 【成果】 学校用地の取得 所在地: 学園の森二丁目15番1, 2 地積: 51,500.32m <sup>2</sup>											

## 事業名：施設整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	11	本年	99,434	52,192	11,172		162,798	64,275	87,900	93.5
				前年	67,415	30,114	61,120		158,649	52,192	97,041	94.1
				比較	32,019	22,078	49,948		4,149	12,083	9,141	-
【参考】前々年度					72,338		30,114		102,452	30,114	69,284	97.0

目的	中学校施設における教育環境の維持・向上を図るため												
概要及び成果	1 中学校施設の整備 (1) 中学校施設の改修工事, 土木, 修繕工事の実施 (2) 改修工事等の設計業務委託 【成果】 各中学校の修繕工事等を実施することで教育環境の向上が図れた。 実施件数												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築工事, 土木工事, 修繕工事</td> <td>37件</td> <td>48件</td> <td>50件</td> </tr> <tr> <td>工事の設計委託</td> <td>3件</td> <td>6件</td> <td>7件</td> </tr> </tbody> </table>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	建築工事, 土木工事, 修繕工事	37件	48件	50件	工事の設計委託	3件	6件	7件
		平成26年度	平成25年度	平成24年度									
	建築工事, 土木工事, 修繕工事	37件	48件	50件									
工事の設計委託	3件	6件	7件										
(1) 大穂中学校, 荃崎中学校, 高崎中学校の図書室エアコン設置工事の実施 (2) 豊里中学校校舎トイレ改修工事の実施 校舎トイレの改修工事を行い衛生環境向上が図られた。 (3) 防犯施設・防犯設備改修工事の実施 谷田部東中学校, 筑波東中学校・・・門扉, 外周フェンスの設置 荃崎中学校, 筑波西中学校・・・センサーライトの設置 荃崎中学校, 並木中学校, 豊里中学校, 吾妻中学校・・・防犯カメラの増設 防犯対策工事が行えたため, 施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ, 安全安心な環境が図られた。													

## 事業名：学校管理運営に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	12	本年	147,319				147,319		144,378	98.0
				前年	146,961		4,277		142,684		138,973	97.4
				比較	358		4,277		4,635		5,405	-
【参考】前々年度					142,922		3,446		146,368		135,797	92.8

目的	中学校の生徒がやさしく, しなやかに, たくましく生きる力を育むことができる教育環境の整備を図るため
概要及び成果	1 光熱水費, 消耗品等の学校管理費の執行管理 【成果】 教育環境を整備し, 学校教育の推進に寄与した。
	2 正職員の学校管理員がいない学校への臨時用務員の配置 【成果】 臨時学校管理員を中学校14校に配置した。
	3 筑波東中学校・豊里中学校のプール授業実施のための施設使用及び自動車借上 【成果】 筑波東中・豊里中でプール使用が不可能となったため代替措置として, 民営施設を使用し, 授業を実施した。

## 事業名：学校保健管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	13	本年	27,439				27,439		25,928	94.5
				前年	24,986				24,986		24,387	97.6
				比較	2,453				2,453		1,541	-
【参考】前々年度					24,868				24,868		24,092	96.9
目的		<p>中学校に学校医等を配置して定期健康診断等を実施するとともに、災害共済給付制度へ加入することにより、学校管理下における生徒の災害に対して治療費などの給付を行うなど、心身ともに健全な児童の育成を図るため</p>										
概要及び成果		<p>1 学校医等の配置 一般医22名, 眼科医15名, 歯科医22名, 薬剤師15名  (1) 学校医及び学校歯科医による定期健康診断の実施  (2) 定期的な学校環境衛生検査の実施(プール水及び飲料水の水質, 換気, 採光, 照明等の検査)  (3) 学校医(眼科医)による眼科検診を全学年で実施  【成果】  各学校及び学校医等との連携により生徒の健康の保持増進を図ることができた。</p> <p>2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き  【成果】  学校管理下における生徒の災害に対して、給付金の支給を円滑に進めることができた。  加入者: 5,731人 給付件数: 1,038件  一人あたりの掛金 945円(うち保護者負担 460円)</p> <p>3 中学校体力・運動能力調査集計業務電算処理委託  【成果】  電算処理を委託することによって集計作業の統一と迅速化を図ることができた。  体力・運動能力調査実施者 5,745人</p>										

## 事業名：備品整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	14	本年	12,407				12,407		11,815	95.2
				前年	21,242				21,242		19,883	93.6
				比較	8,835				8,835		8,068	-
【参考】前々年度					15,316			385	14,931		14,151	94.8
目的		<p>中学校の管理備品を整備することにより、教育環境の充実を図るため</p>										
概要及び成果		<p>1 中学校備品の整備  (1) 管理備品の修繕  (2) 学校管理備品の整備  【成果】  各中学校の修繕工事等を実施することで教育環境の向上が図れた。  (1) 管理備品の修繕を行った。  (2) 学校管理備品を購入(市内すべての中学校15校)した。(机・椅子・棚など)</p>										

## 事業名：学校施設取得に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	15	本年	206,286				206,286		206,282	100.0
				前年	202,791				202,791	202,786	100.0	
				比較	3,495			3,495	3,496	-		
【参考】前々年度					206,562				206,562		206,557	100.0
目的		都市再生機構への償還のため										
概要及び成果		1 都市再生機構における立替施行分の償還金 【成果】 償還金は谷田部東中学校外2校分										

## 事業名：施設管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
10	03	01	16	本年	57,762				57,762		57,140	98.9																								
				前年	56,801				56,801	55,892	98.4																									
				比較	961			961	1,248	-																										
【参考】前々年度					51,811				51,811		51,627	99.6																								
目的		法令等に基づく施設の点検等の実施により、安心安全な学校環境を維持する。また、施設の適切な維持管理を行うことで、教育環境の向上を図るため																																		
概要及び成果		1 施設管理 (1) 中学校施設の小規模な修繕や不具合の解消 (2) 浄化槽法定点検手数料 (3) 法令に基づく機器点検及び施設の維持管理のための点検等の実施 (4) 学校用地の借上げ (5) 校内植栽の維持管理等 【成果】 各中学校の適切な維持管理を行うことで教育環境の維持が図れた。 実施件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 修繕</td> <td>169件</td> <td>34件</td> <td>51件</td> </tr> <tr> <td>(2) 浄化槽法定点検</td> <td>2校</td> <td>2校</td> <td>2校</td> </tr> <tr> <td>(3) 通常点検委託</td> <td>37件</td> <td>40件</td> <td>34件</td> </tr> <tr> <td>(4) 用地借上げ</td> <td>5件</td> <td>5件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>(5) 植栽剪定等</td> <td>10校</td> <td>14校</td> <td>14校</td> </tr> </tbody> </table> 修繕はH26より、学校令達分も件数含む (1) 小規模な雨漏りや施設不具合等の修繕 (2) 施設の防犯対策による機械警備の実施、浄化槽法定検査、飲料水・受水槽の衛生管理 (3) 消防設備、危険物地下タンク、電気保安業務などの法定点検及び遊具の安全点検など (4) 学校用地の借上げ (5) 植栽の剪定・消毒・伐採												平成26年度	平成25年度	平成24年度	(1) 修繕	169件	34件	51件	(2) 浄化槽法定点検	2校	2校	2校	(3) 通常点検委託	37件	40件	34件	(4) 用地借上げ	5件	5件	5件	(5) 植栽剪定等	10校	14校	14校
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																	
(1) 修繕	169件	34件	51件																																	
(2) 浄化槽法定点検	2校	2校	2校																																	
(3) 通常点検委託	37件	40件	34件																																	
(4) 用地借上げ	5件	5件	5件																																	
(5) 植栽剪定等	10校	14校	14校																																	

## 事業名：情報機器整備に要する経費

教育局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	17	本年	22,949				22,949		21,615	94.2
				前年	17,682				17,682		17,379	98.3
				比較	5,267				5,267		4,236	-
【参考】前々年度					18,389		1,332		17,057		16,829	98.7

目的	事務機器(校務用パソコン・複写機・印刷機)の賃借により,中学校事務の利便性の向上と効率化を図るため																	
概要及び成果	<p>1 中学校の情報機器の整備</p> <p>(1) 校務用パソコン・複写機及び印刷機の賃借</p> <p>(2) 複写機及び印刷機のリース期間満了に伴う入替え事業</p> <p>【成果】</p> <p>中学校において,校務用パソコン・複写機及び印刷機を賃借し,安定運用・適正管理に努め,新規リース導入により事務の効率化を図った。</p> <p>(26年度導入) ・複写機5台,リース期間:平成26年12月～平成31年11月</p> <p>・印刷機9台,リース期間:平成26年12月～平成31年11月</p> <p>(リース期間:校務用パソコン6年間,複写機・印刷機5年間)</p> <p>・設置台数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>校務用PC</td> <td>436台</td> </tr> <tr> <td>複写機</td> <td>15台</td> </tr> <tr> <td>印刷機</td> <td>15台</td> </tr> </table>												校務用PC	436台	複写機	15台	印刷機	15台
	校務用PC	436台																
複写機	15台																	
印刷機	15台																	

## 事業名：特別支援教育就学奨励に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	11	本年	2,066		195		2,261		2,119	93.7
				前年	1,719		223		1,942		1,823	93.9
				比較	347		28		319		296	-
【参考】前々年度					1,719				1,719		1,451	84.4

目的	中学校の特別支援学級及び通常学級で,学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する生徒の保護者の経済的な負担を軽減し,生徒の就学を奨励するために,特別支援教育就学奨励費を支給することにより,特別支援教育の振興を図るため																							
概要及び成果	<p>1 認定生徒の保護者に対して,各学期の終了時期に奨励費を支給する。</p> <p>支給費目:学用品費,通学用品費,校外活動費,新入学生徒学用品費,修学旅行費,学校給食費</p> <p>【成果】</p> <p>特別支援教育就学奨励補助金の支給人数及び支給額</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>43人</td> <td>38人</td> <td>33人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>2,119,311円</td> <td>1,823,050円</td> <td>1,450,645円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度は,前年度に比べ,支給人数及び支給金額共に増加した。</p>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	支給人数	43人	38人	33人	支給額	2,119,311円	1,823,050円	1,450,645円
		平成26年度	平成25年度	平成24年度																				
支給人数	43人	38人	33人																					
支給額	2,119,311円	1,823,050円	1,450,645円																					

## 事業名：要保護等生徒就学援助に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	12	本年	56,376		517		56,893		56,682	99.6
				前年	54,144				54,144		53,074	98.0
				比較	2,232		517		2,749		3,608	-
【参考】前々年度				54,144		1,377		55,521		55,024	99.1	

目的	<p>中学校に就学する生徒の保護者が、生徒への就学義務を最優先に履行していることを前提として、経済的理由により生徒の就学に支障をきたしている場合に、就学援助費を支給することにより義務教育の円滑な実施を図るため</p>																											
概要及び成果	<p>1 要保護等生徒就学援助</p> <p>(1) 要保護認定生徒(生活保護世帯)の保護者に対して修学旅行費を支給</p> <p>(2) 準要保護認定生徒(要保護に準ずる程度に困窮していると認定された生徒)の保護者に対して次の費目を支給 学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学生徒学用品費、修学旅行費、学校給食費、トレジャツ費</p> <p>要保護・準要保護認定者の支給人数及び支給額</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要保護支給人数</td> <td>4人</td> <td>4人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>準要保護支給人数</td> <td>478人</td> <td>489人</td> <td>501人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>56,682,495円</td> <td>53,073,947円</td> <td>55,024,227円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度は、前年度に比べ、支給人数は減少し、支給額は増加しましたが、過不足なく支給した。</p>													平成26年度	平成25年度	平成24年度	要保護支給人数	4人	4人	5人	準要保護支給人数	478人	489人	501人	支給額	56,682,495円	53,073,947円	55,024,227円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																									
要保護支給人数	4人	4人	5人																									
準要保護支給人数	478人	489人	501人																									
支給額	56,682,495円	53,073,947円	55,024,227円																									

## 事業名：教材整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	13	本年	17,300				17,300		16,555	95.7
				前年	16,850			200	16,650		16,067	96.5
				比較	450			200	650		488	-
【参考】前々年度				54,655				54,655		48,159	88.1	

目的	<p>市立の中学校15校の教材を整備し、一人一人の生徒の素質をいかす学習指導を進めるため</p>											
概要及び成果	<p>1 教材整備</p> <p>(1) 図書の購入(学校教育指導方針, 教師用図書, 教師用指導書)</p> <p>(2) 理科実験用薬品等購入</p> <p>(3) 図書室用図書備品の購入</p> <p>(4) 教材用消耗品購入(理科実験用消耗品等)</p> <p>【成果】 図書備品や教材の購入を行い、個々の児童にあった授業の実施に寄与した。</p>											

(教育委員会事務局 学務課)

事業名：特別活動等に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	14	本年	21,985				21,985		21,648	98.5
				前年	18,623				18,623		18,328	98.4
				比較	3,362				3,362		3,320	-
【参考】前々年度					17,925				17,925		17,456	97.4
目的		中学校における学校行事等を実施するために必要な消耗品等の購入及び部活動に必要な経費を助成し、教育環境の整備に努めるため										
概要及び成果		<p>1 特別活動等助成</p> <p>(1) 卒業記念品や行事用消耗品の購入</p> <p>(2) 市立の中学校15校への部活動費の配当(バス賃借料・消耗品費)</p> <p>【成果】</p> <p>行事活動や部活動を通して、生徒の心身の育成に寄与した。また、保護者の負担軽減を図ることができた。</p>										

(教育委員会事務局 学務課)

事業名：教育振興助成に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	15	本年	11,175				11,175		9,603	85.9
				前年	10,641			200	10,841		9,909	91.4
				比較	534			200	334		306	-
【参考】前々年度					12,302				12,302		11,179	90.9
目的		中学校の生徒の学力向上, 自転車通学児童の安全確保及び遠距離通学生徒の保護者の経済的負担の軽減を図るため										
概要及び成果		<p>1 学力診断テスト用紙の購入</p> <p>【成果】</p> <p>生徒の学力把握に寄与した。</p> <p>2 自転車通学をする新1年生及び転入生に自転車用ヘルメットを配布</p> <p>【成果】</p> <p>中学校15校へ1,806個を配布</p> <p>保護者の経済的負担の軽減に寄与した。</p> <p>3 片道の通学距離が6kmを超える遠距離通学生徒の保護者に対する通学費の補助</p> <p>【成果】</p> <p>大穂中学校62人, 谷田部中学校5人, 谷田部東中学校2人, 筑波東中学校31人</p> <p>荃崎中学校9人 合計109人</p> <p>保護者の経済的負担の軽減を図った。</p>										

## 事業名：教材備品整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	16	本年	33,792				33,792		32,721	96.8
				前年	13,426				13,426		13,135	97.8
				比較	20,366				20,366		19,586	-
【参考】前々年度					12,159			770	11,389		8,798	77.2

目的	中学校の教材備品を良好に維持することにより、教育環境の向上を図るため
概要及び成果	<p>1 教材備品整備</p> <p>(1) 教材備品の修繕及び整備</p> <p>(2) 予算は各学校に配分し、学校要望に沿って購入する。</p> <p>【成果】</p> <p>中学校の教科用備品を整備することで、学習環境の向上を図った。</p> <p>(1) 各中学校の教材備品の修繕</p> <p>(2) 各中学校の教材備品の整備(市内すべての中学校15校) 理科・算数・体育教材など</p> <p>(3) 各中学校のICT事業に係るテレビモニター設置 60インチ大型ディスプレイモニター・・・53台(原則、校舎階層毎に1台設置)</p>

## 事業名：ICT教育推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	17	本年	54,386				54,386		53,372	98.1
				前年	55,192		706		54,486		53,822	98.8
				比較	806		706		100		450	-
【参考】前々年度					59,576				59,576		58,343	97.9

目的	中学校のCAI教室に導入している教育用パソコンの老朽化及びリース期間満了に伴う入替を計画的に行い、最新のコンピュータ機器やソフトを導入してICT環境を充実し、生徒の主体的・協働的な学びを実現するため						
概要及び成果	<p>1 中学校ICT機器の整備</p> <p>(1) 教育用・インターネット用パソコン及びコンピュータソフトの賃借</p> <p>【成果】</p> <p>生徒が、安心して利用しやすいICT環境を推進するため、計画的に最新のコンピュータ機器の入替を行う。現在、中学校での教育用パソコンは、749台配置されており、うち600台がタブレットである。平成26年度入替はなし。</p> <p>・設置台数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>教育用PC</td> <td>749台</td> </tr> <tr> <td>うち、タブレットPC</td> <td>600台</td> </tr> <tr> <td>電子黒板</td> <td>15台</td> </tr> </table>	教育用PC	749台	うち、タブレットPC	600台	電子黒板	15台
教育用PC	749台						
うち、タブレットPC	600台						
電子黒板	15台						

(教育委員会事務局 教育指導課)

教育局 教育指導課

事業名：学校図書館協力員に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	18	本年	738				738		721	97.7
				前年	738				738		730	98.9
				比較							9	-
【参考】前々年度					432				432		419	97.0
目的		全中学校15校に学校図書館司書教諭の補助を行う協力員(大学生や社会人ボランティア)を配置して、学校図書館の環境整備等に努めるため										
概要及び成果		<p>1 中学校図書館の環境整備</p> <p>(1) 学校経営方針に基づき司書教諭の指示により、司書教諭に協力して学校図書館の環境整備を行う。</p> <p>(2) 新刊本の紹介や書架の整理、休み時間の図書の貸し出し返却業務を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>全中学校15校に協力員を配置したことにより、学校図書館の業務が円滑化され読書活動が推進された。</p>										

(教育委員会事務局 教育指導課)

教育局 教育指導課

事業名：放課後学習チューターに要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
10	03	02	19	本年	4,084				4,084		2,556	62.6																
				前年	3,129				3,129		2,796	89.4																
				比較	955				955		240	-																
【参考】前々年度					3,089				3,089		2,727	88.3																
目的		中学生の学力の向上を図るとともに、大学生にはボランティアとしての自覚と教員を目指すための経験をしてもらい、文教都市としてのつくばの地域性を活かした特色ある教育を行うため																										
概要及び成果		<p>1 放課後学習チューター事業</p> <p>全国学力学習状況調査等の結果を分析し、各中学校の学習上の課題を明確にしたうえで、大学生ボランティア(筑波大・筑波学院大と連携)を各中学校へ派遣し、生徒の学習支援を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施日数</td> <td>292日</td> <td>303日</td> <td>350日</td> </tr> <tr> <td>大学生ボランティア参加人数(延べ)</td> <td>912人</td> <td>1,038人</td> <td>1,034人</td> </tr> <tr> <td>参加生徒数(延べ)</td> <td>21,867人</td> <td>19,600人</td> <td>18,340人</td> </tr> </tbody> </table> <p>参加生徒にとっては年齢の近い大学生から学習支援を受けたことにより、学習意欲の向上につながった。また大学生にとっては貴重な社会経験となり、教員志望の意欲が向上した。</p>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	実施日数	292日	303日	350日	大学生ボランティア参加人数(延べ)	912人	1,038人	1,034人	参加生徒数(延べ)	21,867人	19,600人	18,340人
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																									
実施日数	292日	303日	350日																									
大学生ボランティア参加人数(延べ)	912人	1,038人	1,034人																									
参加生徒数(延べ)	21,867人	19,600人	18,340人																									

(教育委員会事務局 教育施設課)

教育局 教育施設課

事業名：中学校建設に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	03	11	本年	183,803	283,901	8,564		459,140	14,537	432,724	97.4
				前年	28,161	226,310	379,390		633,861	283,901	282,555	89.4
				比較	155,642	57,591	387,954		174,721	269,364	150,169	-
【参考】前々年度					193,403	489,631	343,249	1,155	1,027,438	226,310	696,958	89.9

目的	中学校施設の新築・増改築・耐震補強等を行い、教育環境の充実を図るため												
概要及び成果	1 中学校新築・増築事業 つくば紫峰学園(中学校分)建設工事の設計												
	2 中学校耐震事業												
				平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度						
	耐震診断			-	-	6校	2校						
耐震補強設計			-	5校	1校	3校							
耐震補強工事			5校	1校	4校	2校							
3 中学校校舎賃貸借事業 リース校舎は竹園東中学校 【成果】 施設一体型の小中一貫校の整備及び生徒数増に伴う新增築事業と耐震化事業を実施し、教育環境の充実と安全性が図られた。													

(教育委員会事務局 教育施設課)

教育局 教育施設課

事業名：(仮称)みどりの学園建設に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
10	03	03	12	本年			810,640		810,640		810,640	100.0	
				前年									
				比較			810,640		810,640		810,640		-
【参考】前々年度													

目的	過大規模校解消のため、萱丸地区に施設一体型の小中一貫校を整備建設することで教育環境の充実を図るため											
概要及び成果	1 施設一体型の小中一貫校を整備建設事業 【成果】 学校用地の取得 所在地:萱丸地区B10街区1画地,4画地 地積:44,985.56㎡											

## 事業名：(仮称)葛城北部学園建設に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	03	13	本年			1,064,512		1,064,512		1,064,512	100.0
				前年								
				比較			1,064,512		1,064,512		1,064,512	-
【参考】前々年度												
目的		過大規模校解消のため、葛城地区に施設一体型の小中一貫校を整備建設することで教育環境の充実を図るため										
概要及び成果		1 施設一体型の小中一貫校を整備建設事業 【成果】 学校用地の取得 所在地:学園の森二丁目15番1,2 地積:51,500.32m <sup>2</sup>										

## 事業名：施設整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																				
10	04	01	11	本年	10,951	131,269	489		141,731		114,850	81.0																				
				前年	21,708	9,082	139,878		170,668	131,269	38,510	99.5																				
				比較	10,757	122,187	140,367		28,937	131,269	76,340	-																				
【参考】前々年度					61,430		1,580		63,010	9,082	53,783	99.8																				
目的		幼稚園施設における教育環境の維持・向上を図るため																														
概要及び成果		1 幼稚園施設の整備 改修工事,土木工事,修繕工事の設計委託及び工事の実施 【成果】 各幼稚園の修繕工事等を実施することで教育環境の維持が図られた。 実施件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築工事,土木工事,修繕工事</td> <td>18件</td> <td>32件</td> <td>22件</td> </tr> <tr> <td>工事の設計委託</td> <td>1件</td> <td>4件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table> (1) 竹園東幼稚園園舎トイレ改修工事の実施 園舎トイレの改修工事を行い衛生環境向上が図られた。 (2) 谷田部幼稚園・・・保育室,大穂幼稚園・・・職員室のエアコン設置工事の実施 谷田部幼稚園・・・日除け設置工事の実施 エアコン,日除けの設置により,熱中症等の予防が図られた。 (3) 防犯施設・防犯設備改修工事の実施 筑波幼稚園,大穂幼稚園,上郷幼稚園,高崎幼稚園,岩崎幼稚園・・・センサーライトの設置 竹園東幼稚園・・・門扉の設置 竹園東幼稚園,竹園西幼稚園,松代幼稚園,手代木幼稚園・・・防犯カメラの設置 防犯対策工事が行えたため,幼稚園施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ,安全安心な園内環境が図られた。												平成26年度	平成25年度	平成24年度	建築工事,土木工事,修繕工事	18件	32件	22件	工事の設計委託	1件	4件	2件								
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																													
建築工事,土木工事,修繕工事	18件	32件	22件																													
工事の設計委託	1件	4件	2件																													
概要及び成果		2 幼稚園耐震事業 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震診断</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>7園</td> <td>1園</td> </tr> <tr> <td>耐震補強設計</td> <td>-</td> <td>1園</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>耐震補強工事</td> <td>1園</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	耐震診断	-	-	7園	1園	耐震補強設計	-	1園	-	-	耐震補強工事	1園	-	-	-
	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																												
耐震診断	-	-	7園	1園																												
耐震補強設計	-	1園	-	-																												
耐震補強工事	1園	-	-	-																												

## 事業名：幼稚園管理運営に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	12	本年	146,658			4,424	151,082		143,650	95.1
				前年	140,548		972	328	141,848		136,038	95.9
				比較	6,110		972	4,096	9,234		7,612	-
【参考】前々年度					136,018				136,018		128,684	94.6

目的	幼児期にふさわしい教育環境整備や幼児教育及び保育の充実を図るため
概要及び成果	<p>1 幼稚園管理運営</p> <p>(1) 幼稚園臨時教諭の補充(特別支援を要する園児の介助, 育休代替, 未就園児体験保育指導員等)</p> <p>(2) 幼稚園管理及び環境整備のための消耗品等の購入</p> <p>(3) 教職員の研修受講のための旅費</p> <p>(4) 通園バス運転業務委託(筑波幼稚園・谷田部幼稚園・上郷幼稚園・島名幼稚園・桜南幼稚園・高崎幼稚園・岩崎幼稚園・大穂幼稚園・桜幼稚園の9園)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 全17幼稚園で実施している未就園児体験保育は, 3,983人の参加があり, 子育ての支援と就園への意欲の向上が図られた。</p> <p>(2) 必要に応じた消耗品等を購入し, 適切な幼稚園管理ができた。</p>

## 事業名：幼稚園保健管理に要する経費

教育局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	13	本年	8,273				8,273		8,099	97.9
				前年	8,270				8,270		8,154	98.6
				比較	3				3		55	-
【参考】前々年度					8,270				8,270		8,132	98.3

目的	幼稚園に園医等を配置して定期健康診断等を実施するとともに, 災害共済給付制度へ加入することにより, 幼稚園管理下における園児の災害に対して治療費などの給付を行うなど, 心身ともに健全な園児の育成を図るため
概要及び成果	<p>1 園医等の配置 一般医17名, 歯科医17名, 薬剤師17名</p> <p>(1) 幼稚園医及び幼稚園歯科医による定期健康診断の実施</p> <p>(2) 就園児健康診断の実施</p> <p>(3) 定期的な学校環境衛生検査の実施(飲料水の水質, 換気, 採光, 照明等の検査)</p> <p>【成果】</p> <p>各幼稚園及び幼稚園医等との連携により園児の健康の保持増進を図ることができた。</p> <p>2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き</p> <p>【成果】</p> <p>幼稚園管理下における園児の災害に対して, 給付金の支給を円滑に進めることができた。</p> <p>加入者: 1,094人 給付件数: 16件</p> <p>一人あたりの掛金 295円(うち保護者負担 210円)</p>

(教育委員会事務局 学務課)

教育局 学務課

## 事業名：私立幼稚園就園奨励に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
10	04	01	14	本年	210,123			4,424	205,699		204,116	99.2												
				前年	113,009		9,079	328	121,760	119,613	98.2													
				比較	97,114		9,079	4,096	83,939	84,503	-													
【参考】前々年度					124,463		15,731		108,732		107,785	99.1												
目的				つくば市に住所を有し、私立幼稚園に幼児を就園させている保護者に、保護者の所得状況に応じた補助金を交付することにより、保護者の経済的負担の軽減及び公立幼稚園の保育料との格差の是正を図り、幼児教育の振興に資するため																				
概要及び成果				<p>1 つくば市に住所を有し、県知事による認可を受けた私立幼稚園に通う満3歳以上の園児の保護者に対して、国の定める所得基準(市民税所得割額)に応じて補助金を交付する。(国庫補助事業)</p> <p>【成果】 私立幼稚園に幼児を就園させている保護者1,503名へ補助金を交付した。 私立幼稚園に幼児を就園させている保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。</p> <p>該当者及び支給額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>1,503人</td> <td>1,183人</td> <td>1,173人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>203,467,800円</td> <td>118,983,000円</td> <td>107,154,600円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度は、前年度に比べ、支給人数及び支給額共に増加した。</p>										平成26年度	平成25年度	平成24年度	支給人数	1,503人	1,183人	1,173人	支給額	203,467,800円	118,983,000円	107,154,600円
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																					
支給人数	1,503人	1,183人	1,173人																					
支給額	203,467,800円	118,983,000円	107,154,600円																					

(教育委員会事務局 学務課)

教育局 学務課

## 事業名：幼児教育振興に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	15	本年	6,534				6,534		5,419	82.9
				前年	6,747				6,747	5,350	79.3	
				比較	213				213	69	-	
【参考】前々年度					5,737				5,737		5,031	87.7
目的				幼稚園での教育活動や行事を通して地域に根ざした幼児教育を実践するため。また、研修の機会を充実することにより教職員の資質の向上を図るため								
概要及び成果				<p>1 教材用消耗品・行事用消耗品購入 【成果】 行事等教育活動の充実</p> <p>2 県国公立幼稚園長会等負担金、各種講習会等の受講料負担 【成果】 各種研修会、講習会等への参加により教職員の資質の向上が図られた。</p>								

## 事業名：施設管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	16	本年	18,731				18,731		18,237	97.4
				前年	18,822				18,822		18,678	99.2
				比較	91				91		441	-
【参考】前々年度					18,831				18,831		18,035	95.8

目的	法令等に基づく施設の点検等の実施により、安全安心な幼稚園環境を維持するため。また、適正に施設の維持管理を行うことで、教育環境の向上を図るため																																				
概要及び成果	1 施設管理																																				
	(1) 幼稚園施設の小規模な修繕や不具合の解消																																				
	(2) 浄化槽の法定検査の実施																																				
	(3) 施設の管理委託の実施																																				
	(4) 幼稚園用地の借上げ																																				
	(5) 園内植栽の維持管理																																				
	【成果】																																				
	適切な維持管理により幼稚園環境の維持が図れた。																																				
	実施件数																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 修繕</td> <td>71件</td> <td>24件</td> <td>77件</td> <td rowspan="5">修繕はH26より、幼稚園令達分も件数含む</td> </tr> <tr> <td>(2) 浄化槽法定点検検査</td> <td>2園</td> <td>2園</td> <td>2園</td> </tr> <tr> <td>(3) 通常点検委託</td> <td>30件</td> <td>32件</td> <td>30件</td> </tr> <tr> <td>(4) 用地借上げ</td> <td>2園</td> <td>2園</td> <td>2園</td> </tr> <tr> <td>(5) 植栽剪定等</td> <td>10園</td> <td>16園</td> <td>14園</td> </tr> </tbody> </table>													平成26年度	平成25年度	平成24年度		(1) 修繕	71件	24件	77件	修繕はH26より、幼稚園令達分も件数含む	(2) 浄化槽法定点検検査	2園	2園	2園	(3) 通常点検委託	30件	32件	30件	(4) 用地借上げ	2園	2園	2園	(5) 植栽剪定等	10園	16園
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																		
(1) 修繕	71件	24件	77件	修繕はH26より、幼稚園令達分も件数含む																																	
(2) 浄化槽法定点検検査	2園	2園	2園																																		
(3) 通常点検委託	30件	32件	30件																																		
(4) 用地借上げ	2園	2園	2園																																		
(5) 植栽剪定等	10園	16園	14園																																		
(1) 小規模な雨漏りや施設不具合等の修繕																																					
(2) 施設の防犯対策による機械警備の実施、浄化槽法定検査、飲料水・受水槽の衛生管理																																					
(3) 消防設備、電気保安業務などの法定点検及び遊具の安全点検など																																					
(4) 幼稚園用地の借上げ																																					
(5) 植栽の剪定・消毒・伐採																																					

## 事業名：幼稚園施設取得に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	17	本年	28,938				28,938		28,936	100.0
				前年	28,926				28,926		28,925	100.0
				比較	12				12		11	-
【参考】前々年度					28,916				28,916		28,914	100.0

目的	都市再生機構への償還のため											
概要及び成果	1 都市再生機構における立替施行分の償還金											
	【成果】 東幼稚園外1園											

(教育委員会事務局 教育施設課)

教育局 教育施設課

## 事業名：備品整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	18	本年	5,164				5,164		5,073	98.2
				前年	6,906				6,906		6,472	93.7
				比較	1,742				1,742		1,399	-
【参考】前々年度					6,125				6,125		5,706	93.2

目的	幼稚園の備品を整備することにより、幼稚園教育の向上を図るため											
概要及び成果	<p>1 幼稚園備品の整備</p> <p>(1) 管理備品の修繕</p> <p>(2) 幼稚園管理備品の整備</p> <p>【成果】</p> <p>管理備品の修繕を行った。</p> <p>幼稚園管理備品を購入(市内すべての幼稚園17園)した。(机・椅子・棚など)</p>											

(教育委員会事務局 教育総務課)

教育局 教育総務課

## 事業名：情報機器整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	19	本年	4,799				4,799		4,053	84.5
				前年	3,612				3,612		3,483	96.4
				比較	1,187				1,187		570	-
【参考】前々年度					3,602				3,602		3,517	97.6

目的	事務機器(事務用パソコン・複写機・印刷機)の賃借により、幼稚園事務の利便性の向上と効率化を図るため																	
概要及び成果	<p>1 幼稚園の事務用パソコン・複写機及び印刷機の賃借及びリース期間満了に伴う入替え事業</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園において事務機器の賃借により事務の効率化を図った。</li> <li>幼稚園17園に事務用パソコン1台、複写機1台、印刷機1台を設置している。</li> </ul> <p>(26年度導入)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>複写機5台、リース期間:平成26年12月～平成31年11月</li> <li>印刷機3台、リース期間:平成26年12月～平成31年11月</li> </ul> <p>(リース期間:事務用パソコン6年間、複写機・印刷機5年間)</p> <p>・設置台数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>事務用PC</td> <td>17台</td> </tr> <tr> <td>複写機</td> <td>17台</td> </tr> <tr> <td>印刷機</td> <td>17台</td> </tr> </table>												事務用PC	17台	複写機	17台	印刷機	17台
事務用PC	17台																	
複写機	17台																	
印刷機	17台																	

事業名：社会教育振興に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	11	本年	10,960				10,960		10,558	96.3
				前年	3,213				3,213		2,879	89.6
				比較	7,747				7,747		7,679	-
【参考】前々年度					4,312				4,312		3,200	74.2
目的		<p>社会教育委員の会議を開催し、社会教育に関する諮問を行って答申を得るほか、社会教育に関する助言を得るため また、社会教育を振興するため、文化振興課所管の施設の管理運営を行うとともに、団体の育成等を行うため</p>										
概要及び成果		<p>1 社会教育委員会会議の開催 会議において社会教育事業に関する諮問に応じ、意見を述べるとともに、社会教育事業の調査・研究を実施する。委員16名(任期2年) 【成果】 会議開催2回(平成26年8月20日,平成27年3月27日,平成26年度社会教育事業に関する意見を聴取)</p> <p>2 社会教育振興 (1) 社会教育施設の火災保険の加入 (2) 上大島集会所の土地賃借料の支払 (3) 環境美化コンクールの実施 (4) 社会教育団体の育成 【成果】 (1) 文化振興課所管の生涯学習施設等を管理し、事業の円滑な運営を図ることができた。 (2) 環境美化コンクール実施参加団体数 8団体</p> <p>3 社会教育主事の設定 茨城県教育委員会からの派遣により、社会教育に関する専門的・技術的な指導・助言を行う社会教育主事1名を設置した(派遣社会教育主事負担金8,213千円)。 【成果】 社会教育主事1名を配置したことにより、社会教育行政体制の強化を図ることができた。</p>										

事業名：地域改善対策に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	12	本年	2,817				2,817		2,636	93.6
				前年	2,420				2,420		2,360	97.5
				比較	397				397		276	-
【参考】前々年度					2,424			204	2,628		2,477	94.3
目的		<p>市民の社会教育活動の充実と発展を図るため、高須賀地区集会所の適正な維持管理と運営を図るため また、人権教育各種研修会への参加や、市民への人権尊重の啓発・教育活動を行うことにより、差別のない社会づくりの実現を図るため</p>										
概要及び成果		<p>1 各種研修会への参加、啓発活動の実施 地区集会所の維持管理  【成果】 高須賀地区集会所の利用回数は101回で、延べ利用人数は2,270人であった。</p>										

事業名：家庭教育支援に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	13	本年	25,217				25,217		24,592	97.5
				前年	25,968				25,968		24,959	96.1
				比較	751				751		367	-
【参考】前々年度					25,831				25,831		24,450	94.7

概要及び成果	目的																																																																											
	保護者への学習の場を提供することで、家庭の教育力の向上を図り、子供の健全な育成に役立てるため																																																																											
	<p>1 社会教育指導員(教育委員会委嘱)16名を社会教育施設(交流センター)(14名)と生涯学習課(2名)に配置し、家庭教育学級への指導や助言を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>家庭教育学級数</th> <th>参加者数(延べ)</th> <th>学級生数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26年度</td> <td>77学級</td> <td>20,302人</td> <td>13,487人</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>76学級</td> <td>21,388人</td> <td>11,163人</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>77学級</td> <td>22,910人</td> <td>13,260人</td> </tr> </tbody> </table>		家庭教育学級数	参加者数(延べ)	学級生数	H26年度	77学級	20,302人	13,487人	H25年度	76学級	21,388人	11,163人	H24年度	77学級	22,910人	13,260人																																																											
	家庭教育学級数	参加者数(延べ)	学級生数																																																																									
H26年度	77学級	20,302人	13,487人																																																																									
H25年度	76学級	21,388人	11,163人																																																																									
H24年度	77学級	22,910人	13,260人																																																																									
	<p>2 家庭教育セミナー(小中学校の就学時検診や入学説明会時実施、保護者対象)の実施</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>学校数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26年度</td> <td>51</td> <td>4,174人</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>52</td> <td>4,099人</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>44</td> <td>3,208人</td> </tr> </tbody> </table>		学校数	参加者数	H26年度	51	4,174人	H25年度	52	4,099人	H24年度	44	3,208人																																																															
	学校数	参加者数																																																																										
H26年度	51	4,174人																																																																										
H25年度	52	4,099人																																																																										
H24年度	44	3,208人																																																																										
	<p>3 家庭教育学級教育講演会の開催</p> <p>【成果】</p> <p>平成26年度:全3回の家庭教育学級講演会(保育付き)を開催した</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日付</th> <th>参加者数</th> <th>会場</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>6.27</td> <td>417人</td> <td>ノバホール</td> <td>子育て法</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>10.2</td> <td>72人</td> <td>つくば市役所</td> <td>ファミリー参加型</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>11.3</td> <td>125人</td> <td>つくば市役所</td> <td>メディア問題</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>614人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>平成25年度:全3回の家庭教育学級講演会(保育付き)を開催した</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日付</th> <th>参加者数</th> <th>会場</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>6.21</td> <td>419人</td> <td>市民ホールくさざき</td> <td>子育て法</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>10.6</td> <td>74人</td> <td>つくば市役所</td> <td>ファミリー参加型</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>11.9</td> <td>142人</td> <td>つくば市役所</td> <td>いじめ問題</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>635人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>平成24年度:全3回の家庭教育学級講演会(保育付き)を開催した</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日付</th> <th>参加者数</th> <th>会場</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>6.28</td> <td>227人</td> <td>つくば市役所</td> <td>子育て法</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>9.3</td> <td>87人</td> <td>つくば市役所</td> <td>ファミリー参加型</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>11.10</td> <td>174人</td> <td>つくば市役所</td> <td>いじめ問題</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>488人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		日付	参加者数	会場	備考	第1回	6.27	417人	ノバホール	子育て法	第2回	10.2	72人	つくば市役所	ファミリー参加型	第3回	11.3	125人	つくば市役所	メディア問題	合計		614人				日付	参加者数	会場	備考	第1回	6.21	419人	市民ホールくさざき	子育て法	第2回	10.6	74人	つくば市役所	ファミリー参加型	第3回	11.9	142人	つくば市役所	いじめ問題	合計		635人				日付	参加者数	会場	備考	第1回	6.28	227人	つくば市役所	子育て法	第2回	9.3	87人	つくば市役所	ファミリー参加型	第3回	11.10	174人	つくば市役所	いじめ問題	合計		488人		
	日付	参加者数	会場	備考																																																																								
第1回	6.27	417人	ノバホール	子育て法																																																																								
第2回	10.2	72人	つくば市役所	ファミリー参加型																																																																								
第3回	11.3	125人	つくば市役所	メディア問題																																																																								
合計		614人																																																																										
	日付	参加者数	会場	備考																																																																								
第1回	6.21	419人	市民ホールくさざき	子育て法																																																																								
第2回	10.6	74人	つくば市役所	ファミリー参加型																																																																								
第3回	11.9	142人	つくば市役所	いじめ問題																																																																								
合計		635人																																																																										
	日付	参加者数	会場	備考																																																																								
第1回	6.28	227人	つくば市役所	子育て法																																																																								
第2回	9.3	87人	つくば市役所	ファミリー参加型																																																																								
第3回	11.10	174人	つくば市役所	いじめ問題																																																																								
合計		488人																																																																										

事業名：生涯学習推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	14	本年	3,441				3,441		3,077	89.4
				前年	1,005				1,005		630	62.7
				比較	2,436				2,436		2,447	-
【参考】前々年度					2,539				2,539		2,119	83.5

目的	市民が楽しく交流をしながら学習し、生きがいのある生活をおくることが出来る、豊かな生涯学習社会を推進するため																	
概要及び成果	1	つくば市生涯学習推進基本計画策定業務 平成18年に策定された、つくば市生涯学習推進基本計画が平成27年度をもって終了するため、平成26年度から平成27年度にかけて、新たな計画を策定する。 【成果】 計画策定のための会議の開催(4回)、視察研修(1回)、計画の骨子の策定。																
	2	生涯学習審議会 生涯学習を振興するための施策の総合的な推進に関する事項や、その他生涯学習の推進に必要な事項について調査審議する。 【成果】 22名の委員による生涯学習審議会を開催し、生涯学習主要施策についての報告と意見を伺った。 (開催回数:4回,視察研修1回)																
	3	出前講座 市政への理解を深めてもらうために市民の学習会等に市職員を講師として派遣し、出前講座を行った。 【成果】																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催回数</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>71</td> <td>2,175人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>38</td> <td>1,291人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>23</td> <td>495人</td> </tr> </tbody> </table>		開催回数	受講者数	平成26年度	71	2,175人	平成25年度	38	1,291人	平成24年度	23	495人			
		開催回数	受講者数															
平成26年度	71	2,175人																
平成25年度	38	1,291人																
平成24年度	23	495人																
4	つくば人間学講座 市民が実行委員となり様々な分野の講師を招き、人間学講座を開催した。 【成果】																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催回数</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>5</td> <td>832人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>5</td> <td>236人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>5</td> <td>451人</td> </tr> </tbody> </table>		開催回数	受講者数	平成26年度	5	832人	平成25年度	5	236人	平成24年度	5	451人				
	開催回数	受講者数																
平成26年度	5	832人																
平成25年度	5	236人																
平成24年度	5	451人																
5	生涯学習指導者情報 生涯学習に関する指導者の登録と、市民の学習の求めに応じ指導者情報の提供。 【成果】																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>指導者登録数</th> <th>新規登録数</th> <th>情報提供数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>112人</td> <td>30人</td> <td>47人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>93人</td> <td>21人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>111人</td> <td>14人</td> <td>27人</td> </tr> </tbody> </table>		指導者登録数	新規登録数	情報提供数	平成26年度	112人	30人	47人	平成25年度	93人	21人	16人	平成24年度	111人	14人	27人
	指導者登録数	新規登録数	情報提供数															
平成26年度	112人	30人	47人															
平成25年度	93人	21人	16人															
平成24年度	111人	14人	27人															



## 事業名：科学教育推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	16	本年	11,461				11,461		10,083	88.0
				前年	10,848				10,848		9,413	86.8
				比較	613				613		670	-
【参考】前々年度					10,336				10,336		9,568	92.6

目的	概要及び成果																												
<p>つくば市は、多くの国等の研究教育機関が立地し、民間の研究所も多数進出しており、我が国を代表する科学技術の拠点となっている</p> <p>そこで、21世紀を担う子供達が、これらの研究機関等において科学技術に触れることにより、科学技術に対する関心を高め、夢と希望に満ちた未来を考える手がかりになることを目的として科学教育推進事業を実施するため</p>	<p>1 つくばちびっ子博士</p> <p>参加資格は小中学生で、市内の協力研究機関等を、特製パスポートを持参し、スタンプラリー形式で見学する。見学期間(夏休み)終了後、パスポートを事務局に提出しその内容により、「つくばちびっ子博士」、「優秀つくばちびっ子博士」、「最優秀つくばちびっ子博士」に認定し、認定証と記念品を贈呈する。</p> <p>【成果】</p> <p>つくば市の特色を活用した科学教育事業であり、年々各博士号認定希望者が増加している。また、平成26年度は、全国24都道府県の小中学生を「つくばちびっ子博士」に認定した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数(延べ人数)</td> <td>84,739人</td> <td>86,541人</td> <td>83,663人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 つくば科学フェスティバル</p> <p>市内の小中学校・高校・大学、研究機関等が科学実験等を出展し、青少年を対象に科学の楽しさや不思議などを体験させ、楽しみながら科学への関心を高めさせるイベントを実施する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数(延べ人数)</td> <td>17,500人</td> <td>16,500人</td> <td>16,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>市内の小中学校及び高校や大学等の教育関係機関や、研究機関等の59団体が出展し、11月8日と9日の2日間、つくばカピオにおいて開催した。市内外からの来場者数は、2日間で延べ17,500人であった。来場者が、それぞれの出展ブースの企画に参加することにより、科学への興味や関心を高めることができた。</p> <p>3 つくば科学出前レクチャー</p> <p>学校等の希望により、事前に講師として登録した研究機関の研究員等と連絡調整し、講師派遣を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>39回</td> <td>27回</td> <td>27回</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>1,665人</td> <td>1,545人</td> <td>1,753人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度の登録講座は、14研究機関から149講座の登録があった。 現役の研究員から最先端の科学技術や環境問題等に関する講義や実験を受講することができ、科学への興味や関心を高めることができた。</p>		平成26年度	平成25年度	平成24年度	来場者数(延べ人数)	84,739人	86,541人	83,663人		平成26年度	平成25年度	平成24年度	来場者数(延べ人数)	17,500人	16,500人	16,000人		平成26年度	平成25年度	平成24年度	実施回数	39回	27回	27回	参加者数	1,665人	1,545人	1,753人
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																										
来場者数(延べ人数)	84,739人	86,541人	83,663人																										
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																										
来場者数(延べ人数)	17,500人	16,500人	16,000人																										
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																										
実施回数	39回	27回	27回																										
参加者数	1,665人	1,545人	1,753人																										

事業名：青少年健全育成に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	17	本年	9,951				9,951		8,423	84.6
				前年	9,180		680		8,500		7,443	87.6
				比較	771		680		1,451		980	-
【参考】前々年度					10,131		1,000		9,131		8,080	88.5

目的

子ども達が、つくば市の地域特性である自然と科学を学び活動し、研究機関等と連携して事業を推進することにより市民の参画、交流を図るため

概要及び成果

1 つくばサイエンスラボ事業

- (1) 夏休みの事業として市内及び足立区・荒川区・千代田区・台東区の4～6年生を対象に実施
- (2) 研究機関や学校等と連携して事業を推進

【成果】

全5日間(7月31日～8月1日・5日・10日・12日の4コース 7月31日～8月1日は宿泊コース)

期間	内容	参加人数 (うち市外)
7月31日	「筑波山登山」 (筑波山)	39名 (23名)
	「筑波大学発 - おもしろふしぎ科学実験工作隊 - 」 ～身近なもので不思議で面白い理科の実験をします。 理科が苦手なお友達大歓迎！～ (筑波ふれあいの里)	
8月1日	「見て、触れて、遊んで、科学に感激！！」 ～世界最大級のプラネタリウムで美しい星空を楽しもう～ (つくばエキスポセンター)	34名 (12名)
	「宇宙への旅立ち」 ～施設見学～ (筑波宇宙センター)	
8月5日	「The! 光りもの 実験」 ～LEDをのぞいて、白い光の秘密を探れ！～ (豊里交流センター)	38名 (22名)
	「発見！地図ってこんなにおもしろい」 ～施設見学・地図記号クイズラリー～ (地図と測量の科学館)	
8月10日	「新鮮野菜の収穫体験」 ～自然の恵みにふれよう～ (市内農園)	40名 (27名)
	「昆虫の感覚と行動の不思議」 ～昆虫の行動や脳のしくみを探り、 筋肉の信号でロボットを操縦しよう～ (老人福祉センターとよさと)	
8月12日	「ロボットと学ぼうエコとエネルギー」 ～ロボット工学や環境問題などをわかりやすく楽しく学ぼう～ (島名交流センター)	40名 (27名)
	「専門の科学・技術に親しもう！」 ～施設見学～ (地質標本館・サイエンススクエア)	

科学技術に造詣の深い市民を講師やボランティアとして活用し、市民協働による生涯学習の推進が図れた。

市内外の子どもたちの交流を図ることができた。

関係機関の方たちにも、事業の趣旨を御理解いただき、積極的な協力を得ることができた。

次項へ続く

## 2 つくば市成人の集い(成人式)

日時 1月11日(日)

会場 つくばカピオ

実施にあたっては、新成人者による実行委員会(出身中学校からの推薦及び自己推薦により選出)を組織し、イベント内容等について企画してもらう。さらに式典当日も実行委員が中心となり運営にあたる。

## 【成果】

実行委員自らが協力し合い、企画・運営にあたる成人の集いが開催できた。

## (1) 新成人者47名で実行委員会を組織

9月から実行委員会を開催(計6回)し、企画・運営等について検討、前日の準備・リハーサルと当日の受付や進行等を担当した。

	対象者数			参加者数		
	計	うち男	うち女	計	うち男	うち女
平成26年度	2,727 名	1,473 名	1,254 名	1,630 名	832 名	798 名
平成25年度	2,805 名	1,498 名	1,307 名	1,564 名	795 名	769 名
平成24年度	2,930 名	1,638 名	1,292 名	1,409 名	743 名	666 名

## (2) 式典の内容

第一部「式典」並びに第二部ステージイベントを実施

ステージイベント(実行委員会により次の企画を実施)

ダンス

中学時代のアルバムのスライドショー

## 3 青少年相談員活動

教育委員会が委嘱する青少年相談員(73人)が、青少年を取り巻く社会環境を整備するための活動を、家庭・学校・地域と連携して進めている。

## 【成果】

(1) 学校訪問(小中学校及び一部高校, 39校)

(2) 巡回パトロール(長期休業期間や夏祭りなどの地域イベント, たまり場等)

(3) 『青少年の健全育成に協力する店』への登録推進活動(青少年に関わりの深い店舗訪問, 64店舗)

(4) 図書等自動販売機立入調査(1ヶ所3台)

(5) あいさつ声かけ運動(小中学校及び一部の高校)

(6) 薬物乱用防止キャンペーンでの啓発活動

(7) まつりつくばにおける啓発活動

## 4 青少年育成団体支援事業

青少年健全育成団体に対して補助金を交付し、団体が実施する体験活動や地域との結びつきを強める活動を支援した。

(1) つくば市子ども会育成連合会に対し補助金を交付し、団体が行う子どもたちへの健全育成活動を支援した。本部と筑波, 大穂, 豊里, 桜地区に補助金を交付

つくば市子ども会育成連合会: 会員数2,179人

(2) 青少年を育てるつくば市民の会に対し補助金を交付し、団体が行う市民総ぐるみの青少年育成活動を支援した。

青少年を育てるつくば市民の会: 賛助会員約13,200世帯

## 【成果】

(1) 異年齢の集団による仲間づくり活動や地域の保護者と共に行う活動を通して、地域コミュニティー構築の一翼を担えた。

(2) 青少年育成関係諸団体、地域や学校等と協力しながら事業を展開することにより連携が強化され、地域社会で青少年を健全に育成するという機運を高めることができたと思う。

## 事業名：放課後子供教室推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	18	本年	5,830				5,830		4,473	76.7
				前年	5,087				5,087		4,379	86.1
				比較	743				743		94	-
【参考】前々年度					3,231				3,231		2,856	88.4

目的	市内小学校1～6年生の児童を対象に、様々な体験活動や地域の方々との交流活動を行う。保護者をはじめとした地域の方々にはスタッフとして協力をいただく中で、地域の子供たちは地域全体で見守ろうという意識の向上と教育環境の整備を図るため												
概要及び成果	1 放課後子供教室推進事業に要する経費												
	市内小学校の余裕教室等を活用し、1～6年生の児童を対象にスポーツ・文化活動など様々な体験活動や、地域の方々との交流活動を実施する。地域の方々には、活動の指導を行う教育活動推進員、活動中の安全を見守る教育活動サポーターとして協力をいただき、地域住民を巻き込んだ事業運営をとおして、地域の教育力の向上を図る。												
	【成果】												
					平成26年度	平成25年度	平成24年度						
	実施学校数				33校	28校	25校						
実施回数				179回	178回	97回							
参加児童数(延べ)				7,742人	8,462人	4,414人							
地域の方々との協力スタッフ数(延べ)				1,198人	1,194人	761人							
実施内容				バルーン, グランドゴルフ, スポーツ, レクリエーション, 工作, 科学実験, 音楽教室等	バルーン, グランドゴルフ, スポーツ, レクリエーション, 工作, 科学実験, 音楽教室等	スポーツ, レクリエーション, 工作, 科学実験, 生け花, 伝統音楽教室等							

## 事業名：事務補助員に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
10	05	02	06	本年	10,148				10,148		9,584	94.4	
				前年									
				比較	10,148				10,148		9,584	-	
【参考】前々年度													

目的	図書館運営に当たり人員不足を補い、市民サービスの低下を防ぐため											
概要及び成果	1 臨時職員											
	平日夜間勤務 火～金曜日(各2～3人)延べ10人 土・日曜日一日勤務 (各6～7人)延べ13人 上記のほか学校長期休業日及び図書館行事等シフト制で勤務 補充職員分(不足しているカウンター業務に要する人員)2人フルタイム											
	【成果】 読書環境の充実と利用者の利便性の向上が図れた。											

事業名：図書館維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	02	11	本年	117,411			21	117,390		110,370	94.0
				前年	118,676	4,536			123,212		116,441	94.5
				比較	1,265	4,536		21	5,822		6,071	-
【参考】前々年度					121,291		2,653		123,944	4,536	108,928	91.5

目的	施設及び設備の適正な維持管理を図り、安全で利便性の高い図書館としての市民の利用に供するため
概要及び成果	<p>1 図書館の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館の施設及び設備に関する修繕及び維持管理業務</li> <li>・ 図書館情報システムの運用管理</li> <li>・ 文化会館アルス(共有施設)の修繕及び維持管理業務</li> </ul> <p>【成果】 図書館及び文化会館アルスの共有施設の環境を充実させ、市民に快適な生涯学習の場を提供した。</p> <p>(1)修繕工事 アルス冷却塔交換修繕工事,アルスホール壁塗装修繕工事</p> <p>(2)修繕 アルス吸収冷凍機冷却水系配管修繕,図書館誘導灯交換修繕,図書館照明設備修繕,アルス障害者用トイレ折りたたみシート交換修繕,アルス電気設備不良箇所修繕,アルス全熱交換機廻り二方弁交換修繕,図書館電動集密書架整備修繕,アルス冷却水ポンプ(CDP-1・2)チェッキ弁交換修繕,アルス管理室ロスナイ更新修繕,アルスウォータークーラー交換修繕,アルス冷却水ポンプ配管交換修繕,アルス冷却水ポンプ(CDP-1)配管交換修繕等</p> <p>(3)図書館関係備品購入 貸出用スチール書架単式2連6段 2点購入</p>

## 事業名：図書館運営に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	02	12	本年	61,581			21	61,602		60,868	98.8
				前年	69,190				69,190		68,425	98.9
				比較	7,609			21	7,588		7,557	-
【参考】前々年度					67,298				67,298		66,183	98.3

目的	資料の質的充実を図り、市民の多様な情報要求に応えることで、生涯学習を支援するため。また、積極的に情報を発信し、図書館機能を更に高めながら、市民サービスの向上に寄与するため																							
概要 及び 成果	1 図書館資料・視聴覚資料の受入れ及び貸出し 【成果】 資料の充実に努め、自動車図書館運行、予約・リクエスト、インターネットからの照会・検索等のサービスで市民の利便性の向上を図った。 年間受入資料点数 19,489 点 (図書18,892冊・視聴覚資料597点) 年間貸出資料点数 977,894 点 (団体及び自動車図書館を含む。) 年間貸出人数 238,530 人 (団体及び自動車図書館を含む。)																							
	2 図書館協議会の開催 【成果】 3回 (7月, 11月, 3月) 会議の主な内容 : 平成26年度重点事業, 平成26年度事業計画, 蔵書点検結果報告, 平成26年度事業報告, つくば市立図書館運営上の指標と数値目標について, 雑誌スポンサー制度・こどもヨモッカについて																							
	3 図書館ボランティアの活動支援 【成果】 ボランティアを積極的に受け入れ、図書館業務に関わる自主的な活動を支援した(登録ボランティア144名)。																							
	4 学校図書館支援事業の実施 【成果】 (1) 学校訪問ブックトーク 希望する学校に職員が出向き、テーマに沿った図書を紹介する事業 <table border="1" data-bbox="331 1234 1035 1339"> <thead> <tr> <th></th> <th>訪問校数</th> <th>対象</th> <th>テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>37校</td> <td>4年生</td> <td>「科学」</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>5校</td> <td>7年生</td> <td>「仕事」</td> </tr> </tbody> </table> (2) 学校図書館司書教諭・司書教諭補助員研修事業 全体研修会 小学校37校, 中学校13校参加 新任校研修会 小学校5校参加  (3) 団体貸出実施 登録団体数 61団体(うち平成26年度新規登録 1団体) 利用回数 46回													訪問校数	対象	テーマ	小学校	37校	4年生	「科学」	中学校	5校	7年生	「仕事」
		訪問校数	対象	テーマ																				
小学校	37校	4年生	「科学」																					
中学校	5校	7年生	「仕事」																					
5 図書館自主事業の開催 【成果】 (平成26年度開催の主な事業) (1) ジュニア図書館員 : 児童に図書館業務を体験してもらう事業 参加人数 68人(11日間)  (2) 職場体験学習(対象8年生) 6校20人参加																								

次項へ続く

概要及び成果	<p>(3) 図書リサイクル：除籍した図書を市民に無償で提供し、活用を図る。          配布総数 11,584 冊          参加人数 1,064 人</p> <p>(4) 自動車図書館：地域図書館的役割(2台の自動車図書館で48ステーションを巡回)          利用者数 12,361人          貸出冊数 46,555冊          運行回数 328回(運行日数164日×2台)</p> <p>(5) ファーストブック講座：「赤ちゃん絵本の楽しみ方」赤ちゃんとの絵本の読み方や、一緒に読むのにぴったりの絵本を紹介(対象 赤ちゃんの父母等)          3月8日：参加者37人          3月14日：参加者30人</p>												
	<p>6 図書返却事業：大穂・豊里・並木・広岡交流センター及び市庁舎にもブックポストを設置し、図書資料の返却を可能にした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>大穂</th> <th>豊里</th> <th>並木</th> <th>広岡</th> <th>市庁舎</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,879冊</td> <td>874冊</td> <td>6,782冊</td> <td>182冊</td> <td>5,450冊</td> <td>15,167冊</td> </tr> </tbody> </table>	大穂	豊里	並木	広岡	市庁舎	計	1,879冊	874冊	6,782冊	182冊	5,450冊	15,167冊
	大穂	豊里	並木	広岡	市庁舎	計							
1,879冊	874冊	6,782冊	182冊	5,450冊	15,167冊								
<p>7 広報活動          【成果】</p> <p>(1) 図書館だより「ヨモッカ」の発行          8月1日第3号,2月1日第4号の2回発行 自治会区会回覧等</p> <p>(2) 図書館だより「こどもヨモッカ」の発行          夏休み前第1号,2号発行,冬休み前第3号の3回発行 市内小学校3,4年生及び図書館等にて配布</p>													

(教育委員会事務局 文化財課)

事業名：文化財保護審議会に要する経費

教育局 文化財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	11	本年	222				222		138	62.2
				前年	222				222	116	52.3	
				比較						22	-	
【参考】前々年度					222				222		134	60.4

目的	<p>教育委員会の諮問などに応じて文化財の保存及び活用に関する最重要事項について調査し、教育委員会に答申などを行うため</p>
概要及び成果	<p>1 文化財保護審議会          会議・調査等を年数回実施。諮問・答申の他、文化財行政に係る重要事項について、協議・検討・報告等を行う。          【成果】</p> <p>(1) 8月4日,12月11日の2回,会議を開催した(25年度2回,24年度2回)。          (2) 諮問・答申はなかったが,市の文化財行政全般,主要事業である小田城跡復元整備工事の整備手法,国指定・登録文化財建造物の修理,国登録候補物件の調査,巨樹等の自然文化財調査等の説明を行い,保存・活用に関する意見をいただくとともに,理解を得た。</p>

## 事業名：文化財調査に要する経費

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	12	本年	4,261	1,496		5,757		5,590	97.1
				前年	3,740	1,211	312	5,263	4,659	88.5	
				比較	521	285	312	494	931	-	
【参考】前々年度				3,843			203	4,046	3,869	95.6	

目的	概要及び成果																				
市内に所在する各種文化財(無指定を含む)の基本調査を行うことで、今後の文化財保存対策を立案するためのデータを収集するため	<p>1 史跡小田城跡内での個人住宅現状変更申請地や各種開発予定地内での遺跡有無照会への対応(文献・試掘・確認調査,調整) 【成果】</p> <p>(1) 史跡内現状変更 管理区分C地区での住宅の建て替えによる現状変更1件について、県を通じて文化庁と協議し、施主からの許可申請書を副申するとともに、事前に史跡への影響がないかどうか確認調査を実施した(25年度2件,24年度0件)。</p> <p>(2) 開発事業関係 埋蔵文化財所在の有無について、各種照会に対応して保存等の諸調整を行った。必要に応じ試掘・確認調査を実施し、各種開発他事業と文化財の保存とを円滑に調整できた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア埋蔵文化財所在の有無照会:文書</td> <td>109ヶ所</td> <td>81ヶ所</td> <td>61ヶ所</td> </tr> <tr> <td>同 :窓口・電話・ファックス</td> <td>1,534ヶ所</td> <td>1,444ヶ所</td> <td>1,158ヶ所</td> </tr> <tr> <td>イ試掘・確認調査(場所数)</td> <td>15ヶ所</td> <td>14ヶ所</td> <td>12ヶ所</td> </tr> <tr> <td>同(面積)</td> <td>627㎡</td> <td>1,029㎡</td> <td>914㎡</td> </tr> </tbody> </table> <p>住宅以外の開発事業に伴う本発掘調査2件(25年度0件,24年度1件)について、調整・協議を行い、事業者が民間発掘会社に委託する形で調査を実施して保存と開発を円滑に進めることができた。</p> <p>新たに確認された遺跡の出土品等、市の歴史を知るための学術資料が蓄積された。各種開発等に伴う照会・調整件数は、ここ数年増加の一途を辿り、26年度も高止まり状態だった。調査では、開発等事業予定地の地下状況を事前に把握することで、事業が文化財に悪影響を及ぼさないようにすることができた。本事業は開発等事業と文化財保護とを円滑に調整する上で不可欠となっている。</p> <p>2 市事業・個人非営利事業での記録保存に伴う本発掘調査,未指定文化財その他各種(悉皆)調査 【成果】</p> <p>(1) 本発掘調査 非営利の個人住宅建築について、地下保存等が不可能だったため、止むを得ず、遺跡を図面や写真で記録保存する本発掘調査を実施した。 件数2件,面積181㎡(25年度3件334㎡,24年度0件0㎡)</p> <p>(2) 悉皆調査 天然記念物のうちの巨樹等を対象とした調査を開始。初年度である26年度は今後の詳細調査の候補となるものを、資料調査,区長へのアンケート調査,市民からの情報提供を通じて約150本リストアップした。調査は専門性の高いNPO法人へ委託して実施した。 国登録候補となる建造物3件について、専門性の高い業者に資料作成調査を委託し、内容を把握するとともに登録に必要な情報を得ることができた。</p>	項目	平成26年度	平成25年度	平成24年度	ア埋蔵文化財所在の有無照会:文書	109ヶ所	81ヶ所	61ヶ所	同 :窓口・電話・ファックス	1,534ヶ所	1,444ヶ所	1,158ヶ所	イ試掘・確認調査(場所数)	15ヶ所	14ヶ所	12ヶ所	同(面積)	627㎡	1,029㎡	914㎡
項目	平成26年度	平成25年度	平成24年度																		
ア埋蔵文化財所在の有無照会:文書	109ヶ所	81ヶ所	61ヶ所																		
同 :窓口・電話・ファックス	1,534ヶ所	1,444ヶ所	1,158ヶ所																		
イ試掘・確認調査(場所数)	15ヶ所	14ヶ所	12ヶ所																		
同(面積)	627㎡	1,029㎡	914㎡																		

## 事業名：文化財維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	13	本年	19,819		218		19,601		17,984	91.8
				前年	15,817			572	15,245		14,599	95.8
				比較	4,002		218	572	4,356		3,385	-
【参考】前々年度					15,027		500		14,527		13,987	96.3

## 目的

市内に所在する国・県・市指定文化財等の良好な保存・管理及び活用を図るため

## 1 国・県・市の指定文化財等の保存・維持管理業務

指定文化財の民間所有・管理者の行う保存・修繕・管理事業に対する補助事業，市が所有・管理する史跡等草刈りその他の維持管理事業，指定文化財説明板等の設置等事業，市文化財専門員その他の文化財巡視(定期・臨時)等による指導・報告等の実施。なお，東日本大震災で被災した文化財の復旧補助は地震災害救助に要する経費で，市管理物件の復旧は地震災害復旧に要する経費で対応している。

## 【成果】

- (1) 有形・無形指定文化財について，民間所有者等が実施した保存・修繕・管理事業の経費の一部補助や，市管理史跡等の草刈り等維持管理・修繕工事業務を実施し，適切な保存・管理ができた。

事業の種類	件数			H26備考
	H26	H25	H24	
火災報知設備管理事業補助	1	1	1	大塚家住宅(国指定)
指定文化財修繕事業補助	1	1	1	大塚家住宅(国指定)
指定文化財管理事業補助	0	1	2	
無形民俗文化財保存事業補助	2	2	3	市無形民俗文化財保存団体
指定文化財草刈り等業務委託	5	4	4	小田城跡(国指定)ほか4件
指定文化財管理業務委託	1	1	1	五角堂(県史跡)
指定文化財修繕工事	1	0	0	五角堂(県史跡)
文化財解説板設置・撤去工事	0	1	1	

- (2) 巡視により文化財の保存管理状況を把握し，必要に応じ国・県文化財担当部局や市文化財保護指導員からの助言・指導を受け，管理者に対する適切な指導や国・県への報告を行うことができた。また，史跡や天然記念物樹木の管理について，現地で専門家の助言・指導を得て対応を検討した。

事業の種類	件数			H26備考
	H26	H25	H24	
定期的巡視及び県への報告	26	26	26	国・県指定史跡・建造物，埋蔵文化財
文化財の状況確認・指導	2	2	3	国指定史跡・市指定天然記念物

## 2 文化財保護の啓発事業

指定文化財(建造物)管理者へ文化財の防火・防犯対策徹底を周知，及び文化財防火デーの関連事業を実施する。

## 【成果】

事業の一環として，1月26日の文化財防火デーにあたり，指定文化財(建造物)管理者に防火・防犯対策徹底を周知，文化財防火デー関連事業を実施した。

## 3 文化財保護指導員の設置

文化財の専門的知識を有する文化財保護指導員を委嘱し，文化財の保護・活用を図る。

## 【成果】

- (1) 1名を出土文化財管理センターに配置した。  
 (2) 各種文化財調査の確認指導，出土物・史資料等整理作業の指導，見学者に対する解説等の業務を適切に実施した。文化財の保存や市民への文化財愛護の啓発にも寄与した。

## 概要及び成果

## 事業名：市史編纂に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	14	本年	4,175				4,175		3,249	77.8
				前年	4,411				4,411		4,210	95.4
				比較	236				236		961	-
				【参考】前々年度	4,411			203	4,208		3,692	87.7
目的	歴史資料を体系的・分類的に調査・整理・記録し、郷土の歴史を正しく、後世へ伝えるため											
概要及び成果	<p>1 市史編纂</p> <p>本来、編纂室もしくは係を設けて本格的に取り組むべきだが、諸般の事情で厳しい状況にあり、当面は以下のように、史料散逸を防ぐための調査・解読等の作業を行い、集まり次第、資料集を刊行する。</p> <p>(1) 保有及び未発見史・資料の整理、解読作業</p> <p>(2) 史・資料集の刊行(歳入に利すため有償頒布する。)</p> <p>【成果】</p> <p>史料散逸を防ぐための調査・解読等の作業</p> <p>(1) 資料整理により、各種問い合わせに対する回答データが揃いつつある。</p> <p>(2) 『つくば市史史料集 若森県』1冊を刊行した。</p> <p>(3) 散逸した古文書の購入を行った。</p> <p>(4) 既刊のものも含めた市町村史の販売を行い、年間売上げは、154,200円(25年度121,400円、24年度256,850円)と額は少ないが、昨年度比では約25%増加している。</p>											
	<p>2 古文書講座</p> <p>収集した史料を利用し、古文書講座を開催する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前年度同様に前期(7～10月)・後期毎に(11～2月)各8回開催した。</li> <li>・ 参加者は前期28人(平成25年度28人、平成24年度30人)、後期は25人(平成25年度30人、平成24年度27人)とした。約20人の募集を上回り、8年目になるものの依然として好評である。</li> </ul>											

## 事業名：小田城跡に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	15	本年	233,170	670	52,416		181,424		180,088	99.3
				前年	159,192			1,073	160,265	670	158,267	99.2
				比較	73,978	670	52,416	1,073	21,159	670	21,821	-
【参考】前々年度				119,779	2,120	45,600		76,299		75,321	98.7	

目的	概要及び成果
<p>中世(鎌倉・室町時代)に常陸南部の中心であった国指定史跡「小田城跡」について、土地を公有化し、発掘調査を行い、復元整備することで、史跡の保存と活用を積極的に推進する。特に、整備は、全国的に珍しい平城形式の中世城郭を体感できるように実施し、平沢官衙遺跡に続く文化財保護の拠点とするため</p>	<p>1 保存整備委員会 委員会及び専門部会の組織において、以下の各事業についての協議等を行う。 土地公有化 発掘調査 復元整備事業 管理・活用 その他保存整備に必要な事業 【成果】 (1) 委員会会議 1月26日に実施し、現地視察を実施した(25年度は会議と現地視察, 24年度は雨天屋内のみ)。 (2) 専門部会会議 8月21日, 12月3日, 1月29日の3回, 開催した(25年度3回, 24年度3回)。 本年度も、とくに専門部会において、整備の核となる(仮称)小田城跡案内所の展示設計や、今年度工事への助言を得た。また、確認調査での遺構や遺物の評価や位置付けにおいても貴重な助言を得ている。</p> <p>2 復元整備 平成20年度までに、遺構整備ゾーン(城跡中心の本丸跡を主に重点整備を行う地区)の面的本発掘調査、整備基本設計が終了している。 平成21年度から復元整備工事を開始している(～27年度予定)。 【成果】 (1) 設計については、7月から(仮称)案内所展示設計を実施し、全体の設計はほぼ終了した。工事については、9月から四阿周辺の園路や説明板、電気設備等の復元整備工事約1,200㎡を実施し、10月から四阿建築工事、11月から(仮称)小田城跡案内所建築工事を行った。これらにより本丸内では9割以上の工事が完了し、平成28年度開園の目処がたった。</p> <p>3 史跡内容確認(発掘)調査 遺構保全ゾーン(本丸周辺の簡易整備を目指す地区)で確認調査を実施している(～29年度予定)。 【成果】 (1) 26年度は9月～3月までに522㎡を調査し、遺構面の深さや数、遺存状況、顕著な遺構の有無を調べ、保存・整備・活用の計画作成に必要な基礎資料を得ることができた。顕著な遺構としては、曲輪で、曲輪跡を東西に区分する櫓台跡を確認したほか、曲輪 南側の堀跡も障子堀で、南北で深さが異なっていたこと、24・25年度に曲輪 南側で確認した帯状の曲輪跡が曲輪 南側の小曲輪まで続くことなどを確認した。いずれも城館最終期の城の構造について再検討を迫る重要な発見であり、貴重な資料を得ることができた。 (2) 12月の現地説明会には289人(25年度332人, 24年度121人)の参加者があり、昨年度の332人は下回ったが、近年では参加者の多い説明会となった。課題であった広報については、昨年に続きフェイスブックなどを活用することで、より広い年齢層への情報提供に努めた。</p> <p>4 土地公有化 現場変更不許可地を公有化することで、史跡の保存・活用等の円滑化を図る。 【成果】 26年度は、全面保存地区に位置づけられる遺構保全ゾーン(上記3)において、1筆(814㎡)を買収し、史跡を現状で保存することができた(25年度544.69㎡, 24年度未実施)。</p>

## 事業名：文化財展示施設管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	16	本年	16,319		1,050		15,269		15,205	99.6
				前年	15,976		399	124	16,251	15,923	98.0	
				比較	343		1,449	124	982	718	-	
【参考】前々年度					17,038		245		16,793		16,151	96.2

## 目的

下記の文化財展示施設3館の施設及び谷田部郷土資料館を含めた4館の展示・収蔵資料について、適切に管理しその活用を図り、来訪者に郷土の歴史と文化に関する知識と理解を深める機会を提供するため(なお、平成25年度から企画展・講演会及び歴史・文化教育学校支援業務については、18歴史文化教育・活用事業に移行している)

## 概要及び成果

## 1 施設や資料の管理・整理、案内・清掃業務

## 【成果】

施設について、定期的な清掃業務・点検業務等を実施し、全体的に良好な維持管理ができた。

- (1) 桜歴史民俗資料館(旧桜村の歴史・産業・生活文化関係資料の保存、整理、展示)  
引き続き、節電等への配慮から当面の開館日を月・火・金・土曜日の週4日に行っている。  
展示・収蔵資料の保存管理のため、展示室内の燻蒸処理を実施した。
- (2) 出土文化財管理センター(市内出土文化財の保存、整理、展示や受贈図書等の管理)  
市内遺跡発掘調査資料等の展示管理、整理事業等を実施した。
- (3) 平沢官衙遺跡歴史ひろば(古代の郡役所跡を復元した建物の管理、展示等の活用)

文化財の学習機会の提供のほか観光資源としても有効に活用し、昨年までと同様、春に「特別開扉」、夏に「ライトアップ」、秋は観光物産課と共催の「つくば物語」、冬には「文化財防火デーと新春芝焼き」を開催し、安定した来客数を集めた。また、ツールドつくば等の民営イベントの会場としても活用された。

- (4) 谷田部郷土資料館(交流センター3階。旧谷田部町の歴史・生活文化関係資料の保存、展示)  
展示・収蔵資料の保存管理のため、展示室内の燻蒸処理を実施した。

## (5) 各展示施設の見学等利用者数

施設名	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
(1) 桜歴史民俗資料館	3,489 人	2,057 人	1,785 人	
(2) 出土文化財管理センター	171 人	192 人	8 人	
(3) 平沢官衙遺跡歴史ひろば	45,079 人	39,080 人	57,458 人	催事含む
(4) 谷田部郷土資料館	1,577 人	人	人	
計	50,316 人	41,329 人	59,251 人	

・(2)は平成24年5月6日から平成25年10月26日まで休館。

・(4)は平成26年5月2日まで谷田部窓口センターが併設されていたため資料館利用者数の集計が不可であったが、窓口センターの移設に伴い集計を再開した。

## 2 小中学校の社会科学習や団体等の見学時の市文化財専門員による解説、収蔵資料や施設の利用申込みに対する許認可事務

## 【成果】

資料・遺物等貸出、閲覧、講師派遣依頼及び施設利用許可申請等を適切に事務処理した。小中学校(社会科校外学習)や一般団体からの説明依頼には、文化財専門員が各施設に出向き対応した。依頼件数は、市内小学校への説明等、全体的に高止まりの傾向にある。また、出前講座等の教材として各施設の収蔵資料を有効に活用した。

項目	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
講師派遣・解説依頼・市出前講座	45(29) 件	50(34) 件	39(28) 件	( )内は小中学校
所蔵資料利用許可申請	24 件	37 件	27 件	
施設利用許可申請	16(3) 件	14(4) 件	18(6) 件	( )内は行政財産使用

(教育委員会事務局 文化財課)

教育局 文化財課

事業名：金田官衙遺跡に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	17	本年	119,248	1,361	966		119,643		119,641	100.0
				前年	117,986	1,313		378	118,921	1,361	117,282	99.8
				比較	1,262	48	966	378	722	1,361	2,359	-
【参考】前々年度					121,242				121,242	1,313	119,071	99.3
目的				独立行政法人都市再生機構(以下、UR)が施行する中根・金田台特定土地地区画整理事業地内に所在する奈良・平安時代の河内郡役所跡、国指定史跡「金田官衙遺跡」を公有化して保存し、将来的な活用を検討するため								
概要及び成果				<p>1 平成21年度に市とURとで締結した協定書に基づき、平成22年度～33年度に市立校中学校敷地を除く史跡指定地約7.1haを、URから計画的に買収する。土地買収は国庫補助事業として実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>平成26年度は買収の5年目で、URや文化庁等と買収に際しての手続きを調整し、史跡北・中央部の3,923.24㎡(25年度4,067.63㎡、24年度3,980.50㎡)を保存・活用用地として購入した。この結果、累計面積は20,272.86㎡、買収率は約28%となった。なお、26年度はURとの調整が円滑に進み、年内の土地購入、年度内の事業完了ができた。</p>								

(教育委員会事務局 文化財課)

教育局 文化財課

事業名：歴史文化教育・活用に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	18	本年	3,096				3,096		3,063	98.9
				前年	2,750			311	2,439		2,427	99.5
				比較	346			311	657		636	-
【参考】前々年度												
目的				県内有数の内容を誇る市の歴史や文化財を、学校での歴史文化教育や社会教育・観光等資源として活用するため								
概要及び成果				<p>1 企画展示・講演会等の開催</p> <p>年1回程度、テーマを絞って企画展示や講演会等を開催する。業務は内容に応じて国庫補助を導入して実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 企画展は、市や周辺自治体等が取り組んでいる筑波山のジオパーク認定への活動と連携し、「石が語るつくばの歴史」を開催した。市役所を含む3会場を巡回し、資料館での開催時期を小学校の社会科見学時期に合わせる工夫などをしたため、目標である2,000人を大きく上回る2,699人の来場者を得ることができた。アンケート結果では、来年度も文化財企画展開催を要望する回答が多く、高い満足度が得られた。</p> <p>(2) 企画展と合わせて、講演会「筑波山信仰の源流をさぐる」(講師:塩谷修氏・土浦市立博物館副館長)を12月21日に市役所会議室201で開催し、100名(25年度100名、24年度103名)の参加者を得ることができた。また、企画に関連して11月24日に開催した体験講座「勾玉をつくる」には19名の参加者があり、初の体験型講座の試みだったにも関わらず、講演会とともにアンケート結果で高い評価が得られた。</p> <p>2 学校への歴史・文化教育の支援</p> <p>学校教育での歴史や文化財の活用について、資料の作成・提供、学校教諭を対象とする市の歴史・文化財の説明(研修講座)、学校見学向けの展示施設の内容改善等を通じて、支援する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 教諭向けの研修講座を6・7月に計2回開催することができ、年1回程度としていた目標の講座回数を上回ることができた。下半期には小田小、菅間小、手代木南小と連携してつくばスタイル科授業で講座を行い、郷土の歴史・文化財をより深く学べる機会を提供できた。</p> <p>(2) 平成24年度企画展開催時に刊行した郷土の偉人・飯塚伊賀七に関するパンフレットは、企画展後も児童・生徒が調べ学習などで利用するなど要望が多く、今後も学校授業で有効な活用が見込めることから、これを増刷して刊行した。</p>								

## 事業名：事務補助員に要する経費

教育局 健康教育課 / 市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
10	06	01	06	本年	3,757				3,757		3,187	84.8	
				前年									
				比較	3,757				3,757		3,187	-	
【参考】前々年度													
目的				1. つくばマラソンコース変更等に伴うデータ入力や調査等の事務作業のため 2. 育休職員等の欠員補充として臨時職員を雇用し、事務の効率化及び円滑な実施を図るため									
概要及び成果				1 つくばマラソンコースの見直しや茨城国体開催に伴う各種調査・データ入力作業を行う。 人数:1名 勤務時間:平日8時30分～17時15分,7.75時間/日,38.75時間/週 勤務日数:217日(有給休暇を含む) 【成果】 データ入力等の事務作業を遅滞なく遂行でき、職員の仕事効率が上がった。									
				2 育児休業中の正規職員の欠員補充に対処するため、臨時職員を1人雇用した。 また、就学時健康診断業務に対応するため、臨時職員を1人雇用した。 【成果】 臨時職員を活用することで、学校保健関係の事業を円滑に実施した。									

## 事業名：各種委員に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
10	06	01	11	本年	3,130				3,130		2,798	89.4	
				前年	2,875				2,875		2,687	93.5	
				比較	255				255		111	-	
【参考】前々年度					2,934			150	2,784		1,925	69.1	
目的				市民に広くスポーツについての理解と関心を深め、積極的にスポーツをする意欲を高揚するため、生涯スポーツの普及活動及びスポーツの指導、並びに大会開催の助言等を行うため									
概要及び成果				1 スポーツ推進審議会委員 スポーツ振興事業等について、審議会委員の意見等を求め、各種施策に反映させていく。 【成果】 スポーツ推進審議会を開催し、つくば市スポーツ推進計画に掲げた各施策の進行管理や平成26年度スポーツ事業について意見を伺った。									
				2 スポーツ推進委員 市が開催するスポーツイベント等の企画、助言、協力をする。また、つくば市体育協会スポーツ振興会活動等の助言指導を行い、つくば市のスポーツ振興に貢献する。 【成果】 市が主催する各種大会等に役員として協力し、大会運営の円滑化に貢献した。また、研修に参加し、各委員の活動の促進と資質の向上を図った。									
					平成24年度			平成25年度			平成26年度		
スポーツ推進委員 事業等参加者数					174人			257人			307人		

事業名：スポーツ振興に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	12	本年	21,950				21,950		21,137	96.3
				前年	30,899				30,899		30,450	98.5
				比較	8,949				8,949		9,313	-
【参考】前々年度					20,961			300	20,661		20,659	100.0

目的	すべての市民がいつでも、どこでも、スポーツに親しみ、スポーツを通して市民がつながり合い、交流が活発になるようなまちづくりを推進するため																		
概要 及び 成果	<p>1 つくばスポーツフェスティバル事業                      スポーツを楽しむ、学ぶ機会を提供するスポーツイベントの開催                      9月20日(土)会場:カピオ 市内プロチーム等との教室・交流会、スポーツのまちつくば推進記念講演会他 参加者数:614人</p> <p>【成果】                      スポーツに親しむことができる機会を提供するとともに、市内プロチームや市内大学と連携した事業を展開することにより、つくばの特色をいかしたスポーツイベントが開催できた。</p>																		
	<p>2 つくば市体育協会補助                      つくば市体育協会が行うスポーツ・レクリエーション活動事業を支援するため、年間19,000千円の補助金を交付した。</p> <p>【成果】                      専門部21部門、スポーツ少年団15種目、約9,200人が登録加盟し、また、各地区にスポーツ振興会6支部を組織し、年間を通して各種大会等、スポーツの推進、市民の健康の保持増進を図る事業を提供できた。</p>																		
	<p>3 つくば市全国スポーツ大会等出場報奨金                      全国スポーツ大会等に出場する選手等に出場報奨金を交付する。</p> <p>【成果】                      全国スポーツ大会等に出場する選手を激励すると共に、市民のスポーツ・レクリエーションの振興と競技力の向上に寄与する。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付団体数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>													平成24年度	平成25年度	平成26年度	交付団体数	0	0
	平成24年度	平成25年度	平成26年度																
交付団体数	0	0	1																

事業名：スポーツ教室開催に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	13	本年	11,792		311		12,103		10,367	85.7
				前年	11,342				11,342		10,547	93.0
				比較	450		311		761		180	-
【参考】前々年度					11,239				11,239		10,428	92.8

目的	スポーツ教室の開催を通じて、スポーツの楽しさや健康の維持管理の方法を学び、市民のスポーツ活動の促進を図るため				
概要及び成果	1 開催しているスポーツ教室 (1) トレーニング (6) バレーボール (11) 太極拳 (2) オリジナルヨガ (7) チビッコスキー(群馬県2泊3日) (3) ゴルフ (8) ノルディックウォーキング (4) 子どもの水泳 (9) トレイルラン (5) 子どものラート体験 (10) 大人のラート 各教室とも初心者及び中級者の方を対象に、基本を中心とした指導を行う。また、各教室とも終了後、小グループで継続的に活動ができるよう助言・指導等も行っている。 【成果】(参加者数) 受講者のアンケート等により教室の内容を検討し、新たに3つの教室を開催した(子どものラート体験、大人のラート、太極拳)				
	スポーツ教室名	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
	トレーニング	延77名	延117名	延114名	ソフエアロビ&チューブトレーニング
	オリジナルヨガ	延83名	延144名	延164名	
	ゴルフ	延162名	延260名	延181名	
	子どもの水泳	延452名	延325名	延215名	
	子どものラート体験	27名	-	-	平成26年度より開講
	バレーボール	延119名	延116名	-	平成25年度より開講
	チビッコスキー	140名	167名	176名	
	ノルディックウォーキング	延20名	延42名	-	平成25年度より開講
トレイルラン	延56名	延114名	延112名		
大人のラート	延51名	-	-	平成26年度より開講	
太極拳	延194名	-	-	平成26年度より開講	

事業名：スポーツ大会開催に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	14	本年	21,907				21,907		20,965	95.7
				前年	19,106		2,535		21,641		20,747	95.9
				比較	2,801		2,535		266		218	-
【参考】前々年度					19,121				19,121		18,779	98.2

目的	市民が気軽に参加できるスポーツイベントや大会を開催し、市民がスポーツに参加する機会を促進させるため
概要及び成果	<p>1 各種スポーツ大会の開催 【成果】</p> <p>つくばマラソンは今大会で34回目となり、伝統の大会として周知されると共に人気の高い大会となっている。前回大会を踏まえた改善を図り、ランナーにとってよりよい環境を提供するできた。</p> <p>(1) U-15・U-18つくば市長杯サッカー大会 U15:8月9,10,23日開催(16チームが参加) U18:4月2日～5日まで開催(7チームが参加)</p> <p>(2) つくば学園ウォークラリー大会 5月24日開催(主会場:桜総合体育館,123組(412名)が参加)</p> <p>(3) 茨城オープンつくば市長杯テニス大会 6月21日～29日開催(プロ及び県内トップ選手)</p> <p>(4) 荒川区とのスポーツ交流 野球交流試合:10月11日開催(スポ少4チームが参加) サッカー交流試合:12月6日開催(5市町村参加。中学男子5チーム,小学女子2チーム)</p> <p>(5) つくばマラソン 11月23日開催(フル11,251名・10キロ2,512名,計13,763名が参加)</p> <p>(6) 健康マラソン大会 2月7日開催(小・中学生,一般(高校生以上,40歳以上),ファミリー部門 合計1,463名が参加)</p> <p>(7) スポーツ鬼ごっこ大会 9月20日開催(30チーム,約300名が参加)</p> <p>(8) つくばりレーカーニバル 10月18日開催(フル138チーム1,021名・10キロ25チーム119名,合計1,140名)</p>

## 事業名：学校保健に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	15	本年	29,236				29,236		27,518	94.1
				前年	29,105				29,105		27,357	94.0
				比較	131				131		161	-
【参考】前々年度					25,645		874	1,279	25,240		24,969	98.9

目的	学校保健安全法に基づく各種検診を実施することで、教職員・児童生徒等の健康管理、健康増進を図るため
概要及び成果	<p>1 園児・児童・生徒及び教職員に対する各種検診の実施 学校保健安全法に基づく各種検診を実施することで、園児・児童・生徒及び教職員の健康管理と疾病異常の早期発見に努めた。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 幼児・児童・生徒を対象とした各種検診 尿検査(対象:全園児,全児童,全生徒) 受診者:20,120人 寄生虫検査(対象:全園児,小学1年~3年までの児童) 受診者:7,767人 心臓病検診(対象:小学1年,小学4年,中学1年の児童生徒) 受診者:一次 6,323人 二次 316人 結核検診(対象:問診等で検査が必要と認められた者) 受診者:35人</p> <p>(2) 教職員等の定期健康診断 受診者:366人 定期健康診断の内容:尿,胸部,胃,血圧,心電図等</p> <p>2 教職員安全衛生管理業務の実施 つくば市立学校に勤務する教職員の安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進するため学校衛生委員会の開催及び産業医を配置した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 春日学園学校衛生委員会の開催(2回) (2) 産業医の配置(2名) (3) 産業医による学校職場巡視(4校)</p>

事業名：事務補助員に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
10	06	02	06	本年	5,438				5,438		4,945	90.9	
				前年									
				比較	5,438				5,438		4,945	-	
【参考】前々年度													

目的	桜及び谷田部総合体育館での施設利用受付業務を行うため(各1名) インターネットにより体育施設及び公園スポーツ施設の予約をする際に必要となるIDカードの発行を行うため(1名) 事務補助員数:計3名																
概要及び成果	1 桜及び谷田部総合体育館の施設利用状況 【成果】 (単位:人) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">施設名</th> <th style="width: 10%;">26年度</th> <th style="width: 10%;">25年度</th> <th style="width: 10%;">24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桜総合体育館</td> <td style="text-align: center;">118,692</td> <td style="text-align: center;">121,061</td> <td style="text-align: center;">112,015</td> </tr> <tr> <td>谷田部総合体育館</td> <td style="text-align: center;">78,109</td> <td style="text-align: center;">64,611</td> <td style="text-align: center;">63,038</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	26年度	25年度	24年度	桜総合体育館	118,692	121,061	112,015	谷田部総合体育館	78,109	64,611	63,038				
施設名	26年度	25年度	24年度														
桜総合体育館	118,692	121,061	112,015														
谷田部総合体育館	78,109	64,611	63,038														
	2 体育施設及び公園施設予約システム利用者がインターネット予約をする際に必要となるIDカードの申請受付及びIDカードの発行(新規・更新)業務 【成果】 (単位:件) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">登録発行件数</th> <th style="width: 10%;">26年度</th> <th style="width: 10%;">25年度</th> <th style="width: 10%;">24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td> <td style="text-align: center;">2,184</td> <td style="text-align: center;">2,086</td> <td style="text-align: center;">1,953</td> </tr> <tr> <td>更新(再発行含む)</td> <td style="text-align: center;">434</td> <td style="text-align: center;">1,024</td> <td style="text-align: center;">513</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: center;">2,618</td> <td style="text-align: center;">3,110</td> <td style="text-align: center;">2,466</td> </tr> </tbody> </table> IDカードの有効期間は、発行日から3年間となっている。	登録発行件数	26年度	25年度	24年度	新規	2,184	2,086	1,953	更新(再発行含む)	434	1,024	513	計	2,618	3,110	2,466
登録発行件数	26年度	25年度	24年度														
新規	2,184	2,086	1,953														
更新(再発行含む)	434	1,024	513														
計	2,618	3,110	2,466														

事業名： 体育施設維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	02	11	本年	211,261	6,318			217,579		216,630	99.6
				前年	178,725	4,452	10,410	1,334	194,921	6,318	186,376	98.9
				比較	32,536	1,866	10,410	1,334	22,658	6,318	30,254	-
【参考】前々年度					173,885		4,452	1,000	177,337	4,452	171,764	99.4

目的	利用者の利便性及び安全性を確保し、利用促進に努めるため											
概要及び成果	1 市内20ヶ所の体育施設(グラウンド9,テニスコート2,体育館7,柔剣道場1,ヘルスプラザ1)の維持管理 【成果】 利用者数(下表は有料施設のみ) (単位:人)											
	施設名			26年度	25年度	24年度	施設名			26年度	25年度	24年度
	吉沼野球場			6,225	6,695	6,627	筑波総合体育館			35,948	22,587	31,778
	谷田部野球場			10,457	10,036	10,468	桜総合体育館			118,692	121,061	112,015
	豊里多目的広場			10,090	8,738	10,742	谷田部総合体育館			78,109	64,611	63,038
	高崎サッカー場			13,155	15,028	15,949	大穂体育館			15,940	16,334	15,367
	高見原ソフトボール場			3,888	5,933	6,701	吉沼体育館			25,763	28,973	25,679
	フットボールスタジアム つくば			61,097	62,484	56,790	東光台体育館			22,154	20,612	19,625
	スポーツフィールド			3,201	805	9,301	豊里体育館			16,843	18,669	17,931
	谷田部テニスコート			23,379	20,579	22,987	体育館計			313,449	292,847	285,433
	豊里テニスコート			19,580	19,737	10,811	豊里柔剣道場			14,808	16,240	15,519
	屋外施設計			151,072	150,035	150,376	柔剣道場計			14,808	16,240	15,519
							つくばウェルネスパークヘルスプラザ			183,486	182,146	166,765
							つくばウェルネスパークヘルスプラザ計			183,486	182,146	166,765
							総合計			662,815	641,268	618,093
上記以外に、谷田部多目的広場とあしび野多目的広場(ともに無料施設)												

事業名： 給食センター運営審議会に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	11	本年	516				516			
				前年	516				516		246	47.7
				比較							246	-
【参考】前々年度					516			50	466		228	48.9

目的	つくば市立学校給食センター条例に基づき、教育委員会の諮問に応じ学校給食の運営に関する重要事項について審議・助言を行うことで、学校給食の適切かつ円滑な運営を図るため											
概要及び成果	1 給食センター運営審議会の開催 委員(市議会議員, 学校長, 学校医, 学校薬剤師, 学校歯科医, 保健所長, 保護者代表, 学識経験者)											
	【成果】 給食センター運営に関わる重要案件がなかったので開催しなかった。											

## 事業名：給食センター管理運営に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	12	本年	1,623,707		16,081	2,135	1,641,923		1,613,422	98.3
				前年	1,359,680		12,843		1,372,523		1,357,237	98.9
				比較	264,027		3,238	2,135	269,400		256,185	-
【参考】前々年度					1,342,244		22,390	14,198	1,378,832		1,376,990	99.9

目的	概要及び成果																																						
学校給食施設の適切な管理運営を実施し、成長段階にある子どもたちに安全で栄養バランスがとれた給食を安定して提供するため	<p>1 給食センター5施設において、1日当り22,084食(平成26年4月1日現在の児童等数)の給食を実施 【成果】 (1)内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼稚園17園</td> <td>1,144名</td> <td>幼稚園17園</td> <td>1,128名</td> <td>幼稚園17園</td> <td>1,265名</td> <td rowspan="5">中学校には県立並木中等教育学校を含む</td> </tr> <tr> <td>小学校37校</td> <td>13,282名</td> <td>小学校37校</td> <td>13,049名</td> <td>小学校38校</td> <td>12,877名</td> </tr> <tr> <td>中学校16校</td> <td>6,232名</td> <td>中学校16校</td> <td>6,272名</td> <td>中学校16校</td> <td>5,949名</td> </tr> <tr> <td>教職員等</td> <td>1,426名</td> <td>教職員等</td> <td>1,595名</td> <td>教職員等</td> <td>1,539名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>22,084名</td> <td>計</td> <td>22,044名</td> <td>計</td> <td>21,630名</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 給食の年間実施回数 小・中学校で195回の給食を実施した。</p> <p>(3) ご飯・パン・麺及び牛乳などは(財)茨城県学校給食会と契約し、各学校に直接配達した。</p> <p>2 給食センターの施設管理等の委託 【成果】 警備委託・消防設備点検委託 給食廃棄物収集運搬処理委託 ボイラー保守管理委託 など</p> <p>3 給食センターの厨房備品修繕,施設修繕 【成果】 桜学校給食センター施設修繕(調理室配管修繕その他) 荳崎学校給食センター備品修繕(真空冷却機修繕その他) ほか</p> <p>4 給食の放射能測定の実施 【成果】 食品放射能測定システム機器(NaIシンチレーション測定器)及びゲルマニウム半導体測定器により、給食食材の放射性物質の測定を実施し、その結果を市ホームページに掲載し公表した。</p>	平成26年度		平成25年度		平成24年度		備考	幼稚園17園	1,144名	幼稚園17園	1,128名	幼稚園17園	1,265名	中学校には県立並木中等教育学校を含む	小学校37校	13,282名	小学校37校	13,049名	小学校38校	12,877名	中学校16校	6,232名	中学校16校	6,272名	中学校16校	5,949名	教職員等	1,426名	教職員等	1,595名	教職員等	1,539名	計	22,084名	計	22,044名	計	21,630名
平成26年度		平成25年度		平成24年度		備考																																	
幼稚園17園	1,144名	幼稚園17園	1,128名	幼稚園17園	1,265名	中学校には県立並木中等教育学校を含む																																	
小学校37校	13,282名	小学校37校	13,049名	小学校38校	12,877名																																		
中学校16校	6,232名	中学校16校	6,272名	中学校16校	5,949名																																		
教職員等	1,426名	教職員等	1,595名	教職員等	1,539名																																		
計	22,084名	計	22,044名	計	21,630名																																		

事業名：給食配送業務に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	13	本年	147,090				147,090		147,087	100.0
				前年	143,311				143,311	143,001	99.8	
				比較	3,779			3,779	4,086	-		
【参考】前々年度					97,683				97,683		97,682	100.0

目的	給食センターで調理した給食を遅滞なく各学校等に配送するとともに、給食後の食器等の回収を行うため																												
概要及び成果	<p>1 給食配送業務 【成果】 各学校への配送時間を設定し、給食配膳に必要な時間までに、安全で安定した学校給食の配送業務を実施することが出来た。</p> <p>(1) 配送事業内訳(平成26年4月1日現在の児童等数)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>配送台数(2t車)</th> <th>配送学校等数</th> <th>給食対象人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大穂学校給食センター</td> <td>2台</td> <td>6施設</td> <td>1,890人</td> </tr> <tr> <td>つくばすこやか給食センター豊里</td> <td>9台</td> <td>23施設</td> <td>8,174人</td> </tr> <tr> <td>桜学校給食センター</td> <td>6台</td> <td>17施設</td> <td>6,225人</td> </tr> <tr> <td>筑波学校給食センター</td> <td>4台</td> <td>13施設</td> <td>2,322人</td> </tr> <tr> <td>荃崎学校給食センター</td> <td>3台</td> <td>11施設</td> <td>3,473人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>24台</td> <td>70施設</td> <td>22,084人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 年間配送回数 幼稚園:167回 小・中学校:195回</p>		配送台数(2t車)	配送学校等数	給食対象人員	大穂学校給食センター	2台	6施設	1,890人	つくばすこやか給食センター豊里	9台	23施設	8,174人	桜学校給食センター	6台	17施設	6,225人	筑波学校給食センター	4台	13施設	2,322人	荃崎学校給食センター	3台	11施設	3,473人	合計	24台	70施設	22,084人
	配送台数(2t車)	配送学校等数	給食対象人員																										
大穂学校給食センター	2台	6施設	1,890人																										
つくばすこやか給食センター豊里	9台	23施設	8,174人																										
桜学校給食センター	6台	17施設	6,225人																										
筑波学校給食センター	4台	13施設	2,322人																										
荃崎学校給食センター	3台	11施設	3,473人																										
合計	24台	70施設	22,084人																										

事業名：給食センター施設整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	14	本年	18,523			1,296	19,819	6,124	13,272	97.9
				前年	26,132	114			26,246	24,597	93.7	
				比較	7,609	114		1,296	6,427	11,325	-	
【参考】前々年度					21,764	26,764	4,797	295	53,030	114	52,527	99.3

目的	各学校給食センターの施設及び設備の整備を行い、学校給食の円滑かつ安定した提供を行うため
概要及び成果	<p>1 主な修繕工事 【成果】 (1) 荃崎学校給食センター食器類洗浄機修繕工事 (2) 桜学校給食センターエアコン修繕工事 (3) 桜学校給食センターダクト修繕工事</p> <p>2 主な購入備品 【成果】 (1) 冷凍庫 1台 (2) フードスライサー 2台 (3) 給食運搬用台車 1台</p>

## 事業名：給食センター建設に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	15	本年	127,507	40,000	28,471	3,431	135,605		118,138	87.1
				前年	142,901	1,011,302			1,154,203	40,000	1,053,615	94.8
				比較	15,394	971,302	28,471	3,431	1,018,598	40,000	935,477	-
【参考】前々年度					1,081,007	685,680	85,410	688	1,680,590	1,011,302	669,270	100.0
目的		施設の老朽化解消,新しい衛生管理基準への適合及び将来予想される調理能力不足に対応し,給食センターの再編整備を図るため										
概要及び成果		1 (仮称)新谷田部学校給食センター整備に関する事業 【成果】 (1) 谷田部学校給食センター解体工事 (2) 谷田部学校給食センター解体工事監理委託										

事業名：災害復旧に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
11	01	01	11	本年	1				1			
				前年	1	125,890			125,891		121,555	96.6
				比較		125,890			125,890		121,555	-
【参考】前々年度					239,040	39,447	55,000		333,487	125,890	97,986	67.1
目的		自然災害や異常気象現象により、道路、橋梁等の公共土木施設が被災した場合に、早急に被災施設を復旧させるため										
概要及び成果		1 被災した公共施設の復旧に係る予算措置  【成果】 災害が発生しなかったため、執行しなかった。										

(教育委員会事務局 文化財課)

事業名：地震災害復旧に要する経費

教育局 文化財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
11	01	01	12	本年	929				929		890	95.8								
				前年																
				比較	929				929		890	-								
【参考】前々年度																				
目的		平成23年3月11日の東日本大震災により被災した公共施設を復旧するため																		
概要及び成果		1 県指定史跡五角堂と和時計災害復旧工事 東日本大震災により被災した市が管理する文化財、県指定史跡五角堂の復旧工事を実施した。 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施件数</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table>												平成26年度	平成25年度	平成24年度	実施件数	1件	0件	0件
	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
実施件数	1件	0件	0件																	

事業名：元金の償還に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
12	01	01	11	本年	5,455,553		10,186	179	5,465,918		5,465,918	100.0						
				前年	5,580,423		25,692	1,804	5,607,919		5,607,915	100.0						
				比較	124,870		15,506	1,625	142,001		141,997	-						
【参考】前々年度					5,518,842			7,632	5,526,474		5,526,474	100.0						
目的		道路・義務教育施設・消防施設などの社会資本の整備に充てるために借り入れた市債の元金を償還するため																
概要及び成果		1 市債発行時の約定に従い、平成26年度の所要額を全額償還する 【成果】 (1) 市債残高 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成26年度末</th> <th>平成25年度末</th> <th>平成24年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>54,424,105千円</td> <td>52,723,421千円</td> <td>54,197,010千円</td> </tr> </tbody> </table>											平成26年度末	平成25年度末	平成24年度末	54,424,105千円	52,723,421千円	54,197,010千円
平成26年度末	平成25年度末	平成24年度末																
54,424,105千円	52,723,421千円	54,197,010千円																

事業名： 利子の償還に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
12	01	02	11	本年	649,704		28,031	179	621,494		620,544	99.8						
				前年	731,134		3,909	1,804	725,421	711,510	98.1							
				比較	81,430		24,122	1,625	103,927	90,966	-							
【参考】前々年度					826,505			7,632	818,873		803,243	98.1						
目的		道路・義務教育施設・消防施設などの社会資本の整備に充てるために借り入れた市債の利子を償還するため																
概要及び成果		<p>1 市債利子の支払い 【成果】</p> <p>(1) 平成26年度に償還した利子の総額は、平成4年度から平成7年度に発行した高金利の市債が償還終了期を迎えていることに加え、近年1%前後の低金利で市債を発行していることから、前年比90,965千円減少した。</p> <p>(2) 利子支払予定額</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>平成26年度末</th> <th>平成25年度末</th> <th>平成24年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,395,976千円</td> <td>4,000,460千円</td> <td>4,612,960千円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 40px;">各年度末の時点から、全額償還するまでの利子の支払総額</p>											平成26年度末	平成25年度末	平成24年度末	3,395,976千円	4,000,460千円	4,612,960千円
平成26年度末	平成25年度末	平成24年度末																
3,395,976千円	4,000,460千円	4,612,960千円																

事業名： 土地取得に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	01	01	11	本年	1				1			
				前年	1				1			
				比較							-	
【参考】前々年度					1				1			
目的		普通財産の取得(土地の購入)のため										
概要及び成果		<p>1 普通財産の取得に関すること</p> <p>【成果】 普通財産の取得がなかったため、執行しなかった。</p>										

事業名： 財政調整基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	01	11	本年	1,013		2,223	38	3,274		3,274	100.0
				前年	896		329,275		330,171	330,171	100.0	
				比較	117		327,052	38	326,897	326,897	-	
【参考】前々年度					1,133		843,350	4	844,487		844,487	100.0
目的				災害により生じた経費，市債の繰上償還に要する経費又は緊急に実施することが必要となった大規模な建設事業の経費，その他やむを得ない理由により生じた経費の財源に充てることで市財政の健全な運営に資することを目的として設置された，つくば市財政調整基金への積立てのため								
概要及び成果				1 財政調整基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子3,274千円の積立てを行った。 (2) 基金を411,677千円取り崩し，社会福祉費，児童福祉費等の財源として充当した。 (3) 平成26年度末基金残高は，3,309,371千円。								

事業名： 減債基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	02	11	本年	298		201		499		499	100.0
				前年	180		500,198		500,378	500,378	100.0	
				比較	118		499,997		499,879	499,879	-	
【参考】前々年度					220		140		360		360	100.0
目的				市債の償還に必要な財源を確保し，もって将来にわたる市財政の健全な運営に資するために設置されたつくば市減債基金への積立てのため								
概要及び成果				1 減債基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子499千円の積立てを行った。 (2) 平成26年度末基金残高は，1,192,337千円。								

事業名：土地開発基金繰出金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	03	11	本年	45		7		38		38	100.0
				前年	45		5		50	50	100.0	
				比較			12		12	12	-	
【参考】前々年度					54		3		51		51	100.0
目的		公用若しくは公共用に供する土地，又は公共の利益のために取得する必要のある土地をあらかじめ取得することにより，事業の円滑な執行を図るために設置されたつくば市土地開発基金への積立てのため										
概要及び成果		1 土地開発基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子38千円の積立てを行った。 (2) 平成26年度末基金残高は，土地24,706千円，預金179,995千円。										

事業名：奨学資金給付基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	04	11	本年	2				2		2	100.0
				前年	3				3	3	100.0	
				比較	1				1	1	-	
【参考】前々年度					4		1		3		3	100.0
目的		高等学校に在籍する者で経済的理由により就学が困難であると認められる者に奨学金を給付するため設置されたつくば市奨学金基金への積立てのため										
概要及び成果		1 奨学資金給付基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子2千円の積立てを行った。 (2) 基金を1,800千円取り崩し，奨学資金給付事業の財源として充用した。 (3) 平成26年度末基金残高は，4,784千円。										

事業名：公共施設整備基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	05	11	本年	461		53	38	552		552	100.0
				前年	485		103		588	588	100.0	
				比較	24		50	38	36	36	-	
【参考】前々年度					492		300,073		300,565		300,565	100.0
目的		公共施設整備資金に充てるため設置されたつくば市公共施設整備基金への積立てのため										
概要及び成果		1 公共施設整備基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子552千円の積立てを行った。 (2) 平成26年度末基金残高は，1,840,948千円。										

事業名：国際交流基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
13	02	06	11	本年	3				3		3	100.0	
				前年	1			2		3		3	100.0
				比較	2			2					-
【参考】前々年度					1		10,000		10,001		10,001	100.0	
目的		国際交流事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市国際交流基金への積立てのため											
概要及び成果		1 国際交流基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子3千円の積立てを行った。 (2) 平成26年度末基金残高は、11,834千円。											

事業名：つくばエクスプレス対策基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	07	11	本年	16				16		16	100.0
				前年	16				16		16	100.0
				比較								
【参考】前々年度					20		2		18		18	100.0
目的		つくばエクスプレスの建設促進及びこれに係る地域整備に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市つくばエクスプレス対策基金への積立てのため										
概要及び成果		1 つくばエクスプレス対策基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子16千円の積立てを行った。 (2) 平成26年度末基金残高は、63,387千円。										

事業名：福祉振興基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	08	11	本年	71		92		163		163	100.0
				前年	71		91		162		162	100.0
				比較			1		1		1	-
【参考】前々年度					85		77		162		162	100.0
目的		福祉事業を推進し、快適な生活環境の形成を図るために設置されたつくば市福祉振興基金への積立てのため										
概要及び成果		1 福祉振興基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子163千円の積立てを行った。 (2) 平成26年度末基金残高は、282,793千円。										

事業名：ふるさと創生基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	09	11	本年	1				1		1	100.0
				前年	1				1		1	100.0
				比較								-
【参考】前々年度					1				1		1	100.0
目的		つくば市が自ら考え自ら実践する地域づくり事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市ふるさと創生基金への積立のため										
概要及び成果		1 ふるさと創生基金への積立 【成果】 (1) 預金利子1千円の積立を行った。 (2) 平成26年度末基金残高は、2,535千円。										

事業名：南筑波土地改良区対策基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	10	11	本年	1		900		901		901	100.0
				前年	2				2		2	100.0
				比較	1		900		899		899	-
【参考】前々年度					2				2		2	100.0
目的		南筑波土地改良区の排水路管理に資するために設置されたつくば市南筑波土地改良区対策基金への積立のため										
概要及び成果		1 南筑波土地改良区対策基金への積立 【成果】 (1) 政策的積立900千円及び預金利子1千円の積立を行った。 (2) 基金を900千円取り崩し、南筑波土地改良区対策事業の財源とした。 (3) 平成26年度末基金残高は、2,258千円。										

事業名：まちづくり事業基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	11	11	本年	185		1,145		1,330		1,330	100.0
				前年	184		1,279		1,463		1,463	100.0
				比較	1		134		133		133	-
【参考】前々年度					221		1,247		1,468		1,468	100.0
目的		合併まちづくり計画に定められた事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市まちづくり事業基金への積立のため										
概要及び成果		1 まちづくり事業基金への積立 【成果】 (1) 預金利子1,330千円の積立を行った。 (2) 平成26年度末基金残高は、739,886千円。										

事業名：学校教育施設整備基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	12	11	本年	331		858,325		858,656		858,656	100.0
				前年	354		1,423		1,777		1,777	100.0
				比較	23		856,902		856,879		856,879	-
【参考】前々年度					425		714		1,139		1,139	100.0
目的				学校教育施設の整備の財源に充てるために設置されたつくば市学校教育施設整備基金への積立てのため								
概要及び成果				1 学校教育施設整備基金への積立て 【成果】 (1) 政策的積立857,583千円と、預金利子1,073千円の積立てを行った。 (2) 平成26年度末基金残高は、2,014,764千円。								

(企画部 企画課)

事業名：アイラブつくばまちづくり寄附基金積立金

企画部 企画・国際課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
13	02	13	11	本年	4,013		8,438	2,652	15,103		15,103	100.0												
				前年	4,005		29,239	3,547	36,791		36,791	100.0												
				比較	8		20,801	895	21,688		21,688	-												
【参考】前々年度					4,004		6,139	21,008	31,151		31,150	100.0												
目的				つくば市を応援するために寄附された寄附金を適正に管理し、市が行う事業や市民活動の資金に充てるために設置したアイラブつくばまちづくり寄附基金へ積み立てるため																				
概要及び成果				1 アイラブつくばまちづくり寄附基金への積立て等 アイラブつくばまちづくり寄附基金条例に基づき基金へ積立て、適正に管理し、アイラブつくばまちづくり活動支援事業やつくば市が行う事業の財源へ充当する。 【成果】 (1) アイラブつくばまちづくり寄附金の積立てを行った。 寄附実績 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>寄附金合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>59件</td> <td>15,092,774円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>54件</td> <td>36,784,227円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>54件</td> <td>31,147,636円</td> </tr> </tbody> </table> (2) 基金を30,596千円取崩し、アイラブつくばまちづくり活動支援事業及び東日本大震災の復旧・復興事業等の財源に充当した。 (3) 平成26年度末基金残高は、35,213千円。									年度	件数	寄附金合計	平成26年度	59件	15,092,774円	平成25年度	54件	36,784,227円	平成24年度	54件	31,147,636円
年度	件数	寄附金合計																						
平成26年度	59件	15,092,774円																						
平成25年度	54件	36,784,227円																						
平成24年度	54件	31,147,636円																						

事業名：地域雇用創出推進基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	14	11	本年	73		7,053		7,126		7,126	100.0
				前年	77		1		78		78	100.0
				比較	4		7,052		7,048		7,048	-
【参考】前々年度					94		16		78		78	100.0
目的		地域における雇用の創出を推進するための事業の財源に充てるために設置したつくば市地域雇用創出推進基金への積立てのため										
概要及び成果		1 地域雇用創出推進基金への積立て 【成果】 (1) 政策的積立7,053千円及び預金利子73千円の積立てを行った。 (2) 基金を5,033千円取り崩し、産業活性化促進奨励金の財源として充当した。 (3) 平成26年度末基金残高は、292,669千円。										

(保健医療部 健康増進課 医療環境整備室)

事業名：医療環境整備基金積立金

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	15	11	本年	87				87		87	100.0
				前年	68		24		92		92	100.0
				比較	19		24		5		5	-
【参考】前々年度					10,003		350,000		360,003		360,003	100.0
目的		つくば市の周産期医療体制の充実を図り、誰もが安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するため										
概要及び成果		1 医療環境整備基金の設置 筑波大学との「寄附講座の設置に係る協定」に基づき、寄附講座の開設と附属病院内につくば市バースセンターを整備するための基金を積み立てる。 この取組により、実際の診療を通じた研修教育等を行い、周産期医療を担う産科医、助産師の人材育成を図るとともに、市民の安全で安心な出産の場を確保し、安定的な周産期医療体制を構築する。 【成果】 (1) 預金利子87千円の積立てを行った。 (2) 基金を42,000千円取り崩し、寄附講座開設のための財源として充当した。 (3) 平成26年度末基金残高は、303,682千円										

事業名：環境都市推進基金積立金

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	16	11	本年	10,046		6		10,052		10,052	100.0
				前年	10,037		17		10,054		10,054	100.0
				比較	9		11		2		2	-
【参考】前々年度					10,034		99,997		110,031		110,031	100.0
目的		環境問題に対応した低炭素な環境都市づくりに要する経費の財源に充てるため										
概要及び成果		1 環境都市推進基金への積立て  【成果】(1) 政策的積立 10,000千円と預金利子 52千円の積立を行った。 (2) 基金を 46,312千円取り崩し、地域新エネルギー導入事業の財源として充当した。 (3) 平成26年度末基金残高は、170,289千円である。										

事業名：復興まちづくり基金積立金

(企画部 企画課)  
企画部 企画・国際課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	17	11	本年	18		3		21		21	100.0
				前年	24		1		25		25	100.0
				比較	6		2		4		4	-
【参考】前々年度					34		6		28		28	100.0
目的		茨城県からの市町村復興まちづくり支援事業交付金を「つくば市復興まちづくり基金」として積立て、平成27年度末までに東日本大震災からの復興事業に充当するため										
概要及び成果		1 つくば市復興まちづくり基金への積立て等  茨城県の復興まちづくり支援事業交付金の基金を創設し、適正に管理し計画的に事業展開を図る。  【成果】 平成23年度に基金を創設し、111,000千円を積み立てた。 平成26年度は、14,466千円を取り崩し、地域防災行政無線整備及び災害情報伝達システム構築・設計事業、災害用深井戸整備事業、避難所機能強化の財源として充当した。 平成26年度末基金残高は、21千円。										

事業名：総合運動公園整備基金

企画部 総合運動公園整備推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	18	11	本年	175				175		175	100.0
				前年			700,000		700,000		700,000	100.0
				比較	175		700,000		699,825		699,825	-
【参考】前々年度												
目的		総合運動公園を整備することを目的とし、総合運動公園整備に要する経費の財源に充てるため										
概要及び成果		1 総合運動公園整備基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子175千円の積立てを行った。 (2) 平成26年度末基金残高は、700,175千円。										

事業名：予備費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
14	01	01	11	本年	100,000			66,627	33,373			
				前年	100,000			7,666	92,334			
				比較				58,961	58,961			-
【参考】前々年度					100,000			83,887	16,113			
目的		当初予測していない予算外の支出が生じた時や、歳出予算計上額が不足した時に充用するため										
概要及び成果		1 必要が生じた事業への充用 【成果】 予備費を徴税費、土木管理費等へ充用した。 (充用額) 徴税費 37,283 千円 児童福祉費 3,115 千円 災害救助費 232 千円 保健衛生費 4,036 千円 労働諸費 3,750 千円 土木管理費 12,874 千円 道路橋梁費 1,463 千円 都市計画費 648 千円 社会教育費 498 千円 基金費 2,728 千円 <hr/> 66,627 千円										